

## はじめに

本書『学校保健研究総索引』は、日本学校保健学会設立 50 周年を記念する事業の一つとして刊行するものです。日本学校保健学会は、児童・生徒・学生の健康の保持・増進に関する学術研究と、その成果の普及・発展を図ることを目的に、1954 年（昭和 29 年）に創設されました。学会の機関紙である「学校保健研究」は、その 5 年後の 1959 年（昭和 34 年）9 月に創刊されています。その 11 月には 2 号が、翌 1960 年（昭和 35 年）2 月には 3 号が、そして 1960 年（昭和 35 年）5 月から 1994 年（平成 6 年）3 月に至るまでは毎月、1994 年（平成 6 年）4 月からは隔月で刊行され今日に至っています。

本書では、1959 年（昭和 34 年）9 月から 2003 年（平成 15 年）3 月までに「学校保健研究」に掲載された論文を、119 のキーワードと著者名によって検索できるようにしています。また、創刊号から今日まで続いている巻頭言につきましては、古いものから新しいものまでを順に並べました。

創刊号巻頭言には「本誌が広く活用され、児童・生徒が健康と学力にめぐまれ幸福な生活をおくれるように」という強い願いが書かれています。本書『学校保健研究総索引』がその願いの一助となればこれほどうれしいことはありません。また、本書が会員各位の助言により、さらに充実された『学校保健研究総索引』に育っていくことを期待しています。

最後になりましたが、本書作成には準備から含めて 3 年の時間を要しました。この間、「学校保健研究」編集委員をはじめ、会員各位から貴重なご意見ご協力を頂戴することができました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

2003 年（平成 15 年）10 月

「学校保健研究」編集担当常任理事

和唐正勝（宇都宮大学教育学部）

50 周年記念誌刊行世話人

植田誠治（茨城大学教育学部）

# 目 次

## あ

1 遊び	1
2 アレルギー	1
3 安全（安全教育, 事故・傷害も参照）	1
4 安全教育	3

## い

5 いじめ	5
医薬品（薬物を参照）	
6 医療的ケア	5
7 飲酒（喫煙・飲酒・薬物教育も参照）	5

## う

運営（学校保健組織活動を参照）

8 運動	6
運動生理学（生理学を参照）	
9 運動部	7
運動能力（体力・運動能力を参照）	

## え

エイズ（性教育, 性・性行動を参照）

エイズ教育（性教育を参照）

10 栄養（栄養教育, 食生活, 学校給食も参照）	8
11 栄養教育	9

## か

会議（学会・学会報告を参照）

カウンセリング（健康相談を参照）

12 学習指導要領（教育課程も参照）	9
過食症（食行動異常を参照）	

13 風邪・インフルエンザ	10
14 家族	10
15 学会・学会報告（原理・理論・歴史・ 行政も参照）	10
16 学校医	14
学校家具（健康的な学校生活を参照）	
17 学校環境衛生（環境教育も参照）	15
18 学校給食	18
19 学校歯科医	19
学校伝染病（感染症を参照）	
20 学校保健管理	19
21 学校保健組織活動	20
22 学校保健委員会（学校保健組織活動 も参照）	22
23 学校保健安全計画	22
24 学校薬剤師（学校環境衛生も参照）	23
花粉症（疾病予防を参照）	
25 加齢	23
26 環境教育（学校環境衛生, 公害・環境 も参照）	24
27 感染症	24

## き

危険行動（非行を参照）

28 寄生虫	25
29 喫煙（喫煙・飲酒・薬物教育も参照）	26
30 喫煙・飲酒・薬物教育（保健教育・ 保健学習も参照）	28
31 救急処置（救急体制も参照）	29
32 救急体制（安全, 事故・傷害も参照）	30
33 教育課程	30
34 教員養成	30
35 教科書	31
競技者（運動部を参照）	

36	教師（教職員の健康も参照）	32
37	教職員の健康	32
	拒食症（食行動異常を参照）	
	起立性調節障害（健康管理を参照）	

## く

	薬（薬物を参照）	
	クラミジア（感染症を参照）	

## け

38	形態（身体組成を含む 姿勢, 生理学も参照）	32
39	結核（感染症も参照）	32
	月経（女性の保健を参照）	
40	健康意識（保健行動も参照）	33
	健康観（原理・理論・歴史・行政を参照）	
41	健康観察	34
	健康関心（健康意識を参照）	
42	健康管理	34
	健康教育（保健教育・保健学習を参照）	
	健康行動（保健行動を参照）	
43	健康診断	38
44	健康相談	43
45	健康的な学校生活	45
	研修会（教員養成を参照）	
	現職教育（教員養成を参照）	
46	建築（健康的な学校生活も参照）	45
47	原理・理論・歴史・行政	45

## こ

48	公害・環境	52
49	口腔衛生（学校歯科医も参照）	53
	高血圧（小児成人病を参照）	
50	公衆衛生	53
	交通安全（安全，安全教育を参照）	
51	呼吸器疾患	54

52	国際保健	54
53	骨密度・骨粗しょう症	60
	コンピューター（情報を参照）	

## さ

54	災害（地震を含む）	60
----	-----------	----

## し

55	死（死の教育も含む）	61
56	歯科保健（学校歯科医，口腔衛生， 歯科保健指導も参照）	61
57	歯科保健指導	63
58	事故・傷害（安全，救急体制も参照）	63
59	自殺	65
60	姿勢	66
61	疾病予防	66
	死の教育（死を参照）	
62	耳鼻咽喉	67
	自閉症（障害児を参照）	
63	宿泊学習	67
64	障害児	67
65	小児成人病（生活習慣病を含む）	70
66	小児保健	71
67	情報	72
68	食行動異常	73
69	食生活（栄養，栄養教育， 学校給食も参照）	73
	食中毒（食品衛生を参照）	
70	食品衛生	75
71	女性の保健	76
72	書籍	77
73	視力・眼科	77
	視力検査（健康診断を参照）	
74	心臓疾患	79
	身体活動（運動を参照）	
	身体検査（健康診断を参照）	
75	身長・体重	79

心肺蘇生法（救急処置を参照）

体脂肪（肥満を参照）

89 体力・運動能力…………… 99  
ダンス（体育を参照）

**す**

76 水質管理（学校環境衛生も参照）………… 80  
77 睡眠…………… 80  
スクリーニング（健康診断を参照）  
ストレス（精神保健を参照）  
スポーツ（運動を参照）  
78 スポーツ医学…………… 81

**ち**

90 地域保健…………… 100  
91 中毒…………… 102  
92 聴覚・聴力…………… 102  
聴力検査（健康診断を参照）

**せ**

79 生活習慣…………… 81  
生活習慣病（小児成人病，疾病予防を参照）  
性感染症（感染症を参照）  
80 性教育…………… 84  
81 性・性行動…………… 87  
精神衛生（精神保健を参照）  
82 精神保健…………… 89  
生態系（環境教育，公害・環境を参照）  
生命倫理（倫理を参照）  
83 生理学…………… 96  
脊柱異常・脊柱側弯（姿勢を参照）  
摂食障害（食行動異常を参照）  
84 セルフエスティーム…………… 97  
85 喘息（呼吸器疾患も参照）…………… 97

**つ**

土ふまず（姿勢を参照）

**て**

93 てんかん…………… 103  
伝染病（感染症を参照）

**と**

94 登校拒否（不登校を含む）…………… 103  
糖尿病（小児成人病を参照）  
特殊学級（障害児を参照）

**の**

脳死（死を参照）

**そ**

86 騒音…………… 98  
相談活動（健康相談を参照）  
87 測定器具（健康診断も参照）…………… 98

**は**

95 発育・発達…………… 104

**た**

88 体育…………… 98  
体育教師（教師を参照）  
ダイエット（肥満を参照）

**ひ**

96 非行（問題行動を含む）…………… 109  
97 皮膚疾患…………… 109  
98 肥満（小児成人病も参照 やせ，

ダイエットを含む) … 109

99	評価	112
	病弱児 (障害児を参照)	
100	疲労	115
101	貧血	116

## ふ

	プール管理 (学校環境衛生を参照)	
102	福祉	117
	フッ素 (歯科保健を参照)	
	不定愁訴 (健康管理を参照)	
	不登校 (登校拒否を参照)	
	計報 (その他を参照)	

## ほ

	保育園 (幼児を参照)	
103	放射線	117
104	保健教育・保健学習	117
105	保健行動	129
106	保健室 (養護教諭も参照)	129
107	保健指導	131
108	保健主事	134
109	保健情報・保健統計	135
110	保健だより	137
111	保健調査	138
112	保健認識	138
	保健の授業 (保健教育・保健学習を参照)	
	保健の知識 (保健認識を参照)	

## め

免許・資格 (教員養成を参照)

## も

問題行動 (非行を参照)

## や

113	薬物 (医薬品、薬も含む 喫煙・飲酒・薬物教育も参照)	138
	やせ (肥満を参照)	

## よ

	養護学校 (障害児を参照)	
114	養護教諭 (保健室も参照)	139
115	養護教諭養成 (教員養成も参照)	143
116	幼児	146
	余暇 (遊びを参照)	
117	予防接種	147

## ら

ライフスキル教育 (保健教育・保健学習, 保健指導を参照)

## り

118	倫理	148
119	その他	148

## 巻頭言

..... 151

## 著者索引

..... 163

## 本書の使い方，留意点

### 【論文索引】

- 論文はキーワードごとに分類されています。またキーワードの中で論文は新しいものから古いものへ順に並べられています。
- まず、あなたが調べたい話題に関係したキーワードを目次から探してください。
- もし、目次の中にキーワードがあればそのページを開いてください。もし、目次にキーワードがない場合は、関連するキーワードを探してください。

### 【巻頭言】

- 巻頭言は、新しいものから古いものへ順に並べてあります。

### 【著者索引】

- 著者名は、50音順に並べてあります。
- まず、あなたが調べたい著者名を探してください。
- 著者名の後ろには、その著者が書いた論文のキーワード番号が書かれています。また、その著者の論文が同じキーワード番号のところに複数ある場合は、()内にその数が書かれています（例えば、20(3)と記載されている場合は、その著者の論文が、キーワード番号20のキーワードに3本ある）。
- 著者が見つかったら、目次を開き、著者名の後ろにあるキーワード番号からキーワードを探します。そして、そのキーワードのページを開き論文を探します。

- 
- 論文の中には、ページが続きではなく、一部跳んで記載されたものがありますが、その部分のページについては省略しています。
  - 著者名、表題については原文のままです。ただし、著者名について明らかに間違いと思われる場合は、正しいと思われる著者索引に入れてあります。
  - 座談会などの記録で多くの名前が記載されている場合は、司会者のみを記載しています。

# 論 文 索 引

## 1 遊び

中村晴信, 范文英, 瀬古竹子, 甲田勝康, 竹内宏一 : (原著) 児童の遊びの実態, および性, 環境, 体格との関連, 43(2) : 116-124, 2001

中原むつ子 : (特集) 生活様式の変化による子供たちの行動(あそび等)と健康問題—あそびの変化と目の健康への影響について報告一, 30(7) : 319-323, 1988

大塚勝行, 平山宗宏 : (原著) テレビゲームの児童への短期影響についての研究, 29(10) : 490-500, 1987

岩淵尚美 : (特集) 子どもの遊びをめぐる人間関係について, 25(8) : 381-384, 1983

岡本善之 : (特集) 子どもの遊びと安全—乳幼児の場合を中心として—, 25(8) : 373-380, 1983

野田洋平, 内山源 : (特集) 子どもの遊びと体力, 25(8) : 368-372, 1983

門脇厚司 : (特集) 子どもをめぐる教育状況と遊び場開発の展開, 25(8) : 364-367, 1983

小林芳文 : (特集) 子どもの遊びと環境, 25(8) : 360-363, 1983

江口篤寿 : (特集) 子どもの遊びと生活時間, 25(8) : 352-359, 1983

内山源, 小高邦雄 : (特集) 子どもの遊びと生活時間, 22(6) : 267-277, 1980

鈴木泰 : (特集) 青少年の余暇設計, 22(6) : 264-266, 1980

佐守信男 : (特集) 学校教育と発育・発達—子どもの遊びの奪還作戦—, 21(10) : 452-455, 1979

小林芳文 : (特集) ヘルス・キャンプとポジティブ・ヘルス, 18(7) : 328-332, 1976

渡辺俊男 : (特集) 余暇と健康, 18(7) : 306-309, 1976

大久保貞義 : (特集) 生活構造の変化と余暇, 18(7) : 302-305, 1976

居谷健吾 : (解説) 遊びを通して子供を考える, 18(1) : 15-20, 1976

本田三郎 : (報告) ヨーロッパの子どもの遊び場, 16(7) : 343-350, 1974

井上健治 : (論説) 遊びと子ども, 16(6) : 263-272, 1974

江橋慎四郎 : (解説) 健康とレクリエーション(2), 13(9) : 413-418, 1971

江橋慎四郎 : (解説) 健康とレクリエーション(1), 13(8) : 380-384, 1971

## 2 アレルギー

田中彩美, 石川哲也, 森脇裕美子, 広田進, 上原弘三 : (原著) ダニアレルギー簡易検査法の有用性に関する研究, 44(4) : 309-316, 2002

下村義夫 : (原著) アレルギー様症状の発症要因に関する疫学的検討, 42(3) : 196-209, 2000

宮原時彦, 北村陽英 : (報告) アンケート調査による母子のアレルギー関連疾患に関する研究, 37(1) : 47-52, 1995

小西寛子 : (特集) アレルギーと保健指導(2) アレルギー体質児に対する保健指導の問題点—気管支喘息児に対する保健室での対応, 35(9) : 433-436, 1993

坂本洋子 : (特集) アレルギーと保健指導(1) アレルギーをもつ生徒に対する保健指導の問題点—学校現場からの指摘, 35(9) : 428-432, 1993

田中諭, 吉田隆子 : (報告) 園児・児童・生徒における植物依存性運動誘発性アナフィラキシーの疫学調査, 35(6) : 304-309, 1993

綱島誠, 築井洋子, 川野辺敦子 : (原著) 水戸地区におけるブタクサとセイタカアワダチソウの生育状況と空中飛散花粉, 17(7) : 339-343, 1975

## 3 安全

齋藤敦能 : (特集) 子どもを伸ばす学校環境—学校保健の視点から—(2) 学校安全からみた学校環境と安全管理, 44(6) : 502-507, 2003

井上文夫, 藤原寛 : (報告) 視覚障害者の歩行に関する児童・生徒の意識, 43(3) : 220-226, 2001

冢田重晴, 畑栄一, 高橋浩之, 滝克己 : (原著) 学生のシートベルト着用に関連する意識及び行動要因の構造, 36(4) : 189-200, 1994

冢田重晴, 滝克己, 粟木一博, 高橋浩之, 西岡伸紀 : (原著) 飛び出し状況における幼児の安全行動の訓練に関する研究, 行動リハーサル, ビデオ・フィードバックなどを含む訓練方法の効果, 35(5) : 230-239, 1993

冢田重晴, 高橋浩之, 畑栄一, 滝克己 : (原著) 学生のシートベルト着用実態と意識並びに罰則適用によるその変化, 35(1) : 21-30, 1993



- 阿部明浩：(特集) 視覚心理学からみた交通安全標識の分析, 34(8) : 349-351, 1992
- 松岡弘, 詫間晋平, 柴若光昭：(特集) 新 APP 事故傾向予測検査の開発, 33(8) : 358-362, 1991
- 岡島佳樹, 高橋浩之, 西岡伸紀, 渡辺正樹, 山川雅弘, 家田重晴, 柴若光昭：(原著) 「飛び出し」事故防止に関する研究 (3) 安全行動と性格, 知能, 運動能力等の関連, 29(7) : 328-338, 1987
- 松岡弘, 大場義夫, 詫間晋平：(原著) 中学・高校生用事故傾向予測検査 (APP 検査) の制作とその妥当性の検討, 29(3) : 134-142, 1987
- 松岡弘：(原著) 幼児用事故傾向予測検査 (APP 検査) の制作とその妥当性の検討, 28(5) : 237-243, 1986
- 市村国夫, 江口篤寿, 入江史郎, 沢田知江, 藤田大輔, 長谷川寛子：(原著) 安全運転意識と安全運転行動について, 28(4) : 189-197, 1986
- 高橋浩之, 西岡伸紀, 岡島佳樹, 家田重晴, 坪井修彦, 山川雅弘, 柴若光昭：(原著) 「飛び出し」事故防止に関する研究 (2) 幼児の安全行動の経時的分析, 28(4) : 182-188, 1986
- 藤井真美：(特集) 学校保健安全計画を評価する一学校安全計画とのかかわりの面から一, 27(7) : 308-312, 1985
- 南哲：(特集) 学校の環境管理を評価する一安全の立場から一, 27(6) : 267-270, 1985
- 家田重晴, 高橋浩之, 西岡伸紀, 岡島佳樹, 坪井修彦, 山川雅弘, 柴若光昭：(原著) 「飛び出し」事故防止に関する研究 (1) シミュレーション状況を用いた幼児の安全行動の測定, 26(8) : 386-393, 1984
- 岡本善之：(特集) 子どもの遊びと安全一乳幼児の場合を中心として一, 25(8) : 373-380, 1983
- 長山泰久：(特集) 安全行動, 25(1) : 22-26, 1983
- 藤井真美：(特集) 学校安全会統計からみた児童・生徒の事故, 23(9) : 424-428, 1981
- 中安紀美子, 山本博司, 和田昇：(原著) 児童の骨折および頭部・顔面のけがと防御反射・運動能との関連, 23(8) : 384-392, 1981
- 星川保, 豊島進太郎, 松井秀治：(原著) 小学校 1 年生における自転車の制動に関する研究, 22(12) : 594-600, 1980
- 山口県光市立室積中学校：(特集) 安全管理下事故災害の事後措置, 20(6) : 263-265, 1978
- 布留川武雄：(特集) 学校管理下事故災害の事後措置一小学校の事例一, 20(6) : 259-262, 1978
- 横山泰行, 笹井光重, 田中久雄：(原著) 「自動車反応時間」と全身反応時間との関係に関する研究, 20(3) : 126-131, 1978
- 沖中博：(特集) 学校安全活動の推進と学校経営, 17(11) : 506-530, 1975
- 伊沢昭一：(解説) 児童・生徒の交通安全について, 16(3) : 128-133, 1974
- 秋田武, 三井淳蔵, 生田菊寿, 菊池美智男：(研究) 水泳と児童生徒の安全能力について (その 2) 一呼吸機能の変化について一, 14(4) : 176-180, 1972
- 松岡弘：(原著) 精神薄弱児の安全能力に関する実験的研究, 13(12) : 552-557, 1971
- 三井淳蔵, 生田菊寿, 秋田武, 菊池美智男：(研究) 水泳と児童生徒の安全能力について (その 1) 一体温と脈拍数の変化について一, 13(8) : 390-397, 1971
- 松岡弘：(研究) 小児の安全行動の発達に関する研究 (1), 12(9) : 402-406, 1970
- 小村欣司：(報告) 安全教育学の一研究 一幼児の安全管理・安全指導に関する実態調査一, 11(12) : 568-572, 1969
- 大場義夫, 詫間晋平, 松岡弘：(原著) 事故児発見テスト (第 1 報), 11(10) : 460-465, 1969
- 高橋種昭：(解説) 幼児の安全と心理について, 11(9) : 418-429, 1969
- 岡村正明：最近の救急活動の現状 (講演), 11(3) : 117-124, 1969
- 北橋久子, 川畑愛義：中学生の傷病実態と安全教育上の諸問題, 11(3) : 108-113, 1969
- 詫間晋平, 松岡弘, 溝田勉：大学生を対象とした健康・安全に関する一般的な意識調査, 10(11) : 515-519, 1968
- 関矢敏夫：昭和 42 年度総理府編「陸上における交通事故」(交通安全白書) 一その現状と対策一について, 10(10) : 477-480, 1968
- 行方令：身体反応時間に及ぼす遺伝的要因に関する実験的研究 第 1 報 選択身体反応時間に関する実験的研究, 10(9) : 421-429, 1968
- 菊田啓吉：学生服と事故発生状況調査成績, 8(4) : 44-49, 1966
- 和田敏郎：本校における安全点検の進め方 (3), 7(1) : 7-12, 1965
- 石垣純二：(書評) 100 万人の救急法 小森栄一著, 6(11) : 38, 1964
- 和田敏郎：本校における安全点検の進め方 (2), 6(11) : 10-17, 1964

- 高梨湛：職場の安全管理はどうあるべきか，6(10)：12-16，1964
- 和田敏郎：本校における安全点検の進め方(1)，6(9)：25-32，1964
- 織田すゑ子：第10回日本学校保健学会研究発表 生徒の家庭災害について(中間報告)(中学校)，6(3)：23-25，1964
- 小林たなこ：第10回日本学校保健学会研究発表 児童の家庭災害について(中間報告)(小学校)，6(3)：20-23，1964
- 西尾伸一，橋本滋子，長沢治恵：第10回日本学校保健学会研究発表 頻回受傷児童に関する研究，6(3)：14-17，1964
- 須藤春一，郡司庄平：高校生による主体的安全教育の試み II 行動と通学往復の潜在危険調査，5(9)：24-32，1963
- 藤田祿太郎：中学校保健教材の解説 「不慮の事故」の現状，5(4)：26-33，1963
- 須藤春一：潜在危険論，5(3)：2-6，1963
- 永田捷一：第5回東海学校保健学会の記録 シンポジウム 児童・生徒の事故防止について，4(12)：11-24，1962
- 小林和夫：水泳における安全管理について，4(8)：27-29，1962
- 西川好夫：安全の心理，4(5)：1-5，1962
- 金子友雄：学校の管理下に生じた児童生徒の被災状況，3(6)：41，1961
- 占部英雄：最近の交通事故，3(5)：21-28，1961
- 伊藤松雄：学校における安全点検の実際，3(4)：25-29，1961
- 河野幾三：安全と道徳，3(3)：29-30，1961
- 武田真太郎：(文献紹介)災害予防の2論文，2(4)：36-37，1960
- 太田益治：学校安全と安全点検，2(2)：26-30，1960
- 植松稔：学校安全について(2)，1(2)：32-35，1959
- 植松稔：学校安全 学校安全について(1)，1(1)：35-37，1959
- 報)一事故後の学校及び養護教諭の対応と役割一，44(5)：416-425，2002
- 秋坂真史，中村朋子，佐竹毅：(原著)東海村放射能事故における学校の対応と学校保健の役割：第1報 養護教諭からみた事故前の学校の対応および事故当日の保健機能上の問題点，44(2)：106-116，2002
- 渡邊正樹，戸部秀之，後藤ひとみ，家田重晴：(論説)学校安全教育における「消費者の安全」の視点について—EC委員会が開発した「セイフティ・パック」の理念とその内容の分析—，39(1)：61-70，1997
- 三浦房紀：(特集)震災時の危機管理—学校の役割—(2) 学校防災教育の重要性と防災教材の開発，37(3)：172-179，1995
- 廣井脩：(特集)震災時の危機管理—学校の役割—(1) 防災教育の現状と課題，37(3)：167-171，1995
- 家田重晴，滝克己，戸部秀之，粟木一博：(原著)着用率のフィードバック及びポスター提示等が学生のシートベルト着用に与える影響，36(4)：170-179，1994
- 松岡弘，詫間晋平，岡田潔：(特集)小学校における交通安全教育の評価，34(8)：352-355，1992
- 阿部明浩：(特集)視覚心理学からみた交通安全標識の分析，34(8)：349-351，1992
- 斎藤敏能：(特集)小学校における交通安全教育の展開，34(8)：346-348，1992
- 三浦利章：(特集)交通安全教育のあり方 応用実験心理学研究の観点より，34(8)：338-345，1992
- 猪股俊二：(特集)学校における地震災害に関する安全教育，32(8)：368-371，1990
- 市村国夫，江口篤寿，入江史郎，沢田知江，藤田大輔，長谷川寛子：(原著)安全運転意識と安全運転行動について，28(4)：189-197，1986
- 内山源：(書評)スペンサー著 南，武田共訳「楽しく学ぶ安全教育」，28(1)：33，1986
- 杉本満美：(資料)学童の安全態度の形成に関する一考察，25(1)：35-39，1983
- 殿尾梧一：(特集)交通安全指導について，25(1)：32-34，1983
- 福永弘：(特集)生活安全の実践化をめざして，25(1)：30-31，1983
- 三好充子：(特集)本校の安全指導の取り組み，25(1)：27-29，1983
- 樽井富雄：(特集)学校安全行政，21(9)：410-413，

#### 4 安全教育

秋坂真史，佐竹毅，中村朋子：(原著)東海村放射能事故における学校の対応と学校保健の役割(第2

1979

藤井真美：(特集) 学校安全教育, 21(9) : 406-409, 1979

内山源：(特集) 安全教育の考え方—安全の論理と教育の論理の統一を—, 20(6) : 252-258, 1978

柳川協：(原著) 小学生の交通安全指導について—自転車の利用を中心に—, 19(9) : 432-437, 1977

埼玉県宮代町立宮代東小学校：(報告) 小学校における安全指導, 14(7) : 339-343, 1972

霞谷昭：(報告) 中学校における安全指導—生活安全を中心に—, 14(7) : 329-338, 1972

豊田岩雄：(解説) 学校の管理下における児童生徒の災害の現状, 14(7) : 324-328, 1972

寺尾繁：(解説) 交通事故について, 14(7) : 317-323, 1972

吉田瑩一郎：健康教育懇談会「安全指導の手びき」をめぐって, 14(7) : 306-316, 1972

黒田芳夫：(原著) 安全指導の系譜, 14(7) : 302-305, 1972

吉田瑩一郎：(解説) 新教育課程と保健指導・安全指導, 12(9) : 407-417, 1970

小村欣司：(報告) 安全教育学的—研究— 幼児の安全管理・安全指導に関する実態調査—, 11(12) : 568-572, 1969

北橋久子, 川畑愛義：中学生の傷病実態と安全教育上の諸問題, 11(3) : 108-113, 1969

詫間晋平, 松岡弘, 溝田勉：大学生を対象とした健康・安全に関する一般的な意識調査, 10(11) : 515-519, 1968

行方令：身体反応時間に及ぼす遺伝的要因に関する実験的研究 第1報 選択身体反応時間に関する実験的研究, 10(9) : 421-429, 1968

須藤春一：安全教育の実験的研究(Ⅱ), 10(1) : 2-7, 1968

須藤春一：安全教育の実験的研究(Ⅰ), 9(12) : 552-563, 1967

内山源：安全領域・交通安全に関する保健認識の発達について, 9(3) : 122-130, 1967

土屋龍雄：安全教育に関する実験的研究—身体反応時間の測定による潜在危険の発見とその実証に関する研究—, 8(9) : 34-42, 1966

大浦竜雄, 岡本百合子, 小倉学：交通安全教育に関する研究実践の過程 事前調査・計画・実施・評価,

8(5) : 28-38, 1966

須藤春一：安全教育論, 8(4) : 17-23, 1966

黒田芳夫：(書評) 須藤春一著「安全教育のすすめ方」, 7(7) : 40-41, 1965

藤田祿太郎(訳)：教師の不注意—10の事例— デンス・J. キジン, 7(6) : 33-40, 1965

南哲：安全教育に関する基礎的研究—交通事犯少年の特性に対する実証的検討—, 7(6) : 22-31, 1965

北岡健二：安全指導の指導内容について, 6(12) : 2-9, 1964

須藤春一, 郡司庄平：高校生による主体的安全教育の試み Ⅱ 行動と通学往復の潜在危険調査, 5(9) : 24-32, 1963

須藤春一, 郡司庄平：高校生による主体的安全教育の試み Ⅰ 環境と服装の潜在危険調査, 5(7) : 23-30, 1963

須藤春一：潜在危険論, 5(3) : 2-6, 1963

小倉学, 藤田祿太郎：子どもの安全に関する認識の発達について—保健認識発達に関する調査結果から—, 4(5) : 11-16, 1962

須藤春一：特集・北陸学校保健学会 安全教育の志向, 3(11) : 2-13, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 8月のために, 3(8) : 28, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 7月のために, 3(7) : 27, 1961

須藤春一：安全管理・安全指導 6月のために, 3(6) : 23, 1961

草野仁：安全教育のための調査, 3(5) : 17-20, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 5月のために, 3(5) : 16, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 4月のために, 3(4) : 19, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 3月のために, 3(3) : 28, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 2月のために, 3(2) : 20, 1961

藤田祿太郎：(文献紹介) アメリカの安全教育の教材, 3(1) : 34-36, 1961

須藤春一：安全指導・安全管理 1月のために, 3(1) : 31, 1961

宗貞恵美子：安全指導 子どもたちの遊びの欲求と安全教育，2(9)：19-20，1960

須藤春一：安全指導・安全管理 12月のために，2(9)：18，1960

須藤春一：安全指導・安全管理 11月のために，2(8)：23，1960

須藤春一：安全指導・安全管理 10月のために，2(7)：19，1960

須藤春一：安全指導・安全管理 9月のために，2(6)：34，1960

い

## 5 いじめ

安藤美華代，朝倉隆司，小林優子：(原著) 高校生の「いじめ」の認識に関する研究－高校生・養護教諭・母親間の比較検討－，44(6)：508-520，2003

與古田孝夫：(原著) 中学生のいじめとその関連要因についての研究－父子関係および学校適応状況，性格特徴の側面から－，39(1)：50-60，1997

佐藤昭三，竹内一夫，青木繁伸，鈴木庄亮：(原著) 自記式質問紙による自覚的いじめ被・加害中学生の精神的健康とライフスタイルの評価の比較，39(1)：32-39，1997

倉本英彦：(報告) 母親からみた子どものいじめ・いじめられと精神保健，37(3)：240-250，1995

中山千賀子，長谷川晴美，中尾道子：(報告) いじめの実態と心理的背景－疎外感・向性との関連－，29(4)：192-200，1987

## 6 医療的ケア

津村直子，笹嶋由美：(特集) 第49回日本学校保健学会 シンポジウムⅡ 養護教諭に求められる小児看護，44(6)：492-494，2003

杉本健郎：(論説) 養護学校での医療的ケア，44(2)：101-105，2002

瀧澤利行：(特集) 第48回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅢ 学校における「ケア」の役割と課題，43(6)：469-473，2002

山本昌邦：(特集) 学校における医療的ケアを考える 障害児教育における医療的ケアの現状と課題，43(5)：380-387，2001

森田光子：(特集) 学校における医療的ケアを考える 養護教諭から見た学校での医療的ケア，43(5)：373-379，2001

林隆：(特集) 学校における医療的ケアを考える 小児科の観点から見た学校教育と医療的ケア，43(5)：366-372，2001

磯辺啓二郎：(特集) 学校における医療的ケアを考える 学校における医療的ケアの基本理念，43(5)：361-365，2001

## 7 飲酒

廣原紀恵，服部恒明，瀧澤利行：(報告) 茨城県高校生の喫煙・飲酒・性行動とエゴグラム，43(6)：510-517，2002

加藤千津子，芝木美佐子，笹嶋由美：(報告) 高校生の薬物使用の実態に関する調査(第1報)－飲酒，喫煙および心理社会的変数との関連－，43(6)：482-494，2002

市村國夫，下村義夫，渡邊正樹：(原著) 中・高校生の薬物乱用・喫煙・飲酒行動と規範意識，43(1)：39-49，2001

和田清：(原著) 中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景－1992年千葉県調査より－，43(1)：26-38，2001

植田誠治：(原著) 思春期のセルフ・エスティームと喫煙・飲酒・薬物使用ならびに将来の喫煙・飲酒・薬物使用意思との関連，38(5)：460-472，1996

小出彌生：(原著) 高校生を対象とした飲酒に関する調査－エタノールパッチテストの併用－，36(7)：453-463，1994

小出彌生：(報告) フラッシュャー，ノンフラッシュャーにおける飲酒の実態と意識－エタノールパッチテストの併用－，32(8)：382-388，1990

古田真司，西村知子，齊藤早苗，大石和代，北島正子，流石ゆり子，稲垣ふみえ：(報告) 未成年女子の飲酒と喫煙行動に与える要因の検討－飲酒および喫煙行動とその意識の相違について－，31(5)：235-243，1989

山本公宏：(報告) 好ましい飲酒のための健康教育のひとつの試み，30(5)：240-245，1988

今関豊一：(特集) 高等学校における飲酒防止の指導展開，30(1)：25-29，1988

大津一義：(特集) 中学校における飲酒防止の指導展開，30(1)：19-24，1988

斎藤学：(特集) 飲酒の行動形成と保健体育，30(1)：14-18，1988

高須俊明：(特集) 飲酒と健康，30(1)：8-13，1988

栗山欣弥：(特集) 飲酒をめぐる今日的課題と動向

一若年者の飲酒を中心として一, 30(1):2-7, 1988

大津一義:(原著)中・高校生の飲酒行動に関する研究—その2自我状態のパターンと飲酒傾向との関連について—, 29(8):377-388, 1987

大津一義:(原著)中・高校生の飲酒行動に関する研究—その1自我状態と飲酒傾向との関連について—, 29(6):289-300, 1987

大津一義, 柳田美子, 桃崎一政:(特集)中・高校生の飲酒の実態と問題点及び対策, 26(6):269-278, 1984

和唐正勝:(特集)学習指導要領・教科書における飲酒教材とその課題, 26(6):264-268, 1984

内山源:(特集)飲酒問題と保健教育カリキュラム, 26(6):252-263, 1984

小島淳仁, 村松常司, 高橋邦郎, 伊藤章, 村松園江, 森田穰:(原著)大学生の飲酒習慣について—大学新入学生を中心に—, 21(9):442-450, 1979

小島淳仁, 村松常司, 高橋邦郎, 伊藤章, 村松園江, 森田穰:(原著)大学生の飲酒習慣について, 21(3):127-133, 1979

## う

### 8 運動

野井真吾, 小沢治夫, 阿部茂明, 正木健雄:(原著)健康青少年における暑熱環境下運動とその生体応答とに関する検討, 42(1):59-70, 2000

黒川修行, 小宮秀明, 宇佐美隆廣, 佐伯圭一郎:(原著)児童の身体活動量と動脈硬化促進因子との関連性について, 40(4):308-316, 1998

西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子, 萩野悦子, 小川明子:(報告)非鍛錬思春期女性に運動負荷として有酸素運動を継続した場合の循環機能・身体組成・血液成分に及ぼす効果について, 39(6):550-557, 1998

高崎裕治:(報告)起立性調節障害の予防と運動習慣, 36(6):438-441, 1994

福永茂, 小林慧歩:(原著)男子大学生の身体組成におよぼす運動と栄養の影響, 36(6):409-416, 1994

福本絹子, 上野奈初美, 上林久雄:(原著)高齢者と幼児とのふれあいに関する研究—ふれあいについての意識調査とふれあい時の運動について—, 35(7):325-332, 1993

笠井直美, 日比野朔郎:学会共同研究『発育発達』発育文献研究班, 中間報告(2) 発育と運動研究最近10年間の動向, 35(4):164-167, 1993

水間恵美子, 青山君子, 瀬戸進, 日比野朔郎:(原著)女子運動部員の体格, 体力, 運動能力テストにおける縦断的研究, 35(3):145-158, 1993

前橋明, 中永征太郎, 石井邦彦, 目黒忠道, 武田和久:(原著)女子児童の水泳ならびにダンス運動による疲労スコア, フリッカー値, 尿蛋白排泄量の変動, 35(1):13-20, 1993

藤田大輔, 小泉直子, 二宮ルリ子, 塚本利之:(原著)思春期の貧血成分に及ぼす運動負荷の影響, 34(12):548-556, 1992

新井良保, 小林芳文:(原著)重度重複障害児(者)のPositive Health—ネットカム—メントにおける心拍数の分析—, 34(8):366-371, 1992

笠井直美, 大澤清二, 東郷正美:(原著)運動刺激の発育に及ぼす影響に関する統計的研究, 34(4):169-173, 1992

益子詔次, 原田保夫:(原著)ミルクおよび運動が発育, 血液性状, 骨強度に及ぼす影響について—ラットを用いた場合—, 33(11):633-643, 1991

安井友康:(原著)トランポリン運動におけるダウン症児の生体反応—心拍数及び筋活動の解析—, 33(1):33-40, 1991

宮元章次:(原著)習慣的な運動が青年期の骨塩量に及ぼす影響に関する研究, 33(1):24-32, 1991

小林芳文:(特集)欧米のムーブメント教育と治療教育, 31(5):212-216, 1989

片山直樹, 武藤芳照:(特集)体力と健康—運動傷害と体力増進—, 30(8):375-379, 1988

石橋武彦:(特集)学校環境条件と体力増強について—近代体育の原点に寄せて—, 30(8):369-374, 1988

福田潤, 上田忠:(特集)健康診断と運動指導—特に学校保健の立場から—, 30(8):363-368, 1988

白木仁, 西島尚彦, 大沢清二:(原著)幼児の身体柔軟性に対する「保健運動」の効果, 28(4):175-181, 1986

辻忠:(原著)大学生男女の生活時間構造とスポーツ活動について, 27(5):243-250, 1985

佐竹毅, 綱島誠, 宇佐見淑子, 大里紀子:(原著)中学生における血清コレステロールに関する研究—特に運動との関連について—, 26(4):192-200, 1984

綱島誠, 佐竹毅:(原著)大学生の血清HDLコレステロール値と運動との関係—第1報:健常値および部活動との関係について—, 25(3):137-144, 1983

大串靖子, 盛昭子, 佐藤玲子, 川村幸悦, 泉幸雄:

(原著) 心疾患児童の運動制限についての考察—心臓病専門外来受診児童の追跡調査から—, 24(4): 185-191, 1982

中安紀美子, 山本博司, 和田昇, 瀬尾クニ子:(原著) 最近問題となっている児童のからだの変化—運動器系の変化を中心に—, 23(7): 344-350, 1981

伊藤二郎, 谷健二:(原著) 静岡県高等学校生徒の血色素量と体力診断テストおよび運動能力テストとの関係, 23(3): 140-144, 1981

小野三嗣:(特集) 健康生活と運動, 22(6): 260-263, 1980

面沢和子, 西沢義子, 盛昭子, 高松むつ, 佐藤玲子:(原著) 運動負荷が循環器系に及ぼす影響—健康学童の最大作業能力について(第1報)—, 22(3): 145-150, 1980

秋田武, 三井淳蔵, 生田菊寿, 菊地美智男:(研究) 水泳と児童生徒の安全能力について(その2)—呼吸機能の変化について—, 14(4): 176-180, 1972

三井淳蔵, 生田菊寿, 秋田武, 菊地美智男:(研究) 水泳と児童生徒の安全能力について(その1)—体温と脈拍数の変化について—, 13(8): 390-397, 1971

三宅義信, 川畑愛義, 大山良徳, 八木保, 三木直之, 瀬戸進, 小西博喜, 北橋久子, 高木敬一:(原著) なわなし「なわとび」動作のエネルギー代謝に関する研究, 12(7): 324-327, 1970

藤井真美:(原著) 体重制スポーツ批判に関する研究—体重制にかわるべき身長制の提案—, 12(6): 285-291, 1970

島田愛子:(研究) 籠球選手における疲労度調査—体力と運動量の適正について—, 12(5): 226-232, 1970

高桑栄松, 安栄鉄男, 斉藤和雄, 安藤義宣: 運動負荷量ならびにスポーツ適性と集中維持機能(TAF), 10(4): 190-192, 1968

武部吉秀, 大山良徳, 川畑愛義, 松浦義行, 生田静子: サイクリングの衛生学的研究 第1篇 都市地帯における大学生のサイクリングに関する研究, 8(6): 45-50, 1966

砥堀雅信: 冬期スポーツと健康, 安全, 6(2): 26-28, 1964

## 9 運動部

山崎一人:(原著) 女子長距離陸上選手における運動性貧血の所見, 42(2): 117-122, 2000

青木邦男:(原著) 高校運動部員の学校生活適応感に関連する心理社会的要因, 40(5): 411-424, 1998

黄京性, 川田智恵子, 山崎喜比古, 吉田亨:(原著) 韓国高校運動部選手の Quality of Life に関する調査研究—一般生徒との比較を中心に—, 40(3): 255-268, 1998

溝畑潤, 白石龍生, 多々見道雄, 三野耕:(原著) 中学生ラグビー選手の比体表面積の比較, 39(6): 512-521, 1998

善福正夫, 川田智恵子:(報告) 大学アメリカンフットボール男子部員の身体的, 精神的訴えに関わる要因の検討, 39(5): 432-437, 1997

渡辺博義, 吉良尚平:(原著) 大学生剣道選手における四肢の損傷とその処置の現状について, 39(2): 139-146, 1997

美坂幸治:(特集) 大学生の健康管理に関する諸問題(4) 運動選手の健康管理—スポーツ医学的考察—, 38(2): 127-131, 1996

善福正夫, 川田智恵子:(原著) 大学アメリカンフットボール男子部員の身体的, 精神的訴えおよび社会的環境—学年間の比較—, 38(1): 72-79, 1996

菊地潤, 中村泉, 山川純:(原著) 新体操選手の体格・トレーニングが月経に及ぼす影響, 37(2): 105-113, 1995

善福正夫, 川田智恵子:(原著) アメリカンフットボール部および野球部所属の大学運動部員の主観的健康度に関する研究, 36(4): 210-224, 1994

青木邦男, 眞竹昭宏:(原著) 大学運動部員のスポーツ傷害に関連する性格特性, 34(4): 158-168, 1992

小出彌生, 小出典男, 林慎一郎:(報告) 運動部合宿訓練における運動の生体に与える変化—血液生化学的側面より—, 33(3): 133-139, 1991

林慎一郎:(原著) 運動部学生の肥満判定と血清脂質に関する検討, 29(5): 243-250, 1987

林慎一郎:(原著) 運動部学生の肥満判定に関する検討, 28(12): 584-587, 1986

中田健次郎:(報告) 女子短期大学バレーボール選手夏季合宿練習時の疲労に関する考察, 26(3): 139-145, 1984

綱島誠, 佐竹毅:(原著) 大学生の血清 HDL コレステロール値と運動との関係—第1報: 健常値および部活動との関係について—, 25(3): 137-144, 1983

田中諭:(原著) 中学における部活動の体位, 体力, 学業成績におよぼす影響, 24(3): 134-143, 1982

江橋博, 芝山秀太郎:(原著) 運動部活動が学生生徒の疲労に及ぼす影響, 18(9): 421-427, 1976

え

## 10 栄養

山元寅男：(特集)第47回日本学校保健学会記録 特別講演Ⅰ 体の成り立ちと栄養と健康—細胞栄養学の立場から—, 42(6) : 453-458, 2001

岡崎愉加, 高橋香代, 松枝睦美, 剣持順子, 平田和子：(原著)中学生の食生活と栄養摂取に関する男女の比較, 42(5) : 363-374, 2000

堀口雅美, 井瀧千恵子, 酒井英美, 大日向輝美, 稲葉佳江：(報告)看護系女子大生の栄養バランスと血液性状の実態—平成9年度国民栄養調査結果との比較—, 42(3) : 215-226, 2000

菊永茂司, 松崎寛子, 中永征太郎, 吉良尚平：(原著)高校生男子・女子長距離ランナーの栄養素摂取状況とミネラル栄養状態の評価, 41(2) : 117-126, 1999

福永茂, 小林慧歩：(原著)男子大学生の身体組成におよぼす運動と栄養の影響, 36(6) : 409-416, 1994

秋田ミチ子：(特集)新しい栄養問題の視点と対応 高校生の栄養問題の実態と対応, 31(12) : 572-576, 1989

加美山茂利：(特集)第31回日本学校保健学会の記録 要望課題 その1 最近の児童・生徒の食生活と栄養, 27(3) : 117-120, 1985

長嶺晋吉：(特集)学童の肥満と栄養, 24(11) : 512-515, 1982

栄典子, 山本公弘：(原著)女子学生における夏期休暇中の外食と栄養面の問題, 23(2) : 81-85, 1981

佐藤祐造：第25回日本学校保健学会記録(Ⅱ) 展望—今後の学校保健の推進— 現代における栄養のひずみと学校保健, 21(2) : 66-69, 1979

若生宏, 畠山富而, 高砂子裕平, 上原充郎, 和田幸子, 田村盈之輔, 千葉奈々子：(調査)岩手県山間地区における学童, 生徒の栄養状態—特に血漿中アミノ酸比と栄養摂取状態とその改善方策について—, 15(10) : 480-485, 1973

小西博喜, 大山良徳：(原著)栄養指数の判別領域に関する検討 (1) 栄養指数と運動能力・機能との関係, 15(10) : 452-456, 1973

芦田輝子, 山村弘, 朝山正己, 永田久紀：(原著)栄養摂取量と体格, 成長(都市中学2年生についての観察), 15(4) : 166-170, 1973

芦田輝子, 山村弘, 朝山正己, 永田久紀：(原著)京都市中学生の食餌調査, 15(3) : 130-135, 1973

三宅義信：(調査研究)栄養調査日選定に関する基礎的研究(第1報), 13(7) : 330-334, 1971

川畑愛義, 瀬戸進, 大山良徳：(調査研究)学徒の栄養摂取・バランス点に関する研究, 12(9) : 418-421, 1970

北橋久子, 川畑愛義, 大山良徳：(原著)疲労に及ぼす栄養の関与度に関する研究(Ⅰ), 12(6) : 252-256, 1970

仁科典子：(報告)学徒の栄養指数の研究 生徒の栄養状態の実態調査—女子高校生の偏食について—, 12(3) : 140-142, 1970

栄養審議会：日本人の栄養所要量について(答申), 11(10) : 480-483, 1969

北橋久子, 川畑愛義, 大山良徳：(原著)定時制高校生の栄養摂取の実態に関する研究, 11(8) : 365-368, 1969

小西博喜：(原著)栄養判定基準に関する研究(第1報), 11(8) : 353-356, 1969

大山良徳, 八木保, 三宅義信, 越智倫宏, 小西博喜：基礎体力と栄養食品の投与に関する実験的研究 その2 血液性状と疲労要素, 10(6) : 282-285, 1968

瀬戸進, 三宅義信, 宮地彰雄, 越智倫宏, 森藤幸作, 小西博喜：基礎体力と栄養食品の投与に関する実験的研究 その1 主観的疲労・尿中疲労性物質, 10(4) : 152-156, 1968

安栄鉄男：修学旅行の疲労と栄養に関する調査研究, 9(10) : 452-462, 1967

岡本久子, 藤井多津子, 川畑愛義：学徒の偏食に関する研究 その1 地方学童について, 9(3) : 108-113, 1967

千葉裕典, 内田和子, 北川富雄, 若井美子, 角田泰造, 佐渡一郎, 池田順子, 城所伸男, 石原和子, 北垣静枝, 渋谷修, 揚石光子：高校生の栄養摂取状態とその問題点, 9(3) : 102-107, 1967

川津哲郎：研究紹介, 9(1) : 49-50, 1967

石崎有信：学童の栄養問題について, 7(9) : 12-17, 1965

宮木高明：薬ぐいについて, 5(11) : 18-20, 1963

黒田芳夫：中学校保健教材の解説 心身の発達と栄養, 5(6) : 43-52, 1963

苫米地孝之助：国民体位と国民栄養の諸問題, 3(10) : 12-16, 1961

石崎有信：日本人の栄養所要量について, 3(6) : 19-22, 1961

倉田誠：内科方面よりみたる栄養乃至体力判定の諸問題, 3(4) : 9-13, 1961

佐々木直亮：リンゴと健康，3(2)：18-19，1961

多田治夫：精神衛生 精神健康と栄養，2(2)：31-33，1960

東京大学教育学部健康教育学研究室：栄養指導 基礎食品群について，1(1)：32-34，1959

## 11 栄養教育

柿山哲治，武川素子，高石昌弘，八倉巻和子，大森世都子：(報告) 中学校における食生活指導の実態—往復葉書による全国抽出調査結果より—，41(2)：168-177，1999

柿山哲治，武川素子，高石昌弘，八倉巻和子，大森世都子：(報告) 小学校における食生活指導の実態—往復葉書による全国抽出調査結果より—，40(1)：66-74，1998

武田眞太郎，坂本元子：(特集) 第42回学校保健学会記録 シンポジウムⅣ 成人病予防健診と栄養教育のシステムづくり，37(6)：529-535，1996

坂本元子：(総説) 学校における食生活指導，36(8)：549-560，1994

鎌田尚子：(特集) 「栄養教育」と養護教諭の役割，33(6)：270-275，1991

青山英康，甲田茂樹，馬場園常子：(特集) 栄養指導と健康教育の課題，33(6)：252-254，1991

千葉典子：(特集) 特殊教育諸学校における栄養指導の現状と問題点—重度・重複障害児を対象とする養護学校の実践から—，31(12)：577-580，1989

豊川裕之：(特集) 食生活の変化と栄養教育の課題，31(12)：552-557，1989

佐藤千代子：(特集) 保健室におけるパソコンの活用例—CAI を利用した鉄欠乏性貧血に対する食事指導について—，30(11)：527-533，1988

針谷順子，足立己幸：(特集) 栄養教育と疾病予防—自分の身体に合った弁当と作るセミナーからの問題提起—，27(10)：470-475，1985

茂木専枝：健康教育懇談会の記録から 現代の学童の栄養問題，20(9)：445-450，1978

川畑愛義，八木保，前田浅子，森利一，西尾貞子，黒川洋子，越智宏倫：(原著) 学徒の嗜好性，特に「偏食」の実態に関する研究 後編 児童・生徒の偏食と発育・罹病等，18(7)：337-346，1976

川畑愛義，八木保，前田浅子，森利一，西尾貞子，黒川洋子，越智宏倫：(原著) 学徒の嗜好性，特に「偏食」の実態に関する研究 前篇 児童・生徒の偏食と環境要因等，18(6)：275-279，1976

か

## 12 学習指導要領

近藤真庸：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 新学習指導要領を検討する—授業論の立場から—，41(5)：401-404，1999

家田重晴：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 新学習指導要領を検討する—内容構成論の立場から—，41(5)：396-400，1999

詫間晋平：(特集) 第37回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ 「新学習指導要領と学校保健」の報告，33(2)：74-80，1991

吉田瑩一郎：(特集) 新しい学習指導要領と学校健康教育，32(4)：160-163，1990

小山健蔵，藤岡千秋，後藤英二：(報告) 学習指導要領改訂に伴う高等学校における学校保健教育の実態，26(9)：446-450，1984

和唐正勝：(特集) 学習指導要領・教科書における飲酒教育教材とその課題，26(6)：264-268，1984

石出恵豊：(論説) 新学習指導要領実施と学校保健の充実—学級指導における保健指導を中心に—，23(5)：239-243，1981

深野明：(特集) 高等学校学習指導要領改訂の内容と展開例，21(12)：578-581，1979

松下清子：(特集) 高等学校学習指導要領改訂の特徴と問題点，21(12)：575-577，1979

藤田和也：(特集) 学習指導要領の変遷と内容構成，21(12)：561-568，1979

大塚正八郎：(特集) 高等学校学習指導要領改訂(保健科目)のねらいとその内容，21(12)：552-556，1979

内山源：(原著) 新学習指導要領・保健教育の批判のあり方—基準としての理論モデルの必要性—，21(4)：178-183，1979

内山源：(提言) 新学習指導要領批判のあり方について—保健科教育改善発展のために—，20(8)：397-400，1978

(参考資料) 高等学校学習指導要領案より 第5節 保健体育，20(7)：328-330，1978

保健教育研究会：第24回日本学校保健学会記録(Ⅲ) 自由集会報告 小・中学校改訂学習指導要領の検討，20(3)：119-122，1978

(参考資料) 中学校学習指導要領案，19(8)：369-373，1977

(参考資料) 小学校学習指導要領案，19(8)：367-369，



1977

和唐正勝：(特集) 高校新学習指導要領への期待 — 現行学習指導要領批判の検討から —, 19(8) : 363-366, 1977

松岡弘：(特集) 学習指導要領の改正と小学校保健教育 — 新学習指導要領は小学校保健教育の現状をどれほど改善しうるか —, 19(8) : 359-362, 1977

小倉学：(特集) 新学習指導要領案の検討 — 小・中学校を通じて, 19(8) : 352-358, 1977

植村肇：(解説) 小学校学習指導要領の改訂 — 保健指導について —, 12(10) : 452-459, 1970

橋羽裕規男：(主張) 改訂小学校学習指導要領と保健教育, 11(6) : 296-299, 1969

卯野隆二：(主張) 新中学校学習指導要領案と保健教育, 11(6) : 266-268, 1969

植村肇：小学校学習指導要領の改訂について, 10(10) : 459-462, 1968

中村正：改訂高校学習指導要領解説 基礎代謝2, 4(12) : 36-41, 1962

中村正：改訂高校学習指導要領解説 基礎代謝1, 4(11) : 27-30, 1962

### 13 風邪・インフルエンザ

中村和利, 島井哲志, 田中正敏：(報告) 中学校におけるインフルエンザの流行調査 — 欠席者数と自記式調査表による罹患者数 —, 37(5) : 437-442, 1995

菅谷憲夫：(特集) インフルエンザ予防接種 (3) インフルエンザ予防接種の問題点, 35(11) : 537-542, 1993

根路銘国昭：(特集) インフルエンザ予防接種 (2) インフルエンザ予防接種の意義, 35(11) : 529-536, 1993

丸山浩, 尾寄新平：(特集) インフルエンザ予防接種 (1) インフルエンザ予防接種の現状について, 35(11) : 524-528, 1993

薩田清明, 落合友一, 長谷部昭久, 伊澤やゑ子, 田山明生, 寺坂次子：(原著) 第Ⅱ報 女子高生集団におけるインフルエンザの血清学的研究, 26(10) : 493-500, 1984

薩田清明, 長谷部昭久：(原著) インフルエンザの流行に関する研究, 26(9) : 427-434, 1984

木寺克彦, 岡本健治, 橋本滋子, 滝儀子：(報告) 小学校におけるインフルエンザワクチン接種の効果に関する2,3の検討, 26(7) : 340-343, 1984

薩田清明, 長谷部昭久, 伊澤やゑ子, 田山明生：(原著) 女子高校生集団におけるインフルエンザの血清学的研究, 24(11) : 528-534, 1982

川名林治：(特集) かぜ症候群の臨床ウイルス学 — 特に集団かぜをめぐる —, 23(4) : 152-156, 1981

山司男七, 木丈栄子, 鈴木孝喜, 丹野茂美：(調査) インフルエンザ A2 流行による学童のり患と欠席, 12(9) : 437-440, 1970

山司男七, 木丈栄子, 鈴木孝喜, 丹野茂美：(調査) インフルエンザ A2 流行が中学校生徒の欠席に及ぼす影響について, 12(8) : 380-382, 1970

山司男七, 木丈栄子, 鈴木孝喜：(調査) インフルエンザ A2 の流行が小学校児童の欠席の及ぼす影響について (第1報), 11(10) : 476-479, 1969

第14回日本学校保健学会総会 シンポジウム (1) “かぜ” の集団発生とその対策 (Ⅲ), 10(6) : 258-265, 1968

中尾亨：第14回日本学校保健学会総会 シンポジウム (1) “かぜ” の集団発生とその対策 (Ⅱ), 10(5) : 211-223, 1968

中尾亨：第14回日本学校保健学会総会 シンポジウム (1) “かぜ” の集団発生とその対策 (Ⅰ), 10(4) : 157-166, 1968

水谷裕迪：インフルエンザの流行と予防, 9(1) : 26-29, 1967

鹿島一男：流感予防接種の効果について, 4(9) : 32-35, 1962

中里睦子：流感が都心のへき地に, 4(5) : 50-52, 1962

水谷裕迪：流感およびその類似疾患について, 4(5) : 6-10, 1962

福見秀雄：(綜説) インフルエンザ, 1(2) : 2-5, 1959

### 14 家族

内山源：(書評) G. R. ノートン著 久米稔他訳 親としての心くぼり, 29(1) : 40, 1987

### 15 学会・学会報告

戸田芳雄：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 教育改革と学会への期待, 41(5) : 392-395, 1999

森昭三：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 21世紀の教育改革と学会の課題, 41(5) : 387-391, 1999

田原靖昭, 大橋郁代, 衛藤隆, 石原昌江, 植田誠治 :  
(特集) 第 45 回日本学校保健学会印象記 I ~ V,  
40(6) : 536-543, 1999

高石昌弘:(特集)第45回日本学校保健学会記録 シンポジウム1 学校保健学の革新性と統合性一学会の役割を問う一, 40(6) : 515-521, 1999

佐竹隆, 岡安多香子, 吉岡隆之, 高岸由香, 照屋博行:(特集)第44回日本学校保健学会印象記 I ~ V, 39(6) : 505-511, 1998

盛昭子, 國土将平, 白石龍生, 柳生善彦, 西川武志 :  
(特集) 第 43 回日本学校保健学会印象記 I ~ V,  
38(6) : 537-544, 1997

五十嵐裕子, 松本健治, 堀内康生, 後藤ひとみ, 戸部秀之, 古賀由紀子, 山梨八重子 : (特集) 第 42 回日本学校保健学会印象記 I ~ VII, 37(6) : 536-549, 1996

山本公弘, 池田哲子, 友定保博, 曾根睦子 : (特集) 第 41 回日本学校保健学会印象記 1~4, 36(9) : 711-716, 1995

鈴木美智子, 林謙治 : (特集) 第 40 回日本学校保健学会印象記 1, 2, 36(3) : 120-121, 1994

石原昌江 : (特集) 第 39 回日本学校保健学会記録学会印象記, 35(3) : 125-126, 1993

飯島宗一 : (特集) 第 39 回日本学校保健学会記録特別講演 「学校教育・学校保健の展望」(要旨), 35(3) : 102-103, 1993

野村和雄, 池田哲子 : (特集) 第 38 回日本学校保健学会記録 学会印象記 I, II, 34(2) : 74-75, 1992

竹内宏一, 川上吉昭 : (特集) 第 37 回日本学校保健学会記録 学会印象記 その 1, 2, 33(2) : 81-82, 1991

池田哲子, 林正 : (特集) 第 36 回日本学校保健学会記録 学会印象記 その 1, 2, 32(2) : 81-82, 1990

福士襄, 照屋博行 : (特集) 第 35 回日本学校保健学会記録 学会印象記 その 1, 2, 31(2) : 68-69, 1989

戸田安士, 横尾能範 : (特集) 第 34 回日本学校保健学会記録 学会印象記 その 1, 2, 30(2) : 61-62, 1988

鈴木勝彦 : (特集) 第 34 回日本学校保健学会記録シンポジウムII 学校保健の立場から体育, スポーツの提言, 30(2) : 58-60, 1988

江口篤寿 : (特集) 第 34 回日本学校保健学会記録シンポジウムI 学校保健 40 年の総括と将来への展望, 30(2) : 55-57, 1988

伊藤二郎:(特集)第34回日本学校保健学会記録 会長講演 学会長の総括報告, 30(2) : 52-54, 1988

田中洋一, 竹田由美子 : (特集) 第 33 回日本学校保健学会記録 学会印象記 その 1, 2, 29(3) : 124-125, 1987

鎌田尚子, 住田実 : (特集) 第 32 回日本学校保健学会の記録 学会印象記 その 1, 2, 28(3) : 135-137, 1986

盛昭子, 野村和雄 : 第 31 回日本学校保健学会の記録 学会印象記 その 1, 2, 27(3) : 131-132, 1985

杉浦守邦 : (特集) 第 31 回日本学校保健学会の記録シンポジウム 学校保健の活性化をめぐる, 27(3) : 111-116, 1985

大津一義, 中尾道子 : (特集) 第 30 回日本学校保健学会の記録 学会印象記 その 1, 2, 26(3) : 124-126, 1984

下村義夫, 村嶋幸代 : 第 29 回日本学校保健学会の記録 (1) 学会傍聴記 (1), (2), 25(2) : 67-68, 1983

村上賢三 : 第 29 回日本学校保健学会の記録 (1) 名誉会長特別講演 日本学校保健学会 30 年の回顧と今後の課題, 25(2) : 52-55, 1983

学会活動委員会 : 「日本学校保健学会についてのアンケート」の集計結果について, 24(3) : 123-126, 1982

面沢和子, 横尾能範 : (特集) 第 28 回日本学校保健学会の記録 学会印象記 (1), (2), 24(2) : 70-73, 1982

石原昌江 : (特集) 第 27 回日本学校保健学会の記録 (II) 学会傍聴記, 23(3) : 134-136, 1981

内山源 : (特集) 第 27 回日本学校保健学会の記録 (I) 傍聴記, 23(2) : 74-76, 1981

第 26 回日本学校保健学会記録 (II) 一般講演座長報告 (II), 22(3) : 122-128, 1980

第 26 回日本学校保健学会記録 (I) 一般講演座長報告 (I), 22(2) : 61-75, 1980

第 25 回学会一般講演座長報告 (III), 21(3) : 122, 1979

第 25 回日本学校保健学会記録 (II) 一般講演座長報告 (II), 21(2) : 90-97, 1979

水野宏 : 学会 25 周年記念シンポジウム 日本学校保健学会に求めるもの, 21(2) : 73-89, 1979

中村幾郎 : 第 25 回日本学校保健学会記録 (II) 展望一今後の学校保健の推進一 学校医と学校保健について一特にその問題点と対策一, 21(2) : 70-72, 1979

佐藤祐造：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）展望—今後の学校保健の推進— 現代における栄養のひずみと学校保健，21(2)：66-69，1979

戸田安士：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）展望—今後の学校保健の推進— 学校保健における役割の分担，21(2)：63-65，1979

江口篤寿：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）展望—今後の学校保健の推進— 学校保健における保健と体育，21(2)：61-62，1979

堀内久美子：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）展望—今後の学校保健の推進— 養護教諭としての理論と実践，21(2)：58-60，1979

詫間晋平：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）展望—今後の学校保健の推進— 学校保健の国際比較—欧米を中心として—，21(2)：54-58，1979

大西積守，安藤志ま：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）展望—今後の学校保健の推進— 「展望—今後の学校保健の推進—」の座長をつとめて，21(2)：52-54，1979

大塚正八郎，飯田澄美子：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅰ）学会印象記，21(1)：27-30，1979

第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅰ）一般講演座長報告（Ⅰ），21(1)：12-26，1979

伊藤章：第 25 回日本学校保健学会記録（Ⅰ）会長講演 増健管理と発育に関する一考察，21(1)：2-9，1979

斎藤美麿：（特集）日本学校保健学会一般講演の統計的分析，20(12)：563-569，1978

第 24 回日本学校保健学会の記録（Ⅱ）一般講演座長報告（Ⅱ），20(2)：70-79，1978

第 24 回日本学校保健学会の記録（Ⅰ）一般講演座長報告（Ⅰ），20(1)：27-45，1978

小栗一好：（提言）学校保健学会と学校保健会，19(8)：374，1977

第 23 回日本学校保健学会記録（Ⅱ）一般講演座長報告（Ⅱ），19(2)：52-62，1977

第 23 回日本学校保健学会の記録 一般講演座長報告（Ⅰ），19(1)：32-44，1977

船川幡夫，杉浦守邦，江口篤寿，向井康雄，柴若光昭，伊藤章：第 23 回日本学校保健学会の記録 学会傍聴記，19(1)：22-31，1977

小林芳文：第 22 回日本学校保健学会の記録 学会印象記 年次学会参加で得るもの，18(2)：94-95，1976

第 22 回日本学校保健学会の記録 一般講演座長報

告，18(2)：75-93，1976

大西道子：近畿学校保健学会に参加して，17(9)：423，1975

白戸三郎：児童生徒学校保健研究発表と神奈川県学校保健学会の歩み，17(9)：418-422，1975

唐津秀雄：第 22 回日本学校保健学会開催にあたって—アンケートの集約からみた会員の要望と年次学会長の感想と提言—，17(9)：414-417，1975

徳江政子，内山源，水野宏：第 21 回日本学校保健学会の記録 学会印象記，17(2)：74-80，1975

第 21 回日本学校保健学会の記録 座長報告より，17(2)：52-74，1975

村上賢三：（随想）「日本学校保健学会誌」について，16(11)：593-595，1974

保健科教育研究会：一公開質問状とその回答— 学会当局への質問と要望—学会のあり方をめぐって—，16(10)：480-481，1974

内山源：（主張）第 20 回日本学校保健学会シンポジウム「80 年代に向けての学校保健の展望—週休 2 日制と学校生活の変化に対応して—」は現在の課題をどのようにとらえることによって妥当性をもつか，16(9)：446，1974

江口篤寿，佐藤平四郎，梶原太郎，伊藤助雄：第 20 回日本学校保健学会総会印象記（その 4），16(5)：207-216，1974

南哲，高石昌弘，八田宏，後藤英二，福士襄，大山良徳，船川幡夫，山下文雄：第 20 回日本学校保健学会総会印象記（その 3），16(4)：152-164，1974

詫間晋平，小林和夫，白戸三郎：第 20 回日本学校保健学会総会印象記（その 2），16(3)：142-147，1974

武田壤寿，大西積守，福留ハナ，飯田澄美子，杉浦守邦，黒田芳夫，杉浦正輝，向井幸夫：第 20 回日本学校保健学会印象記（その 1），16(2)：52-65，1974

杉浦守邦：（動向）東北学校保健学会 21 年のあゆみ，15(10)：498-500，1973

水野宏：第 19 回日本学校保健学会総会印象記（補遺），15(8)：371-374，1973

杉浦守邦，大場義夫，桐元武一：第 19 回日本学校保健学会総会印象記（4），15(7)：333-338，1973

野尻与市，杉浦正輝，高石昌弘，大塚正八郎，伊藤二郎，小林和夫：第 19 回日本学校保健学会総会印象記（3），15(5)：202-217，1973

江口篤寿，宮田尚之，白戸三郎，永田久紀，高橋英次，植松稔：第 19 回日本学校保健学会総会印象記（2），15(4)：152-165，1973

福留ハナ、森昭三：第19回日本学校保健学会総会印象記(1)，15(3)：116-124，1973

川畑愛義：第18回日本学校保健学会総会印象記(その3)，14(4)：152-155，1972

杉浦正輝：(報告)第8回沖縄学校保健大会，14(3)：142-143，1972

橋重美、圓山一郎、今井英夫、小倉学、佐藤平四郎、黒田芳夫、高桑栄松、佐守信男、船川幡夫、桐元武一：第18回日本学校保健学会総会印象記(その2)，14(3)：102-127，1972

宮田尚之、江口篤寿、杉浦守邦、大平昌彦、藤下成周：第18回日本学校保健学会総会印象記(その1)，14(2)：52-64，1972

梶原太郎、大場義夫、佐守信男、黒田芳夫、今井英夫：第17回日本学校保健学会総会印象記(その5)研究発表4，13(7)：302-310，1971

詫間晋平、福土襄、福井一明、宮田尚之、赤須廉典、小田一昭：第17回日本学校保健学会総会印象記(その4)研究発表3，13(5)：202-211，1971

大平昌彦、江口篤寿、橋重美、船川幡夫、高桑栄松、桐元武一、中村亮、唐津秀雄、森田穰：第17回日本学校保健学会総会印象記(その3)研究発表2，13(4)：152-166，1971

小林和夫、杉浦守邦、小倉学、森昭三、小松寿子：第17回日本学校保健学会総会印象記(その2)研究発表1，13(3)：102-108，1971

村上賢三：(報告)沖縄における学校保健の最近の動向について—第7回沖縄学校保健大会に参加して—，13(2)：95-97，1971

竹村一：第17回日本学校保健学会(米子)印象記(その1)，13(2)：55-58，1971

村江通之：第17回日本学校保健学会特別講演—随想—私の指導した学校衛生問題の二，三，13(1)：2-15，1971

不破博徳、大場義夫、伊東祐一、杉浦正輝、辻義人、河原林忠男、米田幸雄、黒田芳夫、松浦義行、緒方勇士郎、今井英夫、杉浦守邦、安藤格：第16回日本学校保健学会総会(仙台)印象記—一般講演2，12(5)：202-219，1970

橋重美、唐津秀雄、小林和夫、高桑栄松、内山源、村江通之、伊藤二郎、榊原栄一、植松稔、小倉学、安部弘毅、武田壤寿：第16回日本学校保健学会総会(仙台)印象記—一般講演1，12(4)：157-175，1970

小林淳鏡：第15回日本学校保健学会総会印象記(4)，11(5)：248，1969

小林和夫、船川幡夫、唐津秀雄、大塚正八郎、川津哲郎、杉山茂、戸田嘉秋、永田久紀：第15回日本学校保健学会総会印象記(3)，11(4)：174-186，1969

小倉学、笠原嘉、吉岡文雄、米田幸雄、山岡誠一、三宅義信：第15回日本学校保健学会総会印象記(2)，11(3)：130-142，1969

村上賢三：沖縄における学校保健の現状—第5回沖縄学校保健大会に参加して—，11(3)：114-116，1969

高桑栄松、榊原栄一、宮田尚之、村上賢三：第15回日本学校保健学会総会印象記(1)，11(2)：52-62，1969

川端愛義：日本学校保健学会の開催に当たって，10(8)：368-369，1968

黒沢和夫、伊東祐一、大塚正八郎、小林和夫、小倉学、武田壤寿、黒田芳夫、佐々木直亮：第14回日本学校保健学会印象記(Ⅱ)，10(2)：59-68，1968

佐守信男、川畑愛義、小倉学、中尾享、山田尚達、船川幡夫、植松稔、稲垣是成、岡田泰紀：第14回日本学校保健学会印象記(Ⅰ)，10(1)：8-19，1968

河原林忠男：第14回日本学校保健学会印象記—その1—須藤春一教授の特別講演「安全教育の実験的研究」について，9(12)：579，1967

第14回近畿学校保健学会一般演説，9(11)：541-550，1967

榊原栄一、大場義夫：第13回日本学校保健学会総会印象記，9(10)：480-489，1967

須藤春一、橋重美、榊原栄一、丸井文夫、植松稔、松井清夫、川畑愛義、唐津秀雄、水野宏：第12回日本学校保健学会総会記事(3)，9(6)：252-267，1967

黒田芳夫、寺脇保、伊東祐一、小倉学、杉浦守邦：第12回日本学校保健学会総会記事(2)，9(5)：226-233，1967

水野宏、富士貞吉、佐守信男、大場義夫、川津哲郎、大平昌彦、桐元武一：第12回日本学校保健学会総会記事(1)，9(4)：170-182，1967

目黒庸雄：第13回近畿学校保健学会見聞記，8(11)：42-44，1966

吉沢親正：第2回沖縄学校保健大会に列席して，8(3)：47-48，1966

杉浦正輝：第14回全国学校保健大会に出席して，7(2)：21-23，1965

沢村良二：第11回日本学校保健学会総会印象記—特別報告「学校環境衛生基準の答申について」をきいて，7(1)：31-32，1965

植松稔：第11回日本学校保健学会総会印象記—シン

ポジウム「本学会10か年の回顧と展望」をきいて、7(1)：28-30, 1965

杉浦守邦, 小林和夫, 小倉学, 黒田芳夫, 榊原栄一, 武田真太郎：第11回日本学校保健学会総会印象記一般講演, 7(1)：13-27, 1965

植松稔：第12回東北学校保健学会印象記, 6(10)：30-31, 1964

平山清武：第11回九州学校保健学会印象記, 5(12)：42, 1963

藤原喜久夫：第10回関東学校保健学会総会印象記, 5(11)：27-28, 1963

第10回九州学校保健学会の記録, 5(2)：27-34, 1963

武田壤寿：第10回東北学校保健学会について, 5(2)：17-20, 1963

第5回東海学校保健学会 一般演説, 5(1)：32-41, 1963

第9回近畿学校保健学会の記録 一般研究発表, 4(12)：28-35, 1962

石崎宜雄：第11回全国学校保健大会によせて, 4(2)：47-48, 1962

第9回東北学校保健学会印象記, 4(1)：35-36, 1962

杉浦正輝：第8回関東学校保健学会に出席して, 3(11)：34-36, 1961

上延富久治：第8回近畿学校保健学会印象記, 3(10)：37-38, 1961

第3回東海学校保健学会総会 一般演題印象記, 3(6)：42, 1961

堤腰利雄：第18回北陸学校保健学会, 3(6)：10-11, 1961

遠城寺宗徳：学会・研究室各地の動向(2)九州学校保健学会の年間動向と今後の計画, 3(2)：47, 1961

学会・研究室各地の動向(1)東北学校保健学会の動向, 3(1)：39-40, 1961

村上賢三：学会・研究室各地の動向(1)北陸学校保健学会の年間活動と今後の計画(昭和35年度分), 3(1)：37-38, 1961

小倉学：日本学校保健学会の印象, 2(9)：26-27, 1960

植松稔：学校保健学会偶感, 2(1)：22, 1960

佐藤祐造, 大沢功：(特集)小児成人病と学校医の役割, 34(11)：482-487, 1992

永峯博：(書評)『学校医マニュアル』, 33(3)：132, 1991

納谷文男：(特集)寒冷地の学校保健—学校医の立場から—, 32(1)：21-26, 1990

中村泰三：(特集)学校三師からみた学校健康診断の課題—学校医の立場から—新しい健康診断のあり方を求めて, 31(3)：115-121, 1989

皆川興栄：(原著)禁煙教育に対する学校医の意識, 28(11)：538-545, 1986

戸田安士：(特集)学校医・学校歯科医の資質, 26(5)：202-206, 1984

山口勇郎：(特集)プライマリ・ケアと学校医, 25(7)：311-317, 1983

南部春生：(特集)保健室の機能(学校医の立場から), 22(7)：307-310, 1980

大川秀子, 高柳美智子, 小倉学：(原著)学校医・学校歯科医に対する養護教諭のニーズについて, 22(2)：87-95, 1980

中村幾郎：第25回日本学校保健学会記録(Ⅱ)展望—今後の学校保健の推進—学校医と学校保健について—特にその問題点と対策—, 21(2)：70-72, 1979

鈴木重光：(特集)学校医の私見, 18(12)：574-576, 1976

木村泰三：(特集)眼科学校医として, 18(12)：572-573, 1976

白戸三郎：(特集)学校医と学校保健行政—その現実と将来—, 18(12)：569-571, 1976

山口勇郎：(特集)学校保健管理と学校医, 18(12)：567-568, 1976

石井宗一：(特集)学校保健における学校医のあり方, 18(12)：564-566, 1976

江口篤寿：(特集)学校医の将来—そのあり方を探る—, 18(12)：560-563, 1976

重田精一：(特集)学校保健と医師会活動, 18(12)：556-559, 1976

富田龍夫：(特集)学校医の現状, 18(12)：552-555, 1976

江口篤寿：学校医からみた学校経営, 17(11)：531-534, 1975

杉浦守邦：(総説)健康診断をめぐる問題—特に学

校医の役割を中心に, 17(3) : 102-108, 1975

重田精一: (総説) 地域と学校保健—医師会活動におけるその展開—, 16(3) : 102-108, 1974

江口篤寿: (解説) 保健指導と学校医, 15(6) : 280-282, 1973

内山源, 角田幸枝: (原著) 学校医の学校保健活動への参加・協力の実態に関する調査研究, 12(7) : 302-308, 1970

河合達雄: 学校医の行なえる範囲で実施した肥満児童の血液理化学検査所見, 9(11) : 502-504, 1967

富田龍夫: 学校医について, 6(6) : 29-33, 1964

村上賢三: 「学校保健センター」設置の提案とその構想, 6(1) : 14-16, 1964

宮本恵司: 小児科臨床医の立場からみた学校保健, 5(3) : 33-39, 1963

宇都宮節: 学校医の回顧, 5(2) : 37-39, 1963

須藤春一: 学校医の職務, 4(12) : 1-5, 1962

永井啓: 学校医の手記 新しい学童の健康管理について, 4(10) : 44-47, 1962

岩尾泰次郎: 学校医の職務, 3(10) : 17-18, 1961

永井啓: ある学校医の健康相談の記録, 3(2) : 7-10, 1961

三浦運一: アンケート・学校保健の課題 (1) 学校保健と学校医の待遇問題, 2(1) : 20-21, 1960

## 17 学校環境衛生

佐藤洋, 黒川修行: (特集) 子どもを伸ばす学校環境—学校保健の視点から— (1) 発育・発達期における学校環境整備の意義, 44(5) : 386-390, 2002

橋田紘洋: (特集) 子どもを伸ばす学校環境—学校保健の視点から— (1) 校舎建築材料の教育的環境形成能, 44(5) : 380-385, 2002

鈴木路子, 増野知子, 柳田保子: (特集) 子どもを伸ばす学校環境—学校保健の視点から— (1) 学校保健からみた学校環境衛生—児童生徒等の成長を支える学校環境保健—, 44(5) : 372-379, 2002

永瀬久光, 井戸章子, 山田千佳, 杉下順一郎, 太田正典, 太田宜秀: (原著) 遊泳プール水中の遊離残留塩素測定法の基礎的検討, 42(4) : 283-291, 2000

小林保子, 鈴木路子: (報告) 肢体不自由養護学校の教室内空気環境に関する環境保健学的研究, 42(1) : 71-81, 2000

物部博文, 出山利昭, 鈴木路子: (報告) 環境保健教材開発に関する基礎実験研究 (第I報) カーテンの開閉による教室内視環境の調節と児童の反応に視点を置いて, 41(3) : 268-277, 1999

宮下和久, 松本健治: (総説) 学校における環境教育と環境管理をめぐって, 36(6) : 361-370, 1994

子安勝: (特集) 第40回日本学校保健学会記録 シンポジウム 2 音環境アメニティと学校教育, 36(3) : 111-112, 1994

川元真治: (報告) 天候による教室内の照度低下について, 35(11) : 552-556, 1993

鈴木路子, 物部博文: (原著) 児童生徒をとりまく各種空気環境の質に関する調査研究 (第一報)—東京都学校環境衛生基準に関連した教室内空中微生物測定法の検討—, 35(5) : 247-253, 1993

田神一美, 大高敏弘, 谷健二, 石橋康久, 細川淳一: (原著) アデノウイルス様角結膜炎の学校水泳プール感染の疫学的証拠及び流行対策のあり方について, 35(5) : 240-246, 1993

種村玄彦: (特集) 21世紀にむけての学校環境衛生 (環境教育を含む), 35(1) : 10-12, 1993

山本幸子: (特集) 新しい学校環境衛生 学校環境衛生における養護教諭への期待, 35(1) : 6-9, 1993

逢坂文夫: (特集) 子供たちにおけるライフスタイルと健康影響との関係について, 35(1) : 2-5, 1993

影山隆之: (原著) 高校生におけるヘッドホンによる音楽聴取と学校保健, 34(8) : 356-365, 1992

植田誠治: (資料) アメリカにおける学校保健 (3)—学校環境衛生—, 32(1) : 48-50, 1990

一宮庸一: (特集) 北国の学校環境衛生, 32(1) : 27-29, 1990

益子詔次: (報告) 暖房方法の違いによる教室内の空気性状について, 31(10) : 490-494, 1989

梶原麻佐路: (随想) 「学校環境衛生の基準」に関する一考察—社会規範としての機能の視点から—, 29(11) : 535-541, 1987

梶原麻佐路: (報告) 「学校環境衛生の基準」に関する考察 第一報—学校教室における温度対策—, 27(9) : 442-450, 1985

大山良徳: (特集) 学校の環境管理を評価する—一体力つくりの立場から—, 27(6) : 271-276, 1985

南哲: (特集) 学校の環境管理を評価する—安全の立場から—, 27(6) : 267-270, 1985

小林和夫: (特集) 学校の環境管理を評価する—環境衛生の立場から—, 27(6) : 257-266, 1985

- 遊佐道子：(特集) 先進校の実践例—埼玉県宮代町立笠原小学校—, 26(12) : 565-570, 1984
- 藤原鴻一郎：(特集) 学校保健からみた学校建築の問題点—区立養護学校—, 26(12) : 561-564, 1984
- 長谷昭：(特集) 学校保健からみた学校建築の問題点, 26(12) : 559-560, 1984
- 岡田和雄：(特集) 校舎・施設の保健上の問題点, 26(12) : 556-558, 1984
- 安藤延男：(特集) 教育空間の考え方, 26(12) : 552-555, 1984
- 鈴木登：(報告) 幼稚園における内部騒音と園児の反応, 26(2) : 94-100, 1984
- 鈴木路子, 木村康一, 藤沢多嘉央：(資料) 冬季暖房時の教室内温度環境が児童の健康に及ぼす影響に関する追跡調査—寒冷地青森県下の木造校舎と全館冷暖房二重窓防音校舎の場合—, 24(11) : 544-550, 1982
- 横田正義, 青井陽, 中田秀彦, 寺山和幸, 平田史子, 大野秀樹, 河原林忠男：(原著) 室内空気汚染に関する研究—大学学生食堂における室内空気汚染の評価—, 24(10) : 486-491, 1982
- 鈴木登：(資料) 日本薬学会, 普通室内空気の新判定基準による実測例の評価の比較, 24(5) : 222-226, 1982
- 鈴木登：(資料) 学校 Pool にかかわる水質等の試験成績から見た若干の環境衛生的知見(昭 44~54), 24(4) : 192-197, 1982
- 荒木勉, 松下健二, 辻田純三：(原著) 幼児の着衣重量に及ぼす母の寒暑感覚の影響, 23(8) : 393-399, 1981
- 木村泰三：(原著) プールと結膜炎, 22(7) : 346-350, 1980
- 笹沢道明：(原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (3) 保育下での騒音, 22(6) : 290-293, 1980
- 笹沢道明：(原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (2) 夏季の室内環境衛生, 21(9) : 433-435, 1979
- 笹沢道明：(原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (1) 冬季の室内環境衛生, 20(11) : 545-549, 1978
- 小林和夫, 元山正, 国崎弘, 加納克巳, 田島静子, 日本学校保健会・学校環境衛生委員会：(原著) 教室騒音に関する一考察, 20(9) : 438-444, 1978
- 鈴木登：(原著) 意識調査および筆記テストから見た音楽負荷の学力試験的実験の学習効果(テスト成績)に及ぼす影響について, 19(11) : 543-550, 1977
- 鈴木登：(原著) 学校における内外騒音の実態と児童・生徒への主観的影響の研究, 19(11) : 528-540, 1977
- 河原林忠男：第 23 回日本学校保健学会の記録 会長講演 教室環境の衛生的検討, 19(1) : 2-6, 1977
- 筒井喜代蔵：(特集) 公害地帯の学校環境管理, 18(6) : 271-274, 1976
- 白戸三郎：(特集) 公害地帯の学校保健, 18(6) : 266-270, 1976
- 平木陽一：(特集) 学校環境を巡って—群馬県の事例—, 18(6) : 260-265, 1976
- 小泉明：(特集) 学校環境の問題—生態系をめぐって, 18(6) : 257-259, 1976
- 河原林忠男, 中田秀彦, 横田正義：(解説) 環境衛生における空中細菌、特に空中レンサ球菌について, 17(5) : 240-243, 1975
- 黒田芳夫, 小野三嗣, 坂木佳寿美：(原著) 家庭用小型カーベットの油脂汚染に関する研究, 17(2) : 81-86, 1975
- 小林和夫：(解説) 学校環境衛生基準の改定について, 17(1) : 30-50, 1975
- 河原林忠男, 中田秀彦, 横田正義：(解説) 環境衛生における空中細菌、特に空中ブドウ球菌について, 16(12) : 588-592, 1974
- 佐守信男, 小林和夫, 元山正, 山本剛夫, 大場義夫, 池田正之, 国崎弘, 武田真太郎：(原著) 大学に影響を及ぼす公害に関しての意識調査の結果について, 15(7) : 311-316, 1973
- 大江英俊：(報告) 教室内照明器具の管理について, 15(3) : 147-150, 1973
- 藤田工三：学校プールの消毒について—安定剤イソシアヌール酸の効果—, 14(6) : 295-298, 1972
- 数見隆生：(原著) 学校をとりまく環境状況と学童の健康問題について, 13(2) : 69-77, 1971
- 小林みち：(報告) 学校環境衛生における日常検査の研究から(その4), 13(1) : 24-28, 1971
- 村江通之：第 17 回日本学校保健学会特別講演—随想—私の指導した学校衛生問題の二, 三, 13(1) : 2-15, 1971
- 小林みち：(報告) 学校環境衛生における日常検査の研究から(その3), 12(10) : 484-490, 1970
- 小林みち：(報告) 学校環境衛生における日常検査の研究から(その2), 12(9) : 432-436, 1970

- 小林みち：(報告) 学校環境衛生における日常検査の研究から (その1), 12(7) : 333-338, 1970
- 国崎弘：(解説) 最近における学校環境衛生の問題点 (2), 12(6) : 257-259, 1970
- 国崎弘：(解説) 最近における学校環境衛生の問題点 (1), 12(5) : 220-225, 1970
- 小瀬洋喜：(報告) ユースホステルの環境衛生の実態, 12(2) : 88-90, 1970
- 細川淳一：学校環境衛生の問題点, 11(6) : 278-282, 1969
- 向井康雄：(原著) 学習生活に影響を及ぼしている騒音レベルの衛生学的調査, 11(6) : 252-260, 1969
- 詫間晋平, 春川正生：環境音刺激が学習能率におよぼす影響に関する研究, 11(3) : 102-107, 1969
- 佐守信男：学校建築の設計に環境衛生学的知見を入れること, 10(4) : 167-176, 1968
- 小林和夫, 岸田博, 山崎由久, 細川淳一, 宮城勇, 佐藤勝, 砥堀雅信：家庭学習環境に関する研究 家庭学習時における人工照明の実態, 9(7) : 302-316, 1967
- 川津哲郎：学校保健環境と生活反応について, 9(2) : 57-61, 1967
- 小林和夫：快適環境条件の表わし方 (感覚温度などについて), 8(7) : 24-29, 1966
- 丹公雄：学校環境の相違が生徒に及ぼす影響に関する調査研究—保健の諸問題について—, 8(6) : 35-42, 1966
- 永田捷一：学校で使用している上水に関する衛生学的研究 (昭和29~39年), 8(1) : 17-29, 1966
- 大場義夫：(書評) 元山正著「図解・学校環境衛生測定法」, 7(12) : 39-40, 1965
- 木村俊夫：黒板面の理想的的色彩の研究, 7(10) : 30-35, 1965
- 内山源：種々の照度下における視力別児童及び知能別児童の作業能率と疲労について, 7(10) : 24-29, 1965
- 武田真太郎, 小瀬木雅子, 横尾能範, 佐守信男：気湿の遠隔的連続的小型自動測定記録計の試作に必要な測定機構の検討, 7(7) : 42-49, 1965
- 内山源：種々の照度下における児童の作業能率及び疲労について, 7(5) : 45-50, 1965
- 斉藤サチ：燃料種別 (石灰・コークス) による諸実態の比較考察, 7(4) : 49-52, 1965
- 武田壤寿：「学校環境衛生の基準について」を読んで, 6(10) : 11, 1964
- 村江通之：「学校環境衛生の基準について」の意見, 6(10) : 10, 1964
- 村上賢三：「学校環境衛生の基準について」に対する感想, 6(10) : 8-10, 1964
- 高橋英次：「学校環境衛生の基準」について, 6(10) : 8, 1964
- 近藤正二：「学校環境衛生の基準」答申を読んで, 6(10) : 6-8, 1964
- 佐守信男：学校環境衛生の基準は学校環境衛生の基準であること, 6(10) : 2-6, 1964
- 伊達亮彦：学校環境衛生指導の一方法, 6(9) : 7-10, 1964
- 須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 7月のために, 6(7) : 46, 1964
- 「学校環境衛生の基準について」 「学校環境衛生の基準について」の審議経過, 文部大臣に対する保健体育審議会会長の答申, 6(7) : 2-26, 1964
- 木村俊夫：学校における色彩管理—黒板の色彩を中心として—, 6(6) : 38-42, 1964
- 森下一男, 関口祐太郎, 高橋輝一郎, 大島司郎：学校におけるダニ・ネズミの被害 状況の調査とその対策について, 6(4) : 8-17, 1964
- 森下一男：ストーブ暖房の熱輻射, 6(1) : 46-48, 1964
- 武田壤寿：保健随想 —寒さを中心として—, 6(1) : 27-30, 1964
- 市東克彦：学習の場における環境衛生, 5(11) : 34-37, 1963
- 小瀬洋喜：学校における換気の問題点, 5(11) : 9-14, 1963
- 森下正三：学校便所の実態, 5(10) : 21-27, 1963
- 小林和夫：中学校保健教材の解説 環境の衛生, 5(5) : 45-52, 1963
- 小林義隆：学校環境衛生におけるガス検知管の役割, 5(3) : 25-32, 1963
- 佐守信男：第9回日本学校保健学会総会 シンポジウム「学校環境衛生」について, 5(3) : 19-24, 1963
- 緒形昭義：学校環境へー視点 —とくに小中学校の建築的問題—, 5(1) : 7-14, 1963



小林和夫：新島を訪ねて，4(12)：45-48，1962

湯浅謹而：(書評) 佐守教授等共著 測定法の中心としての「学校環境衛生」，4(11)：43，1962

岡本百合子：教室暖房に関する一つの試み，4(10)：42-43，1962

星義幸：本校の塵埃防止計画と清掃指導，4(9)：39-43，1962

須藤春一：環境管理 8月のために，4(8)：51，1962

山本剛夫：学校における採光および照明について，4(8)：19-26，1962

須藤春一：環境管理 7月のために，4(7)：49，1962

須藤春一：環境管理 6月のために，4(6)：38，1962

須藤春一：環境管理 5月のために，4(5)：42，1962

須藤春一：環境管理 4月のために，4(4)：38，1962

須藤春一：環境管理 3月のために，4(3)：46，1962

須藤春一：環境管理 2月のために，4(2)：42，1962

佐々木武史：学校騒音の実態と対策，4(2)：1-11，1962

須藤春一：環境管理 1月のために，4(1)：43-44，1962

福士襄：一般教員による学校環境衛生調査，4(1)：28-35，1962

須藤春一：環境管理 12月のために，3(12)：34，1961

須藤春一：環境管理 11月のために，3(11)：44，1961

須藤春一：環境管理 10月のために，3(10)：23，1961

須藤春一：環境管理 9月のために，3(9)：17，1961

西川好夫：環境と色彩，3(3)：41-45，1961

永山芳男，末永泉二，元山正，重田定正：学校の環境衛生について(その2) -健康教育懇談会の質疑応答-，3(1)：25-30，1961

重田定正，元山正，末永泉二，永山芳男：学校の環境衛生について(その1) -健康教育懇談会の記録-，2(9)：12-17，1960

佐守信男：学校環境衛生と教育との関連に関する2, 3の問題，2(8)：2-8，1960

徳久和夫：環境衛生 学校におけるプール管理，

2(5)：33-37，1960

高橋英次：環境衛生 コンクリート校舎内の教室における換気の問題，2(1)：37-38，1960

## 18 学校給食

柳生善彦：(報告) 家庭内感染をも伴った病原性大腸菌 0157 による腸管出血性大腸炎の小学校における集団発生事例 ～学校保健からみた問題点とその対策～，38(6)：604-609，1997

小野忠義：(原著) 栄養史から見た学校肝油に関する論考，38(6)：563-581，1997

大森世都子，八倉巻和子，高石昌弘：(報告) 小・中学校における給食・食生活指導の実態，36(6)：429-437，1994

川戸喜美枝：(特集) 学校給食から見た栄養問題と今後の課題，31(12)：558-562，1989

高石昌弘：(特集) 第32回日本学校保健学会の記録シンポジウムⅢ 学校給食と子供の健康，28(3)：115-118，1986

豊川裕之：(特集) 学校保健における給食の社会的二ード，26(7)：302-307，1984

大和田貞行：(特集) 教育活動にみる給食活動(2) 中学校，24(11)：521-526，1982

鈴木礼三：(特集) 教育活動にみる給食活動(1) 小学校，24(11)：516-520，1982

高橋徹三：(特集) 学校給食と栄養状態・食生活の改善，24(11)：507-511，1982

茂木専枝：(特集) 学校給食の現状と問題，24(11)：502-506，1982

中村久造：(フィールドレポート) 学校給食の食塩量について -パン給食と米飯給食との比較-，24(10)：476-480，1982

真鍋信子：(原著) 小学生における牛乳不耐症の実態について，21(8)：383-388，1979

山田央：(特集) 教育活動の中での給食指導，18(9)：410-413，1976

茂木専枝：(特集) 学校給食とその変せん，18(9)：406-409，1976

豊川裕之：(特集) 米飯給食の栄養学的意義，18(9)：402-405，1976

茂木専枝：(解説) これからの学校給食のあり方，13(12)：566-574，1971

近藤正二，高橋英次，加美山茂利：仙台市学童発育

最近の動向（昭和42年秋）並びに学校給食の効果，  
10(10)：470-471，1968

坂村堅太：学校給食の問題点，10(6)：252-257，1968

藤原喜久夫：学校給食の食品衛生学的な検討，  
10(2)：52-58，1968

村上賢三，高見国栄，角谷悠子：小学校における学  
校給食実施献立の検討，9(12)：570-572，1967

泉巖夫：学校訪問記 一鎌倉市御成小学校の学校給  
食一，9(10)：477-478，1967

詫間晋平：(書評)川畑愛義，大原純吉，大山良徳  
共著「学校給食と日本人の発育発達」，8(8)：47-49，  
1966

茂木専枝：学校給食の現状と問題点(その2)，7(6)：  
17-21，1965

茂木専枝：学校給食の現状と問題点(その1)，7(3)：  
20-27，1965

須藤春一：給食・栄養 8月のために，5(8)：40，  
1963

須藤春一：給食・栄養 7月のために，5(7)：43，  
1963

須藤春一：給食・栄養 6月のために，5(6)：42，  
1963

和田嘉夫：学校給食の衛生管理の実際一特に給食  
室・従事員の健康を中心に一，5(6)：2-8，1963

須藤春一：給食・栄養 5月のために，5(5)：40，  
1963

須藤春一：給食・栄養 4月のために，5(4)：46，  
1963

須藤春一：給食・栄養 3月のために，5(3)：45，  
1963

須藤春一：給食・栄養 2月のために，5(2)：48，  
1963

須藤春一：給食・栄養 1月のために，5(1)：48，  
1963

須藤春一：給食・栄養 12月のために，4(12)：44，  
1962

須藤春一：給食・栄養 11月のために，4(11)：37，  
1962

須藤春一：給食・栄養 10月のために，4(10)：41，  
1962

佐守信男：学校給食に関する二，三の問題 I 歴史  
的現実からみた学校給食の意義(4)，4(10)：29-31，

1962

須藤春一：給食・栄養 9月のために，4(9)：50，  
1962

佐守信男：学校給食に関する二，三の問題 I 歴史  
的現実からみた学校給食の意義(3)，4(9)：18-21，  
1962

佐守信男：学校給食に関する二，三の問題 I 歴史  
的現実からみた学校給食の意義(2)，4(7)：12-14，  
1962

香川綾，重田定正，小倉学：座談会 学校給食の問  
題点，4(6)：11-26，1962

佐守信男：学校給食に関する二，三の問題 I 歴史  
的現実からみた学校給食の意義(1)，4(6)：9-10，  
1962

## 19 学校歯科医

大畑直暉：(特集)学校三師からみた学校健康診断  
の課題一学校歯科医の立場から一，31(3)：122-128，  
1989

森本基：(特集)学校保健管理の展開一学校歯科医  
の立場から一，30(4)：169-175，1988

戸田安士：(特集)学校医・学校歯科医の資質，  
26(5)：202-206，1984

野田和生：(特集)歯科衛生活動の実際一学校歯科  
医の立場から，22(5)：215-218，1980

岡田昭五郎：(特集)歯科衛生と学校歯科医の役割，  
22(5)：207-209，1980

大川秀子，高柳美智子，小倉学：(原著)学校医・  
学校歯科医に対する養護教諭のニーズについて，  
22(2)：87-95，1980

内山源，角田幸枝：(原著)学校歯科医の学校保健  
活動への参加・協力の実態に関する調査研究，  
12(8)：363-369，1970

榊原悠紀田郎：学校歯科医は何をなすべきか，  
3(10)：19-20，1961

## 20 学校保健管理

山本公弘：(総説)ライフスタイルと保健管理，  
35(6)：270-277，1993

山本公弘，宮尾克：(特集)第39回日本学校保健学  
会記録 シンポジウム(Ⅲ)：保健管理の新しい試  
み，35(3)：115-116，1993

植田誠治：(資料)アメリカにおける学校保健(2)  
一学校保健サービス一，31(10)：480-489，1989

阿部明浩：(書評) 河野友信他編 「新しい学校保健」—児童生徒の心と体の健康科学—, 31(7) : 348, 1989

向井幸生：(書評) 高石昌広, 林謙治編 「学校保健マニュアル」, 31(7) : 339, 1989

横尾能範：(特集) 学校保健管理用システム開発の諸問題, 30(11) : 509-514, 1988

種村玄彦：(特集) 学校保健管理の展開 —学校薬剤師の立場から—, 30(4) : 176-181, 1988

森本基：(特集) 学校保健管理の展開 —学校歯科医の立場から—, 30(4) : 169-175, 1988

向井幸生：(特集) 学校保健管理の展開 —“微症状の学校保健”の進展をめざして—, 30(4) : 162-168, 1988

中丸弘子：(特集) 学校と教育相談機関との関係のあり方, 29(6) : 256-259, 1987

小倉学, 岡本照美：(報告) 児童の心身の健康に関連する諸要因—特に意欲・家庭環境について—, 29(4) : 174-183, 1987

小倉学, 大部弘美：(報告) 高欠席児への学級担任の支援効果について—一次年度第1学期の欠席状況を指標に—, 28(10) : 485-491, 1986

圓山一郎：(報告) 学校保健における傷病名の誤りとその原因について, 28(4) : 198-200, 1986

武田真太郎：(特集) 学校保健管理と心の健康, 27(9) : 402-406, 1985

宮田英子：(特集) 健康づくりのための保健管理, 27(8) : 366-369, 1985

丹波昇：(資料) 講義室用回転式椅子の問題点, 25(12) : 591-594, 1983

横尾能範：(特集) 学校保健管理におけるマイクロコンピュータ利用の展望, 24(8) : 366-371, 1982

山本公弘：(原著) 臨床医学的保健教育に関する研究(第1報)—女子学生における貧血に対する自己診断能力について—, 24(7) : 340-343, 1982

圓山一郎：(資料) 学校保健で取り扱われている傷病名に関して, 24(7) : 337-339, 1982

江口篤寿：(特集) 疾病異常被患率をめぐる, 23(9) : 407-412, 1981

佐藤ち江：(特集) 児童・生徒の健康問題をめぐって, 23(5) : 206-210, 1981

小林冽子, 小野寺公子：(文献紹介) 学校保健サーヴィスの評価モデル(2), 23(4) : 190-195, 1981

平山宗宏：(特集) 登校停止・学級閉鎖の意義と実際, 23(4) : 166-168, 1981

小林冽子, 小野寺公子：(文献紹介) 学校保健サーヴィスの評価モデル(1), 23(1) : 23-29, 1981

武田壤寿：(特集) 学校保健管理と地域性—青森県の実態から—, 22(11) : 502-506, 1980

江口篤寿：(特集) 80年代の医療の進歩と学校保健, 22(4) : 170-172, 1980

田中恒男：(書評) 川畑愛義, 森忠三, 北村李軒編 学校病を中心とした保健管理, 22(3) : 111, 1980

盛昭子, 大串靖子, 佐藤玲子, 高松むつ：(原著) 退院児童の学校生活への適応に関する研究 第2報 担任教師による支援方法の検討, 20(6) : 280-285, 1978

大串靖子, 盛昭子, 佐藤玲子, 高松むつ：(原著) 退院児童の学校生活への適応に関する研究 第1報 退院児童の学校生活への復帰に関する調査, 19(10) : 474-480, 1977

江口篤寿, 都丸範子：(特集) 学校保健管理システムへの道 3. 学校保健管理の現体制の問題点, 19(6) : 261-265, 1977

田中恒男：(特集) 学校保健管理システムへの道 2. 学校保健管理のシステム化の意味をめぐる, 19(6) : 255-261, 1977

黒田芳夫：(特集) 学校保健管理システムへの道 1. 学校保健管理と学校教育, 19(6) : 252-255, 1977

山口勇郎：(特集) 学校保健管理と学校医, 18(12) : 567-568, 1976

村上賢三：「学校保健センター」設置の提案とその構想, 6(1) : 14-16, 1964

中沢宏：ヘルスガイダンスの諸問題3 学校と家庭生活の健康指導, 3(6) : 33-34, 1961

和田嘉夫：ヘルスガイダンスの諸問題2 学校保健事業とヘルスガイダンス, 3(6) : 32-33, 1961

本多久一：保健管理 わが校の学校保健の問題点, 2(9) : 21-23, 1960

## 21 学校保健組織活動

内山源：読者の窓 校長の役割・研修と学校保健・養護教諭, 31(12) : 562, 1989

鈴木博子：(特集) 「管理職」と養護教諭との連携をめぐる—養護教諭の立場から—, 31(4) : 162-167, 1989

福士襄：(特集)「管理職」と養護教諭との連携をめぐって—元学校長の立場から—, 31(4)：157-161, 1989

黒瀬忠生：(特集)管理職等の「学校保健」の研修, 31(4)：152-156, 1989

高石昌弘：(特集)第33回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅠ 学校保健における組織的活動の現状と課題, 29(3)：109-112, 1987

杉浦守邦：(特集)第31回日本学校保健学会の記録 シンポジウム 学校保健の活性化をめぐって, 27(3)：111-116, 1985

木村龍雄：(原著)学校保健活動の活発化に関する研究(その2)—学校保健活動活発化の要因と養護教諭の役割—, 21(9)：424-432, 1979

木村龍雄：(原著)学校保健活動の活発化に関する研究—学校保健組織の実態とその必要性—その1, 21(7)：337-346, 1979

戸田安士：第25回日本学校保健学会記録(Ⅱ)展望—今後の学校保健の推進— 学校保健における役割の分担, 21(2)：63-65, 1979

依田浩：(特集)学校保健組織活動と養護教諭, 19(11)：518-527, 1977

山田央：(特集)学校保健組織における保健主事の役割, 19(11)：515-517, 1977

南哲：(特集)学校保健委員会の反省と展望, 19(11)：511-514, 1977

高見貢：(特集)学校経営と学校保健組織, 19(11)：506-510, 1977

坪井芳雄：(特集)学校経営の視点に立つ学校保健組織の改善について, 19(11)：502-505, 1977

橋本隆弘：(特集)学校保健管理システムへの道 5. 学校保健システム設計における各種の条件と問題点—システム工学の立場から—, 19(6)：269-272, 1977

白戸三郎：(特集)学校医と学校保健行政—その現実と将来—, 18(12)：569-571, 1976

渡辺功：(原著)学校保健組織の実態について—静岡県下小・中・高校における—, 16(12)：563-569, 1974

内田早苗：(解説)学校保健と地域保健の問題点, 16(3)：109-113, 1974

木南金太郎：(調査)高等学校の保健調査のうち校務分掌組織上の位置づけと保健指導の実態について, 11(8)：375-382, 1969

納聡美：滋賀市教育委員会に勤務する歯科衛生士と

しての活動, 7(10)：36-37, 1965

守屋ミサ：児童保健組織活動の進め方—清潔検査を中心にしての実践—, 7(3)：34-36, 1965

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 8月のために, 6(8)：43, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 7月のために, 6(7)：46, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 6月のために, 6(6)：37, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 5月のために, 6(5)：47, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 4月のために, 6(4)：44, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 3月のために, 6(3)：33, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 2月のために, 6(2)：37, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 1月のために, 6(2)：36, 1964

村上賢三：「学校保健センター」設置の提案とその構想, 6(1)：14-16, 1964

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 12月のために, 5(12)：43, 1963

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 11月のために, 5(11)：42, 1963

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 10月のために, 5(10)：38, 1963

須藤春一：学校保健歳時記 組織活動 9月のために, 5(9)：46, 1963

堀野末男：「学校の健康教育」発表要項, 5(6)：38-41, 1963

桑原於菟也：学校運営と保健, 5(6)：18-22, 1963

地黄文晃：雑筆 学校保健, 5(2)：39-41, 1963

石川権二：学校長としての保健活動はいかにあるべきか(その2, 組織活動), 5(2)：7-11, 1963

石川権二：学校長としての保健活動はいかにあるべきか(その1), 5(1)：22-24, 1963

萱場治：地域における学校保健推進策への助言, 4(10)：32-34, 1962

平松七郎：健康優良学校紹介 新川小学校の片鱗, 3(6)：35-36, 1961

新潟県新井市立新井小学校：PTA 活動と学校保健，  
3(5)：44-45，1961

潮木守一：校長の職務と学校保健，3(3)：9-15，1961

古川連治：組織活動 部落別組織活動のあり方，  
2(4)：32-35，1960

高城義太郎：組織活動 学級保健活動，2(3)：32-35，  
1960

## 22 学校保健委員会

富田龍夫：(特集) 社会的要請にこたえる学校保健  
委員会—まず保健主事にその人を得ること—，  
26(7)：308-311，1984

細谷義治：(特集) 本校における健康教育の実践—  
主として間食の見直しと体力づくりを目指す富野  
小タイムについて—，25(11)：511-516，1983

竹内四郎：第 12 回北海道学校保健学会 シンポジ  
ウム 学校保健委員会の在り方，20(6)：267-273，  
1978

南哲：(特集) 学校保健委員会の反省と展望，  
19(11)：511-514，1977

愛知県田原中部小学校：児童保健委員会の実践活動，  
7(4)：37-41，1965

石川権二：組織活動(中学校)学級保健委員会の活  
動について，2(7)：20-22，1960

## 23 学校保健安全計画

片岡繁雄，速水修，横田正義，青井陽，中田秀彦：  
(特集) 北海道における学校保健の評価について，  
32(1)：2-7，1990

本川雅子，小倉学：(報告) 学校保健計画の実態に  
ついて，29(10)：484-489，1987

小倉学，梅津幸代：(報告) 養護教諭が立案する諸  
計画の比較検討—学校保健計画・養護教諭執務計  
画・保健室経営案について—，28(6)：285-294，1986

青山松次：「学校保健安全計画」を評価する—地域  
保健計画とのつながりの面から—，27(7)：328-334，  
1985

本多英子：(特集) 学校保健安全計画を評価する—  
養護教諭の立場から— 中学校—，27(7)：323-327，  
1985

荻原静子：(特集) 学校保健安全計画を評価する—  
養護教諭の立場から— 小学校—，27(7)：321-322，  
1985

猪股俊二：(特集) 学校保健安全計画を評価する 保  
健教育(保健指導・保健学習)とのかかわりの面か  
ら，27(7)：313-320，1985

藤井真美：(特集) 学校保健安全計画を評価する—  
学校安全計画とのかかわりの面から—，27(7)：  
308-312，1985

福本絹子：(特集) 「学校保健安全計画を評価する」  
—学校経営の立場から—についての—考察，  
27(7)：302-307，1985

片岡繁雄，中田秀彦：(報告) 学校保健安全計画の  
評価に関する研究—北海道における 10 年間(1973  
年—1983 年)の比較について，27(6)：291-300，1985

片岡繁雄：(原著) 学校保健計画の評価に関する研  
究(IV)—養護教諭新配置後の学校保健の評価につ  
いて—，23(2)：92-100，1981

宮崎満彦：(特集) 高等学校の特別活動と学校保健  
の実際，22(8)：372-378，1980

渡部喜美子：(特集) 高等学校の特別活動と学校保  
健の実際，22(8)：370-371，1980

鈴木美智子：(特集) 中学校の特別活動と学校保健  
の実際，22(8)：368-369，1980

鎌田尚子：(特集) 小学校の特別活動と学校保健の  
実際，22(8)：365-367，1980

上林久雄：(特集) 中学校・高等学校における特別  
活動と学校保健，22(8)：362-364，1980

千葉裕典：(特集) 小学校における特別活動と学校  
保健，22(8)：358-361，1980

吉田瑩一郎：(特集) 特別活動と学校保健の役割，  
22(8)：352-357，1980

大沢清二：(特集) 市町村計画における学校の保健  
計画，20(8)：365-369，1978

南哲：(特集) 学校保健計画の考え方，20(8)：360-364，  
1978

倉田正一：(特集) 地域計画における保健計画，  
20(8)：356-359，1978

田中恒男：(特集) 保健計画の原則，20(8)：352-355，  
1978

片岡繁雄，中田秀彦：(原著) 学校保健計画の評価  
に関する研究—養護教諭未配置校の学校保健の  
評価について—，19(6)：285-289，1977

高柳美智子：(特集) 学校保健計画の一事例，18(3)：  
117-122，1976

森田光子：(特集) 学校保健計画の一事例，18(3)：  
114-116，1976

飯田静子：(特集)本校の保健計画について(保健管理), 18(3) : 110-113, 1976

有馬暢洋：(特集)学校保健計画を円滑に実施するために, 18(3) : 106-109, 1976

武田壤寿：(特集)学校保健計画の意義と性格, 18(3) : 102-105, 1976

江口篤寿：(特集)学校医からみた学校経営, 17(11) : 531-534, 1975

沖中博：(特集)学校安全活動の推進と学校経営, 17(11) : 506-530, 1975

大島一夫：(特集)学校経営における保健活動, 17(11) : 502-505, 1975

片岡繁雄, 速水修, 中田秀彦, 河原林忠男, 黒島晨汎：(原著)学校保健計画の評価に関する研究(Ⅱ) - 北海道における学校保健の評価 -, 17(4) : 179-184, 1975

片岡繁雄, 速水修, 中田秀彦, 河原林忠男, 黒島晨汎：(原著)学校保健計画の評価に関する研究(Ⅰ) - 北海道における学校保健の実態 -, 17(4) : 170-178, 1975

白戸三郎：(資料)保健管理の基盤としての学校保健計画, 15(12) : 552-558, 1973

片岡繁雄, 速水修, 中田秀彦, 大野都美恵, 河原林忠男, 黒島晨汎：(原著)学校保健計画の評価方法に関する試案 - 学校保健はいかにあるべきか -, 15(5) : 218-228, 1973

岩本スミ子：(主張)保健的観点から学校教育を改革する私のビジョン, 11(5) : 228-234, 1969

井キヨ：学校保健計画の立案過程について - 保健優良校の事例分析 -, 8(7) : 30-34, 1966

天野市太郎：冬期の保健活動, 6(3) : 28-32, 1964

辻内耕作：学校保健計画立案をめぐる諸問題, 6(1) : 31-33, 1964

小林狭：学校保健計画立案をめぐる諸問題, 5(12) : 25-31, 1963

児崎宣夫：共同保健計画について, 5(12) : 21-24, 1963

岩沢延子：あゆみ, 5(10) : 28-31, 1963

渡辺邦太郎：来年度の学校保健計画, 4(3) : 39-43, 1962

松本一巳：学校経営と学校保健, 3(10) : 26-30, 1961

小泉明, 小倉学, 秋山ヨシ, 金沢ふじ子, 山本孝子：

(座談会)学校保健計画の立案・実施・評価をめぐる(続), 3(9) : 26-30, 1961

小泉明, 小倉学, 秋山ヨシ, 金沢ふじ子, 山本孝子：(座談会)学校保健計画の立案・実施・評価をめぐる, 3(8) : 21-25, 1961

松岡忠夫：学校保健計画の問題点, 3(4) : 23-24, 1961

大庭茂：学校保健年間計画の問題点(山村の場合), 3(4) : 20-22, 1961

## 24 学校薬剤師

福士襄：(特集)学校三師からみた学校健康診断の課題 - 学校薬剤師の立場から -, 31(3) : 129-134, 1989

種村玄彦：(特集)学校保健管理の展開 - 学校薬剤師の立場から -, 30(4) : 176-181, 1988

種村玄彦：(特集)学校薬剤師の資質, 26(5) : 207-210, 1984

住田実, 大塚正八郎：(原著)学校薬剤師の学校保健安全活動への参加・協力に関する調査研究(その1), 24(2) : 79-88, 1982

奥井誠一：パラチオン中毒, 5(10) : 48-52, 1963

小林和夫：衛生害虫とその駆除, 5(8) : 47-52, 1963

春日井安太郎：大垣市学校薬剤師会 戦前, 戦後の思い出, 5(2) : 35-37, 1963

鈴木猛：リペレントについて, 4(9) : 22-23, 1962

元山正：学校薬剤師のあり方, 3(10) : 20-21, 1961

## 25 加齢

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(19), 8(8) : 41, 1966

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(18), 7(12) : 28, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(17), 7(11) : 33, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(16), 7(10) : 46, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(15), 7(8) : 38, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(14), 7(7) : 49, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(13), 7(6) : 32, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(12), 7(5) : 32, 1965

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(11), 4(11) : 34-36, 1962

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(10), 4(9) : 36-38, 1962

近藤正二：長寿村短命村旅日記(9), 4(5) : 23-25, 1962

近藤正二：長寿村短命村旅日記(8), 3(3) : 46-48, 1961

近藤正二：長寿村短命村旅日記(7), 3(1) : 46-48, 1961

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(6), 2(8) : 41-43, 1960

近藤正二：(随想)長寿村・短命村旅日記(5), 2(6) : 46-48, 1960

近藤正二：(随想)長寿村・短命村旅日記(4), 2(4) : 42-44, 1960

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(3), 2(1) : 44-46, 1960

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(2), 1(2) : 46-48, 1959

近藤正二：長寿村・短命村旅日記(1), 1(1) : 42-44, 1959

## 26 環境教育

原田正純：(特集)第47回日本学校保健学会記録 招待講演 I 私が水俣病から学んだことー21世紀の環境教育への提言ー, 42(6) : 470-473, 2001

物部博文, 出山利昭, 鈴木路子：(報告)環境保健教材開発に関する基礎実験研究(第I報)カーテンの開閉による教室内視環境の調節と児童の反応に視点を置いて, 41(3) : 268-277, 1999

浅川富美雪, 實成彦彦, 須那滋, 北窓隆子：(報告)大学新入生の環境問題に対する意識と行動, 41(3) : 246-253, 1999

鈴木善次：(特集)第41回日本学校保健学会記録 シンポジウムIV 学校保健と環境教育, 36(9) : 706-710, 1995

宮下和久, 松本健治：(総説)学校における環境教育と環境管理をめぐって, 36(6) : 361-370, 1994

種村玄彦：(特集)21世紀にむけての学校環境衛生(環境教育を含む), 35(1) : 10-12, 1993

森田穰：(特集)地球環境破壊への対応教育, 34(7) : 296, 1992

松岡弘：(書評)『環境保健室』, 34(7) : 295, 1992

円城寺守：(特集)地域における環境教育の推進, 34(7) : 290-293, 1992

松岡弘：(書評)「環境小学校」, 34(5) : 210, 1992

国崎弘：(特集)学校保健で環境問題をいかに教えるか, 33(4) : 165-176, 1991

阿部治：(特集)環境教育をめぐる用語の整理, 33(4) : 160-164, 1991

上林久雄：シンポジウム 環境破壊と保健教育をめぐって, 14(5) : 212-233, 1972

数見隆生：(調査)「公害と教育」の現状と課題, 14(5) : 202-211, 1972

野尻与市：(書評)庄司光, 宮本憲一著「恐るべき公害」, 6(11) : 44-46, 1964

## 27 感染症

山本恭子, 鶴飼和浩, 東知宏, 茅野友宣：(原著)除菌効果からみた保育所児童における有効な手洗方法の検討, 44(4) : 299-308, 2002

柳生善彦：(報告)家庭内感染をも伴った病原性大腸菌 0157 による腸管出血性大腸炎の小学校における集団発生事例 ～学校保健からみた問題点とその対策～, 38(6) : 604-609, 1997

西川武志：(特集)腸管出血性大腸菌感染症をめぐって(1) 腸管出血性大腸菌 0-157 感染症の臨床的特徴およびその予防について, 38(5) : 413-417, 1996

静正子, 高柳満喜子, 法橋尚宏, 城川美佳, 土屋英俊：(原著)看護学生における麻疹・ムンプス・風疹抗体保有状況と医療関連学生の院内感染予防に対する対策, 38(4) : 323-334, 1996

戸部和夫, 松浦一陽：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(5) 大学生とウイルス感染症ーエイズ, 肝炎を中心にー, 38(2) : 132-139, 1996

板野龍光, 北山勲解由, 的場一晃, 竹田斌郎：(原著)奈良市立学校幼稚園の感染症サーベイランスその疫学的意義と学校保健に及ぼす効果, 33(9) : 412-419, 1991

武田敏, 飯野義博：(特集)B型肝炎の保健教育, 30(5) : 222-227, 1988

- 安藤志ま：(特集)B型肝炎－学校教育からの要望－，30(5)：218-221，1988
- 戸田安士：(特集)B型肝炎－医学から教育への要望－，30(5)：212-217，1988
- 林慎一郎：(特集)B型肝炎とは何か－その感染経路と疫学，30(5)：206-211，1988
- 林謙治：(特集)エイズの疫学，29(12)：566-569，1987
- 玉川重徳：(特集)各国のエイズ事情，29(12)：556-565，1987
- 根岸昌功：(特集)エイズとはどのような病気か，29(12)：552-555，1987
- 黒沢和夫，石井慶蔵，中園直樹：(原著)女子大生と風疹－現況，問題点と対策－，23(5)：244-250，1981
- 平山宗宏：(特集)登校停止・学級閉鎖の意義と実際，23(4)：166-168，1981
- 村瀬敏郎，浅利有，境野良一，植木福一郎：(特集)地域定点によるサーベイランスと学校伝染病の情報，23(4)：160-165，1981
- 木村三生夫：(特集)第3類，その他の伝染病を考える，23(4)：157-159，1981
- 仲俣恵子：(特集)学校伝染病予防に関する保健指導，21(8)：361-366，1979
- 江口篤寿：(特集)学校伝染病予防に関する法規，21(8)：358-360，1979
- 稲村貞子，榎本浩昌：(原著)学内におけるHBs抗原の感染状況及び梅毒反応成績からみた大学生の性生活について，21(7)：347-350，1979
- 森安幾子，斉藤和雄，富田勤，中園直樹，中山紀夫，石井慶蔵：(原著)札幌市内一高校における1976年風疹流行の疫学的研究，20(8)：388-390，1978
- 新井宏朋：第24回日本学校保健学会の記録(1) シンポジウムⅡ 学校伝染病への新しい対応，20(1)：14-26，1978
- 藤野巖：(特集)現場での研究のあり方，19(7)：321-323，1977
- 黒沢和夫：(原著)女子学生と風疹，19(4)：196-200，1977
- 河原林忠男，中田秀彦，横田正義：(解説)環境衛生における空中細菌，特に空中ブドウ球菌について，16(12)：588-592，1974
- 佐竹毅，折笠幸子：(実験研究)包装手拭紙の消毒効果について，16(1)：44-47，1974
- 佐藤峰雄：(報告)日田市内某幼稚園における赤痢集団発生例，13(5)：238-242，1971
- 田中満子：(事例報告)恐ろしい眼病の流行について－罹患児父母へのアンケートから感じたこと－，11(9)：447-449，1969
- 大橋豊男，佐藤多賀子：(調査研究)昭和41年8月，9月に多発した急性伝染性結膜炎，11(7)：322-325，1969
- 山司男七，高橋新四郎：小・中学校児童生徒の欠席からみたプール熱の疫学，11(2)：76-81，1969
- 巨田泰信：淡路島とトラコーマ，8(10)：24-30，1966
- 三浦悌二：ウイルス病とその予防，8(3)：15-23，1966
- 加地正郎：学童のウイルス病，8(2)：22-25，1966
- 飯田毅：夏季伝染病，6(9)：2-6，1964
- 宮本恵司：水戸市立常磐小学校の集団赤痢発生を経験して思うこと，6(4)：22-27，1964
- 小栗一好：中学校保健教材の解説 病気の予防(1) 伝染病の一般予防法，5(8)：41-45，1963
- 北岡正見：小児マヒ(ポリオ)の予防，4(4)：5-10，1962
- 馬場一雄：質問と答 発疹を伴う小児の熱性疾患，3(7)：36-37，1961
- 福見秀雄：最近の学校伝染病(2) 咽頭結膜熱，2(7)：23-28，1960
- 草間秀夫：最近の学校伝染病(1) 流行性腎炎，2(6)：38-42，1960
- 泉仙助：保健管理 学校保健より見たる泉熱，1(1)：24-26，1959
- 高城義太郎：(教材研究・小学校)赤痢について，1(1)：19-21，1959

## き

### 28 寄生虫

- 伊藤二郎：(調査)静岡県における学校のぎょう虫対策の現状と課題，14(10)：489-493，1972
- 須藤弘：(保健室ノート)寄生虫症，10(9)：441-446，1968
- 田中寛：寄生虫感染の現状と問題点，9(4)：152-156，1967
- 阿部輝明，植木寛，森口正，久保山澄子：ポキール



液投与による蟻虫駆除成績, 6(8): 44-46, 1964

小林和夫: 衛生害虫とその駆除, 5(8): 47-52, 1963

小宮義孝: 公衆衛生面からみた寄生虫予防対策一回虫予防のあたらしい段階一, 4(1): 8-13, 1962

長谷川光子: 厚層塗抹と検便に対する一考察, 3(11): 20-22・33, 1961

森下哲夫: T. M. Swab による蟻虫症の集団検診, 3(5): 29-35, 1961

香川県山田小学校: 本校 11 年間の寄生虫対策の歩み, 2(9): 36-38, 1960

佐々学: 保健指導 寄生虫と学校保健-10の質問に答えて一, 2(6): 29-33, 1960

松崎義周: 保健管理 寄生虫と知能, 学業成績との関係, 1(2): 26-31, 1959

## 29 喫煙

廣原紀恵, 服部恒明, 瀧澤利行: (報告) 茨城県高校生の喫煙・飲酒・性行動とエゴグラム, 43(6): 510-517, 2002

柳生善彦: (報告) 女子学生における乗り物の禁煙席選択に関する調査-受動喫煙時の自覚症状及び行動パターンとの関連性について-, 43(6): 495-509, 2002

加藤千津子, 芝木美佐子, 笹嶋由美: (報告) 高校生の薬物使用の実態に関する調査(第1報)-飲酒, 喫煙および心理社会的変数との関連-, 43(6): 482-494, 2002

大竹恵子, 島井哲志, 嶋田洋徳: (報告) 中学生の喫煙意図と保護者の喫煙行動, 養育態度との関係, 43(5): 426-434, 2001

川畑徹朗, 西岡伸紀, 春木敏, 島井哲志, 近森けいこ: (原著) 思春期のセルフエスティーム, ストレス対処スキルの発達と喫煙行動との関係, 43(5): 399-411, 2001

市村國夫, 下村義夫, 渡邊正樹: (原著) 中・高校生の薬物乱用・喫煙・飲酒行動と規範意識, 43(1): 39-49, 2001

和田清: (原著) 中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景-1992年千葉県調査より-, 43(1): 26-38, 2001

柳生善彦, 山本公弘: (報告) 女子学生における禁煙席選択と受動喫煙時の自覚症状, 42(3): 210-214, 2000

大家さとみ, 藤林武史: (報告) 高校生の薬物に関する意識と生活習慣との関連, 41(6): 552-560, 2000

大井田隆, 松原茂, 尾崎米厚, 城戸尚治, 河原和夫, 簗輪眞澄, 岩本圭史: (報告) 1 薬学系大学における学生の喫煙行動と喫煙意識に関する男女間の比較, 41(5): 469-475, 1999

西村覚: (報告) 教員の校内喫煙と喫煙規制の現状-島根県の小学校・中学校・高等学校の場合-, 40(4): 354-364, 1998

大井田隆, 尾崎米厚, 岡田加奈子, 望月友美子, 杉江拓也, 河原和夫, 川口毅, 簗輪眞澄: (原著) 看護学生, 新人看護婦の喫煙行動関連要因, 40(4): 332-340, 1998

大井田隆, 尾崎米厚, 簗輪眞澄, 望月友美子, 河原和夫, 川口毅: (原著) 教師の喫煙行動及び喫煙防止対策に対する態度, 40(4): 299-307, 1998

加藤清司, 本橋豊, 久松俊一, 蜂谷紀之: (報告) Smoking Habits and Attitudes toward Smoking among Medical Students 医学部学生の喫煙状況および意識, 39(2): 157-162, 1997

植田誠治: (原著) 思春期のセルフ・エスティームと喫煙・飲酒・薬物使用ならびに将来の喫煙・飲酒・薬物使用意思との関連, 38(5): 460-472, 1996

圓山一俊: (報告) 小・中・高校における喫煙防止教育と周囲の喫煙者の女子短大生の喫煙行動に及ぼす影響, 38(2): 193-202, 1996

柳生善彦, 山本公弘: (報告) 学生における受動喫煙に対する苦痛意識と父母の喫煙状況, 37(6): 479-483, 1996

市村国夫, 皆川興栄, 渡邊正樹, 野津有司, 岡田加奈子: (報告) 青少年に対する喫煙防止対策の動向-第9回タバコと健康世界会議より-, 37(5): 443-449, 1995

山本公弘, 柳生善彦: (原著) 喫煙に関する意識および知識について-大学生(女子)と公務員における調査-, 37(1): 3-14, 1995

村松常司, 野村和雄, 北井美奈子, 村松園江, 秋田武, 小川浩, 片岡繁雄, 金子修己, 松本東巳, 江川愛美: (報告) テレビタバコCMによる中学生の喫煙に対するイメージへの影響, 36(7): 487-495, 1994

圓山一俊: (報告) 女子短大生の喫煙と性行動の最近の動向と AIDS 意識について, 36(6): 423-428, 1994

村松常司, 野村和雄, 北井美奈子, 片岡繁雄, 小川浩, 村松園江, 秋田武, 大門美由紀: (報告) 喫煙に対するイメージ・知識・態度及び行動に関する研究(第1報)高校生を対象とした調査結果, 36(5): 339-349, 1994

岡田加奈子, 高橋浩之, 市村国夫, 渡邊正樹, 西岡伸紀, 皆川興栄, 川畑徹朗, 中村正和, 望月吉勝,

野津有司, 岩井浩一, 岡島佳樹, 高石昌弘 : (原著) 青少年の喫煙に関する知識—日本青少年喫煙調査 (JASS) の結果より, 35 (9) : 450-461, 1993

西岡伸紀, 岡田加奈子, 市村国夫, 岡島佳樹, 野津有司, 川畑徹朗, 皆川興栄, 岩井浩一, 中村正和, 望月吉勝, 高橋浩之, 渡邊正樹, 高石昌弘 : (原著) 青少年の喫煙行動関連要因の検討—日本青少年喫煙調査 (JASS) の結果より—, 35 (2) : 67-78, 1993

川上幸三 : (報告) 職員室喫煙に対する教員の意識, 34 (8) : 374-383, 1992

市村国夫, 渡邊正樹, 岡田加奈子, 西岡伸紀, 望月吉勝, 皆川興栄, 川畑徹朗, 中村正和, 野津有司, 高橋浩之, 岩井浩一, 岡島佳樹, 高石昌弘 : (原著) 青少年の喫煙行動—日本青少年喫煙調査 (JASS) の結果より—, 34 (7) : 319-328, 1992

木根渕英雄 : (雑報) イギリスの児童生徒の喫煙, 33 (5) : 246, 1991

川上幸三 : (報告) 教員の校内喫煙の現状と問題点—北海道の小学校・中学校・高等学校の場合—, 33 (4) : 177-185, 1991

木根渕英雄 : (雑報) フランスで反喫煙の新法成立, 32 (11) : 550, 1990

木根渕英雄 : (雑報) フランス, すべてのタバコ広告を禁止, 32 (10) : 507, 1990

村松常司, 古田真司, 村松園江, 小川浩, 宮尾克, 伊藤章 : (報告) テレビたばこ CM の放映状況と CM に対する小学生のイメージ, 32 (5) : 230-238, 1990

川畑徹朗, 皆川興栄, 西岡伸紀, 市村国夫, 高橋浩之, 岡島佳樹, 渡邊正樹, 及川研, 岡田加奈子, 望月吉勝, 野津有司, 高石昌弘 : (論説) 青少年の喫煙行動測定標準化—喫煙者の概念規定—, 31 (8) : 377-383, 1989

浅野牧茂 : (特集) 喫煙防止への医学, 31 (8) : 352-361, 1989

古田真司, 西村知子, 斉藤早苗, 大石和代, 北島正子, 流石ゆり子, 稲垣ふみえ : (報告) 未成年女子の飲酒と喫煙行動に与える要因の検討—飲酒および喫煙行動とその意識の相違について—, 31 (5) : 235-243, 1989

木根渕英雄, 柳修平 : (報告) 地方都市女子大生の喫煙に対する態度, 31 (2) : 96-100, 1989

川畑徹朗, 皆川興栄 : (資料) 第 6 回喫煙と健康世界会議の報告—主に子どもの喫煙について—, 30 (8) : 400-404 : 1988

田中純子, 杉本文子, 前田ひろみ, 鎌田俊彦, 平岡幸夫, 奥田久徳 : (原著) 女子短期大学生における喫煙習慣の形成要因に関する研究, 30 (4) : 196-204, 1988

植松稔 : (特集) カナダの「無煙空間 (スモーク・フリー・スペース)」, 29 (10) : 452-455, 1987

野津有司 : (原著) 青少年の喫煙に関する調査研究 第 4 報—高校生の喫煙行動における親の態度と行動との相対的重要性について—, 29 (5) : 229-235, 1987

白水美智子, 広畑富雄, 柴田彰, 福田勝洋 : (報告) 高校生の喫煙と諸因子との関連 第 1 報 喫煙開始及び喫煙継続にかかわる要因, 28 (12) : 589-596, 1986

野津有司 : (原著) 青少年の喫煙に関する調査研究 第 3 報—高校生の喫煙に関する態度・Belief について—, 28 (8) : 390-400, 1986

浅野牧茂 : (特集) 未成年喫煙の健康問題, 27 (10) : 476-484, 1985

村松常司 : (原著) タバコに係る小・中・高校生のイメージに関する研究, 27 (9) : 431-441, 1985

野津有司 : (原著) 青少年の喫煙に関する調査研究 第 2 報—高校生の喫煙行動に関連する諸要因の検討—, 27 (4) : 190-200, 1985

野津有司 : (原著) 青少年の喫煙に関する調査研究 第 1 報—高校生の喫煙率及び喫煙状況について—, 26 (12) : 571-579, 1984

村松園江, 秋田武, 村松常司, 森田穰, Annetta Weber, 高橋邦郎, 伊藤章 : (資料) 喫煙の経験・習慣に影響を及ぼす諸要因の研究—第 7 報 日本・スイス両国青少年の比較—, 25 (9) : 443-450, 1983

田中恒男 : (特集) 喫煙と嫌煙, 24 (12) : 578-579, 1982

平山雄 : (特集) 地域保健と喫煙予防, 24 (12) : 568-573, 1982

伊藤章 : (特集) 喫煙予防と学校保健, 24 (12) : 558-561, 1982

浅野牧茂 : (特集) 喫煙と生活機能, 24 (12) : 552-557, 1982

内山源 : (特集) 中学・高校生の喫煙について—学校保健・健康教育の強力な対応を—, 23 (1) : 7-13, 1981

村松常司, 森田穰, 村松園江, 高橋邦郎, 伊藤章 : (原著) 喫煙の経験・習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 (第 6 報)—子供の喫煙に関する親の意識調査 (中・高校生について)—, 22 (1) : 27-37, 1980

村松園江, 秋田武, 村松常司, 森田穰, 高橋邦郎, 伊藤章 : (原著) 喫煙の経験と習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 第 5 報 大学生の喫煙と Second-Hand Tobacco Smoke について, 20 (8) :

391-396, 1978

芹沢幹雄, 渡辺功: (原著) 女子大学生の喫煙に関する調査, 19(9): 444-450, 1977

村松常司, 森田穰, 小島淳仁, 村松園江, 高橋邦郎, 伊藤章: (原著) 喫煙の経験, 習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 第4報 両親の喫煙と小学生のSecond-Hand Tobacco Smoke について, 19(8): 382-389, 1977

村松常司, 森田穰, 小島淳二, 村松園江, 高橋邦郎, 伊藤章: (原著) 喫煙の経験, 習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 第3報 両親の喫煙と中・高校生のSecond-Hand Tobacco Smoke について, 19(2): 88-95, 1977

村松常司, 森田穰, 小島淳二, 村松園江, 高橋邦郎, 伊藤章: (原著) 喫煙の経験, 習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 第2報 男子大学新入生について, 18(1): 34-39, 1976

村松常司, 森田穰, 村松園江, 小島淳二, 高橋邦郎, 伊藤章: (原著) 喫煙の経験, 習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 第1報 大学生に関する基礎的研究, 17(11): 539-544, 1975

安栄鉄男: (調査研究) 中学生、高校生ならびに非行少年についての喫煙に関する調査研究, 12(10): 465-474, 1970

### 30 喫煙・飲酒・薬物教育

森脇裕美子, 石川哲也, 川畑徹朗, 田中彩美, 広田進, 勝野眞吾, 西岡伸紀, 吉本佐雅子: (報告) 英国 Hounslow における薬物乱用防止教育プログラムの検討, 44(4): 338-351, 2002

大家さとみ, 藤林武史: (報告) 高等学校での薬物乱用防止教育の介入評価—A校における2年間の継続指導による変化の検討—, 43(3): 211-219, 2001

吉本佐雅子, 鬼頭英明, 石川哲也, 川畑徹朗, 和田清, 西岡伸紀, 勝野眞吾: (報告) 薬物乱用防止システムに関する国際比較研究 第1報 イギリスにおける青少年の薬物乱用の実態および総合防止対策について, 43(1): 50-60, 2001

石川哲也: (論説) 我が国における薬物乱用防止教育の変遷, 43(1): 15-25, 2001

勝野眞吾: (総説) 学校における薬物乱用防止教育—研究の動向—, 43(1): 5-14, 2001

岩田英樹, 佐見由紀子, 渡辺謙: (報告) 茨城県の小学校における薬物乱用防止教育の実施状況, 42(3): 234-244, 2000

井上文夫, 藤原寛: (報告) 中学・高校生の麻薬・覚せい剤に対する意識調査, 41(1): 67-73, 1999

勝野眞吾: (特集) 第45回日本学校保健学会記録 シンポジウム② 青少年における喫煙・飲酒・薬物乱用の防止—実態, 背景要因と健康教育—, 40(6): 522-528, 1999

圓山一俊: (報告) 小・中・高校における喫煙防止教育と周囲の喫煙者の女子短大生の喫煙行動に及ぼす影響, 38(2): 193-202, 1996

圓山一俊: (報告) 小・中・高校における喫煙防止教育と家庭内喫煙者の女子短大生の喫煙行動に及ぼす効果, 37(1): 41-46, 1995

内山源: (特集) 第39回日本学校保健学会記録 学会要望課題I 喫煙防止教育(II), 35(3): 121-124, 1993

村松常司, 片岡繁雄, 小川浩, 野村和雄, 村松園江, 伊藤章: (報告) 小学校6年生における喫煙防止授業の効果—授業実施直後・1か月後の評価—, 35(2): 88-95, 1993

武田敏, 岩崎秀昭: (特集) 学校における薬物乱用予防教育, 33(7): 313-318, 1991

Mario A. Orlandi, Lisa R. Lieberman, 中村正和, 川畑徹朗, 日山與彦, 大島明, 竹内宏一: (論説) 日本における喫煙防止活動の方向性—KYB教育プログラムの日本への適用—, 31(8): 368-376, 1989

久保田登久乃: (特集) 禁煙教育の実際, 31(8): 362-367, 1989

村松常司, 野村和雄, 西川房代, 小川浩, 伊藤章: (報告) 小学校における喫煙防止教育の試み—1年生と4年生との合同授業—, 31(2): 82-91, 1989

柳修平, 木根淵英雄: (報告) 禁煙教育に対する医学生意識調査, 30(7): 340-344, 1988

山本公弘: (報告) 好ましい飲酒のための健康教育のひとつの試み, 30(5): 240-245, 1988

今関豊一: (特集) 高等学校における飲酒防止の指導展開, 30(1): 25-29, 1988

大津一義: (特集) 中学校における飲酒防止の指導展開, 30(1): 19-24, 1988

斎藤学: (特集) 飲酒の行動形成と保健教育, 30(1): 14-18, 1988

内山源: (特集) 学校における「喫煙防止」の学習指導, 29(10): 462-467, 1987

川畑徹朗: (特集) 喫煙に関する教育の現状と課題, 29(10): 456-461, 1987

西川房代, 小川浩, 富永祐民, 野村和雄, 村松常司, 伊藤章: (報告) 小学校における喫煙防止教育の試み, 29(1): 41-49, 1987

皆川興栄：(原著) 禁煙教育に対する学校医の意識，28(11)：538-545，1986

栗原久，田所作太郎：(特集) 薬物乱用の薬理学と弊害，28(1)：17-21，1986

内山源：(特集) ドラッグ，薬物依存等と健康教育，28(1)：7-16，1986

逸見武光：(特集) 薬物対策の現状と問題点—薬物教育の観点から—，28(1)：2-6，1986

小林賢二：(特集) 高等学校における喫煙防止教育の実際，27(12)：575-578，1985

川畑徹朗：(特集) 中学校における喫煙防止教育の実際，27(12)：572-574，1985

樋口始：(特集) 小学校における喫煙防止教育の実際，27(12)：566-571，1985

内山源：(特集) 喫煙防止教育と教材づくり，27(12)：557-565，1985

石川哲也：(特集) 喫煙防止教育の現状と問題点，27(12)：552-556，1985

和唐正勝：(特集) 学習指導要領・教科書における飲酒教材とその課題，26(6)：264-268，1984

内山源：(特集) 飲酒問題と保健教育カリキュラム，26(6)：252-263，1984

和唐正勝：(特集) アメリカの喫煙予防教育，24(12)：574-577，1982

内山源：(特集) 喫煙予防と健康教育，24(12)：562-567，1982

詫間晋平：(報告) ヨーロッパとアメリカにおける麻薬乱用予防教育について，14(2)：80-89，1972

### 31 救急処置

堂腰律子，安部奈生，芝木美沙子，笹嶋由美：(報告) 養護教諭不在時の応急処置活動について，41(2)：127-137，1999

小林育枝：(特集) 「救急処置」に関する体験的考察，32(3)：110-115，1990

中村朋子：(特集) 保健室の救急薬品と保健指導について，31(11)：517-523，1989

石沢淳子：(特集) 子どもの急性中毒と応急処置，31(11)：512-516，1989

西沢義子：(報告) 学校救急処置における養護教諭の対応について—養成課程別による検診の実施率について—，31(7)：342-348，1989

出井美智子：(特集) 卒後教育の現状と課題，26(2)：69-72，1983

天野敦子：(特集) 養護教諭養成課程における「救急処置」教育の位置づけ，26(2)：63-68，1983

藤井真美：(特集) 一般教員養成課程における救急処置の位置づけ，26(2)：58-62，1983

工藤明：(特集) 救急業務からみたプレ・ホスピタル・ケア，26(2)：52-57，1984

平岩美祢子：(特集) 養護学校における救急処置—特に配慮すべきことは何か—，26(1)：23-29，1984

中村朋子：(特集) 日常的な救急処置—中・高等学校の場合—，26(1)：15-22，1983

盛昭子：(特集) 救急処置における児童のヘルス・ニーズの明確化について，26(1)：9-14，1984

坂本玄子：(特集) 学校における救急処置の新しい考え方，26(1)：2-8，1984

西沢義子，面沢和子，高松むつ，大串靖子：(原著) 救急処置に対する養護教諭の自信について—第1報 経験年数による比較—，24(3)：128-133，1982

大串靖子，西沢義子，高松むつ：(原著) 救急処置に対する養護教諭の自信について—第2報 出身校による比較—，24(1)：30-36，1982

天野敦子，堀内久美子：(原著) 学校における救急処置の際の連絡活動の考察—養護教諭からの聴取事例を中心に—，22(11)：530-538，1980

土屋滋：(特集) 救急処置の実際 内科系，21(9)：418-423，1979

門田新一郎：(原著) 学校における救急処置に関する調査研究—F市における小・中学校を対象として—，19(10)：495-500，1977

愛知養護教諭教育研究会：(原著) 養護教諭養成機関における養護学教育の一考察 第2報 学校における救急処置事例等からみた分析，19(6)：277-284，1977

佐藤玲子，大串靖子，盛昭子：(原著) 市販ガーゼの細菌学的検討，19(4)：187-189，1977

盛昭子，大串靖子，佐藤玲子：(原著) 救急絆創膏についての実態調査ならびに実験的研究，17(11)：545-550，1975

小林冽子：(原著) 養護教諭のあり方(1) 救急処置からの検討，17(6)：267-271，1975

松下有二：(解説) 学校における救急処置について—救急処置の実際—(2)，13(10)：464-475，1971

寺崎啓子，向井幸生：(原著) 児童生徒における頭

部外傷の予後について, 13(10):457-463, 1971

松下有二:(解説)学校における救急処置について  
—救急処置の実際—(1), 13(9):442-446, 1971

行方令:(解説)閉胸式心臓マッサージ法について,  
11(7):326-330, 1969

行方令:水難救助法と人工呼吸法について, 9(10):  
494-500, 1967

石垣純二:(書評)小森栄一著 100万人の救急法,  
6(11):38, 1964

福井県鯖江市惜陰小学校:保健指導 けがの手当に  
ついて, 2(4):27-29, 1960

### 32 救急体制

向井田紀子, 小林正子, 田中哲郎:(原著)学校事  
故に対する救急体制の現状に関する研究, 42(2):  
105-116, 2000

小林冽子, 小野寺公子:(原著)学校救急体制の研  
究(2)—頭部・眼損傷事例の検討—, 20(5):234-242,  
1978

小林冽子, 小野寺公子:(原著)学校救急体制の研  
究(1)—事故時の処置行動の分析—, 19(5):231-238,  
1977

岡村正明:最近の救急活動の現状(講演), 11(3):  
117-124, 1969

### 33 教育課程

盲学校, 聾学校および養護学校の高等部の教育課程  
の改善について(答申), 14(4):181-184, 1972

### 34 教員養成

堂腰律子, 上野聡子, 杉山聖子, 笹嶋由美, 芝木美  
沙子:(報告)教員養成大学学生に対する色覚異常  
に関する調査, 44(4):317-327, 2002

家田重晴, 勝亦紘一, 田川則子:(報告)保健体育  
科の教育実習生の授業に関する構造的分析,  
35(12):599-610, 1993

木村龍雄, 堀内久美子:(特集)第38回日本学校保  
健学会記録 シンポジウム(Ⅱ) 保健教師・養護  
教諭の能力とその養成, 34(2):68-73, 1992

花島あさ子:(特集)教員養成からみた養護教諭の  
資格問題, 31(7):307-310, 1989

黒瀬忠生:(特集)管理職等の「学校保健」の研修,  
31(4):152-156, 1989

林正, 寺田光世, 松岡弘, 南哲, 三ツ矢隆重, 藤井  
真美, 藤沢謙一郎, 渡辺功, 喜多村望, 森忠繁:(原  
著)教員養成大学・学部における保健教育の履修内  
容に関する要求度の検討, 30(10):478-486, 1988

佐伯重幸:(特集)教員養成の展開—保健科教員の  
養成—, 30(6):279-282, 1988

相磯富士雄:(特集)健康教育を行うために教員に  
必要とされる資質, 28(7):306-311, 1986

出井美智子:(特集)相談活動をめぐる現職者教育,  
27(9):413-415, 1985

佐伯重幸:(特集)教員養成大学・学部における保  
健科教育実習, 26(10):469-473, 1984

早間研二:(特集)最近の教育実習生, 26(10):  
466-468, 1984

須藤正己:(特集)保健科教育実習の在り方「教育  
現場からの要請と今後の在り方」中学校の場合,  
26(10):460-465, 1984

内山源:(特集)保健科教育実習の現状と問題点,  
26(10):452-459, 1984

和田雅史:(特集)保健科教師の資質, 26(5):216-220,  
1984

出井美智子:(特集)卒業教育の現状と課題, 26(2):  
69-72, 1983

天野敦子:(特集)養護教諭養成課程における「救  
急処置」教育の位置づけ, 26(2):63-68, 1983

藤井真美:(特集)一般教員養成課程における救急  
処置の位置づけ, 26(2):58-62, 1983

内山源, 藤江善一郎, 吉岡利治, 堀内久美子, 野村  
良和, 水谷博, 森美喜夫, 市村国夫, 野津有司:(特  
集)保健教育の実態 学会共同研究課題 最終報告  
課題研究B班 教員養成系大学における保健体育科  
教育法及び教育実習等に関する第二実態調査研究,  
23(10):463-473, 1981

内山源, 藤江善一郎, 吉岡利治, 堀内久美子, 野村  
良和, 水谷博, 森美喜夫, 市村国夫:(特集)保健  
教育の実態 学会共同研究課題 中間報告(第二  
次) 課題研究B班 教員養成系大学における保健  
体育科教育法及び教育実習等に関する実態調査研  
究, 22(10):469-478, 1980

内山源, 藤江善一郎, 吉岡利治, 堀内久美子, 野村  
良和, 水谷博, 森美喜夫, 市村国夫:(特集)保健  
教育 学会共同研究課題 中間報告 課題研究B班  
教員養成系大学における保健体育科教育法及び教育  
実習に関する調査研究, 21(11):513-522, 1979

内山源:(特集)新任の保健科教員の問題点と研修,  
21(4):168-173, 1979

猪股俊二：(特集) 新任の保健科教員に望むこと，  
21(4)：164-167, 1979

武田敏：(特集) 大学教育による性教育指導者養成，  
21(3)：111-117, 1979

深野明：(特集) 現場の教育実習からみた保健科教  
員養成の問題点，20(9)：424-428, 1978

福西孝允：(特集) 現場(教育実習)からみた保健  
科教員養成の問題，20(9)：421-423, 1978

森昭三：(特集)「保健科教育法」教育の研究課題，  
20(9)：417-420, 1978

松岡弘：(特集) 保健系カリキュラム編成はいかに  
あるべきか，20(9)：412-416, 1978

和唐正勝：(特集)「学校保健」教育の研究課題，  
20(9)：407-411, 1978

山岡誠一：(特集) 保健科教員養成の課題 教員養  
成系大学における保健教育の動向と課題，20(9)：  
402-406, 1978

森昭三：(原著) 教職科目としての「学校保健」教  
育の課題(その1)，20(5)：246-250, 1978

岡本京子：(特集) 現場研究の課題について—養護  
教諭の立場から，19(7)：317-320, 1977

宮部黎子：(特集) 現場研究のありかた，19(7)：  
313-316, 1977

藤沢邦彦：(特集) 現場研究への期待，19(7)：310-312,  
1977

大津一義：(特集) 勤務時間外校外自主研修のあり  
方，19(7)：306-309, 1977

田原靖昭：(原著) 小学校体育科「保健」担当教員  
に関する研究 第1報 その資質の背景について，  
17(9)：424-431, 1975

森昭三：(原著) 保健担当教師養成と保健科教育法，  
17(8)：386-390, 1975

陳英三：(資料) 台湾の学校保健教諭の養成につい  
て，12(6)：294-297, 1970

教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令の  
施行について(通達) 抜粋，11(11)：545-546, 1969

川畑愛義：学校保健の研修活動について，11(7)：  
348-350, 1969

森昭三：教員養成大学における保健体育科カリキュ  
ラムの実態とその検討，9(5)：245-250, 1967

藤田祿太郎(訳)：教師の不注意 —10の事例— デ  
ンス・J. キジン，7(6)：33-40, 1965

岡崎康夫訳：WHO, UNESCO合同シンポジウム報告書  
保健教育のための教員養成の概要(抄訳)(2)，  
6(4)：2-7, 1964

岡崎康夫訳：WHO, UNESCO合同シンポジウム報告書  
保健教育のための教員養成の概要(抄訳)(1)，  
6(2)：13-22, 1964

森昭三：アメリカにおける保健教師養成について，  
4(11)：19-23, 1962

村上賢三：保健教師養成の教育内容について—国立  
大学の実態—，3(1)：9-12, 1961

詫間晋平：(文献紹介) WHO と UNESCO が共同して作  
った「健康教育のための教員養成に関する研究指  
針」について，2(2)：45-48, 1960

### 35 教科書

植田誠治：(報告) 小学校保健教科書の文章の読み  
やすさ(Readability)に関する研究，36(4)：245-249,  
1994

松岡弘，渡辺正樹：(特集) 高校の保健教科書と授  
業，34(5)：211-215, 1992

鈴木美智子：(特集) 中学校の新しい保健教科書と  
授業への期待—保健の学力構造と4つの観点別評価  
—，34(5)：205-210, 1992

数見隆生：(特集) 小学校の新保健教科書と保健授  
業の改善，34(5)：200-204, 1992

森昭三：(特集) 高校保健教科書についての検討，  
33(1)：15-19, 1991

大津一義：(特集) 中学校保健分野の教科書，33(1)：  
7-14, 1991

数見隆生：(特集) 小学校における保健教科書の発  
足と保健授業発展への期待，33(1)：2-6, 1991

植田誠治：(原著) 保健教科書の文章の読みやすさ  
(Readability)に関する研究，31(12)：581-586,  
1989

圓山一郎：(報告) 学校保健における傷病名の誤り  
とその原因について，28(4)：198-200, 1986

吉原瑛：小学校低学年の教科構成見直しの中で、系  
統的な健康学習を計画，27(8)：365, 1985

和唐正勝：(特集) 学習指導要領・教科書における  
飲酒教材とその課題，26(6)：264-268, 1984

内山源：(特集) 保健教科書批判の問題点—教材批  
判の基本的観点・基準について—，17(8)：361-365,  
1975

吉原瑛：(保健教育史) 保健教育の歴史(その1) —

明治初年の初等保健教科書について一, 11(5) : 208-214, 1969

岡本善之: 修身教科書に現われた保健的内容について, 6(6) : 21-25, 1964

森昭三: アメリカの大学一般教育における保健教育とTextbook, 5(10) : 18-20, 1963

### 36 教師

奥平貴代, 砂川洋子, 勝綾子, 国吉緑, 桐山雅子, 比嘉理恵, 真栄城千夏子: (原著) 沖縄県における中学校教師のライフストレスに関する研究, 42(4) : 271-282, 2000

西村覚: (報告) 教員の校内喫煙と喫煙規制の現状—島根県の小学校・中学校・高等学校の場合—, 40(4) : 354-364, 1998

渡部基, 岩井浩一, 野津有司: (報告) 高等学校教員におけるエイズに関する知識・態度及び教員研修の評価, 40(4) : 347-353, 1998

大井田隆, 尾崎米厚, 簗輪真澄, 望月友美子, 河原和夫, 川口毅: (原著) 教師の喫煙行動及び喫煙防止対策に対する態度, 40(4) : 299-307, 1998

赤田信一, 森昭三: (報告) 保健科教育における熟練教師と初任者の実践的思考様式に関する比較研究, 38(5) : 481-494, 1996

赤倉貴子, 木場深志: (報告) 高校教師のための自己理解調査票の作成, 38(1) : 87-98, 1996

松田晋哉, 曾根智史, 土井徹, 照屋博行, 華表宏有: (原著) 小学校教員を対象とした医学生による健康教育—B型肝炎を題材として—, 36(5) : 269-278, 1994

忠井俊明, 金井秀子: (原著) 女子教師の抑うつとその要因に関する研究, 35(2) : 79-87, 1993

川上幸三: (報告) 職員室喫煙に対する教員の意識, 34(8) : 374-383, 1992

大谷尚子, 富田明子: (報告) 母親の女性教師に対する意識について—小学校学級担任および養護教諭に対して—, 33(9) : 420-431, 1991

川上幸三: (報告) 教員の校内喫煙の現状と問題点—北海道の小学校・中学校・高等学校の場合—, 33(4) : 177-185, 1991

和田雅史: (特集) 保健科教師の資質, 26(5) : 216-220, 1984

藤田禄太郎: (文献紹介) エルザ・シュナイダー 子どもの健康に対する教師の役割, 2(7) : 38-40, 1960

菊野正隆: 教師と医師, 1(2) : 44-45, 1959

### 37 教職員の健康

本間寛, 斉藤和雄, 高桑栄松: (調査) 北海道教職員の健康状態について 第2報 アンケート調査および健康診断実施成績, 13(9) : 419-424, 1971

本間寛, 斉藤和雄, 高桑栄松: (調査) 北海道教職員の健康状態について 第1報 病休調査成績, 13(6) : 284-287, 1971

杉浦守邦: 教職員の高血圧管理の問題点—2管理の重点と機構—, 6(7) : 27-34, 1964

杉浦守邦: 教職員の高血圧管理の問題点—1管理の方法と効果—, 6(2) : 2-10, 1964

畦浦久美子: (文献紹介) 学校職員の健康のためのプログラム, 5(2) : 49-51, 1963

杉浦守邦: 教職員の高血圧管理, 3(10) : 39-44, 1961

け

### 38 形態

田原靖昭: (特集) 第46回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム1 子どもの身体組成—その基礎と学校保健への応用—, 41(6) : 510, 2000

溝畑潤, 白石龍生, 多々見道雄, 三野耕: (原著) 中学生ラグビー選手の比体表面積の比較, 39(6) : 512-521, 1998

大澤清二, 季成葉: (原著) Ecological Correlations and Anthropometric Variations in Chinese Youths 中国人(漢族)青年の形態の変異と生態学的相関, 37(4) : 318-328, 1995

岡茂: (原著) 身体的条件の職業観に及ぼす影響について—男女差・学校差の比較から—, 14(10) : 462-470, 1972

伊東祐一, 今井英夫: 学童における上腕囲の栄養標尺としての意義, 7(7) : 23-26, 1965

### 39 結核

山崎一人, 佐藤恒信, 長尾啓一: (原著) 養護教諭養成課程学生を対象としたツベルクリン反応検査の検討, 42(5) : 386-392, 2000

森亨: (総説) 結核と学校保健, 41(4) : 285-290, 1999

小倉永子, 武田則昭, 實成文彦: (原著) 小学校養護教諭の結核諸問題に関する行動科学的研究(第2報) 結核諸問題への取り組み, 行動状況について,

41(1) : 34-44, 1999

小倉永子, 武田則昭, 實成文彦 : (原著) 小学校養護教諭の結核諸問題に関する行動科学的研究 (第1報) 結核に対する意識, 知識, 態度, 取り組み・行動の現状について, 41(1) : 21-33, 1999

中尾けさじ : (随想) 最近の話題 肺結核と蛋白尿の事例をめぐって, 30(1) : 38-42, 1988

橋本修, 田中実, 中尾けさじ : (フィールド・レポート) 大学生の肺結核の現況—特に定期健康診断の役割について—, 24(6) : 269-273, 1982

川村達 : (解説) これからのツベルクリンとBCGについて—BCG接種の定期化を中心に—, 16(10) : 461-471, 1974

結核予防審議会 : (資料) 結核の健康診断及び予防接種の今後のあり方に関する答申, 16(6) : 294-300, 1974

山本公弘 : (原著) ツベルクリン反応検査の簡易化について—ツベルクリン・タインテストとPPDsの皮内注射法の比較成績—, 16(2) : 87-89, 1974

御園生圭輔 : 最近の結核事情と今後の対策, 8(2) : 13-21, 1966

勝山栄子, 橋本厚子, 小倉学 : 腎炎・結核児童生徒の発病から入院までの経過に関する事例研究—とくに学校保健管理の観点から—, 6(8) : 17-23, 1964

鹿児島県串木野小学校 : 陽転児を対象とした養護学級の歩み, 2(9) : 31-35, 1960

小栗一好 : 保健管理 ツベルクリン反応とBCG接種, 1(2) : 23-25, 1959

佐川一郎 : 保健管理 小児結核の話, 1(1) : 22-23, 1959

#### 40 健康意識

門田新一郎, 中永征太郎 : (原著) 女子学生の健康意識及び排便回数とライフスタイルとの関連について, 44(1) : 3-13, 2002

井上文夫, 藤原寛 : (報告) 視覚障害者の歩行に関する児童・生徒の意識, 43(3) : 220-226, 2001

小林優子, 朝倉隆司 : (報告) 思春期のヘルソコンサーンに関する研究—高校生と母親サンプルとの比較—, 42(5) : 393-412, 2000

服部恒明, 比企明郎 : (報告) 中学生の健康意識の生成に関する因果構造分析, 42(2) : 163-170, 2000

伊藤武樹 : (報告) 健康モデルの考え方に影響を及ぼす要因の分析—男子大学生の場合—, 37(5) : 423-436, 1995

山本浩二, 丹公雄 : (原著) 高齢化社会に対する中学生の意識および知識に関する調査研究, 37(1) : 20-29, 1995

吉岡隆之, 白石龍生 : (原著) 児童と中高齢者のふれあいに関する研究 (第一報)—児童を対象とした意識調査—, 35(12) : 579-585, 1993

福本絹子, 上野奈初美, 上林久雄 : (原著) 高齢者と幼児とのふれあいに関する研究—ふれあいについての意識調査とふれあい時の運動について—, 35(7) : 325-332, 1993

西嶋尚彦, 佐川哲也, 國土将平, 田中秀幸, 黒澤徳子, 大澤清二 : 日本学校保健学会共同研究 健康評価—各種簡易検査法の開発とその利用をめぐって—総論班「新しい健康評価法の開発」 児童生徒の健康管理のためのHQC手法の開発—基本的生活習慣の改善による起立性調節障害(OD)の改善—, 32(4) : 199-208, 1990

畑栄一 : (報告) 集団の意識における標準—中・高校生の体格を例として—, 29(4) : 172-173, 1987

田中純子, 米光裕子, 平岡幸夫, 東敦司, 奥田久徳 : (報告) 健康に関する知識・意識・実践状態 第1報 某高等学校を対象として, 28(10) : 492-500, 1986

大山良徳, 島田愛子, 池田佳津江 : (原著) 現代高校生の健康意識に関する研究—普通高校における性差および学校別の比較—, 22(2) : 78-80, 1980

波多野梗子, 村田恵子 : (原著) 高校生の他人への援助認識と援助行動, 17(1) : 23-27, 1975

門田新一郎 : (原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究 (第2報)—高校教師を対象として—, 16(10) : 482-487, 1974

門田新一郎 : (原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究 (第1報)—高校生を対象として—, 16(7) : 330-337, 1974

岡茂 : (原著) 身体的条件の職業観に及ぼす影響について—男女差・学校差の比較から—, 14(10) : 462-470, 1972

木村龍雄, 増田紀美子 : (調査) 大学生の健康意識と疾病意識, 13(3) : 127-134, 1971

詫間晋平, 松岡弘, 溝田勉 : 大学生を対象とした健康・安全に関する一般的な意識調査, 10(11) : 515-519, 1968

黒田芳夫 : Cornell Medical Indexと大学生の健康意識—CMIの教育的考察—, 5(5) : 2-7, 1963

黒田芳夫 : 学生の健康意識—特に教員養成大学学生について—, 3(11) : 37-43, 1961



大西誠一郎：児童・生徒の健康観について，2(6)：2-6，1960

#### 41 健康観察

天野敦子，鈴木美智子：(特集)第39回日本学校保健学会記録 年次学会長要望課題Ⅱ「学校教育における健康観察」の司会を担当して，35(3)：119-120，1993

安藤志ま：健康観察について，29(8)：358，1987

中村久造，佐々木直亮：(原著)学校保健における健康観察についての検討，21(6)：284-291，1979

尾崎允子：(特集)本校における健康観察の実情，17(10)：466-467，1975

高野陽：(特集)健康観察の基礎—小児の微症状，特に心因性症状を中心に—，17(10)：462-465，1975

石井宗一，松下宏光：(特集)現場で健康観察は本当に役立っているか，17(10)：460-461，1975

佐藤平四郎：(特集)健康観察の問題点—現状批判(第2報)，17(10)：456-459，1975

佐藤平四郎：(特集)健康観察の問題点(第1報)，17(10)：452-455，1975

吉村恵江：(報告)本校の健康観察について，15(11)：542-548，1973

森田輝：(報告)健康観察の方法と実践，15(11)：533-537，1973

金田義直：(報告)学級における健康観察の一事例，15(11)：527-532，1973

小倉学：(論説)健康観察の意義と方法について，15(11)：518-526，1973

福治恵子：(報告)本校における健康観察について，14(1)：27-33，1972

瀬端文字：健康観察の実際，7(2)：28-33，1965

鹿島クニ：健康観察の実際，4(11)：31-34，1962

#### 42 健康管理

山城雄一郎：(特集)第47回日本学校保健学会記録 招待講演Ⅱ 小児の下痢とその治療，42(6)：474-479，2001

宮尾克，長嶋正實：(特集)第47回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム6 病気を持ったこどもの癒し，41(6)：515，2000

竹内宏一：(特集)第46回日本学校保健学会記録 シンポジウム2 これによいのか健康診断—生活習慣病やこころの健康も含めて—，41(6)：504-505，2000

杉田克生：(総説)光過敏てんかん(光感受性発作)と環境管理をめぐって—ポケモン騒動に対する医学的見解—，40(3)：238-242，1998

宮原時彦，坪井宏仁，甲田勝康，中村留美子，戸川加奈子，竹内宏一：(報告)学年別にみた中学生における腋窩温の1週間の変化，38(3)：301-304，1996

宮原時彦，坪井宏仁，甲田勝康，中村留美子，戸川加奈子，竹内宏一：(報告)性別にみた中学生における腋窩温の1週間の変化，38(3)：296-300，1996

大貫義人，李通江，生駒順子：(原著)男子大学生における低体温傾向者の運動時体温調節反応と体熱平衡，38(2)：172-178，1996

安東明夫：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(8) 検尿異常とその管理，38(2)：150-157，1996

豊岡照彦：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(7) 大学の健康管理—特に循環器疾患について—，38(2)：145-149，1996

本間行彦：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(6) 呼吸器疾患の健康管理，38(2)：140-144，1996

戸部和夫，松浦一陽：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(5) 大学生とウイルス感染症—エイズ，肝炎を中心に—，38(2)：132-139，1996

山本公弘：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(3) 女子学生の健康管理，38(2)：121-126，1996

川崎晃一：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(2) 身体面を中心とした大学生の健康状況，38(2)：114-120，1996

佐藤祐造：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(1) 健康管理と健康教育—成人病予防の重要性—，38(2)：107-113，1996

大河内由香，田中諭，長谷川晶子，Eric Laverdure：(報告)外国語指導外国人講師の滞在中受療状況—静岡県—，37(4)：329-337，1995

孫光，木田和幸，木村有子，西沢義子，三田禮造，臼谷三郎：(原著)Influence of Seasonal Variation of Basal Metabolism on the Estimation of Total Energy Expenditure and Daily Activity 基礎代謝量の季節変動によるエネルギー消費量と生活活動指数の推定への影響，37(2)：97-104，1995

水口久美代，宮地佐栄，小金丸泰子，吉村典子，橋本勉：(原著)若年者の骨密度に影響を及ぼす要因の分析—運動時間，朝食摂取状況との関連—，

37(1) : 15-19, 1995

高崎裕治 : (報告) 起立性調節障害の予防と運動習慣, 36(6) : 438-441, 1994

佐藤泰一, 佐藤昭三, 青木繁伸, 鈴木庄亮 : (原著) 児童・生徒の生活と健康—都市と農村の比較 (1) 家庭生活—, 35(11) : 557-566, 1993

溝田美智代, 大坪喜代子, 増田隆二, 小野星吾, 宮田晃一郎 : (報告) 鹿児島県におけるクレチン症マスキリーニング陽性児の現況, 35(6) : 310-312, 1993

盛昭子, 吉田承子 : (報告) 中学生の内科系主訴増加の背景要因に関する研究—保健室来訪者の生活・精神面の特徴—, 34(12) : 563-570, 1992

安田道子, 加藤京子, 丹理子 : (報告) CMI による高校生の自覚症状についての研究, 34(9) : 426-431, 1992

鋤崎澄夫, 辻田純三, 荒木勉 : (原著) 環境温度上昇下の体温調節における学童と成人の比較—主として発汗及び皮膚温反応について—, 34(1) : 31-40, 1992

高橋裕子, 竹内宏一 : (報告) 中学生の起立性調節障害 (OD) と足圧重心との関係, 33(10) : 484-488, 1991

濱中良郎, 住吉薫, 荒木勉, 岩本貴子, 雑古哲夫, 山本忠志 : (報告) 入学当初における女子大学生の血液像と一般学生及び運動部学生の1年後の変化, 33(2) : 88-96, 1991

向井幸生 : (特集) 学校保健のモデル疾患としての M. B. D. (微小脳機能不全症候群), 32(10) : 478-483, 1990

西嶋尚彦, 田中秀幸, 國土将平, 佐川哲也, 大澤清二 : (原著) 学童のライフスタイルと起立性調節障害 (OD) との関係, 32(7) : 342-349, 1990

白石隆, 荒木勉 : (原著) 暑熱暴露下の体温調節における幼児と成人の比較—主として発汗及び皮膚温反応について—, 32(3) : 134-143, 1990

平山宗宏 : (特集) 第36回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ 生涯にわたるヘルスサービス, 32(2) : 75-80, 1990

向井幸生 : (書評) 「小児メディカルチェックと運動指導の実際」 大国真彦編著, 31(11) : 530, 1989

二村貢, 牛丸啓子, 重山昌人, 山崎太, 亀谷正明 : (報告) 中学生の伝統的・伝承的民間療法に関する知識と経験について, 31(8) : 395-399, 1989

木村昭代 : (報告) 電子体温計と水銀体温計による女子大生の腋窩温の比較, 31(2) : 92-95, 1989

影山隆之 : (原著) 日記式健康質問紙 THI の女子高校生への適用に関する研究, 31(2) : 74-81, 1989

山本公弘 : (特集) 第35回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅠ 人生80年—子どもの健康をみつめて, 31(2) : 61-64, 1989

岡志保子, 石垣育子, 中野駿児, 佐藤祐造, 伊藤章 : (報告) 高校生における腰痛の実態に関する研究, 30(7) : 336-339, 1988

大貫義人, 渡部二雄, 高橋浩之 : (原著) 自律神経緊張検査の中学生用簡易健康調査法としての妥当性に関する検討, 30(5) : 233-239, 1988

長田尚夫 : (特集) 思春期外来 (D) 泌尿器・男子性器疾患, 29(6) : 277-280, 1987

河野友信 : (特集) 思春期外来 (C) 内科疾患, 29(6) : 274-276, 1987

黒島淳子 : (特集) 思春期外来と学校保健 (B) 産婦人科疾患, 29(6) : 270-273, 1987

大原健士郎, 石川元 : (特集) 思春期外来 (A) 精神科疾患, 29(6) : 266-269, 1987

武田敏, 大川玲子 : (特集) 思春期外来その二—Dと課題, 29(6) : 252-255, 1987

沖山智子, 荻原一晃 : (原著) 大学生における蛋白尿, 血尿の成因に関する考察—体位変換テストによる検討, その他—, 28(6) : 272-277, 1986

黒沢和夫 : 自律神経失調症, 27(12) : 571, 1985

中永征太郎 : (原著) 女子学生における体型・筋力ならびに酸素脈相互の関係について, 27(12) : 579-584, 1985

野田汎史, 浅井克晏 : (原著) 大学生の境界域高血圧症の管理に関する研究, 27(11) : 529-535, 1985

高橋香代, 河本順子, 緒方玲子, 太田善介, 吉良尚平, 緒方正名 : (原著) 学校集団検尿に関する研究—学校検尿法令化の腎生検を含めた精査所見に対する影響—, 27(6) : 277-283, 1985

東川泰之, 田上美恵子, 小菅照美, 竹内博通 : (報告) 保育園における「発熱」に関する調査 (2) —保育園看護婦に対するアンケート調査から—, 26(9) : 442-445, 1984

金瀬治子, 沖山智子, 荻原一晃 : (原著) 大学生における腎炎の発見と管理の実際—早朝尿、随時尿テストによる異常頻度を中心として—, 25(12) : 584-590, 1983

網島誠, 佐竹毅 : (原著) 大学生の血清 HDL コレステロール値と運動との関係—第1報: 健常値および部活動との関係について—, 25(3) : 137-144, 1983

- 秋山昭代：(原著)小・中学生の腋高温に関する研究, 25(2) : 93-100, 1983
- 荒木勉, 井上芳光：(原著)薄着生活が幼児の体温調節機能に及ぼす影響：“カゼ”罹患率からの検討, 24(7) : 344-350, 1982
- 伊藤洋子：(資料)児童生徒の体型と身体機能に関する研究 第3報 起立性調節障害について, 24(7) : 325-333, 1982
- 丸山元子, 小川由美子, 笠井勉, 村地俊二, 池山淳：(原著)脊柱側彎症の臨床像の検討—特発性側彎症の学校保健学的意義—, 24(4) : 177-184, 1982
- 守屋秀繁：(特集)整形外科からみた子どもの健康問題, 23(11) : 506-510, 1981
- 小林臻, 平山宗宏：(特集)厚生統計からみた子どもの健康, 23(9) : 418-423, 1981
- 百瀬義人, 諸富嘉男：(原著)全寮制予備校生徒の健康調査, 23(8) : 375-383, 1981
- 中安紀美子, 山本博司, 和田昇, 瀬尾クニ子：(原著)最近問題となっている児童のからだの変化—運動器系の変化を中心に—, 23(7) : 344-350, 1981
- 東川泰之：(原著)高校生の不定愁訴に関する一考察, 23(6) : 274-280, 1981
- 鈴木雅子, 羽原富江：(原著)学生における体格と健康状態との関連性, 23(3) : 145-150, 1981
- 佐藤玲子, 大串靖子, 盛昭子, 高松むつ：(原著)退院児童の学校生活への適応に関する研究—第3報 療養学級の果たす役割—, 21(12) : 590-596, 1979
- 伊藤章：第25回日本学校保健学会記録(I) 会長講演 増進管理と発育に関する一考察, 21(1) : 2-9, 1979
- 門田新一郎：(原著)学生の健康管理に関する研究—生活条件と自覚的疲労症状について—, 20(6) : 286-291, 1978
- 盛昭子, 大串靖子, 佐藤玲子, 高松むつ：(原著)退院児童の学校生活への適応に関する研究 第2報 担任教師による支援方法の検討, 20(6) : 280-285, 1978
- 門田新一郎：(原著)学生の健康管理に関する研究—住居別にみた大学入学後の体重の変動について—, 20(5) : 243-245, 1978
- 林慎一郎, 真鍋信子, 梅田緑, 加村恵子, 河原説子：(原著)中学生における牛乳不耐症の実態について, 20(3) : 146-150, 1978
- 大沢清二：(原著)学童期不整脈の統計的検討, 20(1) : 46-50, 1978
- 大串靖子, 盛昭子, 佐藤玲子, 高松むつ：(原著)退院児童の学校生活への適応に関する研究 第1報 退院児童の学校生活への復帰に関する調査, 19(10) : 474-480, 1977
- 杉浦守邦：(原著)頻回腹痛時の心身医学的考察, 18(11) : 529-535, 1976
- 依田浩：(特集)夏期休暇と子どもの健康, 18(7) : 323-327, 1976
- 山内徹, 柄沢良子：(原著)本態不明の発疹性疾患と風疹の同時流行例, 18(2) : 96-100, 1976
- 江口篤寿：(特集)児童生徒等の健康障害の国際比較, 18(1) : 2-6, 1976
- 大沢清二, 船川幡夫：(原著)判別関数による起立性調節障害の判定, 17(4) : 190-194, 1975
- 佐々木直亮, 中村久造, 竹森幸一：(原著)青森県一小学校児童の血圧についての観察 第3報 高血圧者・低血圧者についての尿 Na, K 量について, 16(10) : 488-489, 1974
- 千葉裕典：定時制生徒の健康問題, 16(9) : 433-441, 1974
- 佐々木直亮, 中村久造, 小野悦子, 福士襄：(原著)青森県一小学校児童の血圧についての観察 第2報 個人ごとの高血圧・低血圧の傾向について—, 16(7) : 338-341, 1974
- 都丸範子：(原著)児童生徒の日常生活におけるヘルスニード—学校5日制への予備調査として—, 16(7) : 308-313, 1974
- 本田尚子, 大森知子：(原著)定期健康診断結果に基づく疾病異常者の継続管理に関する実態—その2 事後措置実施状況について—, 16(1) : 25-32, 1974
- 白戸三郎：(論説)学校における健康管理—これからのあり方—, 15(11) : 502-517, 1973
- 岩田弘敏, 高橋英勝, 竹内宏一：(原著)一山間部高校生の学年別にみた血液値と自覚症状調査, 15(9) : 418-422, 1973
- 岩田弘敏, 高橋英勝, 竹内宏一：(原著)一山間部高校生の男女別にみた血液値と自覚症状調査, 15(8) : 384-389, 1973
- 菊田啓吉：(報告)青森県中・高卒者の就職現況と職場疾病との関連考察, 15(4) : 180-189, 1973
- 江口篤寿訳：(文献紹介)大学保健サービス「医師および補助要員の専門職能教育および技術教育に関するWHO専門委員会第14次報告書」, 15(1) : 27-39, 1973
- 三原和子：(報告)高等学校における保健管理の実態とその問題点について(その2) 尿検査の結果

- と保健管理指導上の問題点について, 14(9) : 431-434, 1972
- 三原和子:(報告) 高等学校における保健管理の実態とその問題点について(その1) -本校生徒の健康の実態と保健管理指導の実際について-, 14(6) : 277-285, 1972
- 島田愛子, 大山良徳, 川畑愛義:(原著) たちくらみ症状早期発見のための測定項目決定に関する因子分析的研究, 14(5) : 234-238, 1972
- 永田久紀, 朝山正己, 林正:(原著) 小学生の年間病欠日数, 13(6) : 252-255, 1971
- 田中満子:(報告) 中学校における保健活動について, 13(1) : 19-23, 1971
- 田平千恵子:(調査) 本校における起立性調節障害の実態, 12(12) : 578-579, 1970
- 田中諭, 名倉美智江:(研究報告) 走行テスト時, 異常を呈した生徒に関する一研究 -O.D.を中心として-, 12(2) : 74-75, 1970
- 船川幡夫:(総説) 学童の健康管理への公衆衛生的アプローチ, 12(1) : 2-12, 1970
- 島田愛子: 家族内における虫垂手術経験者に関する調査, 11(5) : 225-227, 1969
- 阿部輝明, 植木寛, 森口正: 幼稚園児並びに小学校学童の動揺病の予防および治療に関する考察, 11(5) : 221-224, 1969
- 渡辺茂子, 小野精美, 鈴木武, 奥山義也, 菊地正逸, 榎十秋: 僻地の小・中学校に発生した集団下痢腸炎について, 10(11) : 526-529, 1968
- 永田久紀, 門脇一郎: 体格と病欠日数(中学2年生の場合), 10(8) : 380-384, 1968
- 須藤弘:(保健室ノート) 夜尿症, 10(3) : 139-143, 1968
- 須藤弘:(保健室ノート) 虚弱児童, 10(2) : 84-88, 1968
- 須藤春一:(書評) 「子どもの心とからだ」, 10(1) : 44, 1968
- 須藤弘:(保健室ノート) けいれん, 9(9) : 421-425, 1967
- 須藤弘:(保健室ノート) 浮腫<むくみ>, 9(8) : 381-385, 1967
- 須藤弘:(保健室ノート) 発熱, 9(7) : 342-346, 1967
- 須藤弘:(保健室ノート) 咳嗽, 9(6) : 273-277, 1967
- 須藤弘:(保健室ノート) 下痢・便秘, 9(5) : 240-244, 1967
- 須藤弘:(保健室ノート) 嘔気・嘔吐, 9(4) : 190-194, 1967
- 須藤弘:(保健室ノート) 腹痛, 9(3) : 136-139, 1967
- 黒田芳夫: 生活, 健康, 衛生についてのパンセー棍原三郎「子どもの汗」を読んで-, 9(2) : 72-76, 1967
- 北村李軒: 学生層にみられる腎疾患とその対策について, 8(9) : 17-21, 1966
- 須藤春一:(座談会) テレビと学童(その2), 8(5) : 2-13, 1966
- 須藤春一:(座談会) テレビと学童(その1), 8(4) : 2-9, 1966
- 鈴木逸太: 私の健康長寿法, 8(1) : 15-16, 1966
- 宮本恵司: 最近の学童の腎疾患について, 8(1) : 10-14, 1966
- 川畑愛義, 大山良徳, 大原純吉: 全日制・定時制高校生の健康度について, 7(12) : 8-17, 1965
- 富田昌三: 大学生の健康管理 -高血圧学生と性格-, 7(8) : 48-50, 1965
- 須藤春一: 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 8月のために, 7(8) : 46, 1965
- 須藤春一: 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 7月のために, 7(7) : 37, 1965
- 高瀬武平, 錦織一雄: 肢体不自由児童生徒の保健管理と保健指導上の問題点について -特に脳性小児麻痺児を中心として-, 7(7) : 9-13, 1965
- 須藤春一: 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 6月のために, 7(6) : 41, 1965
- 船川幡夫: 学校保健とリュウマチ熱, 7(6) : 13-16, 1965
- 須藤春一: 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 5月のために, 7(5) : 44, 1965
- 須藤春一: 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 4月のために, 7(4) : 48, 1965
- 富田昌三: 大学生の健康管理 高血圧学生管理の実際, 7(4) : 42-46, 1965
- 手島知明: 新入学時の夜尿, 7(3) : 45-50, 1965
- 須藤春一: 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 3月のために, 7(3) : 40, 1965
- 富田昌三: 大学生の健康管理 学生患者の疾患別頻

度, 7(3) : 37-39, 1965

井上生二, 蓮沢孝義 : 高等学校生徒における起立性調節障害の研究, 7(2) : 43-50, 1965

須藤春一 : 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 2月のために, 7(2) : 42, 1965

須藤春一 : 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 1月のために, 7(1) : 46, 1965

須藤春一 : 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 12月のために, 6(12) : 37, 1964

内須川洸 : 吃音の治療—子どもの場合を中心にして, 6(12) : 10-14, 1964

須藤春一 : 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 11月のために, 6(11) : 43, 1964

松本幸久, 小平路子, 小泉明 : 某女子短大生についての夏期北海道旅行時における自覚症状調査, 6(11) : 23-29, 1964

須藤春一 : 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 10月のために, 6(10) : 42, 1964

須藤春一 : 学校保健歳時記 精神衛生・純潔教育 9月のために, 6(9) : 46, 1964

林邦雄 : 健康手帳をめぐる諸問題, 6(9) : 36-40, 1964

勝山栄子, 橋本厚子, 小倉学 : 腎炎・結核児童生徒の発病から入院までの経過に関する事例研究 —とくに学校保健管理の観点から—, 6(8) : 17-23, 1964

船川幡夫, 高石昌弘, 堀口満 : 中学生の起立性調節障害(O.D.)とその症状の変動について, 6(8) : 2-10, 1964

寺田喜代次 : 農繁期と農閑期における保健活動, 6(5) : 42-46, 1964

小松寿子 : 某後進地区における児童生徒の保健管理について—特に甲状腺肥大を中心として—, 6(5) : 30-36, 1964

水野忠文 : 受験生の健康—特に睡眠時間と体重減少の問題を中心にして, 6(5) : 10-16, 1964

船川幡夫 : 起立性調節障害(O.D.)についての紙上討論のまとめとして, 5(9) : 11-13, 1963

大国真彦 : 最近におけるO.D.の諸問題, 5(8) : 17-19, 1963

山本勝朗, 金光由紀子, 田中典子 : いわゆるO.D.症についての一考察, 5(8) : 9-16, 1963

平井信義 : 起立性調節障害(O.D.)と診断された子

どもに対するCounseling, 5(8) : 6-8, 1963

船川幡夫 : 学童におけるいわゆる起立性調節障害(O.D.)について, 5(8) : 2-5, 1963

永井啓 : 学校医の手記 新しい学童の健康管理について, 4(10) : 44-47, 1962

門屋昭一郎, 山下功, 岸宮美 : いわゆる虚弱児の研究, 3(3) : 16-22, 1961

緒方維弘 : 子どもの体温調節, 2(5) : 10-17, 1960

#### 43 健康診断

梅澤祥子, 坂本讓, 折笠安秀, 上地勝, 上濱龍也, 細川淳一, 田神一美 : (原著)健康診断が児童の生活行動と健康認識に与える影響(Ⅱ)—健康診断への取り組みの相違と児童の生活行動及び健康認識との関連—, 40(2) : 133-139, 1998

梅澤祥子, 坂本讓, 折笠安秀, 上地勝, 上濱龍也, 細川淳一, 田神一美 : (原著)健康診断が児童の生活行動と健康認識に与える影響(Ⅰ)—健康診断前後による変化—, 40(2) : 121-132, 1998

安東明夫 : (特集)大学生の健康管理に関する諸問題(8) 検尿異常とその管理, 38(2) : 150-157, 1996

水野照久, 中垣晴男, 鶴飼基 : (報告)愛知県内小・中・高等学校における歯の健康診断と事後措置および保健指導に関する質問紙法による調査, 36(4) : 238-244, 1994

内藤昭三 : (特集)小・中学校における新検査項目の測定と事後管理, 34(4) : 154-157, 1992

加納克己 : (特集)学校健康診断システムの改善とサーベイランス, 34(4) : 150-153, 1992

岡島佳樹, 中園伸二, 黒澤徳子, 高橋裕子, 西嶋尚彦, 大澤清二 : (特集)定期学校健康診断の実施問題に関する調査, 33(8) : 384-390, 1991

小林芳文, 是枝喜代治 : (特集)学童児の身体協応性テスト(The Body Coordination Test)の開発と適用, 33(8) : 377-383, 1991

山下泰徳 : (特集)学校検尿の新方式と健康教育—学校における簡易検尿—, 33(8) : 369-376, 1991

河鍋楠美 : (特集)学童屈折集団検診システム, 33(8) : 363-368, 1991

上田禮子 : (特集)微症状・問題行動への発達生学的アプローチ : スクリーニングと関連して, 33(8) : 352-357, 1991

影山隆之 : (報告)若年者における自覚症状の横断的調査 高校生・大学生へのTHI(東大式健康調査

票)の適用, 33(5):239-245, 1991

前田耕道:(特集)学校における歯科健康診断への提言, 32(5):224-229, 1990

原田隆宜:(特集)学校健康診断への提言一耳鼻咽喉科医からの提言一, 32(5):218-223, 1990

岸田博公:(特集)学校健康診断への提言一眼科医からの提言一, 32(5):215-217, 1990

大塚正八郎:(特集)学校健康診断への提言一内科医の立場から一, 32(5):210-214, 1990

川上幸三:(特集)道南僻地校における児童生徒の定期健康診断の現状と問題点, 32(1):14-20, 1990

北川照男:(特集)専門医からみた学校健康診断の課題一尿検査を中心に一, 31(3):142-147, 1989

浅井利夫:(特集)学校心臓検診の現状と課題, 31(3):135-141, 1989

福土襄:(特集)学校三師からみた学校健康診断の課題一学校薬剤師の立場から一, 31(3):129-134, 1989

大畑直暉:(特集)学校三師からみた学校健康診断の課題一学校歯科医の立場から一, 31(3):122-128, 1989

中村泰三:(特集)学校三師からみた学校健康診断の課題一学校医の立場から一新しい健康診断のあり方を求めて, 31(3):115-121, 1989

田部はつ江:(特集)学校健康診断の展望, 31(2):108-114, 1989

高野陽:(特集)学校健康診断の現状と課題, 31(3):102-107, 1989

森忠繁, 林正, 外川勝己, 板持紘子:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第8報)児童相談所クライアントの場合, 31(1):35-42, 1989

福田潤, 上田忠:(特集)健康診断と運動指導一特に学校保健の立場から一, 30(8):363-368, 1988

是則隆一:(特集)中学校心臓検診と管理指導のあり方について, 30(7):311-314, 1988

芝木美沙子, 本間愛子, 長谷川奈七子, 原田吉雄, 竹光義治:(原著)学校における脊柱側彎症検診の実態調査一北海道の場合(第1報)一, 30(4):188-195, 1988

森忠繁, 林正, 笹川万里子, 外川勝己:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第7報)登校拒否の患者一対照研究, 30(1):43-50, 1988

中尾けさじ:(随想)最近の話題 肺結核と蛋白尿の事例をめぐって, 30(1):38-42, 1988

辻立世, 齊藤隆弘:(報告)パソコン利用による心臓検診システムについて 一次スクリーニングの情報処理から二次検診までの事務処理の能率化のために, 29(7):339-344, 1987

辻立世:(特集)健康診断におけるパソコン利用の実際, 29(4):165-171, 1987

植松稔:(特集)健康診断の情報と統計解析, 29(4):159-164, 1987

加納克己:(特集)健康診断へのコンピュータ利用における光と陰, 29(4):152-153, 1987

辻孝夫:(報告)大学生における肝疾患のための健康診断の実際, 29(3):144-150, 1987

森忠繁, 林正, 外川勝己:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第6報)項目選択のための項目分析, 29(2):94-100, 1987

野田汎史, 川原裕子, 浅井克憲:(報告)境界域～軽症高血圧症患者に対する食事指導に関する研究, 29(2):79-82, 1987

森忠繁, 林正, 外川勝己:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第5報)因子的妥当性の検討, 29(1):32-40, 1987

(書評)集団検尿一学校・職域・地域検尿の実際と腎臓病の管理一 村上勝美, 酒井紀編集, 29(1):6, 1987

森忠繁, 林正, 外川勝己:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第4報)信頼性の検討, 28(11):529-537, 1986

森忠繁, 林正:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第3報)判別分析の適用, 28(7):346-350, 1986

森忠繁, 林正:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第2報)数量化Ⅱによる検討, 28(5):244-250, 1986

後藤ひとみ, 佐藤祐造, 伊藤章, 山崎隆恵, 渡邊俊彦, 森田穰:(原著)学校検尿における精度管理に関する研究一特に保存温度と経時的変化について一, 28(4):169-174, 1986

森忠繁, 林正:(原著)中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第1報)背景因子と型分布, 28(2):76-83, 1986

高橋香代, 河本順子, 緒方玲子, 太田善介, 吉良尚平, 緒方正名:(原著)学校集団検尿に関する研究一学校検尿法令化の腎生検を含めた精査所見に対する影響一, 27(6):277-283, 1985

向井幸生:(特集)健康評価としての健康診断の意義, 27(4):165-171, 1985

- 大津一義：(特集) 教育活動としての健康診断, 27(4) : 159-164, 1985
- 中村泰三：(特集) 就学時健康診断, 27(4) : 152-158, 1985
- 金瀬治子, 沖山智子, 荻原一晃：(原著) 大学生における腎炎の発見と管理の実際—早朝尿、随時尿テストによる異常頻度を中心として—, 25(12) : 584-590, 1983
- 大野秀樹, 谷口直之, 近藤宇史, 松浦信夫, 奥野晃正, 寺山和幸, 平田史子, 河原林忠男：(資料) 小児における炭酸脱水酵素B型の免疫学的定量法による甲状腺疾患の簡便なスクリーニング検査, 25(3) : 129-133, 1983
- 橋本修, 田中実, 中尾けさじ：(フィールド・レポート) 大学生の肺結核の現況—特に定期健康診断の役割について—, 24(6) : 269-273, 1982
- 斎藤和雄：(特集) シンポジウム「学校における心臓検診をめぐる」, 24(6) : 252-268, 1982
- 山下文雄：第28回日本学校保健学会記録 教育セッション「わたしの心臓手帳」「わたしの腎臓手帳」とその管理指導, 24(3) : 118-120, 1982
- 橋本洋子, 柴田絹子, 富山悦子, 大野悦子, 向井忠生, 石原千恵子, 増子美津恵, 向井幸生：(原著) 中・高校生用簡易運動機能検査に関する研究—第二篇 “中・高校生茨大式簡易運動機能検査”の妥当性と信頼性について—, 23(9) : 444-450, 1981
- 大野悦子, 富山悦子, 柴田絹子, 橋本洋子, 向井幸生：(原著) 中・高校生用簡易運動機能検査に関する研究—第I編 “中・高校生用茨大式簡易運動機能検査”の正常値(標準値)—, 23(6) : 286-294, 1981
- 東川泰之：(原著) 高校生の不定愁訴に関する一考察, 23(6) : 274-280, 1981
- 江口篤寿：(シンポジウム) 健康診断—現行規定の中で, 健康診断を効果的に進めるために—, 22(3) : 117-121, 1980
- 網島誠, 小沼則子, 佐竹毅, 土屋照代：(原著) 集団検尿における月経の問題—月経が検査に及ぼす影響と月経者の取り扱いについて—, 22(2) : 81-86, 1980
- 門田新一郎：(原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第6報)—小学校における健康診断の現状—, 21(5) : 244-250, 1979
- 小林冽子：(原著) 健康診断における養護教諭の役割—視力検査を例にして—, 21(4) : 190-194, 1979
- 門田新一郎：(原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第5報)—中学校における健康診断の現状—, 21(4) : 184-189, 1979
- 中尾けさじ：(報告) 健康診断における事後措置の検討—大学保健管理活動における保健婦, 看護婦の役割—, 20(12) : 586-595, 1978
- 末広晃二：(原著) 精神的不適応学生のスクリーニングの方法と実態に関する問題点, 20(7) : 337-342, 1978
- 小川みつ：(特集) 事後措置と養教の役割, 20(5) : 220-225, 1978
- 深野明：(特集) 事後措置と教育的配慮, 20(5) : 215-219, 1978
- 富田龍夫：(特集) 事後措置における地域医療の役割, 20(5) : 211-214, 1978
- 新井宏朋, 野尻雅美, 小林冽子：(特集) 医学的事後措置のあり方—精検もふくめて—, 20(5) : 206-210, 1978
- 江口篤寿：(特集) 事後措置のあり方, 20(5) : 202-205, 1978
- 坂田昭恵：(特集) 定期健康診断における総合判定のあり方, 20(4) : 185-188, 1978
- 古寺清：(特集) 耳鼻咽喉科学的立場から見た健康診断のあり方, 20(4) : 170-178, 1978
- 木村泰三：(特集) 眼科学的立場からみた健康診断のあり方, 20(4) : 162-169, 1978
- 江口篤寿：(特集) 身体計測, 栄養状態, 脊柱, 胸郭の検査・検診のあり方, 20(4) : 159-161, 1978
- 高石昌弘：(特集) 学校における定期健康診断の性格, 20(4) : 155-158, 1978
- 田中恒男：(特集) 集団検診とスクリーニング—技術論的見地から—, 20(4) : 152-154, 1978
- 向井幸生：健康教育懇談会の記録から—小児における“簡易な健康指標(簡易検査)”の機能について—, 19(7) : 343-350, 1977
- 詫間晋平：(特集) 学校保健管理システムへの道4. 健康診断システムの反省と問題点, 19(6) : 265-268, 1977
- 加藤活大, 佐藤祐三, 戸田安士, 伊藤章：(原著) 大学生の血圧検診に関する検討, 19(5) : 239-242, 1977
- 門田新一郎：(原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第4報)—高等学校における健康診断の現状—, 19(4) : 180-186, 1977
- 北川薫, 宮下充正：(原著) 肥満者スクリーニングのための判定基準の設定—身体組成からの研究—, 19(3) : 145-150, 1977

船川幡夫：(特集)第23回近畿学校保健学会記録 特別講演 健康診断，体力診断の諸問題，19(3)：102-112，1977

佐竹毅，綱島誠，菊池正枝，栗田綾子，田沢恵美子，村田道江：(原著)集団検尿における潜血検査について 一特に潜血と蛋白反応，沈渣中赤血球との関係について一，19(2)：96-100，1977

戸倉亮三：(特集)第10回北海道学校保健学会記録 シンポジウム 健康診断を効果的にすすめるための保健調査，19(2)：63-76，1977

西山逸成：(原著)Cornell Medical Index (CMI)健康調査法の安定性に関する一考察，18(10)：475-480，1976

江口篤寿：(書棚)健康診断に関するもの，18(4)：197，1976

山下文雄，永山清高，松尾宏，進藤静生，藤澤信祐，笹栗，本多公一：(特集)小児腎臓病の現状，特に学校検尿で発見される無症候性血尿，蛋白尿，18(4)：159-169，1976

井上幹夫，江口篤寿，北村李軒，後藤由夫，佐藤祐造，高杉昌幸，中村省三，松井哲郎，山吹隆寛：(特集)学生の集団検尿実施要項案，18(4)：152-158，1976

船阪和彦：(原著)スクリーニング・テストとしてのUPI についての一考察 一昭和47年度神戸大学新規職員を対象として一，18(3)：146-150，1976

藤井真美，中原克仁，馬淵京子，田中和代，銅島純子：(原著)色彩弁別時間法の有効性に関する実証的研究，17(9)：432-439，1975

船川幡夫：健康診断とその将来一健康教育懇談会記録から一，17(9)：402-413，1975

木村龍雄，井上和子，川崎比佐子，小林恭子：定期健康診断実施上の問題点について一改正前後の比較一，17(5)：228-239，1975

珠玖捨男：シンポジウムⅡ 学校保健法改正による尿検査をめぐって 一第9回北海道学校保健学会から一，17(5)：209-227，1975

町野重憲：シンポジウムⅠ 改正学校保健法による健康診断を実施して 問題点とその対策 一第22回東北学校保健学会から一，17(5)：202-208，1975

大沢清二，船川幡夫：(原著)判別閾数による起立性調節障害の判定，17(4)：190-194，1975

門田新一郎：(原著)健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第3報)一養護教諭を対象として一，17(3)：143-150，1975

田中恒男：第21回学会シンポジウム 新しい健康

診断とその問題点，17(3)：109-142，1975

杉浦守邦：(総説)健康診断をめぐる問題一特に学校医の役割を中心に，17(3)：102-108，1975

門田新一郎：(原著)健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第2報)一高校教師を対象として一，16(10)：482-487，1974

天野敦子，松井利幸：(原著)定期健康診断における聴力検査に関する研究 第3報 聴力検査結果と保健調査等との関連，16(9)：410-414，1974

門田新一郎：(原著)健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第1報)一高校生を対象として一，16(7)：330-337，1974

松井利幸，天野敦子：(原著)定期健康診断における聴力検査に関する研究(第2報)難聴疑い者検出率と聴力検査上の問題点，15(12)：578-582，1973

石井正一：(報告)健康診断について，15(11)：538-541，1973

本田尚子，大森知子：(原著)定期健康診断結果に基づく疾病異常者の継続管理に関する実態 その1事後措置通知・継続管理者の選別基準について，15(10)：462-467，1973

天野敦子，松井利幸：(原著)定期健康診断における聴力検査に関する研究 第1報 愛知県下公立小中学校の実態，15(10)：457-461，1973

三原和子：(報告)高等学校における保健管理の実態とその問題点について(その3)一本校における心臓検診のすすめ方と保健管理指導上の問題点について一，15(8)：390-394，1973

黒沢和夫：(報告)女子大学入学試験時の健康判定をめぐる問題点，15(7)：348-350，1973

杉浦守邦，齊藤幸枝：(原著)学校集団検尿に関する研究 第1報 運動負荷後の蛋白・潜血の追跡，15(7)：302-310，1973

大内久美子，出口正江，小野寺みや子，富山悦子，川北悦子，中嶋順子，金子和男，向井幸生：(原著)小児神経疾患のスクリーニング法(異常児判別のスクリーニング)に関する研究 第Ⅵ編 “コピッツ変法・集団ベンダー・ゲシュタルト・テスト”の小児神経疾患の選別法としての有効性に関する検討，15(4)：171-179，1973

田中恒男：学校保健懇話会 学校における健康診断のあり方に関する考察 文部省保健体育審議会の「児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告)」の検討(第1報)，15(1)：40-44，1973

出口正江，大内久美子，小野寺みや子，富山悦子，川北悦子，中嶋順子，金子和男，向井幸生：(原著)小児神経疾患のスクリーニング法(異常児判別のス



クリーニング)に関する研究 第V編 正常小児の“コピッツ変法・集団ベンダー・ゲシュタルト・テスト”成績, 15(1): 8-14, 1973

三原和子:(報告)高等学校における保健管理の実態とその問題点について(その2)尿検査の結果と保健管理指導上の問題点について, 14(9): 431-434, 1972

福留ハナ, 中島敏子:(報告)学校における集団検尿について(第2報), 14(7): 345-350, 1972

三原和子:(報告)高等学校における保健管理の実態とその問題点について(その1)一本校生徒の健康の実態と保健管理指導の実際について一, 14(6): 277-285, 1972

小泉明:(解説)健康調査と健康評価, 13(12): 575-582, 1971

長峰日出子, 河野陽子, 金子和男, 向井幸生:(原著)小児神経疾患のスクリーニング法に関する研究第II編“反応時間”の小児神経疾患のスクリーニング法としての有効性に関する検討, 13(8): 357-362, 1971

永田久紀, 朝山正己, 林正:(原著)小学生の年間病欠日数, 13(6): 252-255, 1971

河野陽子, 長峰日出子, 向井幸生, 金子和男:(原著)小児神経疾患のスクリーニング法に関する研究第1編 正常小児の反応時間(光刺激に対するきき手拇指の屈曲運動による単純反応時間)に関する研究・第2報, 13(5): 231-237, 1971

渡辺功, 伊藤二郎, 中根長子, 滝妙子, 牧野美音, 繁村俊子:(調査)小中学校における眼科・耳鼻咽喉科領域の定期健康診断の実態とその問題点, 13(4): 178-183, 1971

佐竹毅, 小田倉京子, 横山君江:(研究)尿蛋白試験紙の検討, 13(3): 121-126, 1971

田中諭:(研究報告)中学生血圧測定に関する一研究, 12(8): 360-362, 1970

中嶋康彦:(報告)仙台市立学校児童生徒の心臓精密検診について, 12(7): 339-345, 1970

永田久紀, 門脇一郎, 林正, 倉内暎雄, 朝山正己:(原著)定期健康診断時の身長と生年月日(続報), 12(7): 319-323, 1970

小塚喜四郎, 丹野茂美:(調査報告)仙台市における就学時健康診断の実態について一五歳児健診を提唱する一, 12(6): 298-300, 1970

白戸三郎, 飯田澄美子, 千代田絹枝, 三上章子, 原由美子, 田中恒男:(原著)学校における健康診断の事後措置の処理方式に関する研究(3報), 12(3): 125-131, 1970

宮部黎子, 飯田澄美子, 千代田絹枝, 田中恒男:(原著)学校における健康診断の事後措置の処理方式に関する研究(2報), 12(2): 67-73, 1970

茂手木皓喜:(解説)臨床検査の実際, 12(1): 30-34, 1970

田中諭, 名倉美智子:(研究)学校検尿に関する一研究一3回検尿法のすすめ一, 12(1): 19-22, 1970

天野敦子:(原著)定期健康診断における色神検査一その実態について一, 11(9): 405-407, 1969

古賀佳子:学校視力検査の基本的条件の研究, 11(8): 369-374, 1969

福留ハナ:学校における検尿について(第一報), 11(5): 235-237, 1969

永田久紀, 門脇一郎, 朝山正己:定期健康診断時の体格測定値と生年月日, 11(4): 152-155, 1969

高橋香織, 富田昌三, 田沢皓, 須田昌夫, 吉本千禎, 重住道彦:北大における心疾患の管理について一新しい非観血的診断法の試み一, 11(1): 2-8, 1969

江口篤寿:集団検尿について, 10(10): 472-476, 1968

白戸三郎, 飯田澄美子(戸次), 千代田絹枝, 三上章子, 田中恒男:学校における健康診断の事後措置の処理方式に関する研究, 10(9): 402-408, 1968

松岡弘:知能と知能テスト, 10(3): 102-111, 1968

河合達雄:学校医の行なえる範囲で実施した肥満児童の血液理化学検査所見, 9(11): 502-504, 1967

日本眼科医会:眼科学校健康診断とその事後措置についての指導基準, 8(8): 2-8, 1966

伊東祐一, 後藤英二, 今井英夫, 橋本滋子, 原田加寿美:ヘマコンビスティックスによる幼児・児童の集団尿検査について, 8(5): 23-27, 1966

中村賢二, 藤田史朗:学童集団聴力検査法の検討, 8(3): 24-37, 1966

大平昌彦, 本城明朗:学校検診の新しいあり方(2)一岡山県学校医集団会記録一, 8(1): 2-9, 1966

日向待子, 竹島征子:「あかい」色と「あおい」色に対する小学生の識別能力に就いて, 7(12): 29-38, 1965

大平昌彦, 本城明朗:学校検診の新しいあり方(1)一岡山県学校医集団会記録一, 7(12): 2-7, 1965

重田定正:就学時健康診断の問題点, 7(3): 15-19, 1965

湖崎克:学校保健における視力対策(その1),

6(12) : 15-20, 1964

中村昌代 : C. M. I. 調査にもとづく健康相談, 6(7) : 41-45, 1964

杉浦守邦 : 教職員の高血圧管理の問題点 -2 管理の重点と機構一, 6(7) : 27-34, 1964

石毛千尋 : 健康診断の事後措置, 私の計画, 6(6) : 34-36, 1964

清宮幸子 : 健康診断の会場設営, 6(4) : 39-43, 1964

小倉義郎 : へき地校学童と耳鼻咽喉科医, 6(2) : 34-35, 1964

八田宏, 大西積守, 小原義雄, 小柳沢樹 : 健康診断における視力検査に関する研究, 6(2) : 23-25, 1964

杉浦守邦 : 教職員の高血圧管理の問題点 -1 管理の方法と効果一, 6(2) : 2-10, 1964

結城富士 : 就学時健康診断に対する準備活動の諸問題について, 6(1) : 35-38, 1964

青山英康 : 集団検診の活動評価 第三報 学校保健活動の分析 (3), 5(11) : 15-17, 1963

村田敏郎 : 学童のシステン尿症の検査, 5(11) : 2-5, 1963

青山英康 : 集団検診の活動評価 第三報 学校保健活動の分析 (2), 5(10) : 32-37, 1963

岩沢延子 : あゆみ, 5(10) : 28-31, 1963

青山英康 : 集団検診の活動評価 第三報 学校保健活動の分析 (1), 5(9) : 38-45, 1963

松本幸久, 小泉明 : 大学入学時の健康診断について -とくに健康診断書の作成に関する検討一, 5(9) : 19-23, 1963

高原滋夫, 千葉和夫 : オージオメーターによる聴力検査のすすめ方, 5(6) : 29-34, 1963

黒田芳夫 : Cornell Medical Indexと大学生の健康意識-CMIの教育的考察一, 5(5) : 2-7, 1963

油井直行 : 学校における視力検査の諸問題, 5(4) : 34-38, 1963

横地紀一 : A. M. I. スクリーニングによる心臓の健康管理, 4(10) : 48-50, 1962

原田政美 : 視力の健康診断に関する一工夫, 4(10) : 25-28, 1962

小泉明, 鈴木継美, 北村明美 : スクリーニング方式による集団検診 III. 保健管理において果たす役割, 4(10) : 22-24, 1962

小泉明, 鈴木継美, 北村明美 : スクリーニング方式による集団検診 II. 多相ふるい分け集団検診とその展開, 4(9) : 24-27, 1962

小泉明, 鈴木継美, 北村明美 : スクリーニング方式による集団検診 I. スクリーニングの考え方 (集団聴力検査の実例), 4(7) : 19-24, 1962

大阪府立高等学校保健会 学校医部会研究委員会 : 学校における健康診断の実施と技術的基準に関する研究 (第1報) -大阪府教育委員会への答申, 4(7) : 8-11, 1962

圓山楨雄 : 高校における健康診断の実施について, 4(6) : 30-33, 1962

草野久也 : 中学生および高校生の血圧検診の教えるもの, 4(4) : 22-26, 1962

原田政美 : 学校保健と眼, 4(3) : 1-9, 1962

横地紀一 : A. M. I. 愛知県立高等学校保健調査表について, 4(2) : 18-23, 1962

田中恒男 : (講座) 健康診断統計の見方・分析のしかた (Ⅲ), 4(1) : 13-15, 1962

田中恒男 : (講座) 健康診断統計の見方・使い方 第2回, 3(10) : 31-33, 1961

田中恒男 : (講座) 健康診断統計の見方・分析のしかた 第1回, 3(9) : 23-25, 1961

喜多忠恭 : 健康診断の事後措置 -歯牙検査を一例として一, 3(7) : 28-30, 1961

ある養護教諭の手記 : 健康診断・こんなことでいいのだろうか, 3(6) : 17-18, 1961

須藤春一 : 定期健康診断のあり方, 3(3) : 2-8, 1961

井上俊 : 健康診断における栄養判定の意義と方法に対する批判, 3(1) : 2-8, 1961

#### 44 健康相談

郷木義子, 小出彌生, 山崎早苗 : (報告) 中学校における心の教室相談員に関する実態調査 -心の教室相談員と養護教諭に対する調査より一, 43(3) : 227-241, 2001

本田優子, 島本揚子, 植村佳子, 福富敦子, 米村健一 : (原著) ある教育学部附属中学校における, 養護教諭の対応と生徒の不安感との関連性に関するアンケート調査, 43(2) : 125-138, 2001

畑栄一 : (書評) 井原成男著「子ども相談の実際」, 36(8) : 635, 1994

北口和美, 門真一郎 : (報告) 保健室からみた子どもの実態と学校精神保健活動について, 35(1) :

31-39, 1993

影山隆之：(資料) 日本学校保健学会における「精神衛生」と「健康相談」に関する研究発表の10年間の動向, 34(1) : 41-47, 1992

松原達哉：(特集) 相談心理学関係から保健室相談活動の支援, 32(3) : 121-125, 1990

森忠繁, 外川勝己, 林正, 板持紘子：(原著) 児童相談所の中学生クライアントの学校における行動の特徴, 31(4) : 177-184, 1989

杉浦守邦：(特集) メンタルスタビリティのカウンセリングー情緒不安定と学校保健ー, 31(1) : 2-10, 1989

小倉学, 清水恵子：(報告) 保健室での健康相談の進め方の特質について, 30(3) : 141-148, 1988

和田雅史：(論説) 学校カウンセリング組織構築のための提言ーヘルス・カウンセリングを中心としてー, 28(11) : 546-550, 1986

出井美智子：(特集) 相談活動をめぐる現職者教育, 27(9) : 413-415, 1985

飯田澄美子：(特集) 関連機関・学校, 家族関係の援助, 24(10) : 471-475, 1982

小田晋：(特集) 登校拒否とカウンセリングー学校精神医学の立場からー, 23(6) : 265-270, 1981

飯田澄美子：(特集) 第27回日本学校保健学会の記録(Ⅰ) 学会印象記 要望課題(2) 「健康相談」をきいて, 23(2) : 70-71, 1981

平井信義：(特集) 思春期の健康相談, 21(7) : 308-311, 1979

飯田澄美子：(特集) 学校カウンセリングの現状と問題点(シンポジウム形式による座談会), 17(12) : 588-595, 1975

島田愛子：(特集) 保健室における相談的役割(高校), 17(12) : 584-587, 1975

藤田良子：(特集) 保健室における相談的役割(中学校), 17(12) : 578-583, 1975

伊藤光代：(特集) 保健室における相談的役割(小学校), 17(12) : 573-577, 1975

鶴野吾市：(特集) 学校保健カウンセリングー教育相談・健康相談の立場からー, 17(12) : 568-572, 1975

長谷川浩一：(特集) カウンセリングの現状と問題点, 17(12) : 563-567, 1975

石原幸夫：(特集) 相談過程におけるチームワークー精神衛生相談の立場からー, 17(12) : 559-562,

1975

福田邦三：(特集) 保健学における健康相談の立場, 17(12) : 552-558, 1975

木村龍雄, 中西貴美子, 黒田経子, 新居喜美子：(原著) 健康相談の実態に関する調査研究ー健康相談の実施者についてー, 15(1) : 2-7, 1973

木村龍雄, 新居喜美子, 黒田経子, 中西貴美子：(原著) 健康相談の実態に関する調査研究ー健康相談の相談内容についてー, 14(12) : 588-595, 1972

中尾けさじ：(報告) 大学における健康相談(精神衛生相談), 14(12) : 585-587, 1972

片桐宏美：(報告) 私の健康相談事例(中学校), 14(12) : 581-584, 1972

浅原俊子：(報告) 中学校における健康相談のあり方, 14(12) : 573-580, 1972

河村みつ：(報告) わが校の健康相談(小学校), 14(12) : 568-572, 1972

内山源：(論説) 学校教育と学校保健活動における健康相談をどのように関連づけるか, 14(12) : 560-567, 1972

飯田澄美子：(解説) スーパービジョン, 14(12) : 552-559, 1972

佐治守夫：(解説) 小児のカウンセリング, 12(10) : 475-483, 1970

戸次澄美子：健康相談の実際について, 7(8) : 42-45, 1965

岸田博：学校におけるヘルスカウンセリングの一考察, 7(5) : 21-25, 1965

中村昌代：C. M. I. 調査にもとづく健康相談, 6(7) : 41-45, 1964

福田邦三：健康相談について, 6(6) : 2-5, 1964

見藤隆子：定時制高校における健康相談(2), 5(9) : 33-37, 1963

見藤隆子：定時制高校における健康相談ー一定時制高校生の悩みー, 5(5) : 25-29, 1963

戸沢澄美子：健康相談の一事例, 3(9) : 36-40, 1961

平井信義：学校保健問題に関するカウンセリングについて, 3(5) : 2-8, 1961

星野命：学校保健とカウンセリング, 3(4) : 2-8, 1961

永井啓：ある学校医の健康相談の記録, 3(2) : 7-10, 1961

## 45 健康的な学校生活

長澤悟：(特集) 子どもを伸ばす学校環境—学校保健の視点から—(2) 子どもの成長の場となる学校づくり, 44(6) : 497-501, 2003

嶋田修, 笹澤吉明, 鈴木庄亮：(報告) 小学生児童における「生き物」の飼育体験と動物への意識について, 40(6) : 552-561, 1999

石樽清司, 石樽登志子：(原著) 学校管理下の傷害発生と教員数・児童数要因, 39(1) : 40-49, 1997

八藤後忠夫：(報告) 高校生の授業中の居眠りに関わる要因の検討, 38(5) : 495-504, 1996

小出彌生, 岡田弘子：(原著) 小学校低学年における通学時の重量負荷に関する調査研究, 38(2) : 161-171, 1996

高石昌弘, 猪股俊二：(特集) 第42回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅢ 学校週5日制とこれからの学校保健, 37(6) : 524-528, 1996

鋤崎澄夫, 辻田純三, 荒木勉：(原著) 環境温度上昇下の体温調節における学童と成人の比較—主として発汗及び皮膚温反応について—, 34(1) : 31-40, 1992

坂田利弘, 村松常司, 宮尾克, 中迫勝, 大江米次郎, 伊藤章：(報告) コンピュータ実習室の学習環境と疲労感に関する研究, 32(11) : 551-557, 1990

横田正義, 青井陽, 中田秀彦：(報告) 小学校, 中学校における机・椅子の適合状況について, 32(11) : 539-549, 1990

武田真太郎：(特集) 望ましい学校家具のあり方をめぐって, 32(11) : 516-521, 1990

小原二郎：(特集) 学校用家具と人間工学, 32(11) : 510-515, 1990

丹波昇：(資料) 講義室用回転式椅子の問題点, 25(12) : 591-594, 1983

鈴木登：(原著) 意識調査および筆記テストから見た音楽負荷の学力試験的実験の学習効果(テスト成績)に及ぼす影響について, 19(11) : 543-550, 1977

石井宗一：健康教育懇談会の記録から ゆとりのある学校生活と保健について, 19(4) : 176-179, 1977

真鍋信子, 林慎一郎：(原著) 学童のバスによる乗り物酔い発生状況について, 17(2) : 87-93, 1975

田原靖昭：(原著) 高校期における学校用いすの適合化のための下腿高算出図について 第3報, 16(5) : 202-206, 1974

田原靖昭：(原著) 高校期における学校用いすの適合化のための身長法の妥当性について(第2報)—下腿高法との比較—, 14(6) : 257-260, 1972

臼谷三郎, 西山邦隆, 木村寿栄子, 佐藤郁雄, 川口将, 小林幸治良, 佐藤光毅, 太田金蔵：(原著) 中学生の通学鞆に関する研究 第2報 携帯方法に関する比較研究, 13(2) : 59-68, 1971

臼谷三郎, 西山邦隆, 木村寿栄子, 佐藤郁雄, 川口将, 小林幸治良, 佐藤光毅, 太田金蔵：(原著) 中学生の通学鞆に関する研究 第1報 質問紙法による調査結果, 12(12) : 558-566, 1970

田原靖昭：(研究) 高校期における座高, 下腿高よりみた学校用机, いすの適合化について, 12(3) : 143-150, 1970

渡辺功, 伊藤二郎：(研究) 机と腰掛の適合状況に関する研究, 11(11) : 516-522, 1969

詫間晋平, 春川正生：環境音刺激が学習能率におよぼす影響に関する研究, 11(3) : 102-107, 1969

堤腰利雄：学級活動と健康安全(3), 5(10) : 39-41, 1963

堤腰利雄：学級活動と健康安全(2), 5(8) : 37-39, 1963

堤腰利雄：学級活動と健康安全, 5(7) : 35-37, 1963

松浦守邦：学校の机・いすの規格と身長に基づく配当法について, 5(6) : 35-37, 1963

石田農夫男：正しい姿勢と机・腰掛けの調整, 4(6) : 34-37, 1962

黒沢澄：小学校における2人機の適否について, 2(9) : 24-26, 1960

## 46 建築

宮本一子：(特集) 学校建築と地震災害について, 32(8) : 364-367, 1990

菅井勝雄, 大河原清：(特集) 教育工学・教育方法研究の最近の動向—認知科学の影響と研究の国際化, 25(6) : 252-257, 1983

上條芳文, 陳英三：台湾の学校建築と設備, 10(11) : 546-550, 1968

佐守信男：学校建築の設計に環境衛生学的知見を入れること, 10(4) : 167-176, 1968

緒形昭義：学校環境への一視点 —とくに小中学校の建築的問題—, 5(1) : 7-14, 1963

## 47 原理・理論・歴史・行政

- 多田羅浩三：(特集)第48回日本学校保健学会記録 特別講演 公衆衛生の思想と学校保健への期待, 43(6) : 445-454, 2002
- 照屋博行：(特集)第47回日本学校保健学会記録 学会長講演 21世紀を展望する学校保健, 42(6) : 465-469, 2001
- 高石昌弘：(特集)第47回日本学校保健学会記録 シンポジウム① 学校保健学の革新性と統合性 —学会の役割を問う—, 40(6) : 515-521, 1999
- 早坂幸子：(資料)渋谷徳三郎と仙台市の学校衛生婦, 40(5) : 481-488, 1998
- 早坂幸子：(資料)宮城県における学校看護婦の誕生, 40(3) : 282-289, 1998
- 田口喜久恵：(資料)明治前期保健教育史 —啓蒙衛生書としての教科書『養生法』の考察—, 40(2) : 182-195, 1998
- 澤山信一：(特集)第44回日本学校保健学会記録 シンポジウムI 教育における学校保健の役割, 39(6) : 491-497, 1998
- 青山英康：(特集)第44回日本学校保健学会記録 学術講演 学校保健への期待, 39(6) : 483-490, 1998
- 小野忠義：(原著)栄養史から見た学校肝油に関する論考, 38(6) : 563-581, 1997
- 船川幡夫, 江口篤寿：(特集)第42回日本学校保健学会記録 特別講演II 「ヘルスプロモーションと学校保健」座長のまとめにかえて, 37(6) : 509-513, 1996
- 入江克己, 松本健治：(報告)日本近代における発育・発達観 —三島通良と高島平三郎の位相—, 37(2) : 141-149, 1995
- 藤田和也：(特集)第40回日本学校保健学会記録 小シンポジウム1 教育保健研究の課題と方法 —教育的視点から学校保健研究をどう発展させるか—, 36(3) : 113-115, 1994
- 高崎裕治：(資料)近年の「学校保健研究」管見, 35(4) : 205-208, 1993
- 水野宏：「教育と健康」60年の折りふし6 —見え始めた「人間の世紀」への曙光と教育・健康—, 34(3) : 139-142, 1992
- 水野宏：「教育と健康」60年の折りふし5 平和の基盤としての健康—WHOの憲章・教育基本法の根本理念—, 33(10) : 496-499, 1991
- 林謙治：(特集)国際交流の改善, 33(10) : 469-470, 1991
- 東郷正美：(特集)国際学術交流, 33(10) : 467-468, 1991
- 佐藤祐造：(特集)学会活動の革新, 33(10) : 465-466, 1991
- 内山源：(特集)学会活動の促進・活性化・充実化, 33(10) : 462-464, 1991
- 大澤清二：(特集)学会誌の改革, 33(10) : 460-461, 1991
- 鈴木美智子：(特集)学会誌の改革—学際科学学会が迎えた壁—, 33(10) : 458-460, 1991
- 大山良徳：(特集)学会の歴史と展望, 33(10) : 454-457, 1991
- 森昭三：(特集)学会の歴史と展望, 33(10) : 452-453, 1991
- 瀧澤利行：(原著)明治期における「衛生教育」概念とその理論, 33(9) : 404-411, 1991
- 植松稔：(特集)学校保健学における原著論文の要件について, 33(9) : 402-403, 1991
- 水野宏：「教育と健康」60年の折りふし4 日本学校保健学会創設前後, 33(6) : 296-299, 1991
- 水野宏：「教育と健康」60年の折りふし3 東京市立光明学校創設のころ, 33(5) : 247-249, 1991
- 水野宏：「教育と健康」60年の折りふし2 —三田啓の先駆的事績—, 32(12) : 600-602, 1990
- 田邊信太郎：(特集)学校保健での隠れたヘルス・ケア・システムへの総合的アプローチ, 32(12) : 574-579, 1990
- 水野宏：「教育と健康」60年の折りふし1 健康と教育の絆, 32(9) : 440-442, 1990
- 植田誠治：(文献紹介)Richard K. Means 著“Health Education Textbooks : A Half Century Use in Public Schools, 1905-1955”, 32(5) : 257, 1990
- 安井友康, 七木田敦：(報告)心身障害児・者の体育スポーツの新たな方向 —第7回国際障害児(者)のための身体活動(Adapted Physical Activity)シンポジウムに参加して—, 32(4) : 191-198, 1990
- 森昭三：(特集)第36回日本学校保健学会記録 特別講演II 「学校保健の今日的課題と教育学」を聞いて, 32(2) : 64-67, 1990
- 田口喜久恵：(原著)明治学制期 初等教育における養生教育(「養生口授」)の実際 —各府県の教則を中心として—, 32(1) : 37-47, 1990
- 遠藤浩良：(特集)健康教育は誰がどこで誰に対し

て行うべきか, 31(11):502-505, 1989

高田公子:(特集)保健室における生命倫理の個別指導, 31(10):464-468, 1989

山本俊一:(特集)生命倫理と保健教育, 31(10):459-463, 1989

武田壤壽:(特集)学校保健と生命倫理, 31(10):454-458, 1989

塚田裕三:(特集)医学・医療の進歩と生命倫理, 31(10):452-453, 1989

Suchart Somprayoon: Mental Fitness and the Quality of Life メンタルフィットネスとクオリティオブライフ, 30(8):384-391, 1988

石橋武彦:(特集)学校環境条件と体力増強について—近代体育の原点に寄せて—, 30(8):369-374, 1988

江口篤寿:(特集)学校保健の将来展望, 30(4):156-161, 1988

田口喜久恵, 森昭三:(原著)明治5年の「学制」における「養生法」設置の背景, 30(3):122-133, 1988

武田真太郎:(特集)学校保健の学術性と実理性—主として自然科学系の立場から—, 29(11):506-510, 1987

詫間晋平:(特集)学校保健の学術性と実理性—人文・社会科学系の立場から—, 29(11):502-505, 1987

畑栄一:(主張)学校保健における第三の道, 28(12):588, 1986

平山宗宏:(書評)河添邦俊著 からだと教育「からだの民主主義」とその教育のために, 28(8):372, 1986

大永政人:(主張)日本学校保健学会の日本学術会議の所属について—社会医学に—, 28(7):329-331, 1986

青山英康:(主張)日本学校保健学会の日本学術会議の所属について—日本学術会議への関心を—, 28(7):327-329, 1986

和唐正勝:(主張)日本学校保健学会の日本学術会議の所属について—「学校保健学」の確立のために—, 28(7):326-327, 1986

橘重美:(主張)日本学校保健学会の日本学術会議の所属について—学校保健の本質と課題—, 28(7):321-326, 1986

金永安弘:(特集)学校における望ましい健康教育の視座, 28(7):302-305, 1986

戸野塚厚子, 森昭三:(原著)「保健」免許の成立過程に関する研究, 28(6):278-284, 1986

大津一義:(書評)内海和雄著—子どもの身体と健康観の育成—健康教育論一, 28(5):243, 1986

向井康雄:(特集)第32回日本学校保健学会の記録シンポジウムI—学校保健の学問的基盤—各専門領域からの学校保健に果たす役割一, 28(3):107-110, 1986

青山英康:(特集)第32回日本学校保健学会の記録—会長講演—生涯保健の中の学校保健, 28(3):102-106, 1986

森昭三:(主張)臨時教育審議会をめぐる, 28(2):67-70, 1986

森昭三, 戸野塚厚子:(報告)ヘレン・マンレー女史と『学校保健計画実施要領』, 27(12):585-591, 1985

内山源:(書評)D.エルキンド著, 久米稔訳「急がされる子供たち」, 27(8):360, 1985

船川幡夫:(特集)健康づくりと健康増進, 27(8):352-355, 1985

数見隆生:(特集)教育における健康の今日的意味と課題, 26(8):357-360, 1984

秋山房雄:(特集)健康の考え方, 26(8):352-356, 1984

伊藤二郎:(特集)学校保健研究者の資質, 26(5):224-226, 1984

江口篤寿:(特集)第30回日本学校保健学会の記録シンポジウム—現代社会における健康教育の課題—, 26(3):122-123, 1984

田中恒男:(特集)第30回日本学校保健学会の記録—特別講演—健康科学—その体系化私案—, 26(3):102-114, 1984

高石昌弘:(特集)日本学校保健学会三十年のあゆみ—学会のあゆみと関連学会—, 25(12):575-578, 1983

常任学会活動委員会:(特集)日本学校保健学会三十年のあゆみ—学会の研究報告内容、組織・会員の構成とその推移—, 25(12):562-574, 1983

水野宏:(特集)日本学校保健学会三十年のあゆみ—初心を想起して現状をおもんばかる—, 25(12):559-561, 1983

出井美智子:日本学校健康会について, 25(12):558, 1983

船川幡夫:(特集)日本学校保健学会三十年のあゆ

- み 学校保健学会の現状とその問題点, 25(12) : 556-558, 1983
- 村上賢三:(特集) 日本学校保健学会三十年のあゆみ 学会の創設と発展-発展過程, 組織と活動-, 25(12) : 552-555, 1983
- 田辺信太郎, 高橋浩之, 岡島佳樹, 西岡伸紀:(論説) 健康教育学における社会調査法の諸問題, 25(11) : 530-536, 1983
- 山口勇郎:(特集) プライマリ・ケアと学校医, 25(7) : 311-317, 1983
- 有泉誠, 岡田晃:(特集) プライマリ・ケアをすすめるための学校の位置づけ, 25(7) : 306-310, 1983
- 青山英康:(特集) プライマリ・ケアの概念, 25(7) : 302-305, 1983
- 向井幸生:(特集) ”発達疫学”の提唱, 25(5) : 223-228, 1983
- 山岡誠一:(特集) 生理学的研究法による学校保健研究の現状と展望, 25(5) : 218-222, 1983
- 田中恒男:(特集) 学校保健研究のあり方-特に社会学的方法の活用をめぐる-, 25(5) : 214-217, 1983
- 森昭三:(特集) 教育学的研究法による学校保健研究の現状と課題, 25(5) : 208-213, 1983
- 飯田澄美子:(特集) 心理学的研究法による学校保健研究の現状と展望, 25(5) : 202-207, 1983
- 大西積守:後藤新平著「国家衛生原理」について, 25(4) : 171, 1983
- 杉浦守邦:第29回日本学校保健学会の記録(2) 特別発表 北豊吉と学校衛生, 25(3) : 102-108, 1983
- 岡田晃:第29回日本学校保健学会の記録(1) シンポジウム(1) 子どもの健康の現状と学校保健の課題, 25(2) : 56-66, 1983
- 村上賢三:第29回日本学校保健学会の記録(1) 名誉会長特別講演 日本学校保健学会30年の回顧と今後の課題, 25(2) : 52-55, 1983
- 大沢清二:(書評) “What is Educational Research”-Perspectives on Techniques of Research- by Gajendra K. Verma & Ruth M. Beard, 24(10) : 491, 1982
- 田中恒男:(特集) 健康とその科学的認識, 24(3) : 102-103, 1982
- フィリップ・R. ネーダー(解説 杉田峰康):(特集) 第28回日本学校保健学会の記録 特別講演 2 Primary Health Care and School Health (プライマリ・ヘルス・ケアと学校保健), 24(2) : 61-62, 1982
- 大田堯:(特集) 第27回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) 特別講演 教育研究三十年-教育とは何かを求めて-, 23(3) : 102-103, 1981
- 平山宗宏:(特集) 子どもの健康と将来, 22(4) : 152-154, 1980
- 上林久雄, 武田真太郎:第26回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) パネルディスカッション 学校教育と学校保健, 22(3) : 102-105, 1980
- 佐守信男:第26回日本学校保健学会の記録(1) 会長講演 善悪の終焉 -学校保健はいかに応えるべきか-, 22(2) : 52-60, 1980
- 田中恒男:(書評) 江口篤寿編著 学校保健の法律常識, 21(2) : 99-100, 1979
- 大西積守, 安藤志ま:第25回日本学校保健学会記録(Ⅱ) 展望-今後の学校保健の推進- 「展望-今後の学校保健の推進-」の座長をつとめて, 21(2) : 52-54, 1979
- 田中恒男:(特集) 保健・医療資源とその意味 -学校保健を考えるために-, 20(3) : 102-118, 1978
- 杉浦守邦:第24回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) 教育講演 学校保健の新しい課題 -日本学校保健史上のあゆみから-, 20(2) : 52-58, 1978
- 村井孝子:健康教育懇談会の記録から 健康観をめぐって, 19(8) : 375-381, 1977
- 藤野巖:(特集) 現場での研究のあり方, 19(7) : 321-323, 1977
- 岡本京子:(特集) 現場研究の課題について-養護教諭の立場から-, 19(7) : 317-320, 1977
- 宮部黎子:(特集) 現場研究のありかた, 19(7) : 313-316, 1977
- 藤沢邦彦:(特集) 現場研究への期待, 19(7) : 310-312, 1977
- 大津一義:(特集) 勤務時間外校外自主研修のあり方, 19(7) : 306-309, 1977
- 飯田澄美子:(特集) 現場研究のあり方 -大学研究室の立場から-, 19(7) : 302-305, 1977
- 柴若光昭:(特集) 健康観の発達と形成-学童の場合-, 19(5) : 222-225, 1977
- 森昭三:(特集) 保健教育に見る健康観, 19(5) : 218-221, 1977
- 内山源:(特集) 現代学生と健康観 -健康観の構造的把握の必要について-, 19(5) : 213-217, 1977
- 向井康雄:(特集) 健康観 -健康の価値意識-,

19(5) : 208-212, 1977

深野明:(特集)健康観とその流れ, 19(5) : 202-207, 1977

岡田晃:(論著)計画—その理論的展開, 18(4) : 170-174, 1976

日暮真:(講座)人類遺伝学(Ⅳ)—人類遺伝学の応用領域一, 18(3) : 135-137, 1976

小倉学:第22回日本学校保健学会の記録 シンポジウムⅠ 教育における学校保健の役割, 18(2) : 52-64, 1976

日暮真:(講座)人類遺伝学(Ⅲ)—染色体異常と先天異常一, 18(1) : 21-26, 1976

日暮真:(講座)人類遺伝学(Ⅱ)—分子遺伝子序論ならびに集団遺伝学一, 17(11) : 535-538, 1975

日暮真:(講座)人類遺伝学(Ⅰ), 17(10) : 494-499, 1975

白戸三郎:児童生徒学校保健研究発表と神奈川県学校保健学会の歩み, 17(9) : 418-422, 1975

田中恒男:(解説)保健・医療領域におけるニードとデマンドについて, 17(8) : 391-393, 1975

田中恒男:(特集)健康科学の構造—保健科教育の基盤としての認識一, 17(8) : 373-376, 1975

船川幡夫:第21回日本学校保健学会主題講演から健康観の推移と学校保健, 17(1) : 16-22, 1975

宮田尚之:(論説)現在の健康観について, 17(1) : 5-15, 1975

結核予防審議会:(資料)結核の健康診断及び予防接種の今後のあり方に関する答申, 16(6) : 294-300, 1974

植村肇:(紹介)学校保健センター的事業について—日本学校保健会一, 16(5) : 235-237, 1974

(資料)学校保健法施行令・施行規則の改正, 15(8) : 360-370, 1973

大久保貞義:(解説)未来社会と健康, 15(3) : 136-144, 1973

船川幡夫:(解説)保体審答申とその後に来たるもの, 15(3) : 104-115, 1973

保健体育審議会:「児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について」の審議経過および中間報告に対する修正箇所, 15(3) : 102-103, 1973

村上賢三:「児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について」の中間報告に対する感想と希望について, 15(2) : 99-100, 1973

行方令:(論説)大学院における健康教育のカリキュラムに関する問題点, 15(2) : 61-69, 1973

杉浦守邦:(原著)明治以降の学校保健の専門従事者の公教育における役割の変遷に関する研究, 15(2) : 52-60, 1973

保体審中間報告検討懇談会の記, 15(1) : 47-48, 1973

江口篤寿訳:(文献紹介)大学保健サービス「医師および補助要員の専門職能教育および技術教育に関するWHO専門委員会第14次報告書」, 15(1) : 27-39, 1973

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告) 基礎資料(2), 14(10) : 452-461, 1972

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告) 基礎資料(1), 14(9) : 412-430, 1972

江口篤寿:(解説)保健体育審議会の「児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について」(中間報告)をめぐって, 14(9) : 402-411, 1972

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告) 参考資料, 14(8) : 360-373, 1972

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告), 14(8) : 352-359, 1972

行方令:Hoymanの健康と病気の生態学的模型について, 14(4) : 170-175, 1972

吉原瑛:(原著)保健教育の歴史(その3)—大正期の「学校日誌」より一, 13(11) : 538-545, 1971

吉原瑛:(原著)保健教育の歴史(その2)—明治末期の教育思潮一, 13(10) : 452-456, 1971

日本医師会学校保健専門委員会答申について, 13(7) : 311-317, 1971

杉浦守邦:(史料)わが国学校衛生の創始者 三島通良(18), 12(12) : 582-590, 1970

竹村一:(随想)六麓荘閑話, 12(12) : 580-581, 1970

杉浦守邦:(史料)わが国学校衛生の創始者 三島通良(17), 12(11) : 534-542, 1970

杉浦守邦:(史料)わが国学校衛生の創始者 三島通良(16), 12(10) : 491-497, 1970

杉浦守邦:(史料)わが国学校衛生の創始者 三島通良(15), 12(9) : 441-448, 1970

杉浦守邦:(史料)わが国学校衛生の創始者 三島



- 通良 (14), 12(8) : 383-388, 1970
- 森本稔 : (原著) 日本学校衛生史 (その3) 昭和前期の学校衛生, 12(6) : 276-279, 1970
- 杉浦守邦 : (史料) わが国学校衛生の創始者 三島通良 (13), 12(4) : 179-186, 1970
- 杉浦守邦 : (史料) わが国学校衛生の創始者 三島通良 (12), 12(3) : 132-139, 1970
- 佐守信男 : (総説) 第16回日本学校保健学会総会特別講演 学校保健と教育, 12(2) : 52-61, 1970
- 杉浦守邦 : (史料) わが国学校衛生の創始者 三島通良 (11), 12(1) : 35-40, 1970
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (10), 11(11) : 573-580, 1969
- 小野冽子 : (主張) 戦前における「教育的学校衛生」の成立過程について, 11(11) : 558-564, 1969
- 杉浦守邦 : 三島通良 (9), 11(11) : 526-535, 1969
- 上林久雄 : (論壇) 学校保健の将来に期待する, 11(11) : 513-515, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (8), 11(9) : 435-441, 1969
- 白戸三郎 : (論説) 学校保健の将来に期待する, 11(9) : 408-412, 1969
- 生田龍謙 : (主張) 学校保健に関する私見, 11(9) : 402-404, 1969
- 佐川一郎 : 学校保健の今後の動向, 11(7) : 345-347, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (7), 11(7) : 335-340, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (6), 11(5) : 238-244, 1969
- 吉原瑛 : (保健教育史) 保健教育の歴史 (その1) - 明治初年の初等保健教科書について -, 11(5) : 208-214, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (5), 11(4) : 187-194, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (4), 11(3) : 143-148, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (3), 11(2) : 93-99, 1969
- 杉浦守邦 : (史料) 三島通良 (2), 10(12) : 591-596, 1968
- 大久保貞義 : 社会構造と健康教育 (その6) - その医療社会学的分析 -, 10(7) : 335-341, 1968
- 大久保貞義 : 社会構造と健康教育 (その5) - その医療社会学的分析 -, 10(5) : 240-244, 1968
- 大久保貞義 : 社会構造と健康教育 (その4) - その医療社会学的分析 -, 10(4) : 182-189, 1968
- 大久保貞義 : 社会構造と健康教育 (その3) - その医療社会学的分析 -, 10(3) : 112-116, 1968
- 杉浦守邦 : (史料) 三浦通良 (1), 10(2) : 74-79, 1968
- 大久保貞義 : 社会構造と健康教育 (その2) - その医療社会学的分析 -, 10(1) : 25-30, 1968
- 大久保貞義 : 社会構造と健康教育 (その1) - その医療社会学的分析 -, 9(12) : 564-569, 1967
- 須藤春一 : 明日の学校保健の方向とその努力, 9(10) : 490-493, 1967
- 詫間晋平 : 健康と「文化」について, 8(10) : 44-50, 1966
- 詫間晋平 : 戦後における我が国の学校保健小史, 8(6) : 2-11, 1966
- 杉浦守邦 : 消毒法の創始者 ゼンメルワイス小伝, 8(5) : 39-44, 1966
- 杉浦守邦 : 血液型の発見者 ランドスタイナー小伝, 8(4) : 37-43, 1966
- 加藤一郎, 大場義夫 : 座談会 『明日の学校保健を語る』 (2), 8(3) : 2-14, 1966
- 竹村一 : 六麓荘閑話, 8(2) : 28-31, 1966
- 加藤一郎, 大場義夫 : 座談会 『明日の学校保健を語る』 (1), 8(2) : 2-12, 1966
- 佐守信男 : シンポジウム とくに教育と関連した学校保健 (2) (第12回近畿学校保健学会「シンポジウム」の記録より), 7(11) : 2-12, 1965
- 佐守信男 : シンポジウム とくに教育と関連した学校保健 (1) (第12回近畿学校保健学会「シンポジウム」の記録より), 7(10) : 2-9, 1965
- 和泉正人 : わが国の学校保健の歴史について, 7(9) : 43-49, 1965
- 佐守信男 : 教育衛生学の構築 - 健康を教育の目的として設定できるか - (第12回近畿学校保健学会「特別講演」の記録より), 7(9) : 2-11, 1965
- 向井康雄 : 戦前の理科教育にみられる保健的内容について, 7(4) : 11-16, 1965

- 村上賢三、須藤春一：座談会『明日の学校保健を語る』(2), 7(3) : 2-14, 1965
- 村上賢三、須藤春一：座談会『明日の学校保健を語る』(1), 7(2) : 2-13, 1965
- 黒田芳夫：(書評)健康という幻想 ルネ・デュボア(田多井吉之介訳), 6(12) : 38-40, 1964
- 竹村一：六麓荘閑話(5), 6(10) : 32-33, 1964
- 竹村一：六麓荘閑話(4), 6(9) : 33-35, 1964
- 竹村一：六麓荘閑話(3), 6(8) : 36-38, 1964
- 角田和郎：アメリカの学校保健の歴史 — 公衆衛生との関連において —, 6(7) : 47-52, 1964
- 竹村一：六麓荘閑話(2), 6(7) : 38-40, 1964
- 白戸三郎：学校保健の展望, 6(6) : 26-28, 1964
- 岡本善之：修身教科書に現われた保健的内容について, 6(6) : 21-25, 1964
- 飯野節夫：(文献紹介)ソ連邦の保健教育(2) — ミリマン著「小学校における保健教育」を中心として —, 6(6) : 15-18, 1964
- 森本稔：学校保健研究の歩みと問題点(特に日本学校保健学会の研究発表を通じて), 6(5) : 37-41, 1964
- 唐津秀雄：人間形成の生活 — 学校保健に関する教師の問題意識を中心に —, 6(5) : 2-9, 1964
- 山下巖：(書評)川畑愛義著「学校保健」を読んで, 6(1) : 34, 1964
- 高木清：明治の教育と保健体育, 5(7) : 31-34, 1963
- 湯浅謹而：学校保健当面の課題, 5(7) : 2-6, 1963
- 竹村一：六麓荘閑話(随想), 5(5) : 13-18, 1963
- 黒田芳夫：(書評)宮田尚之著 新健康論, 5(4) : 51, 1963
- 重田定正、岩尾泰次郎、野津謙、船川幡夫、平井信義、塚田治作、小栗一好、小倉学：座談会 学校保健関係団体の動向, 5(3) : 7-15, 1963
- 大場義夫：(書評)齊藤潔、福田邦三編 保健衛生辞典, 5(1) : 41, 1963
- 小林静枝：持田栄一氏の「学校保健論」を読んで, 4(4) : 32-34, 1962
- 唐津秀雄：教育と学校保健 — 持田栄一氏の「学校保健論」に思う —, 4(4) : 30-32, 1962
- 野尻与市：教育と健康 — これからの学校保健 —, 4(2) : 12-17, 1962
- 持田栄一：学校保健論, 4(1) : 1-7, 1962
- 福原学：保健と道徳, 3(12) : 37-39, 1961
- 水野宏：東海学校保健学会総会講演 これからの学校保健, 3(12) : 1-10, 1961
- 野津謙：学校保健の今昔(2), 3(10) : 45-48, 1961
- 野津謙：学校保健の今昔(1), 3(9) : 41-43, 1961
- 唐津秀雄：学習の衛生に関する 2, 3 の問題 — 教育衛生学の新しい類型への試論 —, 3(8) : 2-9, 1961
- 加藤紘一：ペスタロッチの教育思想と健康教育観, 3(7) : 31-35, 1961
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(14), 3(6) : 43-44, 1961
- 小堀勉：ヘルスガイダンスの諸問題 1 ガイダンスの原理, 3(6) : 30-31, 1961
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(13), 3(5) : 46-47, 1961
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(12), 3(4) : 41-43, 1961
- 藤田孝次郎：ルソーにおける健康教育思想, 3(3) : 23-27, 1961
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(11), 3(2) : 43-45, 1961
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(10), 3(1) : 43-45, 1961
- 山田健二：ジョン・ロックの健康教育観, 3(1) : 16-20, 1961
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(9), 2(9) : 39-40, 1960
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(8), 2(8) : 46-48, 1960
- 手島知明：生活律動と健康, 2(8) : 16-17, 1960
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(7), 2(7) : 44-45, 1960
- 村上賢三、須藤春一：(対談)学校保健(2), 2(6) : 24-28, 1960
- 重田定正：(保健史資料)戦時の学校保健(6), 2(5) : 46-48, 1960
- 詫間晋平：(文献紹介)第一次米国教育使節団報告書にみられる学校保健の問題点, 2(5) : 41-43, 1960

村上賢三、須藤春一：(対談) 学校保健 (1), 2(5) : 2-9, 1960

重田定正：(保健史資料) 戦時の学校保健 (5), 2(4) : 45-47, 1960

波多野誼余夫、波多野梗子：(綜説) 医療社会学と健康教育, 2(4) : 9-14, 1960

重田定正：(保健史資料) 戦時の学校保健 (4), 2(3) : 46-48, 1960

須藤春一：アンケート学校保健の課題 (3) 学校保健の課題二つ, 2(3) : 15, 1960

重田定正：アンケート学校保健の課題 (3) 課題, 2(3) : 14, 1960

重田定正：(保健史資料) 戦時の学校保健 (3), 2(2) : 40-41, 1960

野尻与市：アンケート学校保健の課題 (2) 教育健康学への構想, 2(2) : 18, 1960

杉浦正輝：アンケート学校保健の課題 (2) 学校保健の問題点, 2(2) : 17-18, 1960

黒田芳夫：アンケート学校保健の課題 (2) 学校保健の課題, 2(2) : 16-17, 1960

重田定正：(保健史資料) 戦時の学校保健 (2), 2(1) : 39-41, 1960

三浦運一：アンケート学校保健の課題 (1) 学校保健と学校医の待遇問題, 2(1) : 20-21, 1960

川津哲郎：アンケート学校保健の課題 (1) 学校保健の推進を阻むもの, 2(1) : 19-20, 1960

佐守信男：アンケート学校保健の課題 (1) 一つの基本的課題, 2(1) : 18-19, 1960

菊野正隆：アンケート学校保健の課題 (1) 学校保健の問題について, 2(1) : 17, 1960

富士貞吉：アンケート学校保健の課題 (1) 墓穴をたどる健康教育, 2(1) : 15-17, 1960

村上賢三：アンケート学校保健の課題 (1) 学校保健の課題について, 2(1) : 15, 1960

村江通之：アンケート学校保健の課題 (1) 保健は義務教育関係者には必須課目だ!, 2(1) : 14, 1960

川畑愛義：アンケート学校保健の課題 (1) 学校保健の課題について, 2(1) : 13, 1960

重田定正：(保健史資料) 戦時の学校保健 (1), 1(2) : 40-42, 1959

遠城寺宗徳：医学と教育, 1(2) : 10-12, 1959

菊野正隆：(文献紹介) 人間生物学と教育 (Biologia umana ed Educazione), 1(1) : 45-47, 1959

村上賢三：(綜説) 学校保健と保健学習の問題点について, 1(1) : 5-10, 1959

海後宗臣：(綜説) 教育史から見た健康, 1(1) : 2-4, 1959

こ

#### 48 公害・環境

齋藤健：(特集) 第49回日本学校保健学会記録 特別講演 微量化学物質による次世代影響 —その評価と予防のためのアプローチ, 44(6) : 484-488, 2003

鈴木庄亮：(特集) インドネシアの公害と教育 —生活の中の子供達—, 35(2) : 56-60, 1993

松岡弘：(書評) 松原純子著 『いのちのネットワーク』, 34(7) : 297, 1992

(特集) 地球環境保全のための国際活動 (環境白書・各論), 34(7) : 294-295, 1992

本郷哲郎、鈴木継美：(特集) 人類生態学的視点からみた環境問題, 33(4) : 152-159, 1991

春日斉、松木秀明：(特集) 大気汚染と子どもの健康, 31(9) : 415-421, 1989

細川淳一：(特集) 環境保健の教育課程構成, 31(9) : 406-414, 1989

村上正孝：(特集) 地球環境問題をめぐって, 31(9) : 402-405, 1989

由良晶子、清水忠彦：(原著) 大気汚染地区における児童の鼻症状と居住環境との関係, 29(4) : 184-191, 1987

内山源：(特集) 重金属による環境汚染と健康教育, 25(10) : 465-474, 1983

村上正孝：(特集) カドミウムの毒性と生物学的暴露指標, 25(10) : 461-464, 1983

西川眞八：(特集) 鉛と健康, 25(10) : 457-460, 1983

山口誠哉：(特集) 生活の中での重金属, 25(10) : 452-456, 1983

伊藤助雄：(特集) 第28回日本学校保健学会の記録 学会長講演 「子どもたちの生活体と環境の科学」要旨, 24(2) : 52-56, 1982

東郷正美：(特集) 環境保健学からみた子どもの健康, 23(11) : 515-521, 1981

(資料) Don't leave it all to the Experts 専門家にすべてを任せるな 米国環境保護局 (EPA) 発行 市民運動のための手引書 抄訳, 19(12) : 581-594, 1977

茂木修一 : (特集) 学校の環境汚染対策 (光化学スモッグ), 19(12) : 578-580, 1977

隆崎義明 : (特集) わが校の環境汚染対策 (事例) 光化学スモッグ, 19(12) : 573-577, 1977

長田泰公 : (特集) 騒音と学習, 19(12) : 567-572, 1977

吉田亮 : (特集) 大気汚染と学童, 19(12) : 558-566, 1977

小林和夫 : (特集) 環境汚染と学童, 19(12) : 551-557, 1977

加納孝四郎, 伊藤みゆき, 広瀬洋子 : (原著) 光化学スモッグ発生地域における中学生の運動能力に関する研究 一水泳, 持久走等による非汚染地区との比較研究一, 19(8) : 396-400, 1977

吉田克己 : (特集) 環境汚染地の学校保健, 19(4) : 170-173, 1977

江口篤寿 : (特集) 都市と学校保健, 19(4) : 167-169, 1977

白戸三郎 : (特集) 学校保健に影響を及ぼす地域特性, 19(4) : 163-166, 1977

筒井喜代蔵 : (特集) 公害地帯の学校環境管理, 18(6) : 271-274, 1976

白戸三郎 : (特集) 公害地帯の学校保健, 18(6) : 266-270, 1976

小泉明 : (特集) 学校環境の問題一生態系をめぐる, 18(6) : 257-259, 1976

小林和夫 : (特集) 環境科学の諸問題一人間環境を巡って, 18(6) : 252-256, 1976

中山典子 : (原著) 大気汚染の学童に及ぼす影響調査, 18(4) : 191-196, 1976

加我治, 田中恒男, 松本女里 : (原著) 中央紙を通じてみた新聞の社会作用について一環境問題と世論形成への作用に関する考察, 17(10) : 487-493, 1975

辻達彦 : (論著) 公衆道徳の基盤としての学校保健一学習方法についての私見一, 17(6) : 252-260, 1975

伊東祐一 : (随想) 水・・・認識をあらたに, 17(5) : 244-245, 1975

佐守信男, 小林和夫, 元山正, 山本剛夫, 大場義夫,

池田正之, 国崎弘, 武田真太郎 : (原著) 大学に影響を及ぼす公害に関しての意識調査の結果について, 15(7) : 311-316, 1973

数見隆生 : (調査) 「公害と教育」の現状と課題, 14(5) : 202-211, 1972

川畑愛義 : (論説) 公害をどうとらえるか, 14(3) : 137-141, 1972

野牛弘 : (解説) 東京の大気汚染について, 14(2) : 65-79, 1972

内海和雄 : (紹介) 「公害白書」をよんで, 11(9) : 442-444, 1969

安栄鉄男 : 炭鉱街H中学校生徒の保健衛生に関する調査, 10(9) : 430-440, 1968

野尻与市 : (書評) 庄司光, 宮本憲一著 「恐るべき公害」, 6(11) : 44-46, 1964

野瀬善勝 : 大気汚染と児童生徒の疾病 その3 宇部市における大気汚染防止活動とその成果, 3(8) : 43-48, 1961

野瀬善勝 : 大気汚染と児童生徒の疾病 その2 トラホームとジフテリア, 3(7) : 39-45, 1961

野瀬善勝 : 大気汚染と児童生徒の疾病 その1 呼吸器及び心臓疾患, 3(6) : 2-10, 1961

#### 49 口腔衛生

日高三郎, 山田勇二, 佐久本壽代, 大内紘三 : (報告) 東マレーシア原住民イバン族の口腔健康調査, 40(2) : 159-167, 1998

押見悠子 : (原著) 北海道地域における口腔衛生に関する意識調査, 21(3) : 141-149, 1979

渡辺好 : 口腔衛生対策について, 6(8) : 11-16, 1964

黒沢澄 : 口腔衛生の関心を高めるための指導はどうすればよいか, 4(2) : 33-35, 1962

竹内光春 : 口腔衛生 砂糖は歯にいつ影響を与えるか, 1(1) : 38-39, 1959

#### 50 公衆衛生

多田羅浩三 : (特集) 第48回日本学校保健学会記録特別講演 公衆衛生の思想と学校保健への期待, 43(6) : 445-454, 2002

秋山房雄 : (書評) 田中恒男, 野原忠博共書 健康と社会, 17(9) : 431, 1975

菊田啓吉 : (報告) 青森県中・高卒者の就職現況と職場疾病との関連考察, 15(4) : 180-189, 1973

伊東祐一：(解説) 温泉の保健教育, 15(2) : 70-78, 1973

萩山政子：(研究) 死亡の季節変動にみられる“緩慢化現象”, 14(1) : 2-9, 1972

船川幡夫：(総説) 学童の健康管理への公衆衛生学的アプローチ, 12(1) : 2-12, 1970

山本俊一：フィリピンの公衆保健, 7(10) : 10-13, 1965

小宮義孝：公衆衛生面からみた寄生虫予防対策—回虫予防のあたらしい段階—, 4(1) : 8-13, 1962

橋本道夫：公衆衛生と社会保障, 3(2) : 29-36, 1961

伊東祐一：温泉と健康 (5), 3(1) : 13-15, 1961

伊東祐一：温泉と健康 (4), 2(8) : 37-40, 1960

本田正：教材解説 公衆衛生と医療 (2) —医療施設および医療関係者の現況—, 2(8) : 21-22, 1960

高橋英次：高血圧と環境 (2), 2(8) : 18-20, 1960

伊東祐一：温泉と健康 (3), 2(7) : 41-43, 1960

本田正：教材解説 公衆衛生と医療 —医療施設および医療関係者の現況—, 2(7) : 34-37, 1960

田中恒男：教材解説 リハビリテーション, 2(7) : 29-33, 1960

高橋英次：高血圧と環境 (1), 2(7) : 11-14, 1960

勝沼晴雄：公衆衛生と学校保健 —主としてその学的体系をめぐって—, 2(6) : 19-23, 1960

伊東祐一：温泉と健康 (2), 2(6) : 15-18, 1960

伊東祐一：温泉と健康 (1), 2(5) : 18-21, 1960

## 51 呼吸器疾患

本間行彦：(特集) 大学生の健康管理に関する諸問題 (6) 呼吸器疾患の健康管理, 38(2) : 140-144, 1996

吉田亮：(特集) 大気汚染と学童, 19(12) : 558-566, 1977

## 52 国際保健

森脇裕美子, 石川哲也, 川畑徹朗, 田中彩美, 広田進, 勝野真吾, 西岡伸紀, 吉本佐雅子：(報告) 英国 Hounslow における薬物乱用防止教育プログラムの検討, 44(4) : 338-351, 2002

渡邊正樹, 野津有司, 荒川長巳, 渡部基, 市村國夫, 下村義夫：(共同研究) 青少年の危険行動とその関連要因に関する基礎的研究—国内外の研究動向と今後の研究課題—, 43(4) : 310-322, 2001

戸野塚厚子：(原著) スウェーデンの小学校における「共存・共生」教育 ～「障害」, 「からだの違い」の教材分析を中心として～, 43(2) : 149-162, 2001

吉本佐雅子, 鬼頭英明, 石川哲也, 川畑徹朗, 和田清, 西岡伸紀, 勝野真吾：(報告) 薬物乱用防止システムに関する国際比較研究 第1報 イギリスにおける青少年の薬物乱用の実態および総合防止対策について, 43(1) : 50-60, 2001

島内憲夫：(特集) 第47回日本学校保健学会記録 シンポジウム I 東アジアの学校保健活動とヘルスプロモーション, 42(6) : 480, 2001

Jidi Chen, Zhuo Ping Huo：(特集) 第46回日本学校保健学会記録 招待講演 Health Promotion Activity during Childhood in China, 41(6) : 487-495, 2000

笠井直美, 大澤清二：(報告) タイにおける学校保健教育カリキュラムと AIDS 教育の構成に関する研究, 41(2) : 138-152, 1999

呉鶴, 山崎喜比古, 川田智恵子：(原著) 韓国の青少年における薬物使用の実態とその要因の逸脱行動論による検討, 40(5) : 446-456, 1998

林姫辰, 衛藤隆：(原著) 韓国における高校生のストレス反応の性差, 学校差, 学年差—ストレス反応尺度の構成とその適用—, 40(5) : 397-410, 1998

笠井直美, 大澤清二, 家田重晴, 國土将平, 佐川哲也, カタシン・オックウン：(原著) 東北タイにおける児童生徒の AIDS 知識・態度の因子構造 —AIDS 知識・態度に及ぼす文化的影響—, 40(3) : 269-281, 1998

黄京性, 川田智恵子, 山崎喜比古, 吉田亨：(原著) 韓国高校運動部選手の Quality of Life に関する調査研究 —一般生徒との比較を中心に—, 40(3) : 255-268, 1998

日高三郎, 山田勇二, 佐久本壽代, 大内紘三：(報告) 東マレーシア原住民イバン族の口腔健康調査, 40(2) : 159-167, 1998

李應喆, 北田豊治, 飯倉修子, 朝野聡, 野原忠博：(報告) 留学生のストレスと健康に関する研究—在日韓国人留学生・在韓日本人留学生の比較検討を通して—, 39(4) : 333-346, 1997

渡邊正樹, 戸部秀之, 後藤ひとみ, 家田重晴：(論説) 学校安全教育における「消費者の安全」の視点について—EC 委員会が開発した「セイフティ・バック」の理念とその内容の分析—, 39(1) : 61-70, 1997

武田敏：(特集) 第43回日本学校保健学会記録 シ

シンポジウム I エイズ教育と国際保健, 38(6) : 519-526, 1997

大澤清二, 季成葉, 笠井直美 : (原著) 中国・雲南省少数民族児童生徒 (タイ族, フ族, ラフ族) の身体発育と生活環境, 38(4) : 370-380, 1996

大澤清二, 季成葉 : (原著) Ecological Correlations and Anthropometric Variations in Chinese Youths 中国人 (漢族) 青年の形態の変異と生態学的相関, 37(4) : 318-328, 1995

黒田正治郎, 大江米次郎, 勝山信房, 李元暢 : (原著) 韓国学生におけるストレス調査, 36(6) : 390-398, 1994

軽部光男, 国土将平, 佐川哲也, 家田重晴, 大澤清二, Suthi Panichareonnam : (原著) タイ国東北地方における都鄙差が皮下脂肪厚に及ぼす影響について, 36(5) : 290-300, 1994

藤田和也 : (特集) 学校保健教育の動向 (3) アメリカ合衆国の保健教育動向, 35(8) : 376-382, 1993

大澤清二, 季成葉 : (報告) 中国人男子における身体発育の年次推移一都市児童青少年の形態発育の早期化現象を中心として一, 35(7) : 342-351, 1993

季成葉, 大澤清二 : (原著) 中国農村青少年の形態発育の地域格差に及ぼす生活環境要因の解析, 35(4) : 194-204, 1993

佐竹隆 : (随想) アメリカにおける研究生活, 35(2) : 63-66, 1993

坂井スオミ : (随想) 中国辺境地区の子どもの健康を考えて, 35(2) : 61-62, 1993

鈴木庄亮 : (特集) インドネシアの公害と教育一生活の中の子供達一, 35(2) : 56-60, 1993

梅内拓生 : (特集) 「国際保健学」の展開, 35(2) : 50-55, 1993

當島茂登, 小林芳文 : (原著) 児童の身体協応性の発達に関する国際比較一BCTによる日本と台湾の児童について一, 34(11) : 508-515, 1992

七木田敦, 安井友康 : (報告) アメリカ合衆国における障害者体育・スポーツの現状一第 8 回国際 Adapted Physical Activity シンポジウムに参加して一, 34(10) : 453-459, 1992

(特集) 地球環境保全のための国際活動 (環境白書・各論), 34(7) : 294-295, 1992

林謙治 : (特集) グローバルな視点から見たサーベランス, 34(4) : 146-149, 1992

阿部明浩 : (特集) バンコック (タイ), シンガポールを訪れて, 34(1) : 25-26, 1992

森田英嗣 : (特集) ケニアにおける JICA 人口教育促進プロジェクトの現状と課題, 34(1) : 18-24, 1992

兵井伸行 : (特集) 東南・東アジアにおける思春期性問題とその政策について, 34(1) : 11-17, 1992

河東田博 : (特集) スウェーデンにおける性教育の現状, 34(1) : 5-10, 1992

市村国夫, 渡辺正樹 : (特集) 健康教育世界会議にみる健康教育の動向, 34(1) : 2-4, 1992

山中俊克, 斎藤美麿 : (特集) アイオワ州における福祉の現状一ケースワーカーによる視点一, 33(12) : 568-572, 1991

中村朋子 : 第 14 回世界健康教育会議に参加して, 33(11) : 648-649, 1991

阿部明浩 : OECD 国際会議 (セリ) 等に出席して, 33(7) : 347-349, 1991

木根渕英雄 : (雑報) イギリスの児童生徒の喫煙, 33(5) : 246, 1991

木根渕英雄 : (雑報) フランスで反喫煙の新法成立, 32(11) : 550, 1990

木根渕英雄 : (雑報) フランス, すべてのタバコ広告を禁止, 32(10) : 507, 1990

北山敏和, 勝野真吾 : (資料) 成人病の第一次予防を目的とした健康教育 : 外国の現状 (1) オーストラリアのライフスタイル教育, 32(9) : 451-457, 1990

武田敏, 石橋智昭 : (特集) タイの保健社会問題の一面と性教育見聞, 32(9) : 431-435, 1990

鎌田尚子 : (特集) 東南アジアにおけるスクールナースの役割, 32(9) : 414-424, 1990

汪玲 : (特集) 中国における児童青少年の身体発達について, 32(9) : 425-430, 1990

林謙治 : (特集) 中南米の性文化と家族計画一特に思春期に視点をあてて一, 32(9) : 410-413, 1990

阿部明浩 : 南米を旅して, 32(3) : 126-128, 1990

高野陽 : (特集) 第 36 回日本学校保健学会記録 特別講演 I 「学校保健分野における WHO の政策と活動」を聞いて, 32(2) : 60-63, 1990

植田誠治 : (資料) アメリカにおける学校保健 (3) 一学校環境衛生一, 32(1) : 48-50, 1990

佐藤祐造, 伊藤章 : 学校保健と養護教諭一スウェーデンと日本の比較一, 32(1) : 30-32, 1990

植田誠治 : (資料) アメリカにおける学校保健 (2) 一学校保健サービス一, 31(10) : 480-489, 1989

- 植田誠治：(資料) アメリカにおける学校保健 (1) —保健教育—, 31(9) : 430-436, 1989
- 大澤清二, 高橋元新：(報告) 東北タイにおける教育環境研究 —東北タイ学校飲料水調査より—, 31(6) : 292-300, 1989
- 井上和雄：(特集) インドにおける母子保健事情と医療援助, 31(5) : 217-218, 1989
- 小林芳文：(特集) 欧米のムーブメント教育と治療教育, 31(5) : 212-216, 1989
- 溝田勉：(特集) ユニセフ活動と学校保健, 31(5) : 205-211, 1989
- 柴若光昭：(特集) 第13回世界健康教育会議印象記, 31(5) : 202-204, 1989
- 詫間晋平：(特集) 第35回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ 「アジア・太平洋地域の学校保健の現状と課題」を終えて, 31(2) : 65-67, 1989
- Sachart Somprayoon, 江口篤寿訳：School Health Education in Thailand タイ国における学校保健教育, 30(7) : 324-333, 1988
- 江口篤寿：国際健康教育ユニオンと世界健康教育会議について, 30(3) : 119, 1988
- 佐久間充：(随想) ニューヘブンでの研究生生活, 30(3) : 117-118, 1988
- 金子明美：(特集) ドイツ留学記, 30(3) : 115-116, 1988
- 大沢清二：(特集) 東南アジア諸国との学校保健学術協力, 30(3) : 109-114, 1988
- 溝田勉：(特集) ユニセフ事業からみた中南米の児童福祉, 30(3) : 104-108, 1988
- 詫間晋平：(特集) アメリカ合衆国における学校保健研究, 30(3) : 102-103, 1988
- 辻忠：(報告) 男女大学生の生活時間構造 —平日・土曜・日曜の起床時刻ならびに就床時刻の時刻配置—, 29(12) : 591-596, 1987
- 松岡弘, 鄭昭英, 成山公一, 安梨仙：(原著) 小・中学生の基本的習慣に関する日韓の比較研究, 29(12) : 584-590, 1987
- 玉川重徳：(特集) 各国のエイズ事情, 29(12) : 556-565, 1987
- 植松稔：(特集) カナダの「無煙空間 (スモーク・フリー・スペース)」, 29(10) : 452-455, 1987
- 葉恭紹, 葉広俊, 林謙治訳：(特集) 中国における児童青少年衛生の発展概況について, 28(7) : 316-320, 1986
- 若林一美：(特集) 死の学習を通しての自己確認 —アメリカのカリキュラムを参考に—, 28(6) : 263-267, 1986
- 田中良子：(特集) ソビエトにおける子どもの生活と健康, 28(5) : 213-219, 1986
- 浜野建三：(特集) フランスの教育制度と子供の生活, 28(5) : 208-212, 1986
- 田原靖昭：(特集) アメリカ合衆国 (サンタ・バーバラ)における子どもの生活と健康, 28(5) : 202-207, 1986
- 江口篤寿, 林旭龍：(特集) 台湾 (中華民国)における健康教育専門家養成事情, 28(4) : 165-168, 1986
- 金命鎬：(特集) 韓国における健康教育, 28(4) : 162-164, 1986
- 内海和雄：(特集) イギリスにおける健康教育—外国研究とは何か—, 28(4) : 157-161, 1986
- 吉原瑛：(特集) アメリカにおける健康教育, 28(4) : 152-156, 1986
- 詫間晋平：(特集) 第32回日本学校保健学会の記録 自主シンポジウム (1) 学校保健研究の国際交流をめぐって, 28(3) : 130-131, 1986
- 西村洋子, 酒井恒美, 芳原達也, 岩本晋, 小林春男：(原著) オーストラリアの学生の週末, 休暇における生活行動 (第2報) 休日生活の満足度とコーネル医学指数, 28(1) : 25-33, 1986
- 西村洋子, 酒井恒美, 芳原達也, 岩本晋, 小林春男：(原著) オーストラリアの学生の週末, 休暇における生活行動 (第1報) 休日生活の実態, 27(11) : 536-546, 1985
- 近藤茂, 森昭三：(原著) 西ドイツにおける学校保健教育課程に関する研究 —ノルトライン・ヴェストファーレンのルールプランを中心に—, 27(9) : 421-430, 1985
- 村松園江, 秋田武, 村松常司, 森田穰, Annetta Weber, 高橋邦郎, 伊藤章：(資料) 喫煙の経験, 習慣に影響を及ぼす諸要因の研究 —第7報 日本・スイス両国青少年の比較—, 25(9) : 443-450, 1983
- John T. Fodor 著, 江口篤寿訳：Trends in Health Education in the U.S. (2) (日本語要約) 米国における保健活動の動向 (2), 25(2) : 76-82, 1983
- John T. Fodor 著, 江口篤寿訳：Trends in Health Education in the U.S. (1) (日本語要訳) 米国における保健教育の動向 (1), 24(12) : 580-585, 1982
- 和唐正勝：(特集) アメリカの喫煙予防教育, 24(12) : 574-577, 1982

- 富田光一：(特集)アメリカにおける10代の母親 — その背景と実態と対応について —, 24(7) : 320-324, 1982
- 黒田芳夫：(特集)オーストラリアの保健教育, 24(5) : 218-221, 1982
- 鈴木美智子：(特集)フィリピンの保健教育の動向, 24(5) : 214-217, 1982
- 内海和雄：(特集)イギリスの保健教育の動向, 24(5) : 207-213, 1982
- 向井康雄：(特集)アメリカの保健教育の実践に学ぶ, 24(5) : 202-206, 1982
- 内山源：(特集)最近の海外諸国の性教育の動向, 23(8) : 357-361, 1981
- 和唐正勝：(特集)米国における行動諸科学の進歩と保健教育への応用, 23(1) : 2-6, 1981
- 村島幸代, 白戸三郎：(紹介)アメリカにおける学校保健の最近の状況紹介(第2報) — デンバー市教育委員会学校保健課年報(1974/75, 1975/76)より抜粋 —, 22(4) : 196-200, 1980
- 村島幸代, 白戸三郎：(紹介)アメリカにおける学校保健の最近の状況紹介(第1報) — デンバー市教育委員会学校保健課年報(1974/75, 1975/76)より抜粋 —, 22(3) : 134-139, 1980
- 早川三野雄：(論説)「最近10年間の雑誌論文にみるアメリカの養護教諭の精神健康活動について」(その2), 21(6) : 292-298, 1979
- 早川三野男：(原著)最近10年間の雑誌論文にみるアメリカの養護教諭の精神健康活動について(その1), 21(4) : 195-199, 1979
- 詫間晋平：第25回日本学校保健学会記録(Ⅱ) 展望 — 今後の学校保健の推進 — 学校保健の国際比較 — 欧米を中心として —, 21(2) : 54-58, 1979
- 内山源：(特集)わが国の性教育発展のために諸外国における性教育をどう見るか, 18(11) : 502-512, 1976
- 田中恒男：(特集)学校保健の国際連繫に関する考察 — その問題の所在を中心として —, 18(1) : 10-14, 1976
- 詫間晋平：(特集)アメリカ等における健康教育の動向に関連して, 18(1) : 7-9, 1976
- 江口篤寿：(特集)児童生徒等の健康障害の国際比較, 18(1) : 2-6, 1976
- 村上賢三訳：(解説)衛生教育の挑戦 W. T. Paynter 州保健局長, 17(4) : 168-169, 1975
- 下田巧：(雑報)国際学校保健協会東京シンポジウムを終って, 17(2) : 94-95, 1975
- 船川幡夫：(報告)ヨーロッパにおける障害児教育の警見, 16(10) : 496-500, 1974
- 本田三郎：(報告)ヨーロッパの子どもの遊び場, 16(7) : 343-350, 1974
- 川畑愛義：(海外通信)米国フレズノ市に妊娠中絶センターを訪ねて, 16(4) : 192-195, 1974
- 行方令：(紹介)アメリカだより(その4), 16(1) : 42-43, 1974
- 行方令：(紹介)アメリカだより(その3), 15(9) : 442-443, 1973
- 行方令：(随想)アメリカだより(その2), 15(5) : 245-246, 1973
- 行方令：(論説)大学院における健康教育のカリキュラムに関する問題点, 15(2) : 61-69, 1973
- 行方令：(随想)アメリカだより(その1), 14(11) : 541-545, 1972
- 田村誠：(文献紹介)ニューヨーク州の保健教育内容, 14(11) : 532-540, 1972
- 森昭三：(原著)比較保健教育研究序説 — アメリカにおける学校保健教育研究の分析 —, 14(10) : 471-475, 1972
- 小河弘之：(文献紹介)性及び性教育に関するスウェーデンの経験, 14(3) : 147-150, 1972
- 詫間晋平：(報告)ヨーロッパとアメリカにおける麻薬乱用予防教育について, 14(2) : 80-89, 1972
- 不破博徳：(紹介)第6回国際学校保健医学会に参加して, 14(1) : 39-40, 1972
- 圓山一郎：(紹介)西欧における学校保健の実態, 14(1) : 10-15, 1972
- 能美光房：(報告)東南アジア諸国をまわって, 13(10) : 476-482, 1971
- 陳英三：(資料)台湾の学校保健教諭の養成について, 12(6) : 294-297, 1970
- 川畑愛義：(報告)台北・香港・マカオの旅(東方医学の故郷へ), 12(1) : 41-44, 1970
- 森下はるみ：(報告)ニューギニアの保健, 11(9) : 430-434, 1969
- 上条芳文, 陳英三：(文献紹介)中華民国台北市國民小学56学年度 学童健康検査研究報告(その2), 11(8) : 391-393, 1969
- 上条芳文, 陳英三：(紹介)中華民国台北市國民小



- 学56学年度 学童健康検査研究報告(その1), 11(7): 341-345, 1969
- 陳英三:(報告)台湾師範大学衛生教育学系の紹介, 11(6): 290-292, 1969
- 上条芳文:台湾における公衆衛生問題の現状, 11(4): 160-163, 1969
- 上條芳文:台湾における学校保健の諸問題, 11(1): 11-14, 1969
- 上條芳文, 陳英三:台湾の学校建築と設備, 10(11): 546-550, 1968
- 詫間晋平(訳):イギリスの見たアメリカの「健康教育」-1963年英国厚生省公式視察団報告書-, 10(8): 393-398, 1968
- 町田和子:(文献紹介)米国の保健教材(9) 7. 精神衛生の教材, 9(11): 529-532, 1967
- 杉浦正輝:第5回国際学校保健学会, 9(11): 519-522, 1967
- 川畑愛義:プラハ(チェコ)の国際学校保健医学大会から, 9(10): 463-466, 1967
- 土屋龍雄:(文献紹介)学校保健:カリキュラム研究における概念的アプローチの評価, 9(9): 426-431, 1967
- 鈴木路子:(文献紹介)米国の保健教材(8) 6. 清潔とみだしなみ領域の教材, 9(8): 397-400, 1967
- 堀内久美子:(文献紹介)米国の保健教材(7) 5. 公衆衛生領域の教材, 9(7): 329-331, 1967
- 須田和子:(文献紹介)米国の保健教材(6) 4. 生理, 成長・発達の教材, 9(6): 268-272, 1967
- 下山朋子:(文献紹介)米国の保健教材(5) 3. 食品と栄養領域の教材, 9(5): 221-225, 1967
- 溝田勉:飛び歩きヨーロッパの衛生事情, 9(4): 187-189, 1967
- 南哲:(文献紹介)米国の保健教材(4) 2. 安全領域の教材, 9(4): 167-169, 1967
- 行方令, 加納孝四郎:(文献紹介)米国の保健教材(3) 1. 疾病予防領域 その2 歯の健康, 9(3): 131-135, 1967
- 杉浦正輝:ニュージーランドにおける学童の喫煙習慣, 9(3): 114-121, 1967
- 東京大学大学院保健教材研究グループ, 加納孝四郎:(文献紹介)米国の保健教材(2) 1. 疾病予防領域の教材, 9(2): 67-71, 1967
- 東京大学大学院保健教材研究グループ, 小倉学:(文献紹介)米国の保健教材(1), 9(1): 30-38, 1967
- 武村正義:ヨーロッパのホテル・衛生・食事などー留学思いつくままⅡー, 8(8): 35-39, 1966
- 武村正義:ヨーロッパからの日本ー西ドイツ留学思いつくままⅠー, 8(4): 27-34, 1966
- 詫間晋平:(文献紹介)H.E. ヒレボー, G.W. ラリモア, E.M. スリプセヴィッチによる「アメリカにおける学校健康教育の状況」, 7(11): 12-14, 1965
- 山本俊一:フィリピンの公衆保健, 7(10): 10-13, 1965
- 南信子:ケニヤの幼児教育, 7(7): 19-22, 1965
- 大場義夫:今月の話題 赤十字平和デー(5月8日), 7(5): 43, 1965
- 大場義夫:今月の話題 世界保健デー(4月7日), 7(4): 47, 1965
- 中島孝夫:留学雑記(アメリカ・エール大学にて), 6(11): 30-32, 1964
- 能美光房:小児の歯科管理を中心に展開される国民歯科保健サービスーユニークな国家制度を布く福祉国家ニュージーランド-, 6(9): 11-14, 1964
- 飯野節夫:(文献紹介)ソ連邦の保健教育(3)ーミリマン著「小学校における保健教育」を中心として-, 6(8): 39-42, 1964
- 角田和郎:アメリカの学校保健の歴史ー公衆衛生との関連において-, 6(7): 47-52, 1964
- 飯野節夫:(文献紹介)ソ連邦の保健教育(2)ーミリマン著「小学校における保健教育」を中心として-, 6(6): 15-18, 1964
- 飯野節夫:(文献紹介)ソ連邦の保健教育(1)ーミリマン著「小学校における保健教育」を中心として-, 6(4): 28-32, 1964
- 岡崎康夫(訳):WHO, UNESCO合同シンポジウム報告書 保健教育のための教員養成の概要(抄訳)(2), 6(4): 2-7, 1964
- 岡崎康夫(訳):WHO, UNESCO合同シンポジウム報告書 保健教育のための教員養成の概要(抄訳)(1), 6(2): 13-22, 1964
- 岩尾泰次郎:ヨーロッパ学校保健紀行(4), 5(12): 16-20, 1963
- 成田克矢:イギリスで見た学校保健, 5(11): 38-41, 1963
- 岩尾泰次郎:ヨーロッパ学校保健紀行(3), 5(11): 21-26, 1963

- 森昭三：アメリカの大学一般教育における保健教育とTextbook, 5(10)：18-20, 1963
- 岩尾泰次郎：ヨーロッパ学校保健紀行(2), 5(10)：12-17, 1963
- 岩尾泰次郎：ヨーロッパ学校保健紀行(1), 5(9)：14-18, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その9 完), 5(9)：7-10, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その8), 5(8)：27-32, 1963
- 村江通之：私の見た諸外国の学校保健, 5(8)：20-27, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その7), 5(7)：12-17, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その6), 5(6)：23-28, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その5), 5(5)：8-12, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その4), 5(4)：9-12, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その3), 5(3)：16-18, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その2), 5(2)：3-6, 1963
- 詫間晋平：日本の印象, 5(1)：49-52, 1963
- 李叔佩：第9回日本学校保健学会総会 特別講演 中華民国台湾省における学校保健の動向について, 5(1)：26-31, 1963
- 富士貞吉：世界保健機関10年の歩み(その1), 5(1)：2-6, 1963
- 久松一恵：(文献紹介) 学校保健問題への解答—アストリア地区における実証的研究, 4(11)：38-42, 1962
- 森昭三：アメリカにおける保健教師養成について, 4(11)：19-23, 1962
- C. E. Turner：UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画Ⅳ, 4(11)：1-18, 1962
- C. E. Turner：UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画Ⅲ, 4(10)：1-21, 1962
- C. E. Turner：UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画Ⅱ, 4(9)：1-17, 1962
- C. E. Turner：UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画Ⅰ, 4(8)：1-18, 1962
- C. E. ターナー博士を迎えて行なわれた学校保健に関する懇談会の記録, 4(7)：15-18, 1962
- 詫間晋平：ターナー先生についての片鱗, 4(6)：27-29, 1962
- 木村正文：各国の年齢別体位の長期的観察, 4(6)：1-8, 1962
- 高橋英次：イギリスの学校保健と公衆衛生, 4(4)：47-51, 1962
- 詫間晋平：アメリカの中西部に旅して, 4(1)：45-48, 1962
- 藤田禄太郎：(文献紹介) 精神衛生における家庭の役割について S. I アブラハム, 3(12)：46-48, 1961
- 加納孝四郎：(文献紹介) “十代の関心事”, 3(10)：35-36, 1961
- 細川淳一(抄訳)：(文献紹介) レスリー. W. アーウイン 中等学校保健教授課程に必要とされる研究領域について, 3(9)：31-35, 1961
- 詫間晋平：(海外だより) ロッキー山脈の麓に旅して, 3(6)：45-48, 1961
- (海外通信) 日本, ユネスコ総会に提案, 3(5)：48, 1961
- 詫間晋平：(海外だより) アメリカの東部に旅して, 3(3)：37-40, 1961
- 詫間晋平：(海外だより) 二つの学会に出席して, 3(2)：38-42, 1961
- 藤田禄太郎：(文献紹介) アメリカの安全教育の教材, 3(1)：34-36, 1961
- 林森：中国台湾の学校保健, 3(1)：21-24, 1961
- 久松一恵：(文献紹介) 「学校保健教育の研究委員会の報告」より, 2(9)：29-30, 1960
- 詫間晋平：(海外だより) アメリカの印象, 2(8)：14-15, 1960
- 藤田禄太郎：(文献紹介) エルザ・シュナイダー 子どもの健康に対する教師の役割, 2(7)：38-40, 1960
- 宮坂忠夫：動向 衛生教育の国際的機関の動きについて, 2(5)：38-40, 1960
- 武田真太郎：(文献紹介) 災害予防の2論文, 2(4)：36-37, 1960
- 久松一恵：(文献紹介) 健康教育(英国文部省パンフレット31号), 2(3)：38-40, 1960

伊藤章：(文献紹介) 弱視児に対する教育問題，2(3)：36-37，1960

詮問晋平：(文献紹介) WHO と UNESCO が共同して作った「健康教育のための教員養成に関する研究指針」について，2(2)：45-48，1960

パチラ・サベタチンダ：タイの学校保健，2(2)：14，1960

小倉学：(文献紹介) 小学校における保健 - 学級担任教師の役割一，2(1)：47-48，1960

藤田禄太郎：(綜説) アメリカにおける健康教育の歩み，2(1)：5-12，1960

星野命：精神衛生 米国における精神衛生の動向(2) - 学校教育について一，1(2)：36-37，1959

星野命：精神衛生 米国における精神衛生の動向，1(1)：29-31，1959

### 53 骨密度・骨粗しょう症

松枝睦美，高橋香代，清野佳紀：(原著) 思春期の骨強度獲得に与える成長・成熟と生活習慣の影響について - 男女の比較一，43(3)：199-210，2001

松枝睦美，高橋香代，加賀勝，守分正，清野佳紀：(原著) 成長率と生活習慣が骨強度に与える影響，42(6)：486-495，2001

西田弘之，竹本康史，桑原信治，鷺野嘉映，横山強，杉浦春雄，中神勝：(原著) スポーツ種目別にみた大学女子選手の橈骨骨密度と生活習慣について，41(5)：429-437，1999

西田弘之，竹本康史，横山強，杉浦春雄，中神勝：(原著) 女子看護学生の入学時から2年間の骨密度推移と生活習慣との関係について，41(1)：12-20，1999

中田弥生，徳川茂樹，峯なつ香，山形ひめ，吉村典子，安田祐子，森岡聖次，坂田清美，橋本勉：(原著) 若年者の骨密度変化に関する検討，40(4)：341-346，1998

西田弘之，杉浦春雄，竹本康史，小野木満照，島澤司，三浦丈志，中神勝：(原著) 女子大学生の入学時における骨密度測定が，その後の食生活や骨への意識に及ぼす影響 - 骨密度測定値別にみた違いについて一，39(4)：316-324，1997

秋坂真史，座光寺秀元：(原著) 女子高校生の身体特性，とくに肥満と骨密度との関連性，38(6)：582-592，1997

竹本康史，西田弘之，小野木満照，三浦丈志，島澤司，中神勝：(原著) 女子大学生の骨密度と体格・体力および生育歴との関係，38(4)：315-322，1996

益子詔次，原田保夫：(原著) ミルクおよび運動が発育，血液性状，骨強度に及ぼす影響について - ラットを用いた場合一，33(11)：633-643，1991

宮元章次：(原著) 習慣的な運動が青年期の骨塩量に及ぼす影響に関する研究，33(1)：24-32，1991

## さ

### 54 災害

立石光代：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (9) 被災の経験から，37(4)：312-317，1995

明瀬好子：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (8) 震災後の子どもの心をうけとめて - 保健室からみた子どもたちと養護教諭の役割一，37(4)：305-311，1995

村田洋子：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (7) 阪神大震災を経験して，37(4)：298-304，1995

坂東鐵二：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (6) 驚愕と機能不能のライフラインの中で，37(4)：289-297，1995

一北三夫：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (5) 緊急避難所としての学校 - 17日から26日まで一，37(4)：283-288，1995

山口晋：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (4) 私の震災体験 学校管理職の立場からの報告，37(4)：277-282，1995

今出悦子：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (3) 個人的体験を通して見たもの，37(4)：272-276，1995

大橋郁代：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (2) 恐怖と無力感の中で，37(4)：268-271，1995

白瀧貞昭：(特集) 大震災と学校 - 被災地からのレポート - (1) 心のケアをめぐる，37(4)：263-267，1995

林春男：(特集) 震災時の危機管理 - 学校の役割 - (6) 災害後のこころの傷のケア，37(3)：196-200，1995

中村安秀：(特集) 震災時の危機管理 - 学校の役割 - (5) 震災後の小児保健医療対応について，37(3)：190-195，1995

朝浦幸男：(特集) 震災時の危機管理 - 学校の役割 - (4) 児童家庭福祉分野における阪神・淡路大震災への対応について一，37(3)：186-189，1995

五十嵐仁：(特集)震災時の危機管理—学校の役割—(3) 災害時における学校施設の役割—阪神・淡路大震災から学ぶ—, 37(3) : 180-185, 1995

三浦房紀：(特集)震災時の危機管理—学校の役割—(2) 学校防災教育の重要性と防災教材の開発, 37(3) : 172-179, 1995

廣井脩：(特集)震災時の危機管理—学校の役割—(1) 防災教育の現状と課題, 37(3) : 167-171, 1995

高崎裕治：(報告)災害発生率の学校差をもたらす要因, 37(2) : 150-154, 1995

猪股俊二：(特集)学校における地震災害に関する安全教育, 32(8) : 368-371, 1990

宮本一子：(特集)学校建築と地震災害について, 32(8) : 364-367, 1990

重川希志依：(特集)学校における地震災害と防災, 32(8) : 360-363, 1990

豊田岩雄：(解説)学校の管理下における児童生徒の災害の現状, 14(7) : 324-328, 1972

宮村堅弥：新潟大地震に遭遇して, 6(11) : 18-22, 1964

し

## 55 死

今川文字, 朝倉隆司：(原著)専門学科学生の脳死・臓器移植に対する意識・態度に関する研究, 34(3) : 121-134, 1992

井形昭弘：(特集)第38回日本学校保健学会記録 特別講演 生と死—その現代的意義と教育—, 34(2) : 57-60, 1992

七木田敦：(原著)看護教育における「死の教育」(Death Education)の検討—看護学生・短大学生を対象にした意識調査から—, 33(6) : 278-286, 1991

木村正治：(原著)大学生を対象にした「死の教育」(Death Education)の実践とその評価, 32(9) : 443-450, 1990

小倉学, 相馬水香：(報告)死の教育の目標と内容について 第2報 小学校段階の教育内容について, 32(3) : 150-157, 1990

小倉学, 中村邦子：(報告)死の教育の目標と内容について 第1報 死の教育の必要性和目標について, 31(11) : 531-540, 1989

小倉学, 森永浩一朗：(原著)児童生徒の死別経験と死に対する態度について—「死の教育」のための

基礎的調査の結果—, 29(6) : 281-288, 1987

児玉隆治：(特集)教育課程における死の教育, 28(6) : 268-271, 1986

若林一美：(特集)死の学習を通しての自己確認—アメリカのカリキュラムを参考に—, 28(6) : 263-267, 1986

谷荘吉：(特集)死の教育の現状と課題, 28(6) : 257-262, 1986

池見西次郎：(特集)生と死を考える, 28(6) : 252-256, 1986

齋藤好司：(図書紹介)「天国にいるおとうさま」「こんな本だいきらい」「明日(あした)があるから生きるんだ」, 13(11) : 545-546, 1971

## 56 歯科保健

中垣晴男：(特集)第46回日本学校保健学会記録 シンポジウム 3 生活習慣と学校歯科保健, 41(6) : 506-507, 2000

藤原琢也, 根来武史, 名和弘幸, 後藤滋巳, 宮下和人, 坂井剛, 石島勉, 坪井伸二, 中垣晴男, 居波徹：(報告)愛知県下の小学校・中学校・高等学校における顎口腔領域(歯口・顎)の外傷の実態調査 第2報 体育活動中の外傷の頻度, 内容, 原因, 41(4) : 340-351, 1999

根来武史, 藤原琢也, 名和弘幸, 後藤滋巳, 宮下和人, 坂井剛, 石島勉, 坪井伸二, 中垣晴男, 居波徹：(報告)愛知県下の小学校・中学校・高等学校における顎口腔領域(歯口・顎)の外傷の実態調査 第1報 体育活動外の外傷の頻度, 内容, 原因, 41(4) : 330-339, 1999

土肥陽一, 末高武彦：(原著)う蝕発生状況と学校保健活動との関連性に関する調査研究, 41(1) : 45-56, 1999

竹原順次, 牛田雅幸, 本多丘人, 谷宏：(原著)学校保健における要観察歯(C0)保有者と要観察歯の予後, 39(6) : 534-538, 1998

楠憲治, 大槻栄子：(特集)第43回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅢ C0(要観察歯)保有者およびG0(歯周疾患要観察者)に対する学校での取り組み, 38(6) : 533-536, 1997

能美光房：(特集)第43回日本学校保健学会記録 学会長講演 学校保健における歯科保健, 38(6) : 515-518, 1997

水野照久, 中垣晴男, 鶴飼基：(報告)愛知県内小・中・高等学校における歯の健康診断と事後措置および保健指導に関する質問紙法による調査, 36(4) : 238-244, 1994

境脩, 渡辺猛: (総説) フッ化物利用と学校歯科保健, 35(12): 572-578, 1993

石井直美: (特集) 「小学校 歯の保健指導の手引」の改訂とこれからの展開方向—問題解決学習としての新たな出発—, 34(12): 540-547, 1992

黒田敬之: (特集) 「咬合」からみた歯科保健, 34(12): 535-539, 1992

西野瑞穂: (特集) 子どものころと歯科保健, 34(12): 530-534, 1992

伊藤学而, 山形圭一郎: (特集) 思春期の顎関節症, 33(5): 220-226, 1991

黒田敬之: (特集) 歯科保健の諸問題—咬合の異常をめぐって—, 33(5): 215-219, 1991

荻原静子: (特集) 学校における歯科保健と健康教育, 33(5): 210-214, 1991

森本基: (特集) 歯科保健の基本理解, 33(5): 202-209, 1991

前田耕道: (特集) 学校における歯科健康診断への提言, 32(5): 224-229, 1990

荒木田美香子: (特集) 咀嚼やく機能に注目した保健指導の実際, 30(12): 578-583, 1988

福原達郎: (特集) 歯列矯正の保健学的な意義, 30(12): 571-577, 1988

井上直彦: (特集) 人類進化学の立場からみたそしゃく機能, 30(12): 566-570, 1988

赤坂守人: (特集) 咀嚼機能の生理, 30(12): 556-565, 1988

須藤勝見, 光藤雅康, 山本信弘, 南口公恵: (原著) 小学校における歯の保健指導に関する研究 (1) 児童の歯の健康実態, 28(8): 378-389, 1986

渡邊達夫: (特集) 第32回日本学校保健学会の記録教育講演 これからの学校歯科保健—生涯自分の歯で咬めるために—, 28(3): 119-121, 1986

石上和男: (特集) 歯科保健をめぐる学校保健と地域保健の連携, 27(2): 77-82, 1985

小林政子: (特集) むし歯予防を中心とする保健指導, 27(2): 71-76, 1985

西潟淳: (特集) 学校経営と歯科保健活動, 27(2): 66-70, 1985

川崎安則: (特集) フッ素洗口法を組み込んだ学校歯科保健, 27(2): 62-65, 1985

堀井欣一: (特集) むし歯予防としてのフッ素洗口法, 27(2): 57-61, 1985

村田務, 内山源: (特集) う歯予防の授業研究—小学生におけるムシ歯の保健授業実践から—, 25(9): 413-422, 1983

高橋一夫: (特集) う歯予防の考え方, 25(9): 407-412, 1983

能美光房: (特集) う歯予防を指向する保健教育, 25(9): 402-406, 1983

倉林るみい, 川崎泰, 稲村博: (原著) 幼稚園児のう歯と親のしつけの関係—筑波学園都市の新旧住民の比較研究—, 25(6): 276-287, 1983

泊惇, 柳橋次雄, 安藤哲夫, 脇阪一郎, 浜田美子, 松野由美子, 竹迫佳代子, 山元郁子: (フィールドレポート) 鹿児島市における学童とその保護者の齲歯予防に関する研究, 25(4): 183-191, 1983

道上節子, 木津武久, 奥野晃正, 大野秀樹, 寺山和幸, 平田史子, 河原林忠男: (原著) 中学生における齲蝕と血漿性腺刺激ホルモンとの関係, 25(3): 145-150, 1983

大野秀樹, 道上節子, 木津武久, 奥野晃正, 寺山和幸, 平田史子, 河原林忠男: (資料) 心身障害児・者におけるIQ別にみたる蝕状況, 25(3): 134-136, 1983

津村直子: (原著) 学童期の永久歯う蝕の発病・進行に関する追跡的研究, 23(12): 588-596, 1981

南惇, 西垣克, 田中恒男: (原著) 学童のう歯の処置状況に関する一考察, 23(4): 183-189, 1981

本城明朗, 福島吉夫: (特集) 地域ぐるみの歯科衛生—学校から地域への展開—(岡山県赤磐郡山陽町の場合), 22(5): 234-238, 1980

山口定子: (特集) 学校歯科保健活動の実際—養護教諭の立場から—, 22(5): 219-233, 1980

野田和生: (特集) 歯科衛生活動の実際—学校歯科医の立場から—, 22(5): 215-218, 1980

佐治靖介: (特集) う蝕予防—疫学とその実践—, 22(5): 210-214, 1980

岡田昭五郎: (特集) 歯科衛生と学校歯科医の役割, 22(5): 207-209, 1980

竹内光春: (特集) 学校歯科衛生活動の基本問題, 22(5): 202-206, 1980

高橋一夫: (特集) むし歯予防とその指導, 21(8): 367-372, 1979

田中諭: (原著) う歯と近視, 19(6): 298-300, 1977

山田茂: (解説) 学校におけるう歯の予防について, 15(2): 79-87, 1973

河村正昭：う歯の予防と抑制体系, 10(8) : 375-379, 1968

納聡美：敦賀市教育委員会に勤務する歯科衛生士としての活動, 7(10) : 36-37, 1965

能美光房：小児の歯科管理を中心に展開される国民歯科保健サービス —ユニークな国家制度を布く福祉国家ニュージーランド, 6(9) : 11-14, 1964

黒沢澄：児童生徒のう歯の実態, 4(10) : 35-40, 1962

山下浩：歯と学校保健(3) —質疑に答える—, 4(8) : 34-36, 1962

山下浩：歯と学校保健(2) —質疑に答える—, 4(7) : 25, 1962

山下浩：歯と学校保健(1) —健康教育懇談会講演速記録—, 4(4) : 1-4, 1962

黒沢澄：口腔衛生の関心を高めるための指導はどうすればよいか, 4(2) : 33-35, 1962

喜多忠恭：健康診断の事後措置 —歯牙検査を一例として—, 3(7) : 28-30, 1961

中山寮：口腔衛生 本校のむし歯指導の実際, 2(4) : 19-23, 1960

竹内光春：口腔衛生 むし歯は怖ろしくない, 2(2) : 38-39, 1960

竹内光春：口腔衛生 砂糖はう歯にどう影響するか, 1(2) : 38-39, 1959

## 57 歯科保健指導

水野照久, 中垣晴男, 鶴飼基：(報告) 愛知県内小・中・高等学校における歯の健康診断と事後措置および保健指導に関する質問紙法による調査, 36(4) : 238-244, 1994

石井直美：(特集)「小学校 歯の保健指導の手引き」の改訂とこれからの展開方向—問題解決学習としての新たな出発—, 34(12) : 540-547, 1992

## 58 事故・傷害

秋坂真史, 佐竹毅, 中村朋子：(原著) 東海村放射能事故における学校の対応と学校保健の役割(第2報) —事故後の学校及び養護教諭の対応と役割—, 44(5) : 416-425, 2002

秋坂真史, 中村朋子, 佐竹毅：(原著) 東海村放射能事故における学校の対応と学校保健の役割：第1報 養護教諭からみた事故前の学校の対応および事故当日の保健機能上の問題点, 44(2) : 106-116, 2002

石樽清司, 石森由香里, 大家京子, 谷田淳子, 谷本知恵美, 遠山美智, 西脇弘子, 平田久美, 福西江利子：(報告) 学校管理下における日々の傷害発生と学校環境要因—小学校児童についての観察—, 44(1) : 37-46, 2002

向井田紀子, 小林正子, 田中哲郎：(原著) 学校事故に対する救急体制の現状に関する研究, 42(2) : 105-116, 2000

楠本久美子：(報告) 疲労調査・優勢脳波測定による附属高校生の外傷発生の原因調査について, 39(5) : 438-445, 1997

渡辺博義, 吉良尚平：(原著) 大学生剣道選手における四肢の損傷とその処置の現状について, 39(2) : 139-146, 1997

石樽清司, 石樽登志子：(原著) 学校管理下の傷害発生と教員数・児童数要因, 39(1) : 40-49, 1997

楠本久美子, 柳井勉：(報告) 高校生の疲労と外傷発生との関係について—附属高校生の疲労調査による外傷発生予防について—, 38(5) : 473-480, 1996

田中豊穂, 中川武夫, 大橋邦和：(報告) 義務教育年齢における骨折経験率の親子の比較, 34(4) : 181-189, 1992

石樽登志子, 石樽清司：(報告) 幼稚園児の怪我と発生要因, 33(10) : 489-495, 1991

松岡弘, 詫間晋平, 柴若光昭：(特集) 新 APP 事故傾向予測検査の開発, 33(8) : 358-362, 1991

石樽清司, 石樽登志子：(原著) 体育授業における傷害発生, 32(10) : 488-496, 1990

石樽清司：(原著) 傷害発生についての調査研究—高等学校における骨折について—, 31(11) : 525-530, 1989

田中浩子, 森山善彦：(原著) 学校管理下における体育活動中の児童の骨折, 31(10) : 473-479, 1989

石樽清司：(原著) 傷害発生についての調査研究—中学校における骨折について—, 31(5) : 228-234, 1989

石樽清司：(原著) 小学校児童における創傷の発生と各種要因, 30(10) : 496-504, 1988

藤井多津子：(報告) 学校管理下における児童の災害発生の実態とその身体的, 精神的要因について, 29(11) : 511-515, 1987

田中豊穂, 大橋邦和：(原著) 中学生の骨折と体格・体力・運動能力との関係について, 29(8) : 389-397, 1987

岡島佳樹, 高橋浩之, 西岡伸紀, 渡辺正樹, 山川雅

弘, 家田重晴, 柴若光昭 : (原著) 「飛び出し」事故防止に関する研究 (3) 安全行動と性格, 知能, 運動能力等の関連, 29(7) : 328-338, 1987

松岡弘, 大場義夫, 詫間晋平 : (原著) 中学・高校生用事故傾向予測検査 (APP 検査) の制作とその妥当性の検討, 29(3) : 134-142, 1987

松岡弘 : (原著) 幼児用事故傾向予測検査 (APP 検査) の制作とその妥当性の検討, 28(5) : 237-243, 1986

高橋浩之, 西岡伸紀, 岡島佳樹, 家田重晴, 坪井修彦, 山川雅弘, 柴若光昭 : (原著) 「飛び出し」事故防止に関する研究 (2) 幼児の安全行動の経時的分析, 28(4) : 182-188, 1986

家田重晴, 高橋浩之, 西岡伸紀, 岡島佳樹, 坪井修彦, 山川雅弘, 柴若光昭 : (原著) 「飛び出し」事故防止に関する研究 (1) シミュレーション状況を用いた幼児の安全行動の測定, 26(8) : 386-393, 1984

上延富久治, 片山由紀子, 谷口昌子, 円山一郎 : (原著) 大阪市内学校管理下における児童生徒の頭部外傷に関する調査研究 (2) 一類型別頭部外傷の発生状況について一, 25(6) : 295-300, 1983

上延富久治, 片山由紀子, 谷口昌子, 円山一郎 : (原著) 大阪市内学校管理下における児童生徒の頭部外傷に関する調査研究 (1) 一場合別・場所別発生状況について一, 25(5) : 239-244, 1983

可知宏之 : (ケースレポート) 小児骨折の動向一愛知県尾張旭市における小・中学校の骨折調査から一, 25(2) : 87-92, 1983

長山泰久 : (特集) 安全行動, 25(1) : 22-26, 1983

松岡弘 : (特集) 事故頻発児, 25(1) : 17-21, 1983

藤井真美 : (特集) 事故災害の推移一国民の死因別統計より一, 25(1) : 11-16, 1983

斎藤敦能 : (特集) 事故災害の推移一日本学校健康会統計より一, 25(1) : 6-10, 1983

南哲 : (特集) 事故災害の考え方, 25(1) : 2-5, 1983

笠置裕子 : (原著) 青少年のスポーツ眼外傷, 24(8) : 388-392, 1982

小川由美子, 加藤美津子, 宮地敏子, 野村和雄, 村松常司, 松浦鎮治, 堀内久美子, 森田穰, 池山淳 : (原著) 学校管理下の災害Ⅲ 一愛知県における小学校の骨折について一, 24(6) : 274-280, 1982

宮地敏子, 加藤美津子, 丸山元子, 生川千恵美, 山中由美子, 森田穰, 池山淳 : (原著) 学校管理下の災害Ⅱ 一愛知県下の小学生の頭顔部外傷一, 24(5) : 242-250, 1982

加藤美津子, 小川由美子, 宮地敏子, 丸山元子, 森田穰, 池山淳 : (原著) 学校管理下の災害Ⅰ 一愛

知県の死亡事故一, 24(4) : 171-176, 1982

藤井真美 : (特集) 学校安全会統計からみた児童・生徒の事故, 23(9) : 424-428, 1981

中安紀美子, 山本博司, 和田昇 : (原著) 児童の骨折および頭部・顔面のけがと防御反射・運動能との関連, 23(8) : 384-392, 1981

横山泰行, 柴衣里子 : (原著) 中・高校生の運動傷害に関する実態解析, 23(2) : 86-91, 1981

珠玖捨男 : 市小・中学校における骨折の年次推移 (第14回北海道学校保健学会会長講演), 23(1) : 30-33, 1981

船川幡夫 : (特集) 最近みられる学童の骨折とその背景, 21(10) : 472-475, 1979

渋谷敬三 : (特集) 児童・生徒の突然死の発生状況について, 21(9) : 414-417, 1979

斎藤敦能 : (特集) 学校事故災害の実態とその推移, 21(9) : 402-405, 1979

山口県光市立室積中学校 : (特集) 安全管理下事故災害の事後措置, 20(6) : 263-265, 1978

布留川武雄 : (特集) 学校管理下事故災害の事後措置一小学校の事例一, 20(6) : 259-262, 1978

珠玖捨男, 青柳敏夫, 三山英二 : (フィールド・レポート) 小樽市小・中学生の骨折事故について, 18(9) : 447-450, 1976

圓山一郎, 山本紀子, 横山正 : (原著) 頭部外傷の臨床的知見, 15(2) : 88-92, 1973

豊田岩雄 : (解説) 学校の管理下における児童生徒の災害の現状, 14(7) : 324-328, 1972

寺尾繁 : (解説) 交通事故について, 14(7) : 317-323, 1972

詫間晋平, 後藤憲夫 共訳 : (文献紹介) WHO 公衆衛生叢書シリーズ 家庭災害 (その5) 英国アバディーン大学 E. M. バケット教授, 13(4) : 184-185, 1971

詫間晋平, 後藤憲夫 共訳 : WHO公衆衛生叢書シリーズ 家庭災害 (その4) 英国アバディーン大学 E. M. バケット教授, 11(11) : 536-539, 1969

大場義夫, 詫間晋平, 松岡弘 : (原著) 事故児発見テスト (第1報), 11(10) : 460-465, 1969

堀越甫 : (調査報告) 本校生徒の交通事故構成要因の分析, 11(6) : 287-289, 1969

北橋久子, 川畑愛義 : 中学生の傷病実態と安全教育上の諸問題, 11(3) : 108-113, 1969

詫間晋平, 後藤憲夫 共訳: WHO公衆衛生叢書シリーズ 家庭災害(その3) 英国アバディーン大学 E. M. バケット教授, 10(12): 575-581, 1968

詫間晋平, 服部範雄 共訳: WHO公衆衛生叢書シリーズ 家庭災害(その2) 英国アバディーン大学 E. M. バケット教授, 10(11): 530-534, 1968

詫間晋平, 伊神優 共訳: WHO公衆衛生叢書シリーズ 家庭災害(その1) 英国アバディーン大学 E. M. バケット教授, 10(10): 492-496, 1968

関矢敏夫: 昭和42年度総理府編「陸上における交通事故」(交通安全白書) —その現状と対策—について, 10(10): 477-480, 1968

富士貞吉: 家庭事故傷害を見つめよう(その2), 10(9): 415-420, 1968

富士貞吉: 家庭事故傷害を見つめよう(その1), 10(8): 370-374, 1968

須藤弘: (保健室ノート) 外傷, 10(7): 345-349, 1968

警視庁交通局: 統計資料 幼児学童の交通事故, 10(6): 296-299, 1968

前田浅子: 学校傷害の実態とその分析, 10(6): 286-291, 1968

上条芳文: 落雷遭難事故の疫学について, 10(2): 69-73, 1968

行方令: 水難救助法と人工呼吸法について, 9(10): 494-500, 1967

永田久紀: 学童の校内負傷事故の種類(多変量統計方法の応用), 9(9): 447-450, 1967

行方令: 水泳指導と水難事故の防止について, 9(8): 374-380, 1967

永田久紀: 学童の校内負傷の研究(傷害の種類), 9(7): 325-328, 1967

須藤弘: (保健室ノート) 火傷・熱傷, 9(2): 83-87, 1967

菊田啓吉: 学生服と事故発生状況調査成績, 8(4): 44-49, 1966

永田久紀: 小学校における事故の分析(関連物件に重点をおいて), 8(3): 38-42, 1966

永田久紀: 小学校における運動遊びと事故, 8(2): 47-50, 1966

珠玖捨男, 中山謹治: 冬休み中のスキー外傷について—小樽市の小, 中, 高校生—, 8(2): 40-46, 1966

永田久紀: 小学校における事故の分析(発生場所・

発生の場合に重点をおいて), 7(11): 15-18, 1965

永田久紀: 小学校における不慮の事故の季節別・曜日別・時刻別発生状況, 7(10): 14-19, 1965

永田久紀: 小学校における不慮の事故の学年別・男女別検討, 7(9): 18-23, 1965

杉浦守邦: 水泳における心臓死, 7(8): 12-17, 1965

荒居百合子: 負傷の頻度とその性格(2), 6(11): 39-42, 1964

富田昌三: 大学生の健康管理 体育団体における障害事故とその対策, 6(11): 2-4, 1964

鳥居塚紀元: 学校体育における傷害と運動種目との関係について, 6(10): 22-27, 1964

荒居百合子: 負傷の頻度とその性格(1), 6(3): 17-20, 1964

桐元武一: 冬健康・安全, 6(2): 50-52, 1964

須藤春一, 郡司庄平: 高校生による主体的安全教育の試み II 行動と通学往復の潜在危険調査, 5(9): 24-32, 1963

藤田祿太郎: 中学校保健教材の解説 「不慮の事故」の現状, 5(4): 26-33, 1963

須藤春一: 潜在危険論, 5(3): 2-6, 1963

田中領三: 不慮の事故による life lost, 4(9): 28-31, 1962

坂本玄子: 夏休み中の学童傷病の数量観察, 4(7): 45-48, 1962

野田正男: 雪による不慮の事故死の実態, 4(2): 29-32, 1962

藤田祿太郎: 安全教育資料(2) 自動車事故と被害者, 2(4): 38-41, 1960

藤田祿太郎: 安全教育資料(1) 自動車の増加と交通事故, 2(3): 30-31, 1960

宇留野藤雄: 学校安全 都市交通における病的様相について, 2(3): 27-29, 1960

## 59 自殺

鈴木美智子: (書評)「自殺のシグナル」～青年期前後の記録～“A Cry For Help” M. ジイフィン, C. フェルゼンタール共著 霜山徳爾, 妙木弘之共訳, 28(8): 376, 1986

渡辺進: (特集)第13回北海道学校保健学会記録 シンポジウム 中・高校生の自殺を考える, 21(5): 202-219, 1979



日比野朔郎：(研究報告)日本における児童生徒の自殺についての問題点，13(10)：483-485，1971

## 60 姿勢

野井真吾，岡崎勝博，小沢治夫，正木健雄：(原著)中学生の考える“よい姿勢”に関する研究—全身5ヵ所の姿勢角及びアンケートからの分析—，38(5)：425-433，1996

臼井永男，渡邊功：(報告)靴着用の長い歴史を有する人々の直立時接地面の形状について—チェコと日本の歴史の比較から—，37(3)：227-239，1995

野井真吾，小沢治夫，正木健雄：(原著)姿勢教育の実践的研究—都内国立大学附属T中学校第3学年生徒を対象として—，36(8)：610-619，1994

臼井永男，渡邊功：学会共同研究『発育発達』発育文献研究班，中間報告(4) 姿勢研究最近10年間の動向(2)—接地足底面ならびに重心動揺の発育・発達の研究—，35(4)：171-174，1993

高橋裕子，石塚和重：学会共同研究『発育発達』発育文献研究班，中間報告(3) 姿勢研究最近10年間の動向(1)—姿勢の発育・発達に関する研究—，35(4)：168-170，1993

高橋裕子，竹内宏一：(報告)中学生の起立性調節障害(OD)と足圧重心との関係，33(10)：484-488，1991

芝木美沙子，渡辺祐美子，玉村佐和子，原田吉雄，竹光義治：(原著)側彎症治療装具を装着している児童・生徒の日常生活と関節可動域について，33(7)：329-339，1991

坂下玲子，荒木田美香子，足立和隆，平山宗宏：(原著)土ふまずの形成に関する検討，31(1)：28-34，1989

芝木美沙子，本間愛子，長谷川奈七子，原田吉雄，竹光義治：(原著)学校における脊柱側彎症検診の実態調査—北海道の場合(第1報)—，30(4)：188-195，1988

東川泰之，小菅照美，佐々木美津子：(報告)小児の身体発育と足底部重心位置，29(11)：530-534，1987

増原建二：(特集)脊柱側彎症の成因をめぐって—第26回近畿学校保健学会特別講演記録から—，21(10)：476-480，1979

大塚嘉則：(特集)脊柱側彎症の予防とその指導，21(8)：373-377，1979

菅原正志：(原著)体柔軟性についての考察 第2報 姿勢と体柔軟性の関係，18(3)：143-145，1976

小林芳文：(原著)筋電図からみた台面傾斜における幼児の平衡機能，16(10)：452-460，1974

小林芳文，船川幡夫：(原著)幼児の遊びにおけるDynamic Posture，15(10)：468-472，1973

青木賢一，平沢弥一郎，山内公雄：(原著)大学生の直立能力の検討—Goniometric Test, Motor Ability, EMGによる考察—，15(5)：229-237，1973

杉浦守邦：学校の机・いすの規格と身長に基づく配当法について，5(6)：35-37，1963

石田農夫男：正しい姿勢と机・腰掛けの調整，4(6)：34-37，1962

平井淳：姿勢について，2(7)：15-18，1960

宝珠山石，下村正美，内田富士夫，上原武久：学校安全 学童の脊柱側方彎曲について，2(1)：33-36，1960

## 61 疾病予防

高野成子，辻原愛：(原著)大学生における花粉症対策についての実態調査，39(5)：383-392，1997

佐藤祐造，佐藤寿一：(特集)最近の児童生徒の疾病像—遺伝性疾患に関する研究の進歩—，32(10)：468-471，1990

針谷順子，足立己幸：(特集)栄養教育と疾病予防—自分の身体に合った弁当と作るセミナーからの問題提起—，27(10)：470-475，1985

村田光範：(特集)肥満と疾病予防，27(10)：464-469，1985

岩崎清，新井宏朋：(特集)減塩と疾病予防—山形県の小学校における減塩教育—，27(10)：457-463，1985

江口篤寿：(特集)ライフスタイルと疾病予防，27(10)：452-456，1985

江口篤寿，市村国夫：(特集)疾病予防の考え方をめぐって，27(2)：52-56，1985

黒沢和夫，石井慶蔵，中園直樹：(原著)女子大生と風疹—現況，問題点と対策—，23(5)：244-250，1981

村瀬敏郎，浅利有，境野良一，植木福一郎：(特集)地域定点によるサーベイランスと学校伝染病の情報，23(4)：160-165，1981

川名林治：(特集)かぜ症候群の臨床ウイルス学—特に集団かぜをめぐって—，23(4)：152-156，1981

西本至：(特集)疾病予防の考え方，21(8)：352-357，1979

森安幾子, 斎藤和雄, 富田勤, 中園直樹, 中山紀夫, 石井慶蔵: (原著) 札幌市内一高校における1976年風疹流行の疫学的研究, 20(8): 388-390, 1978

谷川俊: 健康教育懇談会の記録から ベーチェット病施設建設反対運動をめぐって, 19(10): 470-473, 1977

黒沢和夫: (原著) 女子学生と風疹, 19(4): 196-200, 1977

翔山政子: (研究) 死亡の季節変動にみられる“緩慢化現象”, 14(1): 2-9, 1972

高橋英次: 中学校保健教材の解説 病気の予防 (3) 成人病の予防, 5(10): 42-47, 1963

宮田尚之: 中学校保健教材の解説 病気の予防 (2) わが国に多い病気の予防, 5(9): 48-54, 1963

小栗一好: 中学校保健教材の解説 病気の予防 (1) 伝染病の一般予防法, 5(8): 41-45, 1963

鹿児島県串木野小学校: 児童の疾病発生と予防対策, 3(2): 37, 1961

伊藤章: (教材解説 中・高校) 病気のなおり方, 1(2): 22, 1959

翔山政子: (綜説) 医学地理学 (1) 一疾病と季節一, 1(2): 13-19, 1959

## 62 耳鼻咽喉

岸田博公: (書評) 『子どもの目と耳・鼻・のど』, 33(1): 41, 1991

原田隆宜: (特集) 学校健康診断への提言—耳鼻咽喉科医からの提言—, 32(5): 218-223, 1990

古寺清: (特集) 耳鼻咽喉科学的立場から見た健康診断のあり方, 20(4): 170-178, 1978

斎藤和雄, 高桑栄松, 及川真智子, 大野都美恵, 河原林忠男, 黒島辰汎: (原著) 児童・生徒における耳鼻科的症状と地域差, 15(8): 380-383, 1973

吉江親正: 耳鼻咽喉科領域における学校保健指導の考え方と進め方 (2), 9(9): 402-407, 1967

吉江親正: 耳鼻咽喉科領域における学校保健指導の考え方と進め方 (1), 9(8): 366-373, 1967

佐藤靖雄: アデノイド (咽頭扁桃肥大症), 3(2): 2-6, 1961

福見秀雄: 最近の学校伝染病 (2) 咽頭結膜熱, 2(7): 23-28, 1960

## 63 宿泊学習

飛田直子, 鈴木路子: (報告) 小学5年生の校外宿泊学習における心身状態の変化と養護教諭の役割 (第1報)~体温変動に着目して~, 43(2): 163-174, 2001

## 64 障害児

山本昌邦: (特集) 学校における医療的ケアを考える 障害児教育における医療的ケアの現状と課題, 43(5): 380-387, 2001

毛利清美, 杉田克生: (報告) 重複障害児に対する「健康の保持」の指導—医療相談におけるよりよい学校・医療機関・家庭の連携を探る—, 43(1): 83-92, 2001

石井好二郎: (原著) 知的障害児童・生徒の身体発育に関する検討, 42(4): 304-311, 2000

小林保子, 鈴木路子: (報告) 肢体不自由養護学校の教室内空気環境に関する環境保健学的研究, 42(1): 71-81, 2000

岸本肇: (原著) 知的障害児の生活と身辺処理能力に関する研究, 40(3): 243-254, 1998

横山由美, 金田鈴江: (報告) 養護学校に勤務する養護教諭の現状, 37(6): 484-492, 1996

西沢義子, 早川三野雄, 太田誠耕, 浅利恵子: (原著) 精神遅滞児における肥満の研究—Aモード式による皮下脂肪厚からみた身体組成—, 36(2): 87-95, 1994

溝田美智代, 大坪喜代子, 増田隆二, 小野星吾, 宮田晃一郎: (報告) 鹿児島県におけるクレチン症マスキング陽性児の現況, 35(6): 310-312, 1993

當島茂登, 小林芳文: (原著) 児童の身体協応性の発達に関する国際比較~BCTによる日本と台湾の児童について~, 34(11): 508-515, 1992

七木田敦, 安井友康: (報告) アメリカ合衆国における障害者体育・スポーツの現状—第8回国際Adapted Physical Activity シンポジウムに参加して—, 34(10): 453-459, 1992

平岩美祢子: (特集) 特殊教育諸学校からみた保健室登校の課題—肢体不自由養護学校の保健室から, 34(9): 404-409, 1992

新井良保, 小林芳文: (原著) 重度重複障害児(者)のPositive Health—ネットカム—メントにおける心拍数の分析—, 34(8): 366-371, 1992

松岡弘: (書評) 小村欣司著 「精神薄弱児の保健」, 33(7): 339, 1991

- 安井友康：(原著) トランポリン運動におけるダウン症児の生体反応—心拍数及び筋活動の解析—, 33(1) : 33-40, 1991
- 横山泰行：(原著) 縦断的資料からみた精神遅滞児の身体発育パターン, 32(11) : 523-531, 1990
- 向井幸生：(特集) 学校保健のモデル疾患としての M. B. D. (微小脳機能不全症候群), 32(10) : 478-483, 1990
- 千葉典子：(特集) 特殊教育諸学校における栄養指導の現状と問題点—重度・重複障害児を対象とする養護学校の実践から—, 31(12) : 577-580, 1989
- 小林芳文：(特集) 欧米のムーブメント教育と治療教育, 31(5) : 212-216, 1989
- 勝呂宏：(特集) 病弱養護学校併設医療機関における重症喘息児の施設入院療法, 29(8) : 372-376, 1987
- 井川威：(特集) 筋ジストロフィー症児の教育・指導, 29(8) : 368-371, 1987
- 高田敏子：(特集) 病弱養護学校の学校保健活動の実際, 29(8) : 359-367, 1987
- 小村欣司：(特集) 病弱児の保健指導, 29(8) : 355-358, 1987
- 永峯博：(特集) 病弱児の教育と健康, 29(8) : 352-354, 1987
- 平岩美柊子：(特集) 心の痛みと保健室 — (3) 養護学校の場合—, 29(5) : 220-223, 1987
- 藤原鴻一郎：(特集) 学校保健からみた学校建築の問題点—区立養護学校—, 26(12) : 561-564, 1984
- 小林芳文：(特集) 第30回日本学校保健学会の記録要望課題の概要 その3 心身障害児の保健管理と教育をめぐって, 26(3) : 119-121, 1984
- 我妻則明：(原著) 障害児教育諸学校児童・生徒の発育発達促進に関する研究, 26(2) : 85-90, 1984
- 平岩美柊子：(特集) 養護学校における救急処置—特に配慮すべきことは何か—, 26(1) : 23-29, 1984
- 我妻則明：(資料) 障害児教育諸学校児童・生徒の身体計測に関する資料についての一考察, 25(9) : 433-442, 1983
- 斎藤美磨：(書評) 血友病児の教育 病児に接する方々のために 永峯博編著, 25(6) : 287, 1983
- 大野秀樹, 道上節子, 木津武久, 奥野晃正, 寺山和幸, 平田史子, 河原林忠男：(資料) 心身障害児・者におけるIQ別にみたる蝕状況, 25(3) : 134-136, 1983
- 長畑正道：(特集) 第28回日本学校保健学会の記録
- シンポジウム 心身障害児ならびに行動異常児と学校保健, 24(2) : 63-69, 1982
- 植野善太郎：(特集) 知恵おくれの子の場合, 23(8) : 372-374, 1981
- 斎藤美磨：(特集) 視・聴覚障害児の教育, 23(7) : 318-320, 1981
- 中川一彦：(特集) 肢体不自由児の教育, 23(7) : 314-317, 1981
- 池田由紀江：(特集) 精神薄弱児の教育, 23(7) : 311-313, 1981
- 岡茂：(特集) 病虚弱児の教育, 23(7) : 307-310, 1981
- 小林芳文：(特集) 障害児教育と学校保健, 23(7) : 302-306, 1981
- 中川一郎：(書評) 自閉症児の治療教育—神経生理学的モデルによる理論と実践— A. M. ドローリエ, C. F. カールソン共著 高木俊一郎, 佐藤文子共訳, 21(11) : 546, 1979
- 新村シヅノ：(特集) 精神薄弱児養護学校における養護教諭の職務, 20(11) : 527-531, 1978
- 石原一木：(特集) 一般小学校における特殊学級, 20(11) : 521-526, 1978
- 山田勇：(特集) 肢体不自由養護学校の教育, 20(11) : 516-520, 1978
- 永峰博：(特集) 心身障害児医療の現状と課題, 20(11) : 511-515, 1978
- 加藤安雄：(特集) 障害児全員就学の意義とその課題, 20(11) : 506-510, 1978
- 船川幡夫：(特集) 心身障害児の保健と教育, 20(11) : 502-505, 1978
- 松本治雄：健康教育懇談会の記録から 言語障害児の指導について—発音の異常な子どもの問題, 20(6) : 275-279, 1978
- 日暮真：(講座) 人類遺伝学 (IV) —人類遺伝学の応用領域—, 18(3) : 135-137, 1976
- 日暮真：(講座) 人類遺伝学 (III) —染色体異常と先天異常—, 18(1) : 21-26, 1976
- 渡辺巖一：(解説) 先天性心身障害児の予防 (第21回関東学校保健学会会長講演), 16(12) : 552-562, 1974
- 船川幡夫：(報告) ヨーロッパにおける障害児教育の瞥見, 16(10) : 496-500, 1974
- 船川幡夫, 野村和雄：(調査研究) 病虚弱養護学校

在籍者の追跡的調査研究(第4報)―自由記述の回答について―, 16(9): 442-445, 1974

船川幡夫, 野村和雄:(調査研究)病虚弱養護学校在籍者の追跡的調査研究(第3報)アンケートによる個別調査について, 16(5): 231-234, 1974

船川幡夫, 野村和雄:(調査研究)病虚弱養護学校在籍者の追跡的調査研究(第2報)その後の実態について, 16(4): 197-200, 1974

井戸真則:(解説)新しい領域としての養護・訓練と学校保健―病弱教育の立場から―, 16(4): 180-191, 1974

三木安正:(解説)これからの特殊教育―精薄児教育の経験をもとにして―, 16(1): 33-41, 1974

船川幡夫, 野村和雄:(調査研究)病虚弱養護学校在籍者の追跡的調査研究(第1報)その病類と在学期間について, 15(12): 559-563, 1973

詫間晋平:(書評)伊藤隆二編「心身障害児教育講座」, 15(5): 250, 1973

大内久美子, 出口正江, 小野寺みや子, 富山悦子, 川北悦子, 中嶋順子, 金子和男, 向井幸生:(原著)小児神経疾患のスクリーニング法(異常児判別のスクリーニング)に関する研究 第VI編 “コピッツ変法・集団ベンダー・ゲシュタルト・テスト”の小児神経疾患の選別法としての有効性に関する検討, 15(4): 171-179, 1973

出口正江, 大内久美子, 小野寺みや子, 富山悦子, 川北悦子, 中嶋順子, 金子和男, 向井幸生:(原著)小児神経疾患のスクリーニング法(異常児判別のスクリーニング)に関する研究 第V編 正常小児の“コピッツ変法・集団ベンダー・ゲシュタルト・テスト”成績, 15(1): 8-14, 1973

安栄鉄男, 齊藤和雄, 本間寛, 高桑栄松, 佐久間和子, 板谷純孝, 新田智, 高橋武, 伊藤寿人, 田中建司:(原著)肢体不自由児の学習疲労に関する研究, 14(6): 266-270, 1972

盲学校, 聾学校および養護学校の高等部の教育課程の改善について(答申), 14(4): 181-184, 1972

松岡弘:(原著)精神薄弱児の安全能力に関する実験的研究, 13(12): 552-557, 1971

高原滋夫, 小倉義郎, 小坂直也, 三谷恭夫:(総説)難聴学級の回顧と展望―岡山市内山下小学校の経験より―, 13(8): 363-373, 1971

船川幡夫:(解説)これからの特殊教育, 13(5): 218-227, 1971

川上吉昭, 大江英俊, 佐藤佑, 塚越明子:(研究)肢体不自由児のフリッカー値について, 12(8): 377-379, 1970

上條芳文:(文献抄録)心身障害者のための性教育, 12(5): 249, 1970

小村欣司:(原著)聾児の精神衛生に関する一考察, 11(11): 506-512, 1969

小村欣司:(主張)精神薄弱児の保健と教育, 11(10): 470-475, 1969

川津哲郎, 上田アヤ子, 松尾滝子:(研究報告)連休による精薄児の生体反応, 11(7): 331-335, 1969

辻村泰男:特殊教育の基本的な施策のあり方について(報告), 11(6): 283-286, 1969

安栄鉄男:(原著)視覚欠陥児および聴覚欠陥児の心理的特性に関する研究(IV)―各検査間の相関ならびに失官の年令・損失度からの検討―, 11(6): 261-265, 1969

安栄鉄男:視覚欠陥児および聴覚欠陥児の心理的特性に関する研究(III)―Y-Gプロフィール類型水準からの検討―, 11(5): 215-220, 1969

資料 特殊教育総合研究機関の設置および特殊教育の基本的な施策のあり方について(報告), 11(4): 195-199, 1969

安栄鉄男:視覚欠陥児および聴覚欠陥児の心理的特性に関する研究(II)―正常児と視覚欠陥児・聴覚欠陥児との比較―, 11(3): 125-129, 1969

安栄鉄男:視覚欠陥児および聴覚欠陥児の心理的特性に関する研究(I)―身体的状況ならびに各検査にみられた性差―, 11(2): 63-70, 1969

小倉義郎, 三谷恭夫:難聴学級運営上の問題点, 11(1): 9-10, 1969

堀内久美子, 下山朋子, 松岡弘:虚弱児・病弱児の心理的特性, 9(11): 505-511, 1967

中川秀夫:病弱教育の問題点, 9(5): 202-205, 1967

高瀬武平, 錦織一雄:肢体不自由児童生徒の保健管理と保健指導上の問題点について―特に脳性小児麻痺児を中心として―, 7(7): 9-13, 1965

星龍雄:ろう児の聴器障害に関する研究, 6(11): 5-9, 1964

高木俊一郎:異常児の保健管理(精薄児を中心として), 6(10): 17-21, 1964

西条正晴:ちえおくれの子どもの保健指導, 6(5): 19-29, 1964

千秋弘道:東京都目黒区公立小・中学校特殊学級生徒についての保健研究, 5(4): 43-45, 1963

金田正司:虚弱児の扱い―鍛練と保護―, 5(3): 40-44, 1963

堀川龍一：肢体不自由児施設における療育について，4(5)：30-34，1962

田辺剛造：教育の場における肢体不自由児，4(5)：26-30，1962

福井県鯖江市惜陰小学校：養護学級について保健室での話合い，3(11)：48，1961

鈴木千代乃：まゆみもひとみもたえこもじょうぶになれた，3(10)：33-34，1961

門屋昭一郎，山下功，岸営美：いわゆる虚弱児の研究，3(3)：16-22，1961

厚生省児童局養護課：(統計資料)精神薄弱児童の調査，3(2)：26-28，1961

小川再治：(事例研究)ろう児が読話前後に示す疲労の変化について(承前)，3(1)：41-42，1961

小川再治：事例研究 ろう児が読話前後に示す疲労の変化について，2(9)：41-48，1960

香川県陶小学校：特殊児童に思う 職員の手記，2(9)：38，1960

大森敬蔵：特殊学級雑感，2(5)：26，1960

## 65 小児成人病

安部奈生，芝木美沙子，笹嶋由美：(報告)小学生の血圧，肥満と食行動に関する調査，44(1)：14-21，2002

中村晴信，范文英，瀬古竹子，甲田勝康，竹内宏一：(原著)児童の遊びの実態，および性，環境，体格との関連，43(2)：116-124，2001

甲田勝康，范文英，中村晴信，中村留美子，竹内宏一：(原著)思春期における身長増加と総コレステロールの推移：3年間の継続的研究，43(2)：109-115，2001

黒川修行，小宮秀明，宇佐美隆廣，佐伯圭一郎：(原著)学齢期における動脈硬化危険因子の軽減・是正の可能性について，41(6)：533-543，2000

永井純子，吉本佐雅子，松浦尊磨，勝野真吾：(原著)学齢期小児の朝食摂取状況と健康に関する知識，態度と行動についての疫学的研究 - Goshiki Health Study -，41(6)：517-532，2000

佐藤祐造：(特集)第46回日本学校保健学会記録 学会長講演 学校保健と生活習慣病，41(6)：496-501，2000

永井純子，吉本佐雅子，河浪はるか，藤本秀子，北山敏和，赤星隆弘，松浦尊磨，勝野真吾：(原著)Community-based Study of Lecithin:Cholesterol

Acyltransferase in Japanese Schoolchildren (1)Distribution and its Relation to Serum Lipids わが国の学齢期小児の Lecithin : cholesterol acyltransferase に関する疫学的研究 (1) 分布および血清脂質との関連，41(4)：291-299，1999

小宮秀明，宇佐美隆廣，佐伯圭一郎，黒川修行：(報告)中学生の肥満と動脈硬化促進因子との関連性について，41(1)：57-66，1999

黒川修行，小宮秀明，宇佐美隆廣，佐伯圭一郎：(原著)児童の身体活動量と動脈硬化促進因子との関連性について，40(4)：308-316，1998

永井純子，吉本佐雅子，松浦尊磨，勝野真吾：(原著)An Epidemiological Study on Apolipoproteins in Japanese Schoolchildren (1)Distribution and Relation with Serum Lipids 学齢期小児の Apolipoprotein に関する疫学的研究 (1) Apolipoprotein の分布と血清脂質との関連，39(6)：522-533，1998

佐藤祐造：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題 (1) 健康管理と健康教育 - 成人病予防の重要性 -，38(2)：107-113，1996

武田真太郎，坂本元子：(特集)第42回日本学校保健学会記録 シンポジウムIV 成人病予防健診と栄養教育のシステムづくり，37(6)：529-535，1996

小宮秀明，宇佐美隆廣，佐伯圭一郎，中江公裕：(原著)児童の体力・運動能力と動脈硬化促進因子との関係について，36(8)：598-609，1994

丸山規雄，甲田勝康，田中諭，吉田隆子，竹内宏一：(報告)学齢期における成人病予防の基礎的検討 (第4報) 食生活と血清脂質との関係，36(7)：464-469，1994

高崎裕治，関信義，関勝剛：(原著)思春期男女にみられる血清総コレステロール値の低下に関連する形態的要因，36(6)：399-408，1994

田中諭，丸山規雄，吉田隆子，竹内宏一，田中明子，若林博子：(報告)女子高校生への血清脂質検査結果告知がその後の同値に及ぼす影響，36(5)：324-328，1994

丸山規雄，甲田勝康，田中諭，竹内宏一：(報告)学齢期における成人病予防の基礎的検討 (第3報) 主に自覚症状と肥満，血清脂質との関係，36(5)：310-315，1994

藤原章司，山神真一，植村典昭：(報告)大学生の体格と運動能力の推移，36(4)：231-237，1994

深谷奈穂美，白木まさ子：(報告)肥満児の食事状況と生活習慣，36(4)：225-230，1994

高野陽，斎藤歎能：(特集)第40回日本学校保健学会記録 全体シンポジウム1 小児期からの成人病対策，36(3)：98-102，1994

高倉実：(原著) 大学生のタイプ A 行動パターンと疲労感、生活様式に関する研究、35(10)：484-491, 1993

高崎裕治, 大村外志隆：(原著) 中学生における血圧および血清総コレステロールと形態的特徴との関連性、35(10)：476-483, 1993

田中諭, 吉田隆子, 川上栄子：(報告) 女子高校生の高コレステロール血症に対するSTEP1 DIETによる食事介入の効果、35(8)：405-412, 1993

丸山規雄, 大堀兼男, 甲田勝康, 田中諭, 竹内宏一：(報告) 学齢期における成人病予防の基礎的検討(第2報) - 文部省スポーツテスト成績と肥満, 血清脂質との関係 -, 35(7)：352-360, 1993

村田光範：(総説) 学校保健と小児肥満、35(5)：222-229, 1993

佐藤祐造：(特集) 第39回日本学校保健学会記録 シンポジウム(Ⅱ)「子どもにみられる成人病とその対策」を司会して、35(3)：111-114, 1993

油屋順子：(特集) 小児成人病(糖尿病)の教育のための絵本、34(11)：499-502, 1992

美坂幸治：(特集) 学校における小児成人病の指導プログラム、34(11)：494-498, 1992

加藤則子：(特集) 小児成人病の疫学と対策、34(11)：488-493, 1992

佐藤祐造, 大沢功：(特集) 小児成人病と学校医の役割、34(11)：482-487, 1992

丸山規雄, 大堀兼男, 田中諭, 竹内宏一：(報告) 学齢期における成人病予防の基礎的検討(第1報) - 動脈硬化促進危険因子を中心として -, 34(7)：329-335, 1992

永峯博：(書評) 油屋順子著「ぼく 糖尿病なの?」、34(6)：264, 1992

永峯博：(書評) 『こどもの糖尿病 - サマーキャンプのてびき』 日本糖尿病協会、33(12)：567, 1991

村田光範：(特集) 児童生徒にみられる成人病と学校保健の課題、32(10)：472-477, 1990

黒田桂子, 市橋洋子：(特集) 小児成人病予防のための保健指導 - 食生活の改善を中心として -, 31(12)：563-566, 1989

野田汎史, 浅井克晏：(報告) 若年境界域高血圧症の管理に関する研究 - ソルトペーパー法による塩分チェックシステム -, 30(3)：151-154, 1988

鈴木雅子, 青山英康：(原著) 食生活指導による高脂血症改善のころみ - 肥満児童の場合 -, 26(7)：344-350, 1984

佐竹毅, 綱島誠, 宇佐見淑子, 大里紀子：(原著) 中学生における血清コレステロールに関する研究 - 特に運動との関連について -, 26(4)：192-200, 1984

鈴木雅子, 青山英康：(原著) 高脂血症と食生活との関連 - 児童の場合 -, 25(10)：494-500, 1983

佐々木直亮, 中村久造, 竹森幸一：(原著) 青森県一小学校児童の血圧についての観察 第3報 高血圧者・低血圧者についての尿 Na, K 量について、16(10)：488-489, 1974

佐々木直亮, 中村久造, 小野悦子, 福士襄：(原著) 青森県一小学校児童の血圧についての観察 第2報 - 個人ごとの高血圧・低血圧の傾向について -, 16(7)：338-341, 1974

佐々木直亮, 中村久造, 小野悦子, 福士襄：(原著) 青森県一小学校児童の血圧についての観察 第1報 最低血圧(第4点と第5点)について、16(4)：174-179, 1974

西田英郎, 齊藤武典, 本多百代：(原著) 中学生の血圧測定の評価について(第1報) 埼玉県宮代町立百間中学校生の血圧測定による、いわゆる集団高血圧発生に関する一考察、13(2)：78-89, 1971

田中諭：(研究報告) 中学生血圧測定に関する一研究、12(8)：360-362, 1970

山岡誠一, 中村雄策, 重村博美, 大島博子, 水野勇：(原著) 肥満児の実態と運動処方の効果 その1 中学1年生について、11(5)：202-207, 1969

勝木新次：身体組成から見た肥満児の諸問題について、10(8)：352-360, 1968

佐々木直亮：中学生時代の血圧と成人後の血圧との比較検討、10(6)：266-270, 1968

永田久紀, 林正：京都市中学生における過体重生徒の頻度、9(6)：293-296, 1967

永田久紀, 林正：京都市学童における過体重児童の頻度、9(5)：234-239, 1967

大国真彦：肥満児の発見と対策、8(4)：10-16, 1966

佐々木直亮：第11回東北学校保健学会特別講演要旨 保健教育と高血圧の予防、6(6)：6-11, 1964

## 66 小児保健

鈴木雅子, 青山英康：(原著) 食生活指導による高脂血症改善のころみ - 肥満児童の場合 -, 26(7)：344-350, 1984

佐竹毅, 綱島誠, 宇佐見淑子, 大里紀子：(原著) 中学生における血清コレステロールに関する研究

一特に運動との関連について一, 26(4) : 192-200, 1984

鈴木雅子, 青山英康 : (原著) 高脂血症と食生活との関連一児童の場合一, 25(10) : 494-500, 1983

佐々木直亮, 中村久造, 竹森幸一 : (原著) 青森県一小学校児童の血圧についての観察 第3報 高血圧者・低血圧者についての尿 Na, K 量について, 16(10) : 488-489, 1974

佐々木直亮, 中村久造, 小野悦子, 福士襄 : (原著) 青森県一小学校児童の血圧についての観察 第2報 一人ごとの高血圧・低血圧の傾向について一, 16(7) : 338-341, 1974

佐々木直亮, 中村久造, 小野悦子, 福士襄 : (原著) 青森県一小学校児童の血圧についての観察 第1報 最低血圧(第4点と第5点)について, 16(4) : 174-179, 1974

森彪 : (報告) 埼玉県小児保健センターと学校保健との関連性, 16(3) : 118-122, 1974

近寅彦 : (解説) 小児の慢性疾患について一児童福祉の面から一, 15(9) : 423-433, 1973

鈴木啓司 : 頭痛を主訴とする小児についての臨床的検討, 10(6) : 271-275, 1968

田坂重元 : 学童の微症状対策, 10(5) : 202-210, 1968

田坂重元 : 学童の扁桃肥大と罹患性について, 10(4) : 177-181, 1968

池田哲子 : 学令期における長期入院児に関する調査一特に腎疾患と学習問題を中心として一, 9(11) : 516-518, 1967

須藤弘 : (保健室ノート) 発疹, 9(1) : 39-43, 1967

中西重美 : 3才児の問題点一特に臨床心理学的の立場から一, 8(12) : 29-30, 1966

中島博徳, 村田光範 : 成長とホルモン, 8(12) : 25-28, 1966

荻島武夫 : 母子保健管理からみた乳幼児の発育, 8(11) : 18-20, 1966

安藤格 : 小児科領域からみた発育促進現象, 7(12) : 21-27, 1965

小林収 : 小児の発汗について, 5(7) : 7-11, 1963

宮本恵司 : 小児科臨床医の立場からみた学校保健, 5(3) : 33-39, 1963

高木俊一郎 : 小児の精神身体医学(Ⅲ), 4(4) : 16-21, 1962

北岡正見 : 小児マヒ(ポリオ)の予防, 4(4) : 5-10,

1962

高木俊一郎 : 小児の精神身体医学(Ⅱ), 4(1) : 16-21, 1962

高木俊一郎 : 小児の精神身体医学(Ⅰ), 3(12) : 26-33, 1961

馬場一雄 : 小児科領域の最近の話題, 3(8) : 34-36, 1961

## 67 情報

横尾能範, 赤倉貴子 : (報告) 学校保健用ソフトウェアの利用に関わる要因の分析, 36(5) : 329-338, 1994

横尾能範, 柴若光昭 : (特集) 第40回日本学校保健学会記録 シンポジウム1 コンピュータ利用の学校保健, 36(3) : 108-110, 1994

宮城利恵子 : (報告) 保健室で収集した健康情報と活用, 34(6) : 280-287, 1992

大澤清二 : (特集) 学校保健情報の統計解析一カール・ピアソンの相関論一, 33(11) : 617-622, 1991

市村国夫 : (特集) 学校保健情報の処理と管理の実際, 33(11) : 612-616, 1991

加納克己 : (特集) 学校保健情報の収集, 33(11) : 607-611, 1991

横尾能範 : (特集) 学校保健の情報一その意義と役割について一, 33(11) : 602-606, 1991

坂田利弘, 村松常司, 宮尾克, 中迫勝, 大江米次郎, 伊藤章 : (報告) コンピュータ実習室の学習環境と疲労感に関する研究, 32(11) : 551-557, 1990

横尾能範, 徐力, 長谷川ちゆ子, 赤倉貴子 : (報告) パブリックドメイン型を指向した保健統計処理用ソフトウェア利用者の背景, 31(12) : 587-595, 1989

野口三枝子, 向井幸生 : (特集) 学校保健関係ソフトウェアが具備すべき諸条件について一学校保健研究者の意見一, 30(11) : 534-540, 1988

佐藤千代子 : (特集) 保健室におけるパソコンの活用例一CAIを利用した鉄欠乏性貧血に対する食事指導について一, 30(11) : 527-533, 1988

笠原洋子 : (特集) 保健室におけるパソコンの活用例, 30(11) : 521-526, 1988

斎藤美磨 : (特集) 学校保健のためのパソコン入門, 30(11) : 515-520, 1988

横尾能範 : (特集) 学校保健管理用システム開発の諸問題, 30(11) : 509-514, 1988

菅井勝雄, 柴若光昭 : (特集) 健康科学と情報科学, 30(11) : 506-508, 1988

斎藤美麿 : (書評) 辻立世, 太田俊児, 斎藤隆弘著 パソコンで広がる新しい学校保健の世界, 30(10) : 465, 1988

辻立世, 斎藤隆弘 : (報告) パソコン利用による心臓検診システムについて 一次スクリーニングの情報処理から二次検診までの事務処理の能率化のために, 29(7) : 339-344, 1987

辻立世 : (特集) 健康診断におけるパソコン利用の実際, 29(4) : 165-171, 1987

横尾能範 : (特集) 保健室の情報処理とコンピュータ, 29(4) : 154-158, 1987

加納克己 : (特集) 健康診断へのコンピュータ利用における光と陰, 29(4) : 152-153, 1987

佐々木胤則, 阿部秀明, 三浦邦宏 : (報告) 保健情報の電算機処理に伴うパーソナルコンピュータの活用—その1—, 28(2) : 91-99, 1986

加納克己 : (特集) CAI と健康教育, 25(6) : 269-272, 1983

横尾能範 : (特集) 学校保健管理のシステム化における情報処理機器の役割, 25(6) : 265-268, 1983

横尾能範 : (特集) 学校保健管理におけるマイクロコンピュータ利用の展望, 24(8) : 366-371, 1982

菅井勝雄, 大河原清 : (特集) 授業におけるコンピュータ利用, 22(1) : 17-23, 1980

柴若光昭 : (特集) 学校保健分野の整理の一手法 —統計的方法の可能性をめぐって—, 20(12) : 575-579, 1978

岡茂 : (特集) 病弱教育における情報, 20(12) : 570-574, 1978

斎藤美麿 : (特集) 日本学校保健学会一般講演の統計的分析, 20(12) : 563-569, 1978

野村和雄 : (特集) 学校保健の項目分類の整理, 20(12) : 558-562, 1978

大沢清二 : (特集) 学校保健における情報検索の方向, 20(12) : 552-557, 1978

斎藤美麿 : (解説) 健康におけるコンピュータ処理のあり方—プログラムの立場から—, 16(12) : 570-580, 1974

江口篤寿 : (解説) 健康情報処理におけるコンピュータの利用, 16(11) : 534-544, 1974

田中恒男 : (解説) 健康問題における情報処理について, 16(11) : 507-521, 1974

大島正光 : (解説) 情報科学とは何か, 16(11) : 502-506, 1974

## 68 食行動異常

廣金和枝, 木村慶子, 南里清一郎, 米山浩志, 齊藤郁夫 : (報告) 女子中学生のダイエット行動に関する研究—学校保健におけるダイエット行動尺度の活用—, 43(2) : 175-182, 2001

北村陽英 : (原著) 養護教諭による高校生の摂食障害の実態調査, 41(3) : 191-197, 1999

北川倭子, 加藤達雄 : (原著) 大学生における Bulimia と Binge-Eating の頻度, 31(6) : 286-291, 1989

北川倭子, 加藤達雄, 高橋重麿, 吉植庄平 : (原著) 体重変動と二次性無月経との関係—神経性食欲不振症および女子高校生・大学生についての調査—, 26(4) : 185-191, 1984

山本公弘 : (ケースレポート) 食生活調査中に発見された食思異常女子学生の食事内容について, 24(10) : 481-485, 1982

飯田澄美子 : (特集) 学校における心身症—食思不振症の支援例—, 21(7) : 325-329, 1979

## 69 食生活

福島紀子, 那須由起子, 大谷佐和子, 庄内智子, 真根井恭子, 松本佳代子 : (報告) ドリンク剤の規制緩和による問題点—小学生の栄養ドリンク剤に対する意識—, 44(5) : 434-443, 2002

石井好二郎 : (原著) 低体温児と生活習慣, 食習慣は関連するか?, 44(5) : 403-415, 2002

門田新一郎 : (報告) 大学生の食物摂取頻度に及ぼすライフスタイルの影響について—数量化Ⅱ類による検討—, 44(4) : 328-337, 2002

辻真紀子, 足立己幸 : (原著) 小学生について母子の食事パタンの同異性と栄養素等摂取状況との関係, 44(2) : 117-130, 2002

安部奈生, 芝木美沙子, 笹嶋由美 : (報告) 小学生の血圧, 肥満と食行動に関する調査, 44(1) : 14-21, 2002

亀山(松岡)良子, 白木まさ子 : (原著) 女子短大生のダイエット実施時期及びその方法に関する研究, 43(4) : 267-274, 2001

岡崎愉加, 高橋香代, 松枝睦美, 剣持順子, 平田和子 : (原著) 中学生の食生活と栄養摂取に関する男女の比較, 42(5) : 363-374, 2000

石樽清司, 大橋澄枝, 中川大介 : (報告) 女子学生



の貧血に関する調査研究 一貧血者の頻度と食生活状況一, 42(2) : 142-150, 2000

永井純子, 吉本佐雅子, 松浦尊磨, 勝野真吾 : (原著) 学齢期小児の朝食摂取状況と健康に関する知識, 態度と行動についての疫学的研究 - Goshiki Health Study -, 41(6) : 517-532, 2000

畑中高子, 生田清美子, 竹田由美子 : (原著) 小学生の食生活と健康教育, 41(5) : 415-428, 1999

柿山哲治, 武川素子, 高石昌弘, 八倉巻和子, 大森世都子 : (報告) 中学校における食生活指導の実態 - 往復葉書による全国抽出調査結果より -, 41(2) : 168-177, 1999

平野久美子, 新平鎮博, 西牧真里, 小川好美 : (原著) 高校新入生の食事および食欲状況とセルフエスティームについて, 41(2) : 95-106, 1999

亀山(松岡)良子, 白木まさ子, 竹内宏一 : (報告) 女子短大生における健康志向食品の利用状況と生活行動との関連性について, 40(2) : 168-181, 1998

百瀬義人, 畝博 : (原著) 青年期学生の体脂肪率と生活習慣および食習慣との関連, 40(2) : 150-158, 1998

笹澤吉明, 松崎利行, 鈴木庄亮 : (原著) 小学校高学年児童における肥満指数と運動および食習慣との関連, 40(2) : 140-149, 1998

柿山哲治, 武川素子, 高石昌弘, 八倉巻和子, 大森世都子 : (報告) 小学校における食生活指導の実態 - 往復葉書による全国抽出調査結果より -, 40(1) : 66-74, 1998

西田弘之, 杉浦春雄, 竹本康史, 小野木満照, 島澤司, 三浦文志, 中神勝 : (原著) 女子大学生の入学時における骨密度測定が, その後の食生活や骨への意識に及ぼす影響 一骨密度測定値別にみた違いについて -, 39(4) : 316-324, 1997

佐藤有紀子, 中野正孝, 野尻雅美 : (原著) 中学生の食品摂取状況と食生活習慣との関連, 39(4) : 299-307, 1997

松田芳子, 安武律, 柴田邦子, 城田知子, 西川浩昭 : (原著) 大学生の疲労感の実態と関連要因について - 生活習慣および食生活からの検討 -, 39(3) : 243-259, 1997

南里清一郎, 永野志朗, 村瀬雄二, 木林悦子, 山上孝司, 鏡森定信 : (原著) 富山・東京の小学生の食生活習慣・食品摂取状況調査, 38(1) : 20-33, 1996

島井哲志, 田中正敏 : (原著) 小学生と幼稚園児の食行動の現状と問題点, 36(8) : 588-597, 1994

坂本元子 : (総説) 学校における食生活指導, 36(8) : 549-560, 1994

丸山規雄, 甲田勝康, 田中諭, 吉田隆子, 竹内宏一 : (報告) 学齢期における成人病予防の基礎的検討 (第4報) 食生活と血清脂質との関係, 36(7) : 464-469, 1994

大森世都子, 八倉巻和子, 高石昌弘 : (報告) 小・中学校における給食・食生活指導の実態, 36(6) : 429-437, 1994

善福正夫, 川田智恵子, 西村早苗, 鈴木久乃, 井川正治 : (原著) 体育を専攻する大学生の食生活に関する研究, 35(12) : 586-598, 1993

西岡光世, 矢崎美智子, 岩城宏明, 桜井幸子, 原田節子, 大澤清二 : (原著) 若年女子のダイエット行動の動機に関する研究, 35(11) : 543-551, 1993

白木まさ子 : (報告) 大学生の食生活と健康状態に及ぼす生活行動要因の影響について, 35(9) : 462-470, 1993

田中諭, 吉田隆子, 川上栄子 : (報告) 女子高校生の高コレステロール血症に対するSTEP1 DIETによる食事介入の効果, 35(8) : 405-412, 1993

辻悦子 : (特集) 健康食品と児童・生徒の健康, 33(6) : 260-269, 1991

成田美代 : (特集) 児童・生徒の食品選択と栄養問題, 33(6) : 255-259, 1991

益子詔次 : (原著) 朝食抜きが運動能力及び発育に及ぼす影響について 一動物実験(ラット)による場合 -, 32(8) : 372-381, 1990

秋田ミチ子 : (特集) 新しい栄養問題の視点と対応 高校生の栄養問題の実態と対応, 31(12) : 572-576, 1989

成田喜一郎 : (特集) コンビニエンス・ストアをめぐる調査研究から「消費」「食」「生活」を考える学習ネットワークの実践, 31(12) : 567-571, 1989

黒田桂子, 市橋洋子 : (特集) 小児成人病予防のための保健指導 一食生活の改善を中心として -, 31(12) : 563-566, 1989

豊川裕之 : (特集) 食生活の変化と栄養教育の課題, 31(12) : 552-557, 1989

高橋重磨, 北川俣子, 松沢栄子, 金井幸子, 吉植庄平 : (報告) 学童の食生活と体重について, 30(10) : 487-494, 1988

石樽清司, 池田順子, 永田久紀 : (報告) 大学生の食物摂取頻度 一自宅, 自宅外通学者の比較 -, 29(9) : 443-448, 1987

星野厚子 : (報告) 思春期女子の食生活と貧血の追跡調査における考察, 29(2) : 83-93, 1987

野田汎史, 川原裕子, 浅井克晏 : (報告) 境界域～

軽症高血圧症患者に対する食事指導に関する研究, 29(2): 79-82, 1987

真鍋信子: (報告) 中学生における間食の実態とその背景について, 28(2): 84-90, 1986

岩崎清, 新井宏朋: (特集) 減塩と疾病予防一山形県の小学校における減塩教育一, 27(10): 457-463, 1985

加美山茂利: (特集) 第31回日本学校保健学会の記録 要望課題 その1 最近の児童・生徒の食生活と栄養, 27(3): 117-120, 1985

鈴木雅子, 青山英康: (原著) 食生活指導による高脂血症改善のこころみー肥満児童の場合一, 26(7): 344-350, 1984

佐藤和子, 太田久子, 伊藤美雪, 植田正子, 渡邊貢次, 田中治夫, 森田穰: (原著) カルシウム摂取量からみたラットの骨発育に関する研究 II 報 低カルシウム食が発育期ラットの骨密度および骨強度に及ぼす影響, 26(4): 179-184, 1984

渡邊貢次, 太田久子, 伊藤美雪, 植田正子, 佐藤和子, 田中治夫, 森田穰: (原著) カルシウム摂取量からみたラットの骨発育に関する研究 I 報 低カルシウム食が発育期ラットの発育・血清および骨組成に及ぼす影響, 26(4): 173-178, 1984

山本公弘: (原著) 女子学生における食品の熱量計算法の修得が間食摂取に及ぼす影響について, 26(1): 30-34, 1984

鈴木雅子, 青山英康: (原著) 高脂血症と食生活との関連一児童の場合一, 25(10): 494-500, 1983

鈴木雅子: (原著) 食物繊維摂取量の多少が血液性状, 自覚症状に及ぼす影響一女子短大生の場合一, 24(9): 445-450, 1982

瀬尾クニ子, 中安紀美子: (資料) 児童の砂糖摂取状況, 24(1): 44-50, 1982

鈴木雅子, 羽原富江: (原著) 健康と食生活との関連性, 23(4): 169-173, 1981

栄典子, 山本公弘: (原著) 女子学生における夏期休暇中の外食と栄養面の問題, 23(2): 81-85, 1981

福本静子, 藤門政子, 長谷川かず江: (原著) 医・保健衛生系学生の食生活調査 (第2報), 22(12): 587-593, 1980

東川泰之, 田原キヨ: (原著) 高校生の健康と食生活ービタミンB1を中心として一, 22(8): 387-393, 1980

豊川裕之: (特集) 健康と食生活, 22(6): 278-285, 1980

福本静子, 藤門政子, 長谷川かず江: (原著) 医・

保健衛生系学生の食生活調査(第1報), 22(1): 46-50, 1980

茂木専枝: 健康教育懇談会の記録から 現代の学童の栄養問題, 20(9): 445-450, 1978

田中治夫, 伊藤真理子, 鳥居恵理子, 長谷川麻子: (原著) 愛知県農山村における中学校生徒の食品嗜好に関する研究, 18(11): 536-542, 1976

川畑愛義, 八木保, 前田浅子, 森利一, 西尾貞子, 黒川洋子, 越智宏倫: (原著) 学徒の嗜好性, 特に「偏食」の実態に関する研究 後篇 児童・生徒の偏食と発育・罹病等, 18(7): 337-346, 1976

川畑愛義, 八木保, 前田浅子, 森利一, 西尾貞子, 黒川洋子, 越智宏倫: (原著) 学徒の嗜好性, 特に「偏食」の実態に関する研究 前篇 児童・生徒の偏食と環境要因等, 18(6): 275-279, 1976

岩田弘敏, 高橋英勝, 竹内宏一: (原著) 一山間部高校生の嗜好調査, 16(7): 327-329, 1974

須藤弘: (保健室ノート) 偏食, 10(5): 245-249, 1968

岡本久子, 藤井多津子, 川畑愛義: 学徒の偏食に関する研究 その1 地方学童について, 9(3): 108-113, 1967

柳沢文徳: 農村の食生活問題点 (2), 3(5): 36-42, 1961

柳沢文徳: 農村の食生活の問題点 (1), 3(4): 44-48, 1961

## 70 食品衛生

柳田美子: ビデオ紹介「もっと知ってほしい暮らしのなかの食品添加物」, 34(5): 228, 1992

成田美代, 竹内宏一, 宮田昭吾: (原著) 女子短大生の食品添加物に対する意識, 18(4): 184-190, 1976

谷村顕雄: (解説) 食品添加物の衛生, 15(12): 583-588, 1973

藤田禄太郎: (解説) 食品公害の諸問題, 13(6): 288-294, 1971

藤原喜久夫: 学校給食の食品衛生的な検討, 10(2): 52-58, 1968

藤原喜久夫: 日本の食中毒について, 4(7): 1-8, 1962

小島三郎: 栄養指導・学校給食 食中毒 (その4), 2(5): 27-28, 1960

小島三郎: 栄養指導・学校給食 食中毒 (その3), 2(4): 30-31, 1960

小島三郎：栄養指導・学校給食 食中毒（その2），  
2(3)：24-26, 1960

小島三郎：栄養指導・学校給食 食中毒，2(2)：34-37，  
1960

## 71 女性の保健

湯浅弘子：（報告）小学校における初経発来の傾向  
—初経指導と関連して—，42(2)：151-162, 2000

田口喜久恵，村松園江，谷健二：（報告）近年の女子  
高校生の性成熟傾向について—1年間の月経記録  
から—，41(3)：254-267, 1999

西田弘之，杉浦春雄，竹本康史，小野木満照，島澤  
司，三浦文志，中神勝：（原著）女子大学生の入学  
時における骨密度測定が，その後の食生活や骨への  
意識に及ぼす影響—骨密度測定値別にみた違いに  
ついて—，39(4)：316-324, 1997

秋坂真史，座光寺秀元：（原著）女子高校生の身体  
特性，とくに肥満と骨密度との関連性，38(6)：  
582-592, 1997

竹本康史，西田弘之，小野木満照，三浦文志，島澤  
司，中神勝：（原著）女子大学生の骨密度と体格・  
体力および生育歴との関係，38(4)：315-322, 1996

山本公弘：（特集）大学生の健康管理に関する諸問  
題(3) 女子学生の健康管理，38(2)：121-126，  
1996

後和美朝，森岡郁晴，宮下和久，武田真太郎，平瀬  
悦子，松本健治：（原著）初経に関わるアンケート  
調査結果の精度の検討，37(2)：114-120, 1995

菊地潤，中村泉，山川純：（原著）新体操選手の体  
格・トレーニングが月経に及ぼす影響，37(2)：  
105-113, 1995

木田和幸，田伏千代子，真野由紀子，孫光，木村有  
子，西沢義子，三田禮造：（原著）思春期女子の体  
型認識と理想像，36(8)：561-566, 1994

西沢義子：（原著）思春期女子の性役割観の発達に  
関する研究，36(6)：371-380, 1994

津島ひろ江：（特集）学会共同研究「発育発達」最  
終報告 7. 初経年齢の予測とその意義 身体発育  
の年間増加曲線と2次性徴との関連から，36(2)：  
67-69, 1994

中村泉，原田千絵：（特集）学会共同研究「発育発  
達」最終報告 6. 双生児における初経，36(2)：64-67，  
1994

菊地潤，中村泉，山川純：（原著）最近の初経年齢  
の推移と初経時の体格，34(12)：557-562, 1992

寺田恭子：（報告）女子大学生の月経痛への対応，  
32(8)：389-395, 1990

熊澤幸子：（報告）女子学生の生理と基礎体温調査  
について，30(2)：67-69, 1988

磯部美津子，喜多村望，岡崎美代子，岸本拓治，福  
沢陽一郎，多田学：（報告）島根県おける月経に関  
する実態調査（第1報），29(9)：436-442, 1987

黒島淳子：（特集）思春期外来と学校保健（B）産  
婦人科疾患，29(6)：270-273, 1987

星野厚子：（報告）思春期女子の食生活と貧血の追  
跡調査における考察，29(2)：83-93, 1987

西沢義子，高松むつ，秋元ゆかり：（報告）家庭に  
おける月経指導の実態調査，28(1)：45-50, 1986

細川淳一，相沢菊江：（原著）思春期女子高校生の  
貧血に関する研究—主として3年間の継続観察結  
果について—，28(1)：34-44, 1986

内山源：（書評）「女性の自立とライフサイクル」森  
主一，村尾勇之編著，27(11)：513, 1985

北川倅子，加藤達雄，高橋重磨，吉植庄平：（原著）  
体重変動と二次性無月経との関係—神経性食欲不  
振症および女子高校生・大学生についての調査—，  
26(4)：185-191, 1984

西沢義子，面沢和子，高松むつ，斎藤央美，笹森裕  
子，富岡悦子，盛純子：（原著）中学生および高校  
生における月経痛の実態調査，24(6)：281-286, 1982

永井尚子，松本健治，平瀬悦子，佐伯まさの，今出  
悦子，大西金枝，竹内宏一，武田真太郎：（原著）  
都市における女子高校生の初潮年齢，22(9)：  
443-450, 1980

守山正樹，鈴木継美：（原著）初潮記憶の精度につ  
いての一考察，22(4)：193-195, 1980

綱島誠，小沼則子，佐竹毅，土屋照代：（原著）集  
団検尿における月経の問題—月経が検査に及ぼす  
影響と月経者の取り扱いについて—，22(2)：81-86，  
1980

山田文夫：（論説）性教育と産婦人科医，16(8)：  
369-370, 1974

道上節子，及川真知子，河原林忠男，黒島晨汎：（原  
著）骨盤発達と思春期発来の関係—特に新しい思春  
期発来予知法（T/C法）の提唱について—，15(8)：  
375-379, 1973

仁科典子：（報告）学徒の栄養指数の研究 生徒の  
栄養状態の実態調査—女子高校生の偏食について—，  
12(3)：140-142, 1970

黒沢和夫：（研究報告）女子学園における健康障害，  
11(11)：523-525, 1969

河原林忠男, 小林禎三, 大野都美恵, 猪熊ミツエ, 中田秀彦: 児童・生徒の集中維持機能 (TAF) に関する研究 第1報 月経時におけるTAFの変動, 11(1): 15-17, 1969

佐々木直亮: 初潮発来についての一観察, 10(12): 552-555, 1968

黒沢和夫: 女子学生・生徒の生活と疲労 (第二報) 女子学生・生徒の生活と不安, 10(11): 509-514, 1968

太田武夫: 思春期女子における貧血の検診と事後管理 第三編 思春期貧血者の集団管理効果の検討, 10(10): 483-491, 1968

島田愛子: 女子高校生の腹痛について —主として虫垂炎との関係—, 10(7): 342-344, 1968

稲福盛輝: 沖縄における女生徒並びに母親の初潮に対する関心度, 10(5): 235-239, 1968

太田武夫: 思春期女子における貧血の検診と事後管理 第一編 検診方法と結果の考察, 10(5): 224-234, 1968

黒沢和夫: 女子学生の生活と疲労 (第1報), 9(11): 512-515, 1967

内山源: 初潮の早期化傾向と初潮指導に関する調査 (鹿児島県奄美大島地区), 9(4): 157-166, 1967

宮地彰雄: 女子学徒における発育促進に関する研究 (その1), 8(12): 31-35, 1966

北村栄美子: 女子学徒の成熟促進現象に関する研究 第1編 初潮に関する統計学的研究, 8(11): 29-34, 1966

伊藤一生, 川畑愛義: 成熟期における運動と月経障害に関する研究 (第一報), 8(10): 21-23, 1966

松浦義行, 川畑愛義, 三宅義信, 宮地章雄: 初潮年齢の予測, 8(8): 17-26, 1966

## 72 書籍

小林和夫: (書評) 生活の科学シリーズ 18「洗浄と生活」, 24(5): 241, 1982

大西積守: (本棚)「2冊の本」, 24(4): 170, 1982

小林久盛: (書評) 佐守信男著 第二創世紀と人間—ホモ・クルティル—デンスー, 21(11): 545, 1979

## 73 視力・眼科

野宮幸美, 佐藤雄一: (報告) 色覚異常のある児童

をめぐる保健指導について, 44(6): 521-532, 2003

堂腰律子, 上野聡子, 杉山聖子, 笹嶋由美, 芝木美沙子: (報告) 教員養成大学学生に対する色覚異常に関する調査, 44(4): 317-327, 2002

古田真司, 古田加代子, 宮尾克: (原著) 中・高校生の近視の進行に関する縦断的研究, 42(4): 292-303, 2000

堂腰律子, 笹嶋由美, 芝木美沙子: (報告) 色覚異常に関する小中学校教諭を対象とした意識調査, 40(5): 457-473, 1998

島田彰夫: (特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 8. 視力の発達と体格との関連, 36(2): 70-72, 1994

河鍋楠美: (特集) 学童屈折集団検診システム, 33(8): 363-368, 1991

阿部明浩: (書評) クレパスの色が見分けられますか—「色覚異常」をのりこえて— 城雄二, 色覚問題研究グループ著, 33(6): 277, 1991

岸田博公: (書評) 『子どもの目と耳・鼻・のど』, 33(1): 41, 1991

岸田博公: (特集) 学校健康診断への提言—眼科医からの提言—, 32(5): 215-217, 1990

大江謙一: (報告) 眼の発達加速現象, 28(5): 235-236, 1986

大江謙一: (報告) 学童の健常視力, 28(5): 233-235, 1986

山本公弘, 植村佐知子, 平井宏明, 西信元嗣: (原著) 女子学生における現在の視力及び屈折度と過去の目に対する保健行動との関連性に関する研究, 28(3): 142-145, 1986

大江謙一: (報告) 学童の裸眼視力, 27(11): 547-550, 1985

大江謙一: (報告) 学習量の学校近視・視力異常への影響, 27(4): 185-189, 1985

大江謙一: (報告) 視力度数分布と眼屈折度数分布の推移, 27(3): 146-150, 1985

有田和弘, 多田羅浩三, 大湊茂, 朝倉新太郎, 岩垣正典, 大内捷子: (原著) 学童の裸眼視力及び屈折度と成長ならびに生活習慣との関連性, 27(3): 138-145, 1985

大江謙一: (報告) 視力異常の推移, 26(5): 231-234, 1984

大江謙一: (報告) テレビの視力への影響, 26(2): 91-93, 1984

- 大江謙一：(報告)視力異常の学校差, 26(2) : 76-78, 1984
- 大江謙一：(資料) 双眼視力の累加現象, 25(8) : 397-400, 1983
- 大江謙一：(報告) 低視力眼の屈折異常, 24(12) : 586-587, 1982
- 鈴木登：(原著) 小, 中, 高校生の両眼視力について, 24(9) : 441-444, 1982
- 笠置裕子：(原著) 青少年のスポーツ眼外傷, 24(8) : 388-392, 1982
- 大江謙一：(資料) 学童の近視対策試案, 24(8) : 382-386, 1982
- 鈴木登：(資料) 高校生視力の計量保健的観察, 24(7) : 334-336, 1982
- 島田愛子：(原著) 視力低下の要因分析に関する基礎的研究, 24(1) : 23-29, 1982
- 埴葉子, 野村良和, 藤沢邦彦, 大塚正八郎：(原著) 色光と視力に関する基礎的実験, 23(10) : 494-500, 1981
- 斎藤美麿：(特集) 視・聴覚障害児の教育, 23(7) : 318-320, 1981
- 大江謙一：(原著) 近視発生の推移(小・中・高校生), 22(11) : 539-544, 1980
- 大江謙一：(資料) 中学3年の低視力眼, 21(12) : 587-589, 1979
- 大江謙一：(資料) 小・中学生の視力, 21(11) : 541-544, 1979
- 田中宣彦：(特集) 第13回北海道学校保健学会記録特別話題 北海道に近視は多いか, 21(5) : 220-224, 1979
- 小林冽子：(原著) 健康診断における養護教諭の役割—視力検査を例にして—, 21(4) : 190-194, 1979
- 大江謙一：(資料) 高校生の視力, 20(11) : 537-544, 1978
- 木村泰三：(特集) 眼科学的立場からみた健康診断のあり方, 20(4) : 162-169, 1978
- 岡田明：健康教育懇談会の記録から 弱視児の読みについて, 19(12) : 598-600, 1977
- 田中諭：(原著) う歯と近視, 19(6) : 298-300, 1977
- 山本公弘：(原著) メガネ装用者における矯正視力と、その取扱いの問題点, 19(6) : 290-292, 1977
- 都丸範子, 天野洋子, 稲葉奈己, 久松一恵：(原著) 某高校における屈折異常の保健指導事例について, 18(3) : 138-142, 1976
- 藤井真美, 中原克仁, 馬淵京子, 田中和代, 銅島純子：(原著) 色彩弁別時間法の有効性に関する実証的研究, 17(9) : 432-439, 1975
- 今村勤：(原著) 学校における色神検査と事後措置について, 15(1) : 15-20, 1973
- 内田守：(報告) 特殊訓練器による近視の予防と治療, 14(11) : 502-512, 1972
- 藤井真美, 飯塚保江, 岡本裕一：(原著) 色神異常者の安全性に関する研究—色彩弁別時間法について—, 14(10) : 476-481, 1972
- 今村勤：(解説) 色神異常の学校保健, 13(12) : 583-595, 1971
- 天野敦子：(報告) 健康診断における色神検査に関する研究 第3報 色神異常児童の色彩弁別について, 13(7) : 335-340, 1971
- 渡辺功, 伊藤二郎, 中根長子, 滝妙子, 牧野美音, 繁村俊子：(調査) 小中学校における眼科・耳鼻咽喉科領域の定期健康診断の実態とその問題点, 13(4) : 178-183, 1971
- 天野敦子：(報告) 各種色盲表による検査結果の比較と結果の安定性, 12(12) : 591-594, 1970
- 田中満子：(事例報告) 恐ろしい眼病の流行について—罹患児父母へのアンケートから感じたこと—, 11(9) : 447-449, 1969
- 天野敦子：(原著) 定期健康診断における色神検査—その実態について—, 11(9) : 405-407, 1969
- 古賀佳子：学校視力検査の基本的条件の研究, 11(8) : 369-374, 1969
- 巨田泰信：淡路島とトラコーマ, 8(10) : 24-30, 1966
- 日本眼科医会：眼科学校健康診断とその事後措置についての指導基準, 8(8) : 2-8, 1966
- 日向待子, 竹島征子：「あかい」色と「あおい」色に対する小学生の識別能力に就いて, 7(12) : 29-38, 1965
- 大原靖子：近視者の継続観察, 7(5) : 28-31, 1965
- 湖崎克：学校保健における視力対策(その2), 7(1) : 2-6, 1965
- 湖崎克：学校保健における視力対策(その1), 6(12) : 15-20, 1964
- 萱場治, 岩井利男：学童のテレビ視聴に関する一調査, 5(5) : 36-39, 1963

原田政美：学校保健と眼，4(3)：1-9，1962

宮川トシエ：仮性近視の矯正指導について，3(11)：17-19，1961

清水保正：松任町における児童生徒の近視の実態とその対策，3(11)：14-17，1961

赤木五郎：学童弱視とその治療，3(6)：12-17，1961

久田斉：(事例研究)小学校低学年における視力検査成績の誤差について，3(1)：32-33，1961

山村せん：事例研究 学童と近視 その1 テレビと近視について，2(8)：28-32，1960

油井直行：保健管理 児童・生徒の遠視，2(4)：16-18，1960

伊藤章：(文献紹介)弱視児に対する教育問題，2(3)：36-37，1960

#### 74 心臓疾患

古俣龍一：(報告)小学校における先天性心疾患児の歩行観察とその教育的効果について，44(1)：72-83，2002

藤原寛，井上文夫：(報告)心疾患児の体育指導に関する小児循環器医の見解，43(3)：242-250，2001

豊岡照彦：(特集)大学生の健康管理に関する諸問題(7) 大学の健康管理 一特に循環器疾患について一，38(2)：145-149，1996

浅井利夫：(特集)学校心臓検診の現状と課題，31(3)：135-141，1989

辻立世，斉藤隆弘：(報告)パソコン利用による心臓検診システムについて 一次スクリーニングの情報処理から二次検診までの事務処理の能率化のために，29(7)：339-344，1987

野田汎史，浅井克晏：(原著)大学生の心室性期外収縮の管理に関する研究(第一報)，28(12)：577-583，1986

斎藤和雄：(特集)第16回北海道学校保健学会 シンポジウム 「学校における心臓検診をめぐって」，24(6)：252-268，1982

大串靖子，盛昭子，佐藤玲子，川村幸悦，泉幸雄：(原著)心疾患児童の運動制限についての考察—心臓病専門外来受診児童の追跡調査から—，24(4)：185-191，1982

面沢和子，西沢義子，盛昭子，高松むつ，佐藤玲子：(原著)運動負荷が循環器系に及ぼす影響—健康学童の最大作業能力について(第1報)—，22(3)：145-150，1980

大沢清二：(原著)学童期不整脈の統計的検討，20(1)：46-50，1978

波多野義郎：健康教育懇談会の記録から 最近の米国におけるリハビリテーションについて，19(5)：226-230，1977

三原和子：(報告)高等学校における保健管理の実態とその問題点について(その3)—本校における心臓検診のすすめ方と保健管理指導上の問題点について—，15(8)：390-394，1973

大国真彦：(解説)学童の循環器疾患とその取り扱い，13(11)：519-537，1971

中嶋康彦：(報告)仙台市立学校児童生徒の心臓精密検診について，12(7)：339-345，1970

北村李軒，西谷裕：健康学生の急性心臓死についての考察，11(6)：269-274，1969

高橋香織，富田昌三，田沢皓，須田昌夫，吉本千禎，重住道彦：北大における心疾患の管理について—新しい非観血的診断法の試み—，11(1)：2-8，1969

山田尚達：第14回日本学校保健学会総会 シンポジウム(2) 心疾患の検診と管理(Ⅲ)，10(9)：409-414，1968

山田尚達：第14回日本学校保健学会総会 シンポジウム(2) 心疾患の検診と管理(Ⅱ)，10(8)：361-367，1968

山田尚達：第14回日本学校保健学会総会 シンポジウム(2) 心疾患の検診と管理(Ⅰ)，10(7)：312-325，1968

杉浦守邦：児童の心臓病管理の問題点(2)，7(3)：28-33，1965

杉浦守邦：児童の心臓病管理の問題点(1)，7(2)：14-20，1965

八田宏：学校管理下における心臓死について，6(4)：18-21，1964

横地紀一：A. M. I. スクリーニングによる心臓の健康管理，4(10)：48-50，1962

小松富三男，村山忍三：児童生徒における心障害の疫学，3(12)：19-25，1961

船川幡夫：学童における心臓疾患，3(7)：8-14，1961

#### 75 身長・体重

西沢義子，木田和幸，野田美保子，齋藤久美子，坂野晶司，朝日茂樹，三田禮造：(報告)身長，体重の申告値と実測値の比較—中・高校生の場合—，44(5)：426-433，2002

岡安多香子, 松永尚子, 北島由希子, 西川武志, 荒島真一郎: (報告) 道東地方の児童・生徒における成長の時系列解析, 43(5): 418-425, 2001

甲田勝康, 范文英, 中村晴信, 中村留美子, 竹内宏一: (原著) 思春期における身長増加と総コレステロールの推移: 3年間の継続的研究, 43(2): 109-115, 2001

廣原紀恵, 服部恒明: (報告) 日本の5-17歳における身長, 体重および体格指数の評価基準, 42(6): 505-513, 2001

貝塚優子, 大和田ゆかり, 西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子: (報告) 札幌市小学生の体重・身体組成・身長・体格指数における季節変動パターンの研究, 42(3): 227-255, 2000

藤井勝紀, 川浪憲一: (原著) An Analysis in Regard to the Relationship between Age at MPV of Height and Weight, and Its Sex Difference 身長と体重のMPV年齢間の解析とその性差に関する検討, 40(4): 317-331, 1998

吉田博幸: (報告) 3高校間における身長および体重発育の比較, 40(1): 82-90, 1998

斎藤いずみ, 村松宰: (原著) 戦後における都道府県別に見た児童生徒の身長の伸びとその関連要因について, 31(8): 384-394, 1989

横尾能範, 長谷川ちゆ子: (報告) コンピュータによる肥満度評価のための厚生省式標準体重表の関数近似, 27(12): 592-596, 1985

北川淑子, 加藤達雄, 高橋重慶, 吉植庄平: (原著) 中学生・高校生の標準体重(平均体重)算出式についての試案, 25(9): 423-430, 1983

高石昌弘: (特集) 身体発育の動向—身長—の年次推移を中心に—, 23(9): 402-406, 1981

青山昌二: (原著) <身長—座高>値の統計的分析, 20(6): 295-300, 1978

青山昌二: (原著) 女子大学生の自分の理想とする体格, 20(4): 196-200, 1978

本山久美子: (原著) 普通高校と実業高校生徒の体格について, 20(3): 138-143, 1978

横山泰行: (原著) 身長の正規性検定に関する研究—k-statisticsによる—, 20(2): 88-92, 1978

船川幡夫, 高石昌弘, 藤村京子: いわゆる肥満児に関する研究(第1報) 身長と体重との関係について, 10(11): 502-508, 1968

川畑愛義: (書評) 佐藤峰雄著「身長は伸ばせば伸びる—身長発育の科学—」, 9(6): 298-299, 1967

仁科典子, 川畑愛義, 吉岡文雄: 生徒の生活と体力

の相関に関する研究 第3編 身長発育促進とその背景の作用, 9(1): 21-25, 1967

高橋英次: 身長発育に影響を与える環境条件についての考察, 6(1): 17-22, 1964

村上賢三, 卯野隆二, 岡崎康夫: 児童生徒の社会生活能力調査成績について—特に身長との関係について—, 4(3): 21-31, 1962

す

## 76 水質管理

永瀬久光, 井戸章子, 山田千佳, 杉下順一郎, 太田正典, 太田宜秀: (原著) 遊泳プール水中の遊離残留塩素測定法の基礎的検討, 42(4): 283-291, 2000

田神一美, 大高敏弘, 谷健二, 石橋康久, 細川淳一: (原著) アデノウイルス様角結膜炎の学校水泳プール感染の疫学的証拠及び流行対策のあり方について, 35(5): 240-246, 1993

鈴木登: (資料) 学校 Pool にかかわる水質等の試験成績から見た若干の環境衛生学的知見(昭44~54), 24(4): 192-197, 1982

木村泰三: (原著) プールと結膜炎, 22(7): 346-350, 1980

藤田工三: 学校プールの消毒について—安定剤イソシアヌール酸の効果—, 14(6): 295-298, 1972

元山正: (解説) プールの衛生について, 12(9): 422-431, 1970

後藤憲太郎, 佐藤澄, 山上喜朗: 旭川市における学校プールの現状と消毒管理に関する2, 3の実験成績, 10(6): 292-295, 1968

永井豊太郎: 水質並びに水処理についての私の考え方—特に保健学習のために—, 9(5): 206-212, 1967

永田捷一: 学校で使用している上水に関する衛生学的研究(昭和29年~同39年), 8(1): 17-29, 1966

沢村良二: 水泳プールの衛生管理, 5(8): 33-36, 1963

元山正: 水の残留塩素の測定法, 4(11): 24-26, 1962

沢村良二: 海水浴場の衛生, 4(8): 30-33, 1962

## 77 睡眠

荒川雅志, 田中秀樹, 白川修一郎, 嘉手苺初子, 平良一彦: (原著) 中学生の睡眠・生活習慣と夜型化の影響—沖縄県の中学生3, 754名における実態調査

結果～, 43(5) : 388-398, 2001

八藤後忠夫：(報告) 高校生の授業中の居眠りに関する要因の検討, 38(5) : 495-504, 1996

滝克己, 田中豊穂, 中川武夫, 家田重晴：(原著) 睡眠行動の調査法に関する研究—日記調査とアンケート調査の比較—, 36(8) : 578-587, 1994

田中豊穂, 滝克己, 家田重晴, 中川武夫：(原著) 睡眠日記による児童の睡眠行動の統計的性質に関する研究, 36(2) : 73-86, 1994

中永征太郎：(原著) 疲労感ならびにフリッカ一値の日内変動におよぼす睡眠時間の影響について, 27(1) : 46-50, 1985

中永征太郎：(報告) 睡眠による女子学生の疲労感の回復について, 26(3) : 146-150, 1984

中永征太郎：(原著) 女子学生における疲労感の日内変動におよぼす睡眠時間と消費熱量の影響, 25(12) : 579-583, 1983

中永征太郎：(原著) 夏季における覚醒直後の自覚症状の訴え数に及ぼす要因について, 25(5) : 245-250, 1983

中永征太郎：(原著) 女子学生の睡眠前後における自覚症状の訴え数とフリッカー値の関係, 25(5) : 234-238, 1983

大野都美恵, 中田秀彦, 河原林忠男, 黒島晨汎：(原著) 小・中学生の睡眠と不眠傾向の季節変動および性差, 15(3) : 125-129, 1973

黒島晨汎, 大野都美恵, 中田秀彦, 河原林忠男, 小林欣子：(原著) 小・中学生の睡眠と不眠傾向, 14(4) : 156-161, 1972

高倉知義：中学生の生活時間について—とくに睡眠時間と学習時間について, 5(12) : 39-41, 1963

## 78 スポーツ医学

野井真吾, 小沢治夫, 阿部茂明, 正木健雄：(原著) 健康青少年における暑熱環境下運動とその生体応答とに関する検討, 42(1) : 59-70, 2000

菊永茂司, 松崎寛子, 中永征太郎, 吉良尚平：(原著) 高校生男子・女子長距離ランナーの栄養素摂取状況とミネラル栄養状態の評価, 41(2) : 117-126, 1999

廣金和枝, 木村慶子, 南里清一郎, 米山浩志, 井手義顕, 齊藤郁夫, 辻秀一：(報告) 学校スポーツ活動と保健室のかかわり—スポーツドクターによる相談活動—, 40(5) : 474-480, 1998

渡辺博義, 吉良尚平：(原著) 大学生剣道選手における四肢の損傷とその処置の現状について,

39(2) : 139-146, 1997

美坂幸治：(特集) 大学生の健康管理に関する諸問題(4) 運動選手の健康管理—スポーツ医学的考察—, 38(2) : 127-131, 1996

青木邦男, 眞竹昭宏：(原著) 大学運動部員のスポーツ傷害に関連する性格特性, 34(4) : 158-168, 1992

岡野亮介, 勝木建一, 勝木道夫：(原著) 中高校生における顔面浸水時の心臓血管系の変化—成人と比較して—, 33(11) : 624-632, 1991

阿部明浩：(特集) 大学等におけるスポーツ傷害(2), 30(8) : 380-383, 1988

片山直樹, 武藤芳照：(特集) 体力と健康—運動傷害と体力増進—, 30(8) : 375-379, 1988

坂本静男：(特集) 内科的スポーツ障害予防のための健康管理システムへの対応, 29(9) : 418-426, 1987

阿部明浩：(特集) 大学等におけるスポーツ傷害, 29(9) : 415-417, 1987

森健躬：(特集) 学校におけるスポーツ傷害の予防, 29(9) : 406-414, 1987

高沢晴夫：(特集) 発育・発達とスポーツ傷害の病像, 29(9) : 402-405, 1987

江口篤寿：(書評) 池上晴夫著 健康のためのスポーツ医学, 27(10) : 484, 1985

せ

## 79 生活習慣

石井好二郎：(原著) 低体温児と生活習慣, 食習慣は関連するか?, 44(5) : 403-415, 2002

門田新一郎：(報告) 大学生の食物摂取頻度に及ぼすライフスタイルの影響について—数量化Ⅱ類による検討—, 44(4) : 328-337, 2002

服部恒明, 辻清子, 坂下小織, 山道弘子：(報告) 大学生の日常生活における清潔行動, 44(3) : 239-248, 2002

高倉実, 栗原淳, 堤公一, 玉江和義, 上地勝, 與古田孝夫, 和気則江, 崎原盛造：(報告) 沖縄県と佐賀県の高中生における精神的健康とライフスタイルに関する地域比較, 44(3) : 229-238, 2002

大芦治, 曾我祥子, 大竹恵子, 島井哲志, 山崎勝之：(報告) 児童の生活習慣と敵意・攻撃性との関係について, 44(2) : 166-180, 2002



門田新一郎, 中永征太郎: (原著) 女子学生の健康意識及び排便回数とライフスタイルとの関連について, 44(1): 3-13, 2002

荒川雅志, 田中秀樹, 白川修一郎, 嘉手苺初子, 平良一彦: (原著) 中学生の睡眠・生活習慣と夜型化の影響～沖縄県の中学生3,754名における実態調査結果～, 43(5): 388-398, 2001

堀田法子, 古田真司, 村松常司, 松井利幸: (報告) 中学生・高校生の自律神経性愁訴と生活習慣との関連について, 43(1): 73-82, 2001

門田新一郎: (報告) 児童のライフスタイルと健康状況に関する調査研究一週休2日制を踏まえた検討一, 43(1): 61-72, 2001

木村達志: (原著) 女子大学生の減量行動と生活習慣および体脂肪率との関係, 42(6): 496-504, 2001

三池輝久: (特集) 第47回日本学校保健学会記録 招待講演Ⅱ 子ども達の生活環境と生きる力, 42(6): 459-464, 2001

上岡洋晴, 佐藤陽治, 斎藤雄雄, 武藤芳照: (原著) 大学生の精神的健康度とライフスタイルとの関連, 40(5): 425-438, 1998

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮: (原著) 質問紙によるS市立中学校生徒の精神的健康とライフスタイルの7年後の変化, 39(5): 393-401, 1997

新行内美穂, 石岡和広, 上地勝, 上濱龍也, 田神一美, 細川淳一: (報告) 保護者のライフスタイルとその子の健康行動との関連について, 39(4): 355-363, 1997

善福正夫, 川田智恵子: (原著) 学生における健康習慣と主観的健康状態の関連性に関する研究, 39(4): 325-332, 1997

松田芳子, 安武律, 柴田邦子, 城田知子, 西川浩昭: (原著) 大学生の疲労感の実態と関連要因について一生活習慣および食生活からの検討一, 39(3): 243-259, 1997

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮: (原著) 自記式質問紙による自覚的いじめ被・加害中学生の精神的健康とライフスタイルの評価の比較, 39(1): 32-39, 1997

高倉実, 崎原盛造, 新屋信雄, 平良一彦, 三輪一義: (原著) 高校生の抑うつ症状と健康習慣との関連性について, 38(4): 335-345, 1996

竹本康史, 西田弘之, 小野木満照, 三浦文志, 島澤司, 中神勝: (原著) 女子大学生の骨密度と体格・体力および生育歴との関係, 38(4): 315-322, 1996

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮: (原著) 中学生の精神的健康とライフスタイルにおける自記式質問紙評価と教師による評価との一致につい

て, 38(3): 270-275, 1996

梶岡多恵子, 大沢功, 吉田正, 佐藤祐造: (原著) 女子高校生における正常体重肥満者に関する研究一いわゆる“隠れ肥満者”の身体的特徴とライフスタイルについて一, 38(3): 263-269, 1996

家田重晴, 藤井真美, 森悟: (原著) 児童の健康生活行動及び関連要因の分析, 38(3): 253-262, 1996

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮: (原著) 中学生徒の精神的健康とライフスタイルの地域特性について一因子分析を用いた検討一, 38(1): 48-58, 1996

南里清一郎, 永野志朗, 村瀬雄二, 木林悦子, 山上孝司, 鏡盛定信: (原著) 富山・東京の小学生の生活習慣・食品摂取状況調査, 38(1): 20-33, 1996

孫光, 木田和幸, 木村有子, 西沢義子, 三田禮造, 臼谷三郎: (原著) Influence of Seasonal Variation of Basal Metabolism on the Estimation of Total Energy Expenditure and Daily Activity Factor 基礎代謝量の季節変動によるエネルギー消費量と生活活動指数の推定への影響, 37(2): 97-104, 1995

大山良徳, 江口篤寿: (特集) 第41回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ ヘルスプロモーションとライフスタイル, 36(9): 694-699, 1994

藤原章司, 山神真一, 植村典昭: (報告) 大学生の体格と運動能力の推移, 36(4): 231-237, 1994

深谷奈穂美, 白木まさ子: (報告) 肥満児の食事状況と生活習慣, 36(4): 225-230, 1994

佐藤泰一, 佐藤昭三, 青木繁伸, 鈴木庄亮: (原著) 児童・生徒の生活と健康一都市と農村の比較(1) 家庭生活一, 35(11): 557-566, 1993

木田和幸, 孫光, 五十嵐路子, 対馬伸晃: (原著) 中学生の生活活動に関する研究 第2報 カロリー測定機法と心拍数法によるエネルギー消費量, 35(6): 278-283, 1993

山本公弘: (総説) ライフスタイルと保健管理, 35(6): 270-277, 1993

逢坂文夫: (特集) 子供たちにおけるライフスタイルと健康影響との関係について, 35(1): 2-5, 1993

木田和幸, 孫光, 五十嵐路子, 松浦修, 対馬伸晃, 臼谷三郎: (原著) 中学生の生活活動に関する研究 第1報 中学1年生のエネルギー消費量, 34(7): 300-308, 1992

高倉実: (原著) 大学生の蓄積的疲労徴候と生活の質, 健康習慣, 生活条件の関連について, 34(6): 272-279, 1992

中永征太郎: (原著) Time Studyにみられる朝型・夜型の差異, 33(12): 575-580, 1991

大谷尚子, 河野美佐子 : (報告) 高校生のアルバイトが生活行動・意識に及ぼす影響に関する実態調査—健康, 学校生活, 労働観等への影響—, 33(4) : 186-195, 1991

西嶋尚彦, 田中秀幸, 國土将平, 佐川哲也, 大澤清二 : (原著) 学童のライフスタイルと起立性調節障害(OD)との関係, 32(7) : 342-349, 1990

西嶋尚彦 : (特集) 日常生活における Health Quality Control, 32(7) : 314-319, 1990

鈴木美智子 : (書評) 「一分間のしつけ」 J. E. ネルソン著 村松英子訳, 31(11) : 523, 1989

坂下玲子, 荒木田美香子, 足立和隆, 平山宗宏 : (原著) 土ふまずの形成に関する検討, 31(1) : 28-34, 1989

辻忠 : (報告) 男女大学生の生活時間構造—平日・土曜・日曜の起床時刻ならびに就床時刻の時刻配置—, 29(12) : 591-596, 1987

松岡弘, 鄭昭英, 成山公一, 安梨仙 : (原著) 小・中学生の基本的な生活習慣に関する日韓の比較研究, 29(12) : 584-590, 1987

辻忠 : (報告) 大学生の生活時間構造の解析—数量化分析Ⅲ類による検討—, 29(5) : 236-242, 1987

遠藤佐久郎 : (特集) 集会等の参加意欲を高める上での具体的工夫, 28(9) : 412-416, 1986

田中良子 : (特集) ソビエトにおける子どもの生活と健康, 28(5) : 213-219, 1986

浜野建三 : (特集) フランスの教育制度と子供の生活, 28(5) : 208-212, 1986

田原靖昭 : (特集) アメリカ合衆国(サンタ・バーバラ)における子どもの生活と健康, 28(5) : 202-207, 1986

西村洋子, 酒井恒美, 芳原達也, 岩本晋, 小林春男 : (原著) オーストラリアの学生の週末, 休暇における生活行動(第2報) 休日生活の満足度とコーネル医学指数, 28(1) : 25-33, 1986

西村洋子, 酒井恒美, 芳原達也, 岩本晋, 小林春男 : (原著) オーストラリアの学生の週末, 休暇における生活行動(第1報) 休日生活の実態, 27(11) : 536-546, 1985

木村龍雄 : (特集) 学校における健康生活指導の現状と問題点, 27(11) : 509-513, 1985

小倉学 : (特集) 学校における健康生活指導の課題, 27(11) : 502-508, 1985

江口篤寿 : (特集) ライフスタイルと疾病予防, 27(10) : 452-456, 1985

辻忠 : (原著) 大学生男女の生活時間構造とスポーツ活動について, 27(5) : 243-250, 1985

有田和弘, 多田羅浩三, 大湊茂, 朝倉新太郎, 岩垣正典, 大内捷子 : (原著) 学童の裸眼視力及び屈折度と成長ならびに生活習慣との関連性, 27(3) : 138-145, 1985

上延富久治, 山本信弘, 竹内和子 : (原著) 幼児の健康を中心とした生活習慣に関する調査研究(2)—幼児の生活習慣の実態と親の養育態度等との関係—, 27(2) : 84-92, 1985

竹内和子, 山本信弘, 上延富久治 : (原著) 幼児の健康を中心とした生活習慣に関する調査研究(1)—幼稚園児と保育所児の比較並びに入園時年齢の影響—, 27(1) : 24-35, 1985

辻忠 : (原著) 男子大学生の生活時間調査—文科系・理科系学生の身体活動量, エネルギー消費量の比較—, 26(8) : 394-400, 1984

辻忠 : (報告) 男子大学生の生活時間調査—文科系・理科系学生の生活時間の特徴について—, 26(2) : 79-84, 1984

上田房子 : (原著) 幼児の基本的な生活習慣と社会的な生活能力に関する研究, 25(7) : 326-334, 1983

伊藤洋子, 小川正行 : (原著) 児童生徒の体型と身体機能に関する研究 第1報 体型と食事および家族的傾向, 23(12) : 574-580, 1981

西部ベン, 中安紀美子 : (原著) 児童の疲労自覚症状調査と生活調査との関連, 23(11) : 540-550, 1981

村島幸代, 飯田澄美子 : (原著) 学童の生活習慣, 衛生習慣に関する検討—都市と農村, 15年前と現在の比較から—, 23(11) : 531-539, 1981

上延富久治, 山本信弘, 竹内和子 : (原著) 幼児の清潔習慣に関する研究(Ⅱ)—家庭における手洗いを中心とした態の実態について—, 23(7) : 336-343, 1981

中永征太郎 : (原著) 女子学生の覚醒直後における自覚症状の訴え数の季節変動について, 23(6) : 281-285, 1981

中永征太郎 : (原著) 女子学生における自覚症状の訴え数の日内変動について, 23(5) : 228-231, 1981

山岡誠一 : (特集) 子どもの肥満と健康生活, 22(6) : 286-289, 1980

大西積守 : (特集) 健康生活の設計, 22(6) : 256-259, 1980

下村哲夫 : (特集) ラーニング・ソサエティにおける学校教育, 22(4) : 160-163, 1980

高橋種昭：(特集) 80年代の社会と子どもの生活、22(4)：155-159, 1980

黒沢和夫, 森谷順子：(原著) 女子高校生の生活と健康, 19(10)：484-487, 1977

内山源：(特集) 学校における児童・生徒の保健行動 —主として生活時間との関連において—, 17(7)：305-313, 1975

斎藤敦能：(調査研究) 幼児の生活習慣と運動能力の発達について, 13(8)：385-389, 1971

加藤一郎：(調査) 幼児保健の躑(しつけ)の問題点, 13(6)：269-273, 1971

国重禎子：(原著) 高校生活と排泄との相互関係についての一考察 —その一 排便について—, 11(7)：302-308, 1969

西村透：青森県へき地中学校の学校保健に関する一事例研究, 11(1)：29-34, 1969

小松輝子, 村上潔, 斎藤和雄：旧土人(アイヌ)系・和人系児童の体位並びに生活環境要因の比較, 10(8)：385-392, 1968

三宅義信, 小西博喜, 川畑愛義, 大山良徳：有名高校生と地方高校生の生活実態に関する比較研究, 10(2)：80-83, 1968

松山和子：低学年における保健習慣形成の工夫, 9(2)：62-66, 1967

清水定一, 浅田正代, 川畑愛義, 本坊優：生活に対する態度と問題に関する研究(その1 児童・父兄の立場の対照において), 8(9)：44-50, 1966

戸次澄美子, 遠藤登志子, 江連政雄, 宮永はる子, 北川みえ：都市及び農村学童の衛生習慣について, 6(2)：29-33, 1964

高倉知義：中学生の生活時間について とくに睡眠時間と学習時間について, 5(12)：39-41, 1963

竹尾正式：冬休みと児童の健康, 5(12)：32-34, 1963

岩尾秀堅：夏休みと家庭教育の諸問題, 4(7)：40-44, 1962

高倉知義：中学生の夏休みの生活時間に関する指導, 4(7)：37-39, 1962

高瀬充：高校生の夏休み—理想と現実—, 4(7)：34-36, 1962

武田壤寿：保健習慣形成をめぐる諸問題 特にその地域性について, 4(5)：17-23, 1962

小磯透, 小山浩, 中村なおみ, 鈴木和弘, 大澤清二, 笠井直美, 石川哲也, 勝野真吾, 吉田勝美, 渡邊正樹：(共同研究) 中学校保健におけるエイズの授業の実践研究—マルチメディア(CD-ROM)を用いた授業とVTRを用いた授業における意識・態度に関する教育効果の比較—, 44(5)：456-467, 2002

五十嵐哲也：(原著) 高校生及び大学生のHIV感染予防行動を規定する要因, 44(3)：207-214, 2002

國土将平, 松本健治, 大塚美由紀, 大澤清二：(原著) 中学校におけるマルチメディア教材を利用したAIDS教育の実践的研究(I) 知識に関する学習効果について, 41(5)：438-457, 1999

久野孝子, 衛藤隆, 小林正子, 下方浩史：(原著) 高校生の性に関する意思決定とアイデンティティとの関係, 41(4)：309-319, 1999

小磯透, 鈴木和弘, 大澤清二, 笠井直美, 石川哲也, 勝野真吾, 渡邊正樹, 吉田勝美：(報告) 中学校保健のエイズの授業における教育効果に関する教育実験的研究—マルチメディア(CD-ROM)を用いた授業とVTRを用いた授業における知識に関する教育効果の比較検討—, 41(2)：153-167, 1999

笠井直美, 大澤清二：(報告) タイにおける学校保健教育カリキュラムとAIDS教育の構成に関する研究, 41(2)：138-152, 1999

渡部基, 岩井浩一, 野津有司：(報告) 高等学校教員におけるエイズに関する知識・態度及び教員研修の評価, 40(4)：347-353, 1998

笠井直美, 大澤清二, 家田重晴, 國土将平, 佐川哲也, カタシン・オックウン：(原著) 東北タイにおける児童生徒のAIDS知識・態度の因子構造 —AIDS知識・態度に及ぼす文化的影響—, 40(3)：269-281, 1998

岩田英樹：(報告) 大学新入生のエイズの理解構造—感染症の理解との関連から—, 40(1)：91-101, 1998

吉宮仁美, 尾崎米厚, 母里啓子：(報告) 中学生をもつ親をとおした性・エイズ教育の実態と意識についての研究, 39(4)：364-373, 1997

渡部基, 野津有司：(原著) 学校における性・エイズ教育推進に関わる要因—DEMATEL法による構造化—, 39(4)：308-315, 1997

屋麻戸浩, 岡田潔, 入江悦子, 小島美幸, 岡本暁子, 松岡弘：(報告) 展示式教材を使用した小学校のエイズ授業実験的研究, 39(2)：163-168, 1997

荒川長巳：(報告) ケースビネット法を用いたエイズ患者に対するイメージ及び態度の基礎的研究, 39(1)：71-80, 1997

松岡弘, 岡田潔, 藤原孝雄, 屋麻戸浩：(報告) 性・エイズ教育教材の制作とその効果 (1) 生命と性

を尊重する教育（節制教育のプログラム）, 38(6) : 593-603, 1997

武田敏：(特集) 第43回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅠ エイズ教育と国際保健, 38(6) : 519-526, 1997

今中正美, 道本千衣子, 薩田清明, 楯博, 高橋昌巳 : (報告) 女子大学生のエイズに関する意識及び知識調査について(エイズ教育受講の有無による差異の検討), 38(1) : 80-86, 1996

武田敏：(特集) 第42回日本学校保健学会記録 学会長講演に代えて エイズ教育の今日的課題 モチベーション・ライフスキル・エンパワーメント, 37(6) : 497-502, 1996

森美喜夫：(書評) 内山源編著 性教育・エイズ教育の理論から展開へー性教育はこれでよいかー, 36(7) : 506, 1994

薩田清明：(原著) エイズに関する意識および知識について～大学生, 高校生, 中学生の調査から～, 36(6) : 381-389, 1994

松岡弘：(書評)「エイズの基礎知識」山本直樹・美智子共著, 36(5) : 354, 1994

渡部基：(原著) 青少年に対するエイズ予防の学校健康教育プログラムの検討 ー二つのタイプのプログラムによる効果の比較ー, 36(5) : 279-289, 1994

武田敏, 松岡弘：(特集) 第40回日本学校保健学会記録 全体シンポジウムⅡ エイズ予防教育と学校保健, 36(3) : 103-107, 1994

渡部基：(報告) エイズに関する青少年の知識・態度・行動ー高等専門学校1年生を対象とした予備的検討ー, 36(1) : 37-45, 1994

武田敏：(特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 4. 思春期妊娠・性感染症予防教育の提言, 36(1) : 17-22, 1994

内山源：(特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 3. 学校性教育カリキュラム, 教材, 方法などに関する研究, 36(1) : 12-17, 1994

山田知通：(特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 2. マスメディアの性情報・性表現に関する意識, 36(1) : 8-12, 1994

林正：(特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 1. 性意識・性行動研究班の報告, 36(1) : 2-8, 1994

福本絹子：(書評)『まんが ひびくHIV Ken&Yuki』エイズ教育研究会代表 松岡弘構成, 35(9) : 471, 1993

疋田哲也：(特集) 中学校におけるエイズ教育ー現場報告ー, 34(6) : 260-264, 1992

綿引芳夫：(特集) 高校における AIDS 教育の試案, 34(6) : 254-259, 1992

武田敏, 井口修：(特集) 学校エイズ教育の今日的展開, 34(6) : 247-253, 1992

桜井賢樹：(特集) エイズの現状と将来および教育の役割, 34(6) : 242-246, 1992

河東田博：(特集) スウェーデンにおける性教育の現状, 34(1) : 5-10, 1992

鈴木和弘, 大澤清二, 角田陸男：(報告) 性指導のカリキュラム開発に関する実践的研究, 33(3) : 140-148, 1991

武田敏, 石橋智昭：(特集) タイの保健社会問題の一面と性教育見聞, 32(9) : 431-435, 1990

武田敏, 石橋智昭：(特集) 道徳教育, 保健教育, 生物教育の接点としての性交の学習, 32(6) : 282-286, 1990

上原信子：(特集) “性行動を考えさせる” 授業の試み, 32(6) : 278-281, 1990

松岡弘：(特集) 小中学校における性的言葉, 遊び, 性行為に関する指導, 32(6) : 273-277, 1990

内山源：(特集) 発達段階に応じた性行為に関する指導, 32(6) : 264-272, 1990

黒川義和：(特集) 性意識の変化と性教育の流れ, 32(6) : 260-263, 1990

松岡弘：(書評) 武田敏著 「人間教育としてのエイズ教育」, 32(2) : 71, 1990

武田敏, 石橋智昭：(特集) 性成熟に関する教育の課題, 30(10) : 471-474, 1988

出井美智子：(特集) 中学校における男女性成熟の指導, 30(10) : 466-470, 1988

福原保子：(特集) 性自認と性成熟ー小学校における指導ー, 30(10) : 461-465, 1988

武田敏：(書評) エイズを診る 都立駒込病院エイズ診療班医師団著, 30(5) : 254, 1988

竹井操：(特集) エイズに関する授業(教科保健)の展開, 29(12) : 577-581, 1987

武田敏：(特集) エイズ教育をめぐる諸問題, 29(12) : 570-576, 1987

松岡弘：(書評) 性教育教材 総合ガイドブック, 29(5) : 212, 1987

松岡弘, 津島ひろ江, 山田勝美：(原著) 中学校における性の授業研究, 28(10) : 478-484, 1986

- 松岡弘：(原著) 小学校における性の授業研究, 28(9) : 423-431, 1986
- 北沢杏子：(特集) 教育媒体の効果的作成及び活用上の具体的工夫『性教育の教材作りと活用法の実際』, 28(9) : 417-422, 1986
- 松岡弘：(報告) 小学生用性教育教材の試作研究, 28(7) : 332-339, 1986
- 松岡弘, 津島ひろ江, 山田勝美：(報告) 中学生用性教育教材の試作研究, 28(6) : 295-300, 1986
- 今村要道：(特集) 中学校における性教育, 28(3) : 146-150, 1986
- 島田愛子, 松岡弘：(原著) 高校生を対象とした性教育の授業研究, 28(2) : 71-75, 1986
- 村瀬幸浩：(特集) 生き方を考える性の学習—高校での展開事例—, 28(2) : 62-66, 1986
- 笹川麗子：(特集) 全校でとりくむ性教育をめざして, 28(2) : 57-61, 1986
- 林謙治：(特集) 性教育の歴史と将来の展望, 28(2) : 52-56, 1986
- 武田敏, 橋詰三千恵：(特集) 性情報の功罪, 26(11) : 533-537, 1984
- 掛谷良一：(特集) 学校保健の立場からみた性の情報環境—高等学校—, 26(11) : 516-520, 1984
- 田能村祐麒：(特集) 学校保健の立場からみた性の情報環境—中学校—, 26(11) : 512-515, 1984
- 福原保子：(特集) 学校保健の立場からみた性の情報環境—小学校—, 26(11) : 507-511, 1984
- 松本清一：(特集) マスコミの性情報と性教育, 26(11) : 502-506, 1984
- 内山源：(書評)「アヴェロンの野生児」 ロジャーシャタック著 生月雅子訳, 24(8) : 386-387, 1982
- 富田光一：(特集) アメリカにおける10代の母親—その背景と実態と対応について—, 24(7) : 320-324, 1982
- 田能村祐麒：(特集) 思春期の避妊・中絶と性教育, 24(7) : 315-319, 1982
- 内山源：(特集) 避妊・家族計画に関する生徒の認識, 24(7) : 307-314, 1982
- 武田敏, 小林冽子：(特集) 思春期における妊娠と中絶, 24(7) : 302-306, 1982
- 内山源：(書評)北沢杏子著 「ひらかれた性教育1」, 24(4) : 197, 1982
- 松岡弘：(特集) 子どもの性の認識, 24(3) : 114-117, 1982
- 内山源：(書評) 星野鉄男著「性教育」, 24(1) : 20, 1982
- 松岡弘, 前田浅子, 井上和雄：(原著) 高校生用性教育内容に関する意識調査, 23(12) : 581-587, 1981
- 門田新一郎：(原著) 中学校における保健指導に関する研究(Ⅲ)—中学生の第二次性徴の意識とその指導・相談について—, 23(9) : 439-443, 1981
- 植野善太郎：(特集) 知恵おくれの子の場合, 23(8) : 372-374, 1981
- 佐藤俊夫：(特集) 学校における性教育の現状と今後の課題—高等学校の場合—, 23(8) : 370-371, 1981
- 松丸拳一：(特集) 学校における性教育の現状と今後の課題—中学校の場合—, 23(8) : 368-369, 1981
- 内山源：(特集) 最近の海外諸国の性教育の動向, 23(8) : 357-361, 1981
- 黒田芳夫：(特集) ライフサイクルにおける性と学校の性教育, 23(8) : 352-356, 1981
- 横山泰行, 竹本良成：(原著) 小学校教師の性教育に関する意識についての研究, 23(7) : 321-327, 1981
- 江口篤寿：(特集) 第27回日本学校保健学会の記録(I) 学会印象記 要望課題(1)「性教育」をきいて, 23(2) : 68-69, 1981
- 松岡弘, 井上和雄：(原著) 中学生用性教育内容に関する意識調査, 22(4) : 185-192, 1980
- 上野孝裕, 伊集院光慶, 鈴木宣子, 松岡千賀子：(特集) 高校保健科教育と性教育の問題(実践現場)「母子保健と性教育を関連させた授業を, 効果的に行なうには, どうすればよいか」, 21(3) : 123-126, 1979
- 梶原太郎：(特集) 高校保健科教育と性教育の問題点, 21(3) : 118-122, 1979
- 武田敏：(特集) 大学教育による性教育指導者養成, 21(3) : 111-117, 1979
- 松岡弘：(特集) 生活指導と性教育, 21(3) : 105-110, 1979
- 田中恒男：(特集) 性教育とそのあり方—性的本質を教えることの必要について—, 21(3) : 102-104, 1979
- 田能村祐麒：(特集) 学校における性教育の現状, 18(11) : 524-528, 1976
- 村松博雄：(特集) 現代青少年の性行動の実態と性教育—その変化をどう理解するか—, 18(11) :

513-517, 1976

内山源：(特集) わが国の性教育発展のために諸外国における性教育をどうみるか, 18(11) : 502-512, 1976

藤田禄太郎：(解説) 性教育の諸問題, 17(4) : 152-167, 1975

前田浅子：(紹介) 高等学校における性教育, 16(8) : 394-399, 1974

西村哲郎：(紹介) 人間教育としての性教育, 16(8) : 391-393, 1974

垣内愛子：(紹介) 小学校における性教育, 16(8) : 383-390, 1974

藤田禄太郎：(原著) 中学生の「性」に関する認識の調査研究—某農山村中学校における事例的研究—, 16(8) : 371-382, 1974

山田文夫：(論説) 性教育と産婦人科医, 16(8) : 369-370, 1974

望月嵩：(論説) 家族社会学からみた性教育, 16(8) : 356-362, 1974

鯉坂二夫：(論説) 性をめぐる教育について, 16(8) : 352-355, 1974

依谷正樹：(解説) 性教育の考え方, 15(12) : 564-577, 1973

手島知明：(主張) 性の指導の今日的課題, 15(10) : 486-487, 1973

鈴木美智子：(調査研究) 性教育周辺問題の考察, 15(5) : 238-244, 1973

手島知明：(論説) 性教育は「ねている子」を正しくおこしてほしい, 14(6) : 271-276, 1972

小河弘之：(文献紹介) 性及び性教育に関するスウェーデンの経験, 14(3) : 147-150, 1972

L. A. カーケンダール：(解説) 学校性教育の基本的な考え方, 14(1) : 16-26, 1972

上條芳文：(文献抄録) 心身障害者のための性教育, 12(5) : 249-250, 1970

一瀬博子, 羽柴利江, 大森朝子, 牧野敦子, 田平千恵子, 横沢直子, 根本弘子：(原著) 中学校における性についての効果的指導法についての研究, 11(7) : 309-313, 1969

岸堅一：性教育における教育学的反省, 8(11) : 12-17, 1966

宮本七郎：性教育の諸問題 (2), 8(8) : 9-16, 1966

宮本七郎：性教育の諸問題 (1), 8(7) : 35-39, 1966

中島とみゑ：本校における純潔教育のための事前調査, 7(11) : 45-50, 1965

湯浅謹而：(書評) 子どもたちの純潔教育—教師と親のための手引き—, 6(9) : 44-45, 1964

川上一男：性教育の計画・指導法, その留意事項, 6(8) : 24-35, 1964

詫間晋平 (訳)：生活における性の役割の教育について—アーサー・H・スタインハウス, 5(4) : 2-8, 1963

## 81 性・性行動

廣原紀恵, 服部恒明, 瀧澤利行：(報告) 茨城県高校生の喫煙・飲酒・性行動とエゴグラム, 43(6) : 510-517, 2002

入谷仁士, 木村龍雄, 野地照樹, 山本和代, 下村美佳子：(報告) 高校生の性意識及び性行動に関する研究—性交経験の有無と性に関する知識のニーズ及び悩みについて—, 42(3) : 245-255, 2000

久野孝子, 衛藤隆, 小林正子, 下方浩史：(原著) 高校生の性に関する意思決定とアイデンティティとの関係, 41(4) : 309-319, 1999

皆川興栄, 木村龍雄, 園山和夫：(報告) 大学生のエイズ態度と性行動との関連—性とエイズに関する全国調査結果(1993)から, 39(5) : 446-453, 1997

小俣謙二：(報告) セクシュアル・ハラスメントに関する女子短大生の被害体験と態度, 39(5) : 423-431, 1997

木村龍雄, 皆川興栄, 園山和夫：(原著) 大学生の性交意識及び性行動に関する研究—性交経験の有無と性交意識・性交欲求及びアダルトビデオ—, 38(5) : 450-459, 1996

皆川興栄, 木村龍雄, 西種子田弘芳, 喜多村望, 三井淳蔵, 益子詔次, 植田誠治, 野津有司, 園山和夫：(原著) わが国における大学生の性・エイズに関する調査研究 第2報 エイズの教育・知識・態度について, 37(5) : 401-413, 1995

木村龍雄, 皆川興栄, 西種子田弘芳, 喜多村望, 三井淳蔵, 益子詔次, 植田誠治, 野津有司, 園山和夫：(原著) わが国における大学生の性・エイズに関する調査研究 第1報 性行動欲求及び性意識・性行動について, 37(5) : 386-400, 1995

荒川長巳：(報告) 新入生の AIDS に対する知識と意識, 37(2) : 121-130, 1995

武田敏：(総説) 思春期の性行動をめぐる諸見解と教育論議, 37(2) : 91-96, 1995

- 今中正美, 道本千衣子, 薩田清明, 楯博, 高橋昌巳 : (報告) 大学生のエイズに関する意識及び知識調査について (第1報), 37(1) : 53-59, 1995
- 青木邦男, 松本耕二, 山田真規子, 高野さなえ : (報告) エイズについての知識, イメージ, 対応意識と性体験等の相互関連について, 36(9) : 669-677, 1995
- 荒川長巳 : (原著) 大学生の AIDS に関する知識と意識, 36(9) : 641-650, 1995
- 圓山一俊 : (報告) 女子短大生の喫煙と性行動の最近の動向と AIDS 意識について, 36(6) : 423-428, 1994
- 西沢義子 : (原著) 思春期女子の性役割観の発達に関する研究, 36(6) : 371-380, 1994
- 武田敏 : (特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 4. 思春期妊娠・性感染症予防教育の提言, 36(1) : 17-22, 1994
- 内山源 : (特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 3. 学校性教育カリキュラム, 教材, 方法などに関する研究, 36(1) : 12-17, 1994
- 山田知通 : (特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 2. マスメディアの性情報・性表現に関する意識, 36(1) : 8-12, 1994
- 林正 : (特集) 学会共同研究「学校性教育」最終報告 1. 性意識・性行動研究班の報告, 36(1) : 2-8, 1994
- 石原昌江 : (報告) 児童生徒の性意識形成の背景について, 34(4) : 174-180, 1992
- 兵井伸行 : (特集) 東南・東アジアにおける思春期性問題とその政策について, 34(1) : 11-17, 1992
- 林謙治 : (特集) 中南米の性文化と家族計画ー特に思春期に視点をあててー, 32(9) : 410-413, 1990
- 石橋智昭, 武田敏 : (報告) 大学新入生の性モラルに関する調査研究, 32(6) : 299-306, 1990
- 武田敏, 石橋智昭 : (特集) 道徳教育, 保健教育, 生物教育の接点としての性交の学習, 32(6) : 282-286, 1990
- 上原信子 : (特集) “性行動を考えさせる” 授業の試み, 32(6) : 278-281, 1990
- 松岡弘 : (特集) 小中学校における性的言葉, 遊び, 性行為に関する指導, 32(6) : 273-277, 1990
- 内山源 : (特集) 発達段階に応じた性行為に関する指導, 32(6) : 264-272, 1990
- 黒川義和 : (特集) 性意識の変化と性教育の流れ, 32(6) : 260-263, 1990
- 福原保子 : (特集) 性自認と性成熟ー小学校における指導ー, 30(10) : 461-465, 1988
- 福富護 : (特集) 性成熟の心理, 30(10) : 456-460, 1988
- 武田敏, 大川玲子 : (特集) 思春期外来そのニードと課題, 29(6) : 252-255, 1987
- 森忠繁, 林正, 外川勝己 : (原著) 滋賀県の中学生の性的関心, 性知識と性情報源および性的行動との関連, 28(9) : 441-450, 1986
- 長谷川憲子 : 書評「二人のラブ・ブック」ピーター・マイル著 犬養智子訳, 27(1) : 23, 1985
- 武田敏, 橋詰三千恵 : (特集) 性情報の功罪, 26(11) : 533-537, 1984
- 掛谷良一 : (特集) 学校保健の立場からみた性の情報環境ー高等学校ー, 26(11) : 516-520, 1984
- 田能村祐麒 : (特集) 学校保健の立場からみた性の情報環境ー中学校ー, 26(11) : 512-515, 1984
- 福原保子 : (特集) 学校保健の立場からみた性の情報環境ー小学校ー, 26(11) : 507-511, 1984
- 門崎千代 : (ケースレポート) 女子児童生徒の発育発達の促進に関する研究ー第2編 第二次性徴としての初潮に関する研究ー, 25(2) : 84-86, 1983
- 片岡繁雄 : (資料) 高校生性の意識と性行動についてー特に性交経験の有無による性意識の差についてー, 24(11) : 535-543, 1982
- 富田光一 : (特集) アメリカにおける10代の母親ーその背景と実態と対応についてー, 24(7) : 320-324, 1982
- 田能村祐麒 : (特集) 思春期の避妊・中絶と性教育, 24(7) : 315-319, 1982
- 武田敏, 小林冽子 : (特集) 思春期における妊娠と中絶, 24(7) : 302-306, 1982
- 松岡弘 : (特集) 子どもの性の認識, 24(3) : 114-117, 1982
- 江幡玲子 : (特集) 最近の性非行の動向, 23(8) : 362-365, 1981
- 黒田芳夫 : (特集) ライフサイクルにおける性と学校の性教育, 23(8) : 352-356, 1981
- 宮原忍 : (特集) 思春期の発達と性, 18(11) : 518-523, 1976
- 村松博雄 : (特集) 現代青少年の性行動の実態と性教育ーその変化をどう理解するかー, 18(11) : 513-517, 1976

藤田禄太郎：(原著) 中学生の「性」に関する認識の調査研究—某農山村中学校における事例的研究—, 16(8) : 371-382, 1974

樋口幸吉：(総説) 少年の性的非行, 16(8) : 363-368, 1974

川畑愛義：(海外通信) 米国フレズノ市に妊娠中絶センターを訪ねて, 16(4) : 192-195, 1974

門崎千代：(報告) 本校における Menstration の実態, 14(8) : 391-393, 1972

小河弘之：(文献紹介) 性及び性教育に関するスウェーデンの経験, 14(3) : 147-150, 1972

上条芳文：(文献紹介) (2) 若者の性態度, 11(11) : 544, 1969

北村栄美子：大都市中学生における性成熟の促進現象について, 9(9) : 408-411, 1967

山田文夫：女兒における性現象のアクセラ化, 7(4) : 28-31, 1965

## 82 精神保健

青木邦男：(原著) 高校生の精神的健康に関連する要因の共分散構造分析, 44(5) : 391-402, 2002

山下文代：(報告) 表出性ならびに不表出性攻撃と抑うつ反応およびセルフ・エスティームの関連, 44(3) : 249-257, 2002

高倉実, 栗原淳, 堤公一, 玉江和義, 上地勝, 與古田孝夫, 和気則江, 崎原盛造：(報告) 沖縄県と佐賀県の高校生における精神的健康とライフスタイルに関する地域比較, 44(3) : 229-238, 2002

大芦治, 曾我祥子, 大竹恵子, 島井哲志, 山崎勝之：(報告) 児童の生活習慣と敵意・攻撃性との関係について, 44(2) : 166-180, 2002

大竹恵子, 島井哲志, 曾我祥子：(報告) 小学生におけるコーピングと攻撃性との関係, 44(2) : 155-165, 2002

佐々木恵, 山崎勝之：(報告) 日本版 Buss-Perry 攻撃性質問紙の因子構造ならびに大学生における攻撃性と精神健康の因果関係の検討, 43(6) : 474-481, 2002

田部田功, 鈴木常元, 木原令夫：(報告) めまいによる長期欠席児の指導事例, 43(5) : 412-417, 2001

堀篤実：(原著) 中学生の意欲低下と CDI スコア, 心身症状および家族関係との関連, 43(4) : 285-298, 2001

上地勝, 高倉実：(原著) 中学生における登校回避

感情とその関連要因, 42(5) : 375-385, 2000

奥平貴代, 砂川洋子, 勝綾子, 国吉緑, 桐山雅子, 比嘉理恵, 真栄城千夏子：(原著) 沖縄県における中学校教師のライフストレスに関する研究, 42(4) : 271-282, 2000

高倉実, 崎原盛造, 與古田孝夫, 新屋信雄：(原著) 中学生における抑うつ症状と心理社会的要因との関連, 42(1) : 49-58, 2000

芝本英博, 武田則昭, 實成文彦：(原著) 顔の傷跡に対する意識と価値観および社会的な生活態度に関する研究—女子短大生について—, 42(1) : 31-48, 2000

笠原嘉：(特集) 第46回日本学校保健学会記録 特別講演 学校保健とこころの健康, 41(6) : 483-486, 2000

北村陽英：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 心の健康問題と学校保健の課題, 41(5) : 410-414, 1999

高倉実, 崎原盛造, 新屋信雄, 平良一彦：(原著) 思春期における日常生活ストレスの表出パターンと抑うつ状態との関連, 41(2) : 107-116, 1999

廣瀬春次, 有村信子：(報告) 養護教諭の精神的健康に及ぼす職場ストレスと職場サポートの影響, 41(1) : 74-82, 1999

山下文代：(報告) タイプ A 児童ストレス反応とソーシャル・サポートの影響, 40(6) : 562-570, 1999

上岡洋晴, 佐藤陽治, 斎藤滋雄, 武藤芳照：(原著) 大学生の精神的健康度とライフスタイルとの関連, 40(5) : 425-438, 1998

青木邦男：(原著) 高校運動部員の学校生活適応感に関連する心理社会的要因, 40(5) : 411-424, 1998

林姫辰, 衛藤隆：(原著) 韓国における高校生のストレス反応の性差, 学校差, 学年差—ストレス反応尺度の構成とその適用—, 40(5) : 397-410, 1998

佐藤昭三, 宮崎博子, 鈴木庄亮, 竹内一夫, 青木繁伸, 佐藤泰一：(原著) 質問紙調査票 MHL S I による思春期生徒における情緒不安定不登校傾向判別評価のこころみ, 40(1) : 41-51, 1998

高倉実, 城間亮, 秋板真史, 新屋信雄, 崎原盛造：(原著) 思春期用日常生活ストレス尺度の試作, 40(1) : 29-40, 1998

玉江和義, 岩田昇, 永田頌史, 照屋博行：(原著) 北九州市内公立中学校生の自覚症状とその関連要因に関する研究—生活上の事柄との関連性の検討—, 40(1) : 19-28, 1998

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮：(原著) 質問紙による S 市立中学校生徒の精神的健康とラ



イフスタイルの7年後の変化, 39(5):393-401, 1997

李應喆, 北田豊治, 飯倉修子, 朝野聡, 野原忠博:  
(報告)留学生のストレスと健康に関する研究～在  
日韓国人留学生・在韓日本人留学生の比較検討を  
通して～, 39(4):333-346, 1997

高倉実, 崎原盛造, 秋坂真史, 尾尻義彦, 加藤種一,  
當銘貴世美, 新屋信雄, 平良一彦, 三輪一義:(原  
著)高校生における抑うつ症状と心理社会的要因と  
の関連, 39(3):233-242, 1997

小島章子, 渡辺雄二, 青木宏:(原著)高校生の飲  
酒行動に関する研究 ―親子関係を中心に―,  
39(3):221-232, 1997

青木邦男, 松本耕二:(原著)女子大生の抑うつ状  
態とそれに関連する要因, 39(3):207-220, 1997

道向良, 木下安孝, 西澤昭:(原著)女子大学新生  
の気分プロフィールに関する保健体育学的考察,  
39(3):191-198, 1997

與古田孝夫:(原著)中学生のいじめとその関連要  
因についての研究―父子関係および学校適応状況,  
性格特徴の側面から―, 39(1):50-60, 1997

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮(原著)  
自記式質問紙による自覚的いじめ被・加害中学生徒  
の精神的健康とライフスタイルの評価の比較,  
39(1):32-39, 1997

高田ゆり子, 坂田由美子, 杉山道明:(原著)高校  
生の親子の対話と接触状況からみた自覚症状に関  
する研究, 38(4):360-369, 1996

高倉実, 崎原盛造, 新屋信雄, 平良一彦, 三輪一義:  
(原著)高校生の抑うつ症状と健康習慣との関連性  
について, 38(4):335-345, 1996

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮:(原著)  
都市化進行―地域の中学生徒の精神的健康とライ  
フスタイルの7年後の変化について, 38(3):276-284,  
1996

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮:(原著)  
中学生の精神的健康とライフスタイルにおける自  
記式質問紙評価と教師による評価との一致につ  
いて, 38(3):270-275, 1996

渡辺久雄:(特集)大学生の健康問題(その2)―精  
神健康面を中心にして―(5) 精神健康の増進,  
38(3):236-240, 1996

高橋俊彦:(特集)大学生の健康問題(その2)―精  
神健康面を中心にして―(4) 大学生とアイデンテ  
ィティ ―無気力で「不登校」の学生について―,  
38(3):230-235, 1996

鈴木國文:(特集)大学生の健康問題(その2)―精  
神健康面を中心にして―(3) 大学生に見られる神  
経症, 38(3):225-229, 1996

影山任佐:(特集)大学生の健康問題(その2)―精  
神健康面を中心にして―(2) 大学生に見られる精  
神病, 38(3):219-224, 1996

中島潤子:(特集)大学生の健康問題(その2)―精  
神健康面を中心にして―(1) 大学生の精神健康面  
の概況, 38(3):213-218, 1996

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮:(原著)  
中学生徒の精神的健康とライフスタイルの地域特  
性について ―因子分析を用いた検討―, 38(1):  
48-58, 1996

高倉実, 新屋信雄, 平良一彦:(原著)大学生の  
Quality of Lifeと精神的健康について ―生活  
満足度尺度の試作―, 37(5):414-422, 1995

白瀧貞昭:(特集)大震災と学校―被災地からのレ  
ポート―(1) 心のケアをめぐる, 37(4):263-267,  
1995

倉本英彦:(報告)母親からみた子どものいじめ・  
いじめられと精神保健, 37(3):240-250, 1995

白山幸:(原著)心身症傾向青年の認知的評価と対  
処行動, 37(3):201-209, 1995

林春男:(特集)震災時の危機管理―学校の役割―  
(6) 災害後のこころの傷のケア, 37(3):196-200,  
1995

伊藤武樹:(報告)悩み対処行動を規定する要因の  
構造, 36(7):496-505, 1994

黒田正治郎, 大江米次郎, 勝山信房, 李元暢:(原  
著)韓国学生におけるストレス調査, 36(6):390-398,  
1994

鈴木基司, 森田博, 松下珠代, 鈴木庄亮:(原書)  
学校精神保健ニーズとその対応 中学校養護教諭  
アンケート調査から, 36(5):301-309, 1994

白瀧貞昭:(総説)児童青年精神医学研究の最近の  
進歩, 36(5):259-268, 1994

伊藤武樹:(報告)中学生の悩み及び自覚症状とそ  
の対処行動の関連 ―数量化Ⅱ類を用いた検討―,  
36(3):145-157, 1994

朝倉隆司, 有光由紀子:(原著)大都市部における  
小学生の生活上のストレスと健康に関する研究,  
35(9):437-449, 1993

伊藤武樹:(原著)悩みとその対処行動が中学生の  
健康レベルに及ぼす影響, 35(8):413-424, 1993

江口由佳子, 石原金由, 三宅進:(原著)神経性習  
癖に影響を及ぼす養育態度, 35(8):383-388, 1993

伊藤武樹:(原著)中学生の悩みとその対処行動,  
35(4):209-219, 1993

- 忠井俊明, 金井秀子: (原著) 女子教師の抑うつとその要因に関する研究, 35(2): 79-87, 1993
- 安田道子, 加藤京子, 丹理子: (報告) CMI による高校生の自覚症状についての研究, 34(9): 426-431, 1992
- 影山隆之: (資料) 日本学校保健学会における「精神衛生」と「健康相談」に関する研究発表の10年間の動向, 34(1): 41-47, 1992
- 影山隆之: (報告) 女子学生における自記式健康質問紙 THI (東大式健康質問紙) と YG 性格検査の関連について, 33(7): 340-346, 1991
- 影山隆之: (報告) 若年者における自覚症状の横断的調査 高校生・大学生への THI (東大式健康調査票) の適用, 33(5): 239-245, 1991
- 山下格: (特集) 第37回日本学校保健学会記録 特別講演 青少年期における精神医学的諸問題, 33(2): 63-67, 1991
- 斎藤和雄, 岩田昇, 安栄鉄男, 菅野正人, リスカ・リナ・ダルウィタ: (特集) 第37回日本学校保健学会記録 学会長講演 最近の児童生徒をとりまく環境とストレス問題, 33(2): 52-62, 1991
- 松岡弘: (特集) 学校保健における心理検査の活用, 32(7): 320-325, 1990
- 高桑茂: (報告) 学校と精神医療機関との連携への試み - 病院・診療所への調査を基にして -, 32(5): 248-256, 1990
- 上田礼子, 前田和子: (原著) ストレス源に関する調査 - 中学生の場合 -, 31(4): 191-199, 1989
- 横山泰行: (原著) 適応行動尺度からみた精神遅滞児の身体発育, 31(4): 185-190, 1989
- 影山隆之: (原著) 自記式健康質問紙 THI の女子高校生への適用に関する研究, 31(2): 74-81, 1989
- 森忠繁, 林正, 外川勝己, 板持紘子: (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み (第8報) 児童相談所クライアントの場合, 31(1): 35-42, 1989
- 原文雄: (特集) マン・マシン・システムにおけるコミュニケーションのためのロボットの心理モデルとそのCG表現法, 31(1): 23-27, 1989
- 鈴木美智子: (特集) 学校におけるメンタル・ヘルスのサポートシステム, 31(1): 16-22, 1989
- 杉浦守邦: (特集) メンタルスタビリティへのカウニング - 情緒不安定と学校保健 -, 31(1): 2-10, 1989
- 西沢義子, 太田誠耕, 早川三野雄, 高松むつ, 菅原京子: (報告) 小学生がとらえた学校生活, 30(11): 548-554, 1988
- 曾根睦子: (書評) 「小児心身症・不登校のカルテ」日野市立第5小学校さやか学級, 日野市立総合病院小児病棟編, 30(10): 475, 1988
- 中川賢幸, 中村寛志, 川本理恵: (特集) 離島の高校生の精神衛生, 30(9): 433-438, 1988
- 岩田昇, 斎藤和雄: (原著) 中学生の精神的自覚症状に関連する心理社会的要因の研究 - 第1報, 自我特性および生活上の不満や心配との関連 -, 30(5): 246-253, 1988
- 鈴木美智子: (書評) 石川憲彦, 小倉清, 河合洋, 斎藤慶子著 子どもの心身症, 30(4): 175, 1988
- 岩井昇, 斎藤和雄: (原著) 思春期の自覚症状に関する因子分析的研究, 30(2): 86-94, 1988
- 森忠繁, 林正, 笹川万里子, 外川勝己: (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み (第7報) 登校拒否の患者 - 対照研究, 30(1): 43-50, 1988
- 大原健士郎, 石川元: (特集) 思春期外来 (A) 精神科疾患, 29(6): 266-269, 1987
- 鈴木美智子, 平岩美祢子: (特集) 思春期精神保健におけるシステム間の連携の可能性 第二報 保健室と思春期外来のコミュニケーション, 29(6): 260-265, 1987
- 平岩美祢子: (特集) 心の痛みと保健室 - (3) 養護学校の場合 -, 29(5): 220-223, 1987
- 水野カナエ: (特集) 心のいたみへの対応の基本 - (2) 中・高校の場合 -, 29(5): 217-219, 1987
- 大久保明子: (特集) 心のいたみへの対応の基本 - (1) 小学校の場合 -, 29(5): 213-216, 1987
- 長岡利貞: (特集) いたむ心の理解, 29(5): 208-212, 1987
- 中尾道子: (特集) 心のいたみと保健室, 29(5): 202-207, 1987
- 飯田澄美子: (特集) 第33回日本学校保健学会記録 シンポジウムII 保健室での心身の健康問題への対応 - 心の問題への対応を中心に -, 29(3): 113-118, 1987
- 森忠繁, 林正, 外川勝己: (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み (第6報) 項目選択のための項目分析, 29(2): 94-100, 1987
- 森忠繁, 林正, 外川勝己: (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み (第5報) 因子の妥当性の検討, 29(1): 32-40, 1987
- 今出悦子, 五十嵐裕子: (特集) 学会共同研究最終報告III 精神の健康 5. 保健室からみた学校精神

衛生の問題点 (その2), 29(1) : 25-30, 1987

太田範子, 鎌田尚子, 小林育枝, 宮部黎子, 森田光子, 鈴木美智子 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 4. 保健室からみた学校精神衛生の問題点 (その1), 29(1) : 20-24, 1987

近藤卓, 浅香昭雄 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 3. 学校精神衛生と地域精神衛生連携, 29(1) : 15-19, 1987

友久久雄 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 2. 学校精神衛生における保健室の役割一児童生徒(精神)健康記録カード(申し送り用)と早期発見一, 29(1) : 7-14, 1987

武田真太郎 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 1. 「精神の健康」班の研究経過とまとめ, 29(1) : 2-6, 1987

森忠繁, 林正, 外川勝己 : (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第4報)信頼性の検討, 28(11) : 529-537, 1986

森忠繁, 林正 : (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第3報)判別分析の適用, 28(7) : 346-350, 1986

森忠繁, 林正 : (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第2報)数量化Ⅱによる検討, 28(5) : 244-250, 1986

森忠繁, 林正 : (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み(第1報)背景因子と型分布, 28(2) : 76-83, 1986

稲村博 : (特集) 心の健康と社会的援助, 27(10) : 488-490, 1985

逸見武光 : (特集) こころの健康を考える, 27(10) : 485-487, 1985

渡辺直大 : (特集) 児童・生徒の心の健康づくりの実践について, 27(9) : 407-412, 1985

武田真太郎 : (特集) 学校保健管理と心の健康, 27(9) : 402-406, 1985

中尾けさじ, 田中實 : (報告) 岐阜大学における精神衛生活動について(健康調査とインタビュー面接の検討)(2), 27(6) : 284-290, 1985

武田真太郎 : (特集) 学校の環境管理を評価する一精神衛生の立場から一, 27(6) : 252-256, 1985

逸見武光 : (特集) 学校精神衛生からみた少年非行, 27(3) : 129-130, 1985

中尾けさじ, 田中實 : (報告) 岐阜大学における精神衛生活動について(健康調査とインタビュー面接の検討)(1), 27(2) : 93-100, 1985

中尾道子, 細野純子 : (原著) 青年期の対人関係についての学校精神衛生的アプローチⅡ一自覚症状との関連一, 26(7) : 323-332, 1984

横山泰行 : (原著) 米国精神薄弱学会(AAMD)の医学的分類からみた精神薄弱児の身体発育, 26(6) : 292-300, 1984

細野純子, 中尾道子 : (原著) 青年期の対人関係についての学校精神衛生的アプローチⅠ, 26(5) : 235-243, 1984

北川淑子, 加藤達雄, 高橋重磨, 吉植庄平 : (原著) 体重変動と二次性無月経との関係一神経性食欲不振症および女子高校生・大学生についての調査一, 26(4) : 185-191, 1984

友久久雄 : (特集) 学校精神衛生について 精神の健康と問題行動, 25(4) : 172-178, 1983

福井一明 : (特集) シンポジウム 学校保健における精神衛生の課題 一校内暴力問題をめぐって一, 25(4) : 152-171, 1983

飯田澄美子 : (特集) 関連機関・学校, 家族関係の援助, 24(10) : 471-475, 1982

橋本幸晴 : (特集) 中学校・高等学校における学校精神衛生, 24(10) : 466-470, 1982

下司昌一 : (特集) 小学校における学校精神衛生, 24(10) : 462-465, 1982

中井久夫, 白滝貞昭 : (特集) 教育と精神衛生, 24(10) : 457-461, 1982

小田晋 : (特集) 精神医学の現況 一特に学校保健との関連において, 24(10) : 452-456, 1982

池見西次郎 : (特集) 第28回日本学校保健学会の記録 特別講演1 学校保健の心身医学的考察(要旨), 24(2) : 57-60, 1982

池田由紀江 : (特集) 精神薄弱児の教育, 23(7) : 311-313, 1981

山本和郎 : (特集) 地域精神衛生からみた登校拒否, 23(6) : 256-260, 1981

飯田澄美子 : (特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 一総括一, 23(5) : 222-223, 1981

脇悦子 : (特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 一高等学校の場合一, 23(5) : 219-221, 1981

高田公子 : (特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 一中学校の場合一, 23(5) : 217-218, 1981

延原幸子 : (特集) 学校と家庭とのつながりの場と

- しての保健室の役割 ー小学校の場合ー, 23(5) : 215-216, 1981
- 石原幸夫:(特集) 青少年の問題行動をめぐって, 23(5) : 211-214, 1981
- 飯田澄美子:(特集) 学校における心身症 ー食思不振症の支援例ー, 21(7) : 325-329, 1979
- 大河内節子:(特集) 心因性の問題をもつ生徒の援助例, 21(7) : 319-323, 1979
- 寺嶋誠一:(特集) 消化性潰瘍と過呼吸症候群の例(学校医の立場), 21(7) : 315-318, 1979
- 逸見武光:(特集) 精神衛生の立場から見た学校不適応論, 21(7) : 312-314, 1979
- 平井信義:(特集) 思春期の健康相談, 21(7) : 308-311, 1979
- 森崇:(特集) 思春期心身症の治療, 21(7) : 305-307, 1979
- 石川中:(特集) 心身症の発生機序と診断, 21(7) : 302-304, 1979
- 早川三野雄:(論説)「最近 10 年間の雑誌論文にみるアメリカの養護教諭の精神健康活動について」(その2), 21(6) : 292-298, 1979
- 早川三野男:(論説)最近 10 年間の雑誌論文にみるアメリカの養護教諭の精神健康活動について(その1), 21(4) : 195-199, 1979
- 岡本重慶:(ケースレポート) スチューデント・アパシーの一例, 20(12) : 583-585, 1978
- 新村シヅノ:(特集) 精神薄弱児養護学校における養護教諭の職務, 20(11) : 527-531, 1978
- 船川幡夫:(特集) 心身障害児の保健と教育, 20(11) : 502-505, 1978
- 末広晃二:(原著) 精神的不適応学生のスクリーニングの方法と実態に関する問題点, 20(7) : 337-342, 1978
- 山岸悟郎:第 24 回日本学校保健学会の記録(1) シンポジウム I 学校保健と心身症, 20(1) : 2-13, 1978
- 石原昌江:(原著) 心理的な問題をもつ子どもの扱い方ー喘息児を中心にー(その5), 18(12) : 586-590, 1976
- 早川三野雄:(原著) 下宿通学高校生の精神衛生的調査(VII) ー依存性得点と自己像の因子分析ー, 18(12) : 577-585, 1976
- 杉浦守邦:(原著) 頻回腹痛児の心身医学的考察, 18(11) : 529-535, 1976
- 西山逸成:(原著) Cornell Medical Index (CMI) 健康調査法の安定性に関する一考察, 18(10) : 475-480, 1976
- 滝沢広忠, 小林義康, 杉山善朗:(原著) SCT およびUPI からみた留年学生の特徴, 18(8) : 384-391, 1976
- 宮田祥子:(ケースレポート) 排尿困難を主訴とする対人恐怖症の男子学生, 18(7) : 333-336, 1976
- 武田真太郎:(特集) 第 22 回近畿学校保健学会 シンポジウム 精神の健康をめぐって その6 シンポジウム“精神の健康をめぐって”を終わって, 18(5) : 220-224, 1976
- 古田昭作:(特集) 第 22 回近畿学校保健学会 シンポジウム 精神の健康をめぐって その5 システム工学の立場から, 18(5) : 217-220, 1976
- 朝井忠:(特集) 第 22 回近畿学校保健学会 シンポジウム 精神の健康をめぐって その4 医学の立場から, 18(5) : 214-217, 1976
- 佐守信男:(特集) 第 22 回近畿学校保健学会 シンポジウム 精神の健康をめぐって その3 衛生学の立場から, 18(5) : 210-214, 1976
- 上田吉一:(特集) 第 22 回近畿学校保健学会 シンポジウム 精神の健康をめぐって その2 心理学の立場から, 18(5) : 205-210, 1976
- 蜂屋慶:(特集) 第 22 回近畿学校保健学会 シンポジウム 精神の健康をめぐって その1 教育学の立場から, 18(5) : 202-205, 1976
- 船阪和彦:(原著) スクリーニング・テストとしてのUPI についての一考察 ー昭和 47 年度神戸大学新規職員を対象としてー, 18(3) : 146-150, 1976
- 飯田澄美子:(特集) 学校保健カウンセリングの現状と問題点(シンポジウム形式による座談会), 17(12) : 588-595, 1975
- 島田愛子:(特集) 保健室における相談的役割(高校), 17(12) : 584-587, 1975
- 藤田良子:(特集) 保健室における相談的役割(中学校), 17(12) : 578-583, 1975
- 伊藤光代:(特集) 保健室における相談的役割(小学校), 17(12) : 573-577, 1975
- 鵜野吾市:(特集) 学校保健カウンセラー教育相談・健康相談の立場からー, 17(12) : 568-572, 1975
- 長谷川浩一:(特集) カウンセリングの現状と問題点, 17(12) : 563-567, 1975
- 石原幸夫:(特集) 相談過程におけるチームワークー精神衛生相談の立場からー, 17(12) : 559-562,

1975

福田邦三：(特集)保健学における健康相談の立場，  
17(12)：552-558，1975

梅垣弘，榎本和，松岡高，伊藤勝也，伊藤裕子，榎  
田ますみ，牧野法子，田中朋子：(原著)児童生徒  
の精神健康に関する検討(Ⅱ)－教師がとくに指導  
している児童生徒の問題－，17(10)：477-486，1975

梅垣弘，榎本和，松岡高，伊藤勝也，伊藤裕子，榎  
田ますみ，牧野法子，田中朋子：(原著)児童生徒  
の精神健康に関する検討(Ⅰ)－教師が気がかりに  
なる児童生徒の問題－，17(10)：468-476，1975

石井晃：(文献紹介)家族の社会－文化的背景と行  
動的遅滞児，17(9)：443，1975

石原昌江：(原著)心理的な問題をもつ子どもの扱  
い方－喘息児を中心に(その4)－，17(7)：332-338，  
1975

石原昌江，細田春代：(事例研究)小児神経症(ボ  
タン恐怖症)児の要因分析，17(6)：285-292，1975

早川三野雄：(原著)下宿通学高校生の精神衛生的  
調査(VI)－自己像の因子分析(その3)－，17(6)：  
272-278，1975

千羽喜代子：(原著)思春期女兒の悩みについて，  
17(4)：185-189，1975

石原昌江，清水清美：(原著)進学校における精神  
的健康指導のあり方を考える－養護教諭の役割に  
ついて，16(9)：402-409，1974

石原昌江，河田玲子，光元史江：(原著)心理的な  
問題を持つ子どもの扱い方－喘息児を中心に－(そ  
の3)，16(7)：314-319，1974

石原昌江，河田玲子，光元史江：(原著)心理的な  
問題をもつ子どもの扱い方－喘息児を中心に－(そ  
の2)，16(6)：273-278，1974

早川三野雄：(原著)下宿通学高校生の精神衛生的  
調査(V)－自己像の因子分析(その2)－，16(4)：  
165-173，1974

上野轟，内山とし子，三上信子：(報告)病弱児童  
(喘息児および心疾患児)に対する教育的配慮の実  
践的研究－ゲームを中心とした小集団による話  
し合い－，15(9)：438-442，1973

中村瑛子：(ケースレポート)微症状を訴える女子  
短大生の1例，14(11)：522-524，1972

石原昌江：(事例研究)神経性腹痛の診断を受けた  
児童の要因分析，14(6)：286-291，1972

森田チエコ，島内節，飯田澄美子：(調査)短大女  
子学生の精神的健康管理に関する研究－精神的な  
健康学生についての検討－，14(5)：239-244，1972

上野轟：(主張)学校精神衛生活動のためのいくつ  
かの提言，13(7)：318-322，1971

村上賢三：第17回日本学校保健学会シンポジウム  
高校生の学校生活と精神の健康，13(2)：52-54，1971

宮田尚之，笠原嘉，稲浪正充：(原著)大学生の神  
経症への集団精神療法(その1)－対人恐怖症者に  
対して－，12(12)：552-557，1970

稲浪正充，笠原嘉：(原著)神経科受診学生の脳波  
像，12(11)：512-518，1970

佐治守夫：(解説)小児のカウンセリング，12(10)：  
475-483，1970

須藤春一：(総説)第16回日本学校保健学会総会シ  
ンポジウム 学校における不適応児の問題(2)，  
12(4)：152-156，1970

須藤春一：(総説)第16回日本学校保健学会総会シ  
ンポジウム 学校における不適応児の問題(1)，  
12(3)：102-124，1970

須藤春一：(解説)不信と疎外への適応について，  
12(1)：23-29，1970

森田憲導：(文献紹介)若い精神病患者の治療法と  
してのPublic Information Panel，11(12)：589-590，  
1969

稲浪正充：(原著)UPIと精神衛生的問題学生，  
11(12)：552-557，1969

小村欣司：(原著)聾児の精神衛生に関する一考察，  
11(11)：506-512，1969

鵜野吾市：(報告)不適応生徒に関する事例報告，  
11(6)：293-295，1969

安栄鉄男：(原著)視覚欠陥児および聴覚欠陥児の  
心理的特性に関する研究(Ⅳ)－各検査間の相関  
ならびに失官の年齢・損失度からの検討－，11(6)：  
261-265，1969

安栄鉄男：視覚欠陥児および聴覚欠陥児の心理的  
特性に関する研究(Ⅲ)－Y-Gプロフィール類型水  
準からの検討－，11(5)：215-220，1969

津山義文：夜尿症の研究，11(4)：156-159，1969

阿部輝明，森口正，植木寛，久保山澄子：学童にお  
ける夜尿症の研究(第二報)，11(1)：25-28，1969

松岡弘，小村欣司：精神薄弱児の感覚・神経機能に  
関する一研究，10(12)：556-560，1968

上条芳文，齊藤歎能：玩具と幼児の情緒的特性，  
10(10)：463-469，1968

平井信義：小児自閉症の臨床，10(10)：452-458，

1968

鵜野吾市：定時制高校における精神健康の管理に関する研究 一休・退学生徒の意識構造一，10(6)：276-281，1968

堀内久美子，下山朋子，松岡弘：虚弱児・病弱児の心理的特性，9(11)：505-511，1967

野田幸江：閉された世界一自閉症一，9(8)：360-365，1967

松岡弘，西林洋子：チック症児心理療法の一事例，9(7)：317-324，1967

北村李軒：精神神経障害学生についての身体的観察，9(6)：289-292，1967

磯田富弘，中村昌代：高校生精神衛生のために整備してきた資料と考察，9(5)：213-220，1967

白川充：学校精神衛生，特に大学入試時の精神病質者排除の必要性について，9(2)：77-78，1967

対馬忠：精神衛生測定の意義と方法一不安・悩み・神経症傾向の調査と措置一，9(2)：52-56，1967

津久井佐喜男：精神衛生管理と指導に関する若干の問題点と考察，9(1)：8-14，1967

肥田野直：TPIテストの内容と実施について，9(1)：2-7，1967

小林淳鏡：中学生・高校生の精神衛生上の諸問題，8(12)：20-24，1966

高木俊一郎：幼児の性格形成について一幼児児童性格診断テストとその応用一，8(12)：5-10，1966

富士貞吉：都市の精神的圧迫とノイローゼ，8(12)：2-4，1966

山本勝朗，並河信子：登校拒否の3例，8(10)：9-12，1966

荒木修，楠正純，広瀬和子，田所金久，平野日出男，佐野広光：第12回日本学校保健学会総会発表 僻地教育の実態調査と生活環境向上一いわゆる奇病「セコセコ病」に対する保健教育領域における措置（第1報），8(5)：47-49，1966

阿部輝明，森口正，植木寛，久保山澄子：学童に於ける夜尿症の研究，8(5)：14-22，1966

島藺安雄，中村剛，刑部侃，下出幸栄，岡部健一郎，小松寿子，広瀬和子：第12回日本学校保健学会総会発表 高知県山間僻地の某中学校に集団的に発生した心因発作について，8(4)：24-26，1966

星野命：（新刊紹介）池田数好著「くらしの精神衛生」，7(10)：45-46，1965

高木俊一郎：登校拒否症に関する研究，7(9)：26-34，1965

多田治夫：KM調査票の妥当性に関する追跡研究，7(7)：14-18，1965

富田昌三：大学生の健康管理 神経症について，7(1)：47-50，1965

桐元武一：中学校保健教材の解説 精神衛生，5(12)：47-52，1963

松本胖：学校教育と精神衛生，5(11)：29-33，1963

多田治夫：精神衛生問題の発見 一スクリーニングの技術一，5(4)：21-25，1963

竹内照宗：第10回東北学校保健学会 特別講演 青森県小中高等学校における精神衛生について，5(2)：21-26，1963

岸本謙一：第5回東海学校保健学会の記録 特別講演 児童・生徒の精神衛生，4(12)：6-11，1962

金沢大学教育学部附属高等学校：問題生徒の発見とその指導一早期発見と継続観察一，4(5)：35-40，1962

高木俊一郎：小児の精神身体医学(Ⅲ)，4(4)：16-21，1962

波多野誼余夫：高等学校保健教材の解説 「精神衛生」指導上の問題点，4(3)：32-35，1962

川田五三六：中学保健 心の健康（精神衛生）の学習によせて思う，4(2)：43-47，1962

高木俊一郎：小児の精神身体医学(Ⅱ)，4(1)：16-21，1962

藤田禄太郎：（文献紹介）精神衛生における家庭の役割について S. I アブラハム，3(12)：46-48，1961

高木俊一郎：小児の精神身体医学(Ⅰ)，3(12)：26-33，1961

懸田克躬：児童の神経症，3(9)：12-16，1961

（資料）悩みの調査（高校用），3(8)：30-33，1961

島藺安雄：児童の異常行為，3(8)：10-15，1961

村松常雄：特集・東海学校保健学会 生徒の精神健康管理，3(6)：27-29，1961

多田治夫：精神衛生 精神健康と栄養，2(2)：31-33，1960

沢田慶輔：（綜説）学級経営と精神衛生，2(2)：2-8，1960

多田治夫：精神衛生 大学生の精神衛生問題の発見—YG検査の利用—, 2(1) : 29-32, 1960

星野命：精神衛生 米国における精神衛生の動向(2)—学校教育について—, 1(2) : 36-37, 1959

星野命：精神衛生 米国における精神衛生の動向, 1(1) : 29-31, 1959

多田治夫：精神衛生 学校における精神衛生の進め方, 1(1) : 27-28, 1959

### 83 生理学

武安典代, 矢満田真咲, 加藤達雄：(原著) 女子大学生のDHEA排泄と体格との関係について, 41(4) : 320-329, 1999

西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子, 萩野悦子, 小川明子：(報告) 非鍛錬思春期女性に運動負荷として有酸素運動を継続した場合の循環機能・身体組成・血液成分に及ぼす効果について, 39(6) : 550-557, 1998

前田恵子：(報告) 加速度脈波による女子学生の血液循環の検討, 39(2) : 177-180, 1997

萱村俊哉, 駒井説夫, 黛誠：(報告) スポーツ動作とラテラルティの関連性についての調査研究 第1報 大学生を対象として, 38(3) : 285-295, 1996

渡邊貢次, 天野敦子：(報告) 小学生の授業過程における生体情報—GSR, 心拍数, 皮下体温の変動—, 36(7) : 470-478, 1994

田原靖昭, 綱分憲明, 佐伯重幸, 山崎昌廣, 勝野久美子, 湯川幸一：(原著) 高校生男子 15歳から 18歳の身体組成(密度法—水中体重法)と皮下脂肪厚, 35(10) : 492-501, 1993

木田和幸, 孫光, 五十嵐路子, 対馬伸晃：(原著) 中学生の生活活動に関する研究 第2報 カロリー測定機法と心拍数法によるエネルギー消費量, 35(6) : 278-283, 1993

田原靖昭, 綱分憲明, 佐伯重幸, 山崎昌広, 上片まゆみ, 湯川幸一：(原著) 小学生女子 10歳から 12歳の身体組成(密度法—水中体重法)と皮下脂肪厚, 34(10) : 434-443, 1992

崎崎澄夫, 辻田純三, 荒木勉：(原著) 環境温度上昇下の体温調節における学童と成人の比較—主として発汗及び皮膚温反応について—, 34(1) : 31-40, 1992

岡野亮介, 勝木建一, 勝木道夫：(原著) 中高校生における顔面浸水時の心臓血管系の変化—成人と比較して—, 33(11) : 624-632, 1991

小出彌生, 小出典男, 林慎一郎：(報告) 運動部合宿訓練における運動の生体に与える変化—血液生

化学的側面より—, 33(3) : 133-139, 1991

佐伯重幸, 田原靖昭, 綱分憲明, 西澤昭：(原著) 中学生男子 12歳から 15歳の身体組成(水中体重法)と皮下脂肪厚, 32(12) : 583-591, 1990

岡野亮介, 大沢清二, 近藤茂：(原著) 自律神経平衡二次元測定法による早期運動 Zaryaska に関する生体リズム的考察, 25(1) : 40-50, 1983

山崎良比古, 三井淳蔵, 穂丸武臣：(原著) 筋疲労の研究(第1報) 筋疲労にともなう誘発筋電図の変化, 19(2) : 77-81, 1977

南哲：(原著) 鉛筆に関する教育生理学的研究 第四報 筆圧と筆記時間の関係についての研究, 18(7) : 347-350, 1976

南哲：(原著) 鉛筆に関する教育生理学的研究 第三報 鉛筆硬度および学年・性差の筆圧に及ぼす影響に関する研究, 18(6) : 288-296, 1976

南哲：(原著) 鉛筆に関する教育生理学的研究 第二報 学年別・男女別にみた筆圧の測定実験, 18(5) : 228-240, 1976

南哲：(原著) 鉛筆に関する教育生理学的研究 第一報 鉛筆筆記の習熟段階と筆圧変化の経過, 18(4) : 175-183, 1976

大野都美恵, 黒島晨汎：(原著) 学童および成人における基礎代謝の季節変動, 15(9) : 415-417, 1973

黒島晨汎, 大野都美恵, 中田秀彦, 河原林忠男, 小林欣子：(原著) 寒冷地の女子学生における局所寒冷末梢血管拡張反応, 14(6) : 252-256, 1972

小河弘之, 須藤勝見：(研究) Lateral Dominanceに関する文献的考察, 13(9) : 408-412, 1971

吉川嘉一, 上林久雄, 三野耕：(原著) 運動負荷マウスの適応現象に関する一知見, 12(7) : 328-332, 1970

鈴木淳一：(解説) 乗りもの酔いとその取扱い, 12(7) : 315-318, 1970

藤井真美, 寺田光世：(研究) 生活行動が視機能に及ぼす影響に関する実験的研究 第1報 調節時間測定器の試作と基礎実験, 12(4) : 187-193, 1970

河原林忠男, 小林禎三, 速水修, 中田秀彦：(原著) 児童・生徒の集中維持機能(TAF)に関する研究 第2報 学年別 TAF の変動, 12(4) : 176-178, 1970

行方令：身体反応時間に及ぼす遺伝的要因に関する実験的研究 第1報 選択身体反応時間に関する実験的研究, 10(9) : 421-429, 1968

大山良徳：身体柔軟性の筋電図学的研究(その6), 10(3) : 117-125, 1968

榊原栄一, 寺内幸雄: 児童・生徒の自律神経緊張傾向の研究(4) - 緊張度の測定法(PSMテスト)について-, 8(12): 15-19, 1966

高桑栄松: 学習生理と集中維持機能(TAF), 8(10): 2-8, 1966

岩尾公子, 森田迪子: 児童の自律神経緊張傾向(その3) - 緊張度とその転換現象-, 8(6): 27-34, 1966

相生晃一: 児童の自律神経緊張傾向(その2) - 学校成績との相関性-, 7(10): 38-45, 1965

杉浦守邦: 心臓解剖のすすめ, 7(10): 20-21, 1965

榊原栄一, 寺内幸男: 児童の自律神経緊張傾向(その1) - 緊張度の年令的相違-, 7(8): 33-37, 1965

横堀栄: 宇宙環境と健康, 7(5): 11-18, 1965

小林収: 小児の発汗について, 5(7): 7-11, 1963

榊原栄一: 児童の自律神経緊張傾向(II), 5(6): 9-17, 1963

佐々木綾子: 左利きとは一その本態について, 5(5): 30-35, 1963

榊原栄一: 児童の自律神経緊張傾向(1) 自律神経機能とは, 5(5): 19-24, 1963

中村正: 改訂高校学習指導要領解説 基礎代謝2, 4(12): 36-41, 1962

中村正: 改訂高校学習指導要領解説 基礎代謝1, 4(11): 27-30, 1962

田多井吉之介: 恒常性と適応, 4(3): 10-14, 1962

時実利彦: 学習の生理, 3(9): 2-11, 1961

遠城寺宗徳: 学童と自律神経 一第7回日本学校保健学会会長演説-, 2(9): 2-11, 1960

榊原栄一: (綜説) 健康と自律神経機能(承前), 2(3): 16-19, 1960

榊原栄一: (綜説) 健康と自律神経機能, 2(2): 9-13, 1960

## 84 セルフエスティーム

山下文代: (報告) 表出性ならびに不表出性攻撃と抑うつ反応およびセルフ・エスティームの関連, 44(3): 249-257, 2002

川畑徹朗, 西岡伸紀, 春木敏, 島井哲志, 近森けいこ: (原著) 思春期のセルフエスティーム, ストレス対処スキルの発達と喫煙行動との関係, 43(5): 399-411, 2001

多川真澄, 西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子: (報告) 体型認識とセルフエスティームとのかかわり, 42(5): 413-422, 2000

村松常司, 川畑徹朗: (特集) 第46回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム4 思春期の危険行動とセルフエスティーム, 41(6): 513, 2000

平野久美子, 新平鎮博, 西牧真里, 小川好美: (原著) 高校新生の食事および食欲状況とセルフエスティームについて, 41(2): 95-106, 1999

植田誠治: (原著) 思春期のセルフ・エスティームと喫煙・飲酒・薬物使用ならびに将来の喫煙・飲酒・薬物使用意思との関連, 38(5): 460-472, 1996

## 85 喘息

鈴木朗子, 田中光子, 渡辺哲司, 小林正子, 衛藤隆: (原著) 肥満・非肥満喘息児の発育についての縦断的研究, 41(3): 212-222, 1999

永松裕希, 小林芳文, 詫間晋平: (原著) 喘息児の水泳練習による呼吸機能への影響 %VC, FEV1.0/VC<sub>p</sub>からの検討, 30(6): 293-298, 1988

勝呂宏: (特集) 病弱養護学校併設医療機関における重症喘息児の施設入院療法, 29(8): 372-376, 1987

石原昌江: (原著) 心理的な問題をもつ子どもの扱い方一喘息児を中心に一(その5), 18(12): 586-590, 1976

中山典子: (原著) 大気汚染の学童に及ぼす影響調査, 18(4): 191-196, 1976

石原昌江: (原著) 心理的な問題をもつ子どもの扱い方一喘息児を中心に一(その4), 17(7): 332-338, 1975

石原昌江, 河田玲子, 光元史江: (原著) 心理的な問題をもつ子どもの扱い方一喘息児を中心に一(その3), 16(7): 314-319, 1974

石原昌江, 河田玲子, 光元史江: (原著) 心理的な問題をもつ子どもの扱い方一喘息児を中心に一(その2), 16(6): 273-278, 1974

上野轟, 内山とし子, 三上信子: (報告) 病弱児童(喘息児および心疾患児)に対する教育的配慮の実践的研究 - ゲームを中心とした小集団による話し合い-, 15(9): 438-442, 1973

石原昌江, 阿部滋子: (原著) 心理的な問題をもつ子どもの扱い方一喘息児を中心に一, 13(12): 558-565, 1971

そ



## 86 騒音

富田勤：(特集) 都市(札幌)と過疎地の学校保健にかかわる問題－騒音意識と疲労感を中心として，32(1)：8-13，1990

斎藤和雄：(特集) 騒音と学校保健管理の諸問題をめぐって，31(9)：422-429，1989

笹沢道明：(原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (3) 保育下での騒音，22(6)：290-293，1980

小林和夫，元山正，国崎弘，加納克己，田島静子，日本学校保健会・学校環境衛生委員会：(原著) 教室騒音に関する一考察，20(9)：438-444，1978

長田泰公：(特集) 騒音と学習，19(12)：567-572，1977

鈴木登：(原著) 意識調査および筆記テストから見た音楽負荷の学力試験的実験の学習効果(テスト成績)に及ぼす影響について，19(11)：543-550，1977

鈴木登：(原著) 学校における内外騒音の実態と児童・生徒への主観的影響の研究，19(11)：528-540，1977

丹公雄：(特集) 騒音と学習，18(10)：464-469，1976

詫間晋平：(原著) レベル変動幅を考慮した騒音水準の表示(騒音不快指数)に関する基礎的研究，13(11)：502-505，1971

向井康雄：(原著) 学習生活に影響を及ぼしている騒音レベルの衛生学的調査，11(6)：252-260，1969

長田泰公：騒音と人体－その生理的・心理的被害を中心として，8(10)：13-20，1966

福士道子：児童の意識する学校騒音に関する調査，8(7)：20-23，1966

甲斐隆：学習能率に及ぼす騒音の影響，8(7)：13-19，1966

佐々木武史：学校騒音の実態と対策，4(2)：1-11，1962

## 87 測定器具

藤井真美，寺田光世：(研究) 生活行動が視機能に及ぼす影響に関する実験的研究 第1報 調節時間測定器の試作と基礎実験，12(4)：187-193，1970

た

## 88 体育

藤原寛，井上文夫：(報告) 心疾患児の体育指導に

関する小児循環器医の見解，43(3)：242-250，2001

西田弘之，米田勝朗，竹本康史，石川淑人，関巖，武藤紀久，中神勝：(原著) 大学卒業生の健康・体力・ライフスタイルと大学体育教育の基礎的検討－公立単科大学卒業生を対象として－，38(1)：34-47，1996

善福正夫，川田智恵子，西村早苗，鈴木久乃，井川正治：(原著) 体育を専攻する大学生の食生活に関する研究，35(12)：586-598，1993

七木田敦，安井友康：(報告) アメリカ合衆国における障害者体育・スポーツの現状－第8回国際Adapted Physical Activity シンポジウムに参加して－，34(10)：453-459，1992

北山敏和，勝野真吾：(論説) ライフスタイル教育の発展と保健体育改革への期待 (Ⅲ) ライフスタイル教育の問題点と日本での実施の可能性，34(3)：135-138，1992

北山敏和，勝野真吾：(論説) ライフスタイル教育の発展と保健体育改革への期待 (Ⅱ) 代表的なライフスタイル教育の試みと教師の役割，34(2)：89-94，1992

北山敏和，勝野真吾：(論説) ライフスタイル教育の発展と保健体育改革への期待 (Ⅰ) ライフスタイル教育：学校保健体育への新たな視点，33(8)：393-397，1991

石樽清司，石樽登志子：(原著) 体育授業における傷害発生，32(10)：488-496，1990

田中浩子，森山善彦：(原著) 学校管理下における体育活動中の児童の骨折，31(10)：473-479，1989

鈴木勝彦：(特集) 第34回日本学校保健学会記録シンポジウムⅡ 学校保健の立場から体育，スポーツの提言，30(2)：58-60，1988

猪股俊二：(特集) 健康教育としての体育の授業，28(8)：358-364，1986

大津一義，桃崎一政：(特集) 健康教育としての体育授業，28(8)：352-357，1986

林正：(特集) 健康づくりのための体育，27(8)：370-374，1985

大津一義：(書評) 内海和雄著「体育科の学力と目標」，27(2)：83，1985

江口篤寿：第25回日本学校保健学会記録(Ⅱ) 展望－今後の学校保健の推進－ 学校保健における保健と体育，21(2)：61-62，1979

坂本玄子：(特集) 養護教諭から体育科教師への期待，19(9)：414-417，1977

山岡誠一：(特集) 体育から学校保健への期待－保

健と体育の連繫を願って一, 19(9) : 410-413, 1977

高田典衛 : (特集) 学校体育と健康・体力づくり, 19(9) : 406-409, 1977

田原靖昭 : (特集) 保健科教育と体育との関連と問題点, 17(8) : 377-381, 1975

## 89 体力・運動能力

郷司文男, 出村慎一, 春日晃章 : (原著) The Development of Various Motor-achievement Abilities and Their Relations in Infants 幼児における種々の運動成就能力の発達と相互の関係について, 40(1) : 3-18, 1998

萱村俊哉 : (原著) 健常児における協調運動の発達とその評価法に関する研究 ～2種類の評価法の比較～, 39(5) : 413-422, 1997

竹本康史, 西田弘之, 小野木満照, 三浦文志, 島澤司, 中神勝 : (原著) 女子大学生の骨密度と体格・体力および生育歴との関係, 38(4) : 315-322, 1996

川崎晃一 : (特集) 大学生の健康管理に関する諸問題 (2) 身体面を中心とした大学生の健康状況, 38(2) : 114-120, 1996

西田弘之, 米田勝朗, 竹本康史, 石川淑人, 関巖, 武藤紀久, 中神勝 : (原著) 大学卒業生の健康・体力・ライフスタイルと大学体育教育の基礎的検討—公立単科大学卒業生を対象として—, 38(1) : 34-47, 1996

小宮秀明, 宇佐見隆廣, 佐伯圭一郎, 中江公裕 : (原著) 児童の体力・運動能力と動脈硬化促進因子との関係について, 36(8) : 598-609, 1994

藤原章司, 山神眞一, 植村典昭 : (報告) 大学生の体格と運動能力の推移, 36(4) : 231-237, 1994

原通範, 加藤弘, 矢野勝, 松岡勇二 : (原著) 超未熟児の学童期における体力・運動能力の現状, 36(1) : 23-36, 1994

丸山規雄, 大堀兼男, 甲田勝康, 田中諭, 竹内宏一 : (報告) 学齢期における成人病予防の基礎的検討 (第2報) —文部省スポーツテスト成績と肥満, 血清脂質との関係—, 35(7) : 352-360, 1993

横山泰行 : (原著) 中・高校における痩身児と肥満児の体力と運動能力, 35(6) : 293-303, 1993

水間恵美子, 青山君子, 瀬戸進, 日比野朔郎 : (原著) 女子運動部員の体格, 体力, 運動能力テストにおける縦断的研究, 35(3) : 145-158, 1993

出村慎一, 郷司文男, 立浪勝, 勝木豊成 : (原著) 幼児における運動能力の因子構造及び構成因子の発達について—合否判定テストに基づいて—, 34(5) : 229-239, 1992

宮元章次 : (原著) 習慣的な運動が青年期の骨塩量に及ぼす影響に関する研究, 33(1) : 24-32, 1991

出村慎一, 村瀬智彦, 岡島嘉信 : (原著) 幼児期における運動能力の発達とその性差, 32(11) : 532-538, 1990

大山良徳 : (特集) 発育発達と体力, 30(8) : 356-362, 1988

林慎一郎 : (報告) 肥満生徒の体力・運動能力に関する検討, 30(1) : 30-37, 1988

田中豊穂, 大橋邦和 : (原著) 中学生の骨折と体格・体力・運動能力との関係について, 29(8) : 389-397, 1987

白木仁, 西島尚彦, 大沢清二 : (原著) 幼児の身体柔軟性に対する「保健運動」の効果, 28(4) : 175-181, 1986

池上晴夫 : (特集) 健康と体力とのかかわりあい, 27(8) : 356-360, 1985

大山良徳 : (特集) 学校の環境管理を評価する—体力づくりの立場から—, 27(6) : 271-276, 1985

野田洋平, 内山源 : (特集) 子どもの遊びと体力, 25(8) : 368-372, 1983

高石昌弘 : (書評) 松浦義行著 「体力の発達」, 25(1) : 21, 1983

吉原瑛 : (原著) 持久力の低い生徒の生活環境条件と精神心理的特性, 24(8) : 393-400, 1982

伊藤洋子, 小川正行 : (資料) 児童生徒の体型と身体機能に関する研究 (第2報) 体型と運動能力との関連, 24(6) : 293-300, 1982

吉原瑛 : (原著) 持久力の低い生徒の体格・体力分析, 24(6) : 287-292, 1982

谷健二, 伊藤二郎 : (原著) 静岡県内の一小学校 5年生の血液値と体力・運動能力について, 24(5) : 227-233, 1982

田中諭 : (原著) 中学における部活動の体位, 体力, 学業成績におよぼす影響, 24(3) : 134-143, 1982

黒沢和夫 : 第15回北海道学校保健学会 シンポジウム 児童生徒の体力づくり, 23(12) : 569-572, 1981

星永, 高村寿子 : (原著) 医療・福祉系女子学生の健康管理—スポーツ・テスト及び食・運動生活の調査研究—, 23(11) : 522-530, 1981

加賀谷熙彦 : (特集) 体力科学からみた子どもの健康問題, 23(11) : 502-505, 1981

松浦義行：(特集) 児童生徒の体力・運動能力の動向, 23(9) : 413-417, 1981

川原ゆり, 富田玲子, 渋谷梢, 渡辺俊男：(原著) 折返し走からみた幼児・児童の調整能の発達, 23(7) : 328-335, 1981

鈴木雅子, 羽原富江：(原著) 学生における体格と健康状態との関連性, 23(3) : 145-150, 1981

伊藤二郎, 谷健二：(原著) 静岡県高等学校生徒の血色素量と体力診断テストおよび運動能力テストとの関係, 23(3) : 140-144, 1981

小島広政, 大山良徳：(原著) 浪人学生の体力減退に関する統計分析的研究—教科教育の見地から—, 22(9) : 436-442, 1980

大山良徳：(特集) 都市化が児童の体格・体力に及ぼす影響, 21(10) : 456-464, 1979

小島広政, 大山良徳：(原著) 運動負荷による持久能力の発達に関する分析的研究, 20(7) : 343-350, 1978

青山昌二：(原著) 昭和30年と昭和50年の大学入学生生の回帰による体格の比較, 19(10) : 488-494, 1977

大沢清二：(原著) 運動負荷試験の計量的評価方法の研究, 19(9) : 438-443, 1977

寄金義紀：(特集) トリムについて, 19(9) : 418-420, 1977

山岡誠一：(特集) 体育から学校保健への期待—保健と体育の連繫を願って—, 19(9) : 410-413, 1977

高田典衛：(特集) 学校体育と健康・体力づくり, 19(9) : 406-409, 1977

高石昌弘：(特集) 学校保健と健康・体力づくり, 19(9) : 402-405, 1977

加納孝四郎, 伊藤みゆき, 広瀬洋子：(原著) 光化学スモッグ発生地域における中学生の運動能力に関する研究—水泳・持久走等による非汚染地区との比較研究—, 19(8) : 396-400, 1977

菅原正志：(原著) 体柔軟性についての考察 第2報 姿勢と体柔軟性の関係, 18(3) : 143-145, 1976

菅原正志：体柔軟性についての考察 第1報 スピノメータでの腰椎可動域測定値と文部省体力テスト柔軟性測定値との関係について, 17(5) : 246-250, 1975

田坂重元：(総説) 学校保健からみた体力の問題点—第8回北海道学校保健学会シンポジウム—, 16(9) : 415-432, 1974

臼谷三郎, 西山邦隆, 佐藤郁雄, 木村寿栄子, 佐藤

光毅：(原著) 一僻地校における体力づくりの実証的研究, 16(1) : 2-19, 1974

小西博喜, 大山良徳：(原著) 栄養指数の判別領域に関する検討 (1) 栄養指数と運動能力・機能との関係, 15(10) : 452-456, 1973

太田俊夫：(原著) 児童生徒の肥満化傾向と体力低下の疫学的考察, 15(1) : 21-26, 1973

三宅義信, 川畑愛義, 大山良徳, 八木保, 三木直之, 瀬戸進, 小西博喜, 北橋久子, 高木敬一：(原著) なわなし「なわとび」動作のエネルギー代謝に関する研究, 12(7) : 324-327, 1970

島田愛子：(研究) 籠球選手における疲労度調査—体力と運動量の適正について—, 12(5) : 226-232, 1970

大場義夫, 詫間晋平, 行方令, 斉藤敦能, 上条芳文：就学時児童の体格と運動能力に関する一実測調査, 10(12) : 569-574, 1968

大山良徳, 八木保, 三宅義信, 越智倫宏, 小西博喜：基礎体力と栄養食品の投与に関する実験的研究 その2 血液性状と疲労要素, 10(6) : 282-285, 1968

瀬戸進, 三宅義信, 宮地彰雄, 越智倫宏, 森藤幸作, 小西博喜：基礎体力と栄養食品の投与に関する実験的研究 その1 主観的疲労・尿中疲労性物質, 10(4) : 152-156, 1968

大山良徳：身体柔軟性の筋電図学的研究 (その6), 10(3) : 117-125, 1968

浜口陽吉, 大永政人：鹿児島県児童生徒の体格及び体力の発達について, 9(1) : 44-48, 1967

仁科典子, 川畑愛義, 吉岡文雄：学徒の生活と体力の相関に関する研究 第3編 身長発育促進とその背景の作用, 9(1) : 21-25, 1967

平田欽逸：平田式体格体力判定法の概要と最近の研究, 9(1) : 15-20, 1967

仁科典子, 川畑愛義：学徒の生活と体力の相関に関する研究 第2編 児童の発育促進とその背景の作用, 8(12) : 11-14, 1966

藤本實雄：第二次性徴期を中心にした身体発育と運動能力の発達に関する縦断的研究, 8(11) : 46-50, 1966

大山良徳：健常者の柔軟性に関する衛生学的研究 その4 柔軟性測定法の標準化, 8(11) : 21-28, 1966

ち

90 地域保健

- 松本幸三：(特集) 第 48 回日本学校保健学会記録シンポジウムⅡ 栃木県の学校保健の現状と課題, 43(6) : 464-468, 2002
- 野原忠博：(特集) 地域保健活動への学校保健活動の位置づけ -健康づくり活動の視点から-, 32(12) : 567-573, 1990
- 福土襄：(特集) 学校保健活動と地域保健の協力体制, 32(12) : 560-566, 1990
- 納谷文男：(特集) 寒冷地の学校保健—学校医の立場から-, 32(1) : 21-26, 1990
- 川上幸三：(特集) 道南僻地校における児童生徒の定期健康診断の現状と問題点, 32(1) : 14-20, 1990
- 富田勤：(特集) 都市(札幌)と過疎地の学校保健にかかわる問題 -騒音意識と疲労感を中心として-, 32(1) : 8-13, 1990
- 武田真太郎：(特集) 第 35 回日本学校保健学会記録会長講演 学校保健と地域保健の連携, 31(2) : 52-56, 1989
- 中川賢幸, 中村寛志, 川本理恵：(特集) 離島の高校生の精神衛生, 30(9) : 433-438, 1988
- 和泉公子：(特集) 山間・へき地部「泊勤」の問題から見た学校保健の課題, 30(9) : 428-432, 1988
- 宮部黎子：(特集) 山村児童の生活と保健, 30(9) : 421-427, 1988
- 太田祖電：(特集) へき地の保健組織づくり, 30(9) : 413-420, 1980
- 前田信雄：(特集) 沢内村から学ぶべきこと—地域保健医療福祉の新構築—, 30(9) : 408-412, 1988
- 高橋一夫：(特集) 離島での保健活動を振り返って, 30(9) : 406-407, 1988
- 近藤卓, 浅香昭雄：(特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 3. 学校精神衛生と地域精神衛生連携, 29(1) : 15-19, 1987
- 小倉学：(特集) 第 32 回日本学校保健学会の記録シンポジウムⅡ 学校保健と地域保健—連携の現状と課題—, 28(3) : 111-114, 1986
- 青山松次：(特集) 「学校保健安全計画」を評価する—地域保健計画とのつながりの面から-, 27(7) : 328-334, 1985
- 石上和男：(特集) 歯科保健をめぐる学校保健と地域保健の連携, 27(2) : 77-82, 1985
- 永原伸彦：(特集) 地域活動から学校保健へ—養護教諭研修会を通して-, 26(7) : 317-320, 1984
- 瀬谷美子：(特集) 子どもと家庭へのアプローチ, 25(7) : 318-321, 1983
- 平山雄：(特集) 地域保健と喫煙予防, 24(12) : 568-573, 1982
- 森昭三：(特集) 保健科教育と地域保健, 24(9) : 420-423, 1982
- 田中恒男, 村島幸代：(特集) 地域保健と学校保健教育, 24(9) : 416-419, 1982
- 川田智恵子：(特集) 開業医と健康教育・患者教育, 24(9) : 412-415, 1982
- 遠藤佐久郎：(特集) 地域における健康教育, 24(9) : 408-411, 1982
- 青山英康：(特集) 地域保健における健康教育計画, 24(9) : 402-407, 1982
- 村島幸代, 飯田澄美子：(原著) 学童の生活習慣, 衛生習慣に関する検討—都市と農村, 15年前と現在の比較から-, 23(11) : 531-539, 1981
- 田中恒男：(特集) 第 27 回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) シンポジウム 2 学校保健の地域性, 23(3) : 104-129, 1981
- 北良三：(特集) へき地学校保健優良校を育てて, 22(11) : 526-529, 1980
- 数見隆生：(特集) 地域に根ざした保健教育, 22(11) : 521-525, 1980
- 辺見ヨシエ：(特集) 出稼ぎ家庭と生徒の健康問題, 22(11) : 515-520, 1980
- 島山富而, 内藤宗生, 藤井敏司, 大森久芳：(特集) 岩手県における児童・生徒の健康問題, 22(11) : 507-514, 1980
- 武田壤寿：(特集) 学校保健管理と地域性—青森県の実態から-, 22(11) : 502-506, 1980
- 白戸三郎：関東学校保健学会 会長講演 地域保健と学校保健との連携はいかにあるべきか? —プライマリ・ヘルスとの関連より-, 22(9) : 432-435, 1980
- 梶原太郎：(特集) 第 12 回中国・四国学校保健学会記録 シンポジウム 僻地教育と学校保健, 22(9) : 402-430, 1980
- 武田壤寿：(特集) 現代生活と健康問題, 22(6) : 252-255, 1980
- 本城明朗, 福島吉夫：(特集) 地域ぐるみの歯科衛生—学校から地域への展開—(岡山県赤磐郡山陽町の場合), 22(5) : 234-238, 1980
- 高桑栄松：第 26 回日本学校保健学会記録(Ⅱ) シンポジウム 地域保健と学校保健, 22(3) : 112-116,

1980

大沢清二：(特集)市町村計画における学校の保健計画, 20(8) : 365-369, 1978

倉田正一：(特集)地域計画における保健計画, 20(8) : 356-359, 1978

富田龍夫：(特集)事後措置における地域医療の役割, 20(5) : 211-214, 1978

小林禎三, 乗安謹而：(原著)僻地生徒の発育に関する研究—相対変異による地域差について—, 20(3) : 132-137, 1978

吉田克己：(特集)環境汚染地の学校保健, 19(4) : 170-173, 1977

江口篤寿：(特集)都市と学校保健, 19(4) : 167-169, 1977

白戸三郎：(特集)学校保健に影響を及ぼす地域特性, 19(4) : 163-166, 1977

武田真太郎：(特集)農山村と学校保健, 19(4) : 157-161, 1977

角田文男：(特集)僻地と学校保健, 19(4) : 152-156, 1977

相沢二郎：(報告)学校と児童相談所, 16(3) : 123-127, 1974

森彪：(報告)埼玉県小児保健センターと学校保健との関連性, 16(3) : 118-122, 1974

太田俊夫：(解説)学校保健と地域保健の谷間をみつめて, 16(3) : 114-117, 1974

内田早苗：(解説)学校保健と地域保健の問題点, 16(3) : 109-113, 1974

重田精一：(総説)地域と学校保健—医師会活動におけるその展開—, 16(3) : 102-108, 1974

工藤強夫：青森県下北地方における地域保健の現状について, 11(2) : 88-92, 1969

荒木修：僻地教育の実態調査と生活環境向上—高知県高岡郡橋原村四万川地域調査報告—, 7(11) : 19-25, 1965

小松寿子, 荒木修：高知県僻地の保健・教育環境調査を通してみた文明停滞の原因, およびその改善について (2), 7(8) : 18-30, 1965

小松寿子, 荒木修：高知県僻地の保健・教育環境調査を通してみた文明停滞の原因, およびその改善について (1), 7(7) : 27-36, 1965

竹尾正式：学校保健と地域保健との関連, 6(11) : 35-38, 1964

三枝善平：学校保健と地域保健との関連, 6(11) : 33-34, 1964

吉川善造：地域に連なる保健教育, 3(12) : 39-41, 1961

小栗一好：沖縄への旅, 3(4) : 14-18, 1961

小関太郎：山形のこども, 3(2) : 15-17, 1961

稲富芳雄：事例研究 笠原川流域の健康的開拓 (3), 2(8) : 44-45, 1960

稲富芳雄：事例研究 笠原川流域の健康的開拓 (2), 2(6) : 43-45, 1960

稲富芳雄：事例研究 笠原川流域の健康的開拓 (1), 2(5) : 44-45, 1960

水野宏：(説苑)伊勢湾台風と学校保健, 2(1) : 2-4, 1960

## 91 中毒

石沢淳子：(特集)子どもの急性中毒と応急処置, 31(11) : 512-516, 1989

及川紀久雄：(特集)毒物・劇物と健康教育, 31(11) : 506-511, 1989

江口篤寿：(書評)内藤裕史著 絵で見る中毒 110番, 29(6) : 273, 1987

## 92 聴覚・聴力

森岡郁晴, 羅維之, 宮下和久, 武田真太郎, 王永祥, 李少忱, 郝沛良, 徐欣：(原著)Hearing Impairment among Young Chinese in a Rural Area 中国農村の若年者にみられた聴力障害, 37(3) : 220-226, 1995

影山隆之：(原著)高校生におけるヘッドホンによる音楽聴取と学校保健, 34(8) : 356-365, 1992

和田一人, 丹公雄：(原著)ヘッドホン使用による音楽聴取時間とTTS<sub>2</sub>(一時的聴力損失)との関連についての実験研究, 28(7) : 340-345, 1986

斎藤美彦：(特集)視・聴覚障害児の教育, 23(7) : 318-320, 1981

天野敦子, 松井利幸：(原著)定期健康診断における聴力検査に関する研究 第3報 聴力検査結果と保健調査等との関連, 16(9) : 410-414, 1974

松井利幸, 天野敦子：(原著)定期健康診断における聴力検査に関する研究 第2報 難聴疑い者検出率と聴力検査上の問題点, 15(12) : 578-582, 1973

天野敦子, 松井利幸：(原著)定期健康診断におけ

る聴力検査に関する研究 第1報 愛知県下公立小中学校の実態, 15(10) : 457-461, 1973

高原滋夫, 小倉義郎, 小坂直也, 三谷恭夫 : (総説) 難聴学級の回顧と展望—岡山市内山下小学校の経験より—, 13(8) : 363-373, 1971

中村賢二, 藤田史朗 : 学童集団聴力検査法の検討, 8(3) : 24-37, 1966

星龍雄 : ろう児の聴器障害に関する研究, 6(11) : 5-9, 1964

安藤恵三 : 第8回日本学校保健学会特別講演 難聴学級指導の実践, 4(3) : 15-20, 1962

高原滋夫, 東川清彦 : 学童の難聴について, 3(7) : 2-7, 1961

て

### 93 てんかん

杉田克生 : (総説) 光過敏てんかん (光感受性発作) と環境管理をめぐる—ポケモン騒動に対する医学的見解—, 40(3) : 238-242, 1998

金野百合子, 向井幸生 : (原著) 児童生徒における“てんかん”の諸問題 (第I編) “てんかん”についての教師、父兄の認識に関する調査, 13(11) : 506-513, 1971

と

### 94 登校拒否

田部田功, 鈴木常元, 木原令夫 : (報告) めまいによる長期欠席児の指導事例, 43(5) : 412-417, 2001

三池輝久 : (特集) 第47回日本学校保健学会記録 招待講演Ⅱ こども達の生活環境と生きる力, 42(6) : 459-464, 2001

上地勝, 高倉実 : (原著) 中学生における登校回避感情とその関連要因, 42(5) : 375-385, 2000

佐藤昭三, 宮崎博子, 鈴木庄亮, 竹内一夫, 青木繁伸, 佐藤泰一 : (原著) 質問紙調査票 MHLSI による思春期生徒における情緒不安定不登校傾向判別評価のこころみ, 40(1) : 41-51, 1998

佐藤昭三, 竹内一夫, 青木繁伸, 鈴木庄亮 : (原著) 中学生の精神的健康とライフスタイルにおける自己記式質問紙評価と教師による評価との一致について, 38(3) : 270-275, 1996

高橋俊彦 : (特集) 大学生の健康問題 (その2) —精神健康面を中心にして— (4) 大学生とアイデン

ティティ —無気力で「不登校」の学生について—, 38(3) : 230-235, 1996

赤倉貴子, 木場深志 : (報告) 高校教師のための自己理解調査票の作成, 38(1) : 87-98, 1996

黒木幸博, 木村正治 : (報告) 不登校生徒に対する援助・指導の実践的研究 —学校が取り組む援助・指導の試みを通して—, 36(9) : 678-687, 1994

倉本英彦 : (報告) 不登校の理由の教師による評価, 36(8) : 620-631, 1994

赤倉貴子, 木場深志 : (報告) 学校嫌いの予測のための数量化モデル構築の方法論 —スクリーニングテスト開発のための予備的研究—, 34(11) : 516-524, 1992

石川敬治郎 : (特集) 不登校児への福祉・医療施設での取り組み, 34(9) : 414-418, 1992

中尾道子, 森岡由起子, 十束支朗, 大島千代美, 川合みゆき : (原著) 登校意欲を無くしたことがある中学生の特徴 —不登校との類似性—, 32(1) : 51-57, 1990

稲村博 : (特集) 登校拒否の論争をめぐる, 31(1) : 11-15, 1989

森忠繁, 林正, 笹川万里子, 外川勝己, 板持紘子 : (原著) 登校拒否中学生の学校における行動の特徴, 30(11) : 541-547, 1988

曾根睦子 : (書評) 小児心身症・不登校のカルテ, 30(10) : 475, 1988

森忠繁, 林正, 笹川万里子, 外川勝己 : (原著) 中学生用簡易健康調査質問紙票の作成の試み (第7報) 登校拒否の患者—対照研究, 30(1) : 43-50, 1988

小倉学, 大部弘美 : (報告) 高欠席児への学級担任の支援効果について —一次年度第1学期の欠席状況を指標に—, 28(10) : 485-491, 1986

出井美智子 : 登校拒否に関する調査, 25(5) : 207, 1983

小田晋 : (特集) 登校拒否とカウンセリング—学校精神医学の立場から—, 23(6) : 265-270, 1981

渡辺位 : (特集) 学校教育の病理と登校拒否, 23(6) : 261-264, 1981

山本和郎 : (特集) 地域精神衛生からみた登校拒否, 23(6) : 256-260, 1981

平井信義 : (特集) 登校拒否の病理と治療, 23(6) : 252-255, 1981

栗栖瑛子, 佐藤倚男 : (原著) 児童生徒の就学率・長欠率 (学校ぎり等) の長期推移について, 23(5) : 232-238, 1981

芳村信：第 11 回中国・四国学校保健学会 特別講演 長欠児の疫学調査—学校拒否症を中心として—, 22(5) : 248-250, 1980

逸見武光：(特集) 精神衛生の立場から見た学校不適応論, 21(7) : 312-314, 1979

梅恒弘, 長岡利貞：(原著) 登校拒否児童生徒の指導をめぐって, 18(10) : 481-486, 1976

須藤春一：(総説) 第 16 回日本学校保健学会 シンポジウム 学校における不適応児の問題 (2), 12(4) : 152-156, 1970

須藤春一：(総説) 第 16 回日本学校保健学会総会シンポジウム 学校における不適応児の問題 (1), 12(3) : 102-124, 1970

玉井収介：(解説) 学校ざらいと登校拒否, 11(8) : 383-390, 1969

は

## 95 発育・発達

岡安多香子, 松永尚子, 北島由希子, 西川武志, 荒島真一郎：(報告) 道東地方の児童・生徒における成長の時系列解析, 43(5) : 418-425, 2001

上延富久治, 古田敬子, 美馬信, 須藤勝見：(報告) 文部・厚生両省による幼児・児童・生徒の体位計測値についての比較検討, 43(4) : 299-309, 2001

松枝睦美, 高橋香代, 清野佳紀：(原著) 思春期の骨強度獲得に与える成長・成熟と生活習慣の影響について—男女の比較—, 43(3) : 199-210, 2001

松枝睦美, 高橋香代, 加賀勝, 守分正, 清野佳紀：(原著) 成長率と生活習慣が骨強度に与える影響, 42(6) : 486-495, 2001

岡崎愉加, 高橋香代, 松枝睦美, 剣持順子, 平田和子：(原著) 中学生の食生活と栄養摂取に関する男女の比較, 42(5) : 363-374, 2000

石井好二郎：(原著) 知的障害児童・生徒の身体発育に関する検討, 42(4) : 304-311, 2000

武安典代, 矢満田真咲, 加藤達雄：(原著) 女子大学生の DHEA 排泄と体格との関係について, 41(4) : 320-329, 1999

鈴木朗子, 田中光子, 渡辺哲司, 小林正子, 衛藤隆：(原著) 肥満・非肥満喘息児の発育についての縦断的研究, 41(3) : 212-222, 1999

藤井勝紀, 川浪憲一：(原著) An Analysis in Regard to the Relationship between Age at MPV of Height and Weight, and Its Sex Difference 身長と体重の

MPV 年齢間の解析とその性差に関する検討, 40(4) : 317-331, 1998

吉田博幸：(報告) 3 高校間における身長および体重発育の比較, 40(1) : 82-90, 1998

郷司文男, 出村慎一, 春日晃章：(原著) The Development of Various Motor-achievement Abilities and Their Relations in Infants 幼児における種々の運動成就能力の発達と相互の関係について, 40(1) : 3-18, 1998

萱村俊哉：(原著) 健常児における協調運動の発達とその評価法に関する研究 ~2 種類の評価法の比較~, 39(5) : 413-422, 1997

岡安多香子, 向井田紀子, 武岡道子, 萩野悦子, 西川武志, 荒島真一郎：(原著) 南北海道に住む児童・生徒における成長の季節変動, 39(5) : 402-412, 1997

大澤清二, 季成葉, 笠井直美：(原著) 中国・雲南省少数民族児童生徒 (タイ族, フ族, ラフ族) の身体発育と生活環境, 38(4) : 370-380, 1996

後和美朝：(原著) 身長一体重発育基準チャートの作製と肥満傾向の早期判定への応用, 38(1) : 59-71, 1996

藤井勝紀, 川浪憲一：(報告) Wavelet 補間法による男子胸囲の発育曲線から導き出される速度曲線および PCV 年齢の検討, 37(5) : 450-459, 1995

高石昌弘：(書評) J. M. ターナー著・林正監訳 「成長の『しくみ』をとく」, 36(8) : 597, 1994

島田彰夫：(特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 8. 視力の発達と体格との関連, 36(2) : 70-72, 1994

津島ひろ江：(特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 7. 初経年齢の予測とその意義—身体発育の年間増加曲線と 2 次性徴との関連から—, 36(2) : 67-69, 1994

中村泉, 原田千絵：(特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 6. 双生児における初経, 36(2) : 64-67, 1994

浅香昭雄, 大木秀一：(特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 5. 双生児の身体発育, 36(2) : 61-63, 1994

戸部秀之, 荒居和子, 東郷正美：(特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 4. 学童の体重発育にみられる季節変動について—都市部と農山村部との比較—, 36(2) : 58-60, 1994

岡安多香子, 綾博子, 小原真由美, 岡部明子, 荒島真一郎：(特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 3. 児童・生徒の肥満に関する縦断的解析, 36(2) : 55-58, 1994

荒居和子, 小林正子, 東郷正美: (特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 2. 毎月1回及び每学期1回の身体計測から見える発育の姿, 36(2): 53-55, 1994

小林正子, 東郷正美: (特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 1. 1日2回の身体計測からみえる発育の姿, 36(2): 50-53, 1994

東郷正美: (特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 共同研究を終えるにあたって, 36(2): 50, 1994

原通範, 加藤弘, 矢野勝, 松岡勇二: (原著) 超未熟児の学童期における体力・運動能力の現状, 36(1): 23-36, 1994

大澤清二, 季成葉: (報告) 中国人男子における身体発育の年次推移 - 都市児童青少年の形態発育の早期化現象を中心として-, 35(7): 342-351, 1993

季成葉, 大澤清二: (原著) 中国農村青少年の形態発育の地域格差に及ぼす生活環境要因の解析, 35(4): 194-204, 1993

岡島佳樹, 青柳直子, 郭紋秀, 劉景瑜: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(7) 時系列解析, 発育曲線, 季節変動に関する研究の最近10年間の動向, 35(4): 185-188, 1993

戸部秀之, 田中茂穂: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(6) 日本における身体組成・肥満研究 最近10年間の動向, 35(4): 178-184, 1993

田中洋一: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(5) プロポーション研究最近10年間の動向, 35(4): 175-177, 1993

臼井永男, 渡邊功: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(4) 姿勢研究10年間の動向(2) - 接地足底面ならびに重心動揺の発育・発達の研究 -, 35(4): 171-174, 1993

高橋裕子, 石塚和重: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(3) 姿勢研究10年間の動向(1) - 姿勢の発育・発達に関する研究 -, 35(4): 168-170, 1993

笠井直美, 日比野朔郎: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(2) 発育と運動研究最近10年間の動向, 35(4): 164-167, 1993

大澤清二: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(1) 発育研究最近10年間の動向, 35(4): 162-163, 1993

當島茂登, 小林芳文: (原著) 児童の身体協応性の発達に関する国際比較~BCTによる日本と台湾の児童について~, 34(11): 508-515, 1992

出村慎一, 郷司文男, 立浪勝, 勝木豊成: (原著)

幼児における運動能力の因子構造及び構成因子の発達について - 合否判定テストに基づいて -, 34(5): 229-239, 1992

笠井直美, 大澤清二, 東郷正美: (原著) 運動刺激の発育に及ぼす影響に関する統計的研究, 34(4): 169-173, 1992

益子詔次, 原田保夫: (原著) ミルクおよび運動が発育, 血液性状, 骨強度に及ぼす影響について - ラットを用いた場合 -, 33(11): 633-643, 1991

小林芳文, 是枝喜代治: (特集) 学童児の身体協応性テスト(The Body Coordination Test)の開発と適用, 33(8): 377-383, 1991

荒島真一郎, 笹原克己: (特集) 第37回日本学校保健学会記録 シンポジウムI 小児の成長障害(低身長), 33(2): 68-73, 1991

佐伯重幸, 田原靖昭, 綱分憲明, 西澤昭: (原著) 中学生男子12歳から15歳の身体組成(水中体重法)と皮下脂肪厚, 32(12): 583-591, 1990

横山泰行: (原著) 縦断的資料からみた精神遅滞児の身体発育パターン, 32(11): 523-531, 1990

汪玲: (特集) 中国における児童青少年の身体発育について, 32(9): 425-430, 1990

益子詔次: (原著) 朝食抜きが運動能力及び発育に及ぼす影響について - 動物実験(ラット)による場合 -, 32(8): 372-381, 1990

高石昌弘: (特集) 第36回日本学校保健学会記録 学会長講演 「健康と教育」 - 身体発育論の立場から -, 32(2): 68-71, 1990

斎藤いずみ, 村松宰: (原著) 戦後における都道府県別に見た児童生徒の身長伸びとその関連要因について, 31(8): 384-394, 1989

横山泰行: (原著) 適応行動尺度からみた精神遅滞児の身体発育, 31(4): 185-190, 1989

大山良徳: (特集) 発育発達と体力, 30(8): 356-362, 1988

村松園江, 宮尾克, 村松常司, 中川武夫, 佐藤祐造, 伊藤章: (原著) 児童生徒の発育に関する縦断的研究 - 出生時より青年期に至る長育について -, 30(2): 95-100, 1988

東川泰之, 小菅照美, 佐々木美津子: (報告) 小児の身体発育と足底部重心位置, 29(11): 530-534, 1987

高沢晴夫: (特集) 発育・発達とスポーツ傷害の病像, 29(9): 402-405, 1987

鈴木美智子: (書評) 「思春期」その行動と発達のすべて B. R. マッキヤンドルズ, R. H. クープ著



林謙治監訳, 27(10) : 456, 1985

湯川幸一, 内野チト, 山脇美代, 片寄真木子 : (原著) 女子高生徒の6歳から17歳までの発育・肥満度の縦断的観察, 27(8) : 392-400, 1985

高橋英次 : 第31回日本学校保健学会の記録 特別講演 身長発育における遺伝と環境, 27(3) : 102-110, 1985

川原ゆり, 渋谷梢, 富田玲子 : (原著) 児童における動作予測の発達, 26(7) : 333-339, 1984

横山泰行 : (原著) 米国精神薄弱学会 (AAMD) の医学的分類からみた精神薄弱児の身体発育, 26(6) : 292-300, 1984

佐藤和子, 太田久子, 伊藤美雪, 植田正子, 渡邊貢次, 田中治夫, 森田穰 : (原著) カルシウム摂取量からみたラットの骨発育に関する研究 II 報 低カルシウム食が発育期ラットの骨密度および骨強度に及ぼす影響, 26(4) : 179-184, 1984

渡邊貢次, 太田久子, 伊藤美雪, 植田正子, 佐藤和子, 田中治夫, 森田穰 : (原著) カルシウム摂取量からみたラットの骨発育に関する研究 I 報 低カルシウム食が発育期ラットの発育, 血清および骨組成に及ぼす影響, 26(4) : 173-178, 1984

我妻則明 : (原著) 障害児教育諸学校児童・生徒の発育発達の促進に関する研究, 26(2) : 85-90, 1984

村松園江, 寺尾文範, 秋田武, 村松常司, 中川武夫, 近藤孝晴, 西村欣也, 佐藤祐造, 戸田安士, 伊藤章 : (原著) 児童・生徒の量育に関する縦断的研究, 25(11) : 537-550, 1983

北川倭子, 加藤達雄, 高橋重磨, 吉植庄平 : (原著) 中学生・高校生の標準体重(平均体重)算出式についての試案, 25(9) : 423-430, 1983

大永政人 : 適応性の発達と保護について, 25(7) : 350, 1983

津村直子, 三浦邦宏, 細川敏幸, 齊藤和雄 : (原著) 最近における高校生の身体発育に関する研究, 25(7) : 335-349, 1983

鈴木登 : (資料) 静岡県下, 小・中・高校生生徒体位の年令別, 年次別発育発達時系列に回帰直線および回帰曲線の方程式の当てはめ, 25(4) : 192-200, 1983

門崎千代 : (ケースレポート) 女子児童生徒の発育発達の促進に関する研究 一第2編 第二次性徴としての初潮に関する研究一, 25(2) : 84-86, 1983

中村栄太郎, 永田久紀, 前田勉, 福本絹子 : (原著) 児童生徒の体格発育の評価のための年齢-身長-体重図表, 24(12) : 588-596, 1982

吉原瑛 : (原著) 持久力の低い生徒の生活環境条件と精神心理的特性, 24(8) : 393-400, 1982

橋本洋子, 柴田絹子, 富山悦子, 大野悦子, 向井忠生, 石原千恵子, 増子美津恵, 向井幸生 : (原著) 中・高校生用簡易運動機能検査に関する研究 一第二編 “中・高校生茨大式簡易運動機能検査” の妥当性と信頼性について一, 23(9) : 444-450, 1981

松浦義行 : (特集) 児童生徒の体力・運動能力の動向, 23(9) : 413-417, 1981

高石昌弘 : (特集) 身体発育の動向 一身長の年次推移を中心に一, 23(9) : 402-406, 1981

川原ゆり, 富田玲子, 渋谷梢, 渡辺俊男 : (原著) 折返し走からみた幼児・児童の調整能の発達, 23(7) : 328-335, 1981

大野悦子, 富山悦子, 柴田絹子, 橋本洋子, 向井幸生 : (原著) 中・高校生用簡易運動機能検査に関する研究一第1編 “中・高校生用茨大式簡易運動機能検査” の正常値(標準値)一, 23(6) : 286-294, 1981

川畑愛義 : (原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第26篇 発育発達と栄養等の貢献度に関する研究, 23(5) : 224-227, 1981

川畑愛義 : (原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第25篇 11か年間の縦断的観察, 23(4) : 174-182, 1981

川畑愛義 : (原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第24篇 第二次大戦中における学徒の体位の時代的回帰勾配等 一都市・農村地帯の比較検討一, 23(1) : 46-50, 1981

川畑愛義 : (原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第23篇 回帰勾配による時代的大観, 21(12) : 582-586, 1979

川畑愛義 : (原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第22篇 戦前・戦後期における比較研究, 21(10) : 497-500, 1979

竹内宏一 : (特集) 発育に関する研究をめぐる 2, 3の史的考察, 21(10) : 481-487, 1979

永田久紀, 米山京子 : (特集) 児童の発育と尿中 Hydroxyproline, 21(10) : 465-471, 1979

佐守信男 : (特集) 学校教育と発育・発達 一子ども遊びの奪還作戦一, 21(10) : 452-455, 1979

佐竹隆 : (原著) X線写真による手の骨の発育に関する研究 一第1報 指骨, 中手骨の長育, 幅育について一, 21(9) : 436-441, 1979

伊藤章 : 第25回日本学校保健学会記録 (I) 会長講演 増健管理と発育に関する一考察, 21(1) : 2-9, 1979

小島広政, 大山良徳 : (原著) 運動負荷による持久能力の発達に関する分析的研究, 20(7) : 343-350,

1978

笹沢道明：(原著) 幼児の運動が知的能力の働きに及ぼす影響に関する研究, 20(5) : 229-233, 1978

斎藤美麿：(原著) Lateral Dominance の成立過程に関する研究 第2報 右利き指数の検討, 20(2) : 93-100, 1978

佐渡一郎：(特集) 健康教育と発育・発達, 19(10) : 465-469, 1977

松浦義行：(特集) 学齢期の機能発達, 19(10) : 461-464, 1977

奥野晃正, 中山久美子, 道上節子：(特集) 学齢期の発育・発達の生理 —二次性徴を中心として—, 19(10) : 456-460, 1977

保志宏：(特集) 学齢期の形態発育 —発育評価の問題点をめぐって—, 19(10) : 452-455, 1977

斎藤美麿：(原著) Lateral Dominance の成立過程に関する研究 その1—動作の検討, 19(7) : 337-342, 1977

田中諭：(原著) 0才から14才までのヒトの成長に関する縦断研究, 19(7) : 331-336, 1977

高石昌広：第23回日本学校保健学会の記録 シンポジウム 発育・発達と保健指導 —個別指導を中心として—, 19(1) : 11-21, 1977

川畑愛義：(原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第21篇 第Ⅱ期促進期における研究, 18(11) : 544-550, 1976

宮原忍：(特集) 思春期の発達と性, 18(11) : 518-523, 1976

川畑愛義：(原著) 日本人学徒の発育発達の促進に関する研究 第20篇 第Ⅰ期促進期における研究, 18(10) : 493-500, 1976

内野チト：(原著) 同一人の体格・体型の幼年期と少年期の相関, 16(12) : 581-586, 1974

高石昌弘：(解説) 発育の年次推移 —過去と現在と将来—, 16(6) : 279-292, 1974

八木保：(原著) 身体充実指数に関する検討—身長別にみた各指数の特徴—, 15(9) : 402-410, 1973

道上節子, 及川真知子, 河原林忠男, 黒島晨汎：(原著) 骨盤発達と思春期発来との関係—特に新しい思春期発来予知法(T/C法)の提唱について—, 15(8) : 375-379, 1973

芦田輝子, 山村弘, 朝山正己, 永田久紀：(原著) 栄養摂取量と体格, 成長(都市中学2年生についての観察), 15(4) : 166-170, 1973

井上幸子, 小林恒子, 射場康枝：(原著) 発育を制約する諸要因の検討(その1) 体位と経済との相関に関する研究, 14(6) : 261-265, 1972

田原靖昭：(原著) 高校期における学校用いすの適合化のための身長法の妥当性について(第2報)—下腿高法との比較—, 14(6) : 257-260, 1972

永田久紀, 朝山正己：(原著) 体型ならびに体型の変化と身長, 体重増加過程(小中学生期における縦断的観察), 14(4) : 162-169, 1972

船川幡夫：(解説) 小児の発育の諸問題—とくに成長促進現象について—, 13(9) : 425-441, 1971

大原純吉：(原著) 小中学徒の身体の発育発達と骨成熟に関する研究 第5編, 13(8) : 374-379, 1971

高石昌弘, 藤村京子, 船川幡夫：(原著) 体格劣位生徒の身体発育に関する縦断的研究(中学生身長の年間増加量と骨年齢の関係), 13(8) : 352-356, 1971

大原純吉：(原著) 小中学徒の身体の発育発達と骨成熟に関する研究 第4編, 13(7) : 323-329, 1971

高石昌弘：(解説) 児童生徒の身体発育とその評価, 13(6) : 256-268, 1971

大原純吉：(原著) 小中学徒の身体の発育発達と骨成熟に関する研究 第3編, 13(5) : 212-217, 1971

大原純吉：(原著) 小中学徒の身体の発育発達と骨成熟に関する研究 第1編・第2編, 13(4) : 167-174, 1971

大原純吉：(原著) 小中学徒の身体の発育発達と骨成熟に関する研究 序編, 13(3) : 109-120, 1971

大野都美恵, 河原林忠男, 黒島晨汎：(原著) 北海道における男女児童および学生の皮厚分布, 13(1) : 16-18, 1971

高石昌弘, 大森世都子：(原著) ローレル指数の年齢的推移に関する縦断的研究, 12(10) : 460-464, 1970

八木保：(原著) 体格の発育に関する諸要因の分析, 12(2) : 62-66, 1970

鈴木路子：(文献紹介) 児童期と青年期における概念形成についての実験的研究, 11(11) : 540-543, 1969

松岡弘：(原著) 教育的見地からみた細長児の問題, 11(11) : 502-505, 1969

佐藤恵美子, 向井幸生：「乳幼児期の発達」の学童期における回顧的調査法に関する研究, 11(2) : 82-87, 1969

小西博喜, 川畑愛義, 大山良徳, 三宅義信：戦時下学徒体位の発育発達の負勾配, 11(2) : 71-75, 1969

- 大場義夫, 詫間晋平, 行方令, 齊藤歎能, 上条芳文 : 就学時児童の体格と運動能力に関する一実測調査, 10(12) : 569-574, 1968
- 船川幡夫, 高石昌弘, 藤村京子 : いわゆる肥満児に関する研究(第1報)身長と体重との関係について, 10(11) : 502-508, 1968
- 近藤正二, 高橋英次, 加美山茂利 : 仙台市学童発育最近の動向(昭和42年秋)並びに学校給食の効果, 10(10) : 470-471, 1968
- 小松輝子, 村上潔, 齊藤和雄 : 旧土人(アイヌ)系・和人系児童の体位並びに生活環境要因の比較, 10(8) : 385-392, 1968
- 北村栄美子 : 性徴発現におよぼす諸条件の検討, 10(1) : 20-24, 1968
- 黒田芳夫 : (書評) 著者 : 猪飼道夫・高石昌弘 「身体発達と教育」, 9(11) : 538-539, 1967
- 菊田啓吉 : 都市と農村児童生徒の体位格差について第3部 青森市都市部と隣接農村児童生徒の体位格差についての原因的考察, 9(11) : 523-528, 1967
- 永田久紀, 林正, 門脇一郎 : 都市小・中学生の座高について, 9(10) : 467-470, 1967
- 菊田啓吉 : 都市と農村児童生徒の体位格差について第2部 青森市都市部と隣接農村児童生徒の体重格差について, 9(9) : 412-420, 1967
- 北村栄美子 : 大都市中学生における性成熟の促進現象について, 9(9) : 408-411, 1967
- 菊田啓吉 : 都市と農村児童生徒の体位格差について第1部 青森市都市部と隣接農村児童生徒の身長格差について, 9(8) : 386-395, 1967
- 川畑愛義 : (書評) 佐藤峰雄著「身長は伸ばせば伸びるー身長発育の科学ー」, 9(6) : 298-299, 1967
- 浜口陽吉, 大永政人 : 鹿児島県児童生徒の体格及び体力の発達について, 9(1) : 44-48, 1967
- 仁科典子, 川畑愛義, 吉岡文雄 : 学徒の生活と体力の相関に関する研究 第3編 身長発育促進とその背景の作用, 9(1) : 21-25, 1967
- 平田欽逸 : 平田式体格体力判定法の概要と最近の研究, 9(1) : 15-20, 1967
- 中島博徳, 村田光範 : 成長とホルモン, 8(12) : 25-28, 1966
- 仁科典子, 川畑愛義 : 学徒の生活と体力の相関に関する研究 第2編 児童の発育促進とその背景の作用, 8(12) : 11-14, 1966
- 藤本寛雄 : 第二次性徴期を中心にした身体発育と運動能力の発達に関する縦断的研究, 8(11) : 46-50, 1966
- 荻島武夫 : 母子保健管理からみた乳幼児の発育, 8(11) : 18-20, 1966
- 岩本光雄 : 人類学的にみた日本人体格の推移, 8(11) : 7-11, 1966
- 松浦義行 : 発育・発達に関する要因の分析, 8(11) : 2-6, 1966
- 詫間晋平 : (書評) 川畑愛義, 大原純吉, 大山良徳共著「学校給食と日本人の発育発達」, 8(8) : 47-49, 1966
- 行方令 : 藪神中学校生徒の身体発達と身体発達遅滞児の事例研究 第2部 身体発達遅滞児の事例, 8(8) : 27-34, 1966
- 行方令 : 藪神中学校生徒の身体発達と身体発達遅滞児の事例研究 第1部 藪神中学校生徒の身体発達, 8(7) : 2-9, 1966
- 植松稔, 田中領三 : 学校別体位の評価法の一つの試み, 8(6) : 12-15, 1966
- 安藤格 : 小児科領域からみた発育促進現象, 7(12) : 21-27, 1965
- 石神襄次 : 思春期少年の発育促進現象, 7(5) : 2-10, 1965
- 山田文夫 : 女兒における性現象のアクセラ化, 7(4) : 28-31, 1965
- 菊田啓吉 : 現代世相下における児童入学令と義務教育年限改正論, 7(4) : 2-10, 1965
- 細川淳一 : 縦断的観察にもとづく少年少女の身体発育(抄録) 家庭の職業別に見た少年少女の身体発育(その2), 6(12) : 21-33, 1964
- 細川淳一 : 縦断的観察にもとづく少年少女の身体発育(抄録) 1. 家庭の職業別に見た少年少女の身体発育(その1), 6(9) : 15-24, 1964
- 沢田芳男 : 第10回日本学校保健学会特別講演 学童を中心とした日本人の発育について, 6(3) : 2-13, 1964
- 高橋英次 : 身長発育に影響を与える環境条件についての考察, 6(1) : 17-22, 1964
- 黒田芳夫 : 中学校保健教材の解説 心身の発達と栄養, 5(6) : 43-52, 1963
- 中西重美, 西尾伸一, 羽生隆英 : 精神身体発達の停滞現象について, 4(4) : 11-15, 1962
- 村上賢三, 卯野隆二, 岡崎康夫 : 児童生徒の社会生活能力調査成績について一特に身長との関係につ

いて一, 4(3) : 21-31, 1962

厚生省公衆衛生局栄養課 : (資料) 将来の日本人の体位, 3(8) : 37-42, 1961

安藤格 : 成熟と発育の加速現象, 3(7) : 15-20, 1961

平井信義 : (綜説) 青少年の発達をめぐる諸問題, 2(4) : 2-8, 1960

滝沢武久 : (綜説) 子どもの認識の発達について, 2(3) : 8-13, 1960

水野宏 : (綜説) 発育に関する 6 つの法則, 2(3) : 2-7, 1960

杉浦正輝 : (文献紹介) 思春期—正常並に病的の, 1(2) : 43-44, 1959

ひ

## 96 非行

渡邊正樹, 野津有司, 荒川長巳, 渡部基, 市村國夫, 下村義夫 : (共同研究) 青少年の危険行動とその関連要因に関する基礎的研究—国内外の研究動向と今後の研究課題—, 43(4) : 310-322, 2001

坂井明子, 山崎勝之, 曾我祥子, 大芦治, 島井哲志, 大竹恵子 : (報告) 小学生用攻撃性質問紙の作成と信頼性, 妥当性の検討, 42(5) : 423-433, 2000

朝倉隆司 : (原著) 中学生における対人的な攻撃行動パターンに関する研究—性差と小学校高学年時の遊び方との関連—, 42(2) : 123-141, 2000

白山幸 : (報告) 教師からみた児童生徒の問題行動, 35(3) : 137-144, 1993

上田禮子 : (特集) 微症状・問題行動への発達生態学的アプローチ : スクリーニングと関連して, 33(8) : 352-357, 1991

逸見武光 : (特集) 学校精神衛生からみた少年非行, 27(3) : 129-130, 1985

江幡玲子 : (特集) 問題行動に対する学校と地域の連携, 26(7) : 312-316, 1984

友久久雄 : (特集) 学校精神衛生について 精神の健康と問題行動, 25(4) : 172-178, 1983

江幡玲子 : (特集) 最近の性非行の動向, 23(8) : 362-365, 1981

石原幸夫 : (特集) 青少年の問題行動をめぐる, 23(5) : 211-214, 1981

竹中和郎 : (特集) 現代家族と青少年—健全育成と社会病理の谷間—, 23(5) : 202-205, 1981

逸見武光 : (特集) いわゆる「問題児」に対する考え方, 17(7) : 322-325, 1975

安栄鉄男 : (調査研究) 中学生、高校生ならびに非行少年についての喫煙に関する調査研究, 12(10) : 465-474, 1970

山根真住 : 最近にみる非行少年の諸問題と家庭教育・学校教育, 8(12) : 38-44, 1966

川畑愛義, 生田静子, 大原純吉, 吉岡文雄 : 青少年非行の要因分析とその対策, 8(9) : 2-7, 1966

樋口幸吉 : 夏休みと児童・生徒の非行, 4(7) : 29-33, 1962

島藺安雄 : 児童の異常行為, 3(8) : 10-15, 1961

樋口幸吉 : 精神衛生の立場からみた少年非行, 2(8) : 9-14, 1960

## 97 皮膚疾患

西川武志 : (特集) 第 49 回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅢ 小児の皮膚疾患とスキンケア, 44(6) : 495-496, 2003

河内信子, 林慎一郎 : (原著) 学童における湿疹について, 16(6) : 252-258, 1974

福士堯, 佐藤静生 : (調査) 青森県内 3 地域における児童・生徒の皮膚疾患の調査成績—特に学校保健法該当皮膚疾患について—, 15(9) : 434-437, 1973

中村邦昭 : ヒビ・シモヤケの病理, 3(2) : 21-25, 1961

## 98 肥満

岩永則子, 佐藤美和, 土井芳美, 西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子 : (報告) 学齢期の小児における仰臥位手足間インピーダンス法と近赤外線法による体脂肪率の検討, 44(1) : 56-71, 2002

安部奈生, 芝木美沙子, 笹嶋由美 : (報告) 小学生の血圧, 肥満と食行動に関する調査, 44(1) : 14-21, 2002

岡安多香子, 松永尚子, 北島由希子, 西川武志, 荒島真一郎 : (報告) 道東地方の児童・生徒における成長の時系列解析, 43(5) : 418-425, 2001

浦田秀子, 福山由美子, 田原靖昭 : (原著) 男子学生の体型と体型認識に関する研究, 43(4) : 275-284, 2001

亀山(松岡)良子, 白木まさ子 : (原著) 女子短大生のダイエット実施時期及びその方法に関する研究, 43(4) : 267-274, 2001

廣金和枝, 木村慶子, 南里清一郎, 米山浩志, 齊藤郁夫: (報告) 女子中学生のダイエット行動に関する研究 ~学校保健におけるダイエット行動尺度の活用~, 43(2): 175-182, 2001

浦田秀子: (原著) 女子学生の体型と身体満足度, 43(2): 139-148, 2001

木村達志: (原著) 女子大学生の減量行動と生活習慣および体脂肪率との関係, 42(6): 496-504, 2001

多川真澄, 西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子: (報告) 体型認識とセルフエスティームとのかかわり, 42(5): 413-422, 2000

山口明彦, 森田勲, 武田秀勝: (原著) 痩せ願望青年期女子学生の「美容」か「健康」かの志向の違いによる体型および減量法に関する意識について, 42(3): 185-195, 2000

戸部秀之: (原著) 体重最頻値をもとにした子ども用標準体重の提案と肥満度分布の約 20 年間の経年変化, 42(1): 21-30, 2000

西沢義子, 工藤美紀子, 木田和幸, 木村有子, 齋藤久美子, 三田禮造: (原著) 児童・生徒の体型認識一性別, 学年別および体型不安からの分析一, 41(4): 300-308, 1999

小宮秀明, 宇佐美隆廣, 佐伯圭一郎, 黒川修行: (報告) 中学生の肥満と動脈硬化促進因子との関連性について, 41(1): 57-66, 1999

木田和幸, 真野由紀子, 齋藤久美子, 中村秀雄, 木村有子, 西沢義子, 三田禮造: (原著) 短大女子学生の主観的な理想体型の検討, 40(5): 439-445, 1998

百瀬義人, 畝博: (原著) 青年期学生の体脂肪率と生活習慣および食習慣との関連, 40(2): 150-158, 1998

笹澤吉明, 松崎利行, 鈴木庄亮: (原著) 小学校高学年児童における肥満指数と運動および食習慣との関連, 40(2): 140-149, 1998

岡安多香子, 大和田ゆかり, 土井芳美, 萩野悦子, 西川武志, 荒島真一郎: (原著) 近赤外線法小児用体脂肪計を用いた小・中学生の体脂肪率および肥満の評価, 39(3): 199-206, 1997

戸部秀之, 田中茂穂, 甲田道子, 佐竹隆, 中塘二三生, 服部恒明, 田原靖昭: (報告) 思春期用の身体組成算出式(密度法)と皮脂厚による肥満判定基準値の提案, 39(2): 147-156, 1997

西沢義子, 木田和幸, 木村有子, 高畑太郎, 佐々木資成, 三田禮造: (原著) 児童の体型認識と肥満および痩せに対するイメージ, 39(2): 132-138, 1997

梶岡多恵子, 大沢功, 押田芳治, 天野敦子, 伊藤泰廣, 佐藤祐造: (原著) 両足間インピーダンス法に

よる小学生の体脂肪率測定に関する検討, 39(2): 126-131, 1997

加藤知己, 西川浩昭, 高柳満喜子, 城川美佳: (原著) 水中体重推定式を用いた体脂肪率評価に関する検討, 39(1): 21-31, 1997

大堀兼男, 甲田勝康, 竹内宏一: (原著) 学齢期における肥満度の推移とアポタンパク質の検討, 39(1): 14-20, 1997

秋坂真史, 座光寺秀元: (原著) 女子高校生の身体特性, とくに肥満と骨密度との関連性, 38(6): 582-592, 1997

梶岡多恵子, 大沢功, 吉田正, 佐藤祐造: (原著) 女子高校生における正常体重肥満者に関する研究一いわゆる“隠れ肥満者”の身体的特徴とライフスタイルについて一, 38(3): 263-269, 1996

後和美朝: (原著) 身長一体重発育基準チャートの作製と肥満傾向の早期判定への応用, 38(1): 59-71, 1996

杉田誓子, 高田和夫, 奥田宣明: (原著) 高校生の体脂肪量と運動量の関連についての研究, 37(6): 467-478, 1996

西沢義子, 早川三野雄, 小澤百合子, 孫光, 木村有子, 木田和幸, 三田禮造: (報告) 肥満児童のエゴグラム所見の一考察, 37(1): 60-65, 1995

木田和幸, 西沢義子, 孫光, 木村有子, 三田禮造: (原著) BIA 法による小学生の体脂肪率一従来法との比較検討一, 36(6): 417-422, 1994

伊藤巨志: (報告) 幼児の皮脂厚に関する研究, 36(5): 316-323, 1994

軽部光男, 国土将平, 佐川哲也, 家田重晴, 大澤清二, Suthi Panichareonnam: (原著) タイ国東北地方における都鄙差が皮下脂肪厚に及ぼす影響について, 36(5): 290-300, 1994

藤原章司, 山神眞一, 植村典昭: (報告) 大学生の体格と運動能力の推移, 36(4): 231-237, 1994

深谷奈穂美, 白木まさ子: (報告) 肥満児の食事状況と生活習慣, 36(4): 225-230, 1994

忠井俊明, 金井秀子: (原著) 青年期の自己身体イメージの特性に関する研究, 36(4): 180-188, 1994

高崎裕治, 関信義, 関勝剛: (原著) 中学生男女のウエスト・ヒップ比と血清脂質, 36(3): 128-134, 1994

西沢義子, 早川三野雄, 太田誠耕, 浅利恵子: (原著) 精神遅滞児における肥満の研究一Aモード式による皮下脂肪厚からみた身体組成一, 36(2): 87-95, 1994

岡安多香子, 綾博子, 小原真由美, 岡部明子, 荒島真一郎: (特集) 学会共同研究「発育発達」最終報告 3. 児童・生徒の肥満に関する縦断的解析, 36(2): 55-60, 1994

田原靖昭, 綱分憲明, 佐伯重幸, 山崎昌廣, 勝野久美子, 湯川幸一: (原著) 高校生男子 15 歳から 18 歳の身体組成(密度法-水中体重法)と皮下脂肪厚, 35(10): 492-501, 1993

福永茂, 小林慧歩: (原著) 女子大学生の体重認識, 35(8): 396-404, 1993

高崎裕治: (原著) インピーダンス法による体組成推定の再検討, 35(8): 389-395, 1993

丸山規雄, 大堀兼男, 甲田勝康, 田中諭, 竹内宏一: (報告) 学齢期における成人病予防の基礎的検討(第2報) - 文部省スポーツテスト成績と肥満, 血清脂質との関係, 35(7): 352-360, 1993

横山泰行: (原著) 中・高校における痩身児と肥満児の体力と運動能力, 35(6): 293-303, 1993

高崎裕治, 中倉滋夫: (原著) 本邦児童における皮下脂肪の分布パターン, 35(6): 284-292, 1993

戸部秀之, 田中茂穂: 学会共同研究『発育発達』発育文献研究班 中間報告(6) 日本における身体組成・肥満研究 最近10年間の動向, 35(4): 178-184, 1993

高崎裕治, 中倉滋夫: (原著) 本邦児童の肩甲骨下部および上腕背部皮脂肪厚の評価, 34(10): 444-452, 1992

田原靖昭, 綱分憲明, 佐伯重幸, 山崎昌広, 上片まゆみ, 湯川幸一: (原著) 小学生女子 10 歳から 12 歳の身体組成(密度法-水中体重法)と皮下脂肪厚, 34(10): 434-443, 1992

安井謙, 加藤好信, 北川薫, 田中豊穂: (原著) 単純性やせにおける肥満度と身体組成の関係, 34(7): 309-318, 1992

高崎裕治, 中倉滋夫: (原著) 児童における「やせ」の判定について, 34(6): 265-271, 1992

佐伯重幸, 田原靖昭, 綱分憲明, 西澤昭: (原著) 中学生男子 12 歳から 15 歳の身体組成(水中体重法)と皮下脂肪厚, 32(12): 583-591, 1990

田原靖昭, 綱分憲明, 佐伯重幸, 西澤昭: (原著) 10 歳から 12 歳男子の身体組織(水中体重法), 皮脂肪厚と肥満の評価, 32(6): 290-298, 1990

高松むつ, 盛昭子, 西沢義子: (報告) 肥満児童の家族背景および肥満に対する意識についての実態調査, 32(3): 144-149, 1990

門田美千代: (報告) 学童期肥満児の追跡調査事例報告 - 学童期肥満児の 20 年後の体格 -, 30(6):

299-303, 1988

林慎一郎: (報告) 肥満生徒の体力・運動能力に関する検討, 30(1): 30-37, 1988

鈴木登: (報告) 児童, 生徒の肥満度, 血色素量と運動能力との関係, 29(7): 345-350, 1987

林慎一郎: (原著) 運動部学生の肥満判定と血清脂質に関する検討, 29(5): 243-250, 1987

林慎一郎: (原著) 運動部学生の肥満判定に関する検討, 28(12): 584-587, 1986

横尾能範, 長谷川ちゆ子: (報告) コンピュータによる肥満度評価のための厚生省式標準体重表の関数近似, 27(12): 592-596, 1985

村田光範: (特集) 肥満と疾病予防, 27(10): 464-469, 1985

湯川幸一, 内野チト, 山脇美代, 片寄真木子: (原著) 女子高生徒の 6 歳から 17 歳までの発育・肥満度の縦断的観察, 27(8): 392-400, 1985

横尾能範, 長谷川ちゆ子: (原著) 日比式肥満度評価における標準体重の関数近似とその応用, 26(12): 590-596, 1984

鈴木雅子, 青山英康: (原著) 食生活指導による高脂血症改善のころみ - 肥満児童の場合 -, 26(7): 344-350, 1984

佐藤祐造, 伊藤章, 戸田安士, 西村欣也, 近藤孝晴, 寺尾文範, 秋田武: (原著) 肥満学生の保健管理に関する研究(第10報) - Time Studyによる日常生活行動の分析 -, 26(3): 134-138, 1984

鈴木雅子, 青山英康: (原著) 高脂血症と食生活との関連 - 児童の場合 -, 25(10): 494-500, 1983

田原靖昭: (原著) 長崎市内高校生の皮脂肪厚と身体組成, 25(8): 388-396, 1983

長嶺晋吉: (特集) 学童の肥満と栄養, 24(11): 512-515, 1982

伊藤洋子, 小川正行: (原著) 児童生徒の体型と身体機能に関する研究 第1報 体型と食事および家族的傾向, 23(12): 574-580, 1981

佐藤祐造, 伊藤章, 戸田安士, 加藤雄一, 渡辺俊彦, 青木勲, 浅井幹一, 熊沢昭子, 酒井映子, 山本親, 早水サヨ子, 大桑哲男: (原著) 肥満学生の保健管理に関する研究(第6報) - 行動療法をとり入れた集団療法による肥満治療の試み -, 22(8): 394-400, 1980

山岡誠一: (特集) 子どもの肥満と健康生活, 22(6): 286-289, 1980

西本至: (書評) 楠智一著 「小児肥満をなおす」,

22(1) : 23, 1980

佐藤祐造, 伊藤章, 戸田安士, 加藤雄一, 青木勲, 浅井幹一, 渡辺俊彦, 熊沢昭子, 酒井映子, 早水サヨ子, 山本親 : (原著) 肥満学生の保健管理に関する研究 (第4報) —アンケート調査による肥満学生の食生活の検討—, 21(3) : 134-140, 1979

佐藤祐造, 伊藤章, 戸田安士, 青木勲, 浅井幹一, 早水サヨ子, 山本親 : (原著) 肥満学生の保健管理に関する研究 (第3報), 20(10) : 492-500, 1978

佐藤祐造, 伊藤章, 戸田安士, 西村欣也, 青木勲, 渡辺俊彦, 早水サヨ子 : (原著) 肥満学生の保健管理に関する研究 (第2報), 20(7) : 332-336, 1978

北川薫, 宮下充正 : (原著) 肥満者スクリーニングのための判定基準の設定—身体組成からの研究—, 19(3) : 145-150, 1977

佐藤祐造, 加藤活大, 戸田安士, 伊藤章 : (原著) 肥満学生の保健管理に関する研究 (第1報), 18(10) : 487-492, 1976

太田俊夫 : (原著) 児童生徒の肥満化傾向と体力低下の疫学的考察, 15(1) : 21-26, 1973

小林みち : (調査) 児童の肥満について—肥満と皮厚の相関および生活環境—, 14(11) : 513-521, 1972

渡辺欽也, 下山義明, 秋田ミチ子, 津内口恵子 : (原著) 中学・高校生における肥満 (Obesity) と体重過剰 (Overweight) 主として身体組成による鑑別, 14(9) : 435-438, 1972

渡辺欽也, 敦賀玲子 : (原著) 小学生における肥満児とるい瘦 (やせ) 児の身体組成 (Body Composition) の特徴, 14(8) : 386-390, 1972

米田幸雄, 宮田英子 : (原著) 児童期の体型の変動 (肥満について), 14(2) : 90-96, 1972

永田久紀, 朝山正己 : (原著) 小中学生期における肥瘦度の変遷, 13(11) : 514-518, 1971

黒島晨汎, 河原林忠男, 大野都美恵, 速水修 : (原著) 肥満児の寒冷昇圧反応, 13(4) : 175-177, 1971

珠玖捨男, 越野直三 : (調査) 高校生の肥満体についての一調査, 13(3) : 135-138, 1971

黒島晨汎, 河原林忠男 : (解説) 肥満小児の病態生理 (2) 特に糖質代謝, 蛋白質代謝および内分泌機能について, 13(2) : 90-94, 1971

黒島晨汎, 河原林忠男 : (解説) 肥満小児の病態生理 (1) —特に脂質代謝について—, 13(1) : 42-50, 1971

大野都美恵, 河原林忠男, 黒島晨汎 : (原著) 北海道における男女学童および学生の皮厚分布,

13(1) : 16-18, 1971

高石昌弘, 大森世都子 : (原著) ローレル指数の年齢的推移に関する縦断的研究, 12(10) : 460-464, 1970

川畑愛義, 大山良徳, 小西博喜 : (原著) 肥満・やせの評価判定に関する試案, 12(8) : 352-359, 1970

渡辺欽也 : (原著) 肥満児におけるテレメータ—運動負荷心電図変化について (第2報), 12(6) : 280-284, 1970

高石昌弘 : (書評) 松岡弘著「肥満児—その心理と指導」, 12(4) : 195, 1970

船川幡夫, 高石昌弘, 藤村京子 : (研究) いわゆる肥満児に関する研究 (第2報) ローレル指数をもとにした判別基準について, 11(12) : 565-567, 1969

松岡弘 : (原著) 教育的見地から見た細長児の問題, 11(11) : 502-505, 1969

松岡弘 : (原著) 教育的見地からみた肥満児の問題, 11(10) : 452-459, 1969

山岡誠一, 中村雄策, 重村博美, 大島博子, 水野勇 : (原著) 肥満児の実態と運動処方の効果 その1 中学1年生について, 11(5) : 202-207, 1969

船川幡夫, 高石昌弘, 藤村京子 : いわゆる肥満児に関する研究 (第1報) 身長と体重との関係について, 10(11) : 502-508, 1968

勝木新次 : 身体組成から見た肥満児の諸問題について, 10(8) : 352-360, 1968

河合達雄 : 学校医の行なえる範囲で実施した肥満児童の血液理化学検査所見, 9(11) : 502-504, 1967

須藤弘 : (保健室ノート) 肥満児, 9(10) : 471-476, 1967

永田久紀, 林正 : 京都市中学生における過体重生徒の頻度, 9(6) : 293-296, 1967

永田久紀, 林正 : 京都市学童における過体重児童の頻度, 9(5) : 234-239, 1967

大国真彦 : 肥満児の発見と対策, 8(4) : 10-16, 1966

## 99 評価

軽部光男, 田島八千代, 大澤清二 : (共同研究) 人口減少が著しく学校統廃合のすすむ県におけるシステム・ダイナミック・シミュレーションによる2025年までの養護教諭の需要予測, 44(5) : 444-455, 2002

田中彩美, 石川哲也, 森脇裕美子, 広田進, 上原弘三 : (原著) ダニアルゲン簡易検査法の有用性に

- 関する研究, 44(4) : 309-316, 2002
- 小林秀紹, 出村慎一, 大内哲彦 : (原著) 青年用疲労自覚症状尺度における有効な評定値, 44(2) : 131-138, 2002
- 岩永則子, 佐藤美和, 土井芳美, 西川武志, 荒島真一郎, 岡安多香子 : (報告) 学齢期の小児における仰臥位手足間インピーダンス法と近赤外線法による体脂肪率の検討, 44(1) : 56-71, 2002
- 廣原紀恵, 服部恒明 : (報告) 日本人の5-17歳における身長, 体重および体格指数の評価基準, 42(6) : 505-513, 2001
- 植田誠治 : (報告) 小学校保健授業の教授—学習過程評価票の開発, 40(1) : 75-81, 1998
- 萱村俊哉 : (原著) 健常児における協調運動の発達とその評価法に関する研究—2種類の評価法の比較—, 39(5) : 413-422, 1997
- 岡安多香子, 大和田ゆかり, 土井芳美, 萩野悦子, 西川武志, 荒島真一郎 : (原著) 近赤外線法小児用体脂肪計を用いた小・中学生の体脂肪率および肥満の評価, 39(3) : 199-206, 1997
- 戸部秀之, 田中茂穂, 甲田道子, 佐竹隆, 中塘二三生, 服部恒明, 田原靖昭 : (報告) 思春期用の身体組成算出式(密度法)と皮脂厚による肥満判定基準値の提案 39(2) : 147-156, 1997
- 梶岡多恵子, 大沢功, 押田芳治, 天野敦子, 伊藤泰廣, 佐藤祐造 : (原著) 両足間インピーダンス法による小学生の体脂肪率測定に関する検討 39(2) : 126-131, 1997
- 加藤知己, 西川浩昭, 高柳満喜子, 城川美佳 : (原著) 水中体重推定式を用いた体脂肪率評価に関する検討, 39(1) : 21-31, 1997
- 後和美朝, 森岡郁晴, 宮下和久, 武田眞太郎, 平瀬悦子, 松本健治 : (原著) 初経に関わるアンケート調査結果の精度の検討, 37(2) : 114-120, 1995
- 内山源 : (書評) 武藤孝司, 福渡清共著「健康教育・ヘルスプロモーション」, 36(6) : 445-446, 1994
- 高倉実 : (原著) 思春期用タイプA行動パターン尺度の検討, 36(4) : 201-209, 1994
- 高崎裕治 : (原著) インピーダンス法による体組成推定の再検討, 35(8) : 389-395, 1993
- 河口てる子, 川田智恵子, 西田真寿美, 木之下明美, 佐々木智子, 吉田亨 : (原著) 中学・高校生における家族環境尺度日本版の信頼性・妥当性の検討—MoosのFamily Environment Scale—, 35(5) : 254-264, 1993
- 赤倉貴子, 木場深志 : (報告) 学校嫌いの予測のための数量化モデル構築の方法論—スクリーニングテスト開発のための予備的研究—, 34(11) : 516-524, 1992
- 高崎裕治, 中倉滋夫 : (原著) 本邦児童の肩甲骨下部および上腕背部皮脂厚の評価, 34(10) : 444-452, 1992
- 松岡弘, 詫間晋平, 岡田潔 : (特集) 小学校における交通安全教育の評価, 34(8) : 352-355, 1992
- 高崎裕治, 中倉滋夫 : (原著) 児童における「やせ」の判定について, 34(6) : 265-271, 1992
- 加納克己 : (特集) 学校健康診断システムの改善とサーベイランス, 34(4) : 150-153, 1992
- 林謙治 : (特集) グローバルな視点から見たサーベイランス, 34(4) : 146-149, 1992
- 大澤清二 : (特集) 学校保健情報の統計解析—カール・ピアソンの相関論—, 33(11) : 617-622, 1991
- 市村国夫 : (特集) 学校保健情報の処理と管理の実際, 33(11) : 612-616, 1991
- 板野龍光, 北山勘解由, 的場一晃, 竹田斌郎 : (原著) 奈良市立学校幼稚園の感染症サーベイランスその疫学的意義と学校保健に及ぼす効果, 33(9) : 412-419, 1991
- 上田禮子 : (特集) 微症状・問題行動への発達生態学的アプローチ : スクリーニングと関連して, 33(8) : 352-357, 1991
- 向井幸生 : (特集) 簡易検査の諸条件—小児集団への適用に際しての実際的な側面における諸条件について—, 32(7) : 331-336, 1990
- 小野明子, 向井幸生 : (特集) 学校保健学並びにその隣接分野の研究における, 各種健康指標(検査法)の利用実態 第一編 各種健康指標利用実態の概況, 32(7) : 326-330, 1990
- 松岡弘 : (特集) 学校保健における心理検査の活用, 32(7) : 320-325, 1990
- 西嶋尚彦 : (特集) 日常生活における Health Quality Control, 32(7) : 314-319, 1990
- 大澤清二 : (特集) 健康認識の構造と評価, 32(7) : 310-313, 1990
- 西嶋尚彦, 佐川哲也, 國土将平, 田中秀幸, 黒澤徳子, 大澤清二 : 日本学校保健学会共同研究 健康評価—各種簡易検査法の開発とその利用をめぐる— 総論班「新しい健康評価法の開発」 児童生徒の健康管理のためのHQC手法の開発—基本的生活習慣の改善による起立性調節障害(OD)の改善—, 32(4) : 199-208, 1990
- 飯田澄美子 : (特集) 医師, 保健婦, 看護婦におけるアセスメント, 32(3) : 116-120, 1990



- 片岡繁雄, 速水修, 横田正義, 青井陽, 中田秀彦 : (特集) 北海道における学校保健の評価について, 32(1) : 2-7, 1990
- 大貫義人, 渡部二雄, 高橋浩之 : (原著) 自律神経緊張検査の中学生用簡易健康調査法としての妥当性に関する検討, 30(5) : 233-239, 1988
- 林慎一郎 : (原著) 運動部学生の肥満判定に関する検討, 28(12) : 584-587, 1986
- 向井幸生, 大沢清二 : (特集) 第32回日本学校保健学会の記録 要望課題その2 健康評価—児童生徒のための各種簡易検査法の開発とその利用をめぐって, 28(3) : 124-126, 1986
- 横尾能範, 長谷川ちゆ子 : (報告) コンピュータによる肥満度評価のための厚生省式標準体重表の関数近似, 27(12) : 592-596, 1985
- 青山松次 : 「学校保健安全計画」を評価する—地域保健計画とのつながりの面から—, 27(7) : 328-334, 1985
- 本多英子 : (特集) 学校保健安全計画を評価する—養護教諭の立場から— 中学校—, 27(7) : 323-327, 1985
- 荻原静子 : (特集) 学校保健安全計画を評価する—養護教諭の立場から— 小学校—, 27(7) : 321-322, 1985
- 猪股俊二 : (特集) 学校保健安全計画を評価する保健教育(保健指導・保健学習)とのかかわりの面から, 27(7) : 313-320, 1985
- 藤井真美 : (特集) 学校保健安全計画を評価する—学校安全計画との関わりからの面から—, 27(7) : 308-312, 1985
- 福本絹子 : (特集) 「学校保健安全計画を評価する」—学校経営の立場から—についての—考察, 27(7) : 302-307, 1985
- 片岡繁雄, 中田秀彦 : (報告) 学校保健安全計画の評価に関する研究—北海道における10年間(1973年—1983年)の比較について—, 27(6) : 291-300, 1985
- 大山良徳 : (特集) 学校の環境管理を評価する—体づくりの立場から—, 27(6) : 271-276, 1985
- 南哲 : (特集) 学校の環境管理を評価する—安全の立場から—, 27(6) : 267-270, 1985
- 小林和夫 : (特集) 学校の環境管理を評価する—環境衛生の立場から—, 27(6) : 257-266, 1985
- 武田真太郎 : (特集) 学校の環境管理を評価する—精神衛生の立場から—, 27(6) : 252-256, 1985
- 金永安弘 : (特集) 保健教育の評価—生涯教育の立場から—, 27(5) : 227-230, 1985
- 久松一恵 : (特集) 保健教育を評価する—大学の場合—, 27(5) : 219-226, 1985
- 田村誠 : (特集) 保健教育を評価する—高等学校の場合—, 27(5) : 213-218, 1985
- 丹公雄 : (特集) 保健教育を評価する—中学校の場合—, 27(5) : 207-212, 1985
- 阿部明浩 : (特集) 保健教育を評価する—小学校の場合—, 27(5) : 202-206, 1985
- 向井幸生 : (特集) 健康評価としての健康診断の意義, 27(4) : 165-171, 1985
- 森昭三 : (特集) 教育における健康評価の意味, 26(4) : 167-171, 1984
- 林謙治 : (特集) 個人の健康評価, 26(4) : 163-166, 1984
- 伊藤章 : (特集) 集団の健康評価の実際—学校保健活動の評価を中心として—, 26(4) : 159-162, 1984
- 加納克己 : (特集) 評価の考え方—健康の評価に関連して—, 26(4) : 152-154, 1984
- 中村栄太郎, 永田久紀, 前田勉, 福本絹子 : (原著) 児童生徒の体格発育の評価のための年齢—身長—体重図表, 24(12) : 588-596, 1982
- 小林冽子, 小野寺公子 : (文献紹介) 学校保健サーヴィスの評価モデル(2), 23(4) : 190-195, 1981
- 片岡繁雄 : (原著) 学校保健計画の評価に関する研究(IV)—養護教諭新配置後の学校保健の評価について—, 23(2) : 92-100, 1981
- 小林冽子, 小野寺公子 : (文献紹介) 学校保健サーヴィスの評価モデル(1), 23(1) : 23-27, 1981
- 大沢清二 : (原著) 運動負荷試験の計量的評価方法の研究, 19(9) : 438-443, 1977
- 片岡繁雄, 中田秀彦 : (原著) 学校保健計画の評価に関する研究—養護教諭未配置校の学校保健の評価について—, 19(6) : 285-289, 1977
- 北川薫, 宮下充正 : (原著) 肥満者スクリーニングのための判定基準の設定—身体組成からの研究—, 19(3) : 145-150, 1977
- 片岡繁雄, 速水修, 中田秀彦, 河原林忠男, 黒島晨汎 : (原著) 学校保健計画の評価に関する研究(II)—北海道における学校保健の評価—, 17(4) : 179-184, 1975
- 片岡繁雄, 速水修, 中田秀彦, 河原林忠男, 黒島晨汎 : (原著) 学校保健計画の評価に関する研究(I)

—北海道における学校保健の実態—, 17(4) : 170-178, 1975

川畑愛義, 大山良徳, 小西博喜 : (原著) 肥満・やせの評価判定に関する試案, 12(8) : 352-359, 1970

船川幡夫, 高石昌弘, 藤村京子 : (研究) いわゆる肥満児に関する研究 (第2報) ローレル指数をもととした判別基準について, 11(12) : 565-567, 1969

多田治夫 : KM調査票の妥当性に関する追跡研究, 7(7) : 14-18, 1965

千葉裕典 : 学校保健管理方式における一考察 — Cornell Medical Index (C. M. I.) を中心として —, 3(12) : 10-18, 1961

植松稔 : 身体計測値正確度評価の一方法, 3(5) : 9-11, 1961

倉田誠 : 内科方面よりみたる栄養乃至体力判定の諸問題, 3(4) : 9-13, 1961

久田斉 : (事例研究) 小学校低学年における視力検査成績の誤差について, 3(1) : 32-36, 1961

井上俊 : 健康診断における栄養判定の意義と方法に対する批判, 3(1) : 2-8, 1961

辻達彦 : (計数) 体力統計判定上のPercentile (百分率位) の価値について, 1(1) : 40-41, 1959

## 100 疲労

小林秀紹, 出村慎一, 大内哲彦 : (原著) 青年用疲労自覚症状尺度における有効な評定値, 44(2) : 131-138, 2002

楠本久美子 : (報告) 疲労調査・優勢脳波測定による附属高校生の外傷発生の原因調査について, 39(5) : 438-445, 1997

松田芳子, 安武律, 柴田邦子, 城田知子, 西川浩昭 : (原著) 大学生の疲労感の実態と関連要因について — 生活習慣および食生活からの検討 —, 39(3) : 243-259, 1997

楠本久美子, 柳井勉 : (報告) 高校生の疲労と外傷発生との関係について — 附属高校生の疲労調査による外傷発生予防について —, 38(5) : 473-480, 1996

富田勤 : (報告) 高校生における授業の好き嫌いの意識と疲労感 — 大都市と小都市の比較 —, 37(2) : 131-140, 1995

前橋明, 中永征太郎, 石井邦彦, 目黒忠道, 武田和久 : (原著) 女子児童の水泳ならびにダンス運動による疲労スコア, フリッカー値, 尿蛋白排泄量の変動, 35(1) : 13-20, 1993

高橋裕治, 中倉滋夫 : (原著) 児童における「やせ」の判定について, 34(6) : 265-271, 1992

門田新一郎 : (報告) VDTの疲労に及ぼす影響についての調査ならびに実験的検討, 33(3) : 126-132, 1991

高田英子, 石塚盈代 : (報告) 女子短大生の疲労調査 — 「数字逆転測定器」と「自覚症状しらべ」 —, 32(12) : 592-597, 1990

坂田利弘, 村松常司, 宮尾克, 中迫勝, 大江米次郎, 伊藤章 : (報告) コンピュータ実習室の学習環境と疲労感に関する研究, 32(11) : 551-557, 1990

平岡幸夫, 本田春代, 村上温子, 田中純子, 奥田久徳 : (報告) 高校生の社会的健康に関する一考察, 32(4) : 185-190, 1990

中永征太郎 : (原著) 自覚症状の訴え数ならびにフリッカー値の日内変動に対する生活条件の影響, 32(4) : 179-184, 1990

富田勤 : (特集) 都市 (札幌) と過疎地の学校保健にかかわる問題 — 騒音意識と疲労感を中心として —, 32(1) : 8-13, 1990

中永征太郎 : (原著) 女子学生における覚醒直後の自覚症状の訴え数とフリッカー値に及ぼす前日の生活条件について, 30(3) : 134-140, 1988

細川敏幸, 仲井邦彦, 斎藤和雄 : (原著) 高校生の修学旅行に伴う疲労の解析, 30(2) : 70-77, 1988

大塚勝行, 平山宗宏 : (原著) テレビゲームの児童への短期影響についての研究, 29(10) : 490-500, 1987

中永征太郎 : (原著) 疲労感ならびにフリッカー値の日内変動におよぼす睡眠時間の影響について, 27(1) : 46-50, 1985

中永征太郎 : (原著) 女子学生における疲労感の日内変動に及ぼすエネルギー充足率の影響, 26(5) : 244-250, 1984

中永征太郎 : (報告) 睡眠による女子学生の疲労感の回復について, 26(3) : 146-150, 1984

中田健次郎 : (報告) 女子短期大学バレーボール選手夏季合宿練習時の疲労に関する考察, 26(3) : 139-145, 1984

中永征太郎 : (原著) 女子学生における疲労感の日内変動におよぼす睡眠時間と消費熱量の影響, 25(12) : 579-583, 1983

渡辺真弓, 渡辺貢次 : (資料) 児童の疲労感に関する研究 I. 長期的調査による自覚症状訴え数およびフリッカー値の検討, 25(6) : 288-294, 1983

中永征太郎 : (原著) 夏季における覚醒直後の自覚症状の訴え数に及ぼす要因について, 25(5) :

245-250, 1983

中永征太郎：(原著) 女子学生の睡眠前後における自覚症状の訴え数とフリッカー値の関係, 25(5) : 234-238, 1983

西部ベン, 中安紀美子：(原著) 児童の疲労自覚症状調査と生活調査との関連, 23(11) : 540-550, 1981

中永征太郎：(資料) 女子学生における頭脳労作前後の疲労感とフリッカー値の関係について, 23(10) : 486-490, 1981

森昭三：(原著) 児童の学習時における疲労について - 疲労感とその要因 -, 21(8) : 389-393, 1979

佐藤玲子：(原著) 女子学生の自覚疲労についての研究, 21(5) : 237-243, 1979

門田新一郎：(原著) 学生の健康管理に関する研究 - 生活条件と自覚的疲労症状について -, 20(6) : 286-291, 1978

山崎良比古, 三井淳蔵, 穂丸武臣：(原著) 筋疲労の研究(第1報) 筋疲労にともなう誘発筋電図の変化, 19(2) : 77-81, 1977

江橋博, 芝山秀太郎：(原著) 運動部活動が学生生徒の疲労に及ぼす影響, 18(9) : 421-427, 1976

加納孝四郎, 岩下千可子, 西野陸子：(原著) 学習疲労に関する研究 その1 - 講義による心拍数および眼球運動, フリッカー値, 尿ドナジオ反応値の変動の分析, 18(8) : 392-400, 1976

安栄鉄男, 齊藤和雄, 本間寛, 高桑栄松, 佐久間和子, 板谷純孝, 新田智, 高橋武, 伊藤寿人, 田中建司：(原著) 肢体不自由児の学習疲労に関する研究, 14(6) : 266-270, 1972

川上吉昭, 大江英俊, 佐藤佑, 塚越明子：(研究) 肢体不自由児のフリッカー値について, 12(8) : 377-379, 1970

北橋久子, 川畑愛義, 大山良徳：(原著) 疲労に及ぼす栄養の関与度に関する研究(I), 12(6) : 252-256, 1970

河原林忠男, 小林禎三, 猪熊ミツエ, 大野都美恵, 速水修：(研究報告) スキー合宿訓練における疲労に関する研究, 11(7) : 314-316, 1969

黒沢和夫：女子学生の生活と疲労(第1報), 9(11) : 512-515, 1967

安栄鉄男：修学旅行の疲労と栄養に関する調査研究, 9(10) : 452-462, 1967

小川再治：(事例研究) ろう児が読話前後に示す疲労の変化について(承前), 3(1) : 41-42, 1961

小川再治：事例研究 ろう児が読話前後に示す疲労

の変化について, 2(9) : 41-48, 1960

## 101 貧血

石樽清司, 大橋澄枝, 中川大介：(報告) 女子学生の貧血に関する調査研究 - 貧血者の頻度と食生活状況 -, 42(2) : 142-150, 2000

山崎一人：(原著) 女子長距離陸上選手における運動性貧血の所見, 42(2) : 117-122, 2000

藤田大輔, 小泉直子, 二宮ルリ子, 塚本利之：(原著) 思春期の貧血成分に及ぼす運動負荷の影響, 34(12) : 548-556, 1992

佐竹毅, 綱島誠：(原著) 小・中学生の貧血に関する研究, 29(11) : 516-522, 1987

星野厚子：(報告) 思春期女子の食生活と貧血の追跡調査における考察, 29(2) : 83-93, 1987

細川淳一, 相沢菊江：(原著) 思春期女子高校生の貧血に関する研究 - 主として3年間の継続観察結果について -, 28(1) : 34-44, 1986

江口篤寿：(書評) 小宮正文著 「貧血と栄養」, 27(5) : 206, 1985

飯野太郎：(資料) 山形市N小学校児童の貧血調査, 22(6) : 294-295, 1980

岩田弘敏, 高橋英勝, 竹内宏一：(原著) 一山間部高校生の学年別にみた血液値と自覚症状調査, 15(9) : 418-422, 1973

岩田弘敏, 高橋英勝, 竹内宏一：(原著) 一山間部高校生の男女別にみた血液値と自覚症状調査, 15(8) : 384-389, 1973

飯野太郎, 金谷皓, 宇留野勝水：(調査) 山形市中学校生徒の貧血調査について, 13(5) : 246-249, 1971

太田武夫：思春期女子における貧血の検診と事後管理 第三編 思春期貧血者の集団管理効果の検討, 10(10) : 483-491, 1968

太田武夫：思春期の貧血に対する検診と事後管理 第二編 思春期貧血者群と正常者群との諸特性, 10(7) : 302-311, 1968

太田武夫：思春期女子における貧血の検診と事後管理 第一編 検診方法と結果の考察, 10(5) : 224-234, 1968

浅野清治：小児殊に学童期の貧血, 3(8) : 16-20, 1961

ふ

## 102 福祉

山中俊克、斎藤美麿：(特集) アイオワ州における福祉の現状 ―ケースワーカーによる視点―、33(12)：568-572, 1991

ほ

## 103 放射線

柴田義貞：(特集) 放射線と学校保健 放射線の人体影響：原爆被爆とチェルノブイリ事故、42(1)：15-20, 2000

東郷正美：(特集) 放射線と学校保健 放射線とその健康影響、42(1)：8-14, 2000

鈴木庄亮：(特集) 放射線と学校保健 放射線とその健康リスク対策、42(1)：5-7, 2000

## 104 保健教育・保健学習

和唐正勝、野津有司：(特集) 第49回日本学校保健学会記録 シンポジウムI (学会活動委員会企画) これからの教科「保健」を考える ―教科「保健」への期待―、44(6)：489-491, 2003

小磯透、小山浩、中村なおみ、鈴木和弘、大澤清二、笠井直美、石川哲也、勝野真吾、吉田勝美、渡邊正樹：(共同研究) 中学校保健におけるエイズの授業の実践研究 ―マルチメディア(CD-ROM)を用いた授業とVTRを用いた授業における意識・態度に関する教育効果の比較―、44(5)：456-467, 2002

七木田文彦：(報告) 保健授業評価票作成の試み ―中学生の授業評価構造に着目して―、44(1)：47-55, 2002

野津有司、植田誠治：(特集) 第48回日本学校保健学会記録 シンポジウムI これからの教科「保健」を考える ―教科再編を視野に入れて、私たちは何ができるのか、また何をすべきなのか―、43(6)：459-463, 2002

和唐正勝：(特集) 第48回日本学校保健学会記録 学会長講演 学校健康教育のこれまでとこれから、43(6)：455-458, 2002

戸野塚厚子：(原著) スウェーデンの小学校における「共存・共生」教育 ～「障害」、「からだの違い」の教材分析を中心として～、43(2)：149-162, 2001

石川哲也：(特集) 第47回日本学校保健学会記録 シンポジウムIV ライフスキル教育の全貌 ―我が国に定着させるために―、42(6)：484-485, 2001

篠原菊紀：(報告) 生命倫理課題について連続的に「問う」授業の可能性について、42(5)：434-444, 2000

門田新一郎：(報告) 中学校の保健授業における応急処置実習に関する調査研究、41(6)：544-551, 2000

植田誠治：(特集) 第46回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム5 保健の授業における「わかる」と「できる」をつなぐ、41(6)：514, 2000

野村和雄：(特集) 第46回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム3 授業展開はこうあるべきだ、41(6)：512, 2000

林正、松井利幸：(特集) 第46回日本学校保健学会記録 シンポジウム4 学校における健康教育の課題と展望、41(6)：508-509, 2000

山梨八重子：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 総合的な学習の時間を学校保健にどう生かすか、41(5)：405-409, 1999

近藤真庸：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 新学習指導要領を検討する―授業論の立場から、41(5)：401-404, 1999

家田重晴：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 新学習指導要領を検討する―内容構成論の立場から、41(5)：396-400, 1999

戸田芳雄：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 教育改革と学会への期待、41(5)：392-395, 1999

森昭三：(特集) 21世紀の教育改革と学校保健の課題 21世紀の教育改革と学会の課題、41(5)：387-391, 1999

家田重晴、西岡伸紀、後藤ひとみ、田中豊穂、戸部秀之、畑栄一、渡邊正樹：(論説) 学校健康教育の内容体系化に関する研究(3) 各系列の目標、内容及び校種配当、41(3)：223-245, 1999

岩田英樹、佐見由紀子、渡辺謙：(原著) 茨城県の小学校教員を対象とした保健教科書に関する調査研究(第1報)―保健授業実施と教科書の使用―、41(3)：198-211, 1999

小磯透、鈴木和弘、大澤清二、笠井直美、石川哲也、勝野真吾、渡邊正樹、吉田勝美：(報告) 中学校保健のエイズの授業における教育効果に関する教育実験的研究―マルチメディア(CD-ROM)を用いた授業とVTRを用いた授業における知識に関する教育効果の比較検討―、41(2)：153-167, 1999

笠井直美、大澤清二：(報告) タイにおける学校保健教育カリキュラムとAIDS教育の構成に関する研究、41(2)：138-152, 1999

梶岡多恵子、下方浩史、押田芳治、大沢功、佐藤祐造：(原著) 大学生の保健知識に関する調査、41(1)：3-11, 1999

瀧澤利行：(特集) 第45回日本学校保健学会記録 ミ

ニシンポジウム b 養護教諭は保健の授業を担当すべきか, 40(6) : 533-535, 1999

植田誠治, 田中茂穂 : (特集) 第 45 回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム a 保健の授業は行動科学の考え方を基本とすべきか, 40(6) : 529-532, 1999

森昭三 : (特集) 第 45 回日本学校保健学会記録 学会長講演 保健教育学の構想—自分史と関わって, 40(6) : 509-514, 1999

友定保博, 植田誠治 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(6) 学校健康教育の再構築の課題と学会の役割 誌上フォーラムを終えて, 40(2) : 196-200, 1998

田口喜久恵 : (資料) 明治前期保健教育史—啓蒙衛生書としての教科書『養生法』の考察—, 40(2) : 182-195, 1998

植田誠治 : (報告) 小学校保健授業の教授—学習過程評価票の開発, 40(1) : 75-81, 1998

家田重晴, 後藤ひとみ, 田中豊穂, 戸部秀之, 西岡伸紀, 畑栄一, 渡邊正樹 : (論説) 学校健康教育の内容体系化に関する研究 (2) 3 部 9 系列の内容体系の提案, 40(1) : 52-65, 1998

渡邊正樹, 畑栄一, 西岡伸紀, 戸部秀之, 田中豊穂, 後藤ひとみ, 家田重晴 : (論説) 学校健康教育の内容体系化に関する研究 (1) 体系化の指針及び健康問題の分析, 39(6) : 539-549, 1998

保健体育審議会 (答申) : (資料) 生涯にわたる心身の健康の保持増進のための今後の健康に関する教育及びスポーツの振興の在り方について, 39(5) : 457-471, 1997

古賀由紀子 : (特集) 誌上フォーラム 21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(5) 私の意見 学校の制度的環境の整備を望む, 39(5) : 456, 1997

近藤功行 : (特集) 誌上フォーラム 21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(5) 私の意見—『死生学』を学ぶ立場から—, 39(5) : 455, 1997

篠原菊紀 : (特集) 誌上フォーラム 21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(5) 私の意見 認知療法と「わかる」「できる」, 39(5) : 455, 1997

篠原菊紀 : (特集) 誌上フォーラム 21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(5) 私の意見 授業作家になりましょう, 39(5) : 454, 1997

高橋浩之 : (特集) 誌上フォーラム 21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(5) 私の意見 それでも、もっと「健康行動」に目を向ける必要がある, 39(5) : 454, 1997

森昭三 : (特集) 誌上フォーラム 21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—中間総括 21 世紀の学校

健康教育再考—批判に答えて—, 39(4) : 293-298, 1997

渡辺猛 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(3) 私の意見 子供に役立つ学会に, 39(3) : 262, 1997

広田理絵 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(3) 私の意見 学校健康教育における養護教諭の役割, 39(3) : 262, 1997

林正 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(3) 私の意見 健康教育の Key person の養成, 39(3) : 262, 1997

笠原賀子 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(3) 私の意見 学校給食を核とした総合的な栄養・食教育を, 39(3) : 261, 1997

佐藤真 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(3) 私の意見 『臨床』からの発想を—授業を複雑な現象として認識する—, 39(3) : 261, 1997

松岡弘 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(3) 私の意見 新学力観をこえる保健教育を, 39(3) : 261, 1997

友定保博 : 誌上フォーラムの論点をめぐって, 39(2) : 124-125, 1997

川畑徹朗 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) わが国におけるライフスキル形成に基礎を置く健康教育の未来, 39(2) : 121-124, 1997

山梨八重子 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) 21 世紀の学校健康教育への展望と課題, 39(2) : 116-120, 1997

竹内宏一 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) 学校健康教育の実践的課題, 39(2) : 113-115, 1997

高橋浩之 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) 学校健康教育が進むべき道, 39(2) : 110-112, 1997

小沢治夫 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) 中等教育現場からみた保健科教育における問題点と若干の提言, 39(2) : 107-109, 1997

家田重晴 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) 学校健康教育と行動科学, 39(2) : 104-106, 1997

藤田和也 : (特集) 誌上フォーラム—21 世紀に向けての学校健康教育の再構築—(2) 教育課程改革に向けての学校健康教育の当面の課題, 39(2) : 100-103, 1997

- 植田誠治：(特集)誌上フォーラム-21世紀に向けての学校健康教育の再構築- (2) 学校健康教育変革のための条件, 39(2) : 97-99, 1997
- 渡邊正樹, 戸部秀之, 後藤ひとみ, 家田重晴：(論説)学校安全教育における「消費者の安全」の視点について-EC委員会が開発した「セイフティ・バック」の理念とその内容の分析-, 39(1) : 61-70, 1997
- 森昭三：(特集)誌上フォーラム (1) 基調報告：21世紀の学校健康教育を考える, 39(1) : 6-13, 1997
- 友定保博, 植田誠治：(特集)誌上フォーラム (1) テーマ設定の主旨 21世紀に向けての学校健康教育の再構築, 39(1) : 5, 1997
- 日本教育保健研究会：(資料)これからの学校保健教育のあり方, 38(6) : 610-612, 1997
- 高石昌弘：(特集)第43回日本学校保健学会記録シンポジウムⅡ 学校健康教育のこれまでとこれから -21世紀の教育課程を目指して-, 38(6) : 527-532, 1997
- ドナ・クロス：(総説) Skill Building in School Health Education: A Solid Foundation or House of Cards? 学校健康教育におけるライフスキルの形成 確かなものか、不確実なものか, 38(1) : 5-19, 1996
- 森昭三, 高橋浩之：(特集)第42回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ 保健授業の改造の方策を探る, 37(6) : 519-523, 1996
- 川畑徹朗：(特集)第42回日本学校保健学会記録 特別講演Ⅰ「学校健康教育におけるライフスキルの形成：確かなものか、不確実なものか」の座長報告, 37(6) : 503-508, 1996
- 柳川協, 鈴木美智子：(特集)第41回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅠ 健康教育における養護教諭の役割-その専門性をめぐって-, 36(9) : 688-693, 1994
- 小浜明, 戸野塚厚子：(原著)保健の授業担当者の授業意識に関する研究 ~自由記述法による保健の授業のイメージ~, 36(9) : 651-668, 1994
- 寺田光世, 初田宏明：(報告)保健学習における教材型と興味関心の関連性に関する研究, 36(7) : 479-486, 1994
- 松田晋哉, 曾根智史, 土井徹, 照屋博行, 華表宏有：(原著)小学校教員を対象とした医学生による健康教育 -B型肝炎を題材として-, 36(5) : 269-278, 1994
- 植田誠治：(報告)小学校保健教科書の文章の読みやすさ(Readability)に関する研究, 36(4) : 245-249, 1994
- 大澤清二：(書評)家田重晴著 『保健科教育』, 35(9) : 473, 1993
- 藤田和也：(特集)学校保健教育の研究動向(3) アメリカ合衆国の保健教育動向, 35(8) : 376-382, 1993
- 和唐正勝：(特集)学校保健教育の研究動向(3) わが国の保健学習に関する最近の研究動向, 35(8) : 366-369, 1993
- 河野重男：(総説)健康教育の今日的課題, 35(7) : 318-324, 1993
- 竹内宏一, 松井利幸：(特集)第39回日本学校保健学会記録 年次学会長要望課題Ⅰ 「生涯保健のなかの健康教育」の座長を担当して, 35(3) : 117-118, 1993
- 藤澤邦彦：(報告)大学生の健康に関わる経験と志向寿命, 35(1) : 40-45, 1993
- 松岡弘, 渡辺正樹：(特集)高校の保健教科書と授業, 34(5) : 211-215, 1992
- 鈴木美智子：(特集)中学校の新しい保健教科書と授業への期待 -保健の学力構造と4つの観点別評価-, 34(5) : 205-210, 1992
- 数見隆生：(特集)小学校の新保健教科書と保健授業の改善, 34(5) : 200-204, 1992
- 森昭三：(特集)保健授業研究の課題と展望, 34(5) : 194-199, 1992
- 北山敏和, 勝野真吾：(論説)ライフスタイル教育の発展と保健体育改革への期待 (Ⅲ)ライフスタイル教育の問題点と日本での実施の可能性, 34(3) : 135-138, 1992
- 北山敏和, 勝野真吾：(論説)ライフスタイル教育の発展と保健体育改革への期待 (Ⅱ)代表的なライフスタイル教育の試みと教師の役割, 34(2) : 89-94, 1992
- 大永政人：(特集)第38回日本学校保健学会記録 学会長講演 学校保健教育の実践 -40年のあゆみと展望-, 34(2) : 50-56, 1992
- 小沢治夫, 渡辺功：(報告)都内高等学校における保健科教育の実態調査, 33(12) : 581-587, 1991
- 北山敏和, 勝野真吾：(論説)ライフスタイル教育の発展と保健体育改革への期待 (Ⅰ)ライフスタイル教育：学校保健体育への新たな視点, 33(8) : 393-397, 1991
- 鳥居央子, 松浦賢長, 飯田恭子：(報告)大学生の保健知識の習得状況に関する研究-日, 英, 米の比較から-, 33(5) : 228-238, 1991
- 詫間晋平：(特集)第37回日本学校保健学会記録シンポジウムⅡ 「新学習指導要領と学校保健」の

報告, 33(2) : 74-80, 1991

森昭三 : (特集) 高校保健教科書についての検討, 33(1) : 15-19, 1991

大津一義 : (特集) 中学校保健分野の教科書, 33(1) : 7-14, 1991

数見隆生 : (特集) 小学校における保健教科書の発足と保健授業発展への期待, 33(1) : 2-6, 1991

渡部基, 森昭三 : (報告) 保健教材の展開方法の定式化, 32(10) : 497-506, 1990

北山敏和, 勝野眞吾 : (資料) 成人病の第一次予防を目的とした健康教育 : 外国の現状 (1) オーストラリアのライフスタイル教育, 32(9) : 451-457, 1990

植田誠治 : (文献紹介) Richard K. Means 著 "Health Education Textbooks : A Half Century Use in Public Schools, 1905-1955", 32(5) : 257, 1990

森昭三 : (特集) 高等学校における保健教育の展開, 32(4) : 172-176, 1990

和唐正勝 : (特集) 中学校における保健教育の展開, 32(4) : 168-171, 1990

中野重人 : (特集) 小学校における健康教育の新しい課題 - 生活科の新設と健康教育 -, 32(4) : 164-167, 1990

吉田瑩一郎 : (特集) 新しい学習指導要領と学校健康教育, 32(4) : 160-163, 1990

江口篤寿 : (特集) 第 36 回日本学校保健学会記録シンポジウム I 生涯保健をめざす健康教育, 32(2) : 72-74, 1990

田口喜久恵 : (原著) 明治学制期 初等教育における養生教育 (「養生口授」) の実際 - 各府県の教則を中心として -, 32(1) : 37-47, 1990

植田誠治 : (原著) 保健教科書の文章の読みやすさ (Readability) に関する研究, 31(12) : 581-586, 1989

山本俊一 : (特集) 生命倫理と保健教育, 31(10) : 459-463, 1989

植田誠治 : (資料) アメリカにおける学校保健 (1) - 保健教育 -, 31(9) : 430-436, 1989

細川淳一 : (特集) 環境保健の教育課程構成, 31(9) : 406-414, 1989

山崎秀夫 : (原著) 高校「保健」における興味と重視教材に関する研究, 31(6) : 275-285, 1989

戸野塚厚子 : (特集) 「授業通信」による保健授業の促進, 31(6) : 270-274, 1989

小野清二 : (特集) 転換期における保健授業の新しい展開 - 小学校での試み -, 31(6) : 266-269, 1989

大津一義 : (特集) 情意に着目した保健の授業研究, 31(6) : 258-265, 1989

森昭三 : (特集) 保健教育におけるカリキュラム構成論, 31(6) : 252-257, 1989

林正, 寺田光世, 松岡弘, 南哲, 三ツ矢隆重, 藤井真美, 藤沢謙一郎, 渡辺功, 喜多村望, 森忠繁 : (原著) 教員養成大学・学部における保健教育の履修内容に関する要求度の検討, 30(10) : 478-486, 1988

Suchart Somprayoon, 江口篤寿訳 : School Health Education in Thailand タイ国における学校保健教育, 30(7) : 324-333, 1988

島田美代 : (特集) 生徒が意欲的に取り組む保健学習の進め方について, 30(7) : 315-318, 1988

佐伯重幸 : (特集) 教員養成の展開 - 保健科教員の養成 -, 30(6) : 279-282, 1988

森昭三 : (特集) 保健科教育の展開, 30(6) : 256-262, 1988

金永安弘 : 学齢期の子どもたちへの健康教育 IUHE/WHO の提言, 30(5) : 228-230, 1988

武田敏, 飯野義博 : (特集) B 型肝炎の保健教育, 30(5) : 222-227, 1988

田口喜久恵, 森昭三 : (原著) 明治 5 年の「学制」における「養生法」設置の背景, 30(3) : 122-133, 1988

森昭三 : (特集) 第 33 回日本学校保健学会記録シンポジウム III 学校保健教育の現状と課題 - 保健の授業と教育課程を考える -, 29(3) : 119-123, 1987

内山源 (代表) : (特集) 学会共同研究最終報告 II 保健教育 B 班 全体総括, 28(12) : 576, 1986

藤江善一郎, 堀内久美子, 森美喜夫, 市村国夫, 田辺信太郎, 野津有司, 黒羽弥生, 内山源 : (特集) 学会共同研究最終報告 II 保健教育 B 班 小学校における保健学習・指導の調査研究 第 6 報 大学での保健関連科目の履修とモラール及び指導・活動状況等との関連, 28(12) : 569-575, 1986

藤江善一郎, 堀内久美子, 森美喜夫, 市村国夫, 田辺信太郎, 野津有司, 黒羽弥生, 内山源 : (特集) 学会共同研究最終報告 II 保健教育 B 班 小学校における保健学習・指導の調査研究 第 5 報 モラールと保健学習活動等との関連, 28(12) : 562-568, 1986

藤江善一郎, 堀内久美子, 森美喜夫, 市村国夫, 田辺信太郎, 野津有司, 黒羽弥生, 内山源 : (特集)

学会共同研究最終報告Ⅱ 保健教育B班 小学校における保健学習・指導の調査研究 第4報 回答者の属性と保健学習の準備および実施状況等との関連, 28(12) : 554-561, 1986

藤江善一郎(世話人代表):(特集)学会共同研究最終報告Ⅱ 保健教育B班, 28(12) : 552-553, 1986

保健教育A班:(特集)学会共同研究最終報告ⅠⅢ保健の授業づくりに関する実践的研究, 28(11) : 511-527, 1986

保健教育A班:(特集)学会共同研究最終報告ⅠⅡ保健科の教育課程編成, 28(11) : 506-511, 1986

保健教育A班:(特集)学会共同研究最終報告ⅠⅠ保健科教育の改革の理念と課題, 28(11) : 504-506, 1986

森昭三(世話人代表):(特集)学会共同研究最終報告Ⅰ 保健教育A班, 28(11) : 503-504, 1986

内山源(代表):(特集)学会共同研究「保健教育」班の最終報告, 28(11) : 502, 1986

森昭三:(特集)健康情報を効果的に習得させるうえで具体的工夫—学校保健教育において—, 28(9) : 407-411, 1986

山本武彦:(特集)健康教育における技法の開発をめぐって, 28(9) : 402-406, 1986

伊藤央子:(特集)健康教育としての家庭科の授業, 28(8) : 373-376, 1986

内山源:(特集)健康教育としての理科授業, 28(8) : 365-372, 1986

猪股俊二:(特集)健康教育としての体育の授業, 28(8) : 358-364, 1986

大津一義, 桃崎一政:(特集)健康教育としての体育授業, 28(8) : 352-357, 1986

福田邦三:(特集)健康教育における養護教諭の役割, 28(7) : 312-315, 1986

相磯富士雄:(特集)健康教育を行うために教員に必要とされる資質, 28(7) : 306-311, 1986

金永安弘:(特集)学校における望ましい健康教育の視座, 28(7) : 302-305, 1986

戸野塚厚子, 森昭三:(原著)「保健」免許の成立過程に関する研究, 28(6) : 278-284, 1986

江口篤寿, 林旭龍:(特集)台湾(中華民国)における健康教育専門家養成事情, 28(4) : 165-168, 1986

金命鎬:(特集)韓国における健康教育, 28(4) : 162-164, 1986

内海和雄:(特集)イギリスにおける健康教育—外国研究とは何か—, 28(4) : 157-161, 1986

吉原瑛:(特集)アメリカにおける健康教育, 28(4) : 152-156, 1986

藤田和也:(特集)第32回日本学校保健学会の記録自主シンポジウム (2)保健科教育研究と授業—自主シンポ・保健教育研究会—, 28(3) : 131-133, 1986

森昭三:(主張)臨時教育審議会をめぐって, 28(2) : 67-70, 1986

藤江善一郎, 堀内久美子, 森美喜夫, 市村国夫, 野津有司, 田辺信太郎, 黒羽弥生, 塙佐敏, 内山源:(共同研究)保健教育B班 小学校における保健学習・指導に関する調査研究—文献に関するもの—第3報(中間報告), 27(11) : 521-528, 1985

保健教育A班:(共同研究)「保健授業研究」の検討(中間報告), 27(11) : 514-520, 1985

江口篤寿:(書評)楽しく学ぶ保健教育 W.ヘンドリックス著 南哲訳(代表), 27(10) : 463, 1985

近藤茂, 森昭三:(原著)西ドイツにおける学校保健教育課程に関する研究—ノルトライン・ヴェストファーレンのルールプランを中心に—, 27(9) : 421-430, 1985

保健教育A班:(共同研究)保健科・教育課程編成の視点と方法(中間報告), 27(8) : 376-386, 1985

吉原瑛:小学校低学年の教科構成見直しの中で, 系統的な健康学習を計画, 27(8) : 365, 1985

渡辺功:(特集)健康づくりと保健教育, 27(8) : 361-365, 1985

内山源(代表):日本学校保健学会 共同研究「保健教育」班の昭和59年度研究経過の最終報告, 27(7) : 337-338, 1985

猪股俊二:(特集)学校保健安全計画を評価する保健教育(保健指導・保健学習)とのかかわりの面から, 27(7) : 313-320, 1985

金永安弘:(特集)保健教育の評価—生涯教育の立場から—, 27(5) : 227-230, 1985

久松一恵:(特集)保健教育を評価する—大学の場合—, 27(5) : 219-226, 1985

田村誠:(特集)保健教育を評価する—高等学校の場合—, 27(5) : 213-218, 1985

丹公雄:(特集)保健教育を評価する—中学校の場合—, 27(5) : 207-212, 1985

阿部明浩:(特集)保健教育を評価する—小学校の場合—, 27(5) : 202-206, 1985



藤江善一郎, 堀内久美子, 森美喜夫, 市村国夫, 野津有司, 田辺信太郎, 黒羽弥生, 下村義夫, 塙佐敏, 内山源: (共同研究) 保健教育 B 班 小学校における保健学習・指導の調査研究 第 2 報 (中間報告), 27(4): 172-184, 1985

小山健蔵, 藤岡千秋, 後藤英二: (報告) 学習指導要領改訂に伴う高等学校における学校保健教育の実態, 26(9): 446-450, 1984

田中恒男: 書評「現代保健学習・指導辞典」 保健教育研究会編, 26(9): 411, 1984

藤江善一郎, 堀内久美子, 森美喜夫, 市村国夫, 野津有司, 田辺信太郎, 黒羽弥生, 下村義夫, 塙佐敏, 内山源: (共同研究) 保健教育 B 班 小学校における保健学習・指導の調査研究 第 1 報 (中間報告), 26(8): 374-383, 1984

藤沢邦彦: (特集) 健康教育としての保健科教育, 26(8): 365-368, 1984

金子孫市: (特集) 教育課程における健康の位置づけ, 26(8): 361-364, 1984

内山源 (代表): 日本学校保健学会 共同研究「保健教育」班の昭和 58 年度研究経過の報告, 26(7): 321-322, 1984

保健教育 A 班: (共同研究) 保健科の学力を考える - 中間報告 (その 1) -, 26(6): 281-290, 1984

和唐正勝: (特集) 学習指導要領・教科書における飲酒教材とその課題, 26(6): 264-268, 1984

内山源: (特集) 飲酒問題と保健教育カリキュラム, 26(6): 252-263, 1984

内山源: (特集) 重金属による環境汚染と健康教育, 25(10): 465-474, 1983

内山源 (代表): 日本学校保健学会, 共同研究「保健教育」班の昭和 57 年度研究経過の報告, 25(6): 273-274, 1983

春川正生: (特集) 教育機器の保健教育への導入, 25(6): 261-264, 1983

詫間晋平: (特集) 教育工学の保健教育への適用, 25(6): 258-260, 1983

菅井勝雄, 大河原清: (特集) 教育工学・教育方法研究の最近の動向 - 認知科学の影響と研究の国際化 -, 25(6): 252-257, 1983

森昭三: 第 29 回日本学校保健学会の記録 (2) シンポジウム (2) 保健科の教育内容をめぐって, 25(3): 109-125, 1983

John T. Fodor 著, 江口篤寿訳: Trends in Health Education in the U.S. (2) (日本語要約) 米国にお

ける保健教育の動向 (2), 25(2): 76-82, 1983

John T. Fodor 著, 江口篤寿訳: Trends in Health Education in the U.S. (1) [日本語要訳] 米国における保健教育の動向 (1), 24(12): 580-585, 1982

森昭三: (特集) 保健科教育と地域保健, 24(9): 420-423, 1982

田中恒男, 村島幸代: (特集) 地域保健と学校保健教育, 24(9): 416-419, 1982

内山源: 中学校の保健授業の状況, 24(8): 365, 1982

渡辺功: (原著) 中学校における保健授業の実態調査に関する研究, 24(5): 234-241, 1982

黒田芳夫: (特集) オーストラリアの保健教育, 24(5): 218-221, 1982

鈴木美智子: (特集) フィリピンの保健教育の動向, 24(5): 214-217, 1982

内海和雄: (特集) イギリスの保健教育の動向, 24(5): 207-213, 1982

向井康雄: (特集) アメリカの保健教育の実践に学ぶ, 24(5): 202-206, 1982

大永政人: 保健教育への提言, 24(3): 127, 1982

梶原太郎: (特集) 保健教育における関係認識, 24(3): 110-113, 1982

内山源: (特集) 科学的保健認識と健康教育, 24(3): 104-109, 1982

福西孝允: (特集) 保健授業における生徒の質問例, 24(1): 16-19, 1982

池田熙: (特集) 保健授業の学習意欲を高めるには - 実践例 -, 24(1): 12-15, 1982

大津一義: (特集) 保健授業への学習意欲を高めるには, 24(1): 6-11, 1982

森昭三: (特集) 中学校保健授業展開のストラテジィ, 24(1): 2-5, 1982

深野明: (特集) 保健の授業のすすめ方, 23(12): 566-568, 1981

掛谷良一: (特集) 保健授業への学習意欲を高めるには - 実践例 -, 23(12): 562-565, 1981

和唐正勝: (特集) 保健授業への学習意欲を高めるには, 23(12): 558-561, 1981

猪股俊二: (特集) 高校保健授業展開のストラテジィ, 23(12): 552-557, 1981

森昭三: (特集) 学会共同研究課題 「保健教育の

実態」最終報告 総括 ―今後の研究課題と諸機関への要望事項, 23(10):482-484, 1981

和唐正勝, 下村義夫, 面沢和子, 永瀬春美:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」最終報告 課題研究C班 生徒からみた保健授業の実態に関する調査研究, 23(10):474-482, 1981

内山源, 藤江善一郎, 吉岡利治, 堀内久美子, 野村良和, 水谷博, 森美喜夫, 市村国夫, 野津有司:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」最終報告 課題研究B班 教員養成系大学における保健体育科教育法及び教育実習等に関する第二実態調査研究, 23(10):463-473, 1981

上野純子, 大津一義, 大沢清二, 川畑徹朗, 斉藤治俊, 沢山信一, 柴若光昭, 田村誠, 野村和雄, 藤田和也, 森昭三:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」最終報告 課題研究A班 教師(中・高校)を対象にした保健授業の実態に関する調査研究, 23(10):452-462, 1981

森昭三:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」最終報告 共同研究班 はじめに, 23(10):452, 1981

詫間晋平, 久松一恵:(特集)第27回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) 視聴覚教材演示発表を聞いて Part1, 23(3):130-133, 1981

森昭三:(特集)第27回日本学校保健学会の記録(Ⅰ) 学会印象記 要望課題(3)「保健の授業」をきいて, 23(2):72-73, 1981

高橋秋男:第14回北海道学校保健学会 シンポジウム 保健教育の実態, 23(1):34-45, 1981

大津一義:(特集)保健学習と行動変容, 23(1):18-22, 1981

木村龍雄:(特集)保健学習と衛生習慣, 23(1):14-17, 1981

内山源:(特集)中学・高校生の喫煙について―学校保健・健康教育の強力な対応を―, 23(1):7-13, 1981

和唐正勝:(特集)米国における行動諸科学の進歩と保健教育への応用, 23(1):2-6, 1981

数見隆生:(特集)地域に根ざした保健教育, 22(11):521-525, 1980

和唐正勝, 下村義夫, 面沢和子, 永瀬春美, 山本百合子:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」中間報告(その2)課題研究C班 生徒からみた保健授業の実態に関する調査研究―保健知識得点の考察から―, 22(10):479-485, 1980

内山源, 藤江善一郎, 吉岡利治, 堀内久美子, 野村良和, 水谷博, 森美喜夫, 市村国夫:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」中間報告(そ

の2)課題研究B班 教員養成系大学における保健体育科教育法及び教育実習等に関する調査研究, 22(10):469-478, 1980

上野純子, 大津一義, 大沢清二, 斉藤治俊, 沢山信一, 柴若光昭, 野村和雄, 藤田和也, 森昭三:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」中間報告(その2)課題研究A班 教師(中・高校)を対象にした保健授業の実態に関する調査研究, 22(10):458-468, 1980

野村和雄, 野村良和, 森美喜夫, 面沢和子:(特集)学会共同研究課題「保健教育の実態」中間報告(その2)共同研究班「保健教育の実態」に関する文献研究, 22(10):452-457, 1980

奥田真丈:(特集)80年代の教育課程の方向, 22(4):167-169, 1980

田中恒男:(特集)80年代の保健教育, 22(4):164-166, 1980

田中恒男:第26回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) シンポジウム 教科としての保健教育, 22(3):106-111, 1980

江口篤寿:共同研究の経過と今後の計画, 22(2):76-77, 1980

菅井勝雄, 大河原清:(特集)授業におけるコンピュータ利用, 22(1):17-23, 1980

梶原玲:(特集)視覚的教材の作り方と原則, 22(1):12-16, 1980

春川正生:(特集)保健学習における効果的な視聴覚教材の利用, 22(1):7-11, 1980

詫間晋平:(特集)教育工学のオーバービュー, 22(1):2-6, 1980

深野明:(特集)高等学校学習指導要領改訂の内容と展開例, 21(12):578-581, 1979

松下清子:(特集)高等学校学習指導要領改訂の特徴と問題点, 21(12):575-577, 1979

内山源:(特集)保健科教育内容の構成原理とその理論的検討の必要, 21(12):569-574, 1979

藤田和也:(特集)学習指導要領の変遷と内容構成, 21(12):561-568, 1979

端山篤:(特集)保健科教育の教科観, 21(12):557-560, 1979

大塚正八郎:(特集)高等学校学習指導要領改訂(保健科目)のねらいとその内容, 21(12):552-556, 1979

和唐正勝, 下村義夫, 面沢和子, 永瀬春美, 山本百合子:(特集)学会共同研究課題中間報告 課題研

究 C 班 生徒からみた保健の授業の実態について、  
21(11) : 523-531, 1979

内山源、藤江善一郎、吉岡利治、堀内久美子、野村良和、水谷博、森美喜夫、市村国夫：(特集)学会共同研究課題中間報告 課題研究 B 班 教員養成大学における保健体育科教育法及び教育実習等に関する調査研究、21(11) : 513-522, 1979

大津一義、大沢清二、斉藤治俊、笹沢道明、沢山信一、柴若光昭、野村和雄、藤田和也、森昭三：(特集)学会共同研究課題中間報告 課題研究 A 班 中学校・高等学校における保健授業に関する調査研究－中間報告－、21(11) : 502-512, 1979

谷健二、渡辺功：(原著)小学校体育科における保健学習の実態－静岡県 S 地区における－、21(7) : 331-336, 1979

堀内久美子：(特集)保健における発問、21(6) : 277-280, 1979

田村誠：(特集)保健科における指導案の検討、21(6) : 272-276, 1979

田原靖昭：(特集)保健の教材研究－保健の教材作り(中学)一、21(6) : 266-271, 1979

森昭三：(特集)保健の教材づくり(高校)、21(6) : 261-265, 1979

小倉学：(特集)概念による保健教育内容の構造化、21(6) : 252-260, 1979

内山源：(原著)新学習指導要領・保健教育の批判のあり方－基準としての理論モデルの必要性－、21(4) : 178-183, 1979

内山源：(特集)新任の保健科教員の問題点と研修、21(4) : 168-173, 1979

猪股俊二：(特集)新任の保健科教員に望むこと、21(4) : 164-167, 1979

上野孝裕、伊集院光慶、鈴木宣子、松岡千賀子：(特集)高校保健科教育と性教育の問題(実践現場)「母子保健と性教育を関連させた授業を、効果的に行なうには、どうすればよいか」、21(3) : 123-126, 1979

梶原太郎：(特集)高校保健科教育と性教育の問題点、21(3) : 118-122, 1979

江口篤寿：第 25 回日本学校保健学会記録(Ⅱ) 展望－今後の学校保健の推進－ 学校保健における保健と体育、21(2) : 61-62, 1979

内山源、住谷里子：(特集)保健授業を育てるには問題点と対策(中学校)、20(10) : 479-489, 1978

深野明：(特集)保健授業を育てるには 問題点と対策(高校)、20(10) : 473-478, 1978

猪股俊二：(特集)保健授業を育てるには 問題点と対策(高校)、20(10) : 468-472, 1978

渡辺功：(特集)保健授業と教師の指導性、20(10) : 462-467, 1978

佐伯重幸：(特集)保健教材の特性と指導方法、20(10) : 457-461, 1978

梶原太郎：(特集)保健授業の形態と方法、20(10) : 452-456, 1978

森昭三：(特集)「保健科教育法」教育の研究課題、20(9) : 417-420, 1978

山岡誠一：(特集)保健科教員養成の課題 教員養成系大学における保健教育の動向と課題、20(9) : 402-406, 1978

内山源：(提言)新学習指導要領批判のあり方について－保健科教育改善発展のために－、20(8) : 397-400, 1978

(参考資料)高等学校学習指導要領案 保健体育、20(7) : 328-330, 1978

黒田芳夫：健康教育懇談会の記録から 学習指導要領の改訂、20(4) : 190-194, 1978

保健教育研究会：第 24 回日本学校保健学会記録(Ⅲ) 自由集会報告 小・中学校改訂学習指導要領の検討、20(3) : 119-122, 1978

(参考資料)中学校学習指導要領案、19(8) : 369-373, 1977

(参考資料)小学校学習指導要領案、19(8) : 367-369, 1977

和唐正勝：(特集)高校新学習指導要領への期待－現行学習指導要領批判の検討から－、19(8) : 363-366, 1977

松岡弘：(特集)学習指導要領の改正と小学校保健教育－新学習指導要領は小学校保健教育の現状をどれほど改善しうるか－、19(8) : 359-362, 1977

小倉学：(特集)新学習指導要領案の検討－小・中学校を通じて－、19(8) : 352-358, 1977

沢山信一、内海和雄、森田憲導、佐藤理、面沢和子：(原著)学会誌にみる保健教育研究の課題と方法の動向と保健教育の目的・目標観、19(7) : 324-330, 1977

沢山信一：(原著)保健教育の目的・目標観の変遷とその展望、19(6) : 293-297, 1977

森昭三：(特集)保健教育に見る健康観、19(5) : 218-221, 1977

松岡弘、河合千尋：(原著)視覚教材(スライド)

- を使用した中学校保健の授業実験的研究 一領域「病気の予防」について一, 19(2) : 82-87, 1977
- 黒田芳夫 : 第 23 回日本学校保健学会の記録 特別講演 保健科教育の動向, 19(1) : 7-10, 1977
- 細川淳一 : (特集) 保健学習と保健指導, 18(10) : 456-459, 1976
- 田中恒男 : (特集) ある保健科教育の一断面 一身体障害者問題について, 18(8) : 377, 1976
- 馬場建次 : (特集) 内からの健康破壊の時代に 一保健科教科内容について一社会人の立場から一, 18(8) : 375-376, 1976
- 鎌田尚子 : (特集) 小学校における保健教育の実態調査, 18(8) : 370-374, 1976
- 遠藤元男 : (特集) 保健科教科に望まれるもの一中学校における保健科教育の問題点について一, 18(8) : 367-369, 1976
- 深野明 : (特集) 保健科教科に望まれるもの一高校教育の立場から一, 18(8) : 363-366, 1976
- 堀内久美子 : (特集) 保健科教育内容批判の一視点, 18(8) : 360-362, 1976
- 田村誠 : (特集) 保健科の構造に関する予備的考察, 18(8) : 357-359, 1976
- 森昭三 : (特集) 保健科教科構造の変遷一教育内容の構造を規定するもの一, 18(8) : 352-356, 1976
- 内山源 : (論著) 保健授業・保健科教育研究者の保健授業実践に対する関連・結合のあり方について, 18(5) : 225-227, 1976
- 梶原太郎 : 第 22 回日本学校保健学会の記録 シンポジウム 保健科教育研究の現状と課題, 18(3) : 123-134, 1976
- 詫間晋平 : (特集) アメリカ等における健康教育の動向に関連して, 18(1) : 7-9, 1976
- 田中恒男 : (書評) 松岡弘編著 保健教材ガイドブック, 17(8) : 393, 1975
- 森昭三 : (原著) 保健担当教師養成と保健科教育法, 17(8) : 386-390, 1975
- 大永政人 : (特集) 保健科教育における評価とその問題点, 17(8) : 382-385, 1975
- 田原靖昭 : (特集) 保健科教育と体育との関連と問題点, 17(8) : 377-381, 1975
- 田中恒男 : (特集) 健康科学の構造一保健科教育の基盤としての認識一, 17(8) : 373-376, 1975
- 藤田和也 : (特集) 保健科教育内容の選択・構成の原理について一その試論的検討一 (1), 17(8) : 366-372, 1975
- 内山源 : (特集) 保健教科書批判の問題点一教材批判の基本的観点・基準について一, 17(8) : 361-365, 1975
- 黒田芳夫 : (特集) 保健科教育目標における行動目標, 17(8) : 357-360, 1975
- 小倉学 : (特集) 保健科教育目標の現代化, 17(8) : 352-356, 1975
- 松岡弘, 水田則子 : (原著) 中学・高校の保健教材における授業実験的研究一領域「精神の健康」について一, 17(6) : 279-284, 1975
- 春川正生 : (報告) システム化授業による「保健学習」の指導について, 16(7) : 320-326, 1974
- 田村誠 : (文献紹介) ニューヨーク州の保健教育内容, 14(11) : 532-540, 1972
- 森昭三 : (原著) 比較保健教育研究序説一アメリカにおける学校保健教育研究の分析一, 14(10) : 471-475, 1972
- 上林久雄 : シンポジウム 環境破壊と保健教育をめぐって, 14(5) : 212-233, 1972
- 吉原瑛 : (原著) 保健教育の歴史 (その 3) 一大正期の「学校日誌」より一, 13(11) : 538-545, 1971
- 吉原瑛 : (原著) 保健教育の歴史 (その 2) 一明治末期の教育思潮一, 13(10) : 452-456, 1971
- 藤井真美, 寺田光世 : (原著) 高校保健教育の現状からみた教育方法の改善に関する研究, 13(9) : 402-407, 1971
- 久田美幸 : (調査研究) 「保健教育における保健指導」についての一考察 一担当者はどうあるべきか一, 13(7) : 341-346, 1971
- 渡辺功, 伊藤二郎 : (調査研究) 保健学習の実態とその問題点一静岡県下中学校における一, 12(11) : 523-526, 1970
- 天野洋子 : (研究) 保健の授業方法と生徒の保健知識, 自己健康管理との関係について一むし歯の治療状態, 口腔衛生の知識から考察する一, 12(8) : 389-395, 1970
- 天野洋子 : (報告) 保健授業 (内容・方法) について一生徒の意見と教師の留意点一, 11(9) : 413-417, 1969
- 橋羽裕規男 : (主張) 改訂小学校学習指導要領と保健教育, 11(6) : 296-299, 1969
- 卯野隆二 : (主張) 新中学校学習指導要領案と保健教育, 11(6) : 266-268, 1969

- 吉原瑛：(保健教育史) 保健教育の歴史 (その1) —明治初年の初等保健教科書について—, 11(5) : 208-214, 1969
- 小林和夫：(教材解説) 環境衛生 (2), 10(12) : 582-590, 1968
- 内山源, 杉原直：高校保健教材「人体の生理」に関する授業研究と問題点, 10(12) : 561-568, 1968
- 小林和夫：(教材解説) 環境衛生, 10(11) : 535-543, 1968
- 植村肇：小学校学習指導要領の改訂について, 10(10) : 459-462, 1968
- 堀内久美子, 土屋龍雄, 小倉学：保健教育内容の構造化に関する授業研究 (第4報) 公衆衛生領域—健康成立の3要因, 10(7) : 326-334, 1968
- 小林和夫：(教材解説) 食物と栄養, 10(3) : 126-138, 1968
- 小林和夫：(教材解説) 人体の構造と機能 (2), 10(1) : 36-43, 1968
- 小林和夫：(教材解説) 人体の構造と機能 (1), 9(12) : 580-590, 1967
- 町田和子：(文献紹介) 米国の保健教材 (9) 7. 精神衛生の教材, 9(11) : 529-532, 1967
- 土屋龍雄：(文献紹介) 学校保健 カリキュラム研究における概念的アプローチの評価, 9(9) : 426-431, 1967
- 鈴木路子：(文献紹介) 米国の保健教材 (8) 6. 清潔とみだしなみ領域の教材, 9(8) : 397-400, 1967
- 内山源：保健教育内容の構造化に関する授業研究 第3報 安全領域 交通安全, 9(8) : 352-359, 1967
- 堀内久美子：(文献紹介) 米国の保健教材 (7) 5. 公衆衛生領域の教材, 9(7) : 329-331, 1967
- 須田和子：(文献紹介) 米国の保健教材 (6) 4. 生理, 成長・発達の教材, 9(6) : 268-272, 1967
- 下山朋子：(文献紹介) 米国の保健教材 (5) 3. 食品と栄養領域の教材, 9(5) : 221-225, 1967
- 南哲：(文献紹介) 米国の保健教材 (4) 2. 安全領域の教材, 9(4) : 167-169, 1967
- 行方令, 加納孝四郎：(文献紹介) 米国の保健教材 (3) 1. 疾病予防領域 その2 歯の健康, 9(3) : 131-135, 1967
- 東京大学大学院保健教材研究グループ, 加納孝四郎：(文献紹介) 米国の保健教材 (2) 1. 疾病予防領域の教材, 9(2) : 67-71, 1967
- 東京大学大学院保健教材研究グループ, 小倉学：(文献紹介) 米国の保健教材, 9(1) : 30-38, 1967
- 加納孝四郎, 小倉学：保健教育内容の構造化に関する授業研究 第2報 疾病予防領域について, 8(9) : 22-33, 1966
- 詫間晋平, 山里靖子 (共訳)：アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (14), 8(7) : 41-43, 1966
- 菊池隆：高校保健の学習指導に関する研究—エネルギー代謝を教材として—, 8(6) : 16-25, 1966
- 詫間晋平, 山里靖子 (共訳)：アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (13), 8(3) : 45-46, 1966
- 内山源, 三井淳蔵, 小平路子, 小倉学：保健教育内容の構造化に関する授業研究 第1報 環境衛生領域について, 7(11) : 34-44, 1965
- 内山源：環境衛生に関する保健認識の発達について, 7(9) : 35-42, 1965
- 小倉学：(図書紹介) アーヴィンメイシャーク 中等学校における保健教育, 7(7) : 38-39, 1965
- 田中司：保健学習の授業分析 —むし歯・伝染病予防の授業からみた児童の保健意識—, 7(6) : 42-48, 1965
- 詫間晋平 (訳)：アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (12), 7(5) : 39-42, 1965
- 向井康雄：戦前の理科教育にみられる保健的内容について, 7(4) : 11-16, 1965
- 詫間晋平 (訳)：アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (11), 7(2) : 24-27, 1965
- 渡辺陽之輔：高校保健教材解説 病理 (II), 6(12) : 44-50, 1964
- 詫間晋平 (訳)：アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (10), 6(12) : 34-36, 1964
- 渡辺陽之輔：高校保健教材解説 病理, 6(11) : 47-52, 1964
- 河内十郎：高校保健教材解説 精神衛生 II 脳研究の立場から (2), 6(10) : 46-52, 1964
- 河野真：神奈川県における中学校保健学習の調査について (2), 6(10) : 43-45, 1964
- 詫間晋平, 南哲 (共訳)：アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (9), 6(10) : 28-29, 1964
- 河内十郎：高校保健教材解説 精神衛生 II 脳研究

の立場から (1), 6(9) : 47-52, 1964

河野真 : 神奈川県における中学校保健学習の調査について (1), 6(9) : 41-43, 1964

伊達亮彦 : 学校環境衛生指導の一方法, 6(9) : 7-10, 1964

波多野誼余夫 : 高校保健教材解説 精神衛生 I - 発達心理の立場から一, 6(8) : 47-52, 1964

飯野節夫 : (文献紹介) ソ連邦の保健教育 (3) - ミリマン著「小学校における保健教育」を中心として一, 6(8) : 39-42, 1964

山本幹夫, 寺尾浩明 : 高校保健教材の解説 労働衛生 (1) 労働生理・労働衛生, 6(6) : 43-52, 1964

岡本善之 : 修身教科書に現われた保健的内容について, 6(6) : 21-25, 1964

詫間晋平, 南哲 (共訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (8), 6(6) : 19-20, 1964

飯野節夫 : (文献紹介) ソ連邦の保健教育 (2) - ミリマン著「小学校における保健教育」を中心として一, 6(6) : 15-18, 1964

田中恒男 : 保健指導の技術と基礎理論, 6(6) : 12-14, 1964

佐々木直亮 : 第11回東北学校保健学会特別講演要旨 保健教育と高血圧の予防, 6(6) : 6-11, 1964

渡辺俊男 : 高校保健教材の解説 人体の生理 - 恒常性について一, 6(5) : 48-52, 1964

詫間晋平, 南哲 (共訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (7), 6(5) : 17-18, 1964

黒田芳夫 : 中学校保健教材の解説 国民の健康 (2) 健康な国民生活, 6(4) : 45-52, 1964

伊達亮彦 : 中学校における保健指導と保健学習との関係とその指導法についての一考察, 6(4) : 33-38, 1964

飯野節夫 : (文献紹介) ソ連邦の保健教育 (1) - ミリマン著「小学校における保健教育」を中心として一, 6(4) : 28-32, 1964

岡崎康夫 (訳) : WHO, UNESCO 合同シンポジウム報告書 保健教育のための教員養成の概要 (抄訳) (2), 6(4) : 2-7, 1964

大場義夫 : 中学校保健教材の解説 国民の健康 (1) 国民の健康状態, 6(3) : 38-51, 1964

詫間晋平 (訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (6), 6(3) : 26-27, 1964

岡崎康夫 (訳) : WHO, UNESCO 合同シンポジウム報告書 保健教育のための教員養成の概要 (抄訳) (1), 6(2) : 13-22, 1964

詫間晋平 (訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (5), 6(2) : 11-12, 1964

詫間晋平 (訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (4), 6(1) : 23-26, 1964

小倉学 : 第10回日本学校保健学会特別講演 保健に関する認識の発達 - 児童生徒の保健の理解を中心として一, 6(1) : 2-13, 1964

桐元武一 : 中学校保健教材の解説 精神衛生, 5(12) : 47-52, 1963

詫間晋平 (訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (3), 5(12) : 2-5, 1963

H・K生 : 読者の声 高等学校における健康教育の問題点をめぐって, 5(11) : 49-51, 1963

詫間晋平 (訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (2), 5(11) : 6-8, 1963

高橋英次 : 中学校保健教材の解説 病気の予防 (3) 成人病の予防, 5(10) : 42-47, 1963

森昭三 : アメリカの大学一般教育における保健教育とTextbook, 5(10) : 18-20, 1963

詫間晋平 (訳) : アーサー・H. スタインハウス著 保健教育にもっと火力を! (1), 5(10) : 2-5, 1963

宮田尚之 : 中学保健教材の解説 病気の予防 (2) わが国に多い病気の予防, 5(9) : 48-54, 1963

杉浦正輝 : 中学校保健教材の解説 作業能率と疲労, 5(7) : 44-50, 1963

黒田芳夫 : 中学校保健教材の解説 心身の発達と栄養, 5(6) : 43-52, 1963

小林和夫 : 中学校保健教材の解説 環境の衛生, 5(5) : 45-52, 1963

藤田祿太郎 : 中学校保健教材の解説 「不慮の事故」の現状, 5(4) : 26-33, 1963

中村正 : 改訂高校学習指導要領解説 基礎代謝2, 4(12) : 36-41, 1962

中村正 : 改訂高校学習指導要領解説 基礎代謝1, 4(11) : 27-30, 1962

C. E. Turner : UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画IV, 4(11) : 1-18, 1962

C. E. Turner : UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画III, 4(10) : 1-21, 1962

- C. E. Turner : UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画Ⅱ, 4(9) : 1-17, 1962
- 岩浅農也 : 授業研究の動向, 4(8) : 37-39, 1962
- 山本剛夫 : 学校における採光および照明について, 4(8) : 19-26, 1962
- C. E. Turner : UNESCO-WHO 学校における保健教育の計画Ⅰ, 4(8) : 1-18, 1962
- 村居教雄, 田中恵美子 : 6年生保健学習の実践記録, 4(5) : 46-49, 1962
- 永田全子 : 授業記録 (2年), 4(4) : 43-46, 1962
- 横山薫 : 中学校2年の保健の年間計画, 4(3) : 36-38, 1962
- 波多野誼余夫 : 高等学校保健教材の解説 「精神衛生」指導上の問題点, 4(3) : 32-35, 1962
- 川田五三六 : 中学保健 心の健康 (精神衛生) の学習によせて思う, 4(2) : 43-47, 1962
- 高桑康雄 : 視聴覚的方法の発展と保健教育 (続き), 4(2) : 24-28, 1962
- 坂本林三 : 小学校5, 6年生の保健学習 (7), 4(1) : 41-42, 1962
- 坂本林三 : 小学校5, 6年の保健学習 (6), 3(12) : 35-36, 1961
- 坂本林三 : 小学校5, 6年の保健学習 (5), 3(11) : 45-47, 1961
- 重田定正 : (特集) 関東学校保健学会 傷病名連想検査からみた保健教育に関する考察, 3(11) : 23-33, 1961
- 坂本林三 : 小学校5, 6年の保健学習 (5), 3(10) : 24-25, 1961
- 高桑康雄 : 視聴覚的方法の発展と保健教育, 3(10) : 7-11, 1961
- 細川淳一 (抄訳) : (文献紹介) レスリー, W. アーウィン 中等学校保健教授課程に必要とされる研究領域について, 3(9) : 31-35, 1961
- 坂本林三 : 小学校5, 6年の保健学習 (4), 3(9) : 18-19, 1961
- 坂本林三 : 小学校5, 6年の保健学習 (3), 3(8) : 26-27, 1961
- 坂本林三 : 小学校5, 6年の保健学習 (2), 3(7) : 24-26, 1961
- 伊藤二郎, 渡辺千正 : 静岡県の中学校における保健学習の実態および考察, 3(6) : 37-40, 1961
- 坂本林三 : 小学校5・6年の保健学習 (1), 3(6) : 24-26, 1961
- 松田斗次郎 : 小学校の保健学習, 3(5) : 12-15, 1961
- 小出義人 : 中学校の保健学習 (2) -健康教育懇談会の質疑応答記録一, 3(4) : 34-39, 1961
- 陶山千春 : 保健教育と理科教育との関連について, 3(4) : 30-33, 1961
- 小出義人 : 中学校の保健学習 (1) -健康教育懇談会の記録一, 3(3) : 31-34, 1961
- 河野真 : 高校の保健学習について, 3(2) : 11-14, 1961
- 久松一恵 : (文献紹介) 「学校保健教育の研究委員会の報告」より, 2(9) : 29-30, 1960
- 小出義人 : 保健学習 中学校の保健の授業について, 2(6) : 35-37, 1960
- 遠藤豊 : 保健学習 理科教育と保健, 2(5) : 23-26, 1960
- 文部省初等中等教育局 : 高等学校 学習指導要領改訂草案 昭和35年6月, 2(4) : 47-48, 1960
- 黒木昊 : 保健学習 (中学) 中学校の保健学習指導と映画の利用, 2(4) : 24-26, 1960
- 久松一恵 : (文献紹介) 健康教育 (英国文部省パンフレット31号), 2(3) : 38-40, 1960
- 木南金太郎 : 保健学習 高等学校における保健学習と保健指導について, 2(3) : 21-23, 1960
- 衣笠春子 : 保健学習 保健学習と他教科の関連について, 2(2) : 23-25, 1960
- 戸田正三 : アンケート学校保健の課題 (2) 保健教育者の育成を期せよ, 2(2) : 15-16, 1960
- 小倉学 : (文献紹介) 小学校における保健一学級担任教師の役割一, 2(1) : 47-48, 1960
- 宇野右中 : (教材研究) 健康教育の位置づけ, 2(1) : 26-28, 1960
- 藤田禄太郎 : (綜説) アメリカにおける健康教育の歩み, 2(1) : 5-12, 1960
- 東京大学教育学部健康教育学研究室 : (綜説) 小学校の健康教育課程について (2), 1(2) : 6-9, 1959
- 東京大学教育学部健康教育学研究室 : (綜説) 小学校の健康教育課程について (1), 1(1) : 11-16, 1959
- 村上賢三 : (綜説) 学校保健と保健学習の問題点に

ついて, 1(1) : 5-10, 1959

## 105 保健行動

梅澤祥子, 坂本讓, 折笠安秀, 上地勝, 上濱龍也, 細川淳一, 田神一美 : (原著) 健康診断が児童の生活行動と健康認識に与える影響 (II) - 健康診断への取り組みの相違と児童の生活行動及び健康認識との関連 -, 40(2) : 133-139, 1998

梅澤祥子, 坂本讓, 折笠安秀, 上地勝, 上濱龍也, 細川淳一, 田神一美 : (原著) 健康診断が児童の生活行動と健康認識に与える影響 (I) - 健康診断前後による変化 -, 40(2) : 121-132, 1998

新行内美穂, 石岡和広, 上地勝, 上濱龍也, 田神一美, 細川淳一 : (報告) 保護者のライフスタイルとその子の健康行動との関連について, 39(4) : 355-363, 1997

守山正樹 : (原著) 対話的イメージ形成法による保健・健康教育の試み - 学習者が外化・表出した受療行動イメージの実態と, そのフィードバックによる認識深化の誘発 -, 38(5) : 434-449, 1996

ドナ・クロス : (総説) Skill Building in School Health Education : A Solid Foundation or House of Cards? 学校健康教育におけるライフスキルの形成 確かなものか, 不確実なものか, 38(1) : 5-19, 1996

高倉実 : (原著) 思春期用タイプA行動パターン尺度の検討, 36(4) : 201-209, 1994

吉岡隆之, 白石龍生 : (原著) 児童と中高齢者のふれあいに関する研究 (第一報) - 児童を対象とした意識調査 -, 35(12) : 579-585, 1993

高倉実 : (原著) 大学生のタイプA行動パターンと疲労感, 生活様式に関する研究, 35(10) : 484-491, 1993

家田重晴, 高橋浩之, 畑栄一, 中川正宣 : (原著) 多次元尺度法を用いた保健行動の分類, 35(7) : 333-341, 1993

藤澤邦彦 : (報告) 大学生の健康に関わる経験と志向寿命, 35(1) : 40-45, 1993

家田重晴, 高橋浩之, 畑栄一, 滝克己 : (原著) 学生のシートベルト着用実態と意識並びに罰則適用によるその変化, 35(1) : 21-30, 1993

赤倉貴子, 木場深志 : (報告) 生徒の教科学習への興味といくつかの性格特性のタイプに視点を置いた「学校嫌い」の分析とそのモデル, 33(10) : 475-483, 1991

山本公弘, 植村佐知子, 平井宏明, 西信元嗣 : (原著) 女子学生における現在の視力及び屈折度と過去の目に対する保健行動との関連性に関する研究,

28(3) : 142-145, 1986

松岡弘 : (特集) 第 32 回日本学校保健学会の記録 要望課題その 1 子どもの保健行動, 28(3) : 122-124, 1986

岩井浩一, 藤沢邦彦 : (報告) 保健行動の分類と要因モデル, 26(1) : 35-44, 1984

内山源 : 学校保健と習慣形成, 24(12) : 577, 1982

大津一義 : (特集) 保健学習と行動変容, 23(1) : 18-22, 1981

和唐正勝 : (特集) 米国における行動諸科学の進歩と保健教育への応用, 23(1) : 2-6, 1981

飯田澄美子, 宮部黎子 : (原著) 学童の集団適応のおこり方に関する研究, 17(7) : 326-331, 1975

内山源 : (特集) 学校における児童・生徒の保健行動 - 主として生活時間との関連において -, 17(7) : 305-313, 1975

宮坂忠夫 : (特集) 行動科学序論, 17(7) : 302-304, 1975

波多野梗子, 村田恵子 : (原著) 高校生の他人への援助認識と援助行動, 17(1) : 23-27, 1975

松原治郎 : (解説) 青少年の意識と行動の特性, 16(2) : 66-78, 1974

森昭三 : (原著) 保健意識の構造に関する研究 - 住民の保健意識の動態分析に関する予備的試み -, 12(12) : 567-572, 1970

藤沢邦彦 : (原著) 健康習慣の形成に関する調査研究, 12(6) : 260-264, 1970

小河弘之 : (文献紹介) 国民の健康信念に関する研究, 9(12) : 591, 1967

武田壤寿 : 保健習慣形成をめぐる諸問題 特にその地域性について, 4(5) : 17-23, 1962

## 106 保健室

齊藤ふくみ, 後藤ひとみ, 堀内久美子 : (報告) 保健室における付き添い者への養護教諭の対応に関する一考察 - 高校生の体験と意識についての質問紙調査から -, 44(3) : 215-228, 2002

大谷尚子, 山中寿江, 森田光子, 大橋芳枝, 木幡美奈子, 中村泰子, 平岩美彌子 : (報告) 保健室空間の意味に関する研究 - 参与観察法による分析から -, 44(1) : 22-36, 2002

齊藤ふくみ, 堀内久美子 : (報告) 保健室における付き添い者への対処のあり方に関する一考察 第1報 保健指導および付き添い者の果たす役割につ



いて、41(5) : 458-468, 1999

萩野悦子, 西川武志, 土井芳美, 小川明子, 岡安多香子, 荒島真一郎 : (報告) 保健室における滅菌器の設置状況-1995年全国調査-, 40(6) : 544-551, 1999

北口和美, 門真一郎 : (報告) 保健室からみた子どもの実態と学校精神保健活動について, 35(1) : 31-39, 1993

盛昭子, 吉田承子 : (報告) 中学生の内科系主訴増加の背景要因に関する研究 -保健室来訪者の生活・精神面の特徴-, 34(12) : 563-570, 1992

神保信一 : (特集) 教育相談から見た保健室登校と今後の課題, 34(9) : 419-424, 1992

石川敬治郎 : (特集) 不登校児への福祉・医療施設での取り組み, 34(9) : 414-418, 1992

本多英子 : (特集) 教育センターからみた保健室登校と課題, 34(9) : 410-413, 1992

平岩美祢子 : (特集) 特殊教育諸学校からみた保健室登校の課題 -肢体不自由養護学校の保健室から-, 34(9) : 404-409, 1992

徳山美智子, 辻立世, 森川英子 : (特集) 高等学校における保健室登校の現状と課題, 34(9) : 397-403, 1992

池原あさみ : (特集) 小・中学校における保健室登校の現状について, 34(9) : 386-396, 1992

宮城利恵子 : (報告) 保健室で収集した健康情報と活用, 34(6) : 280-287, 1992

中村朋子 : (特集) 保健室の救急薬品と保健指導について, 31(11) : 517-523, 1989

高田公子 : (特集) 保健室における生命倫理の個別指導, 31(10) : 464-468, 1989

太田誠耕, 早川三野雄, 武田壤寿, 福士襄, 高松むつ, 盛昭子, 加来和子, 西沢義子, 小玉正志, 中沢玲子 : (原著) 保健室での児童行動と養護教諭の対応に関する研究 第一報 児童行動の観察項目の作成と分析的観察の意義, 31(1) : 43-50, 1989

佐藤千代子 : (特集) 保健室におけるパソコンの活用例-CAIを利用した鉄欠乏性貧血に対する食事指導について-, 30(11) : 527-533, 1988

笠原洋子 : (特集) 保健室におけるパソコンの活用例, 30(11) : 521-526, 1988

渡辺正樹, 近藤卓, 柴若光昭 : (報告) 保健室のかかえる諸問題の構造化の試み(2), 30(8) : 392-399, 1988

栗山千代美 : (特集) “ひとりひとりの子供を大切に”

一こころの健康に問題をもつ子供への指導について-, 30(7) : 306-310, 1988

小倉学, 清水恵子 : (報告) 保健室での健康相談の進め方の特質について, 30(3) : 141-148, 1988

小倉学, 中川悦子 : (報告) 保健室における養護教諭の対応の実態 -来室状況・要因・相談的対応を中心に-, 29(11) : 523-529, 1987

渡辺正樹, 柴若光昭, 近藤卓 : (報告) 保健室のかかえる諸問題の構造化の試み(1), 29(10) : 472-478, 1987

鈴木美智子, 平岩美祢子 : (特集) 思春期精神保健におけるシステム間の連携の可能性 第二報 保健室と思春期外来のコミュニケーション, 29(6) : 260-265, 1987

水上トミ子 : (書評) 小谷英文編 逃げ場を失くした子どもたち-小・中・高保健室の現場から-, 29(5) : 228, 1987

平岩美祢子 : (特集) 心の痛みと保健室 - (3) 養護学校の場合-, 29(5) : 220-223, 1987

中尾道子 : (特集) 心のいたみと保健室, 29(5) : 202-207, 1987

横尾能範 : (特集) 保健室の情報処理とコンピュータ, 29(4) : 154-158, 1987

飯田澄美子 : (特集) 第33回日本学校保健学会記録シンポジウムⅡ 保健室での心身の健康問題への対応 -心の問題への対応を中心に-, 29(3) : 113-118, 1987

今出悦子, 五十嵐裕子 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 5. 保健室からみた学校精神衛生の問題点(その2), 29(1) : 25-30, 1987

太田範子, 鎌田尚子, 小林育枝, 宮部黎子, 森田光子, 鈴木美智子 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 4. 保健室からみた学校精神衛生の問題点(その1), 29(1) : 20-24, 1987

友久久雄 : (特集) 学会共同研究最終報告Ⅲ 精神の健康 2. 学校精神衛生における保健室の役割 -児童生徒(精神)健康記録カード(申し送り用)と早期発見-, 29(1) : 7-14, 1987

神保信一 : (特集) 生徒指導の立場から, 27(1) : 19-21, 1985

森田光子, 今井洋子, 阿部紀子, 中村泰子, 西村紀美代, 大戸ヨシ子 : (特集) 保健室を訪れる子どもの実態とその対応-高等学校-, 27(1) : 15-18, 1985

高田公子 : (特集) 保健室を訪れる生徒の実態とその対応-中学校-生き方の探求の場としての保健室を, 27(1) : 11-14, 1985

袴田はる子：(特集) 保健室を訪れる子どもの実態とその対応—小学校—, 27(1) : 5-10, 1985

江口篤寿：(特集) 保健室の役割, 27(1) : 2-4, 1985

飯田澄美子：(特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 —総括—, 23(5) : 222-223, 1981

脇悦子：(特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 —高等学校の場合—, 23(5) : 219-221, 1981

高田公子：(特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 —中学校の場合—, 23(5) : 217-218, 1981

延原幸子：(特集) 学校と家庭とのつながりの場としての保健室の役割 —小学校の場合—, 23(5) : 215-216, 1981

小倉学：(特集) 第27回日本学校保健学会の記録(I) シンポジウム 保健室にくる子どもその問題と対応, 23(2) : 52-67, 1981

安藤志ま：(特集) 保健室における施設・設備, 22(7) : 331-335, 1980

今出悦子：(特集) 高等学校における保健室経営—保健室処置記録のまとめからみた高校生像とこれからの保健室経営—, 22(7) : 327-330, 1980

古川ミエ：(特集) 高等学校における保健室経営, 22(7) : 323-326, 1980

瀬川宣子：(特集) 中学校における保健室経営—主体的に健康管理のできる生徒の育成をめざした個別指導—, 22(7) : 319-322, 1980

津田フクヨ：(特集) 小学校における保健室経営, 22(7) : 311-318, 1980

南部春生：(特集) 保健室の機能(学校医の立場から), 22(7) : 307-310, 1980

須藤久幸：(特集) 学校経営と保健室経営, 22(7) : 302-306, 1980

島田愛子：(特集) 保健室における相談的役割(高校), 17(12) : 584-587, 1975

藤田良子：(特集) 保健室における相談的役割(中学校), 17(12) : 578-583, 1975

伊藤光代：(特集) 保健室における相談的役割(小学校), 17(12) : 573-577, 1975

江口篤寿：(特集) 保健室頻回利用学童・生徒の問題点—コメンター—, 17(7) : 320-321, 1975

鈴木美智子：(特集) 保健室頻回利用生徒の問題点—中学生の場合—, 17(7) : 317-319, 1975

鎌田尚子：(特集) 保健室頻回利用児の問題—小学生の場合—, 17(7) : 314-316, 1975

船川幡夫：(書評) 江口篤寿編集「保健室の仕事」をよんで, 17(2) : 93, 1975

木下政子：(随想) 保健室(心), 16(9) : 447, 1974

中林咲子, 飯田澄美子：(調査研究) 養護教諭の職務に関する研究 —保健室における援助活動—, 16(2) : 79-86, 1974

江口篤寿：「保健室の仕事」について, 9(6) : 283-288, 1967

菊島フクエ：保健室を中心とした冬期の保健指導について, 5(12) : 35-38, 1963

田口富子：保健室日記(2) ある養護教諭のメモ, 3(8) : 29-30, 1961

田口富子：保健室日記(1) ある養護教諭のメモ, 3(7) : 46-48, 1961

## 107 保健指導

野宮幸美, 佐藤雄一：(報告) 色覚異常のある児童をめぐる保健指導について, 44(6) : 521-532, 2003

毛利清美, 杉田克生：(報告) 重複障害児に対する「健康の保持」の指導—医療相談におけるよりよい学校・医療機関・家庭の連携を探る—, 43(1) : 83-92, 2001

石川哲也：(特集) 第47回日本学校保健学会記録 シンポジウムIV ライフスキル教育の全貌 —我が国に定着させるために—, 42(6) : 484-485, 2001

ドナ・クロス：(総説) Skill Building in School Health Education : A Solid Foundation or House of Cards? 学校健康教育におけるライフスキルの形成 確かなものか, 不確実なものか, 38(1) : 5-19, 1996

川畑徹朗：(特集) 第42回日本学校保健学会記録 特別講演 I 「学校健康教育におけるライフスキルの形成：確かなものか, 不確実なものか」の座長報告, 37(6) : 503-508, 1996

堀内康生, 四家正一郎：(特集) 第41回日本学校保健学会記録 シンポジウムIII アレルギー児童の保健指導, 36(9) : 700-705, 1995

小西寛子：(特集) アレルギーと保健指導(2) アレルギー体質児に対する保健指導の問題点 —気管支喘息児に対する保健室での対応—, 35(9) : 433-436, 1993

坂本洋子：(特集) アレルギーと保健指導(1) アレルギーをもつ生徒に対する保健指導の問題点

- 一学校現場からの指摘一, 35(9) : 428-432, 1993
- 堀内久美子 : (特集) 学校保健教育の研究動向 (2) わが国の学校保健指導の研究動向, 35(8) : 370-375, 1993
- 河野重男 : (総説) 健康教育の今日的課題, 35(7) : 318-324, 1993
- 曾根睦子 : (書評) 『学校における集団を対象とした保健指導』 斎藤カツ江, 全国国立大学附属学校養護教諭部会, 35(3) : 124, 1993
- 石原昌江 : (特集) 養護教諭の行う保健指導の内容と方法の検討, 33(3) : 118-125, 1991
- 福西孝允, 山成幸子 : (特集) 「特別活動」における保健指導の現状と問題点, 33(3) : 112-117, 1991
- 穴戸洲美 : (特集) 「学級活動」における保健指導と養護教諭, 33(3) : 107-111, 1991
- 森田光子 : (特集) 生涯保健の観点からみた保健指導の現状と課題, 33(3) : 102-106, 1991
- 曾根睦子 : (書評) 『学校における集団を対象とした保健指導』 全国国立大学附属学校養護教諭研究会, 32(10) : 506, 1990
- 北川敏和, 勝野真吾 : (資料) 成人病の第一次予防を目的とした健康教育 : 外国の現状 (1) オーストラリアのライフスタイル教育, 32(9) : 451-457, 1990
- 黒田桂子, 市橋洋子 : (特集) 小児成人病予防のための保健指導 一食生活の改善を中心として一, 31(12) : 563-566, 1989
- 中村朋子 : (特集) 保健室の救急薬品と保健指導について, 31(11) : 517-523, 1989
- 荒木田美香子 : (特集) 咀嚼しやく機能に注目した保健指導の実際, 30(12) : 578-583, 1988
- 森田光子 : (特集) 保健指導の展開一養護教諭の立場から一, 30(6) : 269-273, 1988
- 藤井真美 : (特集) 保健指導の基礎と展開一健康概念の分析と健康度評価の検討一, 30(6) : 263-268, 1988
- 小村欣司 : (特集) 病弱児の保健指導, 29(8) : 355-358, 1987
- 山崎淑子 : (特集) 保健指導を進めるための社会資源の活用の技法, 28(10) : 463-466, 1986
- 内山源, 出井美知子 : (特集) 学校における保健指導の意味, 28(10) : 452-462, 1986
- 西沢義子, 高松むつ, 秋元ゆかり : (報告) 家庭における月経指導の実態調査, 28(1) : 45-50, 1986
- 木村龍雄 : (特集) 学校における健康生活指導の現状と問題点, 27(11) : 509-513, 1985
- 小倉学 : (特集) 学校における健康生活指導の課題, 27(11) : 502-508, 1985
- 鎌田尚子 : (特集) 第31回日本学校保健学会の記録要望課題 その3 保健指導のあり方をめぐって, 27(3) : 124-128, 1985
- 木村龍雄 : (原著) 学級指導における保健指導の実施の有無を左右する要因に関する研究, 26(12) : 580-589, 1984
- 木村龍雄 : (原著) 学級指導における保健指導の実態と問題点に関する研究 その2, 26(11) : 539-548, 1984
- 木村龍雄 : (原著) 学級指導における保健指導の実態と問題点に関する研究 その1, 26(9) : 435-441, 1984
- 梶原太郎 : (特集) 健康教育としての保健指導, 26(8) : 369-373, 1984
- 鎌田尚子 : (特集) 第30回日本学校保健学会の記録要望課題の概要 その2 保健指導のあり方をめぐって一学級指導における保健指導内容とその求める能力一, 26(3) : 117-119, 1984
- 村田務, 内山源 : (特集) う歯予防の授業研究一小学生におけるムシ歯の保健授業実践から一, 25(9) : 413-422, 1983
- 山田央 : (特集) 学校経営における保健指導の位置づけ, 24(4) : 166-168, 1982
- 村田務 : (特集) 学級指導における保健指導一小学校での状況と実践一, 24(4) : 160-165, 1982
- 黒沢徳子 : (特集) 保健指導における養護教諭の役割一その現状と課題一, 24(4) : 155-159, 1982
- 江口篤寿, 市村国夫 : (特集) 保健指導の考え方, 24(4) : 152-154, 1982
- 門田新一郎 : (原著) 中学校における保健指導に関する研究 (Ⅲ) 一中学生の第二次性徴の意識とその指導・相談について一, 23(9) : 439-443, 1981
- 石出恵豊 : (論説) 新学習指導要領実施と学校保健の充実一学級指導における保健指導を中心に一, 23(5) : 239-243, 1981
- 大塚嘉則 : (特集) 脊柱側彎症の予防とその指導, 21(8) : 373-377, 1979
- 高橋一夫 : (特集) むし歯予防とその指導, 21(8) : 367-372, 1979
- 仲俣恵子 : (特集) 学校伝染病予防に関する保健指導, 21(8) : 361-366, 1979

- 中川勝子, 富田恵子, 宮田幸江, 平識勝子: (原著) 予防接種についての保健指導 保護者と児童・生徒の認識と行動の調査, 21(1): 31-39, 1979
- 森田光子: (ケースレポート) 学級保健指導実施時期と記憶定着率の関係, 20(5): 227-228, 1978
- 杉浦守邦: 第24回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) 教育講演 学校保健の新しい課題—日本学校保健史上のあゆみから—, 20(2): 52-58, 1978
- 浅原俊子: (現場報告) 特別活動(保健)の視聴覚器材活用による効果的な指導法, 19(5): 243-250, 1977
- 高石昌弘: 第23回日本学校保健学会の記録 シンポジウム 発育・発達と保健指導 個別指導を中心として—, 19(1): 11-21, 1977
- 杉山久三郎: (特集) 学級における保健指導, 18(10): 470-474, 1976
- 梶原太郎: (特集) 保健指導と生活指導との関連について, 18(10): 460-463, 1976
- 細川淳一: (特集) 保健学習と保健指導, 18(10): 456-459, 1976
- 三井淳蔵: (特集) 学級における保健指導の問題点, 18(10): 452-455, 1976
- 片岡繁雄, 池田哲子, 山田玲子: (原著) 養護教諭と学級担任教師の保健指導に関する研究 第Ⅱ報—それぞれの役割と関係について—, 18(9): 437-441, 1976
- 宮田英子, 米田幸雄, 明石篤子: (原著) 小学校の保健指導に関する一考察—低学年児童の場合—, 18(9): 428-436, 1976
- 依田浩: (特集) 夏季休暇と子どもの健康, 18(7): 323-327, 1976
- 三浦一郎: (特集) 夏休みの生活と保健指導—夏休み前の保健指導の指導事例を中心に—, 18(7): 310-322, 1976
- 片岡繁雄, 池田哲子, 山田玲子: (原著) 養護教諭と学級担任教師の保健指導に関する研究 第Ⅰ報—北海道における保健指導の実態—, 18(5): 241-250, 1976
- 黒田芳夫: (解説) 保健指導に関する諸問題, 15(8): 352-359, 1973
- 藤田晴生: (報告) 健康安全に対する意識を高める指導, 15(7): 339-346, 1973
- 依田浩: (資料) 「保健指導の手びき」について—養護教諭の立場から—, 15(6): 296-300, 1973
- 小野英男: (報告) 保健指導の実践記録—学級指導における保健指導—, 15(6): 291-294, 1973
- 丹野栄一: (報告) 学級指導における保健指導はどうあればよいか, 15(6): 283-290, 1973
- 江口篤寿: (解説) 保健指導と学校医, 15(6): 280-282, 1973
- 重田定正: (解説) 「小学校保健指導の手びき」をめぐって, 15(6): 267-279, 1973
- 福井一明: (論説) 保健指導の実践理論—その方法的諸問題—, 15(6): 260-266, 1973
- 吉田瑩一郎: (解説) 「小学校保健指導の手びき」をめぐって, 15(6): 252-259, 1973
- 小林みち: (報告) 保健指導のための資料作成—手洗いの習慣化—, 14(10): 482-488, 1972
- 久田美幸: (調査研究) 「保健教育における保健指導」についての一考察—担当者はどうあるべきか—, 13(7): 341-346, 1971
- 春川正生: (報告) 実践的な態度形成をめざした保健指導のあり方, 12(11): 519-522, 1970
- 吉田瑩一郎: (解説) 新教育課程と保健指導・安全指導, 12(9): 407-417, 1970
- 木南金太郎: (調査) 高等学校の保健調査のうち校務分掌組織上の位置づけと保健指導の実態について, 11(8): 375-382, 1969
- 吉江親正: 耳鼻咽喉科領域における学校保健指導の考え方と進め方(2), 9(9): 402-407, 1967
- 吉江親正: 耳鼻咽喉科領域における学校保健指導の考え方と進め方(1), 9(8): 366-373, 1967
- 飯田良美: 学級保健活動に即した保健指導, 9(4): 183-186, 1967
- 武内栄子: 2年生の保健指導の記録—欠度が多い—, 7(8): 39-41, 1965
- 東福寺篤: 新学年を迎える高校生の親御さんに, 7(4): 36, 1965
- 千田恒二郎: 新学年を迎える中学生に, 7(4): 35, 1965
- 大庭茂: 新学年を迎える一年生に, 7(4): 34, 1965
- 渡辺麗: 「学童保健いろは歌留多」の習作, 6(10): 41, 1964
- 田中恒男: 保健指導の技術と基礎理論(Ⅱ), 6(7): 35-37, 1964
- 田中恒男: 保健指導の技術と基礎理論, 6(6): 12-14,

1964

西条正晴：ちえおくれの子どもの保健指導，6(5)：19-29，1964

伊達亮彦：中学校における保健指導と保健学習との関係とその指導法についての一考察，6(4)：33-38，1964

菊島フクエ：保健室を中心とした冬期の保健指導について，5(12)：35-38，1963

宗貞恵美子：新入児の保健指導，5(4)：39-42，1963

寺牛みよ：小学校低学年からの保健指導の実践，5(3)：50-52，1963

寺牛みよ：学級活動を家庭と結ぶ方法を求めて，4(8)：47-50，1962

村居教雄：二学期における学級保健指導の実践と反省，4(6)：42-45，1962

本間繁輝：子どもの学習意欲，3(9)：20-22，1961

河野真：高校の保健指導，3(7)：21-23，1961

逸見信子：保健指導 からだを見つめる子どもに，2(5)：29-32，1960

須藤春一：保健指導・教授衛生 8月のために，2(5)：22，1960

須藤春一：保健指導・教授衛生 7月のために，2(4)：15，1960

木南金太郎：保健学習 高等学校における保健学習と保健指導について，2(3)：21-23，1960

須藤春一：保健指導・教授衛生 6月のために，2(3)：20，1960

須藤春一：保健指導 5月のために，2(2)：22，1960

須藤春一：(解説と資料)保健指導・教授衛生 1・2月のために 3・4月のために，2(1)：23-25，1960

須藤春一：(解説と資料)保健指導・教授衛生 11・12月のために，1(2)：20-21，1959

須藤春一：(解説と資料)保健指導・教授衛生 9・10月のために，1(1)：17-18，1959

## 108 保健主事

石井明夫，井筒次郎，吉田瑩一郎：(報告)中学校における保健主事の現状と課題 一職務に対する意識調査から一，42(4)：312-319，2000

天野敦子：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅵ 養護教諭の養成教育に求められるリ

ーダーシップの力量形成について，40(3)：233-237，1998

伊藤泰廣：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅴ 学校医からみた保健主事制度，40(3)：229-232，1998

須藤勝見：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅳ 保健主事が推進する学校保健 一学校長の立場から一，40(3)：225-228，1998

林典子：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅲ 保健主事として学校保健活動を推進して 一前任校の取り組みから一，40(3)：221-224，1998

佐藤紀久栄：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅱ 養護教諭の保健主事への充当の実態と今後の課題 一全国調査を踏まえて一，40(3)：217-220，1998

三木とみ子：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅰ 保健主事制度と養護教諭の役割，40(3)：213-216，1998

曾根睦子，天野敦子：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題 プロローグ 省令改正までの経過と企画の主旨，40(3)：211-212，1998

野村良和：(特集)保健主事の役割をめぐって，31(4)：168-171，1989

福西孝允：(特集)現場と保健主事，26(5)：221-223，1984

猪股俊二：(特集)高等学校における保健主事の活動，25(11)：523-529，1983

久野裕巳：(特集)保健主事をめぐって一健康的な学校づくりのために一，25(11)：517-522，1983

武田壤寿：(特集)学校保健活動における保健主事の役割一特に学校保健史的観点から一，25(11)：506-510，1983

出井美智子：(特集)保健主事の沿革と現状，25(11)：502-505，1983

杉浦守邦：(特集)保健主事活動の問題点，21(4)：174-177，1979

山田央：(特集)学校保健組織における保健主事の役割，19(11)：515-517，1977

高下泰三，斎藤和雄：(特集)第23回日本学校保健学会記録(Ⅲ)ラウンドテーブルディスカッション 保健主事のあり方，19(3)：135-144，1977

白戸三郎：座談会 保健主事執務上の問題点をめぐって(2)，7(8)：2-11，1965

白戸三郎：座談会 保健主事執務上の問題点をめぐ

って (1), 7(6) : 2-12, 1965

平井邦男 : 保健主事寸感, 3(10) : 18-19, 1961

堤腰利雄 : (解説と資料) 保健指導 保健主事は何をすべきか, 2(2) : 19-21, 1960

## 109 保健情報・保健統計

上延富久治, 古田敬子, 美馬信, 須藤勝見 : (報告) 文部・厚生両省による幼児・児童・生徒の体位計測値についての比較検討, 43(4) : 299-309, 2001

大澤清二 : (特集) 学校保健情報の統計解析 ーカール・ピアソンの相関論ー, 33(11) : 617-622, 1991

出井美智子 : (特集) 最近の児童生徒の疾病統計をめぐって, 32(10) : 460-467, 1990

横尾能範, 徐力, 長谷川ちゆ子, 赤倉貴子 : (報告) パブリックドメイン型を指向した保健統計処理用ソフトウェア利用者の背景, 31(12) : 587-595, 1989

斎藤いずみ, 村松宰 : (原著) 戦後における都道府県別に見た児童生徒の身長伸びとその関連要因について, 31(8) : 384-394, 1989

横尾能範, 長谷川ちゆ子 : (報告) 「明治生命・標準体重表」の関数近似とその応用, 29(10) : 479-483, 1987

植松稔 : (特集) 健康診断の情報と統計解析, 29(4) : 159-164, 1987

横尾能範, 長谷川ちゆ子 : (報告) コンピュータによる肥満度評価のための厚生省式標準体重表の関数近似, 27(12) : 592-596, 1985

横尾能範, 長谷川ちゆ子 : (原著) 日比式肥満度評価における標準体重の関数近似とその応用, 26(12) : 590-596, 1984

江口篤寿, 市村国夫 : (特集) 健康指標, 26(4) : 155-158, 1984

加納克己 : (特集) 評価の考え方ー健康の評価に関連してー, 26(4) : 152-154, 1984

藤井真美 : (特集) 事故災害の推移ー国民の死因別統計よりー, 25(1) : 11-16, 1983

斉藤歎能 : (特集) 事故災害の推移ー日本学校健康会統計よりー, 25(1) : 6-10, 1983

内山源 : 健康診断・身体測定・データ・統計, 24(11) : 506, 1982

家田重晴, 大沢清二 : (原著) 学校保健統計の応用に関する研究 (3) 総合特性値に関する県別継年変化の分類と評価, 24(10) : 492-500, 1982

三木和彦 : (特集) 学校保健統計の利用と限界, 24(8) : 360-365, 1982

大沢清二 : (特集) 学校保健に関する調査統計の問題点, 24(8) : 356-359, 1982

大山良徳 : (特集) 学校保健における統計的認識, 24(8) : 352-355, 1982

家田重晴, 大沢清二 : (原著) 学校保健統計の応用に関する研究 (2) “positive health indicators” と “negative health indicators” の関係, 24(3) : 144-150, 1982

村島幸代, 柳修平, 田中恒男, 泊惇 : (原著) 学童体位の地域間変動に関する検討 (第1報), 24(2) : 89-97, 1982

佐竹隆 : (資料) 学校保健と統計プログラム・パッケージ, 23(10) : 491-493, 1981

藤井真美 : (特集) 学校安全会統計からみた児童・生徒の事故, 23(9) : 424-428, 1981

小林臻, 平山宗宏 : (特集) 厚生統計からみた子どもの健康, 23(9) : 418-423, 1981

松浦義行 : (特集) 児童生徒の体力・運動能力の動向, 23(9) : 413-417, 1981

江口篤寿 : (特集) 疾病異常被患率をめぐって, 23(9) : 407-412, 1981

高石昌弘 : (特集) 身体発育の動向ー身長の年次推移を中心にー, 23(9) : 402-406, 1981

柴若光昭 : (特集) 学校保健分野の整理の一手法ー統計的方法の可能性をめぐってー, 20(12) : 575-579, 1978

斎藤美麿 : (特集) 日本学校保健学会一般講演の統計的分析, 20(12) : 563-569, 1978

大江謙一 : (資料) 高校生の視力, 20(11) : 537-544, 1978

大沢清二, 井上和雄, 家田重晴 : (原著) 学校保健統計の応用に関する研究 (1) クラスター分析による被患率統計の地域間類似性の分類, 20(8) : 380-387, 1978

青山昌二 : (原著) <身長一座高>値の統計的分析, 20(6) : 295-300, 1978

本山久美子 : (原著) 普通高校と実業高校生徒の体格について, 20(3) : 138-143, 1978

横山泰行 : (原著) 身長の正規性検定に関する研究ーK-statisticsによるー, 20(2) : 88-92, 1978

江口篤寿 : 学校保健統計調査速報について (2) ー

疾病・異常被患率一, 17(8):394-396, 1975

資料 文部省学校保健統計調査速報について, 17(6):288-292, 1975

田中恒男:(解説)健康問題における情報処理について, 16(11):507-521, 1974

昭和48年度学校保健統計調査速報, 16(5):238-248, 1974

八木保:(原著)身体充実指数に関する検討—身長別にみた各指数の特徴—, 15(9):402-410, 1973

昭和47年度学校保健統計調査速報, 15(4):191-200, 1973

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告)基礎資料(2), 14(10):452-461, 1972

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告)基礎資料(1), 14(9):412-430, 1972

保健体育審議会:児童生徒等の健康の保持増進に関する施策について(中間報告)参考資料, 14(8):360-373, 1972

昭和46年度学校保健統計調査速報(文部省)(昭和47年1月), 14(4):189-198, 1972

(資料)特殊教育資料, 14(1):41-46, 1972

(統計資料紹介)昭和45年人口動態の概況, 13(12):596, 1971

文部省大臣官房統計課:昭和45年度学校保健統計調査速報, 13(4):186-193, 1971

植松稔, 関矢敦子:(解説)カイニ乗を速算する計算図表の紹介, 12(12):573-577, 1970

厚生省大臣官房統計調査部:(資料)昭和44年人口動態統計の概況, 12(4):198-200, 1970

文部省大臣官房統計課:昭和44年度学校保健統計調査速報, 12(2):91-99, 1970

人口問題研究所:全国男女年齢各歳別将来人口推計結果, 11(12):591-596, 1969

文部省大臣官房統計課:昭和43年度学校保健統計調査速報—小・中学校における個人調査—, 11(10):494-500, 1969

文部省大臣官房統計課:昭和43年度学校保健統計調査速報, 11(1):35-43, 1969

資料 台所用水区分・台所用水排水状況, 10(10):499, 1968

松浦義行:(書評)芝祐順著 行動科学における相関分析法, 10(4):193-195, 1968

(統計資料)疾病異常被患率, 10(3):148-149, 1968

春川正生:文献紹介 昭和42年度「青少年白書」について, 10(3):144-147, 1968

警察庁交通局:統計資料 交通事故の推移, 10(2):96-99, 1968

文部大臣官房統計課:昭和42年度学校保健統計調査速報(2), 10(2):92-95, 1968

久松一恵:(書評)「国民衛生の動向 昭和42年」, 10(2):89-91, 1968

文部省大臣官房統計課:昭和42年度学校保健統計調査速報(1), 10(1):45-49, 1968

日本学校安全会:統計資料, 9(12):594-595, 1967

文部省学校保健課調査:昭和40年4月入学者就学時の健康診断, 9(7):332-341, 1967

昭和41年度学校保健統計調査速報(3), 9(4):195-198, 1967

昭和41年度学校保健統計調査速報(2), 9(3):142-149, 1967

昭和41年度学校保健統計調査速報(1), 9(2):90-99, 1967

仁科典子, 平林常雄, 川畑愛義:学徒の生活と体力の相関に関する研究 第1編 児童の生活の実態に関する研究, 8(11):35-41, 1966

植松稔, 関矢敦子:身長, 体重, 胸囲, 座高の正規偏差速算用計算図表, 8(9):9-16, 1966

前田博:やさしい衛生統計(14), 8(6):26, 1966

植松稔, 田中領三:学校別体位の評価法の一つの試み, 8(6):12-15, 1966

前田博:やさしい衛生統計(13), 8(5):45-46, 1966

前田博:やさしい衛生統計(12), 8(4):35-36, 1966

前田博:やさしい衛生統計(11), 8(3):43-44, 1966

永田久紀:小学校における事故の分析(関連物件に重点をおいて), 8(3):38-42, 1966

昭和40年度学校保健統計調査速報(続き), 8(2):32-39, 1966

前田博:やさしい衛生統計(10), 8(2):26-27, 1966

昭和40年度学校保健統計調査速報(1), 8(1):34-43, 1966

前田博：やさしい衛生統計 (9), 8(1) : 30-32, 1966  
前田博：やさしい衛生統計 (8), 7(12) : 18-20, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (7), 7(11) : 31-32, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (6), 7(10) : 22-23, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (5), 7(9) : 24-25, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (4), 7(8) : 31-32, 1965  
植松稔：成績評価の一方法, 7(7) : 2-8, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (3), 7(6) : 49-50, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (2), 7(5) : 26-27, 1965  
前田博：やさしい衛生統計 (1), 7(4) : 32-33, 1965  
昭和39年度学校保健統計調査速報 (3), 7(3) : 41-44, 1965  
昭和39年度学校保健統計調査速報 (2), 7(2) : 34-41, 1965  
昭和39年度学校保健統計調査速報 (1), 7(1) : 36-45, 1965  
文部省：昭和38年度学校保健統計調査速報 (3), 6(3) : 34-37, 1964  
文部省：昭和38年度学校保健統計調査速報 (2), 6(2) : 38-45, 1964  
文部省：昭和38年度学校保健統計調査速報 (1), 6(1) : 39-45, 1964  
謝花喜俊：沖縄の学校保健の現状, 5(12) : 6-15, 1963  
文部省体育局学校保健課：就学時の健康診断に関する調査結果報告 (昭和36年度), 5(7) : 17-22, 1963  
文部省：昭和37年度 学校保健統計調査速報, 5(4) : 47-50, 1963  
 (資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和36年度) 都道府県別座高の平均値, 5(3) : 46-49, 1963  
 (資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和36年度) 都道府県別胸囲の平均値, 5(2) : 44-47, 1963  
 (資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和36年度) 都道府県別身長(女)・体重(男女)の平均値, 5(1) : 42-47, 1963  
 (資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和36年度) 都道府県別身長(男)の平均値, 4(12) : 42-43, 1962  
昭和35年度児童生徒体位個人調査報告書 (文部省)

より (4), 4(9) : 44-45, 1962

昭和35年度児童生徒体位個人調査報告書 (文部省)より (3), 4(8) : 40-41, 1962

昭和35年度児童生徒体位個人調査報告書 (文部省)より (2), 4(6) : 39-41, 1962

昭和35年度児童生徒体位個人調査報告書 (文部省)より (1), 4(5) : 43-45, 1962

昭和36年度学校保健統計調査速報, 4(4) : 39-42, 1962

(資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和35年度) 都道府県別座高の平均値 (女), 4(3) : 44-45, 1962

(資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和35年度) 都道府県別胸囲(男女)・座高(男)の平均値, 4(2) : 36-41, 1962

(資料) (文部省学校保健統計報告書・昭和35年度) 都道府県別身長(女)・体重(男女)の平均値, 4(1) : 22-27, 1962

田中恒男：(講座) 健康診断統計の見方・分析のしかた (Ⅲ), 4(1) : 13-15, 1962

(文部省学校保健統計報告書 昭和35年度) 都道府県別身長(男)の平均値 (男), 3(12) : 44-45, 1961

(文部省学校保健統計報告書 昭和35年度) 年齢別身長, 体重, 胸囲, 座高の平均値, 3(12) : 42-43, 1961

田中恒男：(講座) 健康診断統計の見方・使い方 第2回, 3(10) : 31-33, 1961

田中恒男：(講座) 健康診断統計の見方・分析のしかた 第1回, 3(9) : 23-25, 1961

厚生省公衆衛生局栄養課：(資料) 将来の日本人の体位, 3(8) : 37-42, 1961

(学校衛生統計報告書・昭和33年度より) 年齢別発育年次統計 (2), 2(3) : 42-43, 1960

給食実施不実施別児童の発育比較, 2(3) : 41, 1960

昭和34年度 生徒・児童・幼児の発育状況 (指定統計第15号学校衛生統計) 年齢別身長・体重・胸囲・座高の平均値, 2(2) : 42-44, 1960

(学校衛生統計報告書・昭和33年度より) 年齢別発育年次統計 (1), 2(1) : 42-43, 1960

重田定正：(資料) 発育統計の調査対象人員 大正11年, 同12年, 同13年学校身体検査受検人員, 1(1) : 47, 1959



難波英子, 中桐佐智子, 津島ひろ江, 松岡弘 : (報告) 保健だよりに関する実態調査, 29(11) : 543-549, 1987

## 111 保健調査

田口つね : (特集) 保健調査の方法について, 20(4) : 179-184, 1978

依田浩 : (報告) 保健調査実施上の問題点, 16(11) : 545-550, 1974

斉藤親廣 : (報告) 保健調査について, 16(11) : 529-533, 1974

新井宏朋, 小林冽子 : (解説) 保健調査表のつくり方とつかい方, 16(11) : 522-528, 1974

千葉裕典 : 学校保健管理方式における一考察 - Cornell Medical Index (C. M. I.) を中心として -, 3(12) : 10-18, 1961

## 112 保健認識

梅澤祥子, 坂本讓, 折笠安秀, 上地勝, 上濱龍也, 細川淳一, 田神一美 : (原著) 健康診断が児童の生活行動と健康認識に与える影響 (II) - 健康診断への取り組みの相違と児童の生活行動及び健康認識との関連 -, 40(2) : 133-139, 1998

梅澤祥子, 坂本讓, 折笠安秀, 上地勝, 上濱龍也, 細川淳一, 田神一美 : (原著) 健康診断が児童の生活行動と健康認識に与える影響 (I) - 健康診断前後による変化 -, 40(2) : 121-132, 1998

柳生善彦 : (報告) 文理系女子大学生の医学用語の理解度調査 (1) アルファベット (ABC 等) を用いた用語に関する知識, 39(2) : 169-176, 1997

吉岡隆之, 白石龍生 : (原著) 児童と中高齢者のふれあいに関する研究 (第一報) - 児童を対象とした意識調査 -, 35(12) : 579-585, 1993

鳥居央子, 松浦賢長, 飯田恭子 : (報告) 大学生の保健知識の習得状況に関する研究 - 日, 英, 米の比較から -, 33(5) : 228-238, 1991

大澤清二 : (特集) 健康認識の構造と評価, 32(7) : 310-313, 1990

早川三野雄, 今村幸, 太田誠耕 : (報告) 小学生高学年児童の身体 (からだ) に関する熟知語彙分類表 : その 1 - 宮崎県日向市の児童の場合 -, 30(12) : 590-599, 1988

梶原太郎 : (特集) 保健教育における関係認識, 24(3) : 110-113, 1982

内山源 : (特集) 科学的保健認識と健康教育, 24(3) :

104-109, 1982

門田新一郎 : (原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究 (第2報) - 高校教師を対象として -, 16(10) : 482-487, 1974

門田新一郎 : (原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究 (第1報) - 高校生を対象として -, 16(7) : 330-337, 1974

田中幸子, 南哲, 船川幡夫 : (原著) 学童の保健活動に関する認識調査, 14(8) : 374-385, 1972

天野洋子 : (研究) 保健の授業方法と生徒の保健知識, 自己健康管理との関係について - むし歯の治療状態, 口腔衛生の知識から考察する -, 12(8) : 389-395, 1970

久松一恵 : (原著) 大学生の保健知識について - 教養課程の保健講義の終了時における -, 12(7) : 309-314, 1970

内山源, 畠山さわ子 : (原著) 人体の構造と機能に関する認識の発達, 11(8) : 357-364, 1969

加納孝四郎 : 疾病予防に関する認識の発達 第1報 疾病発生の三要因ほか, 10(11) : 520-525, 1968

内山源 : 安全領域・交通安全に関する保健認識の発達について, 9(3) : 122-130, 1967

内山源 : 環境衛生に関する保健認識の発達について, 7(9) : 35-42, 1965

佐々木信子, 磯部節子 : 中学生の健康に対する理解と関心について, 7(5) : 33-38, 1965

小倉学 : 第10回日本学校保健学会特別講演 保健に関する認識の発達 - 児童生徒の保健の理解を中心に -, 6(1) : 2-13, 1964

小倉学, 藤田祿太郎 : 子どもの安全に関する認識の発達について - 保健認識発達に関する調査結果から -, 4(5) : 11-16, 1962

小倉学 : 子どもの保健認識の発達について その2 栄養・食生活の認識に関する調査結果, 2(7) : 2-10, 1960

小倉学 : 子どもの保健認識の発達について その1 疾病予防に関する認識, 2(6) : 7-14, 1960

や

## 113 薬物

福島紀子, 那須由起子, 大谷佐和子, 庄内智子, 真根井恭子, 松本佳代子 : (報告) ドリンク剤の規制緩和による問題点 - 小学生の栄養ドリンク剤に対する意識 -, 44(5) : 434-443, 2002

加藤千津子, 芝木美佐子, 笹嶋由美 : (報告) 高校生の薬物使用の実態に関する調査(第1報)ー飲酒, 喫煙および心理社会的変数との関連ー, 43(6) : 482-494, 2002

吉本佐雅子, 鬼頭英明, 石川哲也, 川畑徹朗, 和田清, 西岡伸紀, 勝野眞吾 : (報告) 薬物乱用防止システムに関する国際比較研究 第1報 イギリスにおける青少年の薬物乱用の実態および総合防止対策について, 43(1) : 50-60, 2001

市村國夫, 下村義夫, 渡邊正樹 : (原著) 中・高校生の薬物乱用・喫煙・飲酒行動と規範意識, 43(1) : 39-49, 2001

和田清 : (原著) 中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景 ー1992年千葉県調査よりー, 43(1) : 26-38, 2001

井上文夫, 藤原寛 : (報告) 中学・高校生の麻薬・覚せい剤に対する意識調査, 41(1) : 67-73, 1999

呉鶴, 山崎喜比古, 川田智恵子 : (原著) 韓国の青少年における薬物使用の実態とその要因の逸脱行動論による検討, 40(5) : 446-456, 1998

植田誠治 : (原著) 思春期のセルフ・エスティームと喫煙・飲酒・薬物使用ならびに将来の喫煙・飲酒・薬物使用意思との関連, 38(5) : 460-472, 1996

呉鶴, 川田智恵子, 山崎喜比古, 吉田亨 : (原著) 中学生における薬物使用経験・未経験者の心理社会的要因, 37(3) : 210-219, 1995

武田敏 : 薬物乱用対策で何が重要?, 33(7) : 319, 1991

内山絢子 : (特集) 犯罪統計からみた青少年の薬物乱用, 33(7) : 307-312, 1991

石川稔生 : (特集) 現在問題となっている依存性薬物の種類とその薬理作用, 33(7) : 302-306, 1991

逸見武光 : (解説) 薬物乱用について, 14(3) : 128-136, 1972

上條芳文 : (文献抄録) (1) 中学生にみられる麻薬誤用の知識と態度についての調査, 11(9) : 449-450, 1969

須藤弘 : (保健室ノート) 薬, 10(1) : 31-35, 1968

よ

#### 114 養護教諭

津村直子, 笹嶋由美 : (特集) 第49回日本学校保健学会 シンポジウムⅡ 養護教諭に求められる小児看護, 44(6) : 492-494, 2003

荒島真一郎 : (特集) 第49回日本学校保健学会 会長講演 養護教諭の大学院における現職研修, 44(6) : 479-483, 2003

軽部光男, 田島八千代, 大澤清二 : (共同研究) 人口減少が著しく学校統廃合のすすむ県におけるシステム・ダイナミック・シミュレーションによる2025年までの養護教諭の需要予測, 44(5) : 444-455, 2002

秋坂真史, 佐竹毅, 中村朋子 : (原著) 東海村放射能事故における学校の対応と学校保健の役割(第2報)ー事故後の学校及び養護教諭の対応と役割ー, 44(5) : 416-425, 2002

齊藤ふくみ, 後藤ひとみ, 堀内久美子 : (報告) 保健室における付き添い者への養護教諭の対応に関する一考察 ー高校生の体験と意識についての質問紙調査からー, 44(3) : 215-228, 2002

山名康子, 中園伸二, 岡田潔, 松岡弘 : (報告) 養護教諭の職務と養成に関する調査研究, 44(2) : 181-190, 2002

是枝喜代治, 飛田直子, 小林保子, 桜田淳, 田中千恵子, 豊岡弘敏, 増野知子, 鈴木路子 : (報告) 養護教諭の研修ニーズとカリキュラムに関する基礎調査(第一報), 44(2) : 139-154, 2002

秋坂真史, 中村朋子, 佐竹毅 : (原著) 東海村放射能事故における学校の対応と学校保健の役割: 第1報 養護教諭からみた事故前の学校の対応および事故当日の保健機能上の問題点, 44(2) : 106-116, 2002

森田光子 : (特集) 学校における医療的ケアを考える 養護教諭から見た学校での医療的ケア, 43(5) : 373-379, 2001

郷木義子, 小出彌生, 山崎早苗 : (報告) 中学校における心の教室相談員に関する実態調査ー心の教室相談員と養護教諭に対する調査よりー, 43(3) : 227-241, 2001

飛田直子, 鈴木路子 : (報告) 小学5年生の校外宿泊学習における心身状態の変化と養護教諭の役割(第1報)ー体温変動に着目してー, 43(2) : 163-174, 2001

本田優子, 島本揚子, 植村佳子, 福富敦子, 米村健一 : (原著) ある教育学部附属中学校における, 養護教諭の対応と生徒の不安感との関連性に関するアンケート調査, 43(2) : 125-138, 2001

鈴木美智子, 伊藤孝子 : (特集) 第47回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ 「養護教諭は児童の教育・養護をつかさどる教諭へ」のステップアップに!, 42(6) : 481-482, 2001

石原昌江 : (特集) 第46回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム7 健康教育における養護教諭の果

たす役割, 41(6) : 516, 2000

安田道子:(特集)第46回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウム2 養護教諭とスクール・カウンセラーの連携をめぐって, 41(6) : 511, 2000

堂腰律子, 安部奈生, 芝木美沙子, 笹嶋由美:(報告)養護教諭不在時の応急処置活動について, 41(2) : 127-137, 1999

廣瀬春次, 有村信子:(報告)養護教諭の精神的健康に及ぼす職場ストレスと職場サポートの影響, 41(1) : 74-82, 1999

小倉永子, 武田則昭, 實成文彦:(原著)小学校養護教諭の結核諸問題に関する行動科学的研究(第2報)結核諸問題への取り組み, 行動状況について, 41(1) : 34-44, 1999

小倉永子, 武田則昭, 實成文彦:(原著)小学校養護教諭の結核諸問題に関する行動科学的研究(第1報)結核に対する意識, 知識, 態度, 取り組み・行動の現状について, 41(1) : 21-33, 1999

瀧澤利行:(特集)第45回日本学校保健学会記録 ミニシンポジウムb 養護教諭は保健の授業を担当すべきか, 40(6) : 533-535, 1999

早坂幸子:(資料)渋谷徳三郎と仙台市の学校衛生婦, 40(5) : 481-488, 1998

早坂幸子:(資料)宮城県における学校看護婦の誕生, 40(3) : 282-289, 1998

天野敦子:(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題VI 養護教諭の養成教育に求められるリーダーシップの力量形成について, 40(3) : 233-237, 1998

伊藤泰廣:(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題V 学校医からみた保健主事制度, 40(3) : 229-232, 1998

須藤勝見:(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題IV 保健主事が推進する学校保健 一学校長の立場から一, 40(3) : 225-228, 1998

林典子:(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題III 保健主事として学校保健活動を推進して 一前任校の取り組みから一, 40(3) : 221-224, 1998

佐藤紀久栄:(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題II 養護教諭の保健主事への充当の実態と今後の課題 一全国調査を踏まえて一, 40(3) : 217-220, 1998

三木とみ子:(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題I 保健主事制度と養護教諭の役割, 40(3) : 213-216, 1998

曾根睦子, 天野敦子:(特集)保健主事に関する省

令改正の意義と課題 プロローグ 省令改正までの経過と企画の主旨, 40(3) : 211-212, 1998

堀内久美子, 中安紀美子, 中川勝子, 大谷尚子:(特集)第44回日本学校保健学会記録 シンポジウムII 養護活動を支える理論の構築に向けて, 39(6) : 498-504, 1998

小林冽子:(原著)養護教諭の職能成長に関する研究 一志望学生と現職者の自己教育の能力と他者による支援についての検討一, 38(4) : 346-359, 1996

赤倉貴子, 木場深志:(報告)高校教師のための自己理解調査票の作成, 38(1) : 87-98, 1996

大谷尚子, 大橋好枝:(特集)第42回日本学校保健学会記録 シンポジウムI 養護教諭の専門性の確立とその発揮 一いくつかの断面から概観すると一, 37(6) : 514-518, 1996

横山由美, 金田鈴江:(報告)養護学校に勤務する養護教諭の現状, 37(6) : 484-492, 1996

堀内久美子:(総説)養護教諭の今日的課題, 37(5) : 377-385, 1995

明瀬好子:(特集)大震災と学校一被災地からのレポート(8) 震災後の子どもをうけとめて一保健室からみた子どもたちと養護教諭の役割一, 37(4) : 305-311, 1995

柳川協, 鈴木美智子:(特集)第41回日本学校保健学会記録 シンポジウムI 健康教育における養護教諭の役割一その専門性をめぐって一, 36(9) : 688-693, 1995

堀内久美子, 鎌田尚子:(特集)第39回日本学校保健学会記録 シンポジウムI 学校保健と養護教諭の役割, 35(3) : 104-110, 1993

安藤志ま:(特集)第39回日本学校保健学会記録 学会長講演 養護教諭の半世紀の軌跡と今後の課題, 35(3) : 98-101, 1993

山本幸子:(特集)新しい学校環境衛生 学校環境衛生における養護教諭への期待, 35(1) : 6-9, 1993

宮部黎子:(書評)養護教諭制度 50周年記念誌, 34(2) : 87-88, 1992

大谷尚子, 富田明子:(報告)母親の女性教師に対する意識について 一小学校学級担任および養護教諭に対して一, 33(9) : 420-431, 1991

鎌田尚子:(特集)「栄養教育」と養護教諭の役割, 33(6) : 270-275, 1991

石原昌江:(特集)養護教諭の行う保健指導の内容と方法の検討, 33(3) : 118-125, 1991

穴戸洲美:(特集)「学級活動」における保健指導と養護教諭, 33(3) : 107-111, 1991

岡安多香子, 白川美雪, 高橋ゆきの, 鷺見江利子, 我妻義則, 荒島真一郎: (報告) 長期入院した児童・生徒に対する養護教諭の役割 — その1: 北海道内の院内学級の現状 —, 33(1): 42-49, 1991

鎌田尚子: (特集) 東南アジアにおけるスクールナースの役割, 32(9): 414-424, 1990

(故) 小倉学, 本川純子: (報告) 児童の養護教諭観, 32(7): 350-356, 1990

小林育枝: (特集) 「救急処置」に関する体験的考察, 32(3): 110-115, 1990

佐藤祐造, 伊藤章: 学校保健と養護教諭 — スウェーデンと日本の比較 —, 32(1): 30-32, 1990

西沢義子: (報告) 学校救急処置における養護教諭の対応について — 養成課程別による検診の実施率について —, 31(7): 342-348, 1989

小倉学, 片柳恵子: (報告) 養護教諭の満足・不満要因について — 16年前の調査結果との比較を中心に —, 31(5): 244-250, 1989

鈴木博子: (特集) 「管理職」と養護教諭との連携をめぐって — 養護教諭の立場から —, 31(4): 162-167, 1989

福士襄: (特集) 「管理職」と養護教諭との連携をめぐって — 元学校長の立場から —, 31(4): 157-161, 1989

太田誠耕, 早川三野雄, 武田壤寿, 福士襄, 高松むつ, 盛昭子, 加来和子, 西沢義子, 小玉正志, 中沢玲子: (原著) 保健室での児童行動と養護教諭の対応に関する研究 第一報 児童行動の観察項目の作成と分析的観察の意義, 31(1): 43-50, 1989

小倉学, 西村丹美江: (報告) 逃避的来室者への養護教諭の対応の実態 — 教師集団への働きかけの基礎資料として —, 30(6): 286-292, 1988

森田光子: (特集) 保健指導の展開 — 養護教諭の立場から —, 30(6): 269-273, 1988

安藤志ま: 一般教諭の研究授業を参観する養護教諭の着眼点, 30(5): 231, 1988

小倉学, 綿引洋子: (報告) 養護教諭に対する保護者のニーズ — 執務項目選択・要望内容を中心に —, 30(2): 78-84, 1988

小倉学, 中川悦子: (報告) 保健室における養護教諭の対応の実態 — 来室状況・要因・相談的対応を中心に —, 29(11): 523-529, 1987

小倉学: (特集) 第33回日本学校保健学会記録 会長講演 今日の子どもの健康問題と養護教諭の役割, 29(3): 102-108, 1987

福田邦三: (特集) 健康教育における養護教諭の役割, 28(7): 312-315, 1986

小倉学, 梅津幸代: (報告) 養護教諭が立案する諸計画の比較検討 — 学校保健計画・養護教諭執務計画・保健室経営案について —, 28(6): 285-294, 1986

本多英子: (特集) 学校保健安全計画を評価する — 養護教諭の立場から — 中学校一, 27(7): 323-327, 1985

荻原静子: (特集) 学校保健安全計画を評価する — 養護教諭の立場から — 小学校一, 27(7): 321-322, 1985

渡部喜美子: (特集) 養護教諭の資質, 26(5): 211-215, 1984

A. E.: School nurse と School-nurse-teacher, 24(12): 557, 1982

片岡繁雄: (ケースレポート) 現職養護教諭の研修に関する調査研究 — 個人及び校内研修について —, 24(8): 376-381, 1982

(本棚) 森昭三著 「養護教諭のしごと」, 24(5): 206, 1982

黒沢徳子: (特集) 保健指導における養護教諭の役割 — その現状と課題 —, 24(4): 155-159, 1982

西沢義子, 面沢和子, 高松むつ, 大串靖子: (原著) 救急処置に対する養護教諭の自信について — 第1報 経験年数による比較 —, 24(3): 128-133, 1982

片岡繁雄: (原著) 養護教諭の複数配置と男子養護教諭の採用についての現職養護教諭の意識について, 24(1): 37-43, 1982

大串靖子, 西沢義子, 高松むつ: (原著) 救急処置に対する養護教諭の自信について — 第2報 出身校による比較 —, 24(1): 30-36, 1982

宮部黎子: (特集) 学校保健活動と看護の機能 — 現場の立場から —, 22(12): 580-582, 1980

飯田澄美子: (特集) 看護と養護をめぐって (学校看護研究会より) (2), 22(12): 574-576, 1980

堀内久美子: (特集) 看護と養護をめぐって (自由集会より) (1), 22(12): 572-573, 1980

橋本秀子: (特集) 学校看護の専門性 — 看護の中の位置づけと問題点 —, 22(12): 570-571, 1980

土屋滋: (特集) 看護の職務分化と必然性 — 学校保健の立場から —, 22(12): 568-569, 1980

小林冽子: (特集) 養護教諭の職務を考える, 22(12): 566-567, 1980

萱場治: (特集) 養護教諭の職務についての一考察,

- 22(12) : 557-565, 1980
- 白戸三郎 : (特集) 学校看護と養護教諭, 22(12) : 552-556, 1980
- 天野敦子, 堀内久美子 : (原著) 学校における救急処置の際の連絡活動の考察 — 養護教諭からの聴取事例を中心に —, 22(11) : 530-538, 1980
- 山口定子 : (特集) 学校歯科保健活動の実際—養護教諭の立場から—, 22(5) : 219-233, 1980
- 大川秀子, 高柳美智子, 小倉学 : (原著) 学校医・学校歯科医に対する養護教諭のニーズについて, 22(2) : 87-95, 1980
- 須藤勝見 : (論説) 養護教諭の地位向上に関する研究—(第1報)校長資格の改正と養護教諭免許状—, 21(8) : 394-400, 1979
- 早川三野雄 : (論説) 「最近 10 年間の雑誌論文にみるアメリカの養護教諭の精神健康活動について」(その2), 21(6) : 292-298, 1979
- 中幡祐子 : (原著) 養護教諭の役割についての考察<ひとりひとりの児童が健康で学習できることをめざして>, 21(5) : 226-236, 1979
- 早川三野男 : (論説) 最近 10 年間の雑誌論文にみるアメリカの養護教諭の精神健康活動について(その1), 21(4) : 195-199, 1979
- 小林冽子 : (原著) 健康診断における養護教諭の役割—視力検査を例にして—, 21(4) : 190-194, 1979
- 野口翠 : (特集) 新任養護教諭の業務とすすめ方, 21(4) : 161-163, 1979
- 花島あさ子 : (特集) 新任の養護教諭の問題点と研修, 21(4) : 157-160, 1979
- 須藤久幸 : (特集) 新任の養護教諭にのぞむ, 21(4) : 152-156, 1979
- 堀内久美子 : 第 25 回日本学校保健学会記録(Ⅱ) 展望—今後の学校保健の推進— 養護教諭としての理論と実践, 21(2) : 58-60, 1979
- 大平三千子 : (特集) 一般小学校における養護教諭の役割, 20(11) : 532-536, 1978
- 新村シヅノ : (特集) 精神薄弱児養護学校における養護教諭の職務, 20(11) : 527-531, 1978
- 小川みつ : (特集) 事後措置と養護の役割, 20(5) : 220-225, 1978
- 鎌田尚子 : 第 24 回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) 学会に参加して なぜ養護教諭が保健学ではないのか, 20(2) : 86-87, 1978
- 高松むつ : 第 24 回日本学校保健学会の記録(Ⅱ)
- 自由集会「学校看護集会」に関する記録, 20(2) : 80-85, 1978
- 武田壤寿 : 第 24 回日本学校保健学会の記録(Ⅱ) 教育講演 養護教諭の役割, 20(2) : 59-69, 1978
- 依田浩 : (特集) 学校保健組織活動と養護教諭, 19(11) : 518-527, 1977
- 石原昌江 : (調査) 今後の養護教諭のあり方(第3報)—その養成のあり方を中心に—, 19(10) : 481-483, 1977
- 坂本玄子 : (特集) 養護教諭から体育科教師への期待, 19(9) : 414-417, 1977
- 石原昌江 : (原著) 養護教諭の職務に関する研究(第2報)—看護の機能について—, 19(8) : 390-395, 1977
- 山本紀子, 安藤格 : (原著) 予防接種における養護教諭の活動状況について, 18(12) : 591-596, 1976
- 片岡繁雄, 池田哲子, 山田玲子 : (原著) 養護教諭と学級担任教師の保健指導に関する研究 第Ⅱ報—それぞれの役割と関係について—, 18(9) : 437-441, 1976
- 天野敦子, 堀内久美子, 平識勝子 : (原著) 養護教諭に関する研究の動向(第2報) 保健・看護関係雑誌掲載論文等について, 18(8) : 378-383, 1976
- 平識勝子, 天野敦子, 堀内久美子 : (原著) 養護教諭に関する研究の動向(第1報) 日本学校保健学会の一般演題について, 18(6) : 280-285, 1976
- 片岡繁雄, 池田哲子, 山田玲子 : (原著) 養護教諭と学級担任教師の保健指導に関する研究 第Ⅰ報—北海道における保健指導の実態—, 18(5) : 241-250, 1976
- 木村龍雄 : 第 22 回日本学校保健学会の記録 シンポジウムⅡ 養護教諭の専門性, 18(2) : 65-74, 1976
- 石原昌江, 秋田光子 : (原著) 養護教諭の職務に関する研究—基本的機能について—, 18(1) : 27-33, 1976
- 小林冽子 : (原著) 養護教諭のあり方(1) 救急処置からの検討, 17(6) : 267-271, 1975
- 飯田澄美子 : (論著) 養護教諭に必要な事例研究会, 17(6) : 261-266, 1975
- 門田新一郎 : (原著) 健康診断におけるスクリーニングの認識・理解に関する研究(第3報)—養護教諭を対象として—, 17(3) : 143-150, 1975
- 飯田澄美子 : 学校看護をめぐる自由集会の記録, 17(2) : 97-98, 1975
- 石原昌江, 清水清美 : (原著) 進学校における精神

的健康指導のあり方を考えるー養護教諭の役割についてー, 16(9) : 402-409, 1974

片岡繁雄, 池田哲子, 道上節子, 中田秀彦, 河原林忠男 : (解説) 養護教諭の機能と健康評価について, 16(6) : 259-262, 1974

木下政子 : (随想) 転勤のころー養護教諭としてー, 16(2) : 89-90, 1974

中林咲子, 飯田澄美子 : (調査研究) 養護教諭の執務に関する研究ー保健室における援助活動ー, 16(2) : 79-86, 1974

小倉学 : (論説) 養護教諭の職務と今後の課題, 15(7) : 317-332, 1973

依田浩 : (資料) 「保健指導の手びき」についてー養護教諭の立場からー, 15(6) : 296-300, 1973

石原昌江 : (調査) 意識調査による今後の養護教諭のあり方, 14(11) : 547-550, 1972

木村龍雄 : (調査) 養護教諭の職務内容に関する研究ーTime Studyによる職務内容の検討ーその1, 13(6) : 274-283, 1971

白戸三郎, 中林咲子 訳 : (文献紹介) スクールナース養成第5年次(進学)課程新設に関してーカリフォルニア州における4年制大学看護学部修了者向けスクールナース養成課程30単位コースー G. S. Burtz, 13(3) : 143-148, 1971

今井英夫 : (解説) 養護教諭の職務の展望, 12(11) : 527-533, 1970

森昭三 : (原著) 学校保健活動における養護教諭のモラルに関する研究ー養護教諭のモラルとその阻害要因ー, 12(11) : 502-511, 1970

飯田澄美子, 千代田絹枝, 原由美子, 三上章子, 宮部黎子 : (調査) 養護教諭の執務内容に関する研究, 12(8) : 370-376, 1970

森田穰, 酒井つや子 : (調査報告) 養護教諭の意識調査(愛知県下)ー昭和44年8月調べー, 12(5) : 246-248, 1970

本田尚子 : (文献紹介) スクールナースの機能と資質 1966年米国看護協会, 12(1) : 45-50, 1970

宮部黎子, 下条政子, 藤田良子, 高野美知子, 天野登久子, 石田賀代子 : 私立学校における学校保健の現状ースクールナースの業務内容を中心としてー, 11(4) : 164-173, 1969

天野洋子 : 養護教諭の執務について, 11(1) : 44-50, 1969

白戸三郎 : (書評) 養護教諭の職務研究(小倉学編)を読んで, 9(2) : 79-82, 1967

町田和子(抄訳) : ヘレン・G. フローレンタイン 養護教諭の役割とその養成ー管理者・教師・学生のための指針ー(その2), 8(8) : 42-46, 1966

町田和子(抄訳) : ヘレン・G. フローレンタイン 養護教諭の役割とその養成ー管理者・教師・学生のための指針ー(その1), 8(7) : 10-12, 1966

渡辺す美子 : 養護教諭の執務上の問題点をめぐって, 8(1) : 33, 1966

陶山和子 : (文献紹介) E. H. トループ 学校看護婦養成の60年間, 7(11) : 26-30, 1965

小倉学 : 養護教諭執務上の問題点一本誌4月号の座談会記事を読んでー, 7(5) : 19-20, 1965

小倉学 : 学校保健と養護教諭の職務 (3), 5(10) : 6-11, 1963

小倉学 : 座談会 足りない養護教諭, 5(9) : 2-6, 1963

山本孝子 : 養護教諭の執務に関する調査報告と私見(その2 保健設備と雑務), 5(5) : 41-44, 1963

小倉学 : 学校保健と養護教諭の職務2, 5(4) : 13-20, 1963

田村ウタ : この道15年に思うこと, 5(2) : 41-43, 1963

山本孝子 : 養護教諭の執務に関する調査報告と私見, 5(2) : 12-16, 1963

小倉学 : 学校保健と養護教諭の職務1, 5(1) : 15-21, 1963

長沢治恵 : 養護教諭職務内容の検討 2. 小学校の事例, 4(9) : 46-49, 1962

長沢治恵 : 養護教諭職務内容の検討 1. 大阪府における実態, 4(8) : 42-46, 1962

坂本久 : 養護教諭の執務の実態(2校兼務の場合), 4(6) : 46-51, 1962

内田喜代子 : 養護教諭のために, 3(10) : 21-22, 1961

米倉美津子 : グループのあゆみを語る 私たちのグループの研究, 2(8) : 35-36, 1960

南美津為 : グループのあゆみを語る 私たちのあゆみ, 2(8) : 33-35, 1960

## 115 養護教諭養成

津村直子, 笹嶋由美 : (特集) 第49回日本学校保健学会 シンポジウムⅡ 養護教諭に求められる小児看護, 44(6) : 492-494, 2003

荒島真一郎：(特集)第49回日本学校保健学会 会長講演 養護教諭の大学院における現職研修, 44(6) : 479-483, 2003

山名康子, 中藺伸二, 岡田潔, 松岡弘：(報告)養護教諭の職務と養成に関する調査研究, 44(2) : 181-190, 2002

是枝喜代治, 飛田直子, 小林保子, 桜田淳, 田中千恵子, 豊岡弘敏, 増野知子, 鈴木路子：(報告)養護教諭の研修ニーズとカリキュラムに関する基礎調査(第一報), 44(2) : 139-154, 2002

大谷尚子：(特集)第47回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅢ 養護教諭教育(養成・採用・現職教育)における課題—現場実践を通して成長する養護教諭を育成するために—, 42(6) : 483, 2001

天野敦子, 大澤清二：(特集)第46回日本学校保健学会記録 シンポジウム1 21世紀を見据えた養護教諭の養成教育, 41(6) : 502-503, 2000

天野敦子：(特集)保健主事に関する省令改正の意義と課題Ⅵ 養護教諭の養成教育に求められるリーダーシップの力量形成について, 40(3) : 233-237, 1998

高田ゆり子, 坂田由美子：(報告)構成的グループ・エンカウンターが養護教諭課程学生の自己概念に及ぼす効果の研究, 39(4) : 347-354, 1997

小林冽子：(原著)養護教諭の職能成長に関する研究—志望学生と現職者の自己教育の能力と他者による支援についての検討—, 38(4) : 346-359, 1996

大谷尚子, 大橋好枝：(特集)第42回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅠ 養護教諭の専門性の確立とその発揮—いくつかの断面から概観すると—, 37(6) : 514-518, 1996

堀内久美子：(総説)養護教諭の今日的課題, 37(5) : 377-385, 1995

中桐佐智子, 大谷尚子：(原著)「養護実習」に関する学生指導について—全国養護教諭養成機関における実態—, 37(1) : 30-40, 1995

大谷尚子, 中桐佐智子：(原著)全国養護教諭養成機関における養護実習の運営について—現状と今後の検討すべき課題について—, 36(8) : 567-577, 1994

松田芳子, 上松利恵, 上村和美：(報告)教育学部生の養護教諭の職務認識に関する研究, 36(3) : 135-141, 1994

小林育枝, 川島令子：(特集)第40回日本学校保健学会記録 小シンポジウム2 養護教諭の専門性教育機能—養護教諭が行う健康教育(その2)集団保健指導—, 36(3) : 116-119, 1994

松本敬子：(特集)養護教諭養成における学校保健

組織活動の視点, 34(3) : 114-120, 1992

木村龍雄, 堀内久美子：(特集)第38回日本学校保健学会記録 シンポジウムⅡ 保健教師・養護教諭の能力とその養成, 34(2) : 68-73, 1992

中村朋子：(特集)養護教諭養成課程における看護教育の現状と問題点, 33(12) : 560-567, 1991

飯田澄美子：(特集)我が国の看護教育における学校保健教育の現状, 33(12) : 552-559, 1991

岡安多香子, 西本直美, 土井芳美, 荒島真一郎：(報告)北海道教育大学札幌分校養護教諭養成課程卒業者の進路状況調査, 31(11) : 541-549, 1989

小倉学, 堀内久美子, 泉谷秀子(世話人)：学会共同研究最終報告 養護教諭の養成教育のあり方をめぐって, 31(7) : 311-336, 1989

花島あさ子：(特集)教員養成からみた養護教諭の資格問題, 31(7) : 307-310, 1989

出井美智子：(特集)文教行政からみた養護教諭養成の課題, 31(7) : 302-306, 1989

杉浦守邦：(書評)「養護教諭課程卒業研究収録7」弘前大学教育学部養護学科教室編, 30(12) : 576-577, 1988

中桐佐智子, 大谷尚子, 中村朋子, 浦中淳, 盛昭子, 石原昌江, 泉谷秀子, 坂田昭恵：(報告)養護教諭養成カリキュラムの全体構想—養護教諭養成に必要な教育内容を中心に—, 30(7) : 346-354, 1988

木村龍雄：(特集)教員養成の展開—養護教諭の養成—, 30(6) : 274-278, 1988

池田哲子, 荒嶋真一郎, 佐々木胤則, 田中豪一, 富田勤, 小笠原紀代子, 小林冽子, 只野喜代美, 山崎隆恵, 天野敦子, 伊藤松美, 後藤ひとみ, 植野礼子, 高橋洋子, 田中和子：(特集)学会共同研究中間報告(その2)学会共同研究C班 卒後教育(現職教育), 29(7) : 318-327, 1987

中村朋子, 大谷尚子, 浦中淳, 石原昌江, 盛昭子, 中桐佐智子, 坂田昭恵：(特集)学会共同研究中間報告(その2)学会共同研究B班 養護教諭養成カリキュラムの全体構想—養護教諭養成機関対象調査—, 29(7) : 309-317, 1987

松本敬子, 中尾道子, 山下泰徳, 国井隆栄, 後藤清美, 津島ひろ江, 藤村孝子, 大家さとみ：(特集)学会共同研究中間報告(その2)学会共同研究A班 養護教諭の現代的機能に対応する養成の課題, 29(7) : 303-308, 1987

小倉学, 堀内久美子, 泉谷秀子(世話人)：(特集)学会共同研究中間報告(その2)養護教諭の養成教育のあり方をめぐって, 29(7) : 302, 1987

池田哲子, 荒嶋真一郎, 佐々木胤則, 田中豪一, 富

田勤, 小笠原紀代子, 小林冽子, 只野喜代美, 山崎隆恵, 天野敦子, 伊藤松美, 後藤ひとみ, 植野礼子, 高橋洋子, 田中和子: (特集) 学会共同研究中間報告 (その1) 学会共同研究C班 卒業教育 (現職教育), 29(2): 73-78, 1987

大谷尚子, 中桐佐智子, 盛昭子, 坂田昭恵, 石原昌江, 中村朋子, 浦中淳: (特集) 学会共同研究中間報告 (その1) 学会共同研究B班 養護教諭養成のカリキュラム全体構想, 29(2): 62-72, 1987

松本敬子, 中尾道子, 山下泰徳, 国井隆栄, 後藤清美, 津島ひろ江, 藤村孝子, 古賀さとみ: (特集) 学会共同研究中間報告 (その1) 学会共同研究A班 養護教諭の現代的機能に対応する養成の課題, 29(2): 53-61, 1987

小倉学, 堀内久美子, 泉谷秀子 (世話人): (特集) 学会共同研究中間報告 (その1) 養護教諭の養成教育のあり方をめぐって, 29(2): 52, 1987

軽部光男, 西島尚彦, 大澤清二: (原著) システム・ダイナミックス・シミュレーションによる養護教諭の需要予測, 28(9): 432-440, 1986

森田光子: (特集) 第32回日本学校保健学会の記録自主シンポジウム (3) 現場から養護教諭の専門性を考える, 28(3): 133-134, 1986

学校看護研究会: (報告) 養護教諭による研究の動向 第3報 養護部会誌より, 27(7): 340-350, 1985

学校看護研究会: (報告) 養護教諭による研究の動向 第2報 ブロック別地方学校保健学会誌より, 27(5): 236-242, 1985

飯田澄美子: (特集) 第31回日本学校保健学会の記録 要望課題 その2 養護教諭の養成教育のあり方をめぐって, 27(3): 120-124, 1985

学校看護研究会: (報告) 養護教諭による研究の動向 第1報 日本学校保健学会講演集より, 27(1): 36-45, 1985

出井美智子: (特集) 養護教諭のための教育実習の在り方 -教育行政の立場から-, 26(9): 421-424, 1984

高柳美智子: (特集) 教育現場からの要請と今後の在り方, 26(9): 417-420, 1984

山本勉: (特集) 養護教諭のための教育実習の在り方 教員養成機関からの要請と今後の在り方-短期大学の立場から-, 26(9): 412-416, 1984

下村義夫: (特集) 養護教諭としての力量形成の契機-養護実習-, 26(9): 407-411, 1984

盛昭子: (特集) 養護実習の実態と問題点, 26(9): 402-406, 1984

飯田澄美子: (特集) 第30回日本学校保健学会の記録 要望課題の概要 その1 養護教諭の養成教育のあり方をめぐって, 26(3): 115-117, 1984

大永政人: 養護教諭の本務と養護教諭養成, 25(9): 406, 1983

大永政人: 養護教諭養成のためのカリキュラム, 25(6): 294, 1983

大永政人: 養護教諭養成と教職教育, 24(11): 515, 1982

大永政人: 養護教諭養成雑感, 24(6): 268, 1982

門田新一郎: (原著) 養護教諭養成に関する研究-2年制短期大学における養護実習の現状と問題点-, 23(6): 295-300, 1981

池田哲子: (特集) 養護教諭養成課程における看護の位置づけ, 22(12): 577-579, 1980

大谷尚子: (原著) 養護実習に関する実態調査 (第4報) 実習生の養護教諭観と実習校指導教官の指導状況との関連について, 22(8): 379-386, 1980

大谷尚子: (原著) 養護実習に関する実態調査 (第3報) -実習校指導教官 (養護教諭) の指導状況について- (特に学生の養護教諭観との関連から), 22(4): 173-184, 1980

大谷尚子: (原著) 養護実習に関する実態調査 (第2報) -実習後における学生の養護教諭観について-, 22(1): 38-45, 1980

面沢和子: (原著) 養護教諭養成所学生の教育実習に対する意識-在学時実習前, 実習後, 卒業後-, 21(11): 532-540, 1979

須藤勝見: (論説) 養護教諭の地位向上に関する研究- (第1報) 校長資格の改正と養護教諭免許状-, 21(8): 394-400, 1979

花島あさ子: (特集) 新任の養護教諭の問題点と研修, 21(4): 157-160, 1979

大谷尚子: (原著) 養護実習に関する実態調査 (1) 学生の養護教諭観に及ぼす影響について, 21(1): 40-48, 1979

藤城喜美: (特集) 養護教諭養成の現状と問題点 4. 保健婦養成所における養護教諭養成 (1年制) の場合, 20(7): 323-327, 1978

杉浦守邦: (特集) 養護教諭養成の現状と問題点 3. 養護教諭特別別科の場合, 20(7): 318-322, 1978

白戸三郎: (特集) 養護教諭養成の現状と問題点 2. 短期大学養護教諭養成コース (2年制) の場合, 20(7): 313-317, 1978

森田穰: (特集) 養護教諭養成の現状と問題点 1.



教育学部養護教諭養成課程(4年制)の場合, 20(7): 308-312, 1978

小倉学:(特集)養護教諭養成の現状と今後の課題, 20(7): 302-307, 1978

高松むつ:第24回日本学校保健学会の記録(II)自由集会「学校看護集会」に関する記録, 20(2): 80-85, 1978

石原昌江:(調査)今後の養護教諭のあり方(第3報)ーその養成のあり方を中心にー, 19(10): 481-483, 1977

岡本京子:(特集)現場研究の課題についてー養護教諭の立場からー, 19(7): 317-320, 1977

宮部黎子:(特集)現場研究のありかた, 19(7): 313-316, 1977

愛知養護教諭教育研究会:(原著)養護教諭養成機関における看護学教育の一考察 第2報 学校における救急処置事例等からみた分析, 19(6): 277-284, 1977

愛知養護教諭教育研究会:(原著)養護教諭養成機関における看護学教育の一考察 第1報 現職養護教諭の必要としている看護学および看護学実習の内容, 19(4): 190-195, 1977

片岡繁雄, 速水修, 中田秀彦, 大野都美恵, 道上節子, 河原林忠男, 黒島辰汎:(提案)養護教諭養成カリキュラムの現状と充実への試みー特に学校保健における専門的実践者を志向してー, 16(2): 92-100, 1974

竹田由美子, 白戸三郎:(原著)養護教員養成施設における学校実習内容の評価, 16(1): 20-24, 1974

小倉学:(論説)養護教諭の職務と今後の課題, 15(7): 317-332, 1973

石原昌江:(調査)今後の養護教諭のあり方(第2報)ーその養成のあり方を中心にー, 15(2): 93-97, 1973

竹田由美子, 飯田澄美子, 千代田絹枝, 中林瑛子:(調査)短大教育課程における看護学実習の実態について, 14(11): 525-531, 1972

小倉学:(解説)養護教諭養成の現状と問題点, 13(1): 29-38, 1971

三品照子:(報告)保健婦養成に併設した養護教諭養成機関における学校保健実習の実態について, 12(5): 233-245, 1970

## 116 幼児

郷司文男, 出村慎一, 春日晃章:(原著) The Development of Various Motor-achievement

Abilities and Their Relations in Infants 幼児における種々の運動成就能力の発達と相互の関係について, 40(1): 3-18, 1998

島井哲志, 田中正敏:(原著)小学生と幼稚園児の食行動の現状と問題点, 36(8): 588-597, 1994

伊藤巨志:(報告)幼児の皮脂厚に関する研究, 36(5): 316-323, 1994

福本絹子, 上野奈初美, 上林久雄:(原著)高齢者と幼児とのふれあいに関する研究ーふれあいについての意識調査とふれあい時の運動についてー, 35(7): 325-332, 1993

家田重晴, 滝克己, 粟木一博, 高橋浩之, 西岡伸紀:(原著)飛び出し状況における幼児の安全行動の訓練に関する研究 行動リハーサル, ビデオ・フィードバックなどを含む訓練方法の効果, 35(5): 230-239, 1993

出村慎一, 郷司文男, 立浪勝, 勝木豊成:(原著)幼児における運動能力の因子構造及び構成因子の発達についてー合否判定テストに基づいてー, 34(5): 229-239, 1992

石樽登志子, 石樽清司:(報告)幼稚園児の怪我と発生要因, 33(10): 489-495, 1991

板野龍光, 北山勘解由, 的場一晃, 竹田斌郎:(原著)奈良市立学校幼稚園の感染症サーベイランスその疫学的意義と学校保健に及ぼす効果, 33(9): 412-419, 1991

出村慎一, 村瀬智彦, 岡島嘉信:(原著)幼児期における運動能力の発達とその性差, 32(11): 532-538, 1990

岡島佳樹, 高橋浩之, 西岡伸紀, 渡辺正樹, 山川雅弘, 家田重晴, 柴若光昭:(原著)「飛び出し」事故防止に関する研究(3)安全行動と性格, 知能, 運動能力等の関連, 29(7): 328-338, 1987

松岡弘:(原著)幼児用事故傾向予測検査(APP検査)の制作とその妥当性の検討, 28(5): 237-243, 1986

高橋浩之, 西岡伸紀, 岡島佳樹, 家田重晴, 坪井修彦, 山川雅弘, 柴若光昭:(原著)「飛び出し」事故防止に関する研究(2)幼児の安全行動の経時的分析, 28(4): 182-188, 1986

白木仁, 西島尚彦, 大沢清二:(原著)幼児の身体柔軟性に対する「保健運動」の効果, 28(4): 175-181, 1986

上延富久治, 山本信弘, 竹内和子:(原著)幼児の健康を中心とした生活習慣に関する調査研究(2)ー幼児の生活習慣の実態と親の養育態度等との関係ー, 27(2): 84-92, 1985

竹内和子, 山本信弘, 上延富久治:(原著)幼児の健康を中心とした生活習慣に関する調査研究(1)

一幼稚園児と保育所児の比較並びに入園時年齢の影響一, 27(1): 24-35, 1985

東川泰之, 田上美恵子, 小菅照美, 竹内博通: (報告) 保育園における「発熱」に関する調査(2)一保育園看護婦に対するアンケート調査から一, 26(9): 442-445, 1984

家田重晴, 高橋浩之, 西岡伸紀, 岡島佳樹, 坪井修彦, 山川雅弘, 柴若光昭: (原著)「飛び出し」事故防止に関する研究(1) シミュレーション状況を用いた幼児の安全行動の測定, 26(8): 386-393, 1984

鈴木登: (報告) 幼稚園における内部騒音と園児の反応, 26(2): 94-100, 1984

東川泰之, 田上美恵子, 小菅照美, 竹内博通: (報告) 保育園における「発熱」に関する調査(1)一保護者に対するアンケート調査から一, 26(1): 45-50, 1984

上田房子: (原著) 幼児の基本的な生活習慣と社会的な生活能力に関する研究, 25(7): 326-334, 1983

倉林るみ, 川崎泰, 稲村博: (原著) 幼稚園児のう歯と親のしつけの関係一筑波学園都市の新旧住民の比較研究一, 25(6): 276-287, 1983

荒木勉, 井上芳光: (原著) 薄着生活が幼児の体温調節機能に及ぼす影響: 「カゼ」罹患率からの検討, 24(7): 344-350, 1982

荒木勉, 松下健二, 辻田純三: (原著) 幼児の着衣重量に及ぼす母の寒暑感覚の影響, 23(8): 393-399, 1981

上延富久治, 山本信弘, 竹内和子: (原著) 幼児の清潔習慣に関する研究(Ⅱ)一家庭における手洗いを中心とした躰の実態について一, 23(7): 336-343, 1981

竹内和子, 山本信弘, 上延富久治: (原著) 幼児の清潔習慣に関する研究(Ⅰ)一手洗いと大腸菌汚染の実態について一, 22(11): 545-550, 1980

笹沢道明: (原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (3) 保育下での騒音, 22(6): 290-293, 1980

笹沢道明: (原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (2) 夏季の室内環境衛生, 21(9): 433-435, 1979

笹沢道明: (原著) 保育園における幼児の室内環境衛生 (1) 冬季の室内環境衛生, 20(11): 545-549, 1978

笹沢道明: (原著) 幼児の運動が知的能力の働きに及ぼす影響に関する研究, 20(5): 229-233, 1978

小林芳文: (原著) 筋電図からみた台面傾斜における幼児の平衡機能, 16(10): 452-460, 1974

青木きみ: (主張) 乳幼児の健康を守るために一保育所の立場から一, 16(3): 134-138, 1974

伊沢昭一: (解説) 児童・生徒の交通安全について, 16(3): 128-133, 1974

小林芳文, 船川幡夫: (原著) 幼児の遊びにおける Dynamic Posture, 15(10): 468-472, 1973

小林芳文, 船川幡夫: (原著) 幼児の行動様式と乗り物の酔いについての調査, 15(9): 411-414, 1973

斎藤歎能: (調査研究) 幼児の生活習慣と運動能力の発達について, 13(8): 385-389, 1971

加藤一郎: (調査) 幼児保健の躰(しつけ)の問題点, 13(6): 269-273, 1971

佐藤峰雄: (報告) 日田市内某幼稚園における赤痢集団発生例, 13(5): 238-242, 1971

松岡弘: (研究) 小児の安全行動の発達に関する研究(1), 12(9): 402-406, 1970

上条芳文, 西本英子: (原著) 幼児の巧緻性開発のための一実験一 一幼児の鋏使用訓練の意味構造一, 12(1): 13-18, 1970

小村欣司: (報告) 安全教育学の一研究一 一幼児の安全管理・安全指導に関する実態調査一, 11(12): 568-572, 1969

高橋種昭: (解説) 幼児の安全と心理について, 11(9): 418-429, 1969

佐藤恵美子, 向井幸生: 「乳幼児期の発達」の学期における回顧的調査法に関する研究, 11(2): 82-87, 1969

向井幸生, 古川博子, 向井世志子: 予防接種(集団接種)施行時の保健管理一幼稚園, 保育園におけるその実態一, 11(1): 18-24, 1969

上条芳文, 斎藤歎能: 玩具と幼児の情緒的特性, 10(10): 463-469, 1968

荻島武夫: 母子保健管理からみた乳幼児の発育, 8(11): 18-20, 1966

南信子: ケニヤの幼児教育, 7(7): 19-22, 1965

## 117 予防接種

平山宗宏: (総説) 予防接種をめぐる諸問題, 36(4): 161-169, 1994

菅谷憲夫: (特集) インフルエンザ予防接種(3) インフルエンザ予防接種の問題点, 35(11): 537-542, 1993

根路銘国昭: (特集) インフルエンザ予防接種(2)

インフルエンザ予防接種の意義, 35(11):529-536, 1993

丸山浩, 尾崎新平:(特集)インフルエンザ予防接種(1) インフルエンザ予防接種の現状について, 35(11):524-528, 1993

向井幸生:(書評)木村三生夫著 『新・予防接種の手帳』, 32(10):467, 1990

木寺克彦, 岡本健治, 橋本滋子, 滝儀子:(原著)小学校におけるインフルエンザワクチン接種の効果に関する2,3の検討, 26(7):340-343, 1984

平山宗宏:(特集)学校における予防接種, 21(8):378-382, 1979

中川勝子, 富田恵子, 宮田幸江, 平識勝子:(原著)予防接種についての保健指導 保護者と児童・生徒の認識と行動の調査, 21(1):31-39, 1979

山本紀子, 安藤格:(原著)予防接種における養護教諭の活動状況について, 18(12):591-596, 1976

川村達:(解説)これからのツベルクリンとBCGについて -BCG接種の定期化を中心に-, 16(10):461-471, 1974

結核予防審議会:(資料)結核の健康診断及び予防接種の今後のあり方に関する答申, 16(6):294-300, 1974

山本公弘:(原著)ツベルクリン反応検査の簡易化について-ツベルクリン・タインテストとPPDsの皮内注射法の比較成績-, 16(2):87-89, 1974

長沼雄峰, 藤原二代:(ケースレポート)種痘後合併症の2例と副反応の問題点, 14(10):494-498, 1972

平山宗宏:(解説)最近の予防接種の進歩について, 12(6):265-275, 1970

向井幸生, 古川博子, 向井世志子:予防接種(集団接種)施行時の保健管理-幼稚園, 保育園におけるその実態-, 11(1):18-24, 1969

須藤弘:(保健室ノート)予防接種(2), 9(12):573-578, 1967

須藤弘:(保健室ノート)予防接種(1), 9(11):533-537, 1967

阿部輝明, 讚井春子:ツベルクリン反応の再検討, 6(2):46-49, 1964

阿部輝明, 植木寛, 森口正, 坂本さつき:福岡市某小学校におけるジフテリア免疫に関する研究, 5(7):38-42, 1963

甲野礼作:第9回近畿学校保健学会の記録 特別講演 ポリオの生ワクチンによる予防について,

4(12):25-28, 1962

阿部輝明, 植木寛, 森口正, 坂本さつき:福岡市某小学校におけるジフテリア免疫の実態について, 4(7):26-28, 1962

村田良介:予防接種についての質疑に答える(続き), 4(5):41, 1962

村田良介:予防接種についての質疑に答える(続き), 4(4):51, 1962

岩尾泰次郎, 阿久津南香:経口生ポリオワクチンの接種学童の経過について, 4(4):34-37, 1962

村田良介:予防接種についての質疑に答える(続き), 4(3):47, 1962

村田良介:予防接種についての質疑に答える, 4(2):23, 1962

村田良介:予防接種とは何か, 3(10):2-6, 1961

り

## 118 倫理

金阪圭伊子, 留分京子, 中村志乃, 岡安多香子, 荒島真一郎:(報告)青少年における生命の倫理観に関する調査-1986年札幌市-, 31(10):495-499, 1989

高田公子:(特集)保健室における生命倫理の個別指導, 31(10):464-468, 1989

山本俊一:(特集)生命倫理と保健教育, 31(10):459-463, 1989

武田壤壽:(特集)学校保健と生命倫理, 31(10):454-458, 1989

塚田裕三:(特集)医学・医療の進歩と生命倫理, 31(10):452-453, 1989

## 119 その他

向井康雄:故 唐津秀雄先生のご逝去を悼む, 43(1):2-3, 2001

武田眞太郎:故 佐守信男先生のご逝去を悼む, 42(1):2-3, 2000

村上和雄:(特集)第45回日本学校保健学会記録 特別講演 生命の不思議 -生命科学の現場から-, 40(6):499-508, 1999

美坂幸治:故 大永政人先生のご逝去を悼む, 40(3):208-209, 1998

- 宮尾克：故 水野宏先生のご逝去を悼む，39(6)：480-481，1998
- 上林久雄：故 伊東祐一先生を偲んで，39(6)：478-479，1998
- 藤枝真：故 能美光房先生を偲んで，39(4)：290-291，1997
- 大場義夫：故 小栗一好先生を偲ぶ，39(1)：2-3，1997
- 加美山茂利：故 高橋英次先生のご逝去を悼む，38(6)：511-512，1996
- 高石昌弘：故 船川幡夫のご逝去を悼む(付略歴)，38(1)：3-4，1996
- 佐藤祐造：伊藤章先生の御逝去を悼む，35(4)：192-193，1993
- 橋本明：(報告) 高校中退者のライフスタイル～退学後の「生活再建」過程とその意識～，33(12)：588-594，1991
- 大山良徳：大阪大学健康体育部研究室，33(11)：644-647，1991
- 向井幸生：小倉学先生の思い出，32(7)：338-339，1990
- 鈴木美智子：(書評) 福田たつ子著 「旧東海道を行く一短歌とともに」，32(5)：223，1990
- 内山源：読者の窓 校長の役割・研修と学校保健・養護教諭，31(12)：562，1989
- 詫間晋平：重田定正先生の御逝去を悼む，31(3)：148-149，1989
- 津本一郎：(特集) 第35回日本学校保健学会記録 特別講演 天才人と学歴社会—南方熊楠の生涯—，31(2)：57-60，1989
- 飯田澄美子：故 福田邦三先生を偲んで，30(12)：585，1988
- 卯野隆二：村上賢三先生の御逝去を悼む，30(12)：584，1988
- 齋藤美麿：書字雑感，30(9)：427，1988
- 吉岡鶴義：(随想) 長寿世界，29(8)：398-399，1987
- 詫間晋平：思春期問題へ一言，29(6)：255，1987
- 門田新一郎：故 梶原太郎先生を偲んで，28(8)：377，1986
- 川畑徹朗：坂出市教育研究所編「禁煙教育—計画・実践編—」，27(6)：276，1985
- 川畑徹朗：「タバコ問題情報センター」の設立，27(6)：270，1985
- 大永政人：保健教育の教育効果とは何か，27(2)：61，1985
- 内山源：大学での学校保健の強化を一留年学生の問題の中から—，26(11)：538，1984
- 大永政人：保健教育の教育的位置づけを望む，26(11)：506，1984
- 大永政人：保健と安全の関係について，26(10)：473，1984
- 橋元祐二：貴田先生を偲んで，26(6)：280，1984
- 飯田澄美子：故 白戸三郎先生略歴と業績，26(4)：172，1984
- 村上賢三：竹村一博士の御逝去を悼む，25(4)：181，1983
- 佐守信男：故 竹村一先生を偲んで，25(4)：180，1983
- 内山源：フォダー教授帰国，25(4)：179，1983
- 河原林忠男：財団法人北海道学校保健会の設立，25(1)：39，1983
- 大永政人：教職員採用試験の頃，24(12)：579，1982
- 内山源：学校保健と習慣形成，24(12)：577，1982
- 内山源：フォォーダー教授来日決定，24(6)：292，1982
- 内山源：アメリカの高校生と喫煙，24(4)：184，1982
- 内山源：保健学習の時間と方略，24(4)：170，1982
- 北村李軒：宮田尚之先生の死を悼む，23(12)：573，1981
- 内山源：(書評) 川畑愛義著 「瞑想のすすめ」，23(3)：139，1981
- 水野宏：鯉沼茆吾先生の御逝去，23(3)：138，1981
- 大場義夫：須藤春一先生の御逝去，21(6)：281，1979
- 重田定正：栗山重信先生の御逝去を悼む，20(6)：266，1978
- 須藤春一：(随想) おいそがしいそうですが，17(4)：199-200，1975
- 武村正義：(報告) 人間都市“八日市”，16(3)：139-141，1974
- 手島知明：(随想) 「女の先生がふえる」ということ—性差の意識と役割—，15(9)：444-446，1973

伊東祐一：(随想)ピレネー山系の温泉 ー保健の立場からー(その2), 15(8) : 395-397, 1973

伊東祐一：(随想)ピレネー山系の温泉 ー保健の立場からー(その1), 15(5) : 247-249, 1973

福留ハナ：第6回国際学校保健医学会への旅(第3週の記録), 14(4) : 187-188, 1972

佃幸子：(随想)ハイデルベルクの思い出ー第6回国際学校保健医学会参加の途次ー, 14(3) : 145-146, 1972

川畑愛義：(随想)白夜は明ける ー羽田→北極圏→ロンドンへの旅ー, 14(3) : 144-145, 1972

川畑愛義：(保健随想)野鳥うぐいすとパン給食, 13(5) : 228-230, 1971

杉浦正輝：(報告)琉球大学・保健学部, 13(3) : 139-142, 1971

川畑愛義：(保健随想)にせのチョーク, 12(8) : 396, 1970

川畑愛義：(保健随想)野鳥うぐいすへの招待状 ー環境衛生の一端としてー, 12(6) : 292-293, 1970

東洋：(解説)教育工学の諸問題, 12(2) : 76-87, 1970

川津哲郎：(研究室だより)ー長崎大学教育学部保健教室ー, 9(9) : 432-433, 1967

村江通之：(研究室だより)ー鳥取大学医学部衛生学教室ー, 9(6) : 296-297, 1967

岩尾泰次郎, 杉浦正輝：沖縄・宮古・八重山に旅して, 9(6) : 278-282, 1967

桐元武一：(研究室だより)金沢大学教育学部保健教室, 9(5) : 244, 1967

杉浦守邦：(研究室だより)ー山形大学教育学部保健研究室ー, 9(4) : 199, 1967

佐守信男：(研究室だより)ー神戸大学教育学部教育衛生学教室ー, 9(3) : 140-141, 1967

高桑栄松：(研究室だより)ー北海道大学医学部衛生学教室ー, 9(2) : 88-89, 1967

榊原栄一：研究室だよりー大阪学芸大学保健学教室ー, 8(12) : 36-37, 1966

谷川俊：大口北小学校訪問記, 8(10) : 31-35, 1966

藤田禄太郎：研究室だよりー女子栄養大学健康教育学研究室ー, 8(9) : 43, 1966

川畑愛義：研究室だよりー京都大学教養部保健学研

究室ー, 8(8) : 40-41, 1966

杉浦正輝：教室だよりー埼玉大学教育学部ー, 8(7) : 40, 1966

村上賢三：戸田正三先生と学校保健, 4(4) : 27-29, 1962

わだよしおみ：父親の手帳(3) 授業参観日, 3(7) : 38, 1961

わだよしおみ：父親の手帳(2) ドジョウとひよこ, 3(5) : 43, 1961

わだよしおみ：父親の手帳 30年生きのびる, 3(4) : 40, 1961

岡田栄吉：教室の敷居と校長室の敷居, 3(4) : 8, 1961

長崎大学学芸学部保健学教室：学会・研究室各地の動向(5) 年間動向, 3(3) : 35-36, 1961

お茶の水女子大学家政学部児童学科：学会・研究室各地の動向(5) 児童保健研究室の研究動向, 3(3) : 35, 1961

岡山大学医学部衛生学教室：学会・研究室各地の動向(2) 学校保健と公衆衛生活動の関連を, 3(2) : 47-48, 1961

大阪学芸大学保健科教室：学会・研究室各地の動向(2) 教室展望, 3(2) : 46-47, 1961

須藤春一：学会・研究室各地の動向(1) 竹槍を武器としてー福島大学特設保健体育学科ー, 3(1) : 38, 1961

塚田実：生活指導 立小便ーいけないわ論をめぐってー, 2(8) : 24-27, 1960

村江通之：(随想)ある日の母親のすがた, 2(3) : 44-45, 1960

桑原於菟也：健康教育のひとつのみのり, 2(3) : 23, 1960

小栗一好：若き学究 古田貞夫君を悼む, 1(2) : 35, 1959

桐元武一：学校訪問 能登半島にて, 1(1) : 48, 1959

# 卷 頭 言

## 巻頭言

- 勝野真吾：(巻頭言) 学校健康教育の可能性の検証, 44(6) : 478, 2003
- 大山良徳：(巻頭言) 自然治癒力と学校保健, 44(5) : 370-371, 2002
- 宮坂忠夫：(巻頭言) 参加型健康教育, 44(4) : 298, 2002
- 平山宗宏：(巻頭言) 児童虐待も一次予防に努めよう, 44(3) : 206, 2002
- 高石昌弘：(巻頭言) “Healthy Schools” の提唱, 44(2) : 100, 2002
- 飯田澄美子：(巻頭言) 学校健康相談の時代的変遷, 44(1) : 2, 2002
- 荒島真一郎：(巻頭言) 教育改革, 43(6) : 444, 2002
- 向井康雄：(巻頭言) 教科書問題への見解, 43(5) : 360, 2001
- 村田光範：(巻頭言) 子どもの遊び, 43(4) : 266, 2001
- 猪股俊二：(巻頭言) 児童生徒の健康問題を新しい視点で, 43(3) : 198, 2001
- 寺崎昌男：(巻頭言) 「学校」と「保健」「健康」— 三つのトピックから, 43(2) : 108, 2001
- 川上吉昭：(巻頭言) 健康教育と福祉教育, 43(1) : 4, 2001
- 和唐正勝：(巻頭言) 学校保健の歴史的視点, 42(6) : 452, 2001
- 美坂幸治：(巻頭言) 身体運動量の評価, 42(5) : 362, 2000
- 森昭三：(巻頭言) 岐路に立つ保健教師教育—保健教師教育パラダイムの転換を一, 42(4) : 270, 2000
- 武田真太郎：(巻頭言) 教育改革はいずこへ, 42(3) : 184, 2000
- 多田羅造三：(巻頭言) 健康の多様性への理解, 42(2) : 104, 2000
- 平山宗宏：(巻頭言) 「健やか親子 21」計画と学校保健, 42(1) : 4, 2000
- 照屋博行：(巻頭言) Y2K 問題に思う, 41(6) : 482, 2000
- 種村玄彦：(巻頭言) 東海村の原子力事故に思う, 41(5) : 386, 1999
- 加美山茂利：(巻頭言) 地域の学校保健情報の活性化を望む, 41(4) : 284, 1999
- 上林久雄：(巻頭言) 三木清の「健康観」について, 41(3) : 190, 1999
- 江口篤寿：(巻頭言) 学会 50 周年に向けての提言, 41(2) : 94, 1999
- 森昭三：(巻頭言) 今, 学校保健研究に問われていること, 41(1) : 2, 1999
- 佐藤祐造：(巻頭言) 生活習慣とこころの健康を育む学校づくり, 40(6) : 498, 1999
- 大平昌彦：(巻頭言) 学校保健, 21 世紀の夢, 40(5) : 396, 1998
- 佐守信男：(巻頭言) 学校保健と教育, 40(4) : 298, 1998
- 安藤志ま：(巻頭言) 養護教諭が保健主事を担う意義, 40(3) : 210, 1998
- 橘重美：(巻頭言) 健康教育は哲学的人間学, 40(2) : 120, 1998
- 杉浦守邦：(巻頭言) 養護教諭の新たな役割と求められる資質, 40(1) : 2, 1998
- 高石昌弘：(巻頭言) 時の流れとその節目, 39(6) : 482, 1998
- 森昭三：(巻頭言) 学校保健学に何を期待するか—パラダイムの再検討—, 39(5) : 382, 1997
- 高桑栄松：(巻頭言) 今日の課題：0-157, いじめ, 脳死—「死」の教育を考える—, 39(4) : 292, 1997
- 黒田芳夫：(巻頭言) 健康教育と性教育, 39(3) : 190, 1997
- 伊藤二郎：(巻頭言) 最近のぎょう虫対策の諸問題, 39(2) : 96, 1997
- 川畑愛義：(巻頭言) 心と体, 39(1) : 4, 1997
- 向井康雄：(巻頭言) 「教育保健学」への私見, 38(6) : 510, 1997
- 内山源：(巻頭言) 学校保健理論の検討, 点検・評価, 38(5) : 412, 1996
- 森昭三：(巻頭言) 学校五日制, カリキュラム改革と日本学校保健学会, 38(4) : 314, 1996
- 佐藤祐造：(巻頭言) 保健管理と保健教育—大学生の健康管理を中心にして—, 38(3) : 212, 1996

- 上林久雄：(巻頭言) 最近の大学生の健康管理についての一考察, 38(2) : 106, 1996
- 高石昌弘：(巻頭言) 新しい学校保健の方向, 38(1) : 2, 1996
- 能美光房：(巻頭言) 第43回学会への参加のお願い, 37(6) : 466, 1996
- 江口篤寿：(巻頭言) 開かれた学校保健, 37(5) : 376, 1995
- 日暮眞：(巻頭言) 留学で学んだこと, 37(4) : 262, 1995
- 小林和夫：(巻頭言) 備えあれば憂いなし, 37(3) : 166, 1995
- 大場義夫：(巻頭言) 交通安全教育の原点, 37(2) : 90, 1995
- 杉浦守邦：(巻頭言) いじめ問題と養護教諭, 37(1) : 2, 1995
- 佐守信男：(巻頭言) 愛の詩を書くこと, 36(9) : 640, 1995
- 川畑愛義：(巻頭言) 食べ物と食べ方, 36(8) : 548, 1994
- 森昭三：(巻頭言) 学会活性化のための施策を, 36(7) : 452, 1994
- 水野宏：(巻頭言) 人間資質開発, 36(6) : 360, 1994
- 船川幡夫：(巻頭言) 集団指導と個別指導, 36(5) : 258, 1994
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健とヘルスプロモーション, 36(4) : 160, 1994
- 詫間晋平：(巻頭言) 第40回日本学校保健学会を終えて, 36(3) : 97, 1994
- 上延富久治：(巻頭言) 輝く未来を子らの手に, 36(2) : 49, 1994
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健の当面の課題, 36(1) : 1, 1994
- 高江洲義矩：(巻頭言) 生涯を通じた健康はどのように達成されるのか, 35(12) : 571, 1993
- 平山宗宏：(巻頭言) これからの予防接種, 35(11) : 523, 1993
- 荒島真一郎：(巻頭言) 成人病の集団対策とハイリスク対策, 35(10) : 475, 1993
- 鈴木美智子：(巻頭言) 宿泊行事において、ステイグマの対象となりやすいアレルギー疾患をもつ子ども, 35(9) : 427, 1993
- 友定保博：(巻頭言) 学校文化と学校保健研究, 35(8) : 365, 1993
- 寺田光世：(巻頭言) 実りある健康教育, 35(7) : 317, 1993
- 實成文彦：(巻頭言) ポストモダンと学校保健, 35(6) : 269, 1993
- 佐藤祐造：(巻頭言) 小児肥満と学校保健, 35(5) : 221, 1993
- 高石昌弘：(巻頭言) 次世代のための学校保健活動, 35(4) : 161, 1993
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健の新しい枠組を, 35(3) : 97, 1993
- 詫間晋平：(巻頭言) 「国際学校保健」の展開, 35(2) : 49, 1993
- 松尾学：(巻頭言) 新しい学校環境衛生, 35(1) : 1, 1993
- 加藤増夫：(巻頭言) 「学校歯科医の日」と歯科保健の向上, 34(12) : 529, 1992
- 大國真彦：(巻頭言) 小児成人病への対応, 34(11) : 481, 1992
- 詫間晋平：(巻頭言) 「学会奨励賞」の設立をめざして, 34(10) : 433, 1992
- 森田光子：(巻頭言) 「保健室登校」をめぐる, 34(9) : 385, 1992
- 岡村總吾：(巻頭言) 交通安全は教育から, 34(8) : 337, 1992
- 武田真太郎：(巻頭言) 地球化する環境問題, 34(7) : 289, 1992
- 内山源：(巻頭言) エイズ教育とカリキュラム, 34(6) : 241, 1992
- 猪股俊二：(巻頭言) 保健の授業の再構築を, 34(5) : 193, 1992
- 平山宗宏：(巻頭言) 新しいサーベイランス, 34(4) : 145, 1992
- 安藤志ま：(巻頭言) 学校保健委員会への期待, 34(3) : 97, 1992
- 江口篤寿：(巻頭言) 歴史を知ることの意義, 34(2) : 49, 1992



- 詫間晋平：(巻頭言) 国際協力への期待, 34(1) : 1, 1992
- 出井美智子：(巻頭言) 看護と学校保健, 33(12) : 551, 1991
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健における研究をめぐって, 33(11) : 601, 1991
- 高石昌弘：(巻頭言) 伝統と改革, 33(10) : 451, 1991
- 大永政人：(巻頭言) 学校保健の健康科学への止揚, 33(9) : 401, 1991
- 向井幸生：(巻頭言) 簡易発達指標と“発達疫学”, 33(8) : 351, 1991
- 内山源：(巻頭言) 麻薬と教育, 33(7) : 301, 1991
- 安藤志ま：(巻頭言) 健康食品と学校保健, 33(6) : 251, 1991
- 能美光房：(巻頭言) 歯科保健の諸問題, 33(5) : 201, 1991
- 小泉明：(巻頭言) 保健教育と環境教育, 33(4) : 151, 1991
- 出井美智子：(巻頭言) 養護教諭と保健指導, 33(3) : 101, 1991
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健の 90 年代の課題, 33(2) : 51, 1991
- 向井康雄：(巻頭言) 新学習指導要領と教科書の位置, 33(1) : 1, 1991
- 日暮眞：(巻頭言) 学校保健と地域保健, 32(12) : 559, 1990
- 佐守信男：(巻頭言) 学校用家具というもの, 32(11) : 509, 1990
- 大国真彦：(巻頭言) 最近の児童生徒の疾病像, 32(10) : 459, 1990
- 詫間晋平：(巻頭言) 国際保健におけるイニシアティブ, 32(9) : 409, 1990
- 南哲：(巻頭言) あっ地震だ!!, 32(8) : 359, 1990
- 大山良徳：(巻頭言) 健康評価の尺度開発に期待, 32(7) : 309, 1990
- 林謙治：(巻頭言) 性意識形成の背景, 32(6) : 259, 1990
- 平山宗宏：(巻頭言) 学校健康診断への提言, 32(5) : 209, 1990
- 詫間晋平：(巻頭言) 新学習指導要領と学校保健, 32(4) : 159, 1990
- 日野原重明：(巻頭言) 養護教諭による総合的アセスメント, 32(3) : 109, 1990
- 江口篤寿：(巻頭言) 90 年代における本学会の課題, 32(2) : 59, 1990
- 斎藤和雄：(巻頭言) 寒冷地の学校保健, 32(1) : 1, 1990
- 東郷正美：(巻頭言) 新しい栄養問題の視点と対応, 31(12) : 551, 1989
- 澤村良二：(巻頭言) 薬剤と健康教育, 31(11) : 501, 1989
- 詫間晋平：(巻頭言) 倫理規範と子どもの生命, 31(10) : 451, 1989
- 元山正：(巻頭言) 環境汚染と学校保健, 31(9) : 401, 1989
- 長田泰公：(巻頭言) まず先生より始めよ, 31(8) : 351, 1989
- 武田壤壽：(巻頭言) 養護教諭の資格, 31(7) : 301, 1989
- 今野喜清：(巻頭言) 心と身体をひらき地域に開かれた健康教育—子どもに“生きる喜び”と“学ぶ楽しさ”を—, 31(6) : 251, 1989
- 詫間晋平：(巻頭言) グローバルな責任, 31(5) : 201, 1989
- 安藤志ま：(巻頭言) 管理職の研修, 31(4) : 151, 1989
- 荒島真一郎：(巻頭言) 長寿時代の健康づくり, 31(3) : 101, 1989
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健と健康教育, 31(2) : 51, 1989
- 東郷正美：(巻頭言) 心の学校保健, 31(1) : 1, 1989
- 高石昌弘：(巻頭言) 噛んで, じっくり味わって, 30(12) : 555, 1988
- 詫間晋平：(巻頭言) パソコンと「スクールヘルスネット」, 30(11) : 505, 1988
- 宮原忍：(巻頭言) 性成熟と学校保健, 30(10) : 455, 1988
- 詫間晋平：(巻頭言) 手作りの教育, 30(9) : 405, 1988

- 船川幡夫：(巻頭言) 体力と健康, 30(8) : 355, 1988
- 高石昌弘：(巻頭言) 理論と実践, 30(7) : 305, 1988
- 柳川協：(巻頭言) 保健教育で忘れてはならないこと, 30(6) : 255, 1988
- 平山宗宏：(巻頭言) B型肝炎, 30(5) : 205, 1988
- 大塚正八郎：(巻頭言) 保健活動の裾野を広げよう, 30(4) : 155, 1988
- 青山英康：(巻頭言) 学校保健の国際交流, 30(3) : 101, 1988
- 武田真太郎：(巻頭言) 学校保健学会と私, 30(2) : 51, 1988
- 内山源：(巻頭言) 飲酒と健康教育, 30(1) : 1, 1988
- 北村敬：(巻頭言) エイズと健康教育, 29(12) : 551, 1987
- 東郷正美：(巻頭言) 学校保健の学術性と実際性, 29(11) : 501, 1987
- 平山宗宏：(巻頭言) 喫煙と健康教育, 29(10) : 451, 1987
- 岩根久夫：(巻頭言) スポーツ障害と学校保健, 29(9) : 401, 1987
- 船川幡夫：(巻頭言) 病弱教育と学校保健, 29(8) : 351, 1987
- 詫間晋平：(巻頭言) 学校保健における人材養成, 29(7) : 301, 1987
- 松本清一：(巻頭言) 思春期外来と学校保健, 29(6) : 251, 1987
- 安藤志ま：(巻頭言) 心のいたみと保健室, 29(5) : 201, 1987
- 江口篤寿：(巻頭言) 健康診断と情報処理, 29(4) : 151, 1987
- 伊藤二郎：(巻頭言) 学校保健学会の33年の歴史の重み, 29(3) : 101, 1987
- 杉浦守邦：(巻頭言) 養護教諭養成と教科書, 29(2) : 51, 1987
- 川畑愛義：(巻頭言) 子どもたちは愛を求めている, 29(1) : 1, 1987
- 武田壤壽：(巻頭言) 小学校の「保健教育」に関連して, 28(12) : 551, 1986
- 河原林忠男：(巻頭言) 心の健康教育, 28(11) : 501, 1986
- 小倉学：(巻頭言) 年次学会の開催準備を経験して, 28(10) : 451, 1986
- 黒田芳夫：(巻頭言) 健康科学の検討, 28(9) : 401, 1986
- 森昭三：(巻頭言) 健康教育を考えるⅡ, 28(8) : 351, 1986
- 田中恒男：(巻頭言) 健康教育のあり方について, 28(7) : 301, 1986
- 福田邦三：(巻頭言) 死の教育, 28(6) : 251, 1986
- 詫間晋平：(巻頭言) 健康教育の国際化のエピソード, 28(5) : 201, 1986
- 江口篤寿：(巻頭言) 国際化とは, 28(4) : 151, 1986
- 小倉学：(巻頭言) 年次学会の意義を確かめる, 28(3) : 101, 1986
- 黒田芳夫：(巻頭言) 全人教育, 28(2) : 51, 1986
- 武田真太郎：(巻頭言) パナケアとハイジア, 28(1) : 1, 1986
- 高石昌弘：(巻頭言) 喫煙防止教育と21世紀への期待, 27(12) : 551, 1985
- 内山源：(巻頭言) 健康習慣形成を基本的に問うこと, 27(11) : 501, 1985
- 平山宗宏：(巻頭言) 健康づくりと学校保健, 27(10) : 451, 1985
- 飯田澄美子：(巻頭言) 健康づくりと学校保健一心の健康一, 27(9) : 401, 1985
- 内山源：(巻頭言) 健康づくりの学校教育, 27(8) : 351, 1985
- 大場義夫：(巻頭言) 学校保健安全計画を評価する, 27(7) : 301, 1985
- 江口篤寿：(巻頭言) 環境の考え方について, 27(6) : 251, 1985
- 後藤英二：(巻頭言) 保健教育を評価する, 27(5) : 201, 1985
- 田中恒男：(巻頭言) 健康診断の見直し, 27(4) : 151, 1985
- 対馬清造：(巻頭言) 保健教育に一滴, 27(3) : 101, 1985

- 西川眞八：(巻頭言) 疾病予防活動, 27(2) : 51, 1985
- 出井美智子：(巻頭言) 保健室を訪れる子ども, 27(1) : 1, 1985
- 江口篤寿：(巻頭言) 環境科学から学校環境をみる, 26(12) : 551, 1984
- 松岡弘：(巻頭言) 性意識の変革と性情報源, 26(11) : 501, 1984
- 和唐正勝：(巻頭言) 保健科教育実習のあり方, 26(10) : 451, 1984
- 堀内久美子：(巻頭言) 保健室実習にもっと緊張場面を, 26(9) : 401, 1984
- 飯田澄美子：(巻頭言) 健康と教育, 26(8) : 351, 1984
- 小倉学：(巻頭言) 学校保健に対する社会的要請, 26(7) : 301, 1984
- 大国真彦：(巻頭言) 飲酒問題と学校保健, 26(6) : 251, 1984
- 杉浦守邦：(巻頭言) 学校保健関係者の資質, 26(5) : 201, 1984
- 青山英康：(巻頭言) 健康評価, 26(4) : 151, 1984
- 高石昌弘：(巻頭言) 学会口演と討論の時間, 26(3) : 101, 1983
- 江口篤寿：(巻頭言) 教師と救急処置, 26(2) : 51, 1984
- 石原昌江：(巻頭言) 学校における救急処置, 26(1) : 1, 1984
- 小栗一好：(巻頭言) 学校保健の曲がり角, 25(12) : 551, 1983
- 高石昌弘：(巻頭言) 学校保健活動と保健主事, 25(11) : 501, 1983
- 河原林忠男：(巻頭言) 重金属と健康, 25(10) : 451, 1983
- 江口篤寿：(巻頭言) 第30回日本学校保健学会を企画するにあたって, 25(9) : 401, 1983
- 平山宗宏：(巻頭言) 子どもと遊び, 25(8) : 351, 1983
- 白戸三郎：(巻頭言) 学校保健とプライマリ・ケア, 25(7) : 301, 1983
- 武田真太郎：(巻頭言) サーベイランス・システムの確立を, 25(6) : 251, 1983
- 船川幡夫：(巻頭言) 学校保健研究への一提言, 25(5) : 201, 1983
- 梶原太郎：(巻頭言) 教育の見直しと社会の立て直し, 25(4) : 151, 1983
- 武田壤寿：(巻頭言) 養護教諭の採用問題, 25(3) : 101, 1983
- 卯野隆二：(巻頭言) 総会の意義を考える, 25(2) : 51, 1983
- 大場義夫：(巻頭言) 学校で安全教育がなぜ定着しないか, 25(1) : 1, 1983
- 高石昌弘：(巻頭言) 喫煙と学校保健, 24(12) : 551, 1982
- 足達九：(巻頭言) これからの学校給食, 24(11) : 501, 1982
- 武田真太郎：(巻頭言) 学会共同研究“精神の健康”をすすめるに当たって, 24(10) : 451, 1982
- 宮坂忠夫：(巻頭言) 地域保健と健康教育, 24(9) : 401, 1982
- 植松稔：(巻頭言) 学校保健と調査統計, 24(8) : 351, 1982
- 村上賢三：(巻頭言) 思春期の妊娠と中絶一性と結婚のモラルー, 24(7) : 301, 1982
- 黒沢和夫：(巻頭言) 地方学校保健学会をめぐって, 24(6) : 251, 1982
- 詫間晋平：(巻頭言) 諸外国と我が国の保健教育の連携について, 24(5) : 201, 1982
- 吉田瑩一郎：(巻頭言) 保健指導をめぐって, 24(4) : 151, 1982
- 江口篤寿：(巻頭言) 健康についての正しい認識を, 24(3) : 101, 1982
- 大永政人：(巻頭言) 今次学会の特色と効果, 24(2) : 51, 1982
- 梶原太郎：(巻頭言) 保健授業は習得内容の分析から, 24(1) : 1, 1982
- 内山源：(巻頭言) 保健授業は方法も戦略も, 23(12) : 551, 1981
- 安藤格：(巻頭言) 子どもの健康と関連諸科学, 23(11) : 501, 1981
- 小倉学：(巻頭言) 学会共同研究の成果を活用したい, 23(10) : 451, 1981

- 武田真太郎：(巻頭言) 学校保健情報の処理と活用, 23(9) : 401, 1981
- 高石昌弘：(巻頭言) ライフサイクルからみた性, 23(8) : 351, 1981
- 詫間晋平：(巻頭言) 「国際障害者年」と学校保健, 23(7) : 301, 1981
- 江口篤寿：(巻頭言) 登校拒否をめぐる, 23(6) : 251, 1981
- 田中恒男：(巻頭言) 子どもと学校・子どもと家庭, 23(5) : 201, 1981
- 船川幡夫：(巻頭言) 姿をかえた学校伝染病, 23(4) : 151, 1981
- 伊藤二郎：(巻頭言) 倫理的健康観の高揚を, 23(3) : 101, 1981
- 高石昌弘：(巻頭言) 実像の把握と学会の討論, 23(2) : 51, 1981
- 宮坂忠夫：(巻頭言) 保健行動, 23(1) : 1, 1981
- 福田邦三：(巻頭言) 学校看護と学校養護, 22(12) : 551, 1980
- 杉浦守邦：(巻頭言) 東北地方の学校保健, 22(11) : 501, 1980
- 小倉学：(巻頭言) 学会共同研究の発展を願う, 22(10) : 451, 1980
- 梶原太郎：(巻頭言) 学校教育と学校保健, 22(9) : 401, 1980
- 山岡誠一：(巻頭言) 特別活動と学校保健, 22(8) : 351, 1980
- 江口篤寿：(巻頭言) 保健室経営を考える, 22(7) : 301, 1980
- 船川幡夫：(巻頭言) 人間性豊かな健康生活を, 22(6) : 251, 1980
- 湯浅泰仁：(巻頭言) 学校と歯科衛生, 22(5) : 201, 1980
- 村上賢三：(巻頭言) 80年代の学校保健, 22(4) : 151, 1980
- 上林久雄：(巻頭言) 言葉と健康, 22(3) : 101, 1980
- 佐守信男：(巻頭言) 花は散るが故にこそ咲くなり, 22(2) : 51, 1980
- 内山源：(巻頭言) 教育工学と保健学習, 22(1) : 1, 1980
- 大永政人：(巻頭言) 保健科教育にのぞむこと, 21(12) : 551, 1979
- 小倉学：(巻頭言) 共同研究の継続的拡充を望む, 21(11) : 501, 1979
- 川畑愛義：(巻頭言) わが国の発育発達に関する展望, 21(10) : 451, 1979
- 吉田瑩一郎：(巻頭言) 学校安全の原則, 21(9) : 401, 1979
- 白戸三郎：(巻頭言) 疾病予防, 21(8) : 351, 1979
- 杉浦守邦：(巻頭言) 学校における心身症, 21(7) : 301, 1979
- 卯野隆二：(巻頭言) 保健の教材研究, 21(6) : 251, 1979
- 田中恒男：(巻頭言) 地域と学校保健, 21(5) : 201, 1979
- 大塚正八郎：(巻頭言) 学校保健関係者の自覚と協力, 21(4) : 151, 1979
- 唐津秀雄：(巻頭言) 性教育と保健教育と教育運動と, 21(3) : 101, 1979
- 大場義夫：(巻頭言) 教員養成大学において「学校保健」を必修科目とすることについて, 21(2) : 51, 1979
- 伊藤章：(巻頭言) 第25回学会を終わって, 21(1) : 1, 1979
- 裏田武夫：(巻頭言) 学校保健における情報検索の諸問題, 20(12) : 551, 1978
- 重田定正：(巻頭言) わが歩み来し道, 20(11) : 501, 1978
- 大永政人：(巻頭言) 新しい保健教育の構想を目指して, 20(10) : 451, 1978
- 内山源：(巻頭言) 大学保健教育教官と現場を結ぶもの, 20(9) : 401, 1978
- 江口篤寿：(巻頭言) 地域保健と学校保健, 20(8) : 351, 1978
- 福田邦三：(巻頭言) 養護教諭養成の現状, 20(7) : 301, 1978
- 大場義夫：(巻頭言) 安全教育には魔力がある, 20(6) : 251, 1978
- 小倉学：(巻頭言) 事後措置後の経過観察・指導を, 20(5) : 201, 1978

- 杉浦守邦：(巻頭言) 学校健康診断に思う, 20(4) : 151, 1978
- 内山源：(巻頭言) 学校保健とマンパワー, 20(3) : 101, 1978
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健と学校経営, 20(2) : 51, 1978
- 田中恒男：(巻頭言) 保健教育の能力拡大を, 20(1) : 1, 1978
- 元山正：(巻頭言) 環境汚染と学童, 19(12) : 550, 1977
- 黒田芳夫：(巻頭言) tissue と organization, 19(11) : 501, 1977
- 船川幡夫：(巻頭言) 発育・発達と教育, 19(10) : 451, 1977
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健と学校体育, 19(9) : 401, 1977
- 内山源：(巻頭言) 保健教育課程の改善変革のために, 19(8) : 351, 1977
- 佐守信男：(巻頭言) 地方学会のあり方, 19(7) : 301, 1977
- 伊藤章：(巻頭言) 保健管理におもう, 19(6) : 251, 1977
- 大場義夫：(巻頭言) 健康観について, 19(5) : 201, 1977
- 杉浦守邦：(巻頭言) 学校保健の地域性, 19(4) : 151, 1977
- 山岡誠一：(巻頭言に代えて) 健康と体力, 19(3) : 101, 1977
- 田中恒男：(巻頭言) 児童・生徒の認識について, 19(2) : 51, 1977
- 田中恒男：(巻頭言) 再び学会のあり方について, 19(1) : 1, 1977
- 重田定正：(巻頭言) 学校医のひとりとして, 18(12) : 551, 1976
- 村上賢三：(巻頭言) 性教育を考える, 18(11) : 501, 1976
- 水野宏：(巻頭言) ヘルスガイダンスむかしばなし, 18(10) : 451, 1976
- 鈴木継美：(巻頭言) ごはん給食の提起する新しい課題, 18(9) : 401, 1976
- 小倉学：(巻頭言) 教科保健構造化に組織的研究を, 18(8) : 351, 1976
- 内山源：(巻頭言) 余暇と学校保健・保健教育, 18(7) : 301, 1976
- 田中恒男：(巻頭言) 環境問題について, 18(6) : 251, 1976
- 福田邦三：(巻頭言) 精神衛生, 18(5) : 201, 1976
- 船川幡夫：(巻頭言) 保健教育の危機, 18(4) : 151, 1976
- 槇仁子：(巻頭言) 学校保健計画, 18(3) : 101, 1976
- 江口篤寿：(巻頭言) 教育保健学を考える, 18(2) : 51, 1976
- 高石昌弘：(巻頭言) 国際交流と学校保健, 18(1) : 1, 1976
- 福田邦三：(巻頭言) カウンセリング, 17(12) : 551, 1975
- 吉田瑩一郎：(巻頭言) 学校経営と学校保健, 17(11) : 501, 1975
- 田中恒夫：(巻頭言) 健康観察, 17(10) : 451, 1975
- 槇仁子：(巻頭言) 現場の研究活動, 17(9) : 401, 1975
- 内山源：(巻頭言) 現代社会と保健科教育, 17(8) : 351, 1975
- 上林久雄：(巻頭言) 保健学雑感, 17(7) : 301, 1975
- 武田真太郎：(巻頭言) 学校保健と地域医療, 17(6) : 251, 1975
- 村江通之：(巻頭言) 学校保健研究者への希望, 17(5) : 201, 1975
- 佐々木直亮：(巻頭言) 知識と行動 教師は生徒の前でたばこをすうな, 17(4) : 151, 1975
- 高桑栄松：(巻頭言) 健康と価値観, 17(3) : 101, 1975
- 田中恒男：(巻頭言) 学校保健のあり方をめぐって, 17(2) : 51, 1975
- 大山良徳：(発展の年のために) 新しい学校保健の展望 一学校保健に関する現職教育制度の確立を望む一, 17(1) : 4, 1975
- 江口篤寿：(発展の年のために) 新しい学校保健の展望 一日本学校保健学会の宿題一, 17(1) : 3, 1975

- 黒田芳夫：(発展の年のために) 新しい学校保健の展望 -内と外への発展を-, 17(1) : 2, 1975
- 黒田芳夫：(巻頭言) 再出発はどこから, 15(6) : 251, 1973
- 福田邦三：(発展の年のために) 新しい学校保健の展望, 17(1) : 1, 1975
- 高石昌弘：(巻頭言) スクールヘルスとファミリーヘルス, 15(5) : 201, 1973
- 小倉学：(巻頭言) 組織的な研究の推進を, 16(12) : 551, 1974
- 渡辺邦太郎：(巻頭言) 教育のらち外からの脱皮, 15(4) : 151, 1973
- 大山良徳：(巻頭言) 健康に関する情報処理, 16(11) : 501, 1974
- 小林和夫：(巻頭言) 保健教育のために, 15(3) : 101, 1973
- 大永政人：(巻頭言) 教育と保健の融合, 16(10) : 451, 1974
- 伊藤二郎：(巻頭言) 保健学習のための特別教室を望む, 15(2) : 51, 1973
- 船川幡夫：(巻頭言) 第 21 回日本学校保健学会の開催にあたって, 16(9) : 401, 1974
- 前田浅子：(巻頭言) 保健室の一隅より光を, 15(1) : 1, 1973
- 黒田芳夫：(巻頭言) 性教育の問題点, 16(8) : 351, 1974
- 船川幡夫：(提言) 実際的な健康相談を, 14(12) : 551, 1972
- 向井幸生：(巻頭言) 正常小児の Criteria (判定基準) について, 16(7) : 301, 1974
- 渡辺欽也：(巻頭言) 児童・生徒の体位と体力の向上をはかろう, 14(11) : 501, 1972
- O. E. パード (文責：詫間晋平)：(巻頭言) 保健教育の深みと尊厳さについて, 16(6) : 251, 1974
- 卯野隆二：(巻頭言) 学会活動の一面について, 14(10) : 451, 1972
- 船川幡夫：(巻頭言) 子どもの健康とは何か, 16(5) : 201, 1974
- 橋本真：(巻頭言) 時代の進展に即応した学校保健の確立を, 14(9) : 401, 1972
- 榊田桂：(巻頭言) 時代に対応する学校教育を, 16(4) : 151, 1974
- 大場義夫：(巻頭言) 安全能力を伸ばすには, 14(8) : 351, 1972
- 船川幡夫：(巻頭言) 地域と学校保健, 16(3) : 101, 1974
- 稲福盛輝：(巻頭言) 祖国に復帰して思う, 14(7) : 301, 1972
- 白戸三郎：(巻頭言) 新たな悔いを残さない学校保健を, 16(2) : 51, 1974
- 宮部黎子：(巻頭言) 学校保健を推進するために, 14(6) : 251, 1972
- 須藤春一：(巻頭言) 週休 2 日制と学校保健, 16(1) : 1, 1974
- 船川幡夫：(巻頭言) 統計以前の問題, 14(5) : 201, 1972
- 佐守信男：(巻頭言) 新しい健康診断のゆくえ, 15(12) : 551, 1973
- 佐藤平四郎：(巻頭言) 学校保健の考え方, 14(4) : 151, 1972
- 飯田澄美子：(巻頭言) 健康診断・健康観察の成果をあげるために, 15(11) : 501, 1973
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校保健の理論的構築を, 14(3) : 101, 1972
- 唐津秀雄：(巻頭言) 学校保健と教育運動, 15(10) : 451, 1973
- 小瀬洋喜：(巻頭言) 公害発生源としての学校, 14(2) : 51, 1972
- 安倍弘毅：(巻頭言) 第 20 回日本学校保健学会開催を控えて, 15(9) : 401, 1973
- 天ヶ瀬六三郎：(巻頭言) 学校保健の推進を期待する, 14(1) : 1, 1972
- 重田精一：(巻頭言) 学校保健のあり方と医師会, 15(8) : 351, 1973
- 大場義夫：(巻頭言) 命のねだん, 13(12) : 551, 1971
- 不破博徳：(巻頭言) 学校保健管理の諸問題に思う, 15(7) : 301, 1973
- 川上吉昭：(巻頭言) 養護教諭は高等用務員, 13(11) : 501, 1971

- 大島一夫：(巻頭言) 保健学習への期待, 13(10) : 451, 1971
- 伊東祐一：(巻頭言) 健康への怠慢, 13(9) : 401, 1971
- 武田壤寿：(巻頭言) 学校保健史の研究で感じたこと, 13(8) : 351, 1971
- 小倉学：(巻頭言) 養護教諭養成制度確立の研究と運動を, 13(7) : 301, 1971
- 寒川英希：(巻頭言) 国立特殊教育総合研究所の創設, 13(6) : 251, 1971
- 宮田尚之：(巻頭言) 私のささやかな銘, 13(5) : 201, 1971
- 水野宏：(巻頭言) 子どもたちのための環境の創造, 13(4) : 151, 1971
- 大平昌彦：(巻頭言) 学校保健学会に期待するもの, 13(3) : 101, 1971
- 山田茂：(巻頭言) いつになったらむし歯の洪水は止まるか, 13(2) : 51, 1971
- 山岡誠一：(巻頭言) “保健”と“体育”のかたい握手を, 13(1) : 1, 1971
- 伊藤二郎：(巻頭言) 養護教諭と学校保健, 12(12) : 551, 1970
- 橘重美：(巻頭言) 学校保健に思う, 12(11) : 501, 1970
- 黒田芳夫：(巻頭言) 教育改革と学校保健, 12(10) : 451, 1970
- 稲垣是成：(巻頭言) 就学時健康診断の問題点, 12(9) : 401, 1970
- 村江通之：(巻頭言) 民族の発展のための必要条件, 12(8) : 351, 1970
- 太田俊夫：(巻頭言) 情報化時代と学校保健, 12(7) : 301, 1970
- 渡辺金次郎：(巻頭言) 学校保健学の確立を, 12(6) : 251, 1970
- 伊東祐一：(巻頭言) 進歩と調和, 12(5) : 201, 1970
- 元山正：(巻頭言) 学校における公害の研究を, 12(4) : 151, 1970
- 緒方勇士郎：(巻頭言) 学校保健の位置を高める道, 12(3) : 101, 1970
- 武光多四郎：(巻頭言) 習慣形成ということについて, 12(2) : 51, 1970
- 植松稔：(巻頭言) 年頭の所感, 12(1) : 1, 1970
- 河原林忠男：(巻頭言) 学校健康診断のあり方, 11(12) : 551, 1969
- 杉浦正輝：(巻頭言) バラ色の人世, 11(11) : 501, 1969
- 田健一：(巻頭言) 新しい学校保健への期待, 11(10) : 451, 1969
- 白戸三郎：(巻頭言) 学校保健は誰のために?, 11(9) : 401, 1969
- 高橋英次：(巻頭言) 積極的健康増進の習慣を!, 11(8) : 351, 1969
- 船川幡夫：(巻頭言) 学校健康診断と事後指導, 11(7) : 301, 1969
- 小倉学：(巻頭言) 保健教育研究の強化を, 11(6) : 251, 1969
- 小田一昭：(巻頭言) 学校保健を今一度見直そう, 11(5) : 201, 1969
- 村上賢三：(巻頭言) 沖縄の学校保健のために, 11(4) : 151, 1969
- 千葉たつ：(巻頭言) 時代に即した学校保健を, 11(3) : 101, 1969
- 須藤春一：(巻頭言) 教師の自己研修, 11(2) : 51, 1969
- 小栗一好：(巻頭言) 研究と実践, 11(1) : 1, 1969
- 船川幡夫：(巻頭言) 小児の発育, 地域社会と学校保健, 10(12) : 551, 1968
- 江口篤寿：(巻頭言) 学校医の診察, 10(11) : 501, 1968
- (巻頭言) 健康に対する自意識, 10(10) : 451, 1968
- 平井信義：(巻頭言) 子どもを全体として見よう, 10(9) : 401, 1968
- 貴田丈夫：(巻頭言) 学校保健について思う, 10(8) : 351, 1968
- 勝木新次：(巻頭言) 肥り過ぎとやせ過ぎ, 10(7) : 301, 1968
- 村上賢三：(巻頭言) 学校保健に関する行政機構の強化を望む, 10(6) : 251, 1968
- 須藤春一：(巻頭言) 創造と実践の道, 10(5) : 201,

1968

小栗一好：(巻頭言) 保健体育の「たが」をはずせ、10(4)：151, 1968

山口正義：(巻頭言) 国民健康調査に思う、10(3)：101, 1968

伊東祐一：(巻頭言) 保健教育、10(2)：51, 1968

川畑愛義：(巻頭言) 十五の年輪を重ねた学会、10(1)：1, 1968

高桑栄松：(巻頭言) 学校保健研究の接点、9(12)：551, 1967

黒田芳夫：(巻頭言) 境界線、9(11)：501, 1967

小林和夫：(巻頭言) 保健教師と自然科学、9(10)：451, 1967

小栗一好：(巻頭言) 自己制御力と心の健康、9(9)：401, 1967

杉浦守邦：(巻頭言) 予防医学に思う、9(8)：351, 1967

勝沼晴雄：(巻頭言) 公衆衛生学から「学校保健」に望むもの、9(7)：301, 1967

重田定正：(巻頭言) 正しく早く美しく、9(6)：251, 1967

渡辺金次郎：(巻頭言) 中学校の奮起を望む、9(5)：201, 1967

岩尾泰次郎：(巻頭言) 10パーセントの努力、9(4)：151, 1967

白戸三郎：(巻頭言) 学校保健の向上のために、9(3)：101, 1967

樋渡吉治：(巻頭言) 人間育成について、9(2)：51, 1967

佐守信男：(巻頭言) 学校保健での生命尊重、9(1)：1, 1967

奥岩吉：(巻頭言) 試験地獄の解消へ、8(12)：1, 1966

富士貞吉：(巻頭言) 生命の尊重、8(11)：1, 1966

村上賢三：(巻頭言) 保健教育は根をおろしているか、8(10)：1, 1966

須藤春一：(巻頭言) 秋に思う、8(9)：1, 1966

須藤春一：(巻頭言) 群集のなかの孤独、8(8)：1, 1966

(巻頭言) 衣服ノ弊風 チャンブルス百科全書、8(7)：1, 1966

佐守信男：(巻頭言) 学校保健への疑義について、8(6)：1, 1966

富士貞吉：(巻頭言) 驚くべき事象、8(5)：1, 1966

須藤春一：(巻頭言) 健康・安全を独立教科に、8(4)：1, 1966

田中勇夫：(巻頭言) 賭けるもの、8(3)：1, 1966

柴田宜輔：(巻頭言) 学校保健の今後に望む、8(2)：1, 1966

勝沼晴雄：(巻頭言) 学校保健によせて、8(1)：1, 1966

草野仁：(巻頭言) 本校教育の合言葉、7(12)：1, 1965

山口正義：(巻頭言) 学校における結核検診、7(11)：1, 1965

小松寿子：(巻頭言) 保健—新しい政治への階段—、7(10)：1, 1965

村上賢三：(巻頭言) 今日の学校保健のめざすもの、7(9)：1, 1965

中野己之吉：(巻頭言) 定時制高校にも保健教育を、7(8)：1, 1965

遠城寺宗徳：(巻頭言) 分析と総合、7(7)：1, 1965

岩下富蔵：(巻頭言) 保健の教員、7(6)：1, 1965

川畑愛義：(巻頭言) とくに教育と関連した学校保健、7(5)：1, 1965

渡辺金次郎：(巻頭言) 優良校の校長、7(4)：1, 1965

平井信義：(巻頭言) 健康教育と医学教育、7(3)：1, 1965

岩尾泰次郎：(巻頭言) 学校保健の現況におもう、7(2)：1, 1965

須藤春一：(巻頭言) 国民熱望の健康教育へ、7(1)：1, 1965

佐々木直亮：(巻頭言) 学校保健にもっとお金を、6(12)：1, 1964

佐守信男：(巻頭言) 健康と教育、6(11)：1, 1964

植松稔：(巻頭言) へき地にまで浸透している縦割り行政、6(10)：1, 1964



- 伊東祐一：(巻頭言) 保健教育の盲点, 6(9) : 1, 1964
- 北浜章：(巻頭言) 保健と体育の呼び名となかみ, 6(8) : 1, 1964
- 山口正義：(巻頭言) 結核実態調査の教えるもの, 6(7) : 1, 1964
- 勝木新次：(巻頭言) 学校保健の目標, 6(6) : 1, 1964
- 川畑愛義：(巻頭言) 保健学習の不振, 6(5) : 1, 1964
- 小栗一好：(巻頭言) Health Promotion, 6(4) : 1, 1964
- 高橋英次：(巻頭言) もっと積極的な保健の施設を, 6(3) : 1, 1964
- 水野宏：(巻頭言) 学校保健をつらぬくもの, 6(2) : 1, 1964
- 重田定正：(巻頭言) 新しい視野, 6(1) : 1, 1964
- 佐々木直亮：(巻頭言) へき地校と学校保健, 5(12) : 1, 1963
- 貴田丈夫：(巻頭言) 第10回日本学校保健学会をお世話して, 5(11) : 1, 1963
- 桐元武一：(巻頭言) 人命尊重と安全教育, 5(10) : 1, 1963
- 村江通之：(巻頭言) 学校保健研究の場としたいPTA活動, 5(9) : 1, 1963
- 福田邦三：(巻頭言) 保健室, 横紙破りの記, 5(8) : 1, 1963
- 村上賢三：(巻頭言) 学校教育と家庭教育, 5(7) : 1, 1963
- 近藤正二：(巻頭言) 健康長寿は大半自分で作るもの, 5(6) : 1, 1963
- 高桑栄松：(巻頭言) 保健教育と教師, 5(5) : 1, 1963
- 遠城寺宗徳：(巻頭言) いこいの教育, 5(4) : 1, 1963
- 可児重一：(巻頭言) 学校薬剤師と学校保健, 5(3) : 1, 1963
- 鯉沼茆吾：(巻頭言) 学校環境衛生の認識, 5(2) : 1, 1963
- 小栗一好：(巻頭言) 年頭にあたって, 5(1) : 1, 1963
- (11月の話題) 学校保健大会と学校保健学会, 3(11) : 1, 1961
- (10月の話題) 運動会たけなわ, 3(10) : 1, 1961
- (9月の話題) 夏の研究集会ブームに思う, 3(9) : 1, 1961
- (8月の話題) 海と山, 3(8) : 1, 1961
- (7月の話題) 夏休みの保健指導, 3(7) : 1, 1961
- (6月の話題) 学校保健と一般教師, 3(6) : 1, 1961
- (5月の話題) 児童福祉と学校保健, 3(5) : 1, 1961
- 伊東祐一：(巻頭言) 保健教育の低調, 3(4) : 1, 1961
- 小栗一好：(巻頭言) 学校保健への関心, 3(3) : 1, 1961
- 村上賢三：(巻頭言) 学校保健と教育, 3(2) : 1, 1961
- 水野宏：(巻頭言) 学校保健は公衆衛生にも方向を与えよ, 3(1) : 1, 1961
- 須藤春一：(巻頭言) 学校保健大会に思う, 2(9) : 1, 1960
- 湯浅謹而：(巻頭言) 学校保健の基本問題, 2(8) : 1, 1960
- 小栗一好：(巻頭言) 学校保健実践の理論化を, 2(7) : 1, 1960
- 近藤正二：(巻頭言) 学徒の健康教育に期待する, 2(6) : 1, 1960
- 鯉沼茆吾：(巻頭言) 学校保健に望む, 2(5) : 1, 1960
- 斎藤潔：(巻頭言) 教育制度の改革と保健衛生教育のあり方, 2(4) : 1, 1960
- 遠城寺宗徳：(巻頭言) 学校保健の急務, 2(3) : 1, 1960
- 小島三郎：(巻頭言) 求められて一言, 2(2) : 1, 1960
- 細谷俊夫：(巻頭言) 教育と学校保健, 2(1) : 1, 1960
- 戸田正三：(巻頭言) 本誌の発展を期して, 1(2) : 1, 1959
- 栗山重信：(巻頭言) 本誌の発展のために, 1(1) : 1, 1959

著 者 索 引  
(五十音順)

## あ

- 相生晃一：83  
 相沢菊江：71, 101  
 相沢二郎：90  
 相磯富士雄：34, 104  
 青井 陽：17, 23, 45, 99  
 青木 勲：98(4)  
 青木きみ：116  
 青木邦男：9(2), 78, 81(2), 82(3)  
 青木賢一：60  
 青木繁伸：5, 42, 79(5), 82(5), 94(2)  
 青木 宏：82  
 青柳敏夫：58  
 青柳直子：95  
 青山君子：8  
 青山昌二：75(2), 89, 109  
 青山英康：11, 43(3), 47(4), 65(2), 66(2), 69(2),  
 90, 98(2)  
 青山松次：23, 90, 99  
 赤木五郎：73  
 赤倉貴子：36, 67(2), 94(2), 99, 105, 109, 114  
 赤坂守人：56  
 明石篤子：10  
 赤須廉典：15  
 明瀬好子：54, 114  
 赤田信一：36  
 赤星隆弘：65  
 秋坂真史：4(2), 53, 58(2), 71, 82(2), 98, 114(2)  
 秋田 武：3(2), 8(2), 29(4), 52, 95, 98  
 秋田ミチ子：10, 69, 98  
 秋田光子：114  
 穠丸武臣：83, 100  
 秋元ゆかり：71, 107  
 秋山昭代：42  
 秋山房雄：47, 50  
 秋山ヨシ：23(2)  
 揚石光子：10  
 浅井克晏：42, 43, 65, 69, 74  
 浅井幹一：98(3)  
 朝井 忠：82  
 浅井利夫：43, 74  
 朝浦幸男：54  
 浅香昭雄：82, 90, 95  
 浅川富美雪：26  
 朝倉新太郎：73, 79  
 朝倉隆司：5, 40, 82, 96  
 朝野 聡：52, 82  
 浅野清治：101  
 浅野牧茂：29(3)  
 浅田正代：79  
 浅原俊子：44, 107  
 朝日茂樹：75  
 朝山正己：10(2), 42, 43(3), 95(2), 98  
 浅利恵子：64, 98  
 浅利 有：27, 61  
 芦田輝子：10(2), 95  
 鯨坂二夫：80  
 東 知宏：27  
 我妻則明：64(2), 95  
 畦浦久美子：37  
 足立和隆：60, 79  
 足立己幸：11, 61, 69  
 油屋順子：65  
 阿部明浩：3, 4, 20, 52(3), 72(2), 73, 78(2),  
 99, 104, 117(3)  
 阿部 治：26  
 阿部茂明：8, 78  
 阿部滋子：85  
 阿部輝明：28, 42, 82(2)  
 安部奈生：31, 65, 69, 98, 114  
 阿部紀子：106  
 阿部秀明：67  
 安部弘毅：15  
 天野敦子：31(2), 34, 41, 43(4), 73(3), 83, 92(3),  
 98, 99, 108(2), 114(5), 115(4)  
 天野市太郎：23  
 天野登久子：114  
 天野洋子：104(2), 112, 114  
 綾 博子：95, 98  
 荒居和子：95(2)  
 新居喜美子：44(2)  
 新井宏朋：27, 43, 61, 111  
 荒居百合子：58(2)  
 新井良保：8, 64  
 荒川長巳：52, 80, 81(2), 96  
 荒川雅志：77, 79

荒木 修 : 82, 90(3)  
荒木 勉 : 17, 42(4), 45, 83, 116  
荒木田美香子 : 56, 60, 79, 107  
荒島真一郎 : 8, 75(2), 83, 84, 95(4), 98(5), 99(2),  
106, 114(2), 115(4), 118  
有泉 誠 : 47  
有田和弘 : 73, 79  
有馬暢洋 : 23  
有光由起子 : 82  
有村信子 : 82, 114  
粟木一博 : 3, 4, 116  
安 梨仙 (Ie-Seun An) : 52, 79  
安栄鉄男 : 8, 10, 29, 48, 64(5), 82(3), 96, 100(2)  
安東明夫 : 42, 43  
安藤 格 : 15, 66, 95(2), 114, 117  
安藤恵三 : 92  
安藤志ま : 15, 27, 41, 47, 106, 114(2)  
安藤哲夫 : 56  
安藤延男 : 17  
安藤美華代 : 5  
安藤義宣 : 8

## い

井 キヨ : 23  
飯倉修子 : 52, 82  
飯島宗一 : 15  
飯田恭子 : 104, 112  
飯田静子 : 23  
飯田澄美子 : 15(2), 43(3), 44(4), 47(2), 68, 79,  
82(6), 90, 99, 105, 106(2), 114(5),  
115(4), 119(2)  
飯田 毅 : 27  
飯田良美 : 107  
飯塚保江 : 73  
飯野節夫 : 47, 52(3), 104(4)  
飯野太郎 : 101(2), 104  
飯野義博 : 27  
家田重晴 : 3(6), 4(2), 12, 34, 52(3), 58(3), 77(2),  
79, 80, 98, 104(6), 105(2), 109(3),  
116(4)  
井形昭弘 : 55  
伊神 優 : 58

五十嵐哲也 : 80  
五十嵐路子 : 79(2), 83  
五十嵐仁 : 54  
五十嵐裕子 : 15, 82, 106  
井川 威 : 64  
井川正治 : 69, 88  
生田菊寿 : 3(2), 8(2)  
生田清美子 : 69  
生田静子 : 8, 96  
生田龍謙 : 47  
井口 修 : 80  
池上晴夫 : 89  
池田佳津江 : 40  
池田順子 : 10, 69  
池田 熙 : 104  
池田哲子 : 15(3), 66, 107(2), 114(3), 115(3)  
池田正之 : 17, 48  
池田由紀江 : 64, 82  
池原あさみ : 106  
池見西次郎 : 55, 82  
池山 淳 : 42, 58(3)  
生駒順子 : 42  
伊沢昭一 : 3, 116  
伊澤やゑ子 : 13(2)  
石井明夫 : 108  
石井 晃 : 82  
石井邦彦 : 8, 100  
石井慶蔵 : 27(2), 61(2)  
石井好二郎 : 64, 69, 79, 95  
石井正一 : 43  
石井宗一 : 16, 41, 45  
石井直美 : 56, 57  
石岡和広 : 79, 105  
石垣育子 : 42  
石垣純二 : 3, 31  
石上和男 : 56, 90  
石神襄次 : 95  
石川敬治郎 : 94, 106  
石川権二 : 21(2), 22  
石川 元 : 42, 82  
石川哲也 : 2, 30(4), 52(2), 80(2), 99, 104(3),  
107, 113  
石川稔生 : 113  
石川 中 : 82

石川淑人：88, 89  
石樽清司：45, 58(7), 69(2), 88, 101, 116  
石樽登志子：45, 58(3), 88, 116  
石毛千尋：43  
石崎有信：10(2)  
石崎宜雄：15  
石沢淳子：31, 91  
石島 勉：56(2)  
石田賀代子：114  
石田農夫男：45, 60  
石塚和重：60, 95  
石塚盈代：100  
石出恵豊：12, 107  
石橋武彦：8, 47  
石橋智昭：52, 80(3), 81(2)  
石橋康久：17, 76  
石原一木：64  
石原和子：10  
石原金由：82  
石原幸夫：44, 82(2), 96  
石原千恵子：43, 95  
石原昌江：15(3), 81, 82(7), 85(5), 107, 114(7),  
115(5)  
石森由香里：58  
伊集院光慶：80, 104  
泉 巖夫：18  
和泉公子：90  
泉 仙助：27  
和泉正人：47  
泉 幸雄：8, 74  
泉谷秀子：115(4)  
磯田富弘：82  
磯辺啓二郎：6  
磯部節子：112  
磯部美津子：71  
井瀧千恵子：10  
居谷健吾：1  
板野龍光：27, 99, 116  
板持紘子：43, 44, 82, 94  
板谷純孝：64, 100  
一北三夫：54  
市東克彦：17  
一瀬博子：80  
市橋洋子：65, 69, 107  
一宮庸一：17  
市村國夫：3, 4, 7, 29(6), 34(3), 52(2), 61, 67,  
96, 99, 104(9), 107, 109, 113,  
井筒次郎：108  
逸見武光：30, 82(3), 94, 96(2), 113  
逸見信子：107  
井手義顯：78  
出井美智子：31, 34(2), 44, 47, 80, 94, 107, 108,  
109, 115(2)  
伊藤 章：7(2), 15(2), 29(9), 30(2), 42(2), 43(2),  
45, 52(3), 61, 67, 73, 95(3), 98(6),  
99, 100, 114  
伊藤一生：71  
伊藤勝也：82(2)  
伊藤学而：56  
伊藤巨志：98, 116  
伊藤二郎：8, 15(3), 28, 43, 45, 47, 73, 89(2),  
104(2)  
伊藤助雄：15, 48  
伊藤孝子：114  
伊藤武樹：40, 82(4)  
伊藤寿人：64, 100  
伊藤央子：104  
伊藤松雄：3  
伊藤松美：115(2)  
伊藤真理子：69  
伊藤光代：44, 82, 106  
伊藤みゆき：48, 89  
伊藤美雪：69(2), 95(2)  
伊藤泰廣：98, 99, 108, 114  
伊東祐一：15(3), 38, 43, 48, 50(6), 119(2)  
伊藤裕子：82(2)  
伊藤洋子：42, 79, 89, 98  
伊藤隆二：64  
井戸章子：17, 76  
井戸真則：64  
稲垣是成：15  
稲垣ふみえ：7, 29  
稲富芳雄：90(3)  
稲葉奈己：73  
稲葉佳江：10  
稲福盛輝：71  
居波 徹：56(2)  
稲浪正充：82(3)

稲村貞子 : 27  
稲村 博 : 56, 82, 94, 116  
井上和雄 : 52, 80(2), 109  
井上和子 : 43  
井上健治 : 1  
井上幸子 : 95  
井上 俊 : 43, 99  
井上生二 : 42  
井上文夫 : 3, 30, 40, 74, 88, 113  
井上真彦 : 56  
井上幹夫 : 43  
井上芳光 : 42  
猪熊ミツエ : 71, 100  
猪股俊二 : 4, 23, 34, 45, 54, 88, 99, 104(5),  
108  
射場康枝 : 95  
今井英夫 : 15(3), 38, 43, 114  
今川文字 : 55  
今井洋子 : 106  
今関豊一 : 7, 30  
今出悦子 : 54, 71, 82, 106(2)  
今中正美 : 80, 81  
今村 勤 : 73(2)  
今村 幸 : 112  
今村要道 : 80  
入江悦子 : 80  
入江克己 : 47  
入江史郎 : 3, 4  
入谷仁士 : 81  
岩浅農也 : 104  
岩井浩一 : 29(3), 36, 80, 105  
岩井利男 : 73  
岩尾公子 : 83  
岩尾秀堅 : 79  
岩尾泰次郎 : 16, 52(4), 117, 119  
岩垣正典 : 73, 79  
岩崎 清 : 61  
岩崎秀昭 : 30  
岩沢延子 : 23, 43  
岩下千可子 : 100  
岩城宏明 : 69  
岩田 昇 : 82(4)  
岩田英樹 : 30, 80, 104  
岩田弘敏 : 42, 69, 101(2)

岩永則子 : 98, 99  
岩淵尚美 : 1  
岩本圭史 : 29  
岩本 晋 : 52(2), 79(2)  
岩本スミ子 : 23  
岩本貴子 : 42  
岩本光雄 : 95

## う

宇野右中 : 104  
Annetta Weber : 29, 52  
上片まゆみ : 83, 98  
植木 寛 : 28, 42, 82(2), 117(2)  
植木福一郎 : 27, 61  
上地 勝 : 43(2), 79(2), 82(2), 94, 105(3), 112(2)  
上田アヤ子 : 64  
植田誠治 : 7, 15, 17, 20, 29, 35(2), 47, 52(3),  
81(2), 84, 99, 104(11), 113  
上田忠 : 8, 43  
上田房子 : 79, 116  
植田正子 : 69(2), 95(2)  
上田吉一 : 82  
上田禮子 : 43, 96, 99  
上田礼子 : 82  
上野聡子 : 34, 73  
上野純子 : 104(2)  
上野 轟 : 82(2), 85  
植野善太郎 : 64, 80  
上野孝裕 : 80, 104  
上野奈初美 : 8, 40, 116  
植野礼子 : 115(2)  
上延富久治 : 15, 58(2), 79(3), 95, 109, 116(4)  
上原弘三 : 2, 99  
上原武久 : 60  
上原信子 : 80, 81  
上原充郎 : 10  
上松利恵 : 115  
植松 稔 : 3(2), 15(7), 29, 43, 47, 52, 95, 99,  
109(5), 112(2)  
上村和美 : 115  
植村佐知子 : 73, 105  
植村典昭 : 65, 79, 89, 98

植村 肇 : 12(2), 47, 104  
植村佳子 : 44, 114  
鵜飼和浩 : 27  
鵜飼 基 : 43, 56, 57  
宇佐美隆廣 : 8, 65(4), 89, 98  
宇佐見淑子 : 8, 65, 66  
牛田雅幸 : 56  
牛丸啓子 : 42  
臼井永男 : 60(2), 95  
臼谷三郎 : 42, 45(2), 79(2), 89  
内海和雄 : 48, 52(2), 104(3)  
内須川洸 : 42  
内田和子 : 10  
内田喜代子 : 114  
内田早苗 : 21, 90  
内田富士夫 : 60  
内田 守 : 73  
内野チト : 95(2), 98  
内山絢子 : 113  
内山 源 : 1(2), 4(3), 7, 12(2), 14, 15(4), 16,  
17(2), 19, 21, 29, 30(6), 34(5), 35,  
44, 47(2), 48, 52(2), 56, 71(2), 79,  
80(8), 81(2), 89, 99, 104(31), 105(2),  
107(2), 109, 112(2), 119(8)  
内山とし子 : 82, 85  
宇都宮節 : 16  
畝 博 : 69, 98  
鵜野吾市 : 44, 82(3)  
卯野隆二 : 12, 75, 95, 104, 118  
梅内拓生 : 52  
梅垣 弘 : 82(2), 94  
梅澤祥子 : 43(2), 105(2), 112(2)  
梅田 緑 : 42  
梅津幸代 : 23, 114  
浦田秀子 : 98(2)  
浦中 淳 : 115(3)  
占部英雄 : 3  
宇留野勝水 : 101  
宇留野藤雄 : 58

## え

江川愛美 : 29

江口篤寿 : 1, 3, 4, 15(7), 16(3), 20(3), 23, 27,  
42(2), 43(6), 47(5), 48, 52(6), 61(2),  
67, 78, 79(2), 80, 88, 90, 91, 101,  
104(8), 106(3), 107(2), 109(3)  
江口由佳子 : 82  
柄沢良子 : 42  
江連政雄 : 79  
衛藤 隆 : 15, 52, 80, 81, 82, 85, 95  
榎本 和 : 82(2)  
榎本浩昌 : 27  
江橋慎四郎 : 1(2)  
江橋 博 : 9, 100  
江幡玲子 : 81, 96(2)  
円城寺守 : 26  
遠城寺宗徳 : 15, 47, 83  
遠藤佐久郎 : 79, 90  
遠藤登志子 : 79  
遠藤浩良 : 47  
遠藤元男 : 104  
遠藤 豊 : 104

## お

呉鶴 (Hak Oh) : 52, 113(2)  
Mario A. Orlandi : 30  
及川紀久雄 : 91  
及川 研 : 29  
及川真知子 : 62, 71, 95  
逢坂文夫 : 17, 79  
大芦 治 : 79, 82, 96  
大家京子 : 56  
大家さとみ : 29, 30, 115  
大石和代 : 7, 29  
大井田隆 : 29(3), 36  
大内久美子 : 43(2), 64(2)  
大内紘三 : 49, 52  
大内捷子 : 73, 79  
大内哲彦 : 99, 100  
大浦竜雄 : 4  
大江謙一 : 73(15), 109  
大江英俊 : 17, 64, 100  
大江米次郎 : 45, 52, 67, 82, 100  
大川秀子 : 16, 19, 114

大川玲子 : 42, 81  
 大河原清 : 46, 67, 104(2)  
 大木秀一 : 95  
 大串靖子 : 8, 20(2), 31(4), 42(3), 74, 114(2)  
 大国真彦 : 42, 65, 74, 98  
 大久保明子 : 82  
 大久保貞義 : 1, 47(7)  
 大桑哲男 : 98  
 大河内節子 : 82  
 大河内由香 : 42  
 大里紀子 : 8, 65, 66  
 大沢 功 : 16, 65, 79, 98(2), 99, 104  
 大澤清二 : 8(2), 23, 38, 40, 42(3), 43(2), 47(2),  
 52(8), 67(2), 69, 74, 79, 80(6), 83,  
 89(2), 90, 95(4), 98, 99(6), 104(7),  
 109(5), 112, 114, 115(2), 116  
 大島明 : 30  
 大島一夫 : 23  
 大島司郎 : 17  
 大島千代美 : 94  
 大島正光 : 67  
 大島博子 : 65, 98  
 大田 堯 : 47  
 太田益治 : 3  
 太田金蔵 : 45(2)  
 太田誠耕 : 64, 82, 98, 106, 112, 114  
 太田善介 : 42, 43  
 太田祖電 : 90  
 太田武夫 : 71(2), 101(3)  
 太田俊夫 : 89, 90, 98  
 太田範子 : 82, 106  
 太田久子 : 69(2), 95(2)  
 太田正典 : 17, 76  
 太田宜秀 : 17, 76  
 大高敏弘 : 17, 76  
 大竹恵子 : 29, 79, 82(2), 96  
 大谷佐和子 : 69, 113  
 大谷尚子 : 36, 79, 106, 114(3), 115(11)  
 大津一義 : 7(4), 15, 30, 34, 35, 43, 47(2), 88(2),  
 104(8), 105  
 大塚勝行 : 1, 80, 100  
 大塚正八郎 : 12, 15(4), 24, 43, 73, 104  
 大塚嘉則 : 60, 107  
 大槻栄子 : 56  
 大坪喜代子 : 42, 64  
 大戸ヨシ子 : 106  
 大永政人 : 47, 89, 95(2), 104(3), 115(4), 119(4)  
 大西金枝 : 71  
 大西誠一郎 : 40  
 大西積守 : 15(2), 43, 47(2), 72, 79  
 大西道子 : 15  
 大貫義人 : 42(2), 99  
 大野悦子 : 43(2), 95(2)  
 大野都美恵 : 23, 62, 71, 77(2), 83(2), 95, 98(2),  
 100, 115  
 大野秀樹 : 17, 43, 56(2), 64  
 大橋郁代 : 15, 54  
 大橋邦和 : 58(2), 89  
 大橋豊男 : 27  
 大橋澄枝 : 69, 101  
 大橋好枝 : 106, 114, 115  
 大畑直暉 : 19, 43  
 大原健士郎 : 42, 82  
 大原純吉 : 95(5), 96  
 大原靖子 : 73  
 大庭 茂 : 23, 107  
 大場義夫 : 3(2), 15(4), 17(2), 47(3), 48, 52(2),  
 58(2), 89, 95, 104, 119(2)  
 大日向輝美 : 10  
 大平昌彦 : 15(3), 43(2)  
 大平三千子 : 114  
 大部弘美 : 20, 94  
 大堀兼男 : 65(2), 89, 98(2)  
 大湊 茂 : 73, 79  
 大村外志隆 : 65  
 大森朝子 : 80  
 大森敬蔵 : 64  
 大森世都子 : 11, 18, 69(3), 95, 98  
 大森知子 : 42, 43  
 大森久芳 : 90  
 大山良徳 : 8(2), 10(5), 15, 17, 40, 42(2), 47,  
 79(2), 83, 89(10), 95(3), 98, 99(2),  
 100, 109, 119  
 大和田貞行 : 18  
 大和田ゆかり : 75, 98, 99  
 岡 茂 : 38, 40, 64, 67  
 岡志保子 : 42  
 岡崎勝博 : 60



岡崎美代子：71  
岡崎康夫：34(2), 52(2), 75, 95, 104(2)  
岡崎愉加：10, 69, 95  
岡島佳樹：3(3), 29(4), 43, 47, 58(3), 95, 116(3)  
岡島嘉信：89, 116  
岡田 晃：47(3)  
岡田 明：73  
岡田栄吉：109  
岡田和雄：17  
岡田加奈子：29(6)  
岡田 潔：4, 80(2), 99, 114, 115  
岡田昭五郎：19, 56  
岡田弘子：45  
岡田泰紀：15  
岡野亮介：78, 83(2)  
岡部明子：95, 98  
岡部健一郎：82  
岡村正明：3, 32  
岡本暁子：80  
岡本京子：34, 47, 115  
岡本健治：13, 117  
岡本重慶：82  
岡本照美：20  
岡本久子：10, 69  
岡本裕一：73  
岡本百合子：4, 17  
岡本善之：1, 3, 35, 47, 104  
岡安多香子：8, 15, 75(2), 83, 84, 95(2), 98(5),  
99(2), 106, 114, 115, 118  
小笠原紀代子：115(2)  
緒形昭義：17, 46  
緒方維弘：42  
緒方正名：42, 43  
緒方勇士郎：15  
緒方玲子：42, 43  
小川明子：8, 83, 106  
小川再治：64(2), 100(2)  
小川 浩：29(3), 30(3)  
小河弘之：52, 80, 81, 83, 105  
小川正行：79, 89, 98  
小川みつ：43, 114  
小川由美子：42, 58(2)  
小川好美：69, 84  
沖中 博：3, 23  
沖山智子：42(2), 43  
荻島武男：66, 95, 116  
荻原一晃：42(2), 43  
荻原静子：23, 56, 99, 114  
奥井誠一：24  
奥田宣明：98  
奥田久徳：29, 40, 100  
奥田真丈：104  
奥平貴代：36, 82  
奥野晃正：43, 56(2), 64, 95  
奥山義也：42  
小倉永子：39(2), 114(2)  
小倉 学：4(2), 12, 15(9), 16, 18, 19, 20(2),  
23(4), 39, 41, 42, 44, 47, 52(2), 55(3),  
79, 90, 94, 104(11), 106(3), 107, 112(4),  
114(14), 115(5)  
小倉義郎：43, 64(2), 92  
小栗一好：15, 27, 39, 61, 90, 119  
刑部 侃：82  
長田泰公：48, 86(2)  
納 聡美：56  
尾崎新平：13, 117  
尾崎允子：41  
尾崎米厚：29(3), 36, 80  
小沢治夫：8, 60(2), 78, 104(2)  
小澤百合子：98  
押田芳治：98, 99, 104  
押見悠子：49  
尾尻義彦：82  
小瀬洋喜：17(2)  
小関太郎：90  
小瀬木雅子：17  
小田一昭：15  
小田 晋：44, 82, 94  
小田倉京子：43  
越智宏倫：10(2), 11, 69(2), 89(2)  
落合友一：13  
カタシン・オックウン：52, 80  
小沼則子：43, 71  
小野明子：99  
小野悦子：42, 65(2), 66(2)  
小野精美：42  
小野星吾：42, 64  
小野清二：104

小野忠義 : 18, 47  
小野英男 : 107  
小野三嗣 : 8, 17  
小野冽子 : 47  
小野木満照 : 53(2), 69, 71(2), 79, 89  
小野寺公子 : 20(2), 32(2), 99(2)  
小野寺みや子 : 43(2), 64(2)  
小原二郎 : 45  
小原真由美 : 95, 98  
小原義雄 : 43  
小俣謙二 : 81  
折笠幸子 : 27  
折笠安秀 : 43(2), 105(2), 112(2)  
織田すゑ子 : 3

## か

L. A. カーケンダール : 80  
甲斐 隆 : 86  
海後宗臣 : 47  
貝塚優子 : 75  
加我 治 : 48  
加賀 加 : 95  
加賀 勝 : 53  
鏡森定信 : 69, 79  
加賀谷熙彦 : 89  
香川 綾 : 18  
垣内愛子 : 80  
柿山哲治 : 11, 69(2)  
加来和子 : 106, 114  
郭紋秀 (Bun Kaku) : 95  
角田陸男 : 80  
懸田克躬 : 82  
掛谷良一 : 80, 81(2), 104  
影山任佐 : 82  
影山隆之 : 17, 42, 43, 44, 82(4), 92  
笠井 勉 : 42  
笠井直美 : 8(2), 52(2), 80(4), 95(3), 104(2)  
笠置裕子 : 58, 73  
笠原洋子 : 67, 106  
笠原賀子 : 104  
笠原 嘉 : 15, 82(3)  
鹿島一男 : 13

鹿島クニ : 41  
加地正郎 : 27  
梶岡多恵子 : 79, 98(2), 99, 104  
梶原太郎 : 15(2), 80, 90, 104(4), 107(2), 112,  
梶原麻佐路 : 17(2)  
梶原 玲 : 104  
春日晃章 : 89, 95, 116  
春日 斉 : 48  
春日井安太郎 : 24  
数見隆生 : 17, 26, 35(2), 47, 48, 90, 104(3)  
片岡繁雄 : 23(7), 29(2), 30, 81, 99(6), 107(2),  
114(5), 115  
片桐宏美 : 44  
片柳恵子 : 114  
片山直樹 : 8, 78  
片山由紀子 : 58(2)  
片寄真木子 : 95, 98  
可知宏之 : 58  
勝 綾子 : 36, 82  
勝木建一 : 78, 83  
勝木新次 : 65, 98  
勝木豊成 : 89, 95, 116  
勝木道夫 : 78, 83  
勝野久美子 : 83, 98  
勝野眞吾 : 30(4), 52(3), 65(2), 69, 80(2), 88(3),  
104(6), 107, 113  
勝沼晴雄 : 50  
勝亦紘一 : 34  
勝山栄子 : 39, 42  
勝山信房 : 52, 82  
勝呂 宏 : 64, 85  
嘉手苺初子 : 77, 79  
加藤一郎 : 47(2), 79, 116  
加藤活大 : 43, 98  
加藤京子 : 42, 82  
加藤清司 : 29  
加藤紘一 : 47  
加藤達雄 : 68(2), 71, 75, 82, 83, 95(2)  
加藤種一 : 82  
加藤千津子 : 7, 29, 113  
加藤知己 : 98, 99  
加藤則子 : 65  
加藤 弘 : 89, 95  
加藤美津子 : 58(4)

加藤安雄：64  
 加藤雄一：98(2)  
 加藤好信：98  
 河東田博：52, 80  
 門眞一郎：44, 106  
 門崎千代：81(2), 95  
 門田美千代：98  
 門屋昭一郎：42, 64  
 角谷悠子：18  
 門脇厚司：1  
 門脇一郎：42, 43(2), 95  
 金井幸子：69  
 金井秀子：36, 82, 98  
 金阪圭伊子：118  
 金沢ふじ子：23(2)  
 金瀬治子：42, 43  
 金田鈴江：64, 114  
 金谷 皓：101  
 金子明美：52  
 金子修己：29  
 金子和男：43(4), 64(2)  
 金子友雄：3  
 金子孫市：104  
 金田正治：64  
 金田義直：41  
 金永安弘：47, 99, 104(3)  
 金野百合子：93  
 金光由紀子：42  
 加納克己：17, 43(2), 67(3), 86, 99(2), 109  
 加納孝四郎：48, 52(3), 89, 100, 104(3), 112  
 華表宏有：36, 104  
 鎌田俊彦：29  
 鎌田尚子：11, 15, 23, 52, 82, 104, 106(2), 107(2),  
 114(4)  
 上岡洋晴：79, 82  
 上条芳文：46, 52(5), 58, 64, 80, 81, 82, 89,  
 95, 113, 116(2)  
 上濱龍也：43(2), 79, 105(3), 112(2)  
 加美山茂利：10, 18, 69, 95, 119  
 加村恵子：42  
 亀谷正明：42  
 龜山(松岡)良子：69(2), 98  
 葭谷 昭：4  
 茅野友宣：27  
 萱場 治：21, 73, 114  
 萱村俊哉：83, 89, 95, 99  
 唐津秀雄：15(5), 47(3)  
 輕部光男：52, 98, 99, 114, 115  
 河合達雄：16, 43, 98  
 河合千尋：104  
 川合みゆき：94  
 河内十郎：104(2)  
 河内信子：97  
 川上栄子：65, 69  
 川上一男：80  
 川上幸三：29(2), 36(2), 43, 90  
 川上吉昭：15, 64, 100  
 川北悦子：43(2), 64(2)  
 川口 将：45(2)  
 川口 毅：29(2), 36  
 河口てる子：99  
 川崎 泰：56, 116  
 川崎晃一：42, 89  
 川崎比佐子：43  
 川崎安則：56  
 川島令子：115  
 川田五三六：82, 104  
 川田智恵子：9(4), 52(2), 69, 79, 88, 90, 99,  
 113(2)  
 河田玲子：82(2), 85(2)  
 川津哲郎：10, 15(2), 17, 47, 64, 119  
 川戸喜美枝：18  
 川名林治：13, 61  
 河鍋楠美：43, 73  
 川浪憲一：75, 95(2)  
 河浪はるか：65  
 河野美佐子：79  
 川野辺敦子：2  
 川畑愛義：3, 4, 8(2), 10(4), 11, 15(4), 34, 42(2),  
 47, 48, 52(3), 58, 69(3), 71(2), 75(2),  
 79(2), 81, 89(3), 95(11), 96, 98, 99,  
 100, 118(2), 119(4)  
 川畑徹朗：29(6), 30(5), 52(2), 84(2), 104(3),  
 107, 113, 119(2)  
 河原和夫：29(3), 36  
 河原説子：42  
 川原裕子：43, 69  
 川原ゆり：89, 95(2)

川村幸悦 : 8, 74  
川村 達 : 39, 117  
河村正昭 : 56  
河村みつ : 44  
川元真治 : 17  
川本理恵 : 82, 90  
河原林忠男 : 15(2), 17(4), 23(3), 27, 43, 56(2),  
62, 64, 71(2), 77(2), 83(2), 95(2),  
98(4), 99(2), 100, 114, 115, 119  
菅野正人 : 82  
上林久雄 : 8, 23, 26, 40, 47(2), 83, 104, 116,  
119

## き

城川美佳 : 27, 98, 99  
菊島フクエ : 106, 107  
菊田啓吉 : 3, 42, 50, 58, 95(4)  
菊池 隆 : 104  
菊地正逸 : 42  
菊池正枝 : 43  
菊池美智男 : 3(2), 8(2)  
菊地 潤 : 9, 71(2)  
菊永茂司 : 10, 78  
菊野正隆 : 36, 47(2)  
岸 営美 : 42  
岸 堅一 : 80  
岸田博公 : 43, 62, 73(2)  
岸田 博 : 17, 44  
岸本鎌一 : 82  
岸本拓治 : 71  
岸本 肇 : 64  
喜多忠恭 : 43, 56  
北 良三 : 90  
北井美奈子 : 29(2)  
北岡健二 : 4  
北岡正見 : 27, 66  
北垣静枝 : 10  
北川 薫 : 43, 98(2), 99  
北川照男 : 43  
北川倅子 : 68(2), 69, 71, 75, 82, 95  
北川敏和 : 107  
北川富雄 : 10

北川みえ : 79  
北口和美 : 44, 106  
木丈栄子 : 13(3)  
北沢杏子 : 80  
北島正子 : 7, 29  
北島由希子 : 75, 95, 98  
北田豊治 : 52, 82  
北橋久子 : 3, 4, 8, 10(2), 58, 89, 100  
北窓隆子 : 26  
北村陽英 : 2, 68, 82  
北村明美 : 43(3)  
北村栄美子 : 71, 81, 95(2)  
喜多村望 : 34, 71, 81(2), 104  
北村李軒 : 42, 43, 74, 82, 119  
北山勘解由 : 27, 99, 116  
北山敏和 : 52, 65, 88(3), 104(4)  
木田和幸 : 42, 71, 75, 79(3), 83, 98(5)  
木津武久 : 56(2), 64  
橋田紘洋 : 17  
木寺克彦 : 13, 117  
鬼頭英明 : 30, 52, 113  
城戸尚治 : 29  
衣笠春子 : 104  
木根渕英雄 : 29(4), 30, 52(3)  
木之下明美 : 99  
木下政子 : 106, 114  
木下安孝 : 82  
木林悦子 : 69, 79  
木原令夫 : 82, 94  
木場深志 : 36, 94(2), 99, 105, 114  
木村昭代 : 42  
木村慶子 : 68, 78, 98  
木村康一 : 17  
木村泰三 : 16, 17, 43, 73, 76  
木村龍雄 : 21(2), 34, 40, 43, 44(2), 79, 81(5),  
104, 107(4), 114(2), 115(2)  
木村達志 : 79, 98  
木村俊夫 : 17(2)  
木村寿栄子 : 45(2), 89  
木村正治 : 55, 94  
木村正文 : 52  
木村三生夫 : 27  
木村有子 : 42, 71, 79, 98(5)  
巨田泰信 : 27, 73

清宮幸子 : 43  
吉良尚平 : 9, 10, 42, 43, 58, 78(2)  
桐元武一 : 15(4), 58, 82, 104, 119  
桐山雅子 : 36, 82  
金命鎬 (Wyung Ho Kim) : 52, 104

<

草野 仁 : 4  
草野久也 : 43  
草間秀夫 : 27  
櫛田ますみ : 82(2)  
楠 憲治 : 56  
楠 正純 : 82  
楠本久美子 : 58(2), 100(2)  
工藤 明 : 31  
工藤強夫 : 90  
工藤美紀子 : 98  
国井隆栄 : 115(2)  
国崎 弘 : 17(4), 26, 48, 86  
国重禎子 : 79  
国吉 緑 : 36, 82  
久野孝子 : 80, 81  
久野裕巳 : 108  
久保田登久乃 : 30  
久保山澄子 : 28, 82(2)  
熊沢昭子 : 98(2)  
熊澤幸子 : 71  
倉内暎雄 : 43  
倉田正一 : 23, 90  
倉田 誠 : 10, 99  
倉林るみい : 56, 116  
倉本英彦 : 5, 82, 94  
栗栖瑛子 : 94  
栗田綾子 : 43  
栗原 淳 : 79, 82  
栗原 久 : 30  
栗山欣弥 : 7  
栗山千代美 : 106  
黒川修行 : 8, 17, 65(3), 98  
黒川洋子 : 11, 69(2)  
黒川義和 : 80, 81  
黒木 昊 : 104  
黒木幸博 : 94

黒沢和夫 : 15, 27(2), 42, 43, 61(2), 71(3), 79,  
89, 100  
黒沢 澄 : 45, 49, 56  
黒澤徳子 : 40, 43, 99, 107, 114  
黒島晨汎 : 23(2), 62, 71, 77(2), 83(2), 95(2),  
98(4), 99(2), 115  
黒島淳子 : 42, 71  
ドナ・クロス : 104, 105, 107  
黒瀬忠生 : 21, 34  
黒田経子 : 44(2)  
黒田桂子 : 65, 69, 107  
黒田正治郎 : 52, 82  
黒田敬之 : 56(2)  
黒田芳夫 : 4(2), 10, 15(7), 17, 20, 40(2), 42,  
43, 47(3), 52, 80, 81, 95(2), 104(6),  
107  
黒羽弥生 : 104(6)  
桑原於菟也 : 21, 119  
桑原信治 : 53  
徐欣 (Xin Xu) : 92  
徐力 (Li Xu) : 67, 109  
郡司庄平 : 3  
郡司文男 : 116

け

剣持順子 : 10, 69, 95

こ

小泉 明 : 17, 23(2), 42, 43(5), 48  
小泉直子 : 8, 101  
小磯 透 : 80(2), 104(2)  
小出典男 : 9, 83  
小出彌生 : 7(2), 9, 44, 45, 83, 114  
小出義人 : 104(3)  
甲田勝康 : 1, 42(2), 65(5), 69, 75, 89, 98(2)  
甲田茂樹 : 11  
甲田道子 : 99  
河野幾三 : 3  
河野重男 : 104, 107  
河野友信 : 42

河野 真 : 104(3), 107  
 河野陽子 : 43(2)  
 甲野礼作 : 117  
 河本順子 : 42, 43  
 古賀さとみ : 115  
 古賀由紀子 : 15, 104  
 古賀佳子 : 43, 73  
 小金丸泰子 : 42  
 國土将平 : 15, 40, 42, 52(2), 79, 80(2), 98, 99  
 小坂直也 : 64, 92  
 湖崎克 : 43  
 児崎宣夫 : 23  
 越野直三 : 98  
 小島章子 : 82  
 小島三郎 : 70(4)  
 小島淳仁 : 7(2), 29(4)  
 小島広政 : 89(2), 95  
 小島美幸 : 80  
 小菅照美 : 42, 60, 95, 116(2)  
 小平路子 : 42, 104  
 小高邦雄 : 1  
 児玉隆治 : 55  
 小玉正志 : 106, 114  
 小塚喜四郎 : 43  
 木南金太郎 : 21, 104, 107(2)  
 小西博喜 : 8, 10(4), 79, 89(4), 95, 98, 99  
 小西寛子 : 2, 102  
 小浜 明 : 104  
 小林育枝 : 31, 82, 106, 114, 115  
 小林慧歩 : 8, 10, 98  
 小林 収 : 66, 83  
 小林和夫 : 3, 15(7), 17(8), 24, 28, 48(4), 72, 86, 99, 104(6)  
 小林 俠 : 23  
 小林恭子 : 43  
 小林冽子 : 20(2), 31, 32(2), 43(2), 73, 80, 99(2), 111, 114(4), 115(3)  
 小林欣子 : 77, 83  
 小林賢二 : 30  
 小林幸治良 : 45(2)  
 小林静枝 : 47  
 小林淳鏡 : 15, 82  
 小林たなこ : 3  
 小林恒子 : 95  
 小林禎三 : 71, 83, 90, 100  
 小林春男 : 52(2), 79(2)  
 小林久盛 : 72  
 小林秀紹 : 99, 100  
 小林正子 : 32, 58, 80, 81, 85, 95(3)  
 小林政子 : 56  
 小林みち : 17(4), 98, 107  
 小林保子 : 17, 64, 114, 115  
 小林優子 : 5, 40  
 小林義隆 : 17  
 小林芳文 : 1(2), 8(2), 15, 43, 52(2), 60(2), 64(5), 85, 95(2), 116(3)  
 小林義康 : 82  
 小林 臻 : 42, 109  
 小堀 勉 : 47  
 駒井説夫 : 83  
 古俣龍一 : 74  
 小松寿子 : 15, 42, , 82, 90(2)  
 小松輝子 : 79, 95  
 小松富三男 : 74  
 小宮秀明 : 8, 65(4), 89, 98  
 小宮義孝 : 28, 50  
 小村欣司 : 3, 4, 64(3), 82(2), 107, 116  
 子安 勝 : 17  
 小柳沢樹 : 43  
 小山健蔵 : 12, 104  
 小山 浩 : 80, 104  
 是枝喜代治 : 43, 95, 114, 115  
 是則隆一 : 43  
 木幡美奈子 : 106  
 近 寅彦 : 66  
 近藤功行 : 104  
 近藤 茂 : 52, 83, 104  
 近藤正二 : 17, 18, 25(19), 95, 109(4)  
 近藤孝晴 : 95, 98  
 近藤宇史 : 43  
 近藤 卓 : 82, 90, 106(2)  
 近藤真庸 : 12, 104  
 郷木義子 : 44, 114  
 郷司文男 : 89(2), 95(2), 116  
 後藤英二 : 12, 15, 43, 104  
 後藤清美 : 115(2)  
 後藤憲太郎 : 76  
 後藤滋巳 : 56(2)

後藤新平 : 72  
後藤憲夫 : 58(3)  
後藤ひとみ : 4, 15, 43, 52, 104(4), 106, 114,  
115(2)  
後藤由夫 : 43  
後和美朝 : 71, 95, 98, 99

## さ

西信元嗣 : 73, 105  
西条正晴 : 64, 107  
齋藤郁夫 : 68, 78, 98  
齋藤いずみ : 75, 95, 109  
齋藤親廣 : 111  
齋藤和雄 : 8, 27, 37(2), 43, 61, 62, 64, 65, 74,  
79, 82(3), 86, 95(2), 100(2), 108  
齋藤歎能 : 3, 4, 58(2), 79, 82, 89, 95, 109, 116(2)  
齋藤久美子 : 75, 98(2)  
齋藤健 : 48  
齋藤好司 : 55  
齋藤サチ : 17  
齋藤早苗 : 7, 29  
齋藤滋雄 : 79, 82  
齋藤隆弘 : 43, 67, 74  
齋藤武典 : 65  
齋藤治俊 : 104(3)  
齋藤央美 : 71  
齋藤ふくみ : 106(2), 114  
齋藤 学 : 7, 30  
齋藤幸枝 : 43  
齋藤美麿 : 15, 52, 64(4), 67(4), 73, 92, 95(2),  
109, 119  
佐伯圭一郎 : 8, 65(2), 89, 98  
佐伯重幸 : 34(2), 83(3), 95, 98(4), 104(2)  
佐伯まさの ; 71  
三枝善平 : 90  
坂井明子 : 96  
酒井映子 : 98(2)  
境 脩 : 56  
坂井スオミ : 52  
坂井 剛 : 56(2)  
酒井恒美 : 52(2), 79(2)  
酒井つや子 : 114

酒井英美 : 10  
栄 典子 : 10, 69  
坂木佳寿美 : 17  
榊原栄一 : 15(5), 83(6), 119  
榊原悠紀田郎 : 19  
坂下小織 : 79  
坂下玲子 : 60, 79  
坂田昭恵 : 43, 115(3)  
坂田清美 : 53  
坂田利弘 : 45, 67, 100  
坂田由美子 : 82, 115  
坂野晶司 : 79  
境野良一 : 27, 61  
坂村堅太 : 18  
坂本玄子 : 31, 58, 88, 114  
坂本さつき : 117(2)  
坂本静男 : 78  
坂本元子 : 11(2), 65, 69  
坂本 久 : 114  
坂本 讓 : 43(2), 105(2), 112(2)  
坂本洋子 : 2, 107  
坂本林三 : 104(7)  
佐川一郎 : 39, 47  
佐川哲也 : 40, 42, 52(2), 79, 80, 98, 99  
崎原盛造 : 79(2), 82(6)  
佐久間和子 : 64, 100  
佐久間充 : 52  
佐久本壽代 : 49, 52  
桜井賢樹 : 80  
桜井幸子 : 69  
桜田 淳 : 114, 115  
笹栗 学 : 43  
佐々 学 : 28  
笹井光重 : 3  
笹川万里子 : 43, 82, 94(2)  
笹川麗子 : 80  
佐々木綾子 : 83  
佐々木武史 : 17, 86  
佐々木胤則 : 67, 115(2)  
佐々木智子 : 99  
佐々木直亮 : 10, 15, 41, 42(2), 65(4), 66(3),  
71, 104  
佐々木信子 : 112  
佐々木美津子 : 60, 65, 95

佐々木恵 : 82  
佐々木資成 : 98  
笹沢道明 : 17(3), 86, 95, 104, 116(4)  
笹澤吉明 : 45, 69, 98  
笹嶋由美 : 6, 7, 29, 31, 34, 65, 69, 73(2), 98,  
113, 114(2), 115  
笹原克己 : 95  
笹森裕子 : 71  
佐治守夫 : 44, 82  
佐治靖介 : 56  
流石ゆり子 : 7, 29  
佐竹 隆 : 15, 42, 52, 95, 98, 99, 109  
佐竹 毅 : 4(2), 8(2), 9, 27, 43(3), 58(2), 65,  
66, 71, 101, 114(2)  
薩田清明 : 13(3), 80(2), 81  
佐藤倚男 : 94  
佐藤郁雄 : 45(2), 89  
佐藤恵美子 : 95, 116  
佐藤 理 : 104  
佐藤勝砥 : 17  
佐藤和子 : 69(2), 95(2)  
佐藤紀久栄 : 108, 114  
佐藤 澄 : 76  
佐藤静生 : 97  
佐藤昭三 : 5, 42, 79(5), 82(6), 94(2)  
佐藤寿一 : 61  
佐藤泰一 : 42, 79, 82, 94, 118  
佐藤多賀子 : 27  
佐藤ち江 : 20  
佐藤千代子 : 11, 67, 106  
佐藤恒信 : 39  
佐藤俊夫 : 80  
佐藤 洋 : 17  
佐藤平四郎 : 15(2), 41(2)  
佐藤 真 : 104  
佐藤光毅 : 45(2), 89  
佐藤峰雄 : 27, 116  
佐藤美和 : 98, 99  
佐藤靖雄 : 62  
佐藤 佑 : 64, 100  
佐藤雄一 : 73, 106  
佐藤祐造 : 10, 15, 16, 42(3), 43(2), 47, 52, 61,  
65(4), 79, 95(2), 98(8), 99, 104, 114,  
119

佐藤有紀子 : 69  
佐藤陽治 : 79, 82  
佐藤玲子 : 8(2), 20(2), 31(2), 42(3), 74(2), 100  
佐渡一郎 : 10, 95  
讃井春子 : 117  
佐野広光 : 82  
パチラ・サベタチンダ : 52  
佐見由紀子 : 30, 104  
佐守信男 : 1, 15(5), 17(10), 46, 47(6), 48, 82,  
95, 119(2)  
沢田慶輔 : 82  
沢田知江 : 3, 4  
沢田芳男 : 95  
沢村良二 : 15, 76(2)  
澤山信一 : 47, 104(5)  
雑古哲夫 : 42  
座光寺秀元 : 53, 71, 98

## し

潮木守一 : 21  
潮崎 克 : 73(2)  
四家正一郎 : 107  
重川希志依 : 54  
重住道彦 : 43, 74  
重田定正 : 17(2), 18, 43, 47(15), 104, 107, 109,  
119  
重田精一 : 16(2), 90  
繁村俊子 : 43, 73  
重村博美 : 65, 98  
重山昌人 : 42  
宍戸洲美 : 107, 114  
静 正子 : 27  
篠原菊紀 : 104(3)  
柴衣里子 : 58  
芝木美沙子 : 7, 29, 31, 34, 43, 60(2), 65, 69,  
73(2), 98, 113, 114  
柴田 彰 : 29  
柴田絹子 : 43(2), 95(2)  
柴田邦子 : 69, 79, 100  
柴田義貞 : 103  
芝本英博 : 82  
芝山秀太郎 : 9, 100



柴若光昭 : 3(4), 15, 47, 52, 58(4), 67(3), 104(3),  
106(2), 109, 116(3)  
渋谷 修 : 10  
渋谷敬三 : 58  
渋谷 梢 : 89, 95(2)  
島井哲志 : 13, 29(2), 69, 79, 82(2), 84, 96, 116  
島内 節 : 82  
島内憲夫 : 52  
島澤 司 : 53(2), 69, 71(2), 79, 89  
島藺安雄 : 82(2), 96  
島田愛子 : 8, 40, 42(2), 44, 71, 73, 80, 82, 89,  
106  
島田彰夫 : 73, 95  
嶋田 修 : 45  
嶋田洋徳 : 29  
島田美代 : 104  
島本揚子 : 44, 114  
清水清美 : 82, 114  
清水恵子 : 44, 106  
清水定一 : 79  
清水忠彦 : 48  
清水保正 : 73  
下方浩史 : 80, 81, 104  
下条政子 : 114  
下田 巧 : 52  
下司昌一 : 82  
下出幸栄 : 82  
下村哲男 : 79  
下村正美 : 60  
下村美佳子 : 81  
下村義夫 : 2, 7, 15, 29, 52, 96, 104(5), 113,  
115  
下山朋子 : 52, 64, 82, 104  
下山義昭 : 98  
謝花喜俊 : 109  
珠玖捨男 : 43, 58(3), 98  
庄内智子 : 69, 113  
白石 隆 : 42  
白石龍生 : 9, 38, 15, 40, 105, 112  
白川修一郎 : 77, 79  
白川 充 : 82  
白川美雪 : 114  
白木 仁 : 8, 89, 116  
白木まさ子 : 65, 69(3), 79, 89, 98

白瀧貞昭 : 54, 82(3)  
白戸三郎 : 15(3), 16, 17, 21, 23, 42, 43(2), 47(3),  
48(2), 52(2), 90(2), 108(2), 114(3),  
115(2)  
白水美智子 : 29  
城田知子 : 69, 79, 100  
城所伸男 : 10  
城間 亮 : 82  
白山 幸 : 82, 96  
新行内美穂 : 79, 105  
進藤静生 : 43  
神保信一 : 106(2)  
新屋信雄 : 79, 82(6)  
季成葉 (Ji Cheng-ye) : 38, 52(3), 95(3)  
實成文彦 : 26, 39(2), 82, 114(2)

## す

末高武彦 : 56  
末永泉二 : 17(2)  
末広晃二 : 82  
末松晃二 : 43  
菅井勝雄 : 46, 67(2), 104(2)  
菅原京子 : 82  
菅原正志 : 60, 89(2)  
菅谷憲夫 : 13, 117  
鋤崎澄夫 : 42, 45, 83  
杉浦春雄 : 53(3), 69, 70  
杉浦正輝 : 15(6), 47, 52(2), 95, 104, 118, 119  
杉浦守邦 : 15(10), 16, 21, 37(3), 42, 43(4), 44,  
45, 47(23), 58, 60, 74(2), 82(2), 83,  
108, 115(2), 119  
杉江拓也 : 29  
杉下順一郎 : 17, 76  
杉田克生 : 42, 64, 93, 107  
杉田誓子 : 98  
杉田光子 : 107  
杉田峰康 : 47  
杉原 直 : 104  
杉本文子 : 29  
杉本健郎 : 6  
杉本満美 : 4  
杉山 茂 : 15

杉山聖子 : 34, 73  
杉山久三郎 : 107  
杉山道明 : 82  
杉山善朗 : 82  
鈴木逸太 : 42  
鈴木和弘 : 80(3), 104(2)  
鈴木勝彦 : 15, 88  
鈴木國文 : 82  
鈴木啓司 : 66  
鈴木重光 : 16  
鈴木庄亮 : 5, 42, 45, 48, 52, 69, 79(5), 82(8),  
94(2), 98, 103  
鈴木淳一 : 83  
鈴木善次 : 26  
鈴木孝喜 : 13(3)  
鈴木 猛 : 24  
鈴木 武 : 42  
鈴木千代乃 : 64  
鈴木繼美 : 43(3), 48, 71  
鈴木常元 : 82, 94  
鈴木 登 : 17(5), 45, 73(2), 76, 86(2), 95, 98,  
116  
鈴木宣子 : 80, 104  
鈴木朗子 : 85, 95  
鈴木久乃 : 69, 88  
鈴木博子 : 21, 114  
鈴木雅子 : 42, 65(2), 66(2), 69(4), 89, 98(2)  
鈴木美智子 : 15, 23, 35, 41, 47, 52, 59, 79, 80,  
82(4), 95, 104(3), 106(3), 114(2),  
119  
鈴木路子 : 17(5), 26, 52, 63, 64, 95, 104, 114(2),  
115  
鈴木基司 : 82  
鈴木 泰 : 1  
鈴木礼三 : 18  
須田和子 : 52, 104  
須田昌夫 : 43, 74  
須藤勝見 : 56, 83, 95, 108, 109, 114, 115  
須藤春一 : 3(2), 4(19), 15, 16, 17(13), 18(12),  
21(12), 42(15), 43, 47(6), 58(2), 82(3),  
94(2), 107(7), 119  
須藤久幸 : 106, 114  
須藤 弘 : 28, 42(9), 58(2), 66, 69, 98, 113,  
117(2)

須藤正己 : 34, 114  
須那 滋 : 26  
砂川洋子 : 36, 82  
住田 実 : 15, 24  
住谷里子 : 104  
住吉 薫 : 42

## せ

清野佳紀 : 53(2), 95(2)  
瀬尾クニ子 : 8, 42, 69  
瀬川宣子 : 106  
関 巖 : 88, 89  
関 勝剛 : 65, 98  
関 信義 : 65, 98  
関口祐太郎 : 17  
関矢敦子 : 109(2)  
関矢敏夫 : 3, 58  
瀬古竹子 : 1, 65  
瀬戸 進 : 8(2), 10(2), 89(3)  
瀬端文子 : 41  
瀬谷美子 : 90  
芹沢幹雄 : 29  
千秋弘道 : 64  
千田恒二郎 : 107  
千羽喜代子 : 82  
善福正夫 : 9(3), 69, 79, 88

## そ

相馬水香 : 55  
曾我祥子 : 79, 82(2), 96  
曾根智史 : 36, 104  
曾根睦子 : 15, 82, 94, 107(2), 108, 114  
園山和夫 : 81(4)  
孫光 (Guang Sun) : 42, 71, 79(3), 83, 98(2)  
Suchart Somprayoon : 47, 52, 104

## た

C. E. Turner : 52(5), 104(4)

平良一彦：77, 79(2), 82(4)  
 高石昌弘：11, 15(3), 18(2), 21, 29(4), 42, 43,  
 45, 47(2), 69(3), 89(2), 95(9), 98(4),  
 99, 104, 107, 109, 119  
 高木 清：47  
 高木敬一：8, 89  
 高木俊一郎：64, 66(3), 82(4)  
 隆琦義明：48  
 高城義太郎：21, 27  
 高岸由香：15  
 高倉知義：77, 79(2)  
 高倉 実：65(2), 79(3), 82(8), 94, 99, 105(2)  
 高桑栄松：8, 15(4), 37(2), 62, 64, 83, 90, 100,  
 119  
 高桑 茂：82  
 高桑康雄：104(2)  
 高砂子裕平：10  
 高崎裕治：8, 42, 47, 54, 65, 98(5), 99(3)  
 高沢晴男：78, 95  
 高下泰三：108  
 高須俊明：7  
 高杉昌幸：43  
 高瀬武平：42, 64  
 高瀬 充：79  
 高田英子：100  
 高田和夫：98  
 高田公子：47, 82, 106(3), 118  
 高田敏子：64  
 高田典衛：88, 89  
 高田ゆり子：82, 115  
 高梨 湛：3  
 高野 陽：41, 43, 52, 65  
 高野さなえ：81  
 高野成子：61  
 高野美知子：114  
 高橋秋男：104  
 高橋英次：15, 17(2), 18, 50(2), 52, 61, 75, 95(3),  
 104  
 高橋香織：43, 74  
 高橋一夫：56(2), 90, 107  
 高橋香代：10, 42, 43, 53(2), 69, 95(3)  
 高橋元新：52  
 高橋輝一郎：17  
 高橋邦郎：7(2), 29(7), 52  
 高橋重磨：68, 69, 71, 75, 82, 95  
 高橋新四郎：27  
 高橋 武：64, 100  
 高橋種昭：3, 79, 116  
 高橋徹三：18  
 高橋俊彦：82, 94  
 高橋英勝：42(2), 69, 101(2)  
 高橋浩之：3(6), 29(4), 42, 47, 58(3), 99, 104(3),  
 105(2), 116(4)  
 高橋昌巳：80, 81  
 高橋裕子：42, 43, 60(2), 95  
 高橋裕治：100  
 高橋ゆきの：114  
 高橋洋子：115(2)  
 高畑太郎：98  
 高原滋夫：43, 64, 92(2)  
 高松むつ：8, 20(2), 31(2), 42(3), 71(2), 74,  
 82, 98, 106, 107, 114(4), 115  
 高見国栄：18  
 高見 貢：21  
 高村寿子：89  
 高柳満喜子：27, 98, 99  
 高柳美智子：16, 19, 23, 114, 115  
 田神一美：17, 43(2), 76, 79, 105(3), 112(2)  
 田上美恵子：42, 116(2)  
 田川則子：34  
 田川真澄：84, 98  
 滝 克己：3(3), 4, 77(2), 105, 116  
 滝 妙子：43, 73  
 滝 儀子：13, 117  
 滝沢武久：95  
 瀧澤利行：6, 7, 29, 47, 81, 104, 114  
 滝沢広忠：82  
 田口一美：112  
 田口喜久恵：47(3), 71, 104(3)  
 田口つね：111  
 田口富子：106(2)  
 詫間晋平：3(4), 4(2), 12, 15(4), 17, 18, 30,  
 34, 40, 43, 45, 47(4), 52(16), 58(8),  
 64, 80, 85, 86, 89, 95(2), 99, 104(19),  
 119(2)  
 竹井 操：80  
 竹内栄子：107  
 竹内一夫：5, 79(4), 82(6), 94(2)

竹内和子：79(3), 116(4)  
 竹内四郎：22  
 竹内照宗：82  
 竹内宏一：1, 15, 30, 42(6), 60, 65(5), 69(3),  
 71, 75, 89, 95, 98(2), 101(2), 104(2)  
 竹内博通：42, 116(2)  
 竹内光春：49, 56(3)  
 竹尾正式：79, 90  
 武岡道子：95  
 竹迫佳代子：56  
 竹島征子：43, 73  
 武田和久：8, 100  
 武田眞太郎：3, 11, 15, 17(2), 20, 45, 47(2),  
 48, 52, 65, 71(2), 82(4), 90(2),  
 92, 99(2)  
 武田壤寿：15(4), 17(2), 20, 23, 47, 79, 90(2),  
 105, 106, 108, 114(2), 118  
 武田則昭：39(2), 82, 114(2)  
 武田秀勝：98  
 武田 敏：27, 30, 34, 42, 52(2), 80(14), 81(7),  
 104, 113  
 竹田由美子：15, 69, 115(2)  
 竹田斌郎：27, 99, 116  
 竹中和郎：96  
 竹原順次：56  
 武部吉秀：8  
 竹光義治：43, 60(2)  
 竹村 一：15, 47(7)  
 武村正義：52(2), 119  
 竹本康史：53(4), 69, 70, 71, 79, 88, 89(2)  
 竹本良成：80  
 竹森幸一：42, 65, 66  
 武安典代：83, 95  
 田坂重元：66(2), 89  
 田沢 皓：43, 74  
 田沢恵美子：43  
 田島静子：17, 86  
 田島八千代：99, 114  
 田多井吉之介：83  
 多々見道雄：9, 38  
 多田羅浩三：47, 50, 73, 79  
 多田治夫：10, 82(5), 99  
 多田 学：71  
 忠井俊明：36, 82, 98  
 只野喜代美：115(2)  
 橘 重美：15(4), 47  
 立浪 勝：89, 95, 116  
 楯 博：80, 81  
 立石光代：54  
 田所金久：82  
 田所作太郎：30  
 田中明子：65  
 田中彩美：2, 30, 51, 99  
 田中恵美子：104  
 田中和子：115(2)  
 田中和代：43, 73  
 田中健司：64, 100  
 田中豪一：115(2)  
 田中幸子：112  
 田中 諭：2, 9, 42(2), 43(2), 56, 65(7), 69(2),  
 73, 89(2), 95, 98  
 田中茂穂：95, 98(2), 99, 104  
 田中純子：29, 40, 100  
 田中千恵子：114, 115  
 田中 司：104  
 田中恒男：20(2), 23, 29, 43(9), 47(7), 48, 50,  
 52, 56, 67, 80, 90(2), 104(8), 107(2),  
 109(5)  
 田中哲郎：32, 58  
 田中朋子：82(2)  
 田中豊穂：58(2), 77(2), 89, 98, 104(3)  
 田中宣彦：73  
 田中典子：42  
 田中治夫：69(3), 95(2)  
 田中久雄：3  
 田中秀樹：77, 79  
 田中秀幸：40, 42, 79, 99  
 田中浩子：58, 88  
 田中 寛：28  
 田中正敏：13, 69, 116  
 田中道子：98  
 田中 実：39, 43  
 田中 實：82(2)  
 田中満子：27, 42, 73  
 田中光子：85, 95  
 田中洋一：15, 95  
 田中良子：52, 79  
 田中領三：58, 95, 109

田辺剛造 : 64  
田邊信太郎 : 47 (2), 104 (6)  
谷 健二 : 8, 17, 71, 76, 89 (2), 104  
谷 莊吉 : 55  
谷 宏 : 56  
谷川 俊 : 61, 119  
谷口昌子 : 58 (2)  
谷口直之 : 43  
谷田淳子 : 58  
谷本知恵美 : 58  
谷村顕雄 : 70  
種村玄彦 : 17, 20, 24 (2), 26  
田能村祐麒 : 80 (3), 81 (2)  
田原キヨ : 69  
田原靖昭 : 15, 34, 38, 45 (3), 52, 79, 83 (3), 88,  
95 (2), 98 (7), 99, 104 (2)  
田平千恵子 : 42, 80  
田伏千代子 : 71  
田部はつ江 : 43  
田部田功 : 82, 94  
玉井収介 : 94  
玉江和義 : 79, 82 (2)  
玉川重徳 : 27, 52  
玉村佐和子 : 60  
田村ウタ : 114  
田村盈之輔 : 10  
田村 誠 : 52, 99, 104 (5)  
田山明生 : 13 (2)  
樽井富雄 : 4  
俵谷正樹 : 80  
丹 公雄 : 17, 40, 86, 92, 99, 104  
丹 理子 : 42, 82  
丹野栄一 : 107  
丹野茂美 : 13 (2), 43  
丹波 昇 : 20, 45  
大門美由紀 : 29  
伊達亮彦 : 17, 104 (2), 107  
リスカ・リナ・ダルウィタ : 82

## ち

Jidi Chen : 52  
近森けいこ : 29, 84

地黄文晃 : 21  
築井洋子 : 2  
千葉和夫 : 43  
千葉奈々子 : 10  
千葉典子 : 11, 64  
千葉裕典 : 10, 23, 42, 99, 111  
千代田絹枝 : 43 (3), 114, 115  
鄭昭英 (Chung So-Young) : 52, 79  
陳 英三 : 34, 46, 52 (5)

## つ

塚越明子 : 64, 100  
塚田 実 : 119  
塚田裕三 : 47, 118  
塚本利之 : 8, 101  
津久井佐喜男 : 82  
佃 幸子 : 119  
対馬伸晃 : 79 (2), 83  
対馬 忠 : 82  
津島ひろ江 : 71, 80 (2), 95, 110, 115 (2)  
辻 悦子 : 69  
辻 清子 : 79  
辻 秀一 : 78  
辻 孝夫 : 43  
辻 忠 : 8, 52, 79 (5)  
辻 達彦 : 48, 99  
辻 立世 : 43 (2), 67 (2), 74, 106  
辻真紀子 : 69  
辻 義人 : 15  
辻内耕作 : 23  
辻田純三 : 17, 42, 45, 83, 116  
辻原 愛 : 61  
辻村泰男 : 64  
津田フクヨ : 106  
土屋 滋 : 31, 114  
土屋龍雄 : 4, 52, 104 (2)  
土屋照代 : 43, 71  
土屋英俊 : 27  
筒井喜代蔵 : 17, 48, 52  
堤 公一 : 79, 82  
堤腰利雄 : 15, 45 (3), 108  
津内口恵子 : 98

網島 誠 : 2, 8(2), 9, 42, 43(2), 65, 66, 71,  
101  
綱分憲明 : 73, 83(2), 95, 98(4)  
角田和郎 : 47, 52  
角田文男 : 90  
角田泰造 : 10  
角田幸枝 : 16, 19  
坪井伸二 : 56(2)  
坪井修彦 : 3(2), 58(2), 116(2)  
坪井宏仁 : 42(2)  
坪井芳雄 : 21  
津村直子 : 6, 56, 95, 114, 115  
津本一郎 : 119  
津山義文 : 82  
敦賀玲子 : 98

## ㄟ

寺嶋誠一 : 82  
手島知明 : 42, 47, 80(2), 119  
寺牛みよ : 107(2)  
寺内幸雄 : 83(2)  
寺尾 繁 : 4, 58  
寺尾浩明 : 104  
寺尾文範 : 95, 98  
寺坂次子 : 13  
寺崎啓子 : 31  
寺田恭子 : 71  
寺田喜代次 : 42  
寺田光世 : 34, 83, 87, 104(3)  
寺山和幸 : 17, 43, 56(2), 64  
寺脇 保 : 15  
照屋博行 : 15(2), 36, 47, 82, 104  
出口正江 : 43(2), 64(2)  
出村慎一 : 89(3), 95(2), 99, 100, 116(3)  
出山利昭 : 17, 26

## ㄊ

東川泰之 : 42(2), 43, 60, 69, 95, 116(2)  
東郷正美 : 8, 47, 48, 95(4), 103  
當島茂登 : 52, 64, 95

東福寺篤 : 107  
當銘貴代美 : 82  
陶山和子 : 114  
陶山千春 : 104  
遠山美智 : 58  
外川勝己 : 43(5), 44, 81, 82(5), 94(2)  
戸川加奈子 : 42(2)  
時実利彦 : 83  
徳江政子 : 15  
徳川茂樹 : 53  
徳久和夫 : 17  
徳山美智子 : 106  
戸倉亮三 : 43  
戸田正三 : 104  
戸田安士 : 15(2), 16, 19, 21, 27, 43, 95, 98(6)  
戸田嘉秋 : 15  
戸田芳雄 : 15, 104  
十束支朗 : 94  
戸次澄美子 : 44(2), 79  
殿尾梧一 : 4  
戸野塚厚子 : 47(2), 52, 104(4)  
飛田直子 : 63, 114(2), 115  
戸部和夫 : 27, 42  
戸部秀之 : 4(2), 15, 52, 95(2), 98(3), 99, 104(4)  
砥堀雅信 : 8  
苔米地孝之助 : 10  
泊 惇 : 56, 109  
都丸範子 : 20, 42, 73  
富岡悦子 : 71  
富田明子 : 36, 114  
富田恵子 : 107, 117  
富田光一 : 52, 80, 81  
富田昌三 : 42(3), 43, 58, 74, 82  
富田龍夫 : 16(2), 22, 43, 90  
富田 勤 : 27, 61, 86, 90, 100(2), 115(2)  
富田玲子 : 89, 95(2)  
富永祐民 : 30  
富山悦子 : 43(4), 64(2), 95(2)  
留分京子 : 118  
友定保博 : 15, 104(3)  
友久久雄 : 82(2), 96, 106  
豊岡照彦 : 42, 74  
豊岡弘敏 : 114, 115  
豊川裕之 : 11, 18(2), 69(2)

豊島進太郎 : 3  
豊田岩雄 : 4, 54, 58  
鳥居恵理子 : 69  
鳥居央子 : 104, 112  
鳥居塚紀元 : 58  
土井 徹 : 36, 104  
土井芳美 : 98(2), 99(2), 106, 115  
堂腰律子 : 31, 34, 73(2), 114  
銅島純子 : 43, 73  
道本千衣子 : : 80, 81  
土肥陽一 : 56

## な

内藤昭三 : 43  
内藤宗生 : 90  
仲井邦彦 : 100  
中井久夫 : 82  
中江公裕 : 65, 89  
中永征太郎 : 8, 10, 40, 42, , 77(2), 78, 79(4),  
100(10)  
中尾けさじ : 39(2), 43(3), 44, 82(2)  
中尾 亨 : 13(2), 15  
中尾道子 : 5, 15, 82(3), 94, 106, 115(2)  
中垣晴男 : 43, 56(4), 57  
中神 勝 : — 183 — 53(4), 69, 71(5), 79, 88, 89(2)  
中川一郎 : 64  
中川悦子 : 106, 114  
中川一彦 : 64  
中川勝子 : 107, 114, 117  
中川賢幸 : 82, 90  
中川武夫 : 58, 77(2), 95  
中川大介 : 69, 101  
中川秀夫 : 64  
中川正宣 : 105  
中桐佐智子 : 110, 115(5)  
中倉滋夫 : 98(3), 99(2), 100  
中迫 勝 : 45, 67, 100  
中里睦子 : 13  
中沢 宏 : 20  
中沢玲子 : 106, 114  
中嶋順子 : 43(2), 64(2)  
中島潤子 : 82  
中島孝夫 : 52  
中島敏子 : 43  
中島とみゑ : 80  
中島博徳 : 66, 95  
中嶋康彦 : 43, 74  
中園伸二 : 43, 114, 115  
中園直樹 : 27(2), 61(2)  
中田健次郎 : 9, 100  
中田秀彦 : 17(3), 23(6), 27, 45, 71, 77(2), 83(2),  
99(5), 114, 115  
中田弥生 : 53  
中塘二三生 : 98, 99  
中西貴美子 : 44(2)  
中西重美 : 66  
中根長子 : 43, 73  
中野重人 : 104  
中野駿児 : 42  
中野正孝 : 69  
中幡祐子 : 114  
中林暎子 : 82, 106, 114(2), 115  
中原克仁 : 43, 73  
中原むつ子 : 1  
仲俣恵子 : 27, 107  
中丸弘子 : 20  
中村幾郎 : 15, 16  
中村 泉 : 9, 71(2), 95  
中村栄太郎 : 95, 99  
中村和利 : 13  
中村邦昭 : 97  
中村邦子 : 55  
中村賢二 : 43, 92  
中村志乃 : 118  
中村省三 : 43  
中村泰三 : 16, 43(2)  
中村武夫 : 95  
中村 正 : 12(2), 83(2), 104(2)  
中村 剛 : 82  
中村朋子 : 4(2), 31(2), 52, 58(2), 106, 107,  
114(2), 115(4)  
中村なおみ : 80, 104  
中村晴信 : 1, 65(2), 75  
中村久造 : 18, 41, 42(2), 65(3), 66(3)  
中村秀雄 : 98  
中村寛志 : 82, 90

中村正和 : 29(3), 30  
中村昌代 : 43, 44, 82  
中村泰子 : 106(2)  
中村安秀 : 54  
中村雄策 : 65, 98  
中村 亮 : 15  
中村留美子 : 42(2), 65, 75  
中安紀美子 : 3, 8, 42, 58, 69, 79, 100, 114  
中山謹治 : 58  
中山久美子 : 95  
中山重美 : 95  
中山千賀子 : 5  
中山紀夫 : 27, 61  
中山典子 : 48, 85  
中山 寮 : 56  
永井 啓 : 16(2), 42, 44  
永井純子 : 65(3), 69  
永井豊太郎 : 76  
永井尚子 : 71  
長尾啓一 : 39  
長岡利貞 : 82, 94  
長澤 悟 : 45  
長沢治恵 : 3, 114(2)  
長嶋正實 : 42  
永瀬春美 : 104(3)  
永瀬久光 : 17, 76  
長田尚夫 : 42  
永田捷一 : 3, 17, 76  
永田頌史 : 82  
永田全子 : 104  
永田久紀 : 10(2), 15(2), 42(2), 43(3), 58(7),  
65(2), 69, 95(5), 98(3), 99, 109  
長沼雄峰 : 117  
永野志朗 : 69, 79  
長畑正道 : 64  
永原伸彦 : 90  
永松裕希 : 85  
長嶺晋吉 : 10, 98  
長峰日出子 : 43(2)  
永峯 博 : 16, 64(2), 65(2)  
永山清高 : 43  
長山泰久 : 3, 58  
永山芳男 : 17(2)  
名倉美智江 : 42

名倉美智子 : 43  
那須由起子 : 69, 113  
七木田敦 : 47, 52, 55, 64, 88  
七木田文彦 : 104  
並河信子 : 82  
納谷文男 : 16, 90  
成田克矢 : 52  
成田喜一郎 : 69  
成田美代 : 69, 70  
成山公一 : 52, 79  
生川千恵美 : 58  
名和弘幸 : 56(2)  
難波英子 : 109  
南部春生 : 16, 106  
南里清一郎 : 68, 69, 78, 79, 98

## に

新平鎮博 : 69, 84  
新村シヅノ : 64, 82, 114  
西尾貞子 : 11, 69(2)  
西尾伸一 : 3, 95  
西岡伸紀 : 3(4), 29(5), 30(2), 47, 52(2),  
58(3), 84, 104(3), 113, 116(3)  
西岡光世 : 69  
西垣 克 : 56  
西潟 淳 : 56  
西川真八 : 48  
西川武志 : 8, 15, 27, 75(2), 83, 84, 95(2), 97,  
98(4), 99(2), 106  
西川浩昭 : 69, 79, 98, 99, 100  
西川房代 : 30(2)  
西川好夫 : 3, 17  
錦織一雄 : 42, 64  
西沢和子 : 114  
西澤 昭 : 82, 83, 95, 98(2)  
西沢義子 : 8, 31(3), 42, 64, 71(4), 74, 75, 79,  
81, 82, 98(7), 106, 107, 114(4)  
西嶋尚彦 : 8, 40, 42, 43, 79(2), 89, 99(2), 115,  
116  
西田信紀 : 116  
西田英郎 : 65  
西田弘之 : 53(4), 69, 71(2), 79, 88, 89(2)



西田真寿美 : 99  
西谷 裕 : 74  
西種子田弘芳 : 81 (2)  
仁科典子 : 10, 71, 75, 89 (2), 95 (2), 109  
西野瑞穂 : 56  
西野陸子 : 100  
西林洋子 : 82  
西部ベン : 79, 100  
西牧真里 : 69, 84  
西村紀美代 : 106  
西村欣也 : 95, 98 (2)  
西村 覚 : 29, 36  
西村早苗 : 69, 88  
西村丹美江 : 114  
西村哲郎 : 80  
西村 透 : 79  
西村知子 : 7, 29  
西村洋子 : 52 (2), 79 (2)  
西本 至 : 61, 98  
西本英子 : 116  
西本直美 : 115  
西山逸成 : 43, 82  
西山邦隆 : 45 (2), 89  
西脇弘子 : 58  
新田 智 : 64, 100  
二宮ルリ子 : 8, 101

## ね

フィリップ・R. ネーダー : 47  
根岸昌功 : 27  
根来武史 : 56 (2)  
根本弘子 : 80  
根路銘国昭 : 13, 117

## の

野井真吾 : 8, 60 (2), 78  
野牛 弘 : 48  
野口三枝子 : 67  
野口 翠 : 114  
野田和生 : 19, 56

野田幸江 : 82  
野田汎史 : 42, 43, 65, 69, 74  
野田正男 : 58  
野田美保子 : 75  
野田洋平 : 1, 89  
野尻雅美 : 43, 69  
野尻与市 : 15, 26, 47 (2), 48  
野瀬善勝 : 48 (3)  
野地照樹 : 81  
野津 謙 : 47 (2)  
野津有司 : 29 (9), 34, 36, 52, 80 (2), 81 (2), 96,  
104 (9)  
野原忠博 : 52, 82, 90  
延原幸子 : 82, 106  
野宮幸美 : 73, 107  
野村和雄 : 15 (2), 29 (2), 30 (3), 58, 64 (4), 67,  
104 (5), 108  
野村良和 : 34 (3), 73, 104 (4)  
乘安謹而 : 90

## は

郝沛良 (Pei Liang Hao) : 92  
袴田はる子 : 106  
萩野悦子 : 8, 83, 95, 98, 99, 106  
橋詰三千恵 : 80  
橋羽裕規男 : 12, 104  
橋本 明 : 119  
橋本厚子 : 39, 42  
橋本 修 : 39, 43  
橋本滋子 : 3, 13, 43, 117  
橋本隆弘 : 21  
橋本 勉 : 42, 53  
橋本秀子 : 114  
橋本道夫 : 50  
橋元祐二 : 119  
橋本幸晴 : 82  
橋本洋子 : 43 (2), 95 (2)  
蓮沢孝義 : 42  
長谷 昭 : 17  
長谷川晶子 : 42  
長谷川麻子 : 69  
長谷川かず江 : 69 (2)

長谷川浩一：44, 82  
長谷川ちゆ子：67, 75, 98(2), 99, 109(4)  
長谷川奈七子：43, 60  
長谷川憲子：81  
長谷川晴美：5  
長谷川寛子：3, 4  
長谷川光子：28  
長谷部昭久：13(3)  
畑 栄一：3(2), 40, 44, 47, 104(3), 105(2)  
畑中高子：69  
波多野梗子：40, 47, 105  
波多野誼余夫：47, 82, 104(2)  
波多野義郎：74  
端山 篤：104  
畠山さわ子：112  
畠山富而：90, 10  
蜂屋 慶：82  
蜂谷紀之：29  
初田宏明：104  
八田 宏：15, 43, 74  
服部範雄：58  
服部恒明：7, 29, 40, 75, 79, 81, 98, 99(2)  
花島あさ子：34, 114, 115(2)  
埴 佐敏：104(3)  
埴 葉子：73  
羽柴利江：80  
羽生隆英：95  
羽原富江：42, 69, 89  
浜口陽吉：89, 95  
浜田美子：56  
濱中良郎：42  
浜野建三：52, 79  
早川三野雄：52(2), 64, 82(6), 98(2), 106, 112,  
114(3)  
早坂幸子：47(2), 114(2)  
林 邦雄：42  
林 謙治：15, 27, 47, 52(3), 80, 81, 99(2)  
林慎一郎：9(3), 27, 42, 45, 83, 89, 97, 98(3),  
99  
林 隆：6, 54  
林 正：15, 34, 42, 43(10), 44, 65(2), 80,  
81(2), 82(8), 88, 94(2), 95, 98(2),  
104(3)  
林 典子：108, 114

林 春男：82  
早間研二：34  
速水 修：23(4), 83, 98, 99(3), 100, 115  
早水サヨ子：98(4)  
原 文雄：82  
原 通範：89, 95  
原由美子：43, 114  
原田加寿美：43  
原田節子：69  
原田隆宜：43, 62  
原田千絵：71, 95  
原田正純：26  
原田政美：43(2), 73  
原田保夫：8, 53, 95  
原田吉雄：43, 60(2)  
針谷順子：11, 61  
春川正生：17, 45, 104(3), 107, 109  
春木 敏：29, 84  
馬場一雄：27, 66  
馬場建次：104  
馬場園常子：11  
坂東鐵二：54  
Suthi Panichareonnam：52

## ひ

東 敦司：40  
東 洋：119  
東川清彦：92  
比嘉理恵：36, 82  
比企明郎：40  
疋田哲也：80  
樋口幸吉：81, 96(2)  
樋口 始：30  
日暮 真：47(4), 64(2)  
久田 齊：73, 99  
久田美幸：104, 107  
久松一恵：52(3), 73, 99, 104(4), 109, 112  
久松俊一：29  
日高三郎：49, 52  
肥田野直：82  
日向待子：43, 73  
日比野朔郎：8(2), 59, 89, 95

日山與彦：30  
兵井伸行：52, 81  
兵藤矩夫：13  
平井 淳：60  
平井邦男：108  
平井信義：42, 44(2), 82(2), 94, 95  
平井宏明：73, 105  
平岩美禰子：31, 64(3), 82(2), 106(4)  
平岡幸夫：29, 40, 100  
平木陽一：17  
平口久美：58  
平沢弥一郎：60  
平識勝子：107, 114(2), 117  
平瀬悦子：71(2), 99  
平田和子：10, 69, 95  
平田欽逸：89, 95  
平田史子：17, 43, 56(2), 64  
平野久美子：69, 84  
平野日出男：82  
平林常雄：109  
平松七郎：21  
平山清武：15  
平山宗宏：1, 20, 27, 42(2), 47(2), 60, 72, 79,  
100, 109, 117(3)  
平山 雄：29, 90  
廣井 脩：4, 54  
廣金和枝：68, 78, 98  
広瀬和子：82(2)  
廣瀬春次：82, 114  
広瀬洋子：48, 89  
広田 進：2, 30, 52, 99  
広田理恵：104  
広畑富雄：29  
廣原紀恵：7, 29, 75, 81, 99

ふ

黄京性 (Kyung Sung Hwang)：9, 52  
范文英 (Wen Ying Fan)：1, 65(2), 75  
Zhuo Ping Huo：52  
John T. Fodor：52(2), 104(2)  
深野 明：12, 34, 43, 47, 104(4)  
深谷奈穂美：65, 79, 98

福井一明：15, 82, 107  
福沢陽一郎：71  
福士 堯：97  
福士 襄：15(3), 17, 21, 24, 42, 43, 65(2), 66(2),  
90, 106, 114(2)  
福士道子：86  
福島紀子：69, 113  
福島吉夫：56, 90  
福田勝洋：29  
福田邦三：44(2), 82, 104, 114  
福田 潤：8, 43  
福富敦子：44, 114  
福富 護：81  
福留ハナ：15(2), 43(2), 119  
福治恵子：41  
福永 茂：8, 10, 98  
福永 弘：4  
福西江利子：58  
福西孝允：34, 104, 107, 108  
福原達郎：56  
福原 学：47  
福原保子：80(2), 81(2)  
福見秀雄：13, 27, 62  
福本絹子：8, 23, 40, 80, 95, 99(2), 116  
福本静子：69(2)  
福山由美子：98  
富士貞吉：15, 47, 52(9), 58(2), 82  
藤井勝紀：75, 95(2)  
藤井多津子：10, 58, 69  
藤井敏司：90  
藤井真美：3(2), 4, 8, 23, 31, 34(2), 43, 58(2),  
73(2), 79, 83, 87, 99, 104(2), 107,  
109(2)  
藤江善一郎：34(3), 104(10)  
藤枝 真：119  
藤岡千秋：12, 104  
藤門政子：69(2)  
藤澤邦彦：34, 47, 73, 104(2), 105(3)  
藤沢謙一郎：34, 104  
藤沢多嘉央：17  
藤澤信祐：43  
藤下成周：15  
藤城喜美：115  
藤田和也：12, 47, 52, 104(5)

藤田孝次郎 : 47  
藤田工三 : 17, 76  
藤田史朗 : 43, 92(2)  
藤田大輔 : 3, 4, 8, 101  
藤田晴生 : 107  
藤田良子 : 44, 82, 106, 114  
藤田禄太郎 : 3, 4(2), 34, 36, 52(4), 58(3), 70,  
80(2), 81, 82, 104(2), 112, 119  
藤野 巖 : 27, 47  
藤林武史 : 29, 30  
藤原喜久夫 : 15, 18, 70(2)  
藤原鴻一郎 : 17, 64  
藤原章司 : 65, 79, 89, 98  
藤原孝雄 : 80  
藤原琢也 : 56(2)  
藤原 寛 : 3, 30, 40, 74, 88, 113  
藤原二代 : 117  
藤村京子 : 75, 95(2), 98(2), 99  
藤村孝子 : 115(2)  
藤本實雄 : 95  
藤本秀子 : 65  
二村 貢 : 42  
船川幡夫 : 15(6), 42(7), 43(2), 47(5), 50, 52,  
58, 60, 64(6), 74, 75, 82, 95(3), 98(2),  
99, 106, 112, 116(2)  
船阪和彦 : 43, 82  
布留川武雄 : 3, 58  
古川博子 : 116, 117  
古川ミエ : 106  
古川連治 : 21  
古田加代子 : 73  
古田敬子 : 95, 109  
古田昭作 : 82  
古田真司 : 7, 29(2), 73, 79  
古寺 清 : 43, 62  
不破博徳 : 15, 52

## ほ

宝珠山石 : 60  
法橋尚宏 : 27  
星 龍雄 : 64, 92  
星永 : 89  
保志 宏 : 95  
星 義幸 : 17  
星川 保 : 3  
星野 命 : 44, 52(2), 82(3)  
星野厚子 : 69, 71, 101  
細川淳一 : 17(3), 43(2), 48, 52, 71, 76, 79, 95(2),  
101, 104(3), 105(3), 107, 112(2)  
細川敏幸 : 95, 100  
細田春代 : 82  
細谷義治 : 22  
細野純子 : 82(2)  
堀田法子 : 79  
芳原達也 : 52(2), 79(2)  
堀 篤実 : 82  
堀 雅信 : 17  
堀井欣一 : 56  
堀内久美子 : 15, 31, 34(4), 52, 58, 64, 82, 104(13),  
106(2), 107, 114(9), 115(5)  
堀内康生 : 15, 107  
堀川龍一 : 64  
堀口雅美 : 10  
堀口 満 : 42  
堀越 甫 : 58  
堀野末男 : 21  
本郷哲郎 : 48  
本城明郎 : 43(2), 56, 90  
本多丘人 : 56  
本多公一 : 43  
本田三郎 : 1, 52  
本田 正 : 50(2)  
本田尚子 : 42, 43, 114  
本田春代 : 100  
本多久一 : 20  
本多英子 : 23, 99, 106, 114  
本多百代 : 65  
本田優子 : 44, 114  
本坊 優 : 79



辺見ヨシエ : 90

本間愛子 : 43, 60  
本間繁輝 : 107  
本間 寛 : 37(2), 64, 100  
本間行彦 : 42, 51

## ま

真栄城千夏子 : 36, 82  
前田浅子 : 11, 58, 69(2), 80(2)  
前田和子 : 82  
前田恵子 : 83  
前田耕道 : 43, 56  
前田 勉 : 95, 99  
前田信雄 : 90  
前田 博 : 109(14)  
前田ひろみ : 29  
前橋 明 : 8, 100  
榎 十秋 : 42  
牧野敦子 : 80  
牧野法子 : 82(2)  
牧野美音 : 43, 73  
正木健雄 : 8, 60(2), 78  
益子詔次 : 8, 17, 53, 69, 81(2), 95(2)  
增子美津恵 : 43, 95  
增田紀美子 : 40  
增田隆二 : 42, 64  
増野知子 : 17, 114, 115  
増原建二 : 60  
眞竹昭宏 : 9, 78  
町田和子 : 52, 104, 114(2)  
町野重憲 : 43  
松井清夫 : 15  
松井秀治 : 3  
松井哲郎 : 43  
松井利幸 : 43(3), 79, 92(3), 104(2)  
松浦鎧治 : 58  
松浦 修 : 79  
松浦一陽 : 27, 42  
松浦賢長 : 104, 112  
松浦尊磨 : 65(3), 69  
松浦信夫 : 43  
松浦義行 : 8, 15, 71, 89, 95(3), 109(2)  
松枝睦美 : 10, 53(2), 69, 95(3)

松尾滝子 : 64  
松尾 宏 : 43  
松岡 高 : 82(2)  
松岡忠夫 : 23  
松岡千賀子 : 80, 104  
松岡 弘 : 3(7), 4(2), 12, 26(2), 34(2), 35, 40,  
43, 48, 52, 58(4), 64(3), 79, 80(15),  
81(2), 82(4), 95, 98(2), 99(2), 104(6),  
105, 110, 114, 115, 116(2)  
松岡勇二 : 89, 95  
松木秀明 : 48  
松崎義周 : 28  
松崎利行 : 69, 98  
松崎寛子 : 10, 78  
松沢栄子 : 69  
松下清子 : 12, 104  
松下健二 : 17, 116  
松下珠代 : 82  
松下宏光 : 41  
松下有二 : 31(2)  
松田晋哉 : 36, 104  
松田斗次郎 : 104  
松田芳子 : 69, 79, 100, 115  
松永尚子 : 75, 95, 98  
松野由美子 : 56  
松原 茂 : 29  
松原次郎 : 105  
松原達哉 : 44  
松丸拳一 : 80  
松本 胖 : 82  
松本一巳 : 23  
松本佳代子 : 69, 113  
松本敬子 : 115(3)  
松本健治 : 15, 17, 26, 47, 71(2), 80, 99  
松本耕二 : 81, 82  
松本清一 : 80  
松本治雄 : 64  
松本東巳 : 29  
松本幸久 : 42, 43  
松本女里 : 48  
松山和子 : 79  
の場一晃 : 27, 99, 116  
真鍋信子 : 18, 42, 45  
真根井恭子 : 69, 113

真野由紀子：69, 71, 98  
馬淵京子：43, 73  
丸井文夫：15  
圓山一郎：15, 20(2), 35, 52, 58, 81  
円山一郎：58(2)  
圓山一俊：29(2), 30(2)  
圓山禎雄：43  
丸山規雄：65(4), 69, 89, 98  
丸山 浩：13, 117  
丸山元子：42, 58(3)  
黛 誠：83

## み

三池輝久：79, 94  
三浦一郎：107  
三浦運一：16, 47  
三浦邦宏：67, 95  
三浦丈志：53(2), 69, 71(2), 79, 89  
三浦利章：4  
三浦悌二：27  
三浦房紀：4, 54  
三上章子：43(2), 114  
三上信子：82, 85  
三木和彦：109  
三木とみ子：108, 114  
三木直之：8, 89  
三木安正：64  
美坂幸治：9, 65  
三崎博子：94  
三品照子：115  
水上トミ子：106  
水口久美代：42  
水田則子：104  
水谷 博：34(3), 104(3)  
水谷裕迪：13(2)  
水野 勇：65, 98  
水野力ナエ：82  
水野忠文：42  
水野照久：43, 56, 57  
水野 宏：15(5), 47(8), 90, 95, 119  
水間恵美子：8, 89  
御園生圭輔：39

溝田 勉：3, 4, 40, 52(3)  
溝田美智代：42, 64  
溝畑 潤：9, 38  
三田禮造：42, 71, 75, 79, 98(5)  
三谷恭夫：64(2), 92  
道上節子：56(2), 64, 71, 95(2), 114, 115  
道向 良：82  
三井淳蔵：3(2), 8(2), 81(2), 83, 100, 104, 107  
光藤雅康：56  
光元史江：82(2), 85(2)  
三ツ矢隆重：34, 104  
見藤隆子：44  
皆川興栄：16, 29(6), 30, 81(4)  
南 惇：56  
南 哲：3, 4, 15, 17, 21, 22, 23, 34, 52, 58,  
83(4), 99, 104(5), 112  
南 信子：52, 116  
南美津為：114  
南口公恵：56  
峯なつ香：53  
三野 耕：9, 38, 83  
簗輪眞澄：29(3), 36  
三原和子：42(2), 43(3), 74  
美馬 信：95, 109  
宮尾 克：29, 42, 45, 67, 73, 95, 100, 119  
宮川トシエ：73  
宮木高明：10  
宮城 勇：17  
宮城利恵子：67, 106  
三宅 進：82  
三宅義信：8, 10(3), 15, 71, 79, 89(3), 95  
宮坂忠夫：52, 105  
宮崎満彦：23  
宮崎博子：82  
宮下和人：56(2)  
宮下和久：17, 26, 71, 92, 99  
宮下充正：43, 98, 99  
宮田晃一郎：42, 64  
宮田祥子：82  
宮田尚之：15(4), 47, 61, 82, 104  
宮田英子：20, 98, 107  
宮田幸江：107, 117  
宮地彰雄：10, 71(2), 89  
宮地佐栄：42

宮地敏子 : 58(3)  
宮永はる子 : 79  
宮原 忍 : 81, 95  
宮原時彦 : 2, 42(2)  
宮部黎子 : 34, 43, 47, 72, 82, 90, 105, 106, 114(4),  
115  
三山英二 : 58  
宮本一子 : 46, 54  
宮本恵司 : 16, 27, 42, 66  
宮元章次 : 8, 53, 89  
宮本七郎 : 80(2)  
宮村堅弥 : 54  
三好充子 : 4  
三輪一義 : 79, 82(2)

村瀬雄二 : 69, 79  
村田恵子 : 40, 105  
村田 務 : 56, 107(2)  
村田敏郎 : 43  
村田道江 : 43  
村田光範 : 61, 65(2), 95, 98  
村田洋子 : 54  
村田良介 : 117(4)  
村地俊二 : 42  
村松園江 : 7(2), 29(10), 30, 52, 71, 95(2)  
村松 宰 : 75, 95, 109  
村松常雄 : 82  
村松常司 : 7(2), 29(11), 30(3), 45, 52, 58, 67,  
79, 84, 95(2)  
村松博雄 : 80, 81  
村山忍三 : 74

## む

向井世志子 : 116, 117  
向井忠生 : 43, 95  
向井康雄 : 15, 17, 47(3), 52, 86, 104(2), 119  
向井幸生 : 15, 20(2), 31, 42(2), 43(8), 47, 64(3),  
67, 93, 95(3), 99(4), 116(2), 117(2),  
119  
向井田紀子 : 32, 58, 95  
武川素子 : 11, 69(2)  
武藤紀久 : 88, 89  
武藤芳照 : 8, 78, 79, 82  
宗貞恵美子 : 4, 107  
村井孝子 : 47  
村居教雄 : 104, 107  
村江正二 : 109(4)  
村江通之 : 15(2), 17(2), 47, 52, 119  
村上温子 : 100  
村上和雄 : 119  
村上 潔 : 79, 95  
村上賢三 : 15(6), 16, 17, 18, 20, 21, 34, 47(9),  
52, 75, 82, 95, 104, 119(2)  
村上正孝 : 48(2)  
村島幸代 : 15, 52(2), 79, 90(2), 104, 109  
村瀬幸浩 : 80  
村瀬敏郎 : 27, 61  
村瀬智彦 : 89, 116

## め

目黒忠道 : 8, 100  
目黒庸雄 : 15  
面沢和子 : 8, 15, 31, 71, 74, 104(5), 115

## も

毛利清美 : 64, 107  
茂木修一 : 48  
茂木専枝 : 11, 18(5), 69  
望月 嵩 : 80  
望月友美子 : 29(2), 36  
望月吉勝 : 29(4)  
持田栄一 : 47  
茂手木皓喜 : 43  
本川純子 : 114  
本川雅子 : 23  
本橋 豊 : 29  
本松幸三 : 90  
本山久美子 : 75, 109  
元山 正 : 17(4), 24, 48, 76(2), 86  
物部博文 : 17(2), 26  
萩山政子 : 50, 61(2)

桃崎一政 : 7, 88, 104  
百瀬義人 : 42, 69, 98  
盛 昭子 : 8(2), 15(2), 20(2), 31(3), 42(4),  
74(2), 98, 106(2), 114, 115(4)  
森 健躬 : 78  
森 彪 : 66, 90  
森 悟 : 79  
森 純子 : 71  
森 崇 : 82  
森 忠繁 : 34, 43(8), 44, 81, 82(8), 94(2), 104  
森 昭三 : 15(3), 34(5), 35(2), 36, 47(8), 52(4),  
90, 99, 100, 104(34), 105, 114  
森 利一 : 11, 69(2)  
森 亨 : 39  
母里啓子 : 80  
森美喜夫 : 34(3), 80, 104(10)  
森岡郁晴 : 71, 92, 99  
森岡聖次 : 53  
森岡由起子 : 94  
森川英子 : 106  
森口 正 : 28, 42, 82(2), 117(2)  
森下一男 : 17(2)  
森下正三 : 17  
森下哲夫 : 28  
森下はるみ : 52  
森田 勲 : 98  
森田 輝 : 41  
森田 穰 : 7(2), 15, 26, 29(7), 43, 52, 58(3),  
69(2), 95(2), 114, 115  
森田チエコ : 82  
森田憲導 : 82, 104  
森田英嗣 : 52  
森田 博 : 82  
森田光子 : 6, 23, 82, 106(3), 107(2), 114(2),  
115  
森田迪子 : 83  
森谷順子 : 79  
森永浩一郎 : 55  
森藤幸作 : 10, 89  
森本 稔 : 47(2)  
森本 基 : 19, 20, 56  
守屋秀繁 : 42  
守屋ミサ : 21  
森安幾子 : 27, 61

守山正樹 : 71, 105  
森山善彦 : 58, 88  
森脇裕美子 : 2, 30, 52, 99  
守分 正 : 53, 95  
諸富嘉男 : 42  
門田新一郎 : 31, 40(3), 42(2), 43(6), 69, 79(3),  
80, 100(2), 104, 107, 112(2), 114,  
115, 119

## ヤ

八木 保 : 8, 10, 11, 69(2), 89(2), 95(2), 109  
柳生善彦 : 15, 18, 27, 29(4), 112  
八倉巻和子 : 11, 18, 69(3)  
矢崎美智子 : 69  
安井 謙 : 98  
安井友康 : 8, 47, 52, 64(2), 88  
安田道子 : 42, 82, 114  
安田祐子 : 53  
安武 律 : 69, 79, 100  
八藤後忠夫 : 45, 77  
柳井 勉 : 58, 100  
柳川 協 : 4, 104, 114  
柳沢文徳 : 69(2)  
柳田保子 : 17  
柳田美子 : 7, 70  
柳橋次雄 : 56  
矢野 勝 : 89, 95  
山内公雄 : 60  
山内 徹 : 42  
山岡誠一 : 15, 34, 47, 65, 79, 88, 89, 98(2),  
104  
山形圭一郎 : 56  
山形ひめ : 53  
山上孝司 : 69, 79  
山神眞一 : 65, 79, 89, 98  
山上喜郎 : 76  
山川 純 : 9, 71  
山川雅弘 : 3(3), 58(3), 116(3)  
山岸悟郎 : 82  
山口明彦 : 98  
山口定子 : 56, 114  
山口 晋 : 54



山口誠哉 : 48  
山口勇郎 : 15, 16, 20, 47  
山崎一人 : 9, 39, 101  
山崎勝之 : 79, 82(2), 96  
山崎早苗 : 44, 114  
山崎隆恵 : 43, 115(2)  
山崎淑子 : 107  
山崎秀夫 : 104  
山崎 太 : 42  
山崎昌廣 : 83(2), 98(2)  
山崎喜比古 : 9, 52(2), 113(2)  
山崎良比古 : 83, 100  
山崎由久 : 17  
山里靖子 : 104(2)  
山司男七 : 13(3), 27  
山道弘子 : 79  
山下 功 : 42  
山下 格 : 82  
山下 巖 : 47  
山下 浩 : 56(2)  
山下文雄 : 15  
山下文代 : 82(2), 84  
山下泰徳 : 43, 115(2)  
山城雄一郎 : 42  
山田 勇 : 64  
山田勝美 : 80(2)  
山田健二 : 47  
山田 茂 : 56  
山田千佳 : 17, 70  
山田知通 : 80, 81  
山田尚達 : 15, 74(3)  
山田 央 : 18, 21, 107, 108  
山田文夫 : 71, 80, 81, 95  
山田勇二 : 49, 52  
山田玲子 : 107(2), 114(2)  
屋麻戸浩 : 80(2)  
山名康子 : 114, 115  
山中寿江 : 106  
山中俊克 : 52, 102  
山中由美子 : 58  
山梨八重子 : 15, 104(2)  
山成幸子 : 107  
山根真住 : 96  
山吹隆寛 : 43

山村せん : 73  
山村 弘 : 10(2), 95  
山本郁子 : 56  
山本和郎 : 82, 94  
山本和代 : 81  
山本勝朗 : 42, 82  
山本公弘 : 7, 10, 15, 20(3), 29(3), 30, 39,  
42(2), 68, 69(2), 71, 73(2), 79, 105,  
117  
山本浩二 : 40  
山本幸子 : 17, 114  
山本 親 : 98(3)  
山本孝子 : 23(2), 114(2)  
山本武彦 : 104  
山本忠志 : 42  
山本剛夫 : 17(2), 48, 104  
山本 勉 : 115  
山本俊一 : 47, 50, 52, 104, 118  
山元寅男 : 10  
山本信弘 : 56, 79(3), 116(4)  
山本紀子 : 58, 114, 117  
山本博司 : 3, 8, 42, 58  
山本文雄 : 43(2)  
山本昌邦 : 6, 64  
山本幹夫 : 104  
山本恭子 : 27  
山本百合子 : 104(2)  
山脇美代 : 95, 98  
矢満田真咲 : 83, 95



湯淺謹而 : 17, 47, 80  
湯淺弘子 : 71  
油井直行 : 43, 73  
結城富士 : 43  
遊佐道子 : 17  
湯川幸一 : 83(2), 95, 98(3)  
行方 令 : 3, 4, 31(2), 47(2), 52(6), 58(2),  
83, 89, 95(3), 104  
由良晶子 : 48

よ

葉恭紹 (Ye Gong Shao) : 52  
 葉広俊 (Ye Gouang Jun) : 52  
 横尾能範 : 15(2), 17, 20(2), 67(8), 75, 98(2),  
 99, 106, 109(4)  
 横沢直子 : 80  
 與古田孝夫 : 5, 79, 82(3)  
 横田正義 : 17(4), 23, 27, 45, 99  
 横地紀一 : 43(2), 74  
 横堀 栄 : 83  
 横山 薫 : 104  
 横山君江 : 43  
 横山 正 : 58  
 横山 強 : 53(2)  
 横山泰行 : 3, 58, 64, 75, 80, 82(2), 89,  
 95(3), 98, 109  
 横山由美 : 64, 114  
 吉江親正 : 15, 62(2), 107(2)  
 吉植庄平 : 68, 69, 71, 75, 82, 95  
 吉岡隆之 : 15, 40, 105, 112,  
 吉岡利治 : 34(3), 104(3)  
 吉岡鶴義 : 119  
 吉岡文雄 : 15, 75, 89, 95, 96  
 吉川嘉一 : 83  
 吉川善造 : 90  
 吉田瑩一郎 : 4(2), 12, 23, 104, 107(2), 108  
 吉田克己 : 48, 90  
 吉田勝美 : 80(2), 104(2)  
 吉田承子 : 42, 106  
 吉田隆子 : 2, 65(3), 69(2)  
 吉田 正 : 79, 98  
 吉田 亨 : 9, 52, 99, 113  
 吉田博幸 : 75, 95  
 吉田 亮 : 48, 51  
 吉村恵江 : 41  
 芳村 信 : 94  
 吉村典子 : 42, 53  
 吉原 瑛 : 35(2), 47(2), 52, 89(2), 95, 104(5)  
 能美光房 : 52(2), 56(3)  
 吉宮仁美 : 80  
 吉本佐雅子 : 30(2), 52(2), 65(3), 69, 113  
 吉本千禎 : 43, 74  
 依田 浩 : 21, 42, 107(2), 111, 114(2)

米倉美津子 : 114  
 米田勝朗 : 88, 89  
 米田幸雄 : 15, 98, 107  
 米光裕子 : 40  
 米村健一 : 44, 114  
 米山京子 : 95  
 米山浩志 : 68, 78, 98  
 寄金義紀 : 89

ろ

羅 維之 (Wei Zhi Luo) : 92  
 Eric Laverdure : 42

り

李 叔佩 : 52  
 李 通江 (Li Tong Jiang) : 42  
 李 少忱 (Shao Chun Li) : 92  
 李 應喆 (Eung Cheol Lee) : 52, 82  
 李 元暢 (Lee Won-Chang) : 52, 82  
 Lisa R. Lieberman : 30  
 劉 景瑜 (Keiyo Ryu) : 95  
 柳 修平 : 29, 30, 109  
 林 姫辰 (Heejin Lim) : 52, 82  
 林 旭龍 : 52, 104  
 林 森 : 52

わ

若井美子 : 10  
 若生 宏 : 10  
 若林一美 : 52, 55  
 若林博子 :  
 我妻義則 : 114  
 脇 悦子 : 82, 106  
 脇阪一郎 : 56  
 和氣則江 : 79, 82  
 鷺野嘉映 : 53  
 鷺見江利子 : 114  
 和田一人 : 92

和田 清 : 7, 29, 30, 52, 113(2)  
和田幸子 : 10  
和田敏郎 : 3(3)  
和田 昇 : 3, 8, 42, 58  
和田雅史 : 34, 36, 44  
和田嘉夫 : 18, 20  
わだよしおみ : 109(3)  
和唐正勝 : 7, 12(2), 30(2), 34, 35, 47, 52(2),  
104(11), 105  
渡邊 功 : 21, 29, 34, 43, 45, 60(2), 73, 95,  
104(8)  
渡部喜美子 : 23, 114  
渡辺欽也 : 98(3)  
渡辺邦太郎 : 23  
渡辺 謙 : 30, 104  
渡辺徹一 : 64  
渡邊貢次 : 69(2), 83, 95(2), 100  
渡辺 位 : 94  
渡辺茂子 : 42  
渡辺 進 : 59  
渡辺す美子 : 114  
渡部 猛 : 56, 104  
渡邊達夫 : 56  
渡辺千正 : 104  
渡辺哲司 : 85, 95  
渡辺俊男 : 1, 89, 95, 104  
渡邊俊彦 : 43, 98(3)  
渡辺直大 : 82  
渡辺久雄 : 82  
渡辺博義 : 9, 58, 78  
渡部二雄 : 42, 99  
渡邊正樹 : 3, 4, 7, 29(6), 35, 52(3), 58, 80(3),  
96, 104(7), 106(2), 113, 116  
渡辺真弓 : 100  
渡部 基 : 36, 52, 80(3), 96, 104  
渡辺雄二 : 82  
渡辺祐美子 : 60  
渡辺陽之輔 : 104(2)  
渡辺 好 : 49  
渡辺 麗 : 107  
綿引洋子 : 114  
綿引芳夫 : 80  
汪 玲 (Wang Ling) : 52, 95  
王 永祥 (Youg Xiang Wang) : 92

2003年10月1日発行

## 学校保健研究総索引

(会員配布 非売品)

1959年(昭和34年)－2003年(平成15年)

発行人 森 昭三

発行所 日本学校保健学会

事務局 〒102-0075 東京都千代田区三番町12  
大妻女子大学 人間生活科学研究所内  
電話 03-5275-9862

印刷所 ワタヒキ印刷株式会社

〒310-0012 茨城県水戸市城東1-5-21  
電話 029-221-4381 Fax 029-225-8794